

# 岡屋敷遺跡

北関東自動車道（高崎～伊勢崎）地域  
埋蔵文化財発掘調査報告書 第29集

2005

日 本 道 路 公 団  
伊 勢 崎 市  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



# 岡 屋 敷 遺 跡

北関東自動車道（高崎～伊勢崎）地域  
埋蔵文化財発掘調査報告書 第29集

2 0 0 5

日 本 道 路 公 団  
伊 勢 崎 市  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団





岡屋敷遺跡全景（北上空より）



# 序

北関東自動車道は、本県高崎市において関越自動車道から分岐し、茨城県ひたちなか市に至る延長約150キロメートルの高速自動車道路であります。その間群馬県、栃木県、茨城県の主要都市及び東北自動車道・常磐自動車道を結び、地域社会の発展に大きな役割をはたすものと期待されております。

本北関東自動車道の高崎～伊勢崎間約15キロメートルの建設に先立って、平成7年6月から36の遺跡で発掘調査が開始されました。当事業団ではその内31遺跡の調査を実施いたしました。

さらに調査の終了した遺跡の整理作業は平成10年度から実施しており、ここに上梓いたします報告書第344集『岡屋敷遺跡』はその成果の一部として刊行するものであります。

本遺跡は伊勢崎市波志江町字岡屋敷に所在し、その名が示すように中世以降の屋敷・館が多く所在した土地柄であり、その字名が遺跡名となっております。発掘調査は平成10年11月から平成11年3月まで、整理作業は平成15年4月から平成17年3月まで実施してきました。その結果旧石器時代、古墳時代、奈良平安時代、中近世の遺構・遺物が多数検出されました。遺跡の主体は古墳時代後期を中心とする集落、小鍛冶遺構であり、同時期の土器製作に必要な粘土採掘坑も確認されました。本遺跡と同時期につくられた伊勢崎市内の大型古墳御富士山古墳とは2～3キロメートルほどの距離にあり、当時の社会背景や構造の解明の手掛かりとなる重要な遺跡であることが確認できました。

従って本書は考古学研究者、政治史、社会史研究者等多くの方々は大いに役立つものと期待しております。

最後になりましたが地元関係者の皆様を始め日本道路公団東京建設局、日本道路公団高崎工事事務所、群馬県教育委員会、伊勢崎市教育委員会には発掘調査から本報告書刊行まで終始ご協力を賜り、衷心より感謝の意を表すとともに、発掘をお手伝い下さった調査補助員、作業員のみなさまの労をねぎらい序といたします。

平成17年3月

財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

理事長 小野 宇三郎



# 例 言

1. 本書は北関東自動車道(高崎～伊勢崎)地域建設に伴い事前調査された岡屋敷遺跡(遺跡略号KT-210)の発掘調査報告書である。
2. 岡屋敷遺跡は群馬県伊勢崎市波志江町二丁目176、179-1・2・3、195-1、197-1、198-1、198-7、199-2、199-5・6、201、202、204-2、205内に所在する。
3. 事業主体 日本道路公団東京建設局
4. 調査主体 伊勢崎市教育委員会 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
5. 調査期間・担当者  
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査  
平成10年11月1日～平成11年3月31日  
A・D区 今泉 晃 友廣哲也 綿貫邦男  
C区 壁 伸明 勢藤暁美(旧姓瀧野) 谷藤保彦 長沼孝則 前田和昭 村上章義  
平成11年4月1日～平成11年9月30日  
A・B・C・D・B-1区 伊平 敬 今泉 晃 内田敬久 小林利夫 杉田茂俊  
友廣哲也 間庭 稔 綿貫邦男  
伊勢崎市教育委員会  
平成11年10月14日～3月23日  
A-1・2区、B-2区、早川隆弘 高木善行
6. 整理主体及び期間  
整理事業は日本道路公団A、伊勢崎市教育委員会aの委託を群馬県教育委員会の調整の元に、発掘調査Aa分をあわせ財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が実施した。  
平成15年4月1日～平成17年3月31日
7. 整理組織  
事務担当 小野宇三郎 吉田 豊 住谷 永市 神保侑史 萩原利通 矢崎俊夫 植原恒夫 丸岡道雄  
西田健彦 相京建史 竹内 宏 高橋房雄 吉田有光 須田朋子 佐藤聖行 阿久澤玄洋  
栗原幸代 今井もと子 内山佳子 狩野真子 北原かおり 佐藤美佐子 本間久美子  
若田 誠  
整理担当 岩淵フミ子 木原幸子 小久保とし子 小暮芳枝 小菅優子 酒井史恵 島崎敏子  
高柳哲子 田中精子 田中のぶ子 土井洋子 友廣哲也 儘田澄子 三浦 尚 山本千晶  
遺構写真 今泉 晃 壁 伸明 勢藤暁美(旧姓瀧野) 谷藤保彦 友廣哲也  
長沼孝則 前田和昭 間庭 稔 村上章義 綿貫邦男  
遺物写真 佐藤元彦  
保存処理 関 邦一 土橋まり子
8. 石器石材同定 飯島静夫(群馬県地質研究会)
9. 発掘調査資料及び報告書作成には以下の方々にご協力・ご指導をいただいた。記して感謝いたします。  
伊勢崎市教育委員会 荒川正夫 小笠原良人 昆 彭生 佐々木幹雄 須長泰一 高木善行 早川隆弘  
日野原国一

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| 10. 本書の編集  | 友廣哲也               |
| 11. 本書の執筆者 |                    |
| 第1章第1節     | 中東耕志（当事業団調査研究第1課長） |
| 第3章第10節    | 麻生敏隆（当事業団専門員）      |
| 上記以外       | 友廣哲也               |

## 凡 例

1. 本報告書における調査区名称は便宜的に付けてあり、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団の調査分はA・B・C・D・B-1区と分け調査時から区分していた。整理時は財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が行い、伊勢崎市教育委員会が調査したA-1・2区、B-2区をあわせ報告した。
2. 本報告書の遺構図版中にある+印とそれに期されている3桁2種の数値は国家座標のX・Yの下3桁である。
3. 本報告書の遺構図と遺物図には比例値を冠していない。遺構図は60分の一、竈・炉は30分一、遺物は全て3分一だがそれ以外の縮尺のものは記載した。
4. 各遺構図版中の遺物図版、写真図版、遺物計測表の番号は全て同一である。
5. 土器実測図は基本的に四分画法を用いたが、残存率が2分一以下のものは180°回転して図上復元した。
6. 遺物の撮影及び展開は・断面は基本的に一角法で示した。
7. 土器の色調は農林水産技術会議事務局・財団法人日本色彩研究所監修『標準土色帳』（日本色研事業株式会社1967年発行）に準拠した。

# 目 次

序

例 言

凡 例

目 次

図版目次

写真目次

第1章 発掘調査の概要 .....	1
第1節 調査に至る経緯 .....	1
第2章 遺跡の立地と歴史環境 .....	3
第1節 遺跡の立地 .....	3
第2節 歴史環境 .....	3
第3節 調査区の概要 .....	5
第3章 検出された遺構と遺跡 .....	10
第1節 竪穴住居跡 .....	10
第2節 土坑 .....	231
第3節 溝 .....	302
第4節 井戸 .....	317
第5節 土坑墓 .....	343
第6節 掘立柱建物跡 .....	360
第7節 竪穴状遺構 .....	362
第8節 屋敷跡 .....	366
第9節 C区3号土坑・鍛冶跡 .....	371
第10節 岡屋敷遺跡（伊勢崎市波志江町）の旧石器の調査 .....	373

写真図版

付図

# 挿 図 目 次

第 1 図	北関東自動車道関連遺跡位置図	1	第 59 図	A 区18号住居跡貯蔵穴・エレベーション	47
第 2 図	調査区設定図	2	第 60 図	A 区18号住居跡掘り方	47
第 3 図	周辺遺跡位置図	6	第 61 図	A 区18号住居跡掘り方エレベーション	48
第 4 図	A 区1号住居跡竈	10	第 62 図	A 区18号住居跡出土遺物(1)	48
第 5 図	A 区1号住居跡出土遺物(1)	11	第 63 図	A 区18号住居跡出土遺物(2)	49
第 6 図	A 区1号住居跡出土遺物(2)	11	第 64 図	A 区21号住居跡	49
第 7 図	A 区2号住居跡・竈	12	第 65 図	A 区21号住居跡エレベーション	50
第 8 図	A 区2号住居跡掘り方	13	第 66 図	A 区21号住居跡出土遺物	50
第 9 図	A 区2号住居跡出土遺物(1)	13	第 67 図	A 区22号住居跡	51
第 10 図	A 区2号住居跡出土遺物(2)	14	第 68 図	A 区22号住居跡竈	51
第 11 図	A 区3・16号住居跡	15	第 69 図	A 区22号住居跡出土遺物(1)	51
第 12 図	A 区3号住居跡出土遺物(1)	15	第 70 図	A 区22号住居跡出土遺物(2)	52
第 13 図	A 区3号住居跡出土遺物(2)	16	第 71 図	A 区23号住居跡	52
第 14 図	A 区4号住居跡・竈	17	第 72 図	A 区23号住居跡竈・貯蔵穴	53
第 15 図	A 区4号住居跡出土遺物(1)	17	第 73 図	A 区23号住居跡掘り方	53
第 16 図	A 区4号住居跡出土遺物(2)	18	第 74 図	A 区23号住居跡出土遺物	54
第 17 図	A 区5号住居跡	19	第 75 図	A 区24・29号住居跡	55
第 18 図	A 区5号住居跡出土遺物(1)	19	第 76 図	A 区24・29号住居跡掘り方	56
第 19 図	A 区5号住居跡出土遺物(2)	20	第 77 図	A 区24号住居跡出土遺物	57
第 20 図	A 区5号住居跡出土遺物(3)	21	第 78 図	A 区29号住居跡出土遺物	57
第 21 図	A 区5号住居跡出土遺物(4)	22	第 79 図	A 区25・26号住居跡	58
第 22 図	A 区6号住居跡	22	第 80 図	A 区25・26号住居跡竈・貯蔵穴	59
第 23 図	A 区6号住居跡竈	23	第 81 図	A 区25・26号住居跡掘り方	60
第 24 図	A 区6号住居跡出土遺物	23	第 82 図	A 区25号住居跡出土遺物	60
第 25 図	A 区7号住居跡	23	第 83 図	A 区26号住居跡出土遺物(1)	60
第 26 図	A 区8・35号住居跡	24	第 84 図	A 区26号住居跡出土遺物(2)	61
第 27 図	A 区8号住居跡竈	25	第 85 図	A 区27・37号住居跡	62
第 28 図	A 区8号住居跡出土遺物	25	第 86 図	A 区27号住居跡出土遺物	62
第 29 図	A 区9号住居跡・貯蔵穴	25	第 87 図	A 区37号住居跡出土遺物	62
第 30 図	A 区9号住居跡出土遺物	26	第 88 図	A 区28・30号住居跡	63
第 31 図	A 区10・20号住居跡	27	第 89 図	A 区30号住居跡竈・貯蔵穴・床下土坑	64
第 32 図	A 区10・20号住居跡掘り方・竈	28	第 90 図	A 区28号住居跡出土遺物	64
第 33 図	A 区10号住居跡出土遺物(1)	29	第 91 図	A 区30号住居跡出土遺物(1)	65
第 34 図	A 区10号住居跡出土遺物(2)	30	第 92 図	A 区30号住居跡出土遺物(2)	66
第 35 図	A 区20号住居跡出土遺物	30	第 93 図	A 区31号住居跡	67
第 36 図	A 区11号住居跡・貯蔵穴	31	第 94 図	A 区31号住居跡出土遺物(1)	67
第 37 図	A 区11号住居跡掘り方・竈	32	第 95 図	A 区31号住居跡出土遺物(2)	68
第 38 図	A 区11号住居跡出土遺物(1)	33	第 96 図	A 区32号住居跡	68
第 39 図	A 区11号住居跡出土遺物(2)	34	第 97 図	A 区32号住居跡出土遺物	68
第 40 図	A 区12号住居跡	34	第 98 図	A 区34号住居跡出土遺物	69
第 41 図	A 区12号住居跡エレベーション	35	第 99 図	A 区34号住居跡	69
第 42 図	A 区12号住居跡竈・貯蔵穴	35	第100図	A 区36・38号住居跡	70
第 43 図	A 区12号住居跡出土遺物	35	第101図	A 区36・38号住居跡掘り方	71
第 44 図	A 区13号住居跡・竈・貯蔵穴	36	第102図	A 区36号住居跡出土遺物(1)	71
第 45 図	A 区13号住居跡掘り方	37	第103図	A 区36号住居跡出土遺物(2)	72
第 46 図	A 区13号住居跡出土遺物(1)	37	第104図	A 区36号住居跡出土遺物(3)	73
第 47 図	A 区13号住居跡出土遺物(2)	38	第105図	A 区36号住居跡出土遺物(4)	74
第 48 図	A 区14号住居跡・竈	39	第106図	A 区39・40号住居跡	75
第 49 図	A 区14号住居跡掘り方	40	第107図	A 区41号住居跡	76
第 50 図	A 区14号住居跡出土遺物	40	第108図	A 区41号住居跡出土遺物	77
第 51 図	A 区15号住居跡	41	第109図	B 区1号住居跡竈	78
第 52 図	A 区15号住居跡出土遺物(1)	41	第110図	B 区1号住居跡出土遺物(1)	78
第 53 図	A 区15号住居跡出土遺物(2)	42	第111図	B 区1号住居跡出土遺物(2)	79
第 54 図	A 区17・19号住居跡	43	第112図	B 区1号住居跡出土遺物(3)	80
第 55 図	A 区19号住居跡掘り方・竈	44	第113図	B 区2号住居跡	80
第 56 図	A 区17号住居跡出土遺物	44	第114図	B 区2号住居跡内1号土坑	81
第 57 図	A 区18号住居跡	45	第115図	B 区2号住居跡出土遺物	81
第 58 図	A 区18号住居跡竈1～3	46	第116図	B 区3～7号住居跡	83

第117図	B区4号住居跡竈	84	第178図	C区14号住居跡・竈	117
第118図	B区6号住居跡竈	84	第179図	C区15号住居跡・竈	117
第119図	B区3号住居跡出土遺物	84	第180図	C区16号住居跡	118
第120図	B区4号住居跡出土遺物(1)	84	第181図	C区16号住居跡出土遺物	118
第121図	B区4号住居跡出土遺物(2)	85	第182図	C区18号住居跡	119
第122図	B区5号住居跡出土遺物	85	第183図	C区18号住居跡掘り方	120
第123図	B区6号住居跡出土遺物(1)	85	第184図	C区18号住居跡出土遺物(1)	120
第124図	B区6号住居跡出土遺物(2)	86	第185図	C区18号住居跡出土遺物(2)	121
第125図	B-1区7号住居跡	86	第186図	C区18号住居跡出土遺物(3)	122
第126図	B-1区7号住居跡竈	87	第187図	C区18号住居跡出土遺物(4)	123
第127図	B-1区7号住居跡出土遺物	87	第188図	C区18号住居跡出土遺物(5)	124
第128図	B-1区1号住居跡	87	第189図	C区19・20号住居跡	125
第129図	B-1区1号住居跡出土遺物	88	第190図	C区19・20号住居跡竈	126
第130図	B-1区2号住居跡	88	第191図	C区19・20号住居跡掘り方	126
第131図	B-1区2号住居跡竈	89	第192図	C区19号住居跡出土遺物(1)	126
第132図	B-1区2号住居跡出土遺物	89	第193図	C区19号住居跡出土遺物(2)	127
第133図	C区1号住居跡・掘り方	90	第194図	C区20号住居跡出土遺物	127
第134図	C区1号住居跡出土遺物(1)	91	第195図	C区21号住居跡・竈	128
第135図	C区1号住居跡出土遺物(2)	92	第196図	C区21号住居跡出土遺物	128
第136図	C区2号住居跡・竈	93	第197図	C区22号住居跡・竈	129
第137図	C区2号住居跡掘り方	94	第198図	C区22号住居跡出土遺物(1)	129
第138図	C区2号住居跡出土遺物(1)	94	第199図	C区22号住居跡出土遺物(2)	130
第139図	C区2号住居跡出土遺物(2)	95	第200図	C区22号住居跡掘り方	130
第140図	C区2号住居跡出土遺物(3)	96	第201図	C区23・62号住居跡・竈	131
第141図	C区3号住居跡・竈・掘り方	97	第202図	C区23号住居跡出土遺物(1)	131
第142図	C区3号住居跡出土遺物	97	第203図	C区23号住居跡出土遺物(2)	132
第143図	C区4号住居跡・竈	98	第204図	C区23号住居跡出土遺物(3)	133
第144図	C区4号住居跡出土遺物	98	第205図	C区24～26号住居跡	135
第145図	C区5号住居跡・竈・掘り方	99	第206図	C区24～26号住居跡・24号住居跡竈	136
第146図	C区5号住居跡出土遺物(1)	100	第207図	C区24～26号住居跡竈・貯蔵穴・エレベーション	137
第147図	C区5号住居跡出土遺物(2)	101	第208図	C区24号住居跡出土遺物(1)	137
第148図	C区6・42号住居跡	102	第209図	C区24号住居跡出土遺物(2)	138
第149図	C区6号住居跡竈エレベーション	103	第210図	C区24号住居跡出土遺物(3)	139
	42号住居跡貯蔵穴・床下土坑	103	第211図	C区25号住居跡出土遺物(1)	139
第150図	C区6・42号住居跡掘り方	103	第212図	C区25号住居跡出土遺物(2)	140
第151図	C区6号住居跡掘り方エレベーション	104	第213図	C区26号住居跡出土遺物(1)	140
第152図	C区6号住居跡出土遺物	104	第214図	C区26号住居跡出土遺物(2)	141
第153図	C区42号住居跡出土遺物(1)	104	第215図	C区27号住居跡土坑出土遺物(1)	142
第154図	C区42号住居跡出土遺物(2)	105	第216図	C区27号住居跡	143
第155図	C区42号住居跡出土遺物(3)	106	第217図	C区27号住居跡土坑出土遺物(2)	143
第156図	C区7号住居跡	106	第218図	C区27号住居跡土坑出土遺物(3)	144
第157図	C区7号住居跡竈	107	第219図	C区28～30号住居跡	145
第158図	C区7号住居跡出土遺物	107	第220図	C区28号住居跡出土遺物	146
第159図	C区8号住居跡	108	第221図	C区29号住居跡出土遺物	147
第160図	C区8号住居跡竈	108	第222図	C区30号住居跡出土遺物	147
第161図	C区12号住居跡掘り方	108	第223図	C区31号住居跡・竈	148
第162図	C区17号住居跡・竈	109	第224図	C区31号住居跡出土遺物	148
第163図	C区8・17号住居跡掘り方	109	第225図	C区32・54号住居跡	149
第164図	C区8号住居跡出土遺物	110	第226図	C区32号住居跡出土遺物(1)	149
第165図	C区12号住居跡出土遺物	110	第227図	C区32号住居跡出土遺物(2)	150
第166図	C区17号住居跡出土遺物	110	第228図	C区54号住居跡出土遺物	150
第167図	C区9号住居跡	111	第229図	C区33・34号住居跡	151
第168図	C区9号住居跡出土遺物	111	第230図	C区33・34号住居跡・竈・床下土坑	152
第169図	C区10号住居跡	111	第231図	C区33号住居跡出土遺物(1)	152
第170図	C区10号住居跡竈	112	第232図	C区33号住居跡出土遺物(2)	153
第171図	C区10号住居跡出土遺物	112	第233図	C区33号住居跡出土遺物(3)	154
第172図	C区11号住居跡	112	第234図	C区33号住居跡出土遺物(4)	155
第173図	C区11号住居跡竈	113	第235図	C区34号住居跡出土遺物(1)	155
第174図	C区11号住居跡出土遺物	113	第236図	C区34号住居跡出土遺物(2)	156
第175図	C区13号住居跡・竈	114	第237図	C区35号住居跡・竈	157
第176図	C区13号住居跡出土遺物(1)	115	第238図	C区35号住居跡出土遺物	158
第177図	C区13号住居跡出土遺物(2)	116	第239図	C区36号住居跡・竈	159

第240图	C区36号住居跡掘り方	160	第302图	D区32号住居跡	200
第241图	C区36号住居跡出土遺物(1)	160	第303图	D区13号住居跡	202
第242图	C区36号住居跡出土遺物(2)	161	第304图	D区14号住居跡竈・貯藏穴	203
第243图	C区36号住居跡出土遺物(3)	162	第305图	D区13号住居跡出土遺物(1)	203
第244图	C区36号住居跡出土遺物(4)	163	第306图	D区13号住居跡出土遺物(2)	204
第245图	C区37号住居跡	164	第307图	D区13号住居跡出土遺物(3)	205
第246图	C区37号住居跡出土遺物	164	第308图	D区14号住居跡出土遺物(1)	205
第247图	C区38号住居跡・竈	164	第309图	D区14号住居跡出土遺物(2)	206
第248图	C区38号住居跡出土遺物	165	第310图	D区15号住居跡出土遺物	206
第249图	C区39号住居跡	165	第311图	D区17・18号住居跡	207
第250图	C区39号住居跡床下土坑	166	第312图	D区17号住居跡貯藏穴	208
第251图	C区39号住居跡出土遺物(1)	166	第313图	D区17号住居跡出土遺物(1)	208
第252图	C区39号住居跡出土遺物(2)	167	第314图	D区17号住居跡出土遺物(2)	209
第253图	C区41号住居跡・竈	167	第315图	D区18号住居跡出土遺物	210
第254图	C区41号住居跡出土遺物	168	第316图	D区19・29号住居跡竈	210
第255图	C区44号住居跡	168	第317图	D区19・29号住居跡	211
第256图	C区44号住居跡出土遺物	168	第318图	D区19号住居跡出土遺物(1)	212
第257图	C区50・51号住居跡	169	第319图	D区19号住居跡出土遺物(2)	213
第258图	C区50号住居跡出土遺物(1)	170	第320图	D区19号住居跡出土遺物(3)	214
第259图	C区50号住居跡出土遺物(2)	171	第321图	D区29号住居跡出土遺物	214
第260图	C区51号住居跡出土遺物	171	第322图	D区20号住居跡	215
第261图	C区53号住居跡・貯藏穴・床下土坑	172	第323图	D区20号住居跡出土遺物	215
第262图	C区53号住居跡出土遺物	172	第324图	D区22~25・34・35号住居跡	217
第263图	C区55・59号住居跡	173	第325图	D区22~25号住居跡・竈・炉	218
第264图	C区55号住居跡出土遺物	174	第326图	D区22号住居跡出土遺物	219
第265图	C区59号住居跡出土遺物	175	第327图	D区23号住居跡出土遺物(1)	219
第266图	C区57号住居跡	175	第328图	D区23号住居跡出土遺物(2)	220
第267图	C区57号住居跡出土遺物	175	第329图	D区24号住居跡出土遺物(1)	221
第268图	C区60号住居跡	176	第330图	D区24号住居跡出土遺物(2)	222
第269图	C区61号住居跡	176	第331图	D区25号住居跡出土遺物	222
第270图	C区61号住居跡出土遺物	177	第332图	D区26号住居跡	223
第271图	D区1号住居跡	178	第333图	D区26号住居跡出土遺物	223
第272图	D区1号住居跡出土遺物	179	第334图	D区27号住居跡	224
第273图	D区2号住居跡・竈	180	第335图	D区30号住居跡・竈	224
第274图	D区2号住居跡出土遺物	181	第336图	D区30号住居跡出土遺物(1)	225
第275图	D区3号住居跡	181	第337图	D区30号住居跡出土遺物(2)	226
第276图	D区3号住居跡掘り方	182	第338图	D区31号住居跡・竈	227
第277图	D区3号住居跡出土遺物(1)	183	第339图	D区31号住居跡出土遺物(1)	227
第278图	D区3号住居跡出土遺物(2)	184	第340图	D区31号住居跡出土遺物(2)	228
第279图	D区4号住居跡	184	第341图	D区33号住居跡	229
第280图	D区4号住居跡出土遺物	185	第342图	D区33号住居跡竈・貯藏穴	230
第281图	D区6号住居跡	185	第343图	D区33号住居跡出土遺物	230
第282图	D区6号住居跡出土遺物	185	第344图	D区37号住居跡	230
第283图	D区7号住居跡・竈	186	第345图	A区1・2号土坑	231
第284图	D区7号住居跡出土遺物(1)	186	第346图	A区3号土坑	231
第285图	D区7号住居跡出土遺物(2)	187	第347图	A区4号土坑	231
第286图	D区8号住居跡・竈・貯藏穴	188	第348图	A区5号土坑	232
第287图	D区8号住居跡出土遺物(1)	188	第349图	A区6号土坑	232
第288图	D区8号住居跡出土遺物(2)	189	第350图	A区7号土坑	232
第289图	D区8号住居跡出土遺物(3)	190	第351图	A区8号土坑	232
第290图	D区8号住居跡出土遺物(4)	191	第352图	A区9号土坑	233
第291图	D区8号住居跡出土遺物(5)	192	第353图	A区10号土坑	233
第292图	D区8号住居跡出土遺物(6)	193	第354图	A区11号土坑	233
第293图	D区10号住居跡	194	第355图	A区14号土坑	234
第294图	D区10号住居跡出土遺物(1)	194	第356图	A区12号土坑	235
第295图	D区10号住居跡出土遺物(2)	195	第357图	A区15号土坑	235
第296图	D区11・12・32号住居跡	197	第358图	A区16-1号土坑	235
第297图	D区32号住居跡竈・貯藏穴・12号住居跡貯藏穴・炉	198	第359图	A区16-2号土坑	235
第298图	D区11号住居跡出土遺物	198	第360图	A区17-1号土坑	236
第299图	D区12号住居跡出土遺物(1)	198	第361图	A区17-2号土坑	236
第300图	D区12号住居跡出土遺物(2)	199	第362图	A区18号土坑	236
第301图	D区12号住居跡出土遺物(3)	200	第363图	A区19号土坑	236

第364図	A区20号土坑	237
第365図	A区21号土坑	237
第366図	A区23号土坑	237
第367図	A区25号土坑	238
第368図	A区26号土坑	239
第369図	B区4号土坑	239
第370図	B区5号土坑	239
第371図	B区6号土坑	240
第372図	B区7号土坑	240
第373図	B区8号土坑	240
第374図	B区10号土坑	240
第375図	B区11号土坑	241
第376図	B区13・14号土坑	241
第377図	B区15号土坑	241
第378図	B区16号土坑	242
第379図	B区22・23号土坑	242
第380図	B区17~21号土坑	243
第381図	B区24号土坑	244
第382図	B区25号土坑	244
第383図	B区26号土坑	245
第384図	B区27・28号土坑	245
第385図	B区29号土坑	245
第386図	B区30号土坑	246
第387図	B区31・55号土坑	246
第388図	B区32号土坑	246
第389図	B区33~36号土坑	247
第390図	B区38号土坑	247
第391図	B区39号土坑	248
第392図	B区40・41号土坑	248
第393図	B区42号土坑	248
第394図	B区43~45号土坑	249
第395図	B区47号土坑	249
第396図	B区46・49号土坑37号土坑墓	250
第397図	B区50号土坑	251
第398図	B区51号土坑	251
第399図	B区52号土坑	251
第400図	B区53号土坑	251
第401図	B区54号土坑	252
第402図	B区56号土坑	252
第403図	B区57号土坑	252
第404図	B-2区57・58号土坑	252
第405図	C区1号土坑	253
第406図	C区2号土坑	253
第407図	C区4号土坑	254
第408図	C区7~9・53号土坑	254
第409図	C区25・50~54号土坑	255
第410図	C区15号土坑	256
第411図	C区16号土坑	256
第412図	C区17号土坑	256
第413図	C区20号土坑	257
第414図	C区21号土坑	257
第415図	C区26号土坑	257
第416図	C区22・23号土坑	258
第417図	C区22・23号土坑エレベーション	259
第418図	C区27号土坑	259
第419図	C区28号土坑	259
第420図	C区24・40~45号土坑	260
第421図	C区24・40~45号土坑エレベーション	261
第422図	C区29号土坑	261
第423図	C区30・31号土坑	262
第424図	C区32号土坑	262
第425図	C区47号土坑	262

第426図	C区35~37・48・49号土坑	263
第427図	C区35~37・49号土坑	264
第428図	C区58号土坑	264
第429図	C区60号土坑	264
第430図	C区61・62号土坑	265
第431図	C区65号土坑	265
第432図	C区66号土坑	265
第433図	C区67号土坑	266
第434図	C区68号土坑	266
第435図	C区69号土坑	266
第436図	C区70号土坑	266
第437図	C区72号土坑	266
第438図	C区71号土坑	267
第439図	C区73号土坑	267
第440図	C区74号土坑	267
第441図	C区77号土坑	267
第442図	D区1号土坑	268
第443図	D区2号土坑	268
第444図	D区3号土坑	268
第445図	D区4号土坑	268
第446図	D区5号土坑	269
第447図	D区6号土坑	269
第448図	D区7号土坑	269
第449図	D区8号土坑	269
第450図	D区9号土坑	270
第451図	D区10号土坑	270
第452図	D区11号土坑	270
第453図	D区12号土坑	270
第454図	D区14号土坑	271
第455図	D区15号土坑	271
第456図	D区16号土坑	271
第457図	D区17号土坑	271
第458図	D区18A・B号土坑	272
第459図	D区18C号土坑	272
第460図	D区19号土坑	272
第461図	D区20号土坑	272
第462図	D区21号土坑	273
第463図	D区22号土坑	273
第464図	D区25号土坑	273
第465図	D区26号土坑	273
第466図	D区27号土坑	274
第467図	A-1区1号土坑	274
第468図	A-1区4号土坑	274
第469図	A-1区5号土坑	274
第470図	A-1区2・3号土坑	275
第471図	A-1区6号土坑	276
第472図	A-1区7・8号土坑	276
第473図	A-1区9号土坑	276
第474図	A-1区10号土坑	277
第475図	A-1区11号土坑	277
第476図	A-1区12号土坑	277
第477図	A-1区13号土坑	278
第478図	A-1区14号土坑	278
第479図	A-2区15号土坑	278
第480図	A-2区16号土坑	279
第481図	A-2区17号土坑	279
第482図	A-2区18号土坑	279
第483図	A-2区19号土坑	279
第484図	A-2区20号土坑	279
第485図	A-2区21号土坑	280
第486図	A-2区22号土坑	280
第487図	A-2区23号土坑	280

第488图	A-2区24号土坑	280	第550图	B区4·5号井戸(3)	323
第489图	A-2区25号土坑	281	第551图	B区7号井戸	324
第490图	A-2区26号土坑	281	第552图	B区8号井戸	325
第491图	A-2区27号土坑	281	第553图	B区10号井戸	325
第492图	A-2区28号土坑	282	第554图	B区9号井戸	326
第493图	A-2区29号土坑	282	第555图	B区11号井戸(1)	326
第494图	A-2区30号土坑	282	第556图	B区11号井戸(2)	327
第495图	A-2区32号土坑	282	第557图	B区12号井戸	327
第496图	A-2区31号土坑	283	第558图	C区1号井戸(1)	328
第497图	A-2区33号土坑	283	第559图	C区1号井戸(2)	329
第498图	土坑出土遺物(1)	284	第560图	C区2号井戸	329
第499图	土坑出土遺物(2)	285	第561图	C区4号井戸	330
第500图	土坑出土遺物(3)	286	第562图	D区2号井戸	330
第501图	土坑出土遺物(4)	287	第563图	D区1号井戸	331
第502图	土坑出土遺物(5)	288	第564图	D区3号井戸	332
第503图	土坑出土遺物(6)	289	第565图	D区4号井戸	333
第504图	土坑出土遺物(7)	290	第566图	D区4-b号井戸	334
第505图	土坑出土遺物(8)	291	第567图	D区5号井戸	335
第506图	土坑出土遺物(9)	292	第568图	D区6号井戸(1)	335
第507图	土坑出土遺物(10)	293	第569图	D区6号井戸(2)	336
第508图	土坑出土遺物(11)	294	第570图	D区7号井戸(1)	336
第509图	土坑出土遺物(12)	295	第571图	D区7号井戸(2)	337
第510图	土坑出土遺物(13)	296	第572图	A-1区1号井戸	337
第511图	土坑出土遺物(14)	297	第573图	A-1区2号井戸	338
第512图	A区2·3号溝	302	第574图	A-2区3号井戸	338
第513图	B区1·2号溝	302	第575图	A-2区4号井戸	338
第514图	C区2号溝	303	第576图	A-2区5号井戸	339
第515图	D区1号溝	303	第577图	井戸出土遺物(1)	340
第516图	D区5·6号溝	303	第578图	井戸出土遺物(2)	341
第517图	D区10号溝	304	第579图	井戸出土遺物(3)	342
第518图	D区9号溝	304	第580图	A区1号土坑墓	343
第519图	D区11号溝	304	第581图	B区1·2号土坑墓	343
第520图	D区12号溝	305	第582图	B区3·7号土坑墓	344
第521图	D区13·17·18号溝	305	第583图	C区1号土坑墓	345
第522图	D区14·15号溝	305	第584图	C区2号土坑墓	345
第523图	D区21~23号溝	306	第585图	C区3号土坑墓	345
第524图	A-1区1·2号溝	307	第586图	C区4号土坑墓	346
第525图	A-1区3号溝	307	第587图	C区5号土坑墓	346
第526图	A-1区4号溝	307	第588图	C区6号土坑墓	346
第527图	A-1区5号溝	308	第589图	C区7号土坑墓	347
第528图	A-1区6·7号溝	308	第590图	D区1号土坑墓	347
第529图	A-2区8号溝	308	第591图	D区2号土坑墓	347
第530图	A-2区9号溝	308	第592图	A-1区1号土坑墓	348
第531图	A-2区10号溝	309	第593图	A-1区2号土坑墓	348
第532图	A-2区11号溝	309	第594图	A-1区3号土坑墓	348
第533图	A-2区12号溝	309	第595图	A-1区4号土坑墓	349
第534图	B-1区1号溝	309	第596图	A-1区5号土坑墓	349
第535图	B-1区2号溝	310	第597图	A-1区6号土坑墓	349
第536图	B-1区3号溝	310	第598图	A-1区7号土坑墓	350
第537图	溝出土遺物(1)	310	第599图	A-1区8号土坑墓	350
第538图	溝出土遺物(2)	311	第600图	A-1区9·10号土坑墓	350
第539图	溝出土遺物(3)	312	第601图	A-1区11号土坑墓	351
第540图	溝出土遺物(4)	313	第602图	A-1区12号土坑墓	351
第541图	溝出土遺物(5)	314	第603图	土坑墓出土遺物(1)	352
第542图	溝出土遺物(6)	315	第604图	土坑墓出土遺物(2)	353
第543图	A区1号井戸	317	第605图	土坑墓出土遺物(3)	354
第544图	A区2号井戸	318	第606图	土坑墓出土遺物(4)	355
第545图	B区1号井戸	318	第607图	土坑墓出土遺物(5)	356
第546图	B区2号井戸	319	第608图	土坑墓出土遺物(6)	357
第547图	B区3号井戸	320	第609图	土坑墓出土遺物(7)	358
第548图	B区4·5号井戸(1)	321	第610图	D区1号掘立柱建物跡	360
第549图	B区4·5号井戸(2)	322	第611图	D区2号掘立柱建物跡	361

第612図	D区3号掘立柱建物跡	361
第613図	B区1号竪穴状遺構	362
第614図	B区2号竪穴状遺構(1)	363
第615図	B区2号竪穴状遺構(2)	364
第616図	B区3・4号竪穴状遺構	364
第617図	B区2号竪穴状遺構出土遺物	365
第618図	D区屋敷掘り(1)	366
第619図	D区屋敷掘り(2)	367
第620図	D区屋敷掘り(3)	368
第621図	D区屋敷掘り(4)	369

第622図	D区屋敷掘り(5)	370
第623図	C区3号土坑	371
第624図	C区3号土坑鉄滓スケール出土範囲	372
第625図	C区3号土坑出土遺物	372
第626図	岡屋敷遺跡内プレ試掘坑配置図	374
第627図	A区1号礫群出土石器	376
第628図	A区1号礫群	378
第629図	A区2号礫群	380
第630図	A区石器出土状況	382
第631図	A区1号礫群拡大図	384

## 写真図版目次

### PL1

- A区1号住居跡全景
- A区1号住居跡竈全景
- A区1号住居跡竈掘り方遺物出土状況
- A区1号住居跡竈掘り方全景
- A区1号住居跡掘り方全景

### PL2

- A区2号住居跡全景
- A区2号住居跡遺物出土状況
- A区2号住居跡遺物出土状況
- A区2号住居跡竈全景
- A区2号住居跡竈遺物出土状況

### PL3

- A区3・16号住居跡全景
- A区3号住居跡全景
- A区3号住居跡遺物出土状況
- A区3・4・16号住居跡掘り方全景
- A区3号住居跡・2号土坑全景

### PL4

- A区4号住居跡全景
- A区4号住居跡竈全景
- A区4号住居跡竈掘り方全景

### PL5

- A区5号住居跡全景
- A区5号住居跡遺物出土状況
- A区5号住居跡遺物出土状況
- A区5号住居跡遺物出土状況
- A区5号住居跡遺物出土状況

### PL6

- A区5号住居跡遺物出土状況
- A区5号住居跡遺物出土状況
- A区5号住居跡竈全景
- A区5号住居跡竈遺物出土状況
- A区5号住居跡竈掘り方全景
- A区5号住居跡掘り方全景

### PL7

- A区6号住居跡全景
- A区6号住居跡遺物出土状況
- A区6号住居跡竈全景
- A区6号住居跡竈掘り方全景
- A区6号住居跡掘り方全景

### PL8

- A区7号住居跡全景

### PL9

- A区8号住居跡全景
- A区8号住居跡遺物出土状況
- A区8号住居跡竈全景
- A区8号住居跡竈掘り方全景

- A区8号住居跡掘り方全景

### PL10

- A区9号住居跡全景
- A区9号住居跡遺物出土状況
- A区9号住居跡貯蔵穴遺物出土状況
- A区9号住居跡貯蔵穴遺物出土状況
- A区9号住居跡掘り方全景

### PL11

- A区10号住居跡全景
- A区10号住居跡全景
- A区10号住居跡竈全景
- A区10号住居跡竈掘り方全景
- A区10号住居跡貯蔵穴全景

### PL12

- A区11号住居跡全景
- A区11号住居跡竈全景
- A区11号住居跡竈付近遺物出土状況
- A区11号住居跡竈掘り方全景
- A区11号住居跡掘り方全景(14号土坑含む)

### PL13

- A区12号住居跡全景
- A区12号住居跡竈全景
- A区12号住居跡掘り方全景

### PL14

- A区13号住居跡全景

### PL15

- A区14号住居跡全景
- A区14号住居跡竈掘り方全景
- A区14号住居跡掘り方全景

### PL16

- A区15号住居跡全景
- A区15号住居跡遺物出土状況

### PL17

- A区17号住居跡全景
- A区17号住居跡竈全景
- A区17号住居跡竈掘り方全景
- A区17号住居跡掘り方全景
- A区17号住居跡掘り方全景

### PL18

- A区18号住居跡全景
- A区18号住居跡遺物出土状況
- A区18号住居跡遺物出土状況
- A区18号住居跡遺物出土状況
- A区18号住居跡遺物出土状況

### PL19

- A区18号住居跡炉・竈1全景
- A区18号住居跡炉全景
- A区18号住居跡炉掘り方全景

A区18号住居跡竈1全景  
 A区18号住居跡竈2全景  
 A区18号住居跡竈2掘り方全景  
 A区18号住居跡住居脇土坑（竈痕跡？）全景  
 A区18号住居跡掘り方全景  
 P L 20  
 A区20号住居跡全景  
 A区20号住居跡遺物出土状況  
 A区20号住居跡竈全景  
 P L 21  
 A区21号住居跡全景  
 A区21号住居跡遺物出土状況  
 A区21・22号住居跡掘り方全景  
 P L 22  
 A区22号住居跡全景  
 A区22号住居跡遺物出土状況  
 A区22号住居跡遺物出土状況  
 A区22号住居跡竈全景  
 A区22号住居跡竈掘り方全景  
 P L 23  
 A区23号住居跡掘り方全景  
 A区23号住居跡遺物出土状況  
 A区23号住居跡竈全景  
 P L 24  
 A区24号住居跡全景  
 A区24号住居跡貯蔵穴遺物出土状況  
 A区24号住居跡掘り方全景  
 P L 25  
 A区25号住居跡掘り方全景  
 A区25号住居跡竈掘り方全景  
 P L 26  
 A区26号住居跡遺物出土状況  
 A区26号住居跡竈全景  
 A区27号住居跡全景  
 P L 27  
 A区28号住居跡全景  
 A区28号住居跡遺物出土状況  
 A区28号住居跡遺物出土状況  
 A区28号住居跡竈全景  
 A区28号住居跡掘り方全景  
 P L 28  
 A区29号住居跡掘り方全景  
 A区29号住居跡遺物出土状況  
 P L 29  
 A区30号住居跡全景  
 A区30号住居跡遺物出土状況  
 A区30号住居跡遺物出土状況  
 A区30号住居跡遺物出土状況  
 A区30号住居跡貯蔵穴全景  
 P L 30  
 A区30号住居跡貯蔵穴遺物出土状況  
 A区30号住居跡貯蔵穴遺物出土状況  
 A区30号住居跡竈全景  
 A区30号住居跡掘り方全景  
 A区31号住居跡掘り方全景  
 P L 31  
 A区31号住居跡掘り方全景  
 A区32号住居跡全景  
 P L 32  
 A区34号住居跡全景  
 A区35号住居跡全景  
 P L 33  
 A区36号住居跡全景  
 A区36号住居跡遺物出土状況  
 A区36号住居跡掘り方全景  
 P L 34  
 A区37号住居跡全景  
 A区38号住居跡全景  
 P L 35  
 A区41号住居跡全景  
 A区41号住居跡遺物出土状況  
 A区41号住居跡遺物出土状況  
 A区41号住居跡貯蔵穴全景  
 A区41号住居跡内土坑焼土出土状況  
 P L 36  
 A区41号住居跡内炭化物出土状況  
 A区41号住居跡断面  
 （木の根により攪乱を受けている様子、床残存状態）  
 A区41号住居跡断面  
 （同前）  
 A区41号住居跡掘り方全景  
 P L 37  
 B区1号住居跡全景  
 B区1号住居跡竈全景  
 B区1号住居跡竈遺物出土状況  
 B区1号住居跡竈遺物出土状況  
 B区1号住居跡竈遺物出土状況  
 P L 38  
 B区2号住居跡掘り方全景  
 B区2号住居跡住居内小穴1・2  
 B区2号住居跡内小穴1  
 P L 39  
 B区3・4・5号住居跡全景  
 B区3・4・5・6・7・8号住居跡掘り方全景  
 P L 40  
 B区4号住居跡遺物出土状況  
 B区4号住居跡遺物出土状況  
 B区4号住居跡遺物出土状況  
 B区4号住居跡竈全景  
 B区6号住居跡全景  
 P L 41  
 B区6号住居跡遺物出土状況  
 B区6号住居跡遺物出土状況  
 B区6号住居跡竈全景  
 B区4・6号住居跡掘り方全景  
 P L 42  
 C区1号住居跡全景  
 C区1号住居跡遺物出土状況  
 C区1号住居跡掘り方全景  
 P L 43  
 C区2号住居跡全景  
 C区2号住居跡遺物出土状況  
 C区2号住居跡遺物出土状況  
 C区2号住居跡貯蔵穴全景  
 C区2号住居跡竈全景  
 P L 44  
 C区2号住居跡竈袖部遺物出土状況  
 C区2号住居跡竈袖部遺物出土状況  
 C区2号住居跡竈袖部遺物出土状況  
 C区2号住居跡掘り方全景  
 C区3号住居跡全景  
 P L 45  
 C区4号住居跡全景  
 C区5号住居跡全景

P L 46  
C区5号住居跡遺物出土状況  
C区5号住居跡竈全景  
C区5・8・18号住居跡掘り方全景

P L 47  
C区8・12号住居跡全景  
C区8・12号住居跡掘り方全景

P L 48  
C区8号住居跡竈全景  
C区8号住居跡竈断面  
C区17号住居跡竈全景  
C区17号住居跡掘り方全景  
C区18号住居跡掘り方全景

P L 49  
C区18号住居跡遺物出土状況  
C区18号住居跡遺物出土状況  
C区18号住居跡遺物出土状況  
C区18号住居跡遺物出土状況  
C区18号住居跡遺物出土状況  
C区18号住居跡遺物出土状況  
C区18号住居跡竈全景  
C区18号住居跡竈掘り方全景

P L 50  
C区6号住居跡全景  
C区42号住居跡全景

P L 51  
C区6号住居跡遺物出土状況  
C区6号住居跡竈全景  
C区6・42号住居跡掘り方全景  
C区42号住居跡掘り方全景

P L 52  
C区7号住居跡全景  
C区7号住居跡竈全景  
C区7号住居跡掘り方全景

P L 53  
C区10号住居跡全景  
C区10号住居跡掘り方全景

P L 54  
C区11号住居跡全景  
C区11号住居跡掘り方全景

P L 55  
C区13号住居跡掘り方全景  
C区13号住居跡遺物出土状況  
C区13号住居跡貯蔵穴全景  
C区13号住居跡1号床下土坑遺物出土状況  
C区13号住居跡1号床下土坑遺物出土状況

P L 56  
C区14号住居跡全景  
C区15号住居跡全景

P L 57  
C区16号住居跡全景  
C区16号住居跡竈全景  
C区16号住居跡竈掘り方全景  
C区16号住居跡掘り方全景

P L 58  
C区19・20号住居跡全景  
C区19号住居跡竈全景  
C区20号住居跡竈全景  
C区19・20号住居跡掘り方全景  
C区20号住居跡掘り方全景

P L 59  
C区21号住居跡全景  
C区36号住居跡全景

P L 60  
C区21号住居跡竈全景  
C区36号住居跡竈全景  
C区21号住居跡掘り方全景  
C区21・36号住居跡掘り方全景

P L 61  
C区22号住居跡全景  
C区22号住居跡竈全景

P L 62  
C区23号住居跡全景  
C区23号住居跡竈全景  
C区23号住居跡掘り方全景

P L 63  
C区24号住居跡全景  
C区24・25・26号住居跡全景

P L 64  
C区24号住居跡全景  
C区24・25号住居跡全景  
C区24号住居跡竈全景  
C区24号住居跡竈遺物出土状況  
C区25号住居跡竈全景  
C区25号住居跡竈掘り方全景  
C区26号住居跡貯蔵穴全景  
C区26号住居跡竈全景

P L 65  
C区27号住居跡全景  
C区28号住居跡全景

P L 66  
C区30号住居跡掘り方全景  
C区30号住居跡竈全景

P L 67  
C区31号住居跡掘り方全景  
C区31号住居跡全景  
C区31号住居跡竈全景

P L 68  
C区32号住居跡全景  
C区32号住居跡遺物出土状況  
C区32号住居跡竈遺物出土状況  
C区32号住居跡竈遺物出土状況  
C区32号住居跡竈遺物出土状況

P L 69  
C区32号住居跡竈石組状況  
C区32号住居跡竈袖部遺物出土状況

P L 70  
C区33号住居跡全景  
C区33号住居跡竈全景  
C区33号住居跡竈掘り方遺物出土状況  
C区33号住居跡掘り方遺物出土状況  
C区33号住居跡掘り方遺物出土状況

P L 71  
C区34号住居跡全景  
C区34号住居跡竈掘り方全景

P L 72  
C区35号住居跡全景  
C区35号住居跡竈全景  
C区35号住居跡竈袖部遺物出土状況

P L 73  
C区37号住居跡全景  
C区37号住居跡掘り方全景

P L 74

C区38号住居跡全景  
C区38号住居跡竈全景  
P L 75  
C区39号住居跡全景  
C区39号住居跡遺物出土状況  
C区39号住居跡遺物出土状況  
P L 76  
C区41号住居跡全景  
C区41号住居跡竈全景  
P L 77  
C区50・51号住居跡全景  
C区50号住居跡遺物出土状況  
C区50号住居跡遺物出土状況  
C区50号住居跡遺物出土状況  
C区50号住居跡遺物出土状況  
C区50号住居跡遺物出土状況  
P L 78  
C区50号住居跡遺物出土状況  
C区50号住居跡掘り方遺物出土状況  
C区50号住居跡掘り方遺物出土状況  
C区50号住居跡掘り方遺物出土状況  
C区51号住居跡遺物出土状況  
C区51号住居跡遺物出土状況  
P L 79  
C区53号住居跡全景  
C区53号住居跡貯蔵穴全景  
C区53号住居跡掘り方全景  
P L 80  
C区55・59号住居跡全景  
C区55号住居跡貯蔵穴全景  
C区55号住居跡竈全景  
C区55号住居跡竈掘り方全景  
C区55・59号住居跡掘り方全景  
P L 81  
C区60号住居跡全景  
C区60号住居跡掘り方全景  
P L 82  
C区61号住居跡・61・62・63号土坑全景  
C区61号住居跡竈全景  
C区61号住居跡貯蔵穴全景  
P L 83  
D区1号住居跡全景  
D区1号住居跡遺物出土状況  
D区1号住居跡竈全景  
D区1号住居跡貯蔵穴全景  
D区1号住居跡掘り方全景  
P L 84  
D区2号住居跡全景  
D区2号住居跡貯蔵穴全景  
D区2号住居跡竈全景  
P L 85  
D区3号住居跡全景  
D区3号住居跡遺物出土状況  
D区3号住居跡遺物出土状況  
D区3号住居跡竈全景  
D区3号住居跡竈袖部断面  
P L 86  
D区3号住居跡竈・貯蔵穴全景  
D区3号住居跡掘り方全景  
D区4号住居跡全景  
P L 87  
D区6号住居跡全景  
P L 88  
D区7号住居跡全景  
D区7号住居跡掘り方全景  
D区7号住居跡掘り方全景  
P L 89  
D区8号住居跡全景  
D区8号住居跡遺物出土状況  
D区8号住居跡遺物出土状況  
D区8号住居跡遺物出土状況  
D区8号住居跡遺物出土状況  
D区8号住居跡遺物出土状況  
D区8号住居跡遺物出土状況  
D区8号住居跡遺物出土状況  
D区8号住居跡貯蔵穴全景  
D区8号住居跡貯蔵穴全景  
D区8号住居跡貯蔵穴全景  
D区8号住居跡貯蔵穴全景  
D区8号住居跡竈全景  
D区8号住居跡竈全景  
D区8号住居跡竈掘り方全景  
P L 92  
D区10号住居跡全景  
D区10号住居跡全景  
D区10号住居跡遺物出土状況  
D区10号住居跡遺物出土状況  
D区10号住居跡遺物出土状況  
P L 93  
D区10号住居跡竈全景  
D区10号住居跡竈・貯蔵穴全景  
D区10号住居跡竈支脚  
D区10号住居跡竈支脚  
D区10号住居跡竈支脚  
D区10号住居跡竈掘り方全景  
P L 94  
D区11・12号住居跡全景  
D区11号住居跡遺物出土状況  
D区11号住居跡遺物出土状況  
D区11号住居跡遺物出土状況  
D区11号住居跡遺物出土状況  
P L 95  
D区12号住居跡全景  
D区12号住居跡遺物出土状況  
D区12号住居跡遺物出土状況  
D区12号住居跡竈掘り方全景  
P L 96  
D区13号住居跡全景  
D区13号住居跡掘り方全景  
D区13号住居跡掘り方全景・24号土坑全景  
P L 97  
D区14号住居跡全景  
D区14号住居跡竈全景  
D区14号住居跡竈遺物出土状況  
D区14号住居跡竈掘り方全景  
D区14号住居跡掘り方全景  
P L 98  
D区17号住居跡全景  
D区17号住居跡貯蔵穴遺物出土状況

D区17号住居跡竈全景  
D区17号住居跡竈掘り方全景  
D区17・18号住居跡掘り方全景  
P L 99  
D区18号住居跡全景  
D区18号住居跡竈全景  
D区18号住居跡竈掘り方全景  
P L 100  
D区19・29号住居跡・25号土坑全景  
D区19号住居跡遺物出土状況  
D区19号住居跡遺物出土状況  
D区19号住居跡遺物出土状況  
D区19号住居跡貯蔵穴全景  
P L 101  
D区29号住居跡遺物出土状況  
D区29号住居跡遺物出土状況  
D区29号住居跡貯蔵穴全景  
D区19・29号住居跡掘り方全景  
D区20号住居跡全景  
P L 102  
D区22号住居跡全景  
D区22号住居跡竈全景  
D区22号住居跡竈全景  
P L 103  
D区23・24・35号住居跡全景  
D区23号住居跡1号炉掘り方全景  
D区23号住居跡2号炉掘り方全景  
P L 104  
D区24号住居跡全景  
D区24号住居跡竈全景  
D区24号住居跡掘り方全景  
P L 105  
D区25号住居跡全景  
D区25号住居跡竈全景  
D区25号住居跡竈掘り方全景  
P L 106  
D区26号住居跡全景  
D区27号住居跡全景  
P L 107  
D区28号住居跡全景  
D区30号住居跡全景  
P L 108  
D区30号住居跡竈全景  
D区30号住居跡竈遺物出土状況  
D区30号住居跡竈遺物出土状況  
D区30号住居跡竈遺物出土状況  
D区30号住居跡竈掘り方全景  
D区30号住居跡掘り方全景  
P L 109  
D区31号住居跡全景  
D区31号住居跡竈全景  
D区31号住居跡竈掘り方全景  
P L 110  
D区32号住居跡全景  
P L 111  
D区33号住居跡全景  
D区33号住居跡全景  
D区33号住居跡遺物出土状況  
D区33号住居跡竈全景  
D区33号住居跡掘り方全景  
P L 112  
D区36号住居跡全景  
D区36号住居跡遺物出土状況  
D区36号住居跡遺物出土状況  
D区36号住居跡遺物出土状況  
D区36号住居跡遺物出土状況  
P L 113  
B-1区7号住居跡全景  
B-1区7号住居跡遺物出土状況  
B-1区7号住居跡竈全景  
B-1区7号住居跡竈掘り方全景  
B-1区7号住居跡掘り方全景  
P L 114  
A区1・2号土坑全景  
A区3号土坑全景  
A区4号土坑全景  
A区7号土坑全景  
A区8号土坑全景  
A区9号土坑全景  
A区10号土坑全景  
A区11号土坑全景  
P L 115  
A区15号土坑全景  
A区16号土坑全景  
A区17号土坑全景  
A区18・19号土坑全景  
A区20号土坑全景  
A区23号土坑全景  
A区25号土坑全景  
A区25号土坑遺物出土状況  
P L 116  
A区26号土坑全景  
B区5号土坑全景  
B区6号土坑全景  
B区6号土坑遺物出土状況  
B区6号土坑遺物出土状況  
B区7号土坑全景  
B区8号土坑全景  
B区10号土坑全景  
P L 117  
B区11号土坑全景  
B区12号土坑全景  
B区12号土坑全景  
B区13号土坑全景  
B区14号土坑全景  
B区15号土坑全景  
B区15号土坑全景  
B区16号土坑全景  
P L 118  
B区24号土坑全景  
B区25号土坑全景  
B区26号土坑全景  
B区27号土坑全景  
B区28号土坑全景  
B区30号土坑全景  
B区32号土坑全景  
B区36号土坑全景  
P L 119  
B区38号土坑全景  
B区39号土坑全景  
B区41号土坑全景  
B区42号土坑全景  
B区43・44・45号土坑全景  
B区47号土坑全景

- B区47号土坑全景
- B区47号土坑遺物出土状況
- P L 120
  - B区47号土坑遺物出土状況
  - B区47号土坑遺物出土状況
  - B区47号土坑遺物出土状況
  - B区47号土坑遺物出土状況
  - B区47号土坑遺物出土状況
  - B区49号土坑全景
  - B区54号土坑全景
- P L 121
  - B区55号土坑全景
  - B区56号土坑全景
  - C区2号土坑全景
  - C区3号土坑全景
  - C区3号土坑全景
  - C区3号土坑遺物出土状況
  - C区3号土坑遺物出土状況
  - C区3号土坑遺物出土状況
- P L 122
  - C区3号土坑遺物出土状況
  - C区4号土坑全景
  - C区5号土坑全景
  - C区7号土坑全景
  - C区8号土坑全景
  - C区12・13号土坑全景
  - C区15号土坑全景
  - C区16号土坑全景
- P L 123
  - C区17号土坑全景
  - C区22・23号土坑全景
  - C区24号土坑全景
  - C区24・40~45号土坑全景
  - C区25号土坑全景
  - C区27号土坑全景
  - C区28号土坑全景
  - C区32号土坑全景
- P L 124
  - C区38号土坑全景
  - C区39号土坑全景
  - C区45号土坑全景
  - C区47号土坑全景
  - C区48号土坑全景
  - C区49号土坑全景
  - C区54号土坑全景
  - C区63号土坑全景
- P L 125
  - C区64号土坑全景
  - C区64号土坑遺物出土状況
  - C区65号土坑全景
  - C区68号土坑全景
  - C区69号土坑全景
  - C区72号土坑全景
  - C区74号土坑全景
  - C区75・76号土坑全景
- P L 126
  - C区77号土坑全景
  - D区1号土坑全景
  - D区2号土坑全景
  - D区3号土坑全景
  - D区5号土坑全景
  - D区6号土坑全景
- D区7号土坑全景
- D区8号土坑全景
- P L 127
  - D区9号土坑全景
  - D区11号土坑全景
  - D区12号土坑全景 (古墳時代)
  - D区14号土坑全景
  - D区15号土坑全景
  - D区16号土坑全景
  - D区18号土坑全景
  - D区23号土坑全景 (11号住居跡内)
- P L 128
  - D区25号土坑全景
  - D区25号土坑遺物出土状況
  - D区25号土坑遺物出土状況
  - B区中世土坑群全景
  - D区粘土探掘坑全景
  - A区2・3号溝全景
  - B区1・2・3号溝遺物出土状況
  - B区1・2・3号溝遺物出土状況
- P L 129
  - D区6号溝全景
  - D区10号溝全景
  - D区12・11・13号溝全景
  - D区12・11・13号溝全景
- P L 130
  - D区14号溝全景
  - D区16号溝 (土壘下)
  - D区16号溝 (土壘下)
  - D区16号溝 (土壘下)・6号井戸
  - D区16号溝 (土壘下)
- P L 131
  - D区20号溝全景
  - D区20号溝遺物出土状況
  - A区1号井戸全景
  - A区2号井戸全景
  - B区2号井戸全景
  - B区3号井戸全景
  - B区5号井戸石組全景
  - B区5号井戸石組全景
- P L 132
  - B区5号井戸石組・丸太
  - B区5号井戸石組・丸太
  - B区5号井戸石組断面
  - B区5号井戸石組丸太
  - B区5号井戸石組・木材出土状況
  - B区5号井戸石組・木材出土状況
  - B区6号井戸全景
- P L 133
  - B区7号井戸全景
  - B区8号井戸全景
  - B区9号井戸全景
  - B区10号井戸全景
  - B区11号井戸全景
  - D区1号井戸全景
  - D区2号井戸全景
  - D区3号井戸・10号土坑全景
- P L 134
  - D区4号井戸全景
  - D区5号井戸全景
  - D区7号土坑全景

A区1号土坑墓全景  
B区37号土坑墓・48・46号土坑全景  
C区1号土坑墓全景  
C区4号土坑墓全景  
D区1号土坑墓全景  
P L 125  
D区1号土坑墓遺物出土状況  
D区2号土坑墓全景  
D区1号掘立柱建物跡全景  
B区1号竪穴状遺構全景  
B区2号竪穴状遺構(中世)全景  
B区2号竪穴状遺構(中世)全景  
B区2号竪穴状遺構(中世)全景  
B区2号竪穴状遺構(中世)全景  
P L 136  
B区3・4号竪穴状遺構(中世)全景  
D区屋敷跡北廓全景  
P L 137  
D区屋敷跡北廓  
D区屋敷跡内堀・土塁全景  
P L 138  
D区屋敷跡内堀・土塁全景  
D区屋敷跡内堀・土塁全景  
P L 139  
D区屋敷跡外堀・土塁全景  
D区屋敷跡外堀・土塁全景  
P L 140  
D区屋敷跡外土塁断面  
D区屋敷跡外土塁全景  
P L 141  
D区屋敷跡外土塁断面No 1  
D区屋敷跡外土塁断面No 2  
P L 142  
D区屋敷跡外土塁断面No 3  
D区屋敷跡外土塁断面No 4  
P L 143  
D区屋敷跡外土塁断面No 4  
D区屋敷跡外土塁断面No 4  
P L 144  
D区屋敷跡外土塁断面No 6  
D区東端外現道下屋敷掘りコーナー部  
D区東端外現道下屋敷掘りコーナー部  
A区西端旧石器遺物出土状況  
P L 145  
A区西端拡張部旧石器遺物出土状況  
A区西端拡張部旧石器遺物出土状況  
A区西端拡張部旧石器遺物出土状況  
A区西端拡張部旧石器遺物出土状況  
A区西端拡張部旧石器遺物出土状況  
A区西端拡張部旧石器遺物出土状況  
A区西端拡張部旧石器遺物出土状況  
A区1号集石  
P L 146  
A区1号集石  
A区1号集石  
A区2号集石  
A区2号集石  
A区2号集石  
A区2号集石  
A区2号集石  
A区965・055G遺物出土状況  
A区965・055G遺物出土状況  
P L 147  
A区965・055G遺物出土状況  
A区965・055G遺物出土状況  
A区965・055G遺物出土状況  
A区960・030G断面  
P L 148  
B-1区1号住居跡全景  
B-1区1号住居跡遺物出土状況  
B-1区1号住居跡遺物出土状況  
B-1区1号住居跡柱穴全景  
B-1区1号住居跡全景  
P L 149  
B-1区2号住居跡全景  
B-1区2号住居跡遺物出土状況  
B-1区2号住居跡全景  
P L 150  
B-1区1号溝断面  
B-1区2号溝断面  
B-1区2号溝全景  
B-1区3号溝断面  
B-1区3号溝全景  
B-1区全景  
B-2区全景  
B-2区全景  
P L 151  
A-1区1号土坑断面  
A-1区2・3号土坑断面  
A-1区4号土坑断面  
A-1区5号土坑断面  
A-1区6号土坑・1・2号溝断面  
A-1区6号土坑断面  
A-1区7・8号土坑全景  
P L 152  
A-1区9号土坑全景  
A-1区10号土坑全景  
A-1区11・12号土坑全景  
A-1区13号土坑全景  
A-1区14号土坑断面  
A-1区14号土坑全景  
A-1区14号土坑全景  
A-2区15号土坑全景  
P L 153  
A-2区16号土坑断面  
A-2区17号土坑断面  
A-2区18号土坑断面  
A-2区19号土坑断面  
A-2区20号土坑全景  
A-2区21号土坑全景  
A-2区22号土坑全景  
A-2区23号土坑全景  
P L 154  
A-2区24号土坑全景  
A-2区25号土坑全景  
A-2区26号土坑全景  
A-2区27号土坑全景  
A-2区27号土坑遺物出土状況  
A-2区28号土坑全景  
A-2区29号土坑全景  
A-2区30号土坑全景  
P L 155  
A-2区31号土坑全景  
A-2区32号土坑全景  
A-2区33号土坑全景  
A-1区1・2号溝全景

- A-1区3号溝全景  
P L 156  
A-1区4号溝全景  
A-1区6・7号溝全景  
A-1区6・7号溝全景  
A-2区8号溝全景  
A-2区9号溝全景  
P L 157  
A-2区10号溝全景  
A-2区11号溝全景  
A-2区12号溝全景  
A-1区1号井戸全景  
A-2区3号井戸全景  
P L 158  
A-2区5号井戸全景  
A-2区墓群全景  
P L 159  
A-1区全景  
P L 160  
A-1区全景  
P L 161  
A-1区全景  
P L 162  
A-2区全景  
P L 163  
A-2区全景  
P L 164  
A-2区全景（西から）  
P L 165  
A区1・2号住居跡出土遺物  
P L 166  
A区2～5号住居跡出土遺物  
P L 167  
A区5～9号住居跡出土遺物  
P L 168  
A区9～13号住居跡出土遺物  
P L 169  
A区14～23号住居跡出土遺物  
P L 170  
A区23～28号住居跡出土遺物  
P L 171  
A区30～36号住居跡出土遺物  
P L 172  
A区36号住居跡出土遺物  
P L 173  
A区41・B区1～6号住居跡出土遺物  
P L 174  
B-1区1・2号・C区1号住居跡出土遺物  
P L 175  
C区1・2号住居跡出土遺物  
P L 176  
C区2～6号住居跡出土遺物  
P L 177  
C区7～17・42号住居跡出土遺物  
P L 178  
C区11～13号住居跡出土遺物  
P L 179  
C区13～18号住居跡出土遺物  
P L 180  
C区18号住居跡出土遺物  
P L 181  
C区19～23号住居跡出土遺物  
P L 182  
C区24号住居跡出土遺物  
P L 183  
C区24～26号住居跡出土遺物  
P L 184  
C区26～28号住居跡出土遺物  
P L 185  
C区30～34号住居跡出土遺物  
P L 186  
C区34～36号住居跡出土遺物  
P L 187  
C区36～39号住居跡出土遺物  
P L 188  
C区44～50号住居跡出土遺物  
P L 189  
C区50号・D区1～3号住居跡出土遺物  
P L 190  
D区4～8号住居跡出土遺物  
P L 191  
D区8号住居跡出土遺物  
P L 192  
D区8～10号住居跡出土遺物  
P L 193  
D区10～12号住居跡出土遺物  
P L 194  
D区12～17号住居跡出土遺物  
P L 195  
D区14・17号住居跡出土遺物  
P L 196  
D区14～22号住居跡出土遺物  
P L 197  
D区22～25号住居跡出土遺物  
P L 198  
D区30・31号住居跡出土遺物  
P L 199  
D区13～33号住居跡出土遺物  
P L 200  
A・C・D区住居跡出土銭・石製品  
P L 201  
土坑出土遺物（5～27）  
P L 202  
土坑出土遺物（34～59）  
P L 203  
土坑出土遺物（70～117）  
P L 204  
土坑出土遺物（113～139）  
P L 205  
土坑出土遺物（140～160）  
P L 206  
土坑出土遺物（161～164）  
P L 207  
土坑出土遺物（168～175）  
P L 208  
溝出土遺物（1～58）  
P L 209  
溝出土遺物（61～80）  
P L 210  
井戸出土遺物（1～6）  
P L 211  
土坑墓出土遺物（1～31）  
P L 212  
土坑墓出土遺物（32～49）  
P L 213  
土坑墓出土遺物（53～63）

# 第1章

## 発掘調査の経過と方法

### 第1節 調査に至る経過

本遺跡の発掘調査は、平成10年4月1日付け県教育委員会と本事業団の間で締結された、「北関東自動車道（高崎～伊勢崎）地域埋蔵文化財発掘調査」についての委託契約に基づいて、高崎基点STA+25からSTA112+90付近、約165mの間を調査対象地として実施することになった。

当初、本遺跡の発掘調査対象9,447㎡であり、縄文時代の包含層や古墳時代から平安時代の集落、及び平安時代の島、中近世の屋敷跡等、4面あまりの文化層が想定され、延べ11,098㎡の調査が計画された。特に、本遺跡は中世の屋敷跡の存在が指摘され、遺跡内には土塁状の高まりが残されていた。発掘調査開始以前の平成10年3月から10月にかけて日本道路公団高崎工務局と群馬県教育委員会文化財保護課（現文化課）、本事業団の三者定例会議に於いて、同年11月からの調査着手が計画された。なお、高崎起点STA112からSTA112+90付近の用地が解決していた部分とボックスカルパート建設に関連する地点の調査から着手した。平成11年3月28日に本遺跡の住居跡から出土した鏡片を新聞報道した。そして、同年9月30日で本遺跡の調査は終了した。しかし、本段階で一部用地の収去が残ってしまったため、引き続き同年10月から翌平成12年3月にかけて伊勢崎市教育委員会が調査を行った。

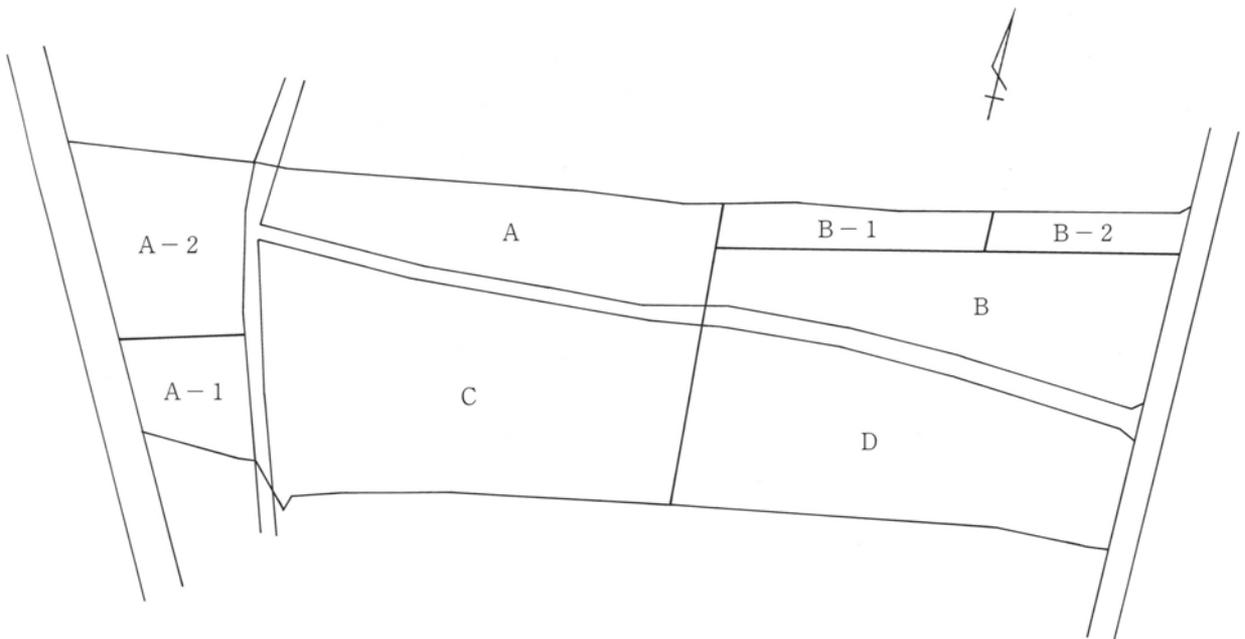


第1図 北関東自動車道関連遺跡位置図

## 第2節 調査の方法と経過

調査にあたっての方眼設定には、国家座標第Ⅸ系を用いた10mを基準とした。各方眼の名称は、南東隅の座標値で表し、 $X=359,980 \cdot Y=347,740$ のように表記した。本遺跡の調査は、複数年次、に渡ることが予測され、さらに当事業団と伊勢崎市教育委員会の複数組織による調査が予測された。このため事業団は対象地区を便宜的にA～D区に分けて実施した。後日事業団はB-1区の調査を行った。さらに伊勢崎市教育委員会調査区については調査時の区分であるA-1・2区B-2区をそのまま使用した。このためA～D区に分ける基準は特になく図面上の区画と調査の時間の差を示すのみで、区名の違いは何ら遺構の意味を示すものではない。

B-2区は低地部にあたり、遺構の検出はなかった。



第2図 調査区設定図

## 第2章 遺跡の立地と歴史環境

### 第1節 遺跡の立地

岡屋敷遺跡が所在する伊勢崎市波志江町周辺は赤城山南麓に位置する。波志江町は伊勢崎市街地の北西に位置し、赤城山が形成する大間々扇状地形の南西部に位置している。赤城山の火山活動に伴った扇状地の形成には20～30万年前の梨木泥流によるとされている。この梨木泥流とは大規模な岩屑なだれのことである。赤城山東麓から南東麓を覆っている。この時の泥流でできた丘は泥流丘（流れ山）と現在呼ばれ、伊勢崎市波志江町から豊城町を含む広い範囲に確認することができ、市内華蔵寺公園にある小山もこの泥流丘である。岡屋敷遺跡が存在する周辺はこのような数十万年前からの赤城山の火山活動により形成されてきた。渡良瀬川が形成した大間々扇状地は一般的には現在の粕川以東を指し、粕川の西に所在する岡屋敷遺跡は厳密には大間々扇状地形上ではなく、赤城山が形成した別の扇状地上に存在している。周辺に確認される地形は小台地と小谷地が複雑に絡み合うような地形環境を構成する。岡屋敷遺跡が存在する波志江町周辺の地形環境は赤城山に源流を持つ河川が複数流下し、低湿地を望む小台地が点在している。岡屋敷遺跡の西に一つ谷を挟み波志江西屋敷遺跡、波志江中野面遺跡、東に小谷を挟み中屋敷遺跡、さらに谷を挟み中屋敷西等の遺跡が点在している。広い範囲で目を広げれば神沢川の西を流れる荒砥川等が扇状地内を南流し、低湿地を取り囲むように川が形成する河岸段丘やあるいは泥流丘上に遺跡が確認されている。このような地形構成は波志江地域や前橋市東部荒砥地域といった赤城山東麓南麓一体の広い範囲に認めることができる。また鯉の養殖などが行われている沼も現在この地域一帯に多数存在している。このような扇状地形の小谷を望む台地上に占地する遺跡は一般的にいわゆる弥生時代以降の谷水田を意識するものであろうと考えられるだけでなく、はるか以前、旧石器時代や縄文時代以降必要な水を意識した立地といえる。

### 第2節 歴史的環境

このような環境の中、岡屋敷遺跡は古墳時代中期から後期にかけての集落跡、小鍛冶跡さらに中世以降の屋敷、土坑墓が確認されている。また縄文土器片から埴輪片、銅製鏡片などが出土する複合遺跡である。近隣にも多数の遺跡が確認でき、これらの遺跡群の総合的な理解が必要である。

#### 旧石器時代

近年の日本考古学協会を巻き込んだ事件は群馬県内に所在する（とされた）遺跡の分布にも大きな陰を落とした。今まで認知された遺跡群の一部はペンディングというのが現実である。しかし学史上極めて重要な岩宿遺跡が否定されるわけではない。しかし岩宿遺跡より旧いとされた伊勢崎市豊城町、権現山遺跡出土遺物の出土層位の確認に対する疑問が指摘されているのも現実である。近年の発掘調査により報告されている遺跡は書上本山・堀下八幡・舞台・三和工業団地・上植木光仙房（上武道路建設）・光仙房遺跡（北関東自動車道）等である。時期の問題を取り上げると、三和工業団地遺跡報告文によれば群馬の東部地域の暗色帯には上位・あるいは上層下位部分にATの極大部分が観察でき、さらに暗色帯下層上位にAg-KPやHr-HAが位置することからこの地域の暗色帯はおよそ3万年から2.5万年にかけて形成され、赤城山南麓地域ではこのようなAT下層のローム暗色帯部分に出土層位が求められる石器群が最も多い、としている。

## 第2章 遺跡の立地と歴史環境

**縄文時代** 赤城山南東に所在する伊勢崎市台地上に草創期の土器を出土した間之山遺跡があるが、遺跡の実態は不明である。早期の土器を出土した遺跡は波志江六反田・同権現山・山崎・高山・書上本山・八寸B遺跡があり、概ね小丘陵上、裾部に確認されている。前期になると遺跡は扇状地形内にある湧水地点に近い台地に集中する傾向を示す。遺跡名を上げると、波志江天神山・書上浄水場・天堤・下吉祥寺遺跡等がある。この時期の集落は小規模なものが特徴である。三和工業団地遺跡では前期を中心とした100軒を越す集落を確認している。土器には草創期から後期に至るものも含んでいる。中期になっても前期同様湧水地点に近い場所やさらに小河川を望む広い台地上にうつる。赤堀町曲沢遺跡では中期を主体とした100軒を越す遺跡も確認され、赤城山南麓の有数の遺跡となっている。伊勢崎市内へ戻ると同時期の遺跡は鯉沼東・下海老・ネタンブチ・宮柴遺跡等が上げられる。後期から晩期にかけての遺跡は中期に比べ減少する傾向が窺える。広瀬川低地帯をのぞむ伊勢崎台地の西端の湧水地、小河川近辺に集中し以前に比べより低地へ占地する傾向が看取される。伊勢崎市西部、荒砥川と神沢川の合流部の南西に所在する八坂遺跡では配石遺構、土製耳飾りを始め、イノシシ・シカ・ニホンザル・ツキノワグマ・キジ等の骨を含め広い範囲に遺物散布を確認している。

**弥生時代** 伊勢崎市が所在する赤城山麓及び大間々扇状地域は以前より弥生時代の遺跡は希薄である。しかし、弥生時代中期から後期の土器の出土報告例は以前より確認されていた。岡屋敷遺跡の北を南西流する神沢川は岡屋敷遺跡南西約2km前橋市から南流する荒砥川と合流する。合流点からさらに約1km強南下すると広瀬川と合流する。この広瀬川北側微高地上に弥生時代の遺跡が確認されている。西太田・中組遺跡からは弥生時代中期から後期にかけての遺構が確認されている。荒砥川と神沢川の合流点の南側は伊勢崎市北側では前橋市になる。ここには弥生時代中期から古墳時代前期にかかる時期の遺跡が確認され、北原遺跡では方形周溝墓が検出されている。荒砥川流域の前橋市・伊勢崎市を含めた赤城山南麓地域に分布する弥生時代中期の遺跡からは在地栗林式土器に混じり、南東北系天王山式・川原町口式土器、南関東系宮ノ台式等他地域の土器を含んでいる。弥生時代後期になると粕川流域大道西遺跡・広瀬川流域にある合同庁舎北遺跡から弥生時代後期の遺跡が確認され、大道西遺跡からは茨城県の十王台式土器、合同庁舎北遺跡からは栃木県二軒屋式土器の出土も確認され、弥生時代中期以降広い交流の事実を確認することができる。また赤城山南麓には弥生時代後期から古墳時代前期にかけ縄文を主体とした赤井戸式土器の存在もある。赤井戸式土器は弥生時代後期後半に樽式土器や外来土器と共伴する事例は県内広い範囲に確認でき、県内南西部に位置する鍋川流域にも同様な現象がおきる。このため弥生時代後期後半に県内外との交流が活発になり、やがて古墳時代が成立したと考えることができる。

現在伊勢崎市を中心とした地域は弥生時代後期から古墳時代前期に水田を伴う農耕が広く波及したと考えられている。だが出土する弥生時代の土器の変遷から見れば弥生時代中期からこの地域に開拓の手が入られていたであろうことは想像に難くない。

**古墳時代** 伊勢崎市内では現在初期古墳とされる古墳は華蔵寺裏山古墳出土の土師器が4～5世紀に比定されてはいるが出土状況等は明らかではない。当岡屋敷遺跡が所在する西約400m台地上には波志江中野面遺跡が所在する。この遺跡は弥生時代終末から古墳時代初頭期に継続する遺跡で住居跡、方形周溝墓が検出され外来系の北陸千種系、東海系の甕が出土している。従前より外来土師器の主体は東海系の土器とされていたが近年では複数他地域の土器が混在することが分かってきた。S字状口縁台付甕は県内広い地域に波及し、さらに畿内系・北陸系・新潟県の千種式土器も含まれることが分かってきた。岡屋敷遺跡北約1km神沢川右岸に荒砥二ノ堰遺跡は弥生時代終末から古墳時代前期の遺跡である。神沢川、荒砥川流域には弥生時代から古墳時代にかけての遺跡が多数確認できる。この時期に一気に開発の集落が構成されたことがその背景にあ

るものと理解できる。荒砥川と神沢川が合流した南には全長125mの前方後円墳の御富士山古墳が存在する。長持形石棺を持つ5世紀中葉に比定される。岡屋敷遺跡の集落は古墳時代中期終末から後期にかかる時期である。この地域の中期大型古墳形成に伴う社会背景の一端を構成するものと理解すべきであろう。岡屋敷遺跡周辺には弥生時代終末から古墳時代前期・中期の遺跡が地域の中に継続していることが分かる。

**古墳時代以降** 岡屋敷遺跡には奈良・平安以降の住居跡は現在2～3軒が確認されているのみである。伊勢崎市内には東西走る推定東山道、七堂伽藍を持つ上植木廃寺がある。三和町舞台遺跡、光仙房遺跡では9～10世紀の集落とともに須恵器窯が確認されている。

当遺跡の字名にある岡屋敷は中世屋敷の存在とされ、県内広い範囲を踏査された山崎一氏の地域伝承の研究によるものである。しかし実際の発掘調査では中世を示す遺物の出土はなく、近世の遺物を数点確認されたのみである。山崎氏の『群馬県古城壘址の研究』の岡屋敷全文を引用すると『190 岡屋敷 伊勢崎市波志江町字岡屋敷には中世のものと推定される屋敷の遺構があり、東西、南北共150mの広さをもち、四周の掘と北部の土居とが遺っている。細井善平治家の屋敷と伝えられる。』

### 第3節 調査区の概要

岡屋敷遺跡は現在の主要道伊勢崎・大胡線に接する東側部分にあり、調査対象面積は16,000㎡である。岡屋敷遺跡が存在する伊勢崎市北東部地域は赤城山の南西麓に位置し、大間々扇状地形の南西端に存在する。

このような立地環境の中調査はA・B・C・D区東西両端から始め、B-1・2区・最後にA-1区・B-1・2区の調査となった。当遺跡周辺は中世以降の屋敷の存在が多く確認され、周辺には屋敷名が付く字名が多い。当遺跡の西には西屋敷遺跡、東には中屋敷遺跡等の字名が残されている。

西側のA・C区はローム台地の上であり、ローム上端は削平されている。つまりC区はローム台地の一番高い部分であった。上半のソフトローム部分は現在存在していない。従って20～30cm掘りこむと簡単に暗色帯土を採掘することができる。これがC区に暗色帯採掘坑が集中している理由である。従って当遺跡集落が存在した時はすでにソフトローム層はなかったことが確認できる。またC区北西部は数年前まで沼があったことが周辺の聞き取り調査により分かっていた。沼は鯉の養殖目的で人工的に掘られ、現在は埋められている。このため遺構はない。A区からB区へは台地が傾斜しB区の東半部は低湿地となり砂層の堆積が厚く認められた。またB-1・2区には台地が延び遺構が確認されるなどこの地域の地形の複雑さが窺える。

A区は南北に延びるローム台地上に所在し、現在も宅地が多い。このため家の庭木やゴミ穴等の攪乱が至る所であった。C区の西半部は竹林、東半部からD区にかけ建築資材等の解体焼却の作業所があった。このため掘り割りの北西部は壊されていた。また南北を分ける舗装道路が東西走り、C区のローム部分の削平が行われていた。さらに道路下には水道管等が付設され近代の攪乱等がかなり多かった。

遺跡内で確認された住居跡群は同一の集落を構成し、古墳時代後期を主体とし中期後半の住居跡が数軒混じっていた。中世になると土坑、土坑墓が各区で確認できたが、特にB区西部に集中して確認できた。

D区南部に確認された掘り割りは岡屋敷の字名の元となった遺構であり、発掘以前より掘が確認されていた。出土遺物は皆無に近く、数点の陶磁器片が現代の遺物と共伴出土した。遺物の時期は最大遡っても18世紀後半である。A区北西部からは旧石器時代の遺物が確認され、主に礫群が主体である。



第3図 周辺遺跡位置図

周辺遺跡一覧表

番号	遺跡名	遺跡の概要
1	岡屋敷遺跡	本書
2	波志江西屋敷遺跡	縄文時代後期の埋甕1。古墳時代後期の竪穴住居跡1。奈良・平安時代の竪穴住居跡26、掘立柱建物跡12。中近世の掘立柱建物跡、井戸跡、溝、土坑等。
3	大室古墳群	国指定史跡3基の大型前方後円墳。6世紀前半から後半に築造された古墳である。前二子古墳（墳丘長94m）、中二子古墳（墳丘長111m）、後二子古墳（墳丘長85m）。
4	堤東遺跡	周漸墓3（2号周溝墓は前方後方形）、竪穴住居跡12、小鍛冶遺構1、竪穴状遺構1。
5	柳久保遺跡群	旧石器時代の石器。縄文時代押型文、捺糸文、無文土器、スタンプ形石器等。古墳時代竪穴住居跡30奈良時代の竪穴住居跡23、掘立柱建物跡25。
6	鶴谷遺跡群	弥生時代の竪穴住居跡2。古墳時代前期～後期の竪穴住居跡104。奈良・平安時代の竪穴住居跡62。中世墓20。
7	荒砥上ノ坊遺跡	縄文時代前期の竪穴住居跡3・古墳時代の竪穴住居跡60、周溝墓6、土坑4。奈良時代の奈良時代の竪穴住居跡55、土坑15、溝1、鉄生産関連遺物・平安時代の竪穴住居跡120、掘立柱建物跡、馬具。中近世の掘立柱建物跡、井戸跡、溝、土坑、火葬墓。
8	荒砥荒子遺跡	古墳時代中期の堀と棚列を伴う居館。古墳時代中期の竪穴住居跡4、竪穴状遺構2、井戸跡1、土坑1、溝2。古墳時代の竪穴住居跡10。奈良時代の竪穴住居跡3。平安時代の竪穴住居跡3、溝14、土坑52、井戸跡2。
9	女堀	前橋市から佐波郡赤堀町を経て佐波郡東村西国定に及ぶ全長13km、幅15～30m、深さ3～4mの長大な中世初頭の用水路。1983年に国指定史跡となる。
10	荒砥大日塚遺跡	古墳時代の竪穴住居跡11（前期2・後期9）。奈良時代の竪穴住居跡14。平安時代の竪穴住居。
11	二本松遺跡	縄文時代中期の竪穴住居跡2（加曾利E式期）。古墳時代中期の竪穴住居跡6。奈良平安時代の竪穴住居跡84、掘立柱建物跡3。国指定史跡「女堀」220m分調査。
12	下触下寺遺跡	縄文時代前期～後期の遺物包含層。古墳時代後期の竪穴住居跡26。奈良・平安時代の竪穴住居跡21・掘立柱建物跡3。古墳と想定される周溝遺構5を検出。近世井戸跡5、大溝1。
13	荒砥上川久保遺跡	古墳時代前期の方形周溝墓6、古墳時代前期～平安時代の竪穴住居跡106、井戸跡4。集落は平安時代が主で小鍛冶遺構もある。奈良時代の鋸、平安時代の方形陶硯、鏝付甕等出土。
14	今井三騎堂遺跡	旧石器時代の3つの文化層より約6,500点の石器を検出。縄文時代の竪穴住居跡62（草創期、前期）、陥穴、集石。古墳時代の墳墓14、12号墳の前庭部から唐三彩陶枕の破片が出土。奈良・平安時代の竪穴住居跡17、炭窯24、製鉄関連遺構3、火葬墓18。
15	今井見切塚遺跡	旧石器時代の3つの文化層より約5,000点の石器を検出。縄文時代の竪穴住居跡34（草創期、前期）、貯蔵穴、集石、陥穴。古墳時代の墳墓14。奈良・平安時代の竪穴住居跡9、炭窯40、製鉄関連遺構6、火葬墓5。中近世の竪穴建物、溜井、溝、墓。
16	中畑遺跡	縄文時代前期、後期の包含層。古墳時代中・後期の竪穴住居跡35、掘立柱建物跡1、柱穴多数出土。
17	五目牛南組遺跡	縄文時代前期（花積下層式）の竪穴住居跡1、土坑37、埋甕2。弥生時代後期の再葬墓1。古墳時代の円墳5、竪穴式小石塚1。古代の木炭窯、鉄滓、鋳型出土。近世、近代の屋敷の遺構群。
18	堀下八幡遺跡	旧石器時代の石器集中地点20。縄文時代前期の竪穴住居跡1、土坑4、遺物包含層より早期～後期の土器。奈良・平安時代の竪穴住居跡9、掘立柱建物跡1、墨書土器多い。
19	波志江天神山遺跡	縄文時代前期後半の土器がまとまって出土した包含層、陥穴5、土坑1。近世以降の掘立柱建物跡1、土坑32、井戸跡1。近代のサク状遺構。
20	祝堂古墳	墳丘の直径は30mの平地に築かれた円墳、2重の周堀、葺石を持つ、主体部は角閃石安山岩使用の横穴式両袖型石室。築造の時期は7世紀末と考えられる。
21	下触牛伏遺跡	旧石器時代の文化層を2層検出し、約3,000点の遺物を出土。縄文時代草創期の爪形文土器。前期の竪穴住居跡2、陥穴25、土坑18、集石3。古墳時代後期の竪穴住居跡13、古墳10（円墳方墳、横穴石室）平安時代の竪穴住居跡1
22	荒砥二之堰遺跡	縄文時代の竪穴住居跡35（前期8、中期18、後期9、柄鏡形敷石住居を含む）、土坑47。古墳時代の竪穴住居跡19（前期13、後期6）、方形・円形周溝墓10。古墳21、山寄せ構造の群集墳で7世紀後半の築造と思われる。
23	飯土井二本松遺跡	旧石器時代後期の石器群。縄文時代早期～中期の遺構、遺物。古墳時代前期の竪穴住居跡1、奈良・平安時代の竪穴住居跡24。中近世の溝、土坑。
24	飯土井中央遺跡	旧石器時代の石器集中地点5。縄文時代草創期の爪形文・押圧文土器、陥穴13。古墳時代後期の焼失住居跡1。平安時代の竪穴住居跡1。
25	二之宮宮東遺跡	平安時代の竪穴住居跡23、水田跡、水路、小鍛冶遺構。中世の館跡、近世の屋敷跡、井戸跡、近世信仰遺物。
26	二之宮宮下東遺跡	縄文時代陥穴1。古墳時代後期～奈良・平安時代の集落、As-B下水田跡、溝、溜井。中世の館跡、堀、竪穴状遺構、井戸跡、土坑。則天文字の「天」を記した墨書土器出土。
27	二之宮宮下西遺跡	旧石器時代の土坑。縄文時代の陥穴。古墳時代後期～平安時代の竪穴住居跡65、水田跡。中近世の館跡、堀、土橋状の掘り残し、墓堀、井戸跡、溝、土坑、ピット。

第2章 遺跡の立地と歴史環境

番号	遺跡名	遺跡の概要
28	二之宮千足遺跡	旧石器時代の文化層2。縄文時代の埋甕1、陥穴3、集石遺構7。古墳時代の5面の水田跡、水路、溜井、木組遺構。奈良・平安時代の竪穴住居跡27、小鍛冶遺構1、水田跡。中近世以降の井戸跡、土坑墓、溜井。
29	荒砥天之宮遺跡	古墳時代中期～平安時代の竪穴住居跡206、B区6号住居跡から畿内産の暗文土器出土。古代の溜井4、As-B下水田跡。
30	荒砥島原遺跡	弥生時代中期の竪穴住居跡2。古墳時代前期の竪穴住居跡8、方形周溝墓6。古墳時代中期～平安時代の竪穴住居跡56、As-B下水田跡、掘立柱建物跡1、土坑13、溝状遺構13。
31	下増田越渡遺跡	古墳時代前期の方形周溝墓3、水田跡、溝。奈良・平安時代の竪穴住居跡52、As-B下及び洪水層下の水田跡、溝。中近世の井戸跡、溝。
32	萩原遺跡	縄文時代の石鎌、凹石。古墳時代～平安時代の竪穴住居跡59、掘立柱建物跡2、As-B下水田跡、溝15。近世の井戸跡4。近世以降の土坑、墓坑多数。
33	波志江中野面遺跡	縄文時代中期の竪穴住居跡10、土坑8、埋甕11。古墳時代前期の竪穴住居跡28、掘立柱建物跡2、方形周溝墓19、パレススタイルの壺出土。奈良・平安時代竪穴住居跡52、掘立柱建物跡6、As-B下水田跡、溝。中近世土坑墓、井戸跡、溝、土坑。
34	赤石城址	『群馬県古城墓址の研究』によると、本丸は高さ4mの土居を巡らし、南と北に虎口を開き、西側は谷地形で北辺、東辺、南辺の3方に堀があったという。調査は本丸に並列する南廓の外側部分で、深さ約2m、上端幅約6mのV字状の堀、堀に平行して柱穴列を検出。
35	波志江中屋敷西遺跡	縄文時代～弥生時代のピット多数、土坑。古墳時代の水田跡、溝3。奈良・平安時代の竪穴住居跡5、溝45、畠跡。中近世の館跡、堀、掘立柱建物跡、ピット、土坑、土坑墓、井戸跡。
36	波志江中屋敷遺跡	縄文時代早期の竪穴住居跡2。古墳時代の水田跡。平安時代の竪穴住居跡2、井戸跡1、溝9、土坑・ピット多数。中近世の環濠屋敷跡、掘立柱建物跡13、井戸跡38、溝、土坑、ピット。
37	波志江中屋敷東遺跡	縄文時代前期の土坑。古墳時代前期の水田跡、溝、土坑。水田畦畔から、建築部材・農具・叩き板・容器等が出土。平安時代の水田跡、溝、土坑。近世の溝、土坑。
38	波志江西宿遺跡	旧石器時代の文化層2。縄文時代早期の土器、打製石斧、石鎌。古墳時代前期の竪穴住居跡19、掘立柱建物跡2。中近世の溝、土坑、井戸跡、畠耕作痕。
39	波志江中宿遺跡	旧石器時代の遺物。古墳時代前期の竪穴住居跡1、粘土探掘坑66。古墳時代の溝、As-C混水田跡。As-B下水田跡。平安時代の溝。中近世の井戸跡、土坑、ピット、溝。
40	上西根遺跡	古墳時代の竪穴住居跡25(前期1・後期24)、方形周溝墓5・奈良時代の竪穴住居跡1。石櫛1、溝15。中近世の井戸跡3。
41	八幡町遺跡	古墳時代の竪穴住居跡71(後期68)。井戸跡、溝、土坑、ピットも検出。遺物では石製模造品が多数出土(B地区18号住居跡から勾玉形と剣形が出土)。
42	中組遺跡	弥生時代中期の竪穴住居跡1。古墳時代の竪穴住居跡11(前期1・中期4・後期6)方形周溝墓1。奈良時代の竪穴住居跡18。平安時代の竪穴住居跡3、掘立柱建物跡1、溝1。
43	お富士山古墳	全長125mの前方後円墳、墳丘は3段に構築され、河原石積みの葺石があり、円筒埴輪列が確認されている。幅約30mの盾形の周堀をもつ。後円部頂に長持形石棺がある。5世紀中葉の首長墓の可能性が高い。乳文鏡、滑石製石製模造品(刀子、斧型)、管玉など出土。
44	西太田遺跡	弥生時代中期～平安時代にわたる竪穴住居跡209(弥生時代中期住居跡3・後期1。中期の住居から太形蛤刃石斧、扁平片刃石斧が出土)。奈良時代の砂鉄集積遺構、粘土集積遺構、掘立柱建物跡9、井戸跡17、溝8、ピット、土坑墓。
45	八坂遺跡	縄文時代後期中葉の配石遺構。遺物包含履から縄文中期～晩期にかけての土器片、石器、土偶、耳飾り、獣骨などが出土している。
46	荒砥前原遺跡	縄文時代中期の竪穴住居跡14(加曾利E式期、敷石住居跡2を含む)、埋設土器1、土坑7。弥生時代の竪穴住居跡5(中期2、後期3)、竪穴状遺構3。古墳時代前期竪穴住居跡18、大型石棒、石剣、出土。築造時期不明の直径23mの円墳。

引用文献

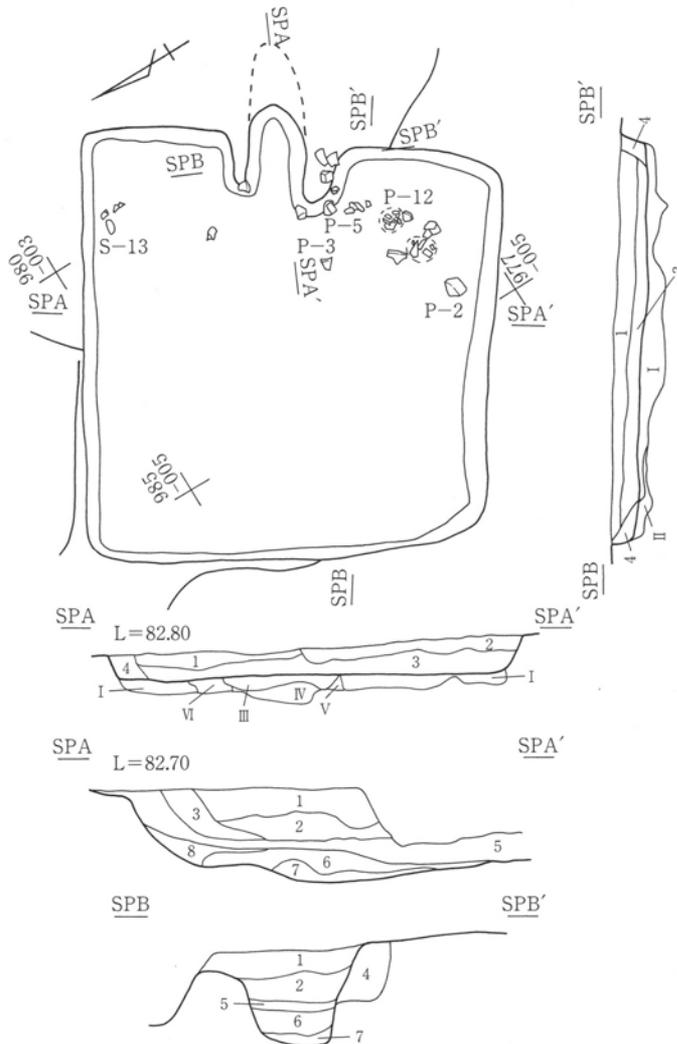
1. 『後二子古墳・小二子古墳』『前二子古墳』『中二子古墳・二子古墳』前橋市教育委員会 1992・1993・1995・1997
2. 『堤東遺跡』群馬県教育委員会 1985
3. 『柳久保遺跡群』Ⅰ・Ⅶ 前橋市埋蔵文化財調査団 1985・1988
4. 『鶴谷遺跡群』『鶴谷遺跡群』Ⅱ 前橋市教育委員会 1980・1931
5. 『荒砥上ノ坊遺跡』Ⅰ～Ⅳ 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1995・1996・1997・1998
6. 『荒砥荒子遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2000
7. 『女堀』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1984
8. 『荒砥大日塚遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1994
9. 『前橋市文化財調査報告書』13前橋市教育委員会 1983
10. 『女堀』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1985
11. 『下触下寺遺跡及び磯十二所遺跡発掘調査概報』赤堀町教育委員会 1987
12. 『荒砥上川久保遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1982
13. 『多田山古墳群・今井三騎堂・今井見切塚遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2004
14. 『中畑遺跡女堀用水遺構発掘調査概報』赤堀町教育委員会 1986
15. 『五目牛南組選跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1992
16. 『堀下八幡遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1990
17. 『書上本山遺跡・波志江六反田遺跡・波志江天神山遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1992
18. 『牛伏第1号墳・祝堂古墳・大沼上遺跡』伊勢崎市教育委員会 L982
19. 『下触牛伏遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1986
20. 『荒砥二之堰遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1985
21. 『飯土井二本松遺跡・下江田前遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1991
22. 『飯土井中央遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1991
23. 『二之宮宮東遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1994
24. 『二之宮宮下東遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1994
25. 『二之宮宮下西遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1994
26. 『二之宮宮千足遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1992
27. 『荒砥天之宮遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1988
28. 『荒砥島原遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1983
29. 『下増田越渡遺跡』『年報117財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1998
30. 『萩原遺跡』『年報』17・18 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1998・1999
31. 『波志江中野面遺跡』(1)(2)財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2001・2002
32. 『荒砥前原遺跡・赤石城社』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1985
33. 『波志江中屋敷西遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2005
34. 『波志江中屋敷遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2003
35. 『波志江中屋敷東遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2002
36. 『波志江西宿遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2002
37. 『波志江中宿遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2001
38. 『中組遺跡』伊勢崎市教育委員会 1982
39. 『中組遺跡』財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 2001
40. 『中組遺跡』群馬県教育委員会 1985
41. 山本良知『御富士山古墳発掘調査概報』1966
42. 『お富士山古墳範囲確認調査報告書』伊勢崎市教育委員会 1990
43. 『八坂遺跡』『伊勢崎市史1通史編1原始古代編』伊勢崎市 1987
44. 『上西根遺跡』伊勢崎市教育委員会 1985
45. 『八幡町遺跡(B地区)』『八幡町遺跡(D地区)』伊勢崎市教育委員会 1988・1990
46. 『西太田遺跡』伊勢崎市教育委員会 L983

## 第3章 検出された遺構と遺物

### 第1節 A区住居

#### A区1号住居跡 (第4～6図・PL1・165)

遺跡内北部に位置し、976～980・002～006の範囲にある。他の遺構との関係は東部で2号住居跡と重複する。また遺構確認面では形を確定できなかったが、浅い溝が重複する。新旧関係は2号住居跡より新しく、溝より古い。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.42m、短軸3.20m、壁高は22～25cmを測る。主軸方位はN-32°-Eを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、柱穴、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。竈



#### A区1号住居跡竈

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 黒褐色土 C軽石、焼土粒多量含む。 | 6. 黒褐色土 灰、焼土粒含む。  |
| 2. 黒褐色土 焼土粒含む。       | 7. 黒褐色土 ローム粒多量含む。 |
| 3. 暗褐色土 C軽石含む。       | 8. 黒褐色土 黒色灰多量含む。  |
| 4. ロームブロック           |                   |
| 5. 暗褐色土 焼土粒、黒色灰層。    |                   |

第4図 A区1号住居跡・竈

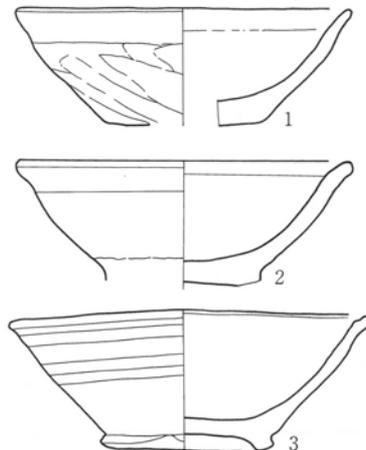
は東壁ほぼ中央に確認された。規模は長軸1.2m、袖幅30cmを測る。竈調査は掘り方調査でさらに延びることが判明し、土層断面図とともに平面図に点線で示した。遺物は竈右前南東隅に集中して確認された。須恵器甕、土師器甕、須恵器杯の中には判読できなかったが墨書、漆?の付着するもの、灰釉陶器が1点含まれる。土師器の杯も1点出土している。

#### A区1号住居跡

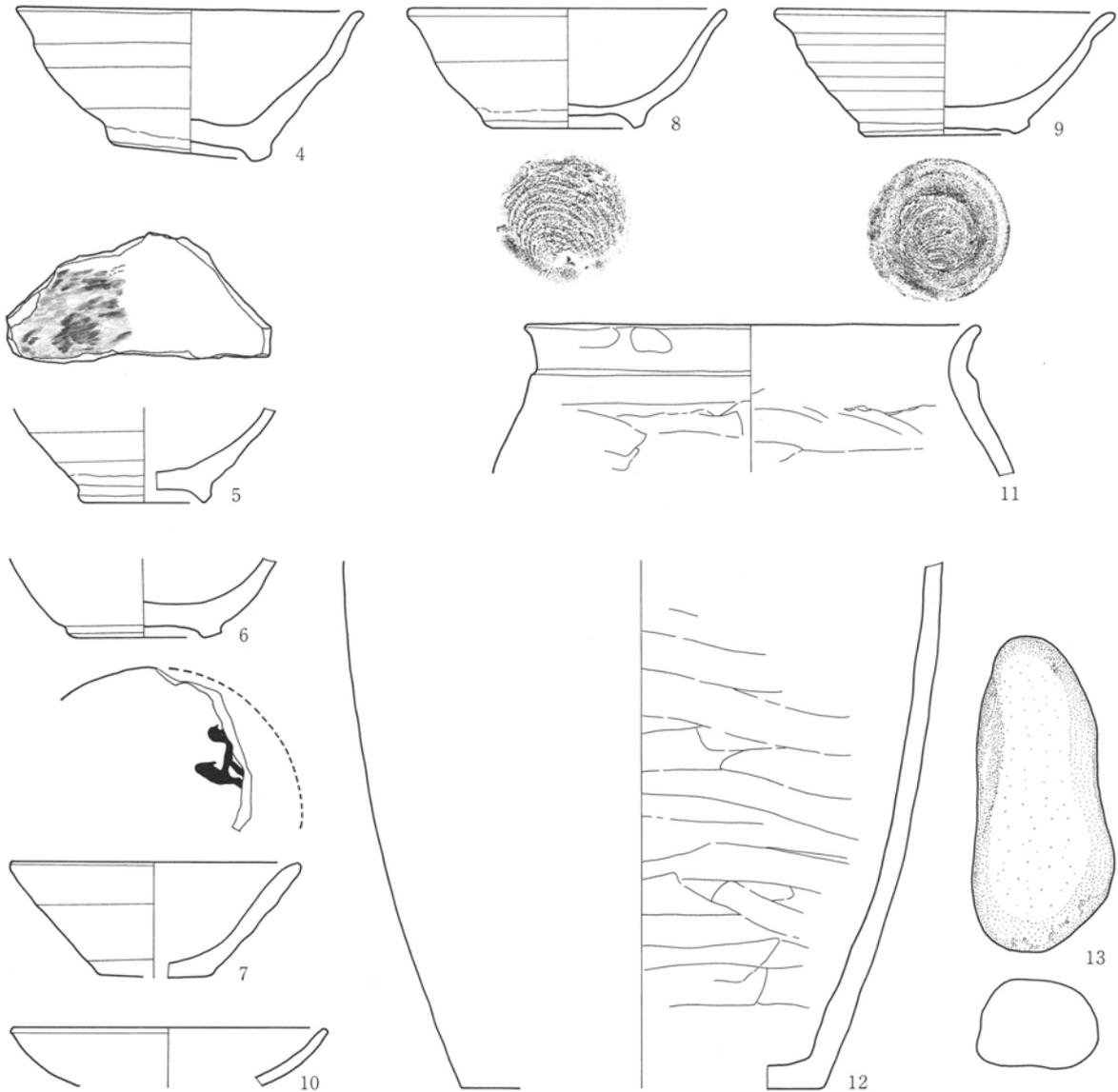
1. 黒褐色土 ロームブロック含む。(溝覆土)
2. 黒褐色土 C軽石含む。
3. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。
4. 黄褐色土 ローム混土。

#### 掘り方

- I. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
- II. 黄褐色土 ローム粒少量含む。
- III. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- IV. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- V. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- VI. 暗褐色土 ローム粒多量含む。



第5図 A区1号住居跡出土遺物(1)



第6図 A区1号住居跡出土遺物(2)

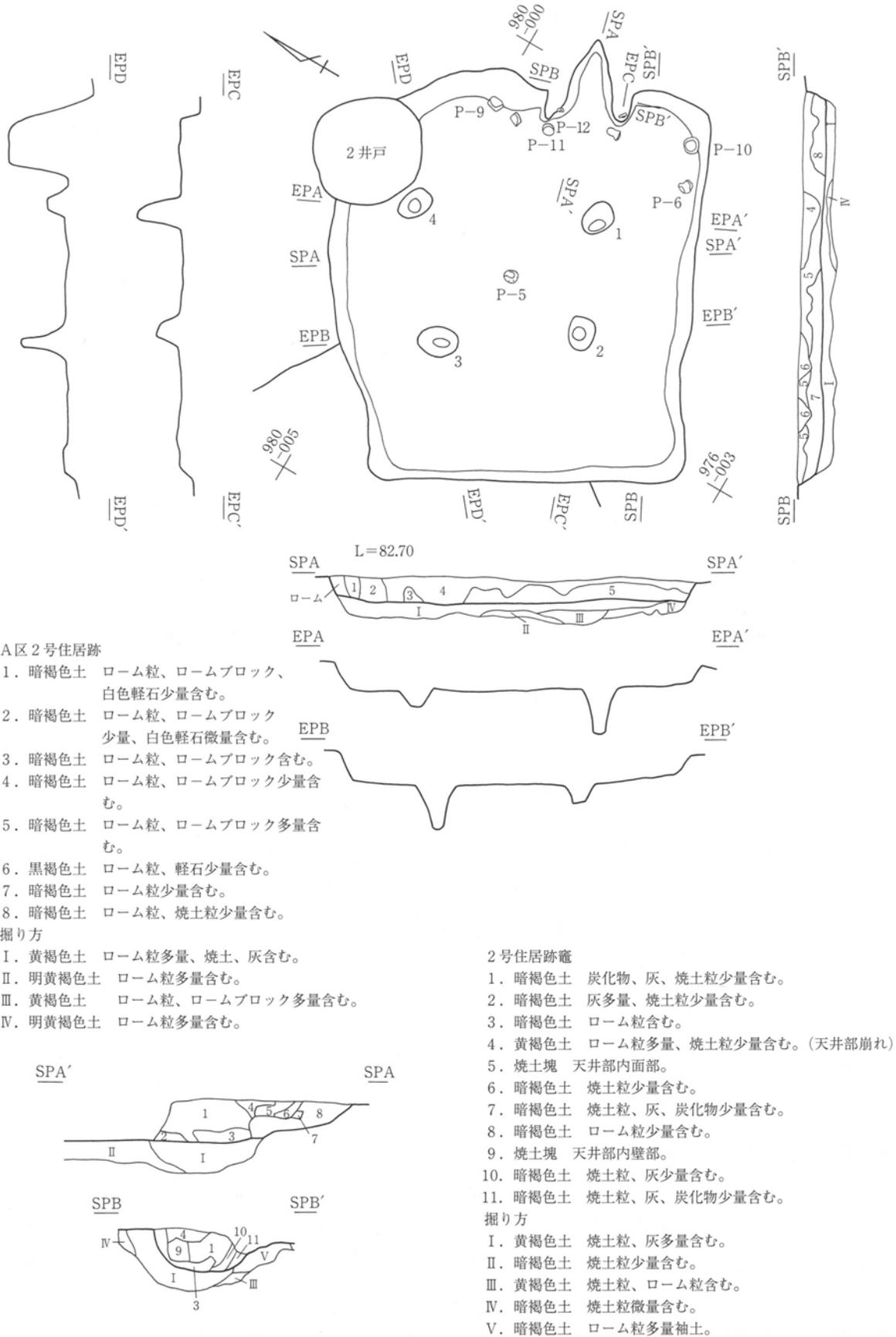
A区1号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	7	須恵器杯	12	4.8	4.7	5Y4/1灰	
1	土師器杯	13.2	6.2	4.5	2.5Y3/1黒褐		8	須恵器杯	13.2	5	6.6	2.5Y4/1黄灰	
2	須恵器碗	13.2			2.5Y8/1灰白		9	須恵器碗	14	7	5.1	7.5YR7/6橙	
3	土師器碗	14.2	6.8	5.5	10YR7/6明黄褐		10	灰軸陶器	13			2.5Y7/1灰白	
4	土師器碗	14.3	6.7	6	7.5YR6/3にぶい褐		11	土師器甕	18.7			7.5YR6/6橙	
5	須恵器碗		5		10YR6/4にぶい黄橙		12	須恵器甕		15		2.5Y4/1黄灰	
6	須恵器碗		6.4		2.5Y6/3にぶい黄		13	石	径13.1	幅5.9	厚さ3.8	重さ400g	

A区2号住居跡(第7~10図・P L 2・165・166)

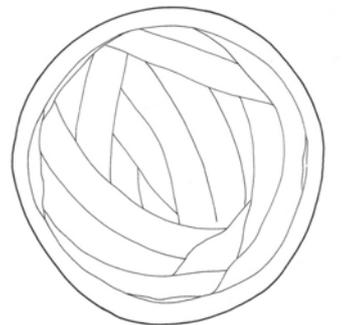
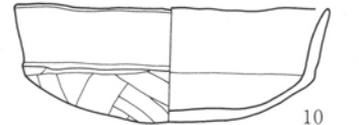
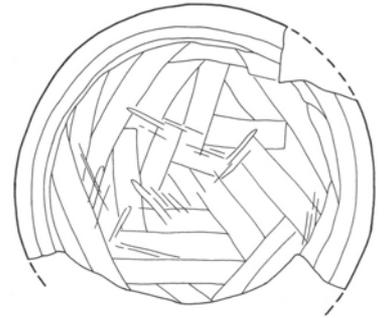
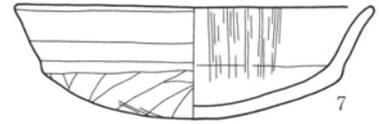
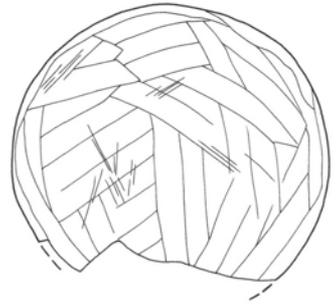
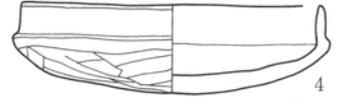
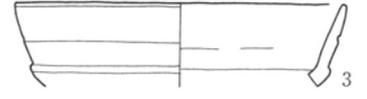
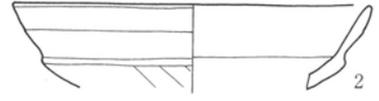
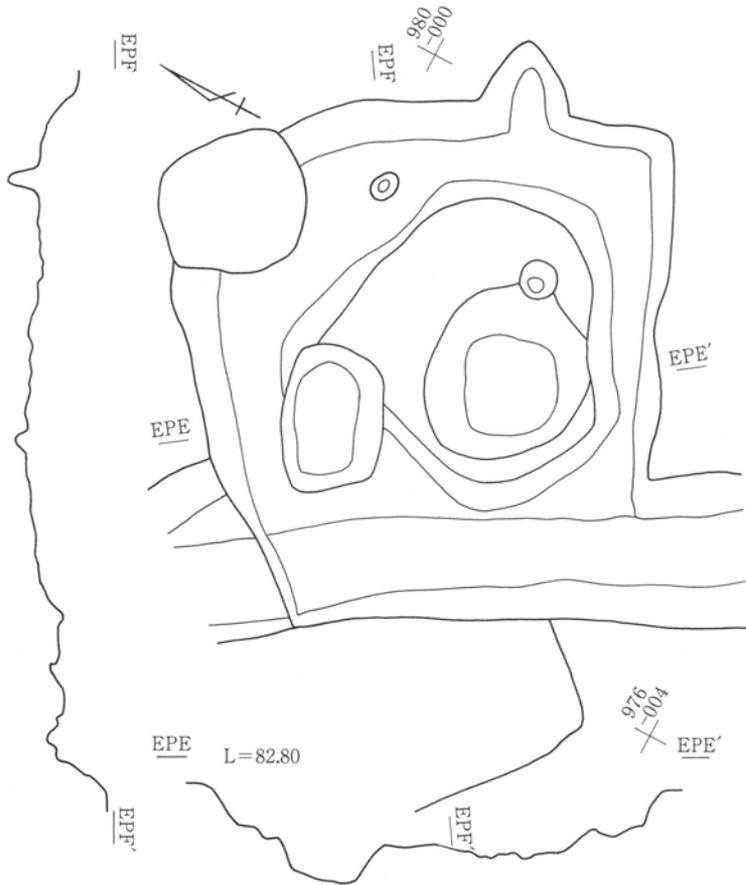
遺跡内北部に位置し、976~980・999~004の範囲にある。他の遺構との関係は西部で1号住居跡、北部で2号井戸と重複している。新旧関係は1号住居跡、2号井戸より古い。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸4.12m、短軸3.7m、壁高は14~42cmを測る。主軸方位はN-64°-Eを指す。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴は検出されていない。柱穴は4基確認され規模は1、36×30cm、深さ48cm、2、36×28cm、深さ24cm、3、42×32cm、深さ46cm、4、36×28cm、深さ16cmを測る。竈は東壁に確認され、規模は焚き口幅50cm、長軸90cmを測る。出土遺物は土師器甕、土師器杯が主体である。

第3章 検出された遺構と遺物

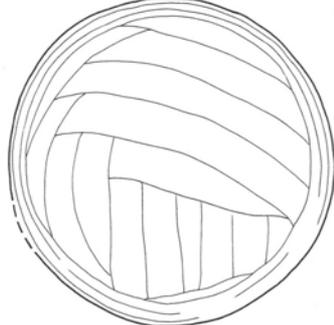
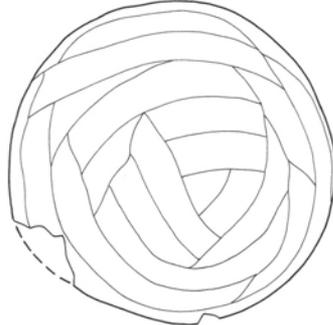
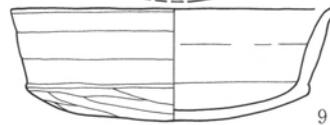
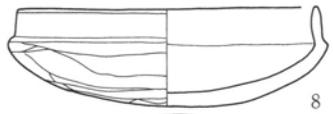
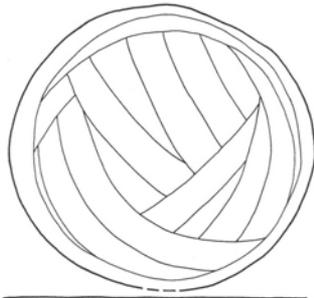
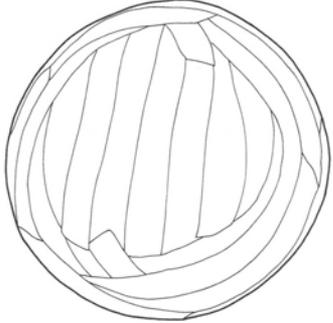
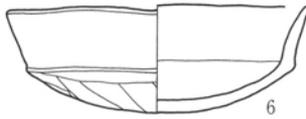
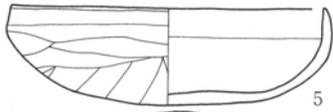


第7図 A区2号住居跡・竈

第1節 A区住居跡



第8図 A区2号住居跡掘り方



第9図 A区2号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第10図 A区2号住居跡出土遺物(2)

A区2号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	8	土師器杯	12.8	11.2	4.4	5YR4/4にぶい赤褐
1	土師器杯	14			5YR6/4にぶい橙		9	土師器杯	12.3		3.9	5YR6/6橙
2	土師器杯	14			7.5YR3/2黒褐		10	土師器杯	12.2		4.6	5YR6/8橙
3	土師器杯	13			7.5YR6/4にぶい橙		11	土師器杯	13.4		4.7	7.5YR7/6橙
4	土師器杯	11.8		3.5	10YR6/4にぶい黄橙		12	土師器甕	19			7.5YR4/3褐
5	土師器杯	12		4.3	5YR6/6橙		13	土師器甕	14	19.5		5YR4/4にぶい赤褐
6	土師器杯	14		4.4	10YR4/2灰黄褐		14	土師器甕	15.2			7.5YR5/4にぶい褐
7	土師器杯	11.8		4	10YR6/2灰黄褐							

A区3号住居跡(第11~13図・P L 3・166)

遺跡内北部に位置し、982~985・996~998の範囲にある。他の遺構との関係は北部で4・5号土坑、西部で4・16号住居跡と重複している。新旧関係は3号住居跡が一番新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3m、短軸2.52m、壁高は9~12cmを測る。主軸方位はN-7°-Eを指す。

床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていないが、中央部南部に2基の住居跡内土坑を確認した。規模は1、60×57cm、深さ30cm、2、98×65cm、深さ30cmを測る。

出土遺物は土師器杯、甕の他鉄器片等が出土している。

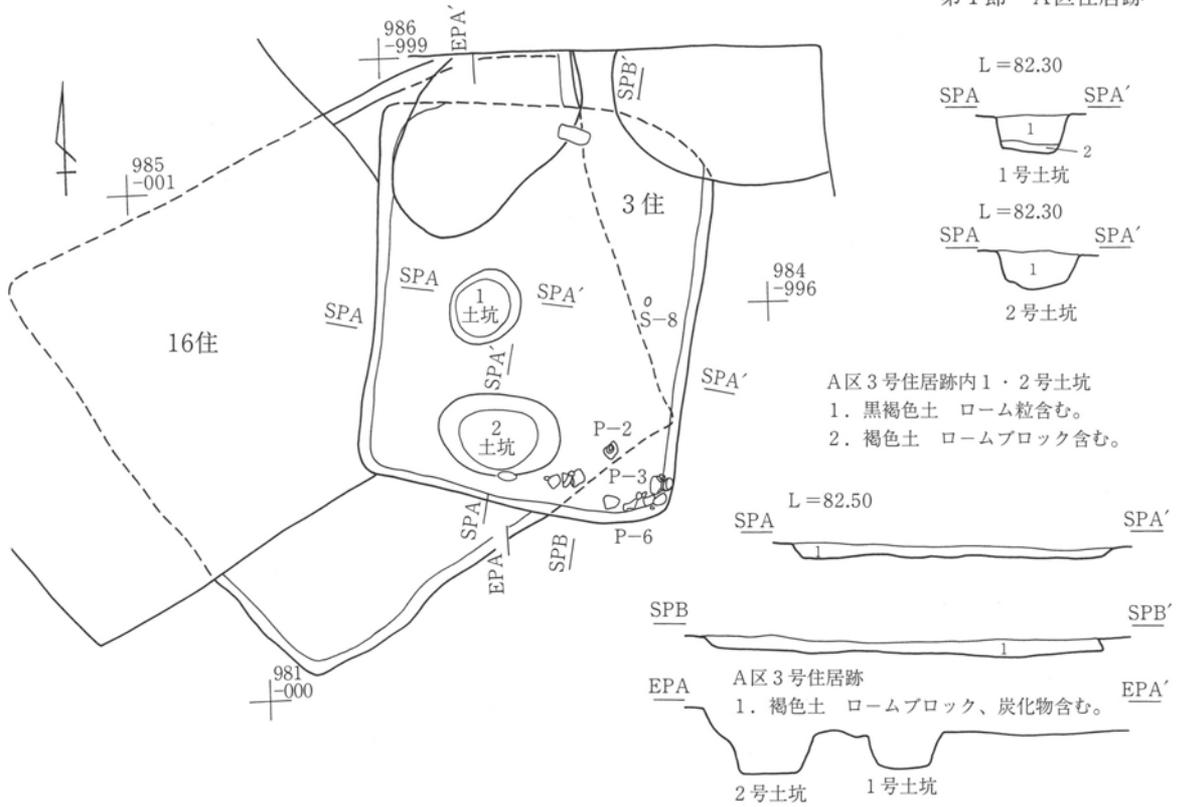
A区16号住居跡(第11図・P L 3)

遺跡内北部に位置し、981~985・996~001の範囲にある。他の遺構との関係は西北部で4号住居跡、北部で4号土坑、東部で3号住居跡と重複している。新旧関係は16号住居跡が3・4号住居跡より古い。

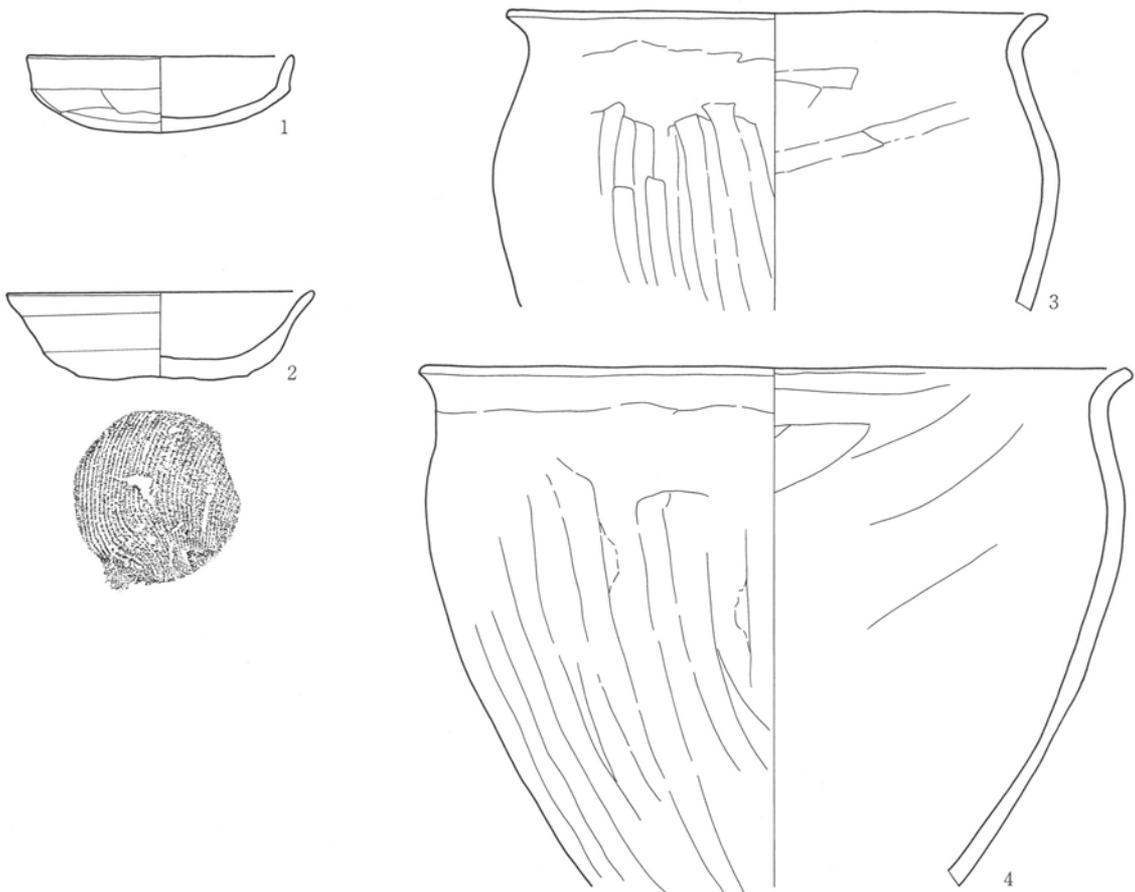
平面形態はほぼ方形を呈し、規模は長軸2.3m、短軸1.3m、壁高は2~4cmを測る。主軸方位はN-33°-Wを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。

出土遺物はない。

第1節 A区住居跡

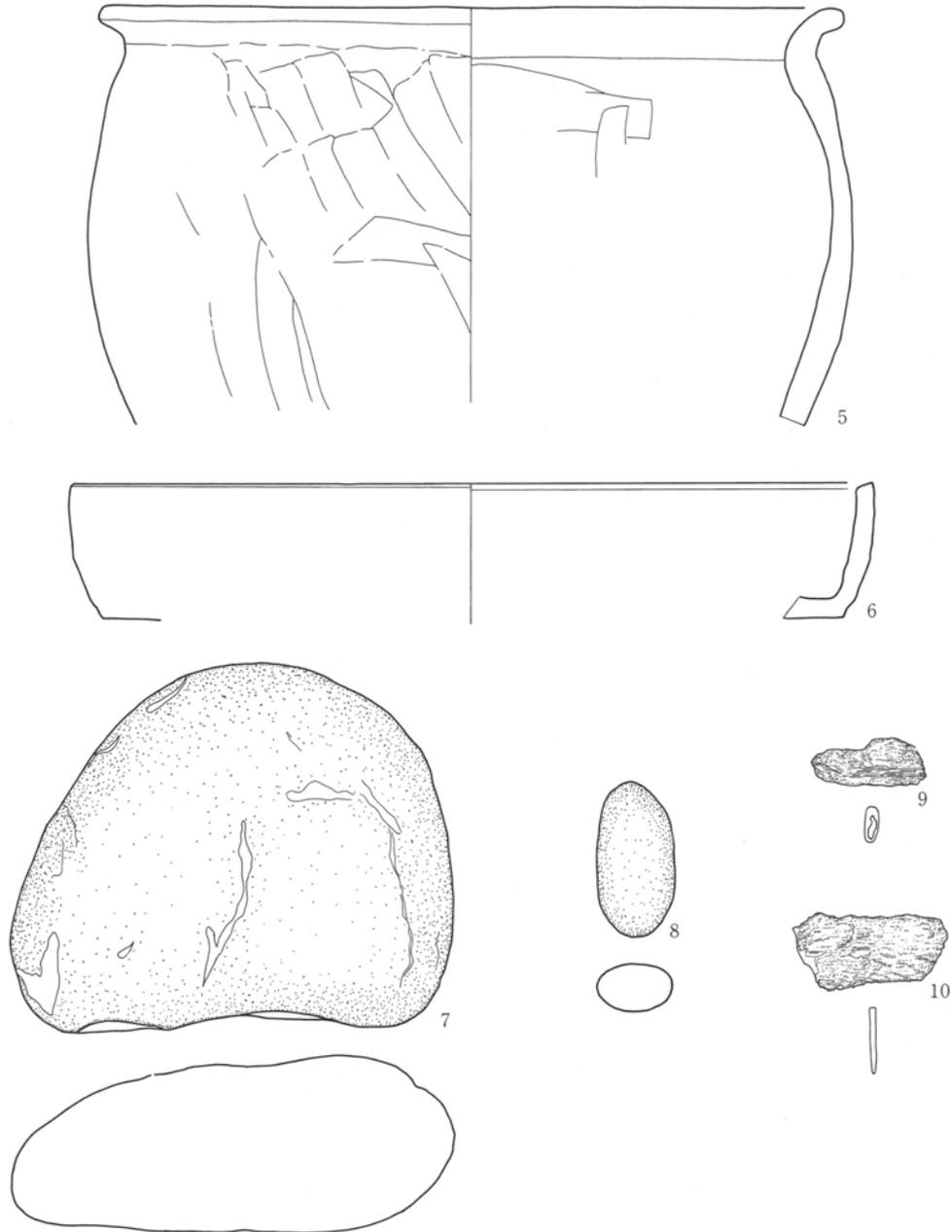


第11図 A区3・16号住居跡



第12図 A区3号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第13図 A区3号住居跡出土遺物(2)

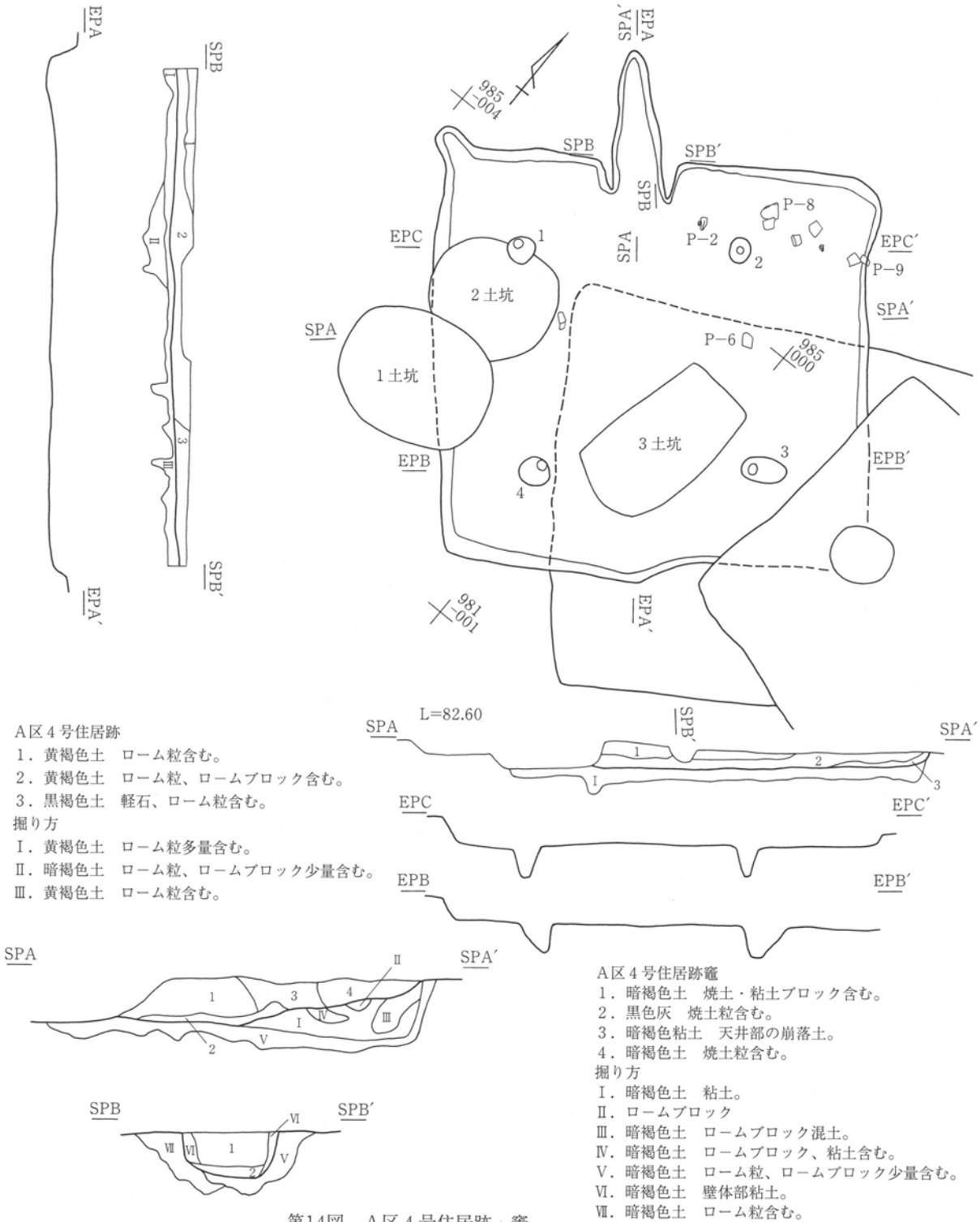
A区3号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	焙烙	32.4	29.8	5.5	10YR3/1黒褐
1	土師器杯	10.5		3	5YR6/6橙		7	石	15	17.9	7.1	2600 g
2	須恵器杯	12	6.6	3.4	7.5YR7/4におい橙		8	石	6.3	3.2	1.9	40 g
3	土師器甕	21.2			10YR2/1黒		9	鉄器	4.6	2.1	0.55	
4	土師器甕	28			7.5YR7/6橙		10	鉄器	6.2	3.2	0.25	
5	土師器甕	30.2			7.5YR7/6橙							

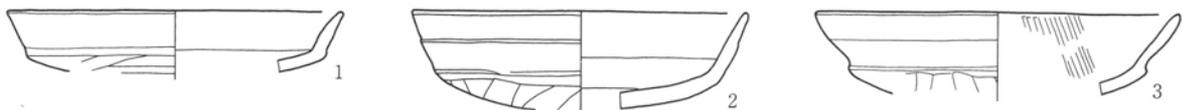
A区4号住居跡(第14~16図・P L 4)

遺跡内北部に位置し、981~985・998~002の範囲にある。他の遺構との関係は南東部で3号・16号住居跡・3号土坑と南西部で1号・2号土坑と重複している。新旧関係は16号住居跡より新しく、3号住居跡より古い。1~3号土坑は4号住居跡より新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.41m、短軸4.38m、壁高は14~28cmを測る。主軸方位はN-53°-Eを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。柱穴は4基確認され、各々の規模は1、26×28cm、深さ28cm、2、24×20cm、深さ

30cm、3、44×27cm、深さ32cm、4、30×29cm、深さ30cmを測る。竈は東壁中央に確認され、規模は焚き口幅50cm、長さ1.44mを測る。出土遺物は土師器模倣杯、土師器甕等が出土している。

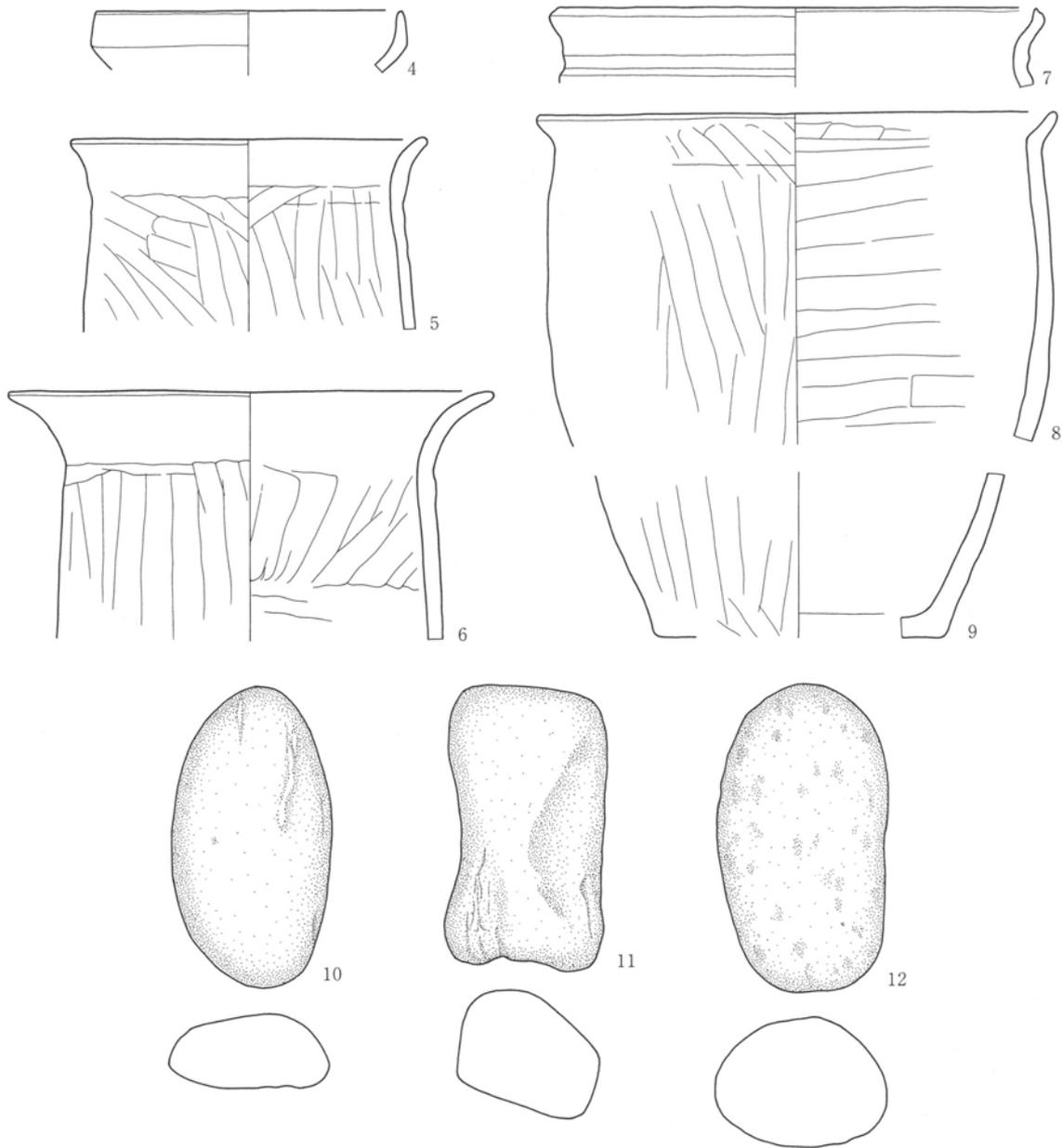


第14図 A区4号住居跡・竈



第15図 A区4号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第16図 A区4号住居跡出土遺物(2)

A区4号住居跡出土遺物

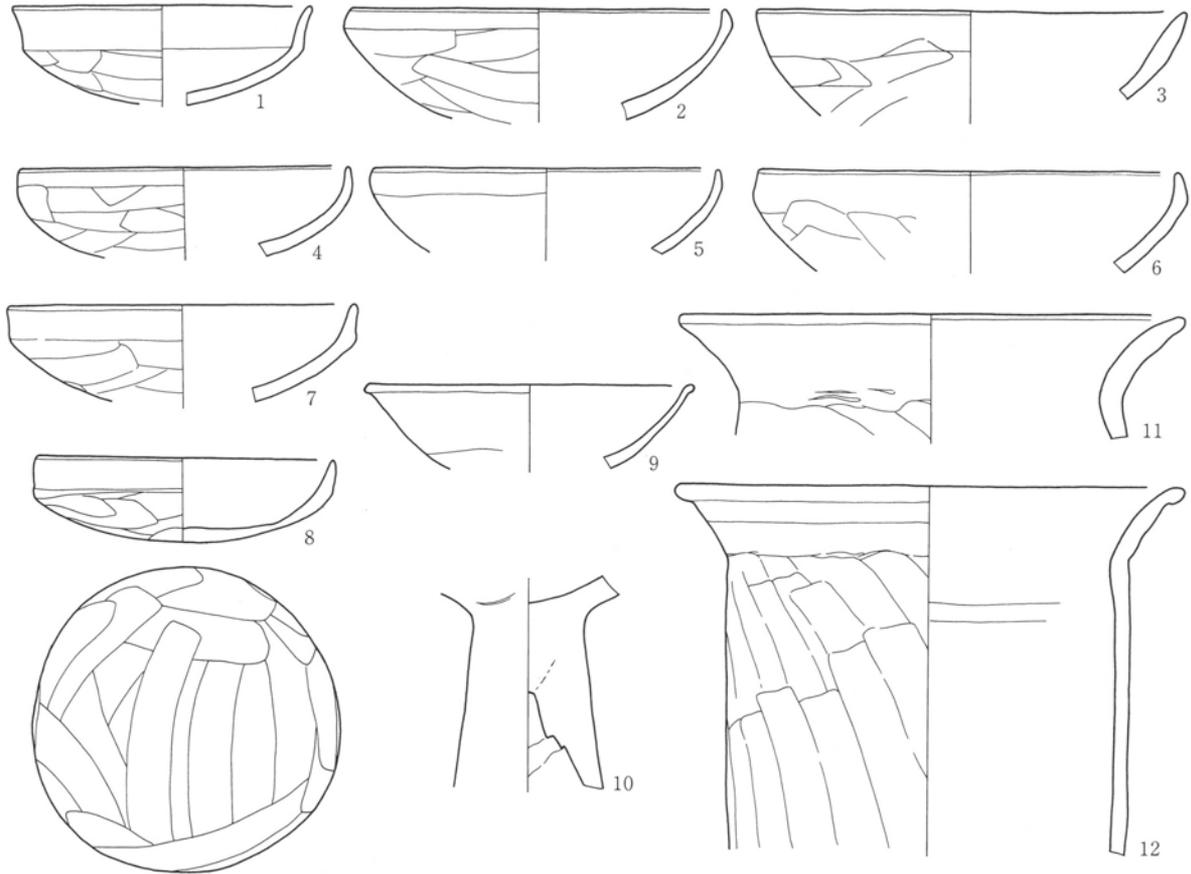
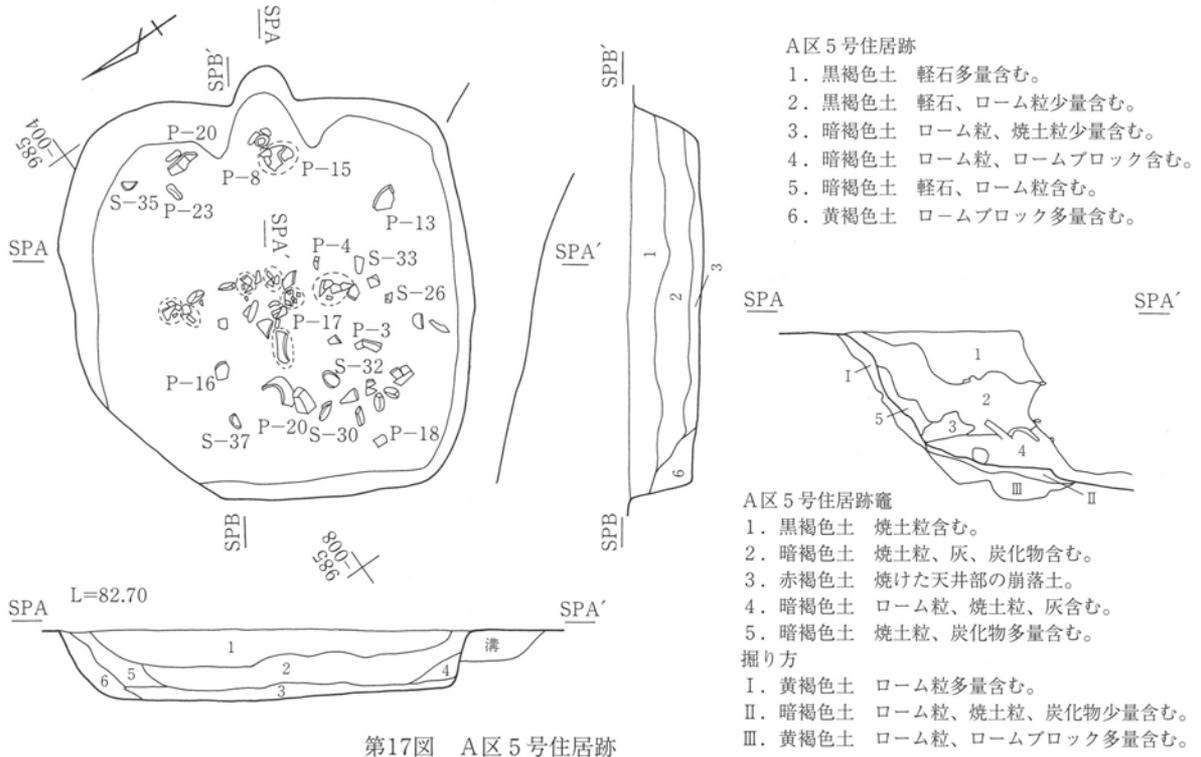
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	7	20	10YR3/2黒褐		
1	土師器杯	13			7.5YR6/6橙		8	22	10YR6/4にぶい黄橙		
2	土師器杯	13			10YR5/3にぶい黄褐		9	12	7.5YR6/4にぶい橙		
3	土師器杯	14			7.5YR4/2灰褐		10	12.8	6.8	3.2	340 g
4	土師器杯	13			7.5YR3/4暗褐		11	11.9	6.7	4.9	600 g
5	土師器甕	15			7.5YR5/4にぶい褐		12	13.1	7.2	5.6	600 g
6	土師器甕	20.4			10YR6/4にぶい黄橙						

A区5号住居跡 (第17~21図・P L 5・6・166・167)

遺跡内北部に位置し、983~985・006~007の範囲にある。北東隅の一部は調査区域外にある。

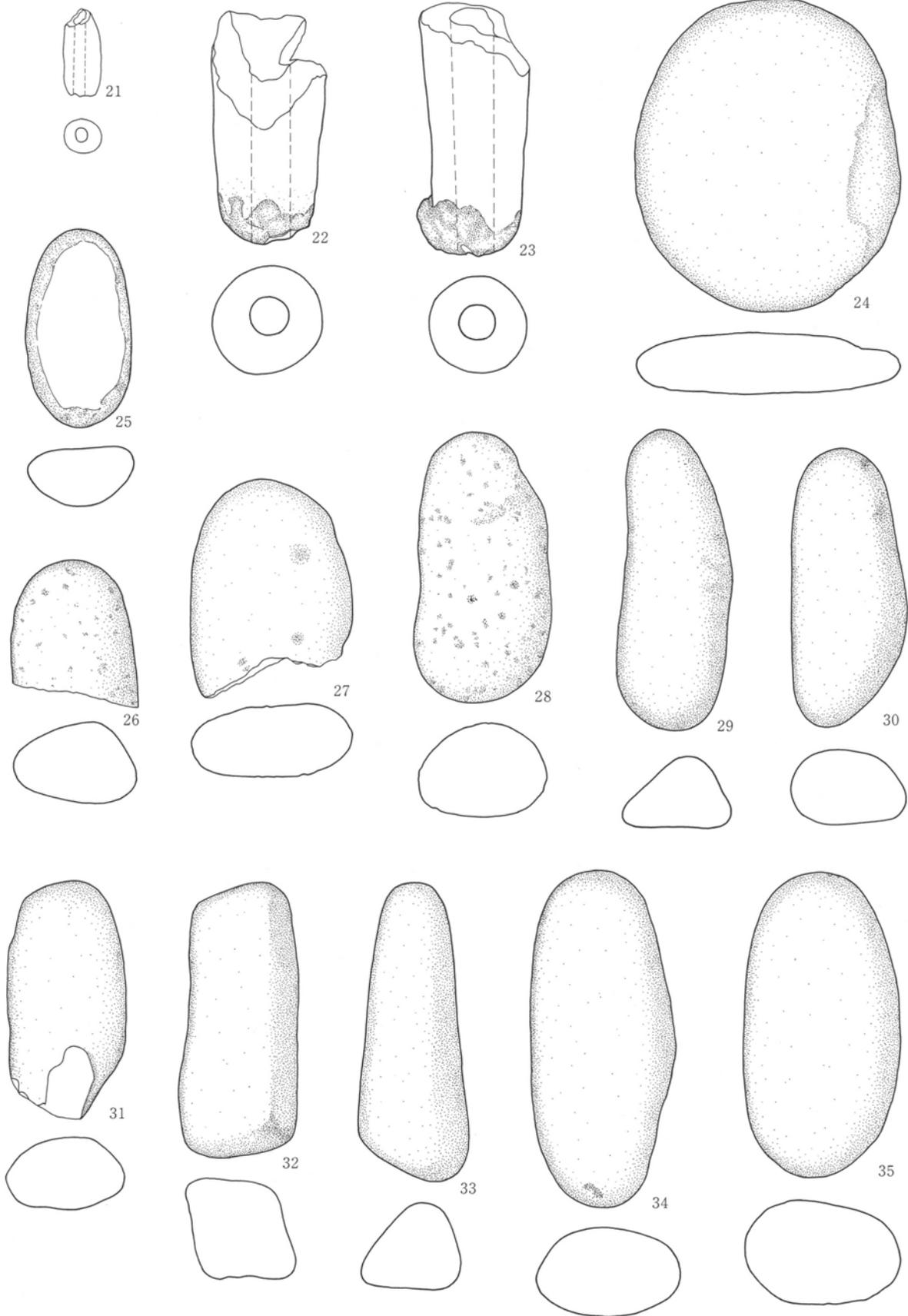
他の遺構との重複関係はない。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.38m、短軸3.14m、壁高は44~58cmを測る。主軸方位はN-146°-Eを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は南東壁中央に検出され、規模は焚き口幅70cm、長さ68cmを測る。出土遺物は多数検出

され、竈、住居跡中央部に集中している。土師器模倣杯、甕、こもあみ石、羽口が2点確認された。



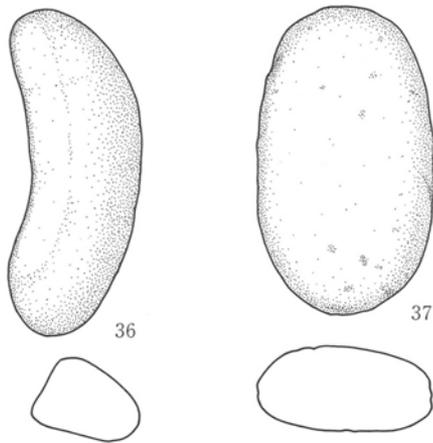


第19図 A区5号住居跡出土遺物(2)



第20図 A区5号住居跡出土遺物(3)

第3章 検出された遺構と遺物



第21図 A区5号住居跡出土遺物(4)

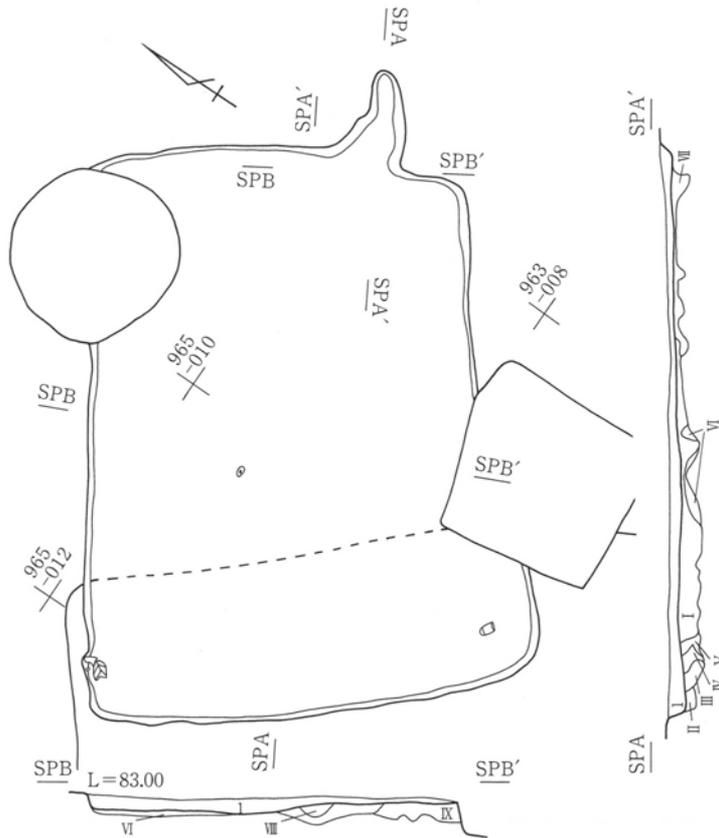
A区5号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器杯	11.6			5YR6/6橙	
2	土師器杯	14.6			5YR5/6明赤褐	
3	土師器杯	16.5			2.5YR6/8橙	
4	土師器杯	12.8			5YR6/6橙	
5	土師器杯	13.5			5YR5/6明赤褐	
6	土師器杯	16.3			7.5YR6/4にぶい橙	
7	土師器杯	13.5			5YR6/6橙	
8	土師器杯	11.5		3.3	5YR6/6橙	

9	灰釉陶器	12.5			2.5GY8/1灰白	
10	土師器高杯				7.5YR6/6橙	
11	土師器甕	19.2			5YR6/6橙	
12	土師器甕	19.4			2.5YR6/6橙	
13	土師器甕	23.5			5YR6/6橙	
14	土師器甕	22.4			2.5YR7/1灰白	
15	土師器甕	19.5			5YR6/6橙	
16	土師器甕	19.2			2.5YR6/6橙	
17	土師器甕	20.8			2.5YR6/8橙	
18	土師器甕		6.5		5YR6/8橙	
19	土師器甕		4.8		2.5YR5/6明赤褐	
20	土師器甕	18.4		33.5	2.5YR6/8橙	
21	土錘	4.5	径1.9	孔径0.7		
22	羽口	11.9		径5.5		
23	羽口	12.9		径4.9		
24	石	16.2	13.6	3.2	900g	
25	石	10.2	5.4	3.0	250g	
26	石	7.6	6.5	4.2	270g	
27	石	11.3	8.4	3.8	450g	
28	石	13.9	7	4.9	600g	
29	石	15.5	6	3.7	450g	
30	石	14.4	5.9	3.9	500g	
31	石	12.2	6.1	3.8	400g	
32	石	14.2	6.1	5.2	800g	
33	石	15.4	5.7	4.5	550g	
34	石	17.4	7.4	4.6	900g	
35	石	15.8	8.1	5.4	900g	
36	石		13	5.3	300g	
37	石		12.2	7	420g	

A区6号住居跡(第22~24図・P L 7)

遺跡内北部に位置し、963~965・008~012の範囲にある。他の遺構との関係は西部で23号住居跡と重複



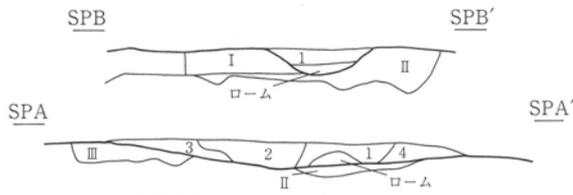
第22図 A区6号住居跡

している。新旧関係は6号住居跡が新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸4.54m、短軸3m、壁高は2~13cmを測る。主軸方位はN-55°-Eを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁南寄りに検出され、規模は焚き口幅38cm、長さ78cmを測る。出土遺物は少なく、土師器模倣杯が出土し、台石が出土している。

A区6号住居跡

1. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。  
掘り方

- I. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- II. 暗褐色土 ローム粒含む。(貼床)
- III. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
- IV. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
- V. ロームブロック
- VI. 黄褐色土 ローム混土。
- VII. 黄褐色土
- VIII. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
- IX. 黄褐色土 ローム粒多量含む。



A区6号住居跡竈

1. 黒褐色土 焼土粒、炭化物少量含む。
2. 暗褐色土 焼土粒、炭化物少量含む。
3. 暗褐色土 焼土粒含む。
4. 暗褐色土 ローム粒含む。

掘り方

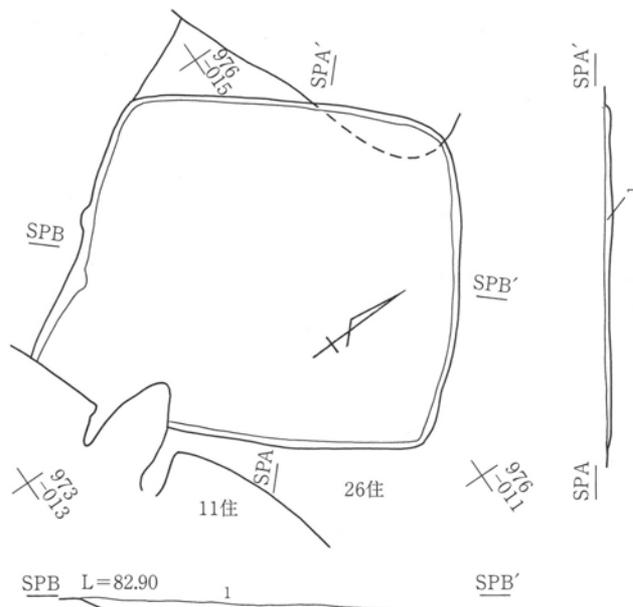
- I. 暗褐色土 ローム粒、軽石含む。
- II. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
- III. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。

第23図 A区6号住居跡竈

A区6号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器杯	12.6		4.1	10YR7/4にぶい黄橙	
2	石	14.5	14.3	3.5	1200 g	

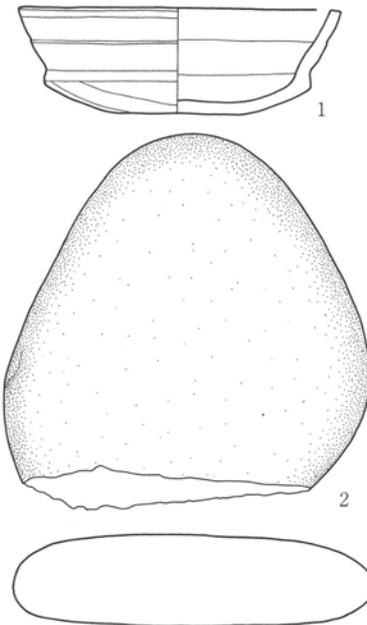
A区7号住居跡 (第25図・P L 8)



第25図 A区7号住居跡

A区8号住居跡 (第26~28図・P L 9・167)

遺跡内北部に位置し、963~969・011~016の範囲にある。他の遺構との関係は北部で35号住居跡、9号土坑と重複している。新旧関係は35号住居跡より新しく、9号土坑より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.5m、短軸4.42m、壁高は4~10cmを測る。主軸方位はN-35°-Eを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝は検出されていない。南東部に貯蔵穴が確認された。規模は106×78cm、深さ35.5cmを測る。柱穴は4基確認され規模は1、43×34cm、深さ74cm、2、径38cm、深さ70cm、3、40×37cm、深さ60cm、4、50×38cm、深さ74cmを測る。竈は東壁中央に検出され規模は焚き口幅58cm、長さ60cmを測る。出土遺物は



第24図 A区6号住居跡出土遺物

遺跡内北部に位置し、975~976・011~014の範囲にある。他の遺構との関係は西北部で25号住居跡、南部で11号住居跡、東部で26号住居跡と重複している。新旧関係は25・26号住居跡より新しく、11号住居跡より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.4m、短軸2.76m、壁高は3~8cmを測る。主軸方位はN-44°-Eを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。出土遺物はない。

土層注記 A区7号住居跡

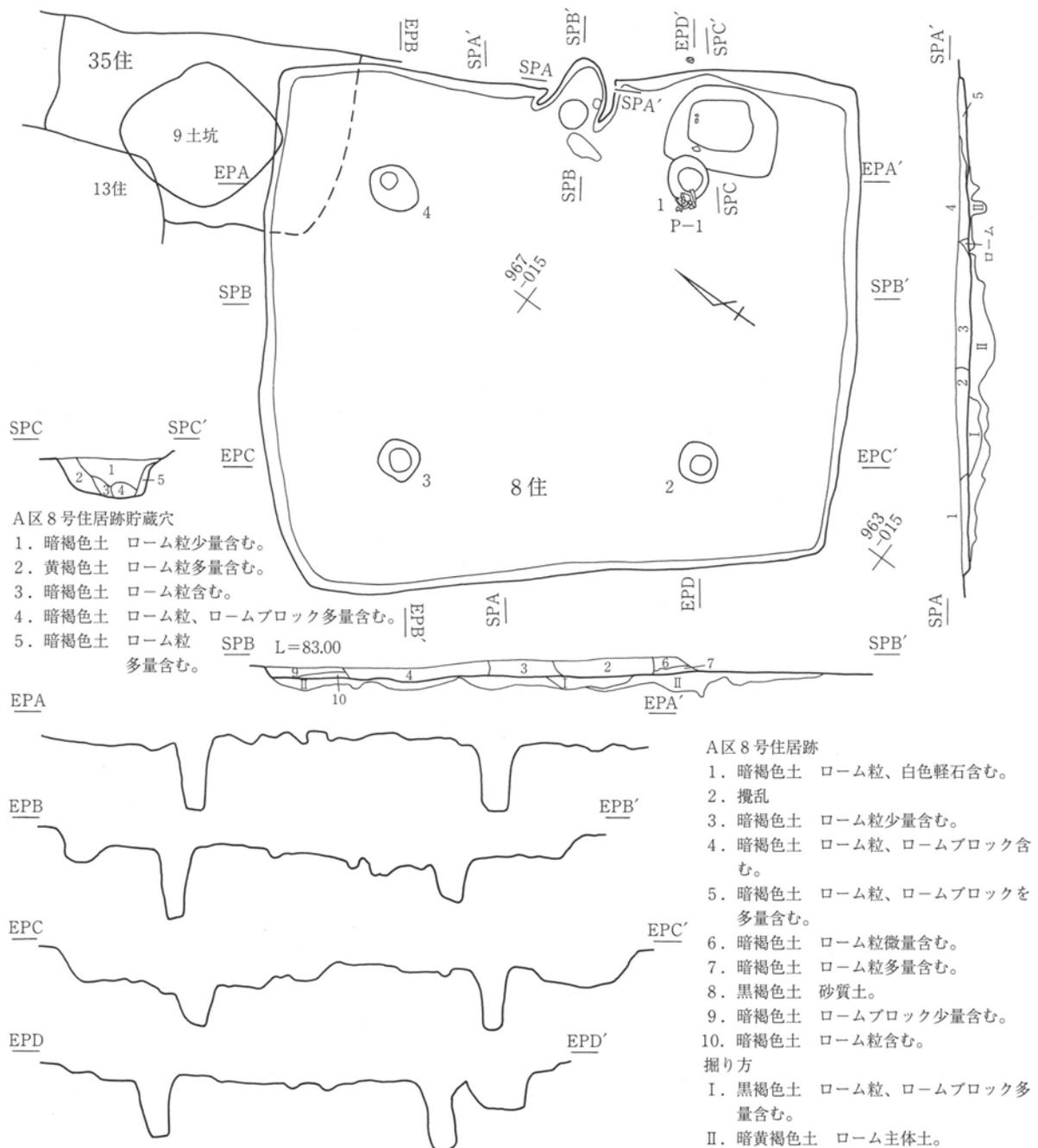
1. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。

第3章 検出された遺構と遺物

土師器甕、棒状の鉄を確認した。

A区35号住居跡 (第26図)

遺跡内北部に位置し、968~970・014~015の範囲にある。他の遺構との関係は西北部で13号住居跡、南部で8号住居跡、東部で11号住居跡、中央部で9号土坑と重複している。新旧関係は他の8・11・13号住居跡・9号土坑より古い。平面形態・壁高は不明で、規模は残存部で長軸2.7m、短軸1.7mを測る。主軸方位はN-23°-Wを指す。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、竈、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。出土遺物はない。



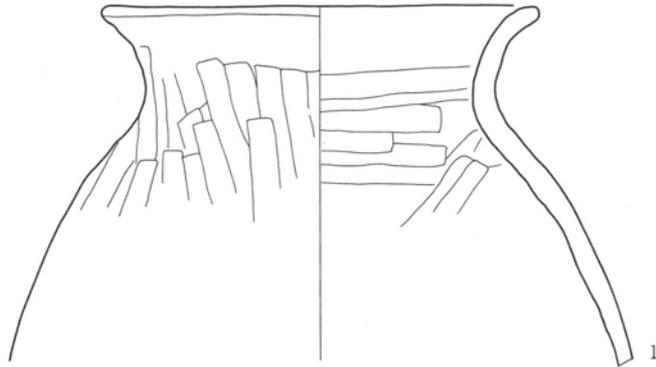
第26図 A区8・35号住居跡



第27図 A区8号住居跡竈

A区8号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒多量、灰少量含む。
2. 暗赤褐色土 焼土粒、灰を含む。
3. 黄褐色土 ローム土。(袖)
4. 暗褐色土 焼土粒、黒色灰少量含む。
5. 暗黄褐色土 ローム粒多量含む。



第28図 A区8号住居跡出土遺物



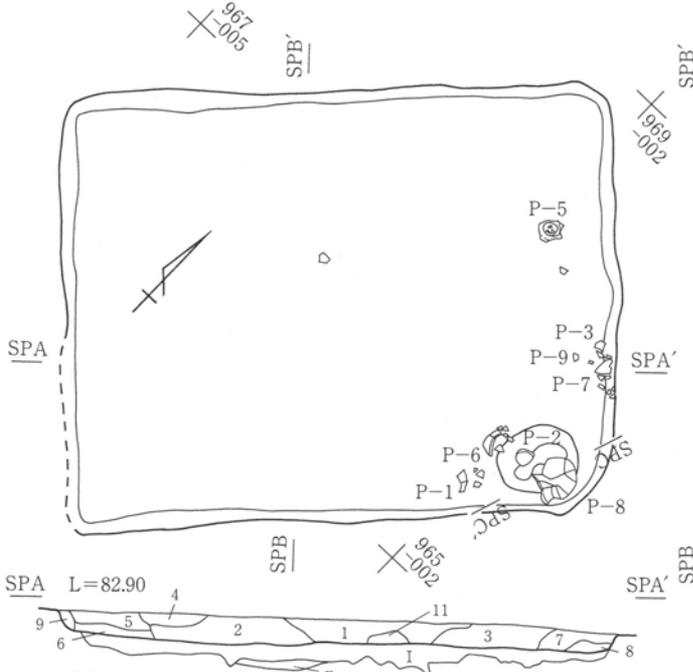
A区8号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	2	鉄器釘?	4.5	0.8	0.6		
1	土師器甕	17.2			7.5YR5/4にぶい褐								

A区9号住居跡 (第29・30図・P L 10・167・168・200)

遺跡内北部に位置し964~968・000~005の範囲にある。他の遺構との関係は南部で17号住居跡と接して

いるが重複関係にはない。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸4.42m、短軸3.5mを測る。主軸方位はN-43°-Eを指し、壁高は11~24cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、柱穴、竈等の諸施設は検出されていない。東部隅に貯蔵穴が検出された。規模は62×56cm、深さ66cmを測る。出土遺物は土師器杯、模倣杯、土師器甕、須恵器高杯の脚が出土している。



SPC L=82.90 SPC'



A区9号住居跡

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 黒褐色土 ローム粒含む。       | 8. 黄褐色土 ローム混土。      |
| 2. 暗褐色土 ローム粒含む。       | 9. 黒褐色土 ローム粒含む。     |
| 3. 暗褐色土 ロームブロック含む。    | 10. 黄褐色土 ロームブロック含む。 |
| 4. 黒褐色土 軽石含む。         | 11. 黄褐色土 ローム粒微量含む。  |
| 5. 暗褐色土 軽石、ローム粒含む。    | 掘り方                 |
| 6. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。  | I. 黄褐色土 暗褐色土粒含む。    |
| 7. 黄褐色土 軽石、ロームブロック含む。 | II. 黄褐色土 ローム粒多量含む。  |

A区9号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
2. 黒褐色土 ローム粒含む。
3. 暗褐色土 暗色帯黒褐色土混入。

第29図 A区9号住居跡・貯蔵穴

第3章 検出された遺構と遺物



第30図 A区9号住居跡出土遺物

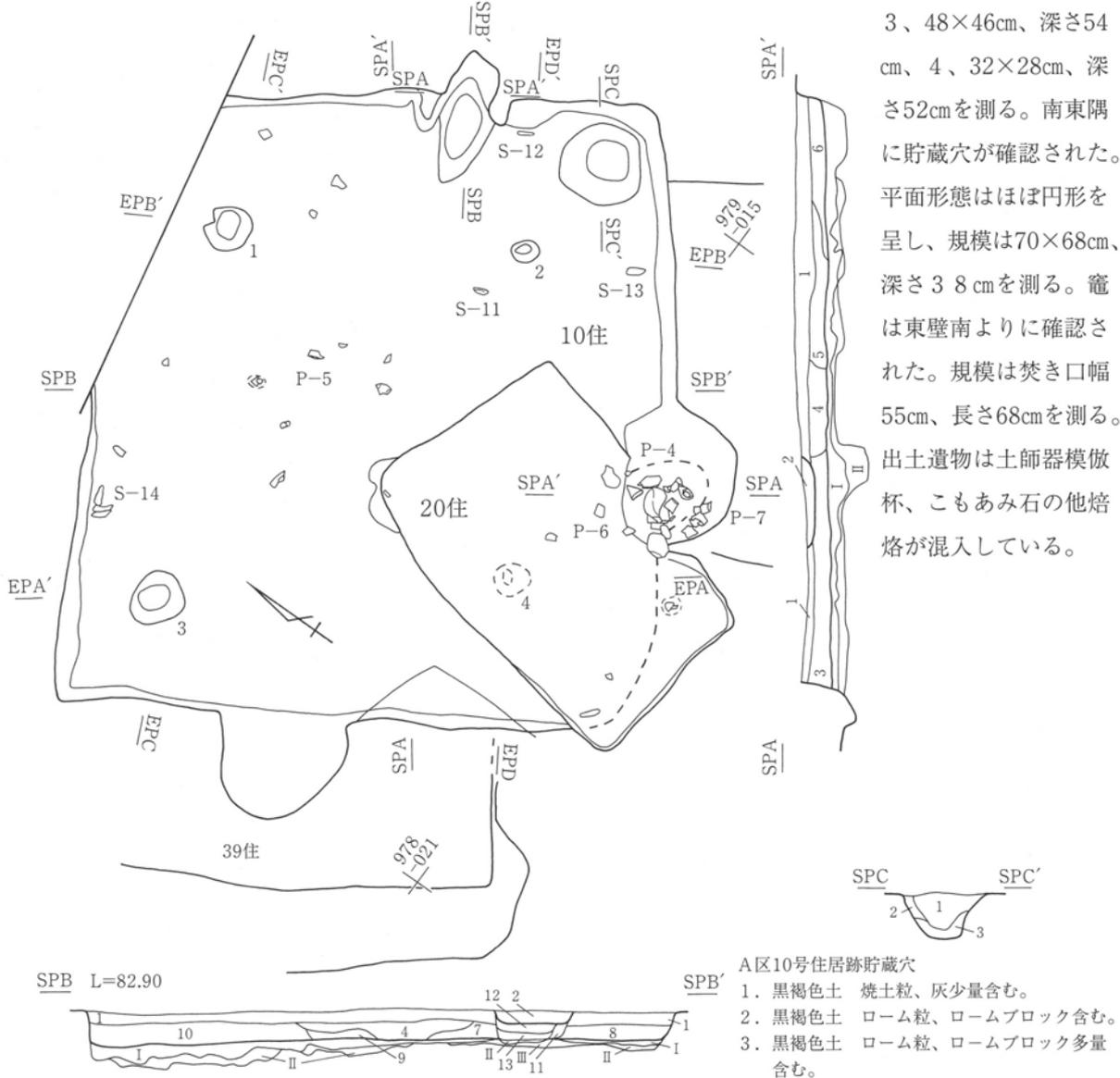
A区9号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器甕	21.2			5YR5/8明赤褐
1	土師器杯	13.3			5YR4/6赤褐		7	土師器甕	19.4			7.5YR5/4にぶい褐
2	土師器杯	13.4		5	7.5YR6/6橙		8	土師器甕	23.1		29.8	5YR4/8赤褐
3	土師器高杯				5YR3/6暗赤褐		9	石	12.4	5.2	4.4	400 g
4	須恵器高杯			11	5Y5/1灰		10	銭				
5	土師器甕	16			10YR7/4にぶい黄橙							

A区10号住居跡 (第31~34図・P L 11・168)

遺跡内西北部に位置し978~983・015~020の範囲にある。他の遺構との関係は南西部で20号住居跡、西部で39号住居跡と重複している。新旧関係は20号住居跡より古い。地表は攪乱が広がり39号住居跡との新旧関係は不明である。北部の一部は調査区域外へ延びている。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸5.42m、短軸4.52mを測る。主軸方位はN-54°-Eを指し、壁高は19~32cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝は確認されていない。柱穴は4基確認され規模は1、40×30cm、深さ60cm、2、24×20cm、深さ42cm、

3、48×46cm、深さ54cm、4、32×28cm、深さ52cmを測る。南東隅に貯蔵穴が確認された。平面形態はほぼ円形を呈し、規模は70×68cm、深さ38cmを測る。竈は東壁南よりに確認された。規模は焚き口幅55cm、長さ68cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、こもあみ石の他焙烙が混入している。

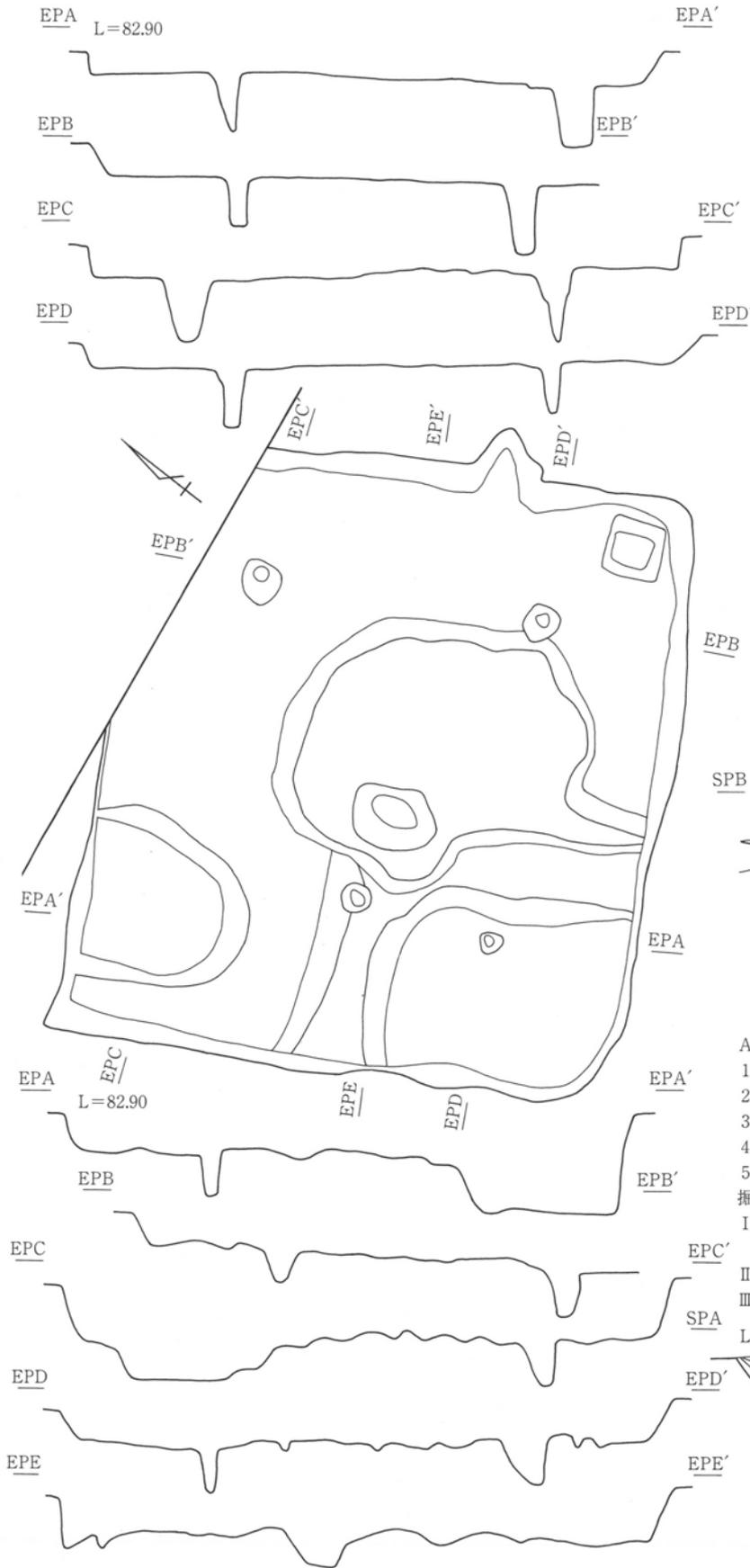


A区10・20号住居跡

1. 黒褐色土 ローム粒多量、焼土粒、軽石少量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。(20号住居跡覆土)
3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
4. 黒褐色土 ローム粒、軽石含む。
5. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
6. 暗褐色土 ロームブロック含む。
7. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
8. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
9. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。

10. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。
  11. 黄褐色土 ローム粒多量含む。(20号住居跡掘り方覆土)
  12. 暗褐色土 ローム粒少量含む。(20号住居跡掘り方覆土)
  13. 暗褐色土 ローム粒微量含む。(20号住居跡掘り方覆土)
- 掘り方
- I. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  - II. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
  - III. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。

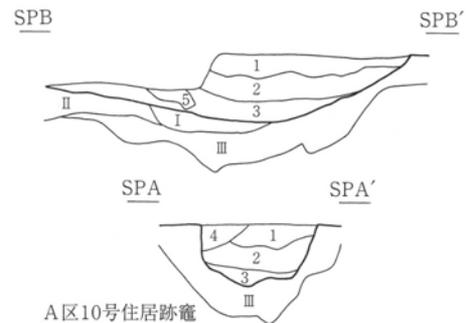
第31図 A区10・20号住居跡



**A区20号住居跡** (第31・32・35  
図・P L 20・169)

遺跡内西北部に位置し977~979・016~017の範囲にある。他の遺構との関係はほぼ全体が10号住居跡の南西部と重複している。新旧関係は20号住居跡が新しい。

平面形態は長方形を呈し、地表土の攪乱がひどく壁は西北部の一部が確認された。規模は長軸3.1m、短軸1.72mを測る。主軸方位はN-104°-Eを指し、壁高は18~23cmを測る。竈は東壁中央に確認された。攪乱坑により壊されており、竈左側の壁が壊されている。規模は焚き口幅60cm、長さ72cmを測る。出土遺物は須恵器椀、土師器甕、羽釜等が出土している。



**A区10号住居跡竈**

1. 暗褐色土 焼土粒、ローム粒多量含む。
2. 暗褐色土 炭化物、焼土粒含む。
3. 暗褐色土 炭化物、焼土粒少量含む。
4. 焼土粒、炭化物少量含む灰層
5. ローム粒多量含む灰層

**掘り方**

- I. 黄褐色土 ローム粒多量、炭化物、焼土粒少量含む。
- II. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- III. 暗褐色土 ローム粒多量含む。

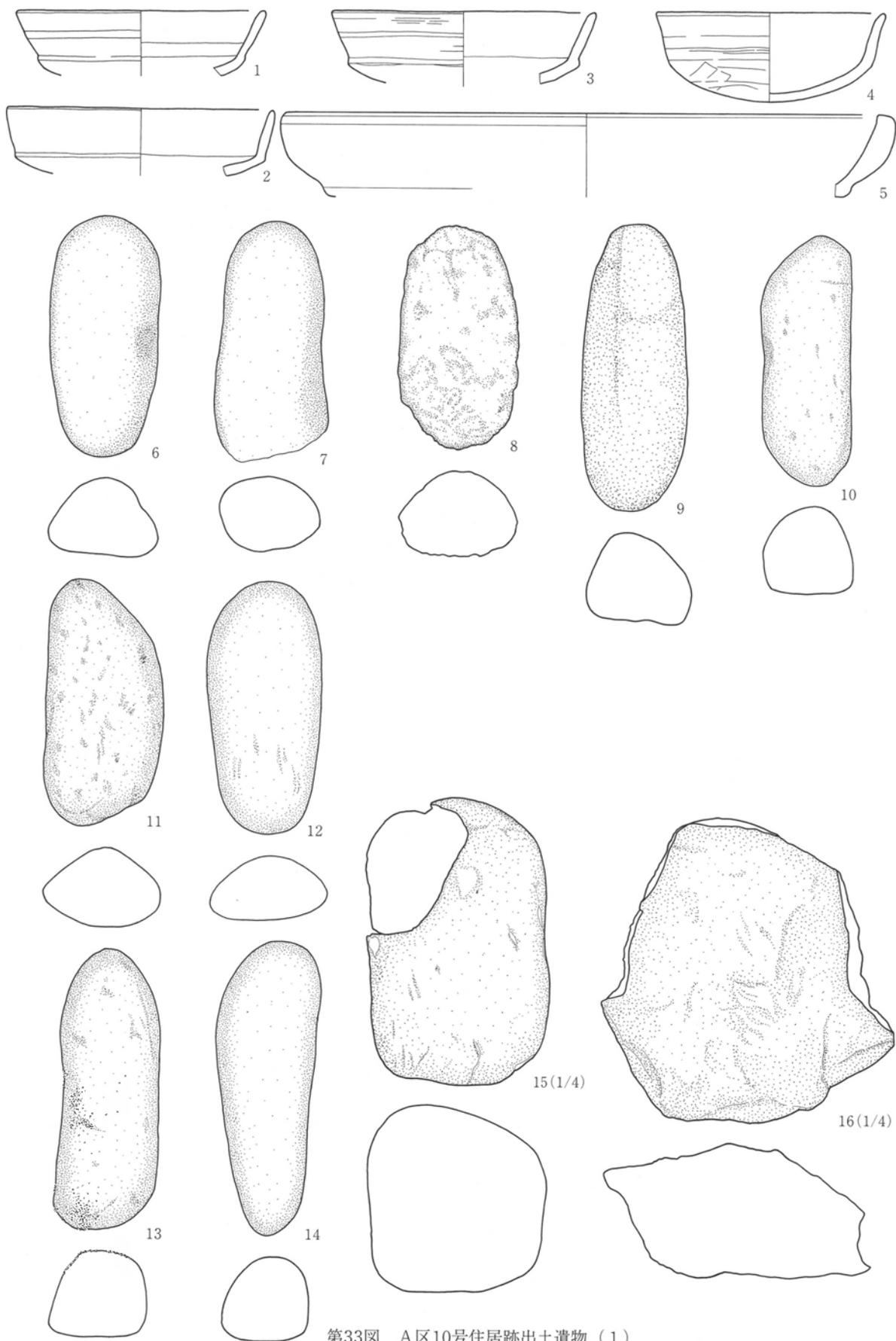
**L=82.90**

**A区20号住居跡竈**

1. 灰褐色土 焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
3. 暗褐色土 焼土、灰層。
4. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
5. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒含む。

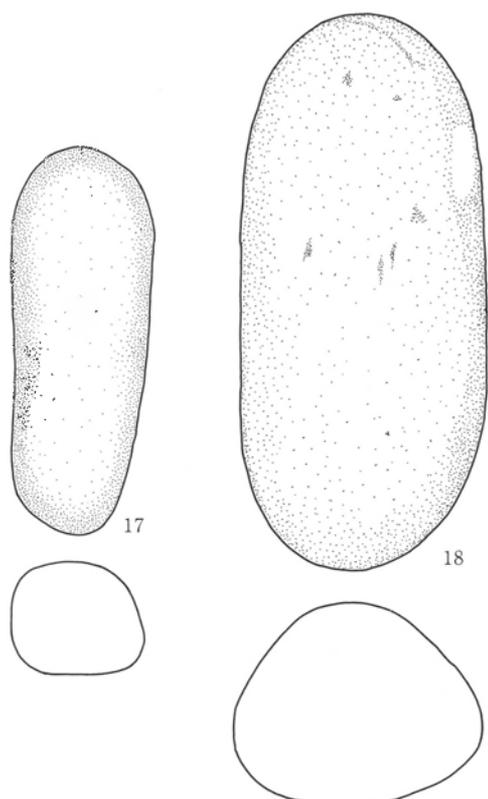
第32図 A区10・20号住居跡掘り方・竈

第1節 A区住居跡



第33図 A区10号住居跡出土遺物(1)

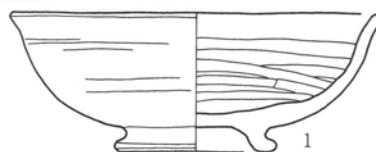
第3章 検出された遺構と遺物



第34図 A区10号住居跡出土遺物(2)

A区10号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器杯	13			2.5YR4/4にふい赤褐	
2	土師器杯	13.9			5YR5/6明赤褐	
3	土師器杯	13.8			7.5YR3/3暗褐	
4	土師器杯	11.9		4.7	7.5YR6/6橙	
5	焙烙	31.6			10YR2/1黒	
6	石	12.7	5.8	4.2	490 g	
7	石	12.6	6	4	400 g	
8	石	11.2	6.3	4.4	490 g	
9	石	15	5.5	4.8	570 g	
10	石	13.2	4.6	4.5	400 g	
11	石	12.9	6.2	4.2	500 g	
12	石	13.3	6.1	3.4	400 g	
13	石	14.7	5.3	4.5	590 g	
14	石	15.3	5.2	4.5	500 g	
15	石	20.2	12.6	13.1	4500 g	
16	石	21.3	20.3	9.5	5100 g	
17	石	15.3	5.5	4.4	560 g	
18	石	21.9	9.8	7.9	2600 g	



第35図 A区20号住居跡出土遺物

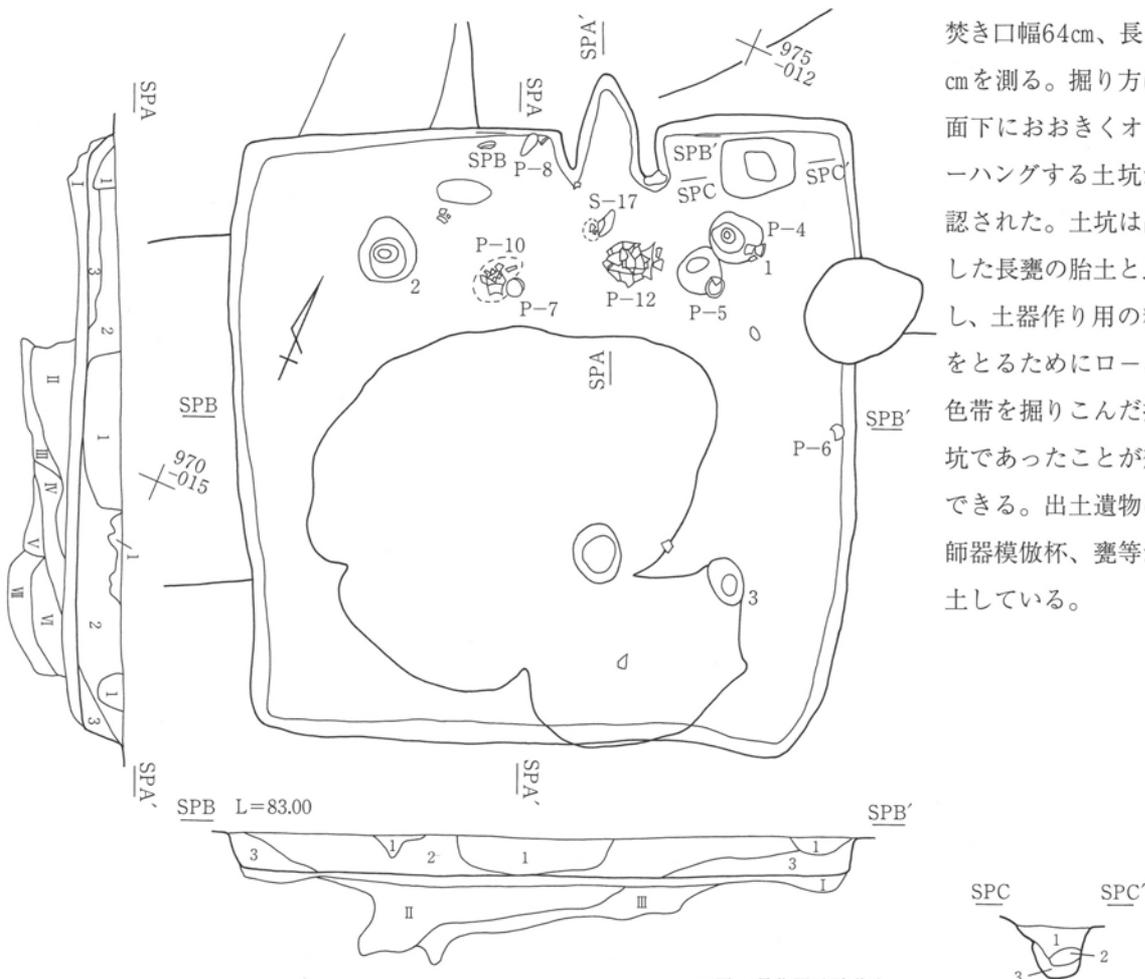
A区20号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	土師器寛	20.2		5YR4/4にぶい赤褐
1	土師器椀	14.3	6.7	6	7.5YR6/3にぶい褐		5	羽釜	22.4		5YR5/6明赤褐
2	土師器杯	11	6	2.7	10YR8/2灰白		6	羽釜	20.3		7.5YR6/6橙
3	須恵器甕	22.4			5YR2/1黒褐		7	土師器甕	22		2.5YR4/4にぶい赤褐

A区11号住居跡 (第36~39図・P L 12・168)

遺跡内西北部に位置し969~974・010~014の範囲にある。他の遺構との関係は西部で35号住居跡、東部で26号住居跡、北部で7号住居跡と重複している。新旧関係は11号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.14m、短軸4.84mを測る。主軸方位はN-25°-Wを指し、壁高は24~34cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認されていない。柱穴は3基が確認されたが南西部の柱穴は確認できなかった、規模は1、43×39cm、深さ52cm、2、52×46cm、深さ53cm、3、30×24cm、深さ44cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認され、平面形態は隅丸方形を呈し、規模は58×46cm、深さ57cmを測る。竈は北壁に確認され、規模は

焚き口幅64cm、長さ90cmを測る。掘り方は床面下におおきくオーバーハングする土坑が確認された。土坑は出土した長甕の胎土と比較し、土器作り用の粘土をとるためにローム暗色帯を掘りこんだ採掘坑であったことが想定できる。出土遺物は土師器模倣杯、甕等が出土している。



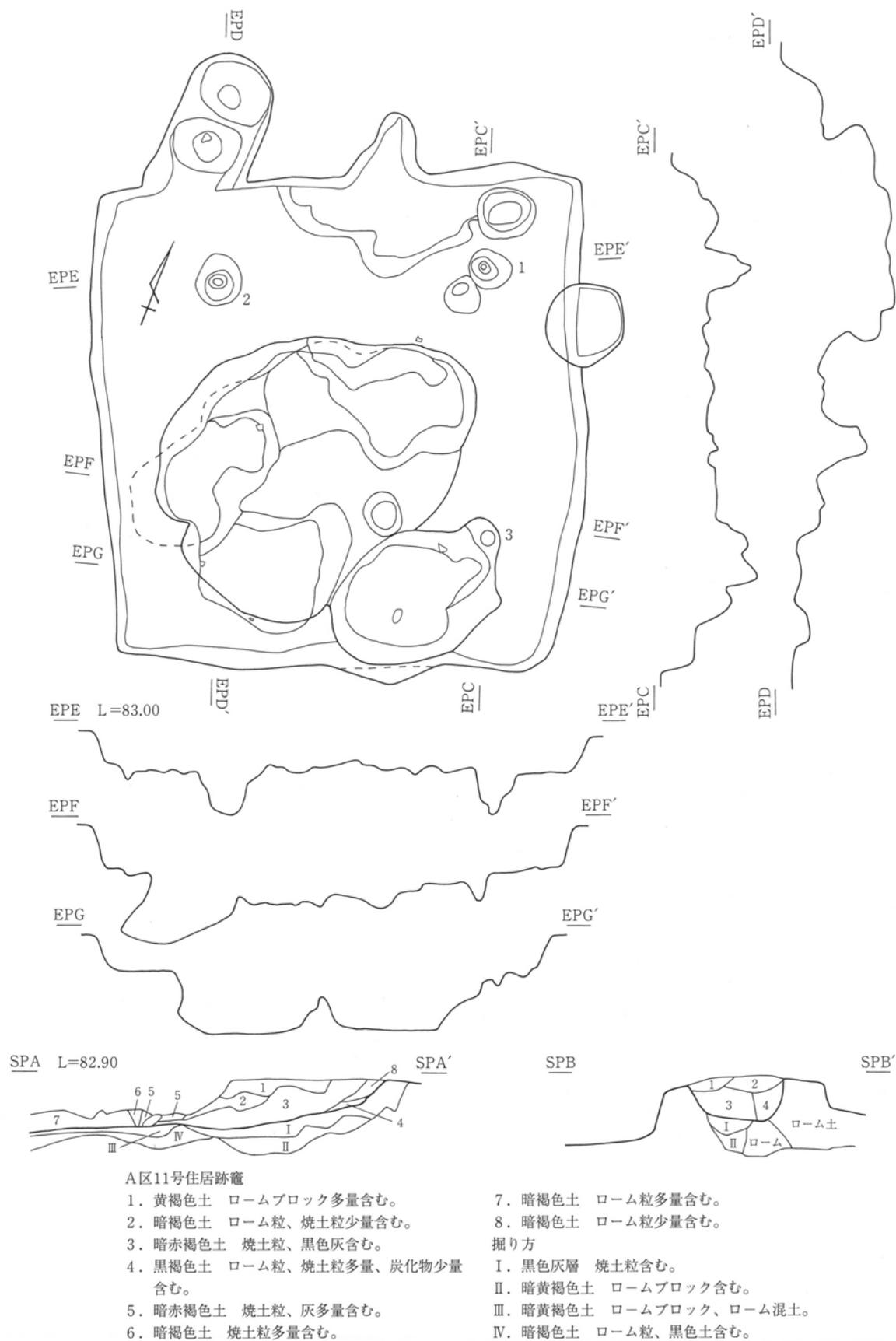
A区11号住居跡貯蔵穴

- 1. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック、焼土少量含む。
- 2. 黒褐色土 ロームブロック少量含む。
- 3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。

A区11号住居跡

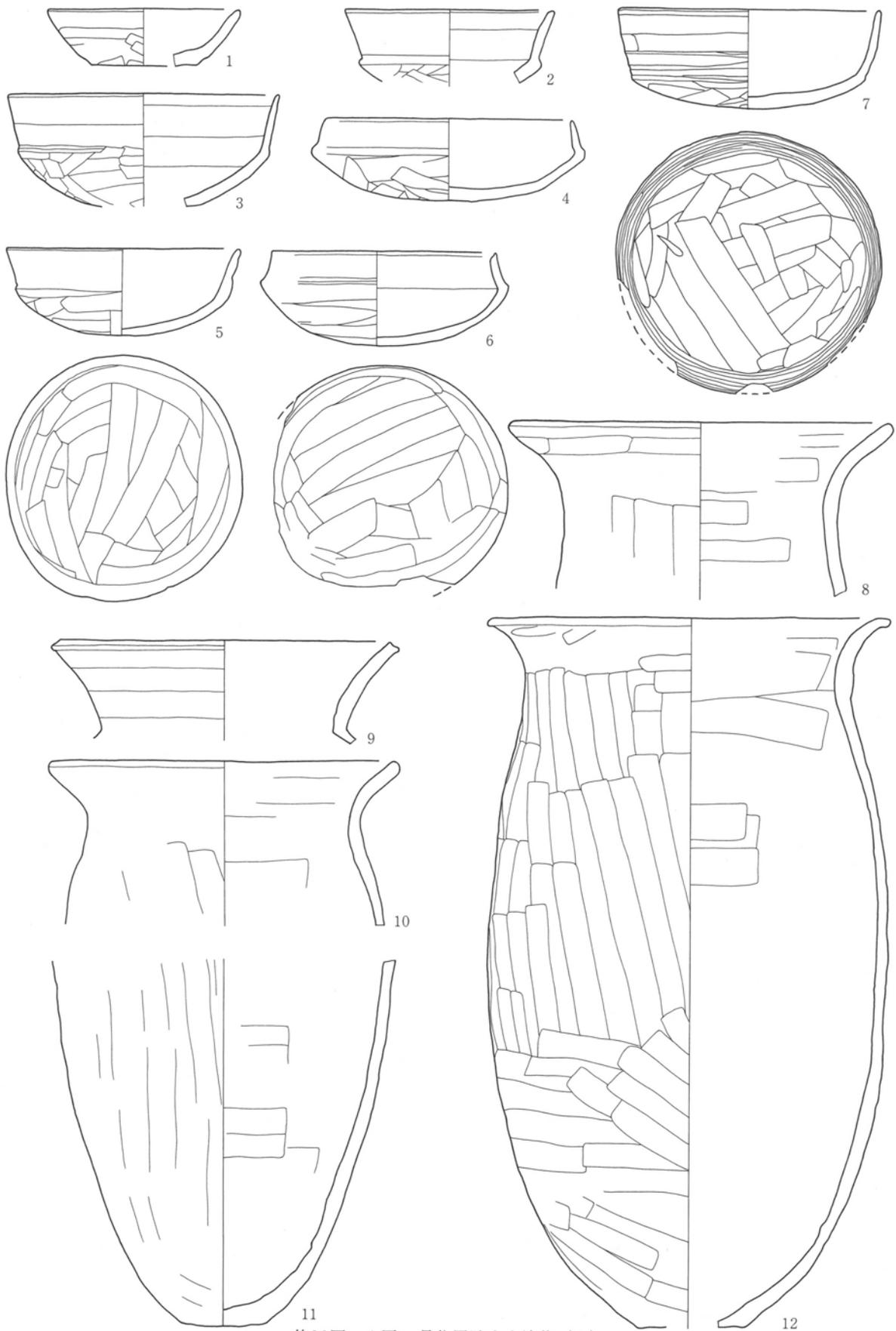
- 1. 黒色土 ローム粒、焼土粒、炭化物少量含む。
- 2. 黒褐色土 ローム粒多量含む。
- 3. 暗褐色土 ロームブロック含む。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- II. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
- III. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
- IV. 暗黄褐色土 ロームブロック、黒色土含む。
- V. 黒褐色土 黒色土混土。
- VI. 黒褐色土 ローム粒、焼土、炭化物少量含む。
- VII. 黒褐色土 ローム粒、ロームブロック、焼土含む。

第36図 A区11号住居跡・貯蔵穴



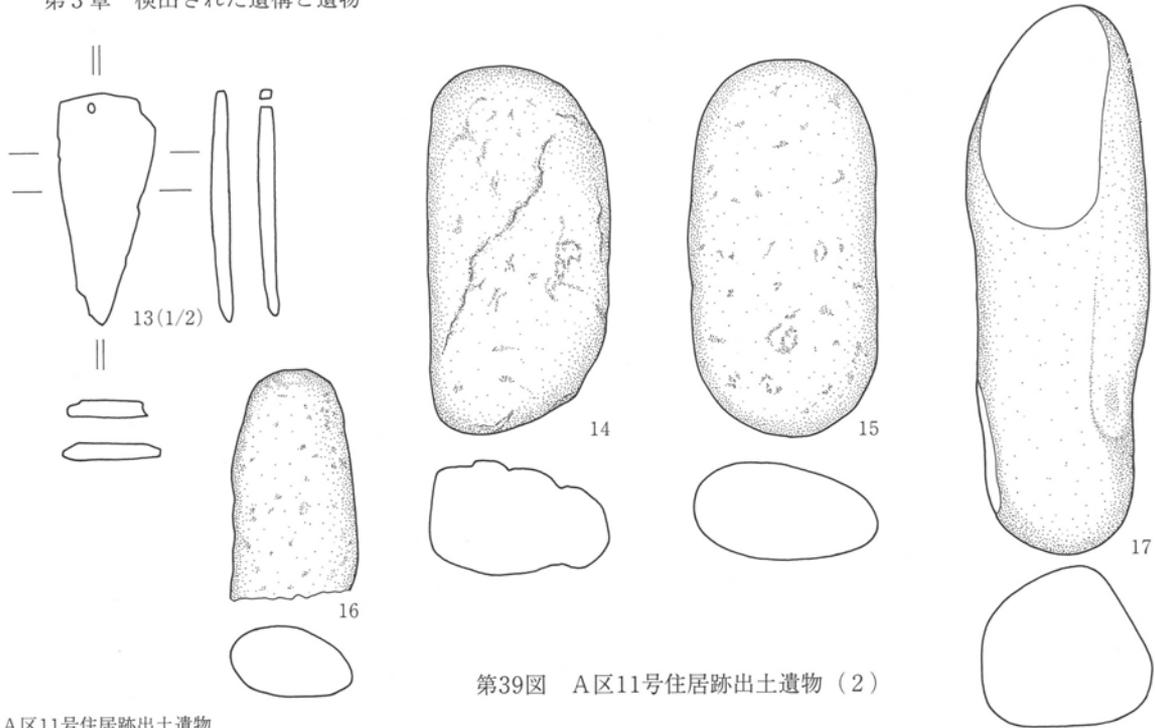
第37図 A区11号住居跡掘り方・竈

第1節 A区住居跡



第38圖 A区11号住居跡出土遺物(1)

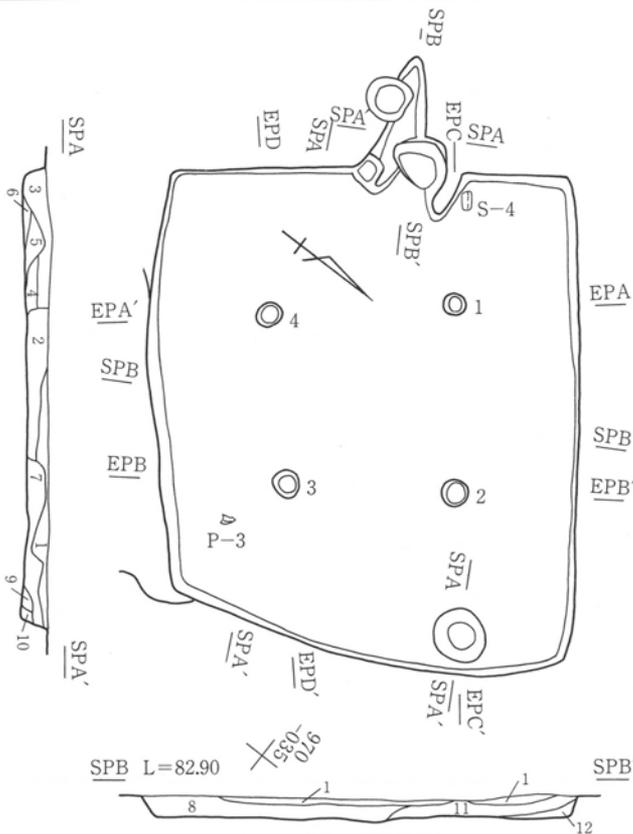
第3章 検出された遺構と遺物



第39図 A区11号住居跡出土遺物(2)

A区11号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	9	土師器甕	18			5YR4/4にぶい赤褐
1	土師器杯	10	5.4	3	10YR8/3浅黄橙		10	土師器甕	17.8			10YR7/4にぶい黄橙
2	土師器杯	11			5YR6/6橙		11	土師器甕		4.4		2.5Y4/2暗灰黄
3	土師器杯	14			10YR7/4にぶい黄橙		12	土師器甕	21	5.6	38	5YR5/6にぶい明赤褐
4	土師器杯	13		4.8	5Y3/1オリーブ黒		13	石製品	6.1	2.6	0.5	12 g
5	土師器杯	12.2		4.7	5YR6/6橙		14	石	14.5	7.2	4.6	710 g
6	土師器杯	11.4		5	2.5Y3/1黒褐		15	石	14.9	7.4	3.9	650 g
7	土師器杯	13.6		5.2	2.5Y6/3にぶい黄		16	石	9.2	5.1	2.8	160 g
8	土師器甕	19.6			2.5Y6/4にぶい黄		17	石	21.1	7.1	6.3	1350 g



第40図 A区12号住居跡

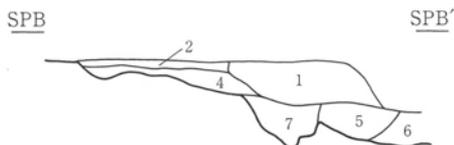
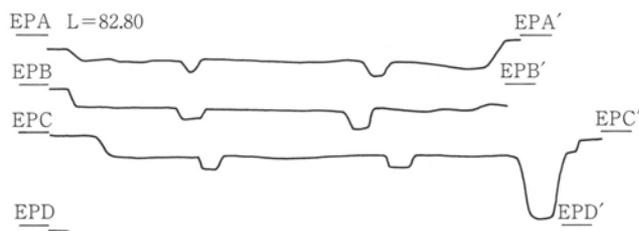
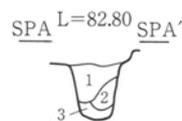
A区12号住居跡(第40~43図・P L 13・168)

遺跡内西北部に位置し968~970・035~039の範囲にある。他の遺構との重複関係は確認されていないが竈の一部を後世のピットにより壊されている。平面形態は東部がやや歪む長方形を呈し、規模は長軸3.46m、短軸3.99mを測る。主軸方位はS-53°-Wを指し、壁高は9~20cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認されていない。柱穴は4基確認され規模は1、径18cm、深さ10cm、2、径21cm、深さ9cm、3、23×21cm、深さ11cm、4、22×20cm、深さ17cmを測る。貯蔵穴は北壁寄りに確認された。平面形態はほぼ円形を呈し、規模は44×40cm、深さ44cmを測る。竈は南壁に確認された。規模は焚き口幅50cm、長さ118cmを測る。出土遺物は土師器杯・模倣杯片、こもあみ石等が出土している。

第1節 A区住居跡

A区12号住居跡

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 暗褐色土 軽石少量含む。     | 7. 暗褐色土 ローム小ブロック含む。   |
| 2. 灰褐色土 黒色粘土ブロック含む。 | 8. 暗褐色土 ローム混土。        |
| 3. 暗褐色土 軽石含む。       | 9. 暗褐色土 ロームブロック含む。    |
| 4. 暗褐色土 ローム粒含む。     | 10. 黄褐色土 ローム粒多量含む。    |
| 5. 暗褐色土 ローム粒多量含む。   | 11. 暗褐色土 ローム粒含む。      |
| 6. ロームブロック          | 12. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。 |



第41図 A区12号住居跡エレベーション

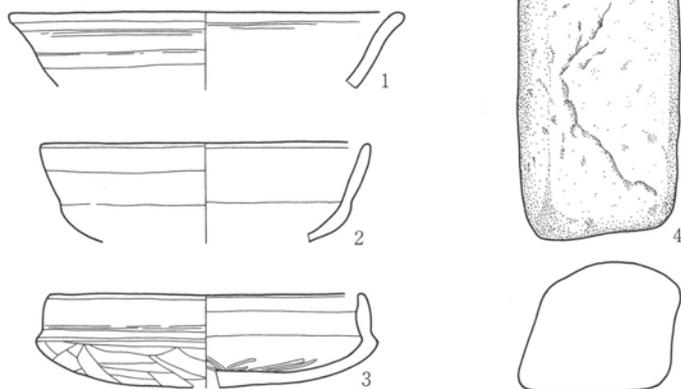
A区12号住居跡竈

1. 黒褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
3. 赤褐色土 焼土。
4. 黒褐色土 焼土粒少量含む。
5. 暗褐色土 ロームブロック含む。
6. 黒褐色土 ローム小ブロック多量含む。
7. 暗褐色土 白色砂粒含む。

A区12号住居跡貯蔵穴

1. 黒褐色土 黒色灰を多量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒含む。
3. 暗褐色土 ロームブロック含む。

第42図 A区12号住居跡竈・貯蔵穴



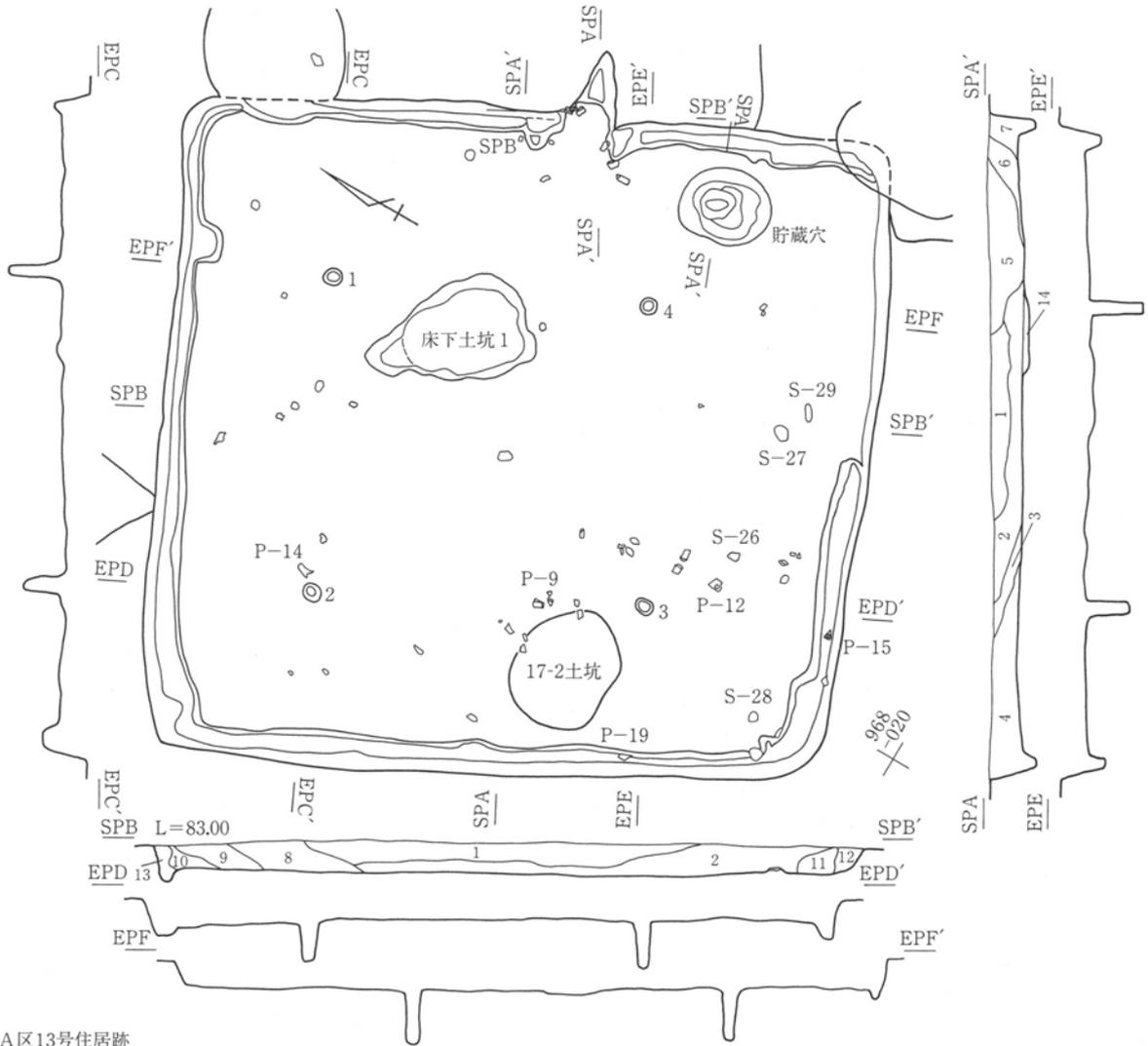
第43図 A区12号住居跡出土遺物

A区12号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	土師器杯	12.4			5YR6/6橙	
1	土師器杯	15.5			5YR6/6橙		4	石	13.4	6.5	5.1	700g	
2	土師器杯	13			10YR7/2にぶい黄橙								

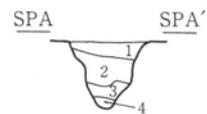
A区13号住居跡 (第44~47図・P L 14・168)

A区遺跡内西北部に位置し968~975・016~021の範囲にある。他の遺構との関係は35・36・38号住居跡と重複し、9・10・17-2号土坑と重複している。新旧関係は35・36・38号住居跡より新しく、9・10・17-2号土坑より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.82m、短軸5.44mを測る。主軸方位はN-64°-Eを指し、壁高は19~30cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝はほぼ全周する。規模は幅14~39cm、深さ6~14cm、間仕切り溝等は確認されていない。柱穴は4基確認され、規模は1、14×13cm、深さ43cm、2、17×14cm、深さ34cm、3、16×12cm、深さ35cm、4、径13cm、深さ45cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は74×61cm、深さ52cmを測る。竈は東壁中央に確認され、規模は焚き口幅34cm、長さ56cmを測る。掘り方面で床下土坑を2基確認し、ローム暗色帯土に掘りこんでいることから粘土採掘の跡と考えられる。床下土坑の規模は1、114×98cm、深さ38cm、2、106×68cm、深さ70cmを測る。出土遺物は土師器・須恵器杯、土師器甕、高杯等が出土している。



A区13号住居跡

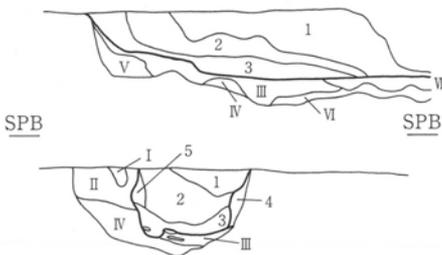
- |          |                  |            |                   |
|----------|------------------|------------|-------------------|
| 1. 暗褐色土  | ローム粒少量含む。        | 13. 黄褐色土   | ローム粒多量含む。         |
| 2. 暗褐色土  | 白色軽石少量含む。        | 14. 黄褐色土   | ローム粒、ロームブロック多量含む。 |
| 3. 暗褐色土  | ローム粒含む。          |            |                   |
| 4. 暗褐色土  | ロームブロック含む。       | 掘り方        |                   |
| 5. 黒褐色土  | 白色軽石含む。          | I. 黄褐色土    | 焼土粒少量含む。          |
| 6. 暗褐色土  | ローム粒、ローム小ブロック含む。 | II. 明黄褐色土  | ローム粒多量含む。         |
| 7. 暗褐色土  | ローム粒多量含む。        | III. 黄褐色土  | ローム粒、焼土粒含む。       |
| 8. 暗褐色土  | ロームブロック少量含む。     | IV. 黄褐色土   | 暗褐色粘土多量含む。        |
| 9. 暗褐色土  | ローム小ブロック含む。      | V. 暗褐色土    | ロームブロック多量含む。      |
| 10. 暗褐色土 | ローム粒少量含む。        | VI. 暗褐色土   | ローム粒多量含む。         |
| 11. 暗褐色土 | ロームブロック多量含む。     | VII. 暗褐色土  | 焼土粒多量含む。          |
| 12. 暗褐色土 | ローム混土。           | VIII. 黄褐色土 | ローム混土。            |



A区13号住居跡貯蔵穴

- |         |                 |
|---------|-----------------|
| 1. 暗褐色土 | ロームブロック少量含む。    |
| 2. 暗褐色土 | ローム粒少量含む。       |
| 3. 黒褐色土 | 焼土粒少量含む。        |
| 4. 暗褐色土 | ローム粒、ロームブロック含む。 |

SPA L=83.10

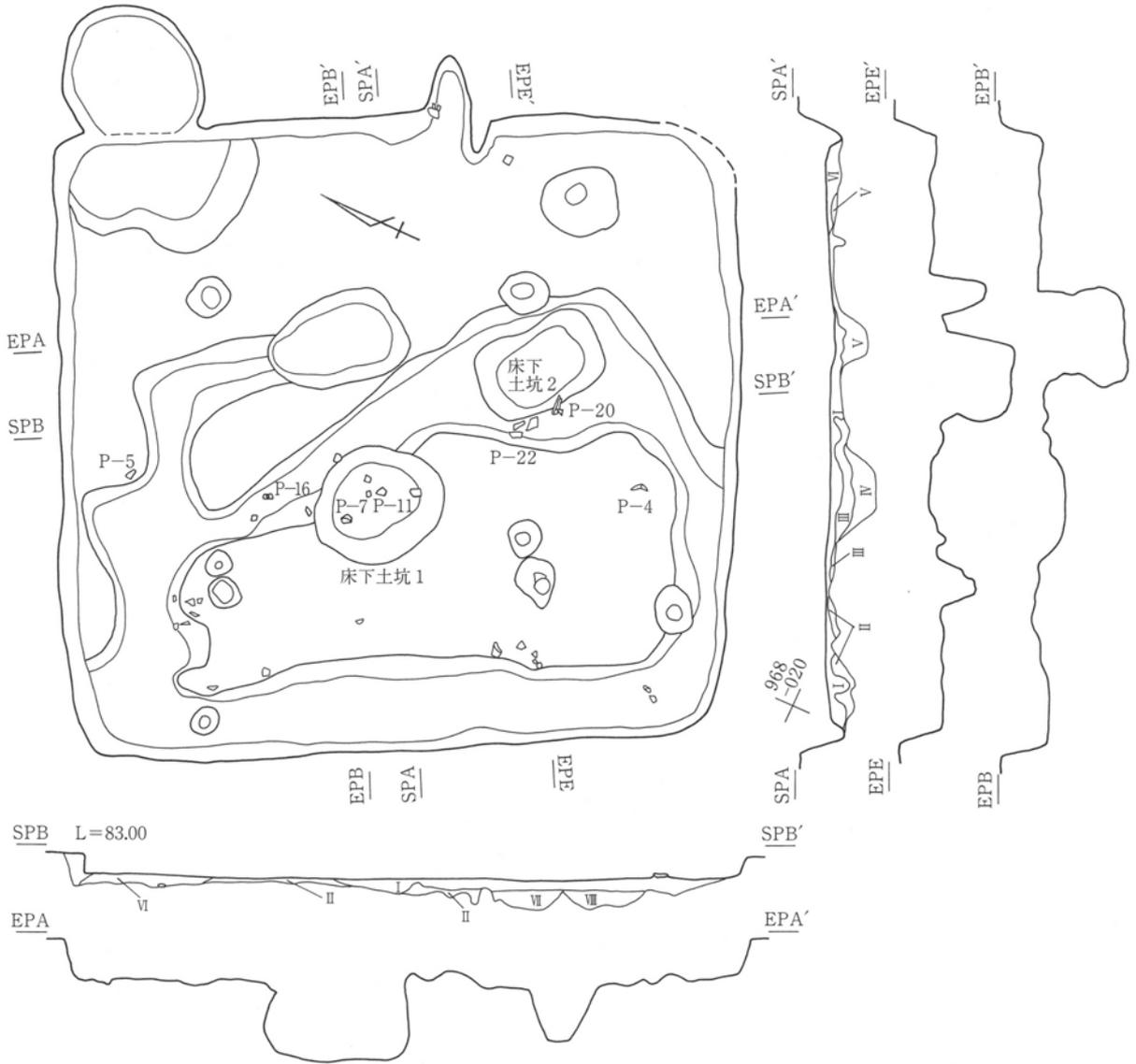


SPA'

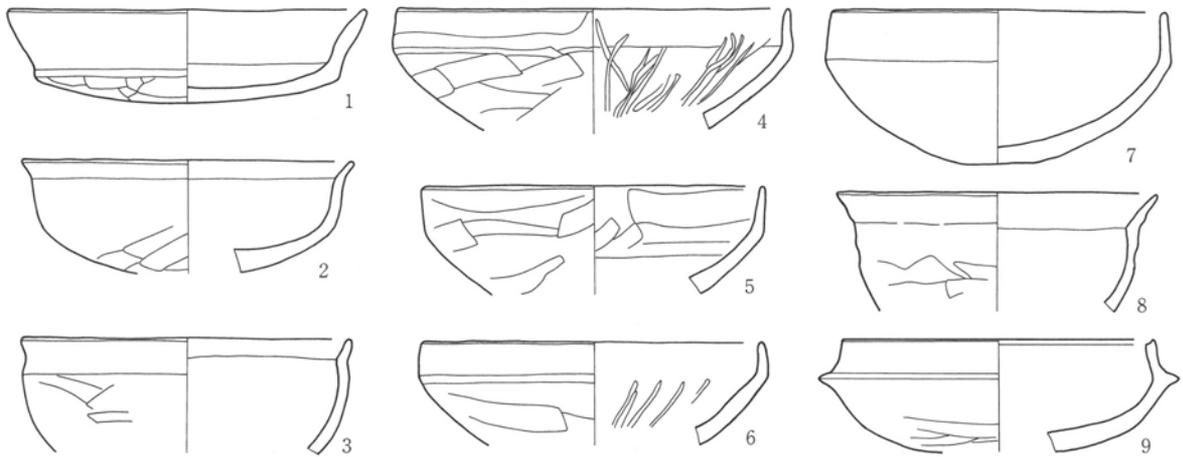
A区13号住居跡竈

- |         |                        |           |                   |
|---------|------------------------|-----------|-------------------|
| 1. 暗褐色土 | 焼土粒少量含む。               | II. 黒褐色土  | 焼土粒、黒色灰含む。        |
| 2. 暗褐色土 | 焼土小ブロック少量含む。           | III. 黄褐色土 | ローム粒多量含む。         |
| 3. 暗褐色土 | 焼土ブロック含む。<br>(天井の崩落土?) | IV. 暗褐色土  | ローム粒少量含む。         |
| 4. 暗褐色土 | 焼土含む。                  | V. 黄褐色土   | ロームブロック多量含む。      |
| 5. 暗褐色土 | 黒色灰含む。                 | VI. 黄褐色土  | ローム粒、ロームブロック多量含む。 |
| 掘り方     |                        | VII. 黄褐色土 | ローム混土。            |
| I. 暗褐色土 | ロームブロック少量含む。           |           |                   |

第44図 A区13号住居跡・竈・貯蔵穴

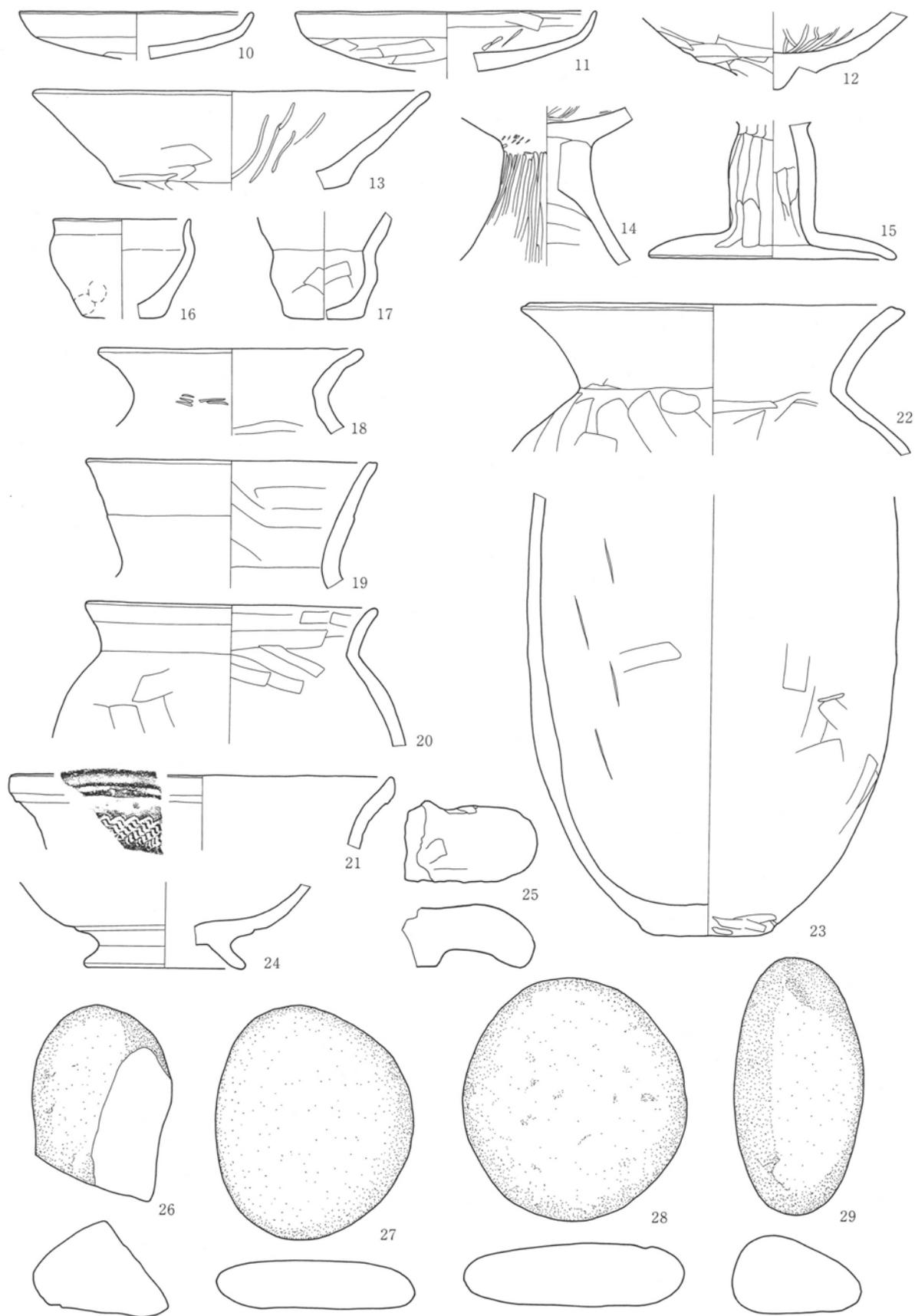


第45図 A区13号住居跡掘り方



第46図 A区13号住居跡出土遺物 (1)

第3章 検出された遺構と遺物



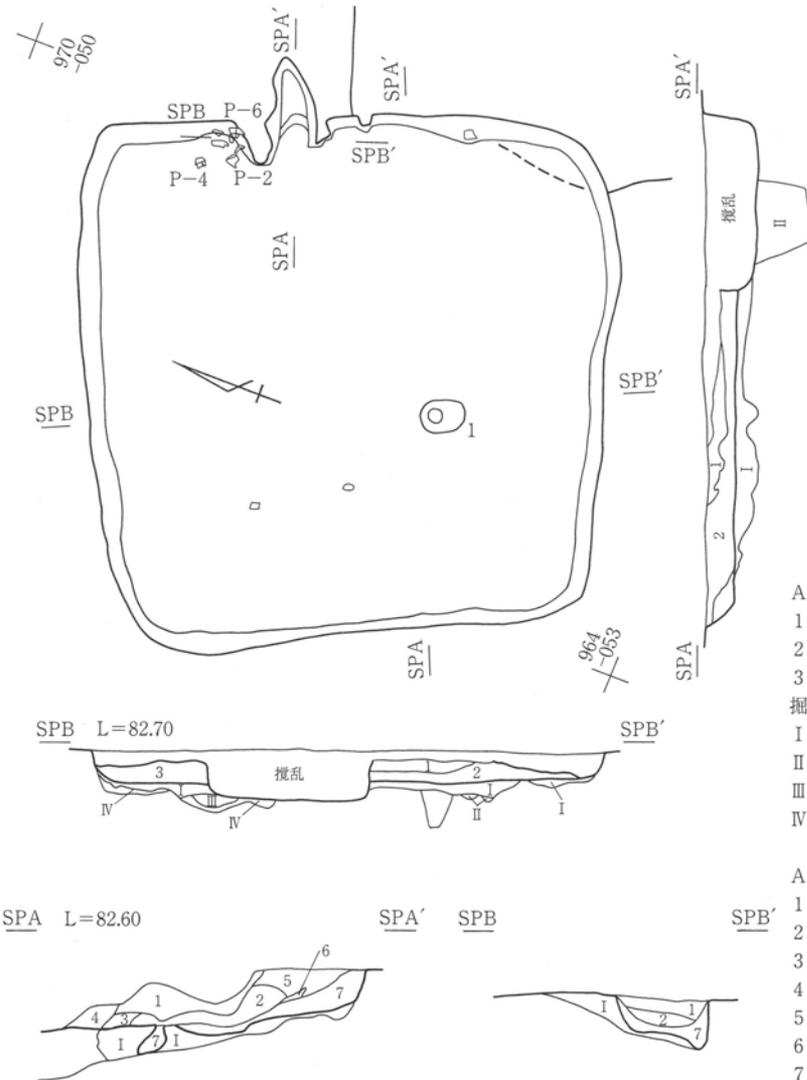
第47図 A区13号住居跡出土遺物(2)

A区13号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	15	土師器高杯	12.4			7.5YR6/6橙
1	土師器杯	14		3.7	2.5YR5/6明赤褐		16	土師器手捏	6.8			5YR6/6橙
2	土師器杯	12.7			2.5YR5/6明赤褐		17	土師器手捏		4.2		2.5YR5/6明赤褐
3	土師器杯	12.8			7.5YR7/6橙		18	土師器甕	13			7.5YR5/3にぶい褐
4	土師器杯	15.2			10R5/8赤		19	土師器甕	14.6			2.5YR5/6明赤褐
5	土師器杯	13.2			5YR6/6橙		20	土師器甕	14.6			2.5YR5/6明赤褐
6	土師器杯	13.2			2.5YR5/6明赤褐		21	土師器甕	19.8			5Y3/1オリーブ黒
7	土師器杯	13		6.1	2.5YR6/8橙		22	土師器甕	18.4			2.5YR5/6明赤褐
8	土師器杯	12.4			2.5YR5/6明赤褐		23	土師器甕		5.9		7.5YR7/6橙
9	須恵器杯	12.1			N4/灰		24	内黒椀		8		N1.5/黒
10	土師器器台	11.8			7.5YR6/6橙		25	土師器甕	6.7	3.9		5YR6/6橙
11	土師器器台	15.4			2.5YR5/6明赤褐		26	石	10	7.1	5	380 g
12	土師器高杯				2.5YR5/6明赤褐		27	石	12.1	10.2	2.4	500 g
13	土師器高杯	20.2			2.5YR6/8橙		28	石	12.5	11.4	3.3	650 g
14	土師器高杯				10R5/6赤		29	石	13.3	6.6	4	500 g

A区14号住居跡 (第48~50図・P L15・169)

A区西北部に位置し964~969・049~053の範囲にある。他の遺構との関係は南西部で22号住居跡と重複し、新旧関係は22号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.32m、短軸4.26mを測る。主軸方位はN-64°-Eを指し、壁高は20~33cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等諸施設は



検出されていない。小穴が1基確認され、規模は35×26cm、深さ30cmを測る。竈は東壁に確認され、規模は焚き口幅32cm、長さ78cmを測る。掘り方面から床下土坑が1基確認され、規模は140×94cm、深さ44cmを測る。ローム暗色帯を掘りこむ粘土採掘坑と考えられる。出土遺物は土師器杯、甕の他大きな石が出土し、作業用の台石と考えられる。

A区14号住居跡

1. 褐色土 焼土細粒含む。
2. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
3. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒含む。

掘り方

- I. 褐色土 ロームブロック含む。
- II. 暗褐色土 ローム粒含む。
- III. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- IV. 黄褐色土 ローム混土。

A区14号住居跡竈

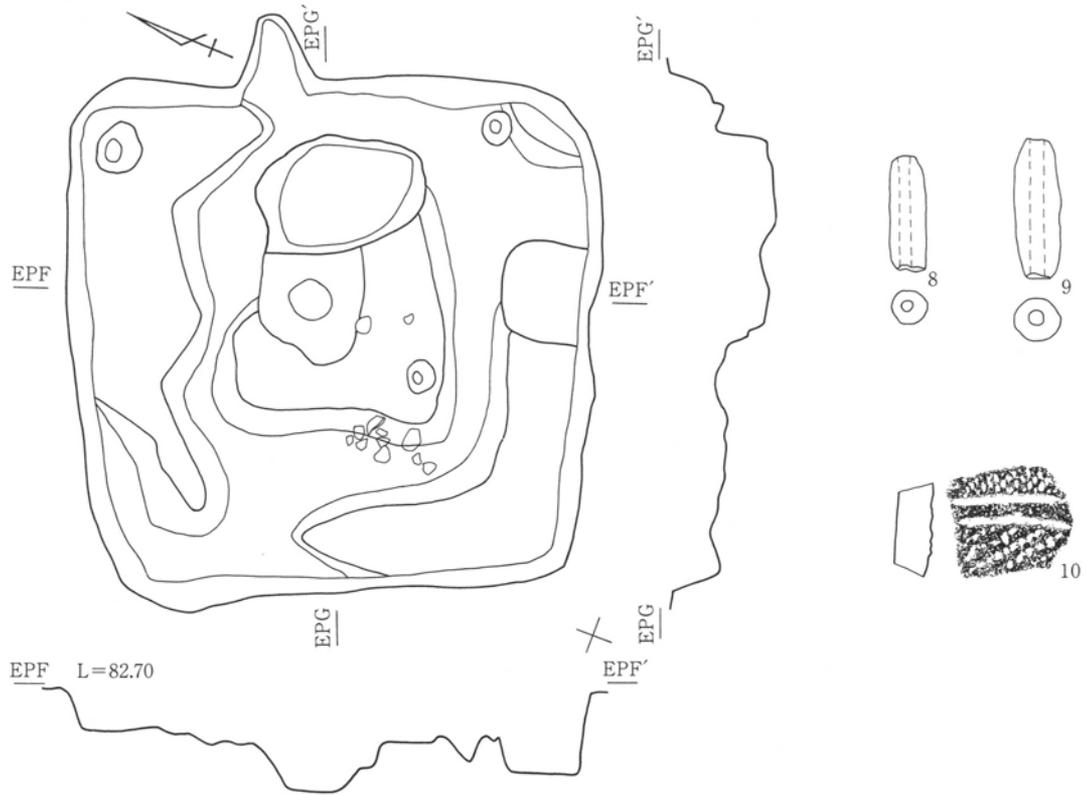
1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 黒褐色土 黒色灰、焼土粒多量含む。
3. ロームブロック
4. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
5. 暗褐色土 焼土ブロック、焼土粒多量含む。
6. 焼土
7. 黒褐色土 ローム粒、焼土粒多量含む。

掘り方

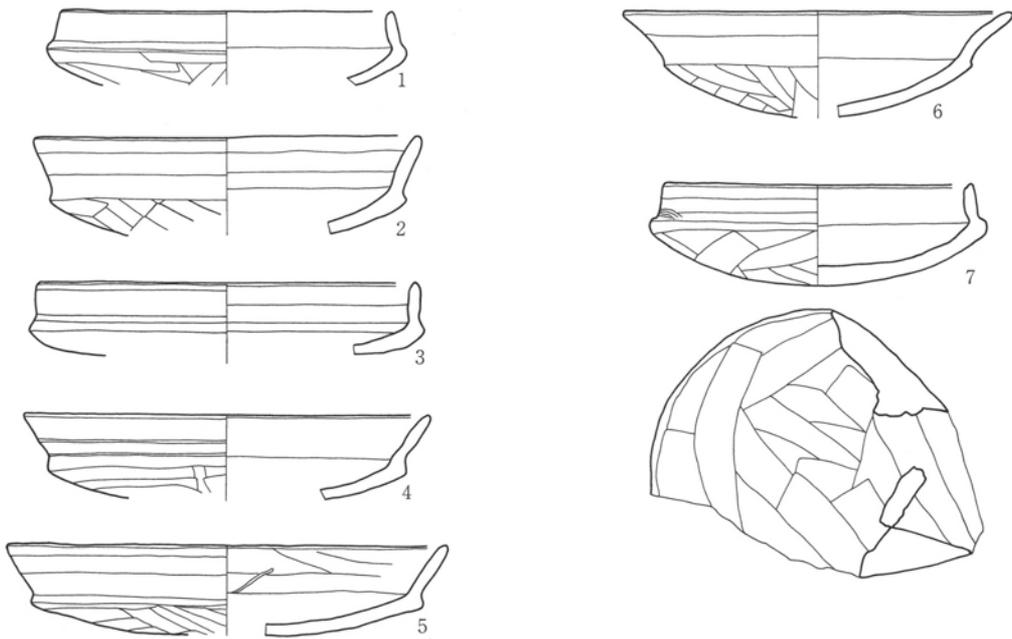
- I. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

第48図 A区14号住居跡・竈

第3章 検出された遺構と遺物



第49図 A区14号住居跡掘り方

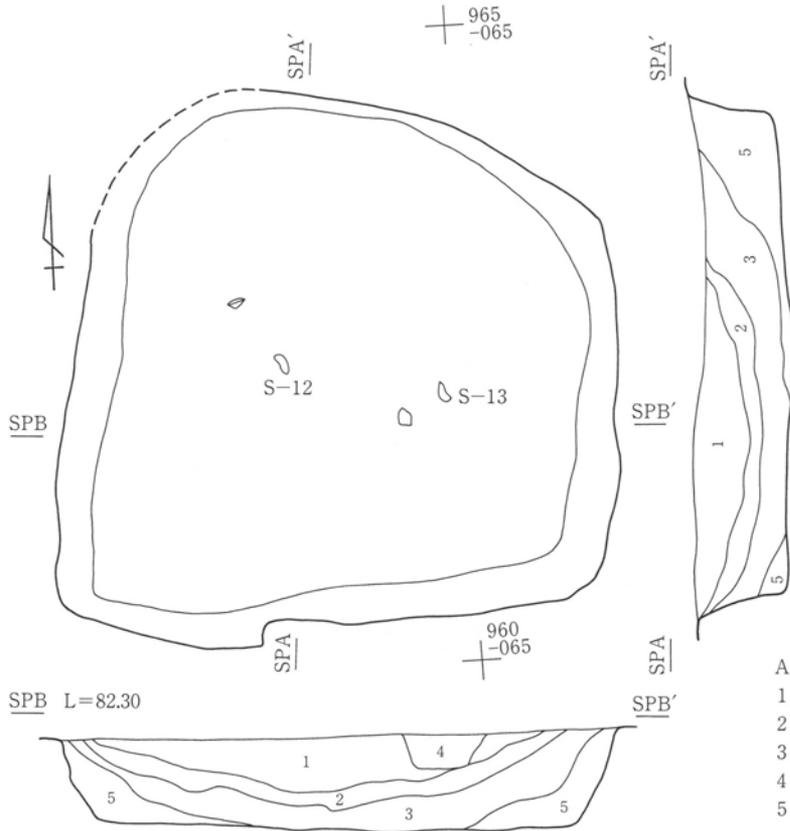


第50図 A区14号住居跡出土遺物

A区14号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器杯	15.3		7.5YR4/4褐	
1	土師器杯	13.1			7.5YR3/1黒褐		7	土師器杯	12.2	3.9	5YR5/6明赤褐	
2	土師器杯	15.2			10YR2/2黒褐		8	土錘	4.6	1.3	0.4	
3	土師器杯	15			10YR2/3黒褐		9	土錘	5.5	1.7	0.6	
4	土師器杯	16			10YR7/4にぶい黄橙		10	縄文				7.5YR5/3にぶい褐
5	土師器杯	17.3			7.5YR6/3にぶい褐							

A区15号住居跡 (第51~53図・P L 16・169)

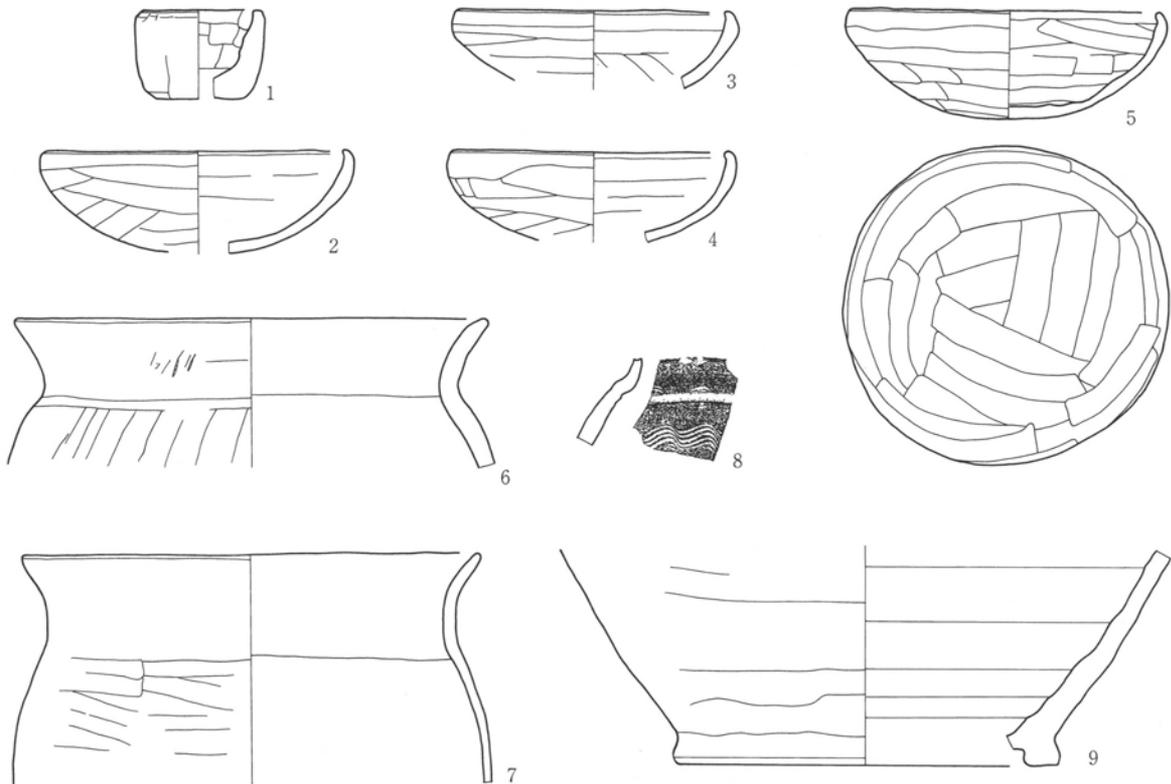


遺跡内西部に位置し960~964・064~068の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は楕円状の方形を呈し、規模は長軸4.5m、短軸3.94mを測る。主軸方位はN-12°-Eを指し、壁高は64~86cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴を始め壁周溝、貯蔵穴、竈は検出されていない。

A区15号住居跡

1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
3. 黒褐色土 ローム粒含む。
4. 暗褐色土 焼土粒含む。
5. 黄褐色土 ローム混土。

第51図 A区15号住居跡



第52図 A区15号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第53図 A区15号住居跡出土遺物（2）

A区15号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	10	石	9.9	5.5	4.2	280 g	
1	手捏	4.8		3.5	7.5YR6/6橙		11	石	12.9	4.9	2.3	200 g	
2	土師器杯	12			7.5YR6/6橙		12	石	15	5.3	3.3	450 g	
3	土師器杯	10.6			7.5YR6/6橙		13	石	15.5	5.8	5.1	600 g	
4	土師器杯	10.8			5YR6/4にぶい橙		14	石	15	10.2	8.1	1300 g	
5	土師器杯	12.2		4.3	7.5YR6/4にぶい橙		15	石	15.3	5.6	3.6	500 g	
6	土師器甕	18.4			10YR6/4にぶい黄橙		16	石	16.8	8.7	4.9	1050 g	
7	土師器甕	18			5YR5/6明赤褐		17	石器	4.1	4	0.7	12 g	
8	須恵器甕				10YR3/1黒褐		18	石製模造品	4.7	2.3	1.3	20 g	
9	須恵器甕		14.8		10YR5/3にぶい黄褐								

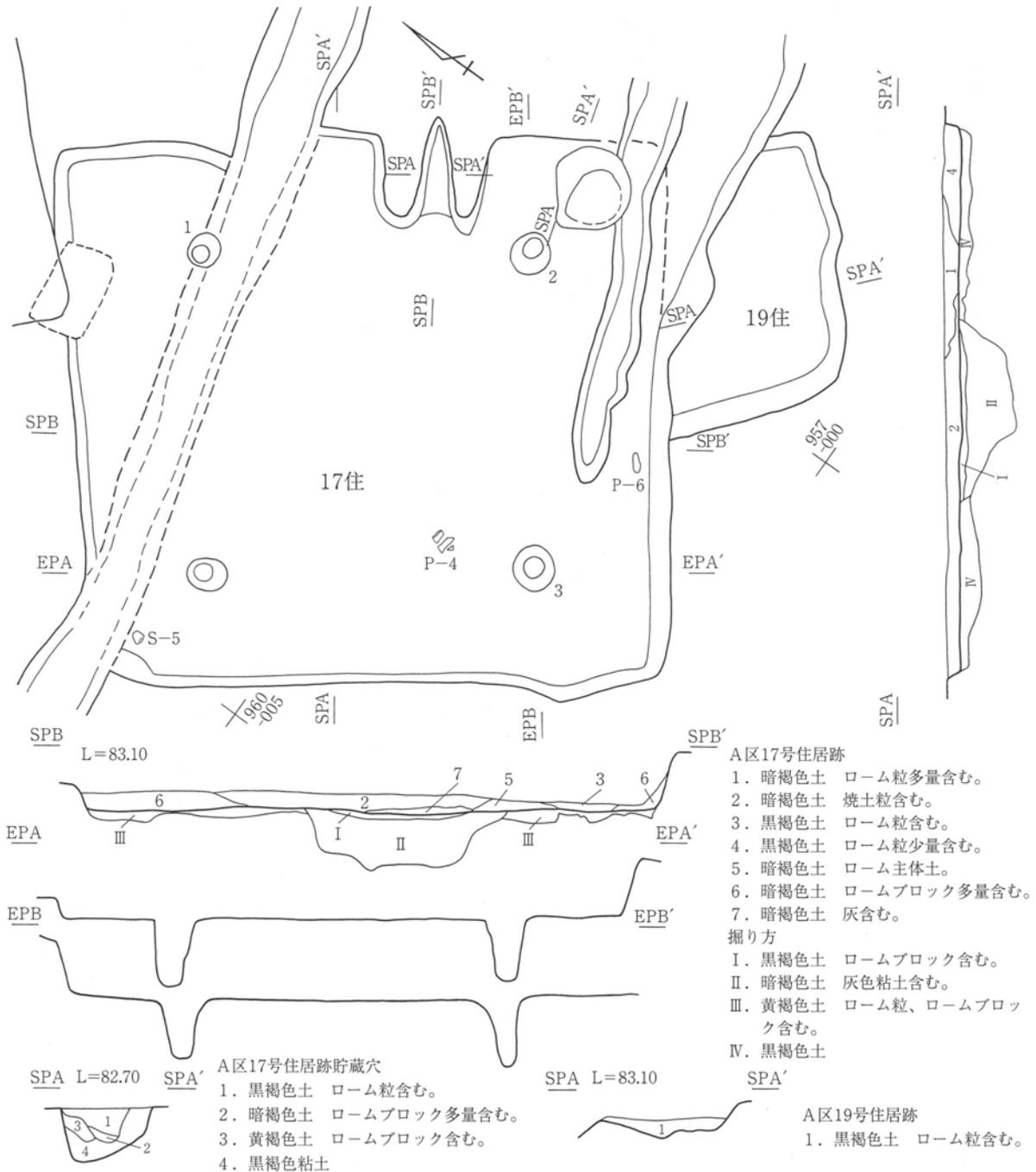
A区17号住居跡（第54～56図・P L 17）

遺跡内北部に位置し957～963・004～008の範囲にある。他の遺構との関係は北部で4号溝南部で8号溝、南東部で19号住居跡と重複している。新旧関係は4・8号溝より旧く、19号住居跡より新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.52m、短軸5.42mを測る。主軸方位はN-39°-Eを指し、壁高は22～50cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認されていない。柱穴は4基確認され、規模は1、33×32cm、深さ58cm、2、38×37cm、深さ62cm、3、41×39cm、深さ57cm、4、36×30cm、深さ62cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認され、平面形態は円形を呈し、規模は84×76cm、深さ49cmを測る。竈は東壁やや南寄りに確認され、規模は焚き口幅54cm、長さ106cmを測る。掘り方面は床下から円形の土坑が確認された。規模は径120cm、深

さ50cmを測り、ローム黒色帯を掘りこむことから粘土採掘坑と考えられる。出土遺物は土師器杯、甕とこもあみ石等が出土している。

**A区19号住居跡** (第54・55図)

遺跡内北部に位置し958~959・998~001の範囲にある。他の遺構との関係は17号住居跡・8号溝と重複している。新旧関係は17号住居跡・8号溝より古い。平面形態は不明で、規模は残存部で長軸2.5m、短軸2mを測る。主軸方位、壁周溝、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。壁高は20~25cmを測る。出土遺物はない。

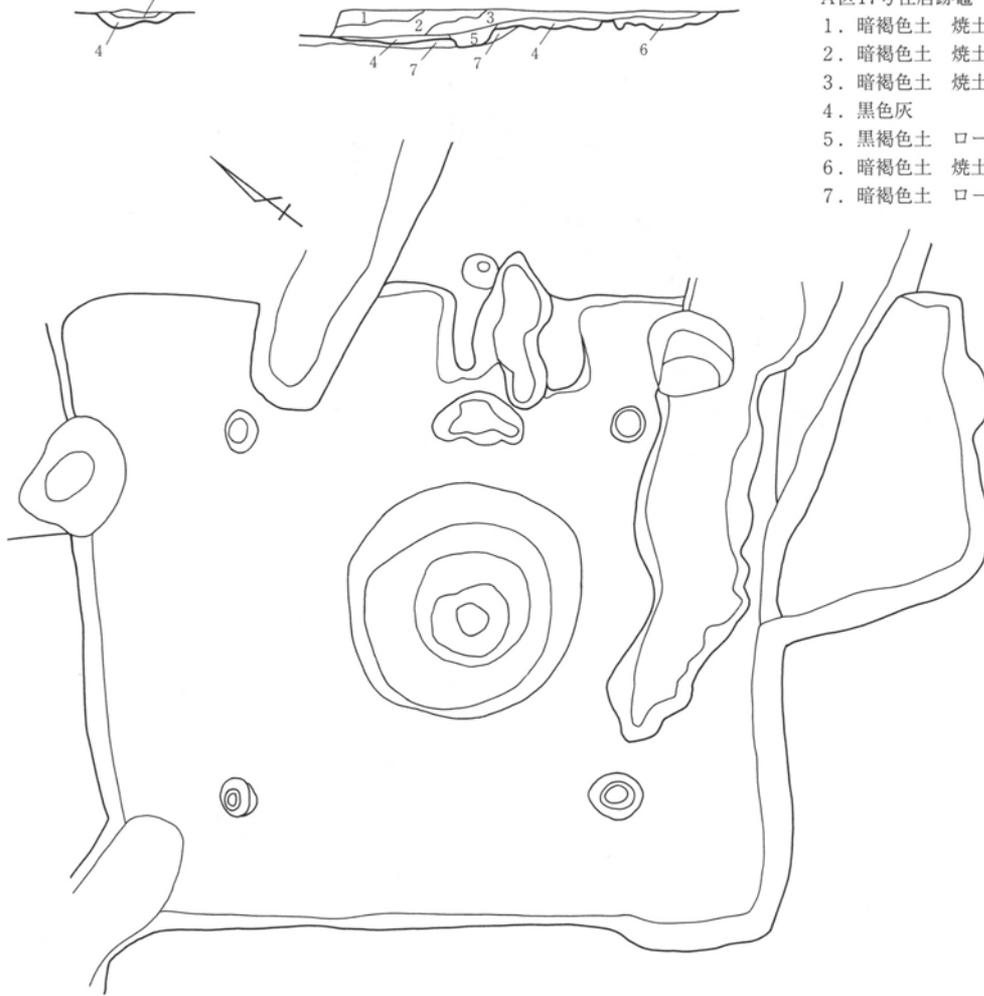


第54図 A区17・19号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

SPA SPA' SPB L=82.70

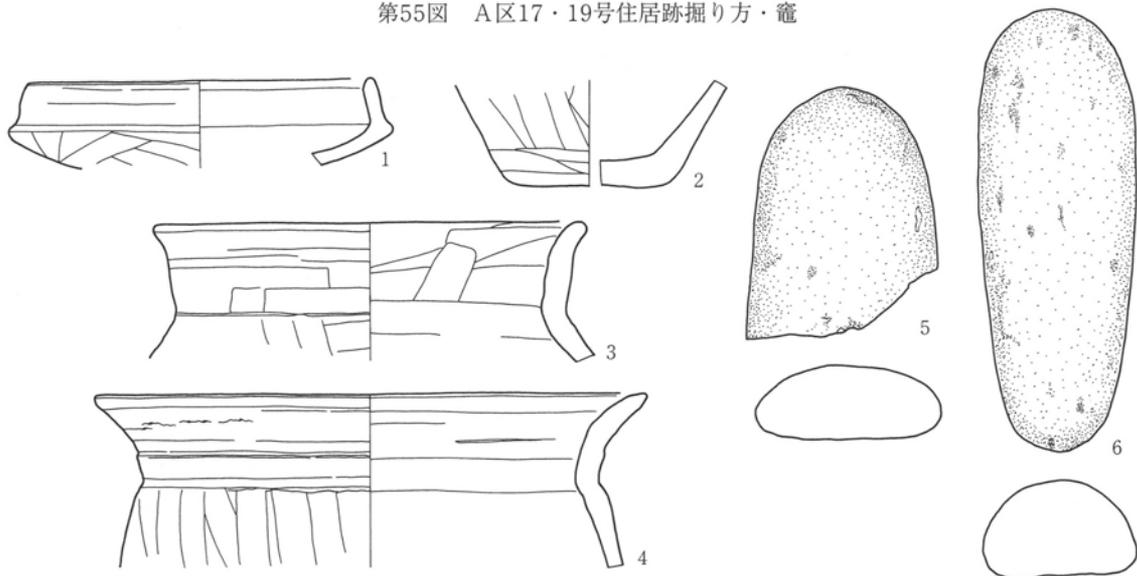
SPB'



A区17号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 焼土粒、黒色灰少量含む。
3. 暗褐色土 焼土粒、炭化物多量含む。
4. 黒色灰
5. 黒褐色土 ローム粒多量含む。
6. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
7. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。

第55図 A区17・19号住居跡掘り方・竈



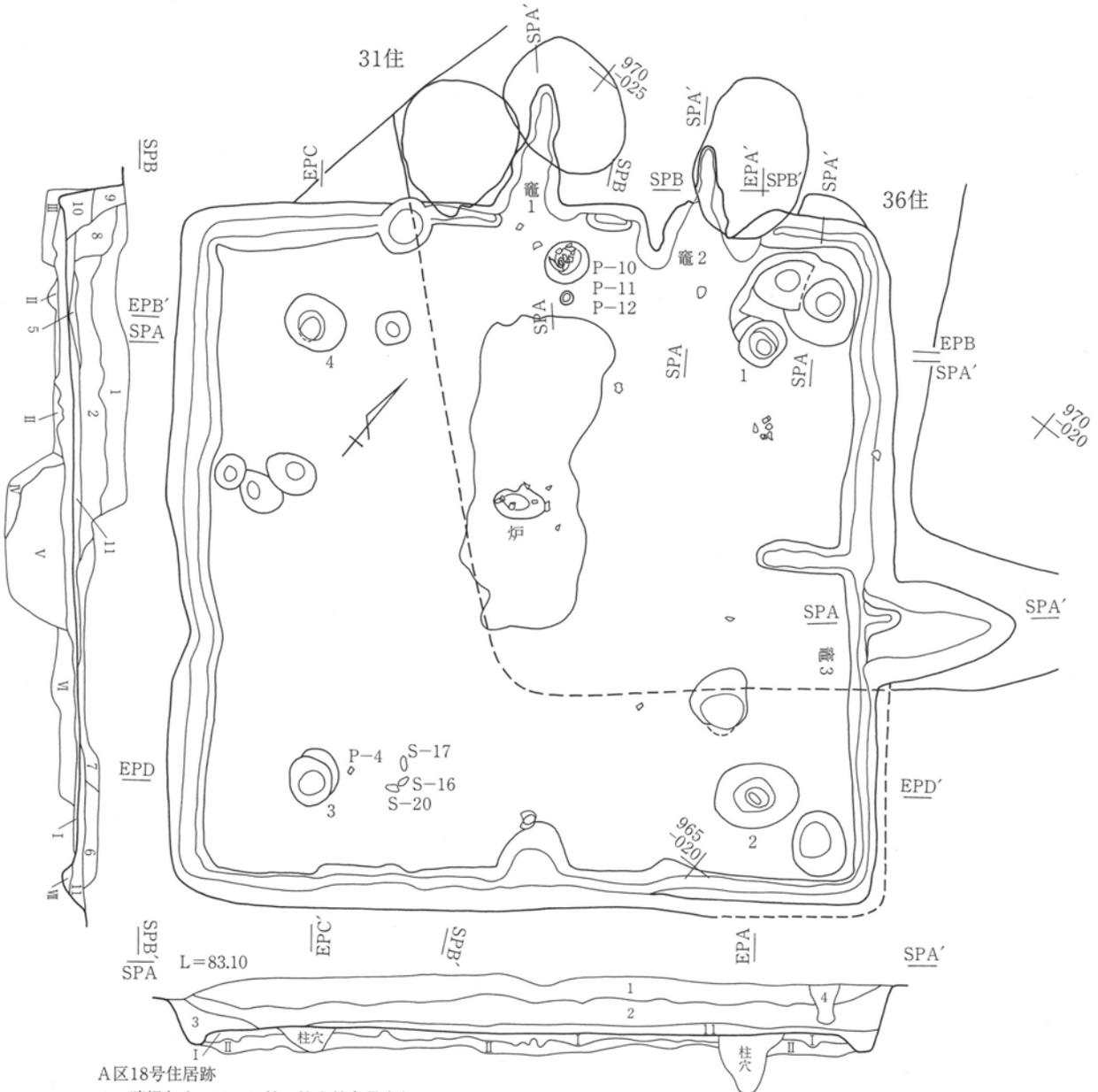
第56図 A区17号住居跡出土遺物

A区17号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	土師器甕	21.6			10YR7/2にぶい黄橙
1	土師器杯	13.6			10YR2/1黒		5	石	9.8	7.3	2.9	300 g
2	土師器甕		6		10YR7/3にぶい黄橙		6	石	17.5	6.2	4.3	600 g
3	土師器甕	17			10YR6/3にぶい黄橙							

A区18号住居跡 (第57~63図・P L 18・19・169・200)

遺跡内西北部に位置し964~970・019~025の範囲にある。他の遺構との関係は31・36号住居跡、7・15・16-2号土坑と重複している。新旧関係は31号・36号住居跡より18号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸6.34m、短軸6.3mを測る。主軸方位はN-43°-Eを指し、壁高は18~44cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝はほぼ全周する。規模は幅20~50cm、深さ10~60cmを測り、間仕切り溝は確認されてい



A区18号住居跡

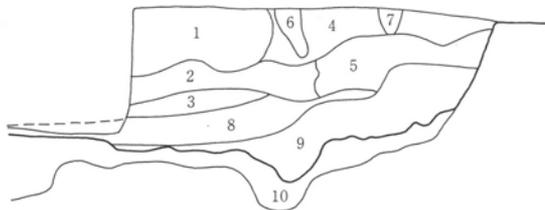
- |          |                       |           |                   |
|----------|-----------------------|-----------|-------------------|
| 1. 暗褐色土  | ローム粒、焼土粒多量含む。         | 11. 黄褐色土  | 焼土、炭化物含む。(床面旧)    |
| 2. 暗褐色土  | ローム粒、ロームブロック、焼土粒多量含む。 | 掘り方       |                   |
| 3. 暗褐色土  | ローム粒多量含む。             | I. 黄褐色土   | 白色軽石少量含む。         |
| 4. 暗褐色土  | 白色軽石含む。               | II. 暗褐色土  | 粘土含む。             |
| 5. 暗褐色土  | 焼土粒、灰多量含む。(床面新)       | III. 暗褐色土 | ローム粒含む。           |
| 6. 暗褐色土  | ローム粒含む。               | IV. 暗褐色土  | 地山暗色帯土。           |
| 7. 暗褐色土  | ローム粒、ロームブロック多量含む。     | V. 黄褐色土   | ローム粒多量、暗色帯粘土含む。   |
| 8. 黄褐色土  | ローム粒、焼土粒多量含む。         | VI. 黄褐色土  | ローム粒、ロームブロック多量含む。 |
| 9. 暗褐色土  | ローム粒、白色パミス多量含む。       | VII. 黄褐色土 | ローム混土。            |
| 10. 黄褐色土 | ローム粒多量含む。             |           |                   |

第57図 A区18号住居跡

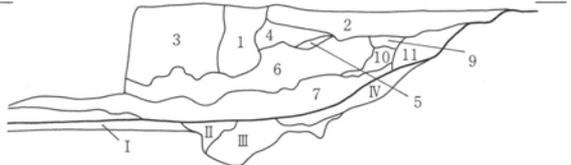
第3章 検出された遺構と遺物

ない。床面中央部には焼土が集中して検出された。規模は47×31cm、厚みが10cmある。柱穴は4基確認され、規模は1、42×34cm、深さ62cm、2、74×56cm、深さ76cm、3、43×36cm、深さ60cm、4、54×46cm、深さ66cmを測り、他に小穴が4基確認されている。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は74×64cm、深さ46cmを測る。竈は北壁に2基、東壁に1基確認された、各々の規模は1、焚き口幅50cm、長さ118cm、2、焚き口幅64cm、長さ106cm、3、焚き口幅70cm、長さ130cmを測る。掘り方面中央部に楕円形の床下土坑を確認し、ローム暗色帯土を採掘した坑と考えられる。規模は158×126cm、深さ72cmを測る。出土遺物は土師器杯、高杯、甕の他にもあみ石、鉄製の鎌の一部、土錘、石製玉が出土している。竈が複数確認できたこと、柱穴の外側に小穴が確認できたことから拡張の可能性が考えられる。断面図Bラインの8と9・10を分ける線は内側が竈を埋めてやや狭まり、竈3が当住居跡で一番新しいと考えられる。また竈1と2の関係は竈1の使用面下から床面が確認できたことから2が旧く、3基の順番は古い方から2・1・3となる。さらに住居跡土層の11と5は床面と認められ、8層が11層を切ることから5層が新しい床面であることがわかる。この結果竈は3基あり、床面は2面確認できた事になるが拡張の段階と竈使用の時間的並行関係は明確に確認はできなかった。

SPA L=83.10



SPA L=83.00

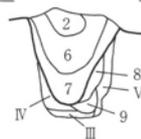


A区18号住居跡竈1

- 1. 暗褐色土 焼土粒含む。
- 2. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
- 3. 黒褐色土 焼土、灰含む。
- 4. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- 5. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
- 6. 黒色土
- 7. 黄褐色土
- 8. 暗褐色土 焼土、灰多量含む。
- 9. 暗褐色土 焼土塊、灰多量含む。
- 10. 黄褐色土 ローム粒多量含む。

左下点線部は上の面の床、竈1の床面、其の下の線は古い床面。

SPB



SPB'

A区18号住居跡竈2

- 1. 黒褐色土 焼土粒、ローム粒少量含む。
- 2. 黒褐色土 ローム粒含む。
- 3. 暗褐色土 白色砂粒含む。
- 4. 暗褐色土 焼土粒含む。
- 5. 暗褐色土 暗色粘土塊。
- 6. 暗褐色土 焼土塊含む。
- 7. 暗褐色土 焼土粒、灰多量含む。
- 8. 赤褐色土 焼土塊。
- 9. 赤褐色土 焼土ブロック多量含む。
- 10. 暗褐色土 焼土粒、黒色灰多量含む。
- 11. 暗褐色土 焼土粒多量含む。

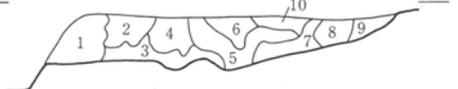
掘り方

- I. 黄褐色土 焼土粒、灰含む。
- II. 暗褐色土 灰多量含む。
- III. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- IV. 黄褐色土 焼土粒少量含む。
- V. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒含む。

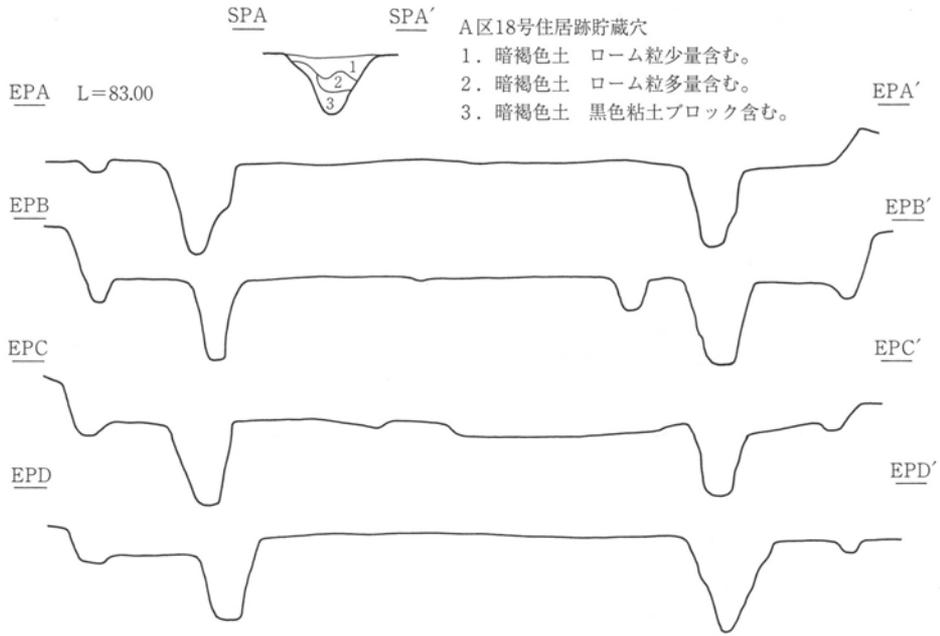
A区18号住居跡竈3

- 1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- 2. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- 3. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- 4. 暗褐色土 ローム粒含む。
- 5. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- 6. 赤褐色土 焼土粒多量含む。
- 7. 暗褐色土 褐色粘土塊含む。
- 8. 黄褐色土 ローム粒少量含む。
- 9. ロームブロック
- 10. 黒色灰

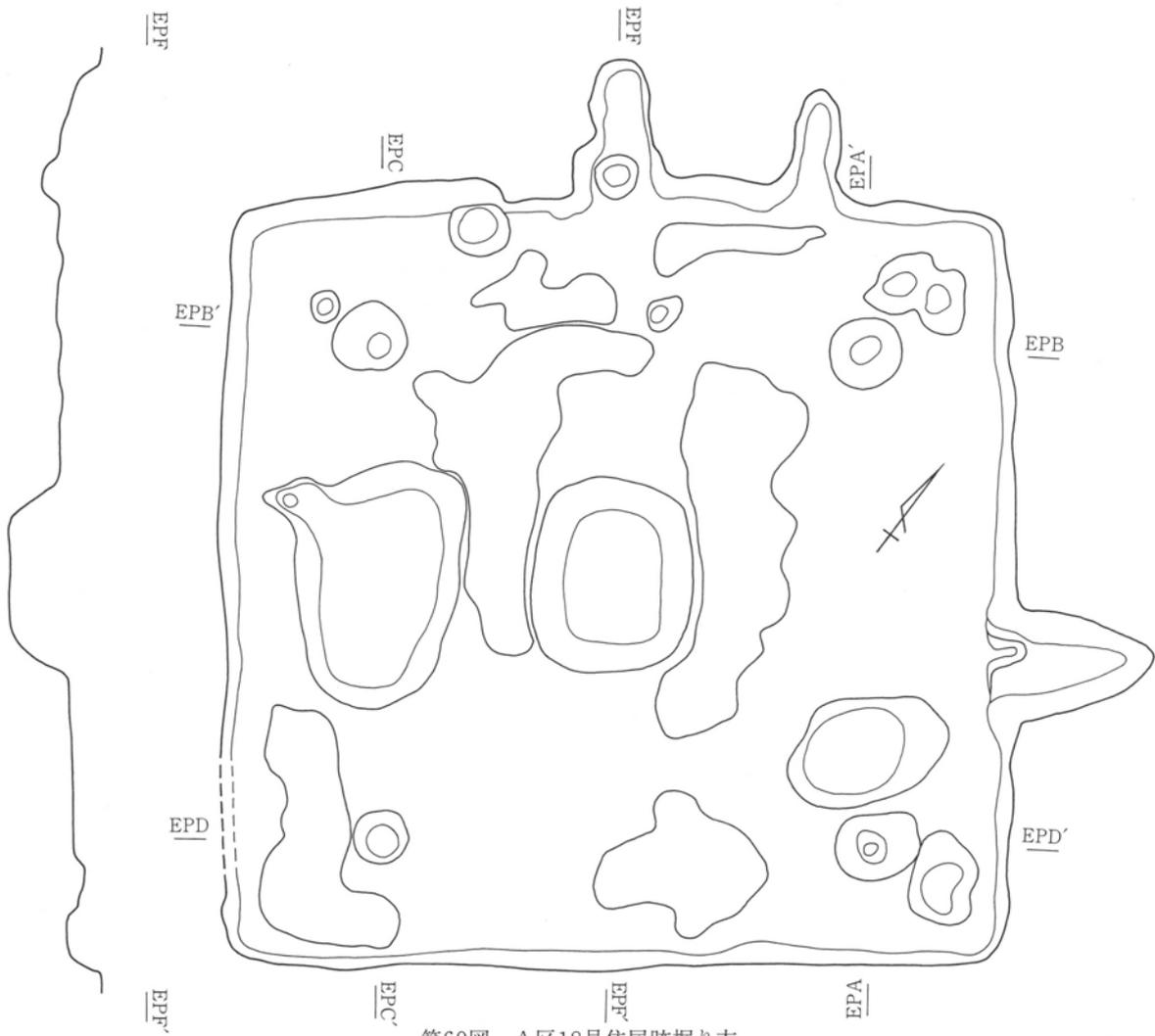
SPA L=82.70



第58図 A区18号住居跡竈1～3



第59図 A区18号住居跡貯蔵穴・エレベーション

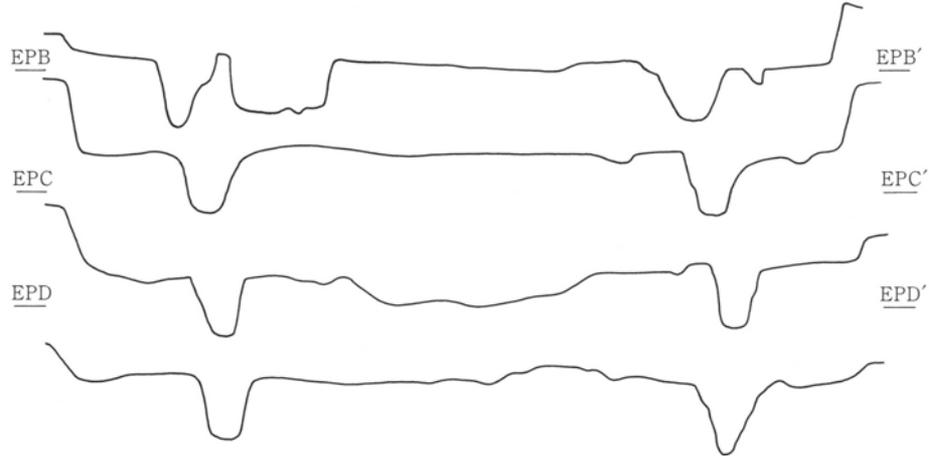


第60図 A区18号住居跡掘り方

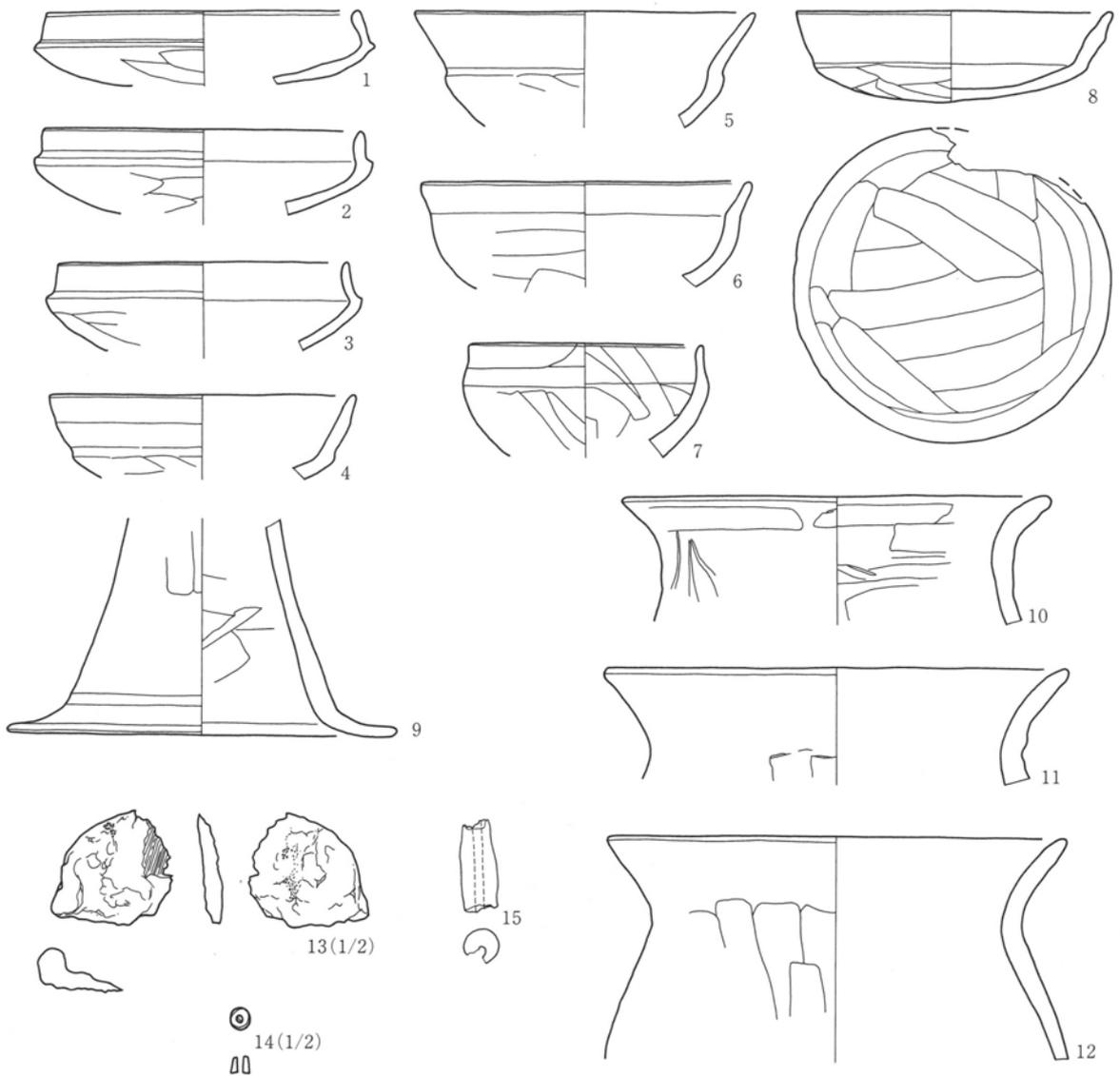
第3章 検出された遺構と遺物

EPA L=83.00

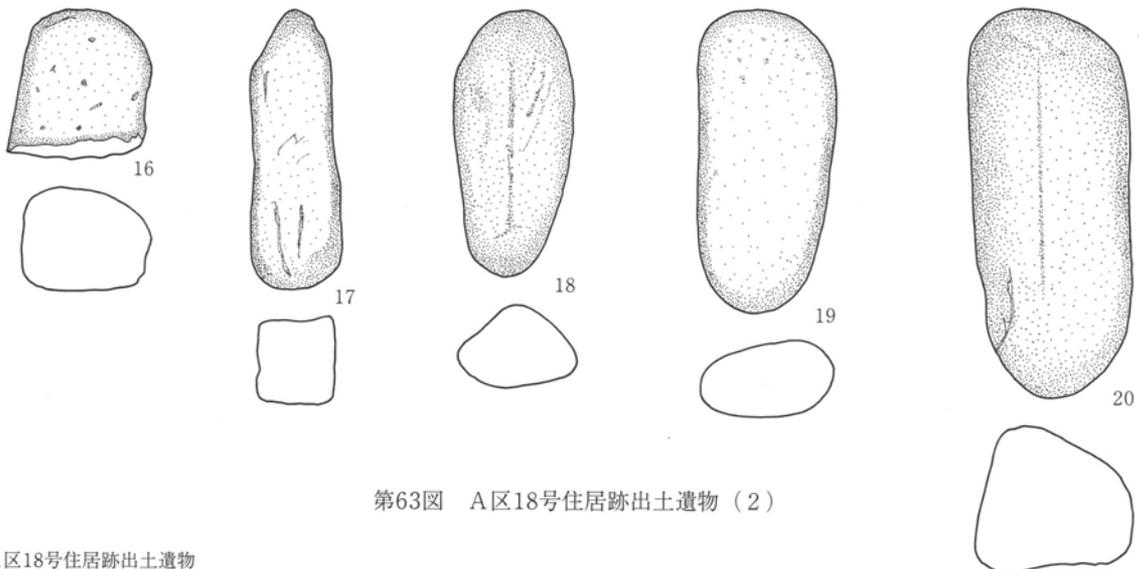
EPA'



第61図 A区18号住居跡掘り方エレベーション



第62図 A区18号住居跡出土遺物(1)

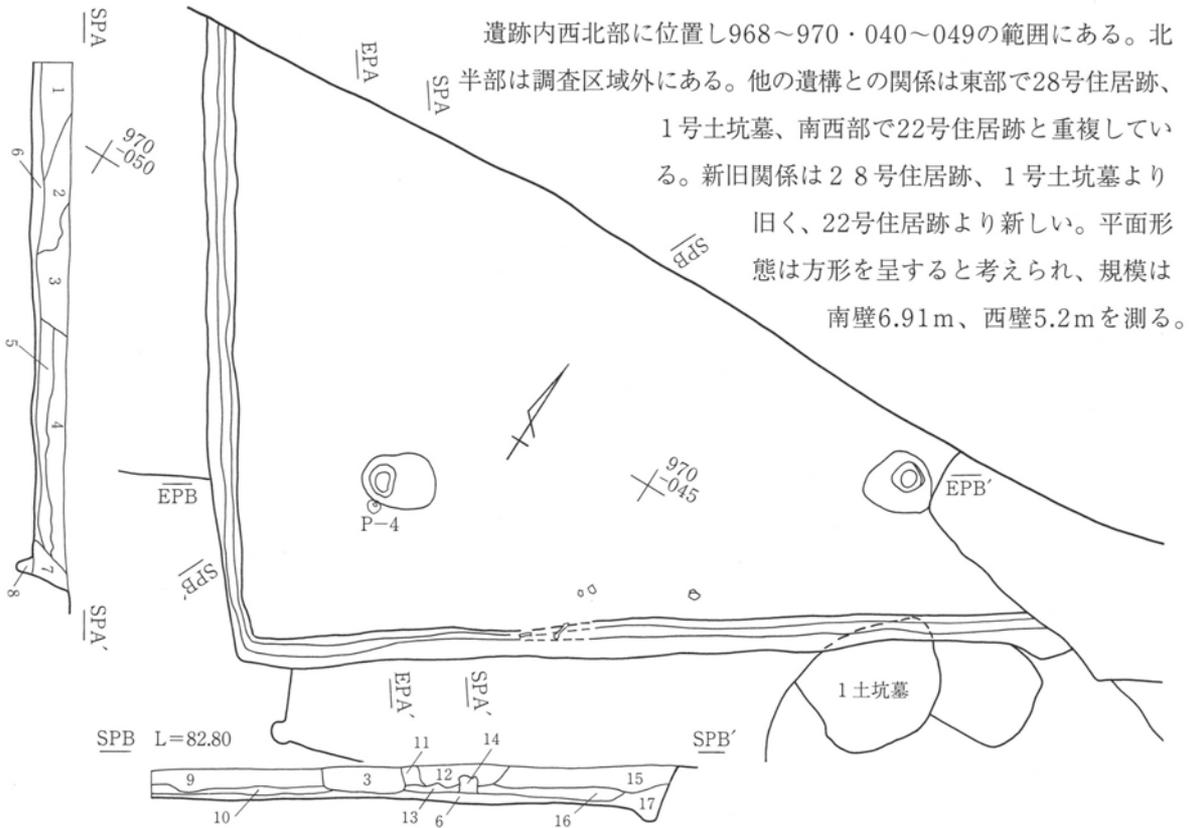


第63図 A区18号住居跡出土遺物(2)

A区18号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	11	土師器甕	18.7			5YR5/8明赤褐
1	土師器杯	12.8			2.5YR3/1暗赤灰		12	土師器甕	18.6			10YR4/1褐灰
2	土師器杯	13			2.5Y4/1黄灰		13	鉄器	3.2	3.3	0.5	
3	土師器杯	11.8			10YR4/1褐灰		14	玉	0.5	0.5	0.2	
4	土師器杯	12.5			10YR3/1黒褐		15	土錘	3.8	1.5	0.3	
5	土師器杯	13.8			7.5YR7/4にぶい橙		16	石	5.9	5.7	4.1	200g
6	土師器杯	13.4			2.5YR5/6明赤褐		17	石	11	3.6	3.5	200g
7	土師器杯	9.5			7.5YR6/4にぶい橙		18	石	10.5	4.8	3.3	200g
8	土師器杯	13		3.7	10YR8/3浅黄橙		19	石	11.9	5.5	3	300g
9	土師器高杯		15.8		7.5YR3/1黒褐		20	石	15.3	6.3	5.8	900g
10	土師器甕	17.2			5YR6/6橙							

A区21号住居跡 (第64~66図・P L 21・169)



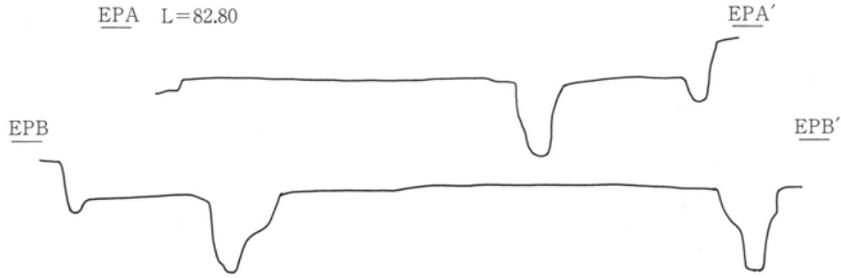
第64図 A区21号住居跡

### 第3章 検出された遺構と遺物

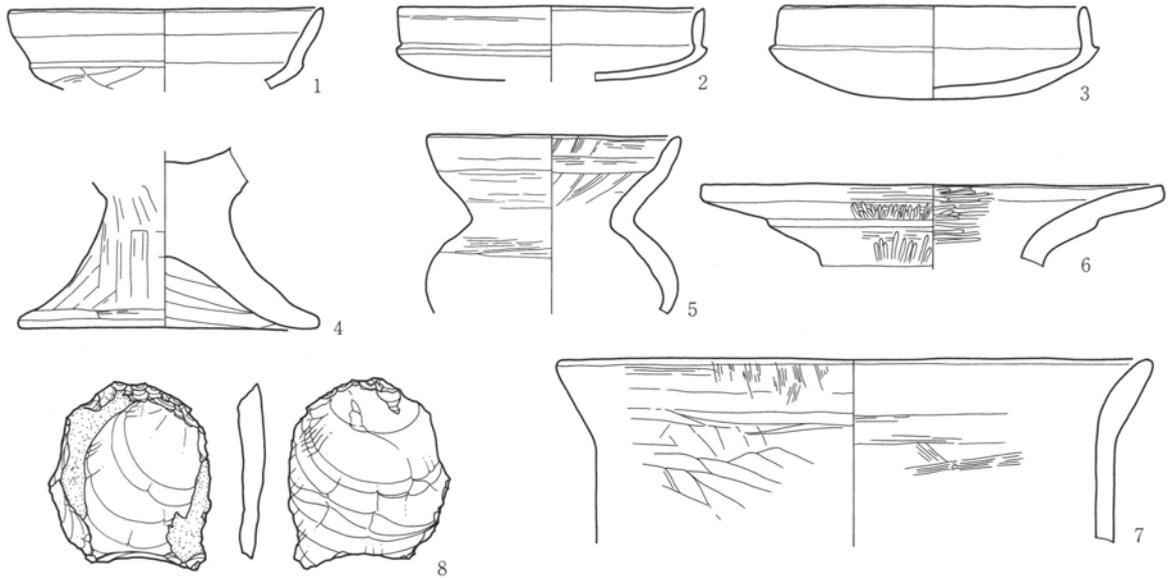
#### A区21号住居跡

1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
3. 黒褐色土 炭化物含む。
4. 黄褐色土 焼土粒、ローム粒含む。
5. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
6. 暗褐色土 焼土粒含む。
7. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
8. 黄褐色土 ロームブロック含む。
9. 黄褐色土 白色パミス含む。
10. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
11. 黄褐色土 白色パミス、ローム粒含む。
12. 暗褐色土 ローム粒含む。
13. 暗褐色土 ローム粒多量、ロームブロック少量含む。
14. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
15. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック、白色パミス含む。
16. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒含む。
17. 黄褐色土 ローム混土。

主軸方位は南壁でN-58°-Eを指し、壁高は20~32cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は残存壁で確認されている。規模は幅12~31cm、深さ10~18cmを測る。柱穴は2基確認され、規模は1、59×46cm、深さ51cm、柱痕径10cm、2、54×50cm、深さ65cm、柱痕径12cmを測る。竈、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。出土遺物は土師器杯、壺、甕等が出土している。



第65図 A区21号住居跡エレベーション



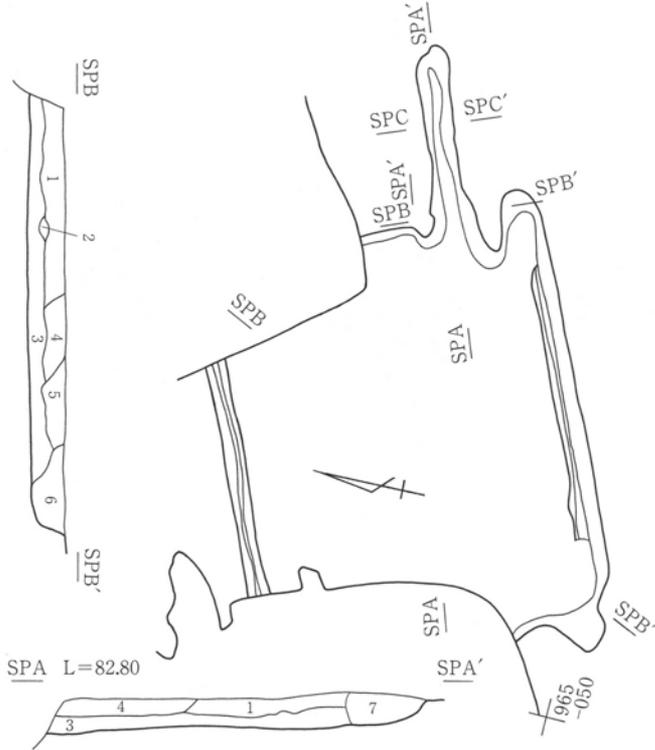
第66図 A区21号住居跡出土遺物

#### A区21号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	5	10	2.5YR3/4暗赤褐		
1	土師器杯	12.4			10YR7/2にぶい黄橙		5	10	2.5YR3/4暗赤褐		
2	土師器杯	12			7.5YR3/1黒褐		6	18	2.5YR5/4にぶい赤褐		
3	土師器杯	12			7.5YR3/1黒褐		7	23	7.5YR3/4暗褐		
4	土師器高杯		11.7		7.5YR6/6橙		8	7.4	6.3	1.1	50 g

A区22号住居跡 (第67~70図・P L22・169)

遺跡内西北部に位置し965~968・045~050の範囲にある。他の遺構との関係は北東部で21号住居跡、西部で14号住居跡と重複している。新旧関係は14号・21住居跡より古い。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.7m、短軸1.47mを測る。主軸方位はN-65°-Eを指し、壁高は20~26cmを測る。床面は平坦をなし、南・北壁の一部で壁周溝を確認した。規模は幅11~22cm、深さ8~12cmを測る。竈は東壁南よりに確認した。規模は焚き口幅33cm、長さ164cmを測り、煙道部幅は50cm、煙道部長は1mを測る。出土遺物は土師器杯、甕、中国銭、羽釜が混入している。



第67図 A区22号住居跡

軸3.7m、短軸1.47mを測る。主軸方位はN-65°-Eを指し、壁高は20~26cmを測る。床面は平坦をなし、南・北壁の一部で壁周溝を確認した。規模は幅11~22cm、深さ8~12cmを測る。竈は東壁南よりに確認した。規模は焚き口幅33cm、長さ164cmを測り、煙道部幅は50cm、煙道部長は1mを測る。出土遺物は土師器杯、甕、中国銭、羽釜が混入している。

A区22号住居跡

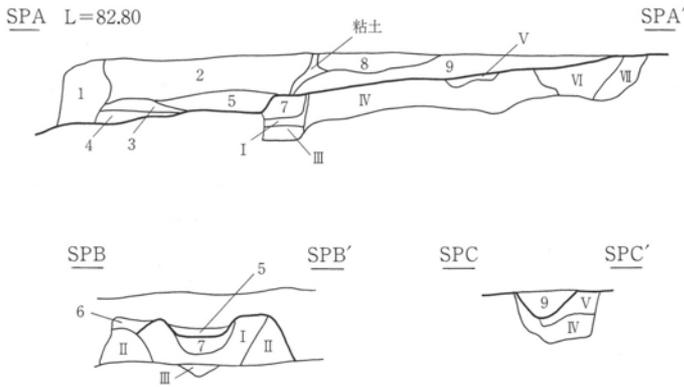
1. 明暗褐色土 ローム粒多量含む。
2. ロームブロック
3. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
4. 暗褐色土 ローム粒、白色パミス含む。
5. 黒褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
6. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
7. 黒褐色土 ロームブロック少量含む。

A区22号住居跡竈

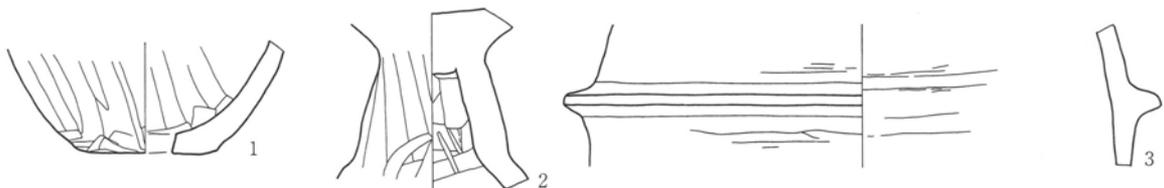
1. 黒褐色土
2. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
3. 赤褐色土 焼土ブロック。
4. 暗色粘土
5. 暗褐色土 焼土、ローム粒多量含む。
6. 暗褐色土 粘土多量含む。
7. 赤褐色土 粘土が焼けた土、壁体の崩落土。
8. 暗褐色土 焼土、灰少量含む。
9. 暗褐色土 灰多量、焼土少量含む。

掘り方

- I. 黄褐色土 焼土、灰含む。
- II. 暗褐色粘土 袖構築粘土。
- III. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- IV. 明黄褐色土 ローム粒多量含む。
- V. 黄褐色土
- VI. 暗褐色土 ローム混土。
- VII. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。

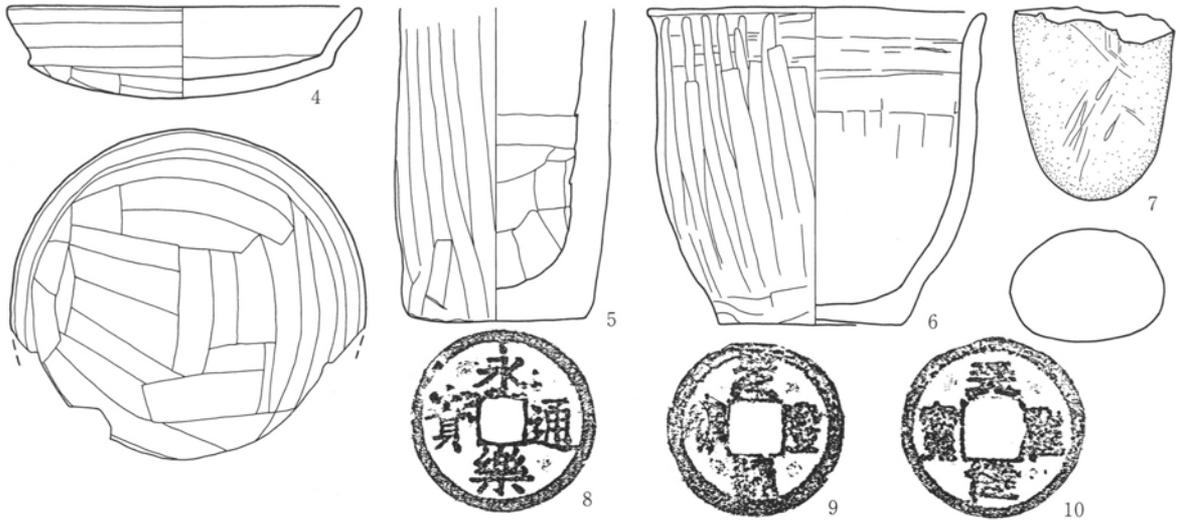


第68図 A区22号住居跡竈



第69図 A区22号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物

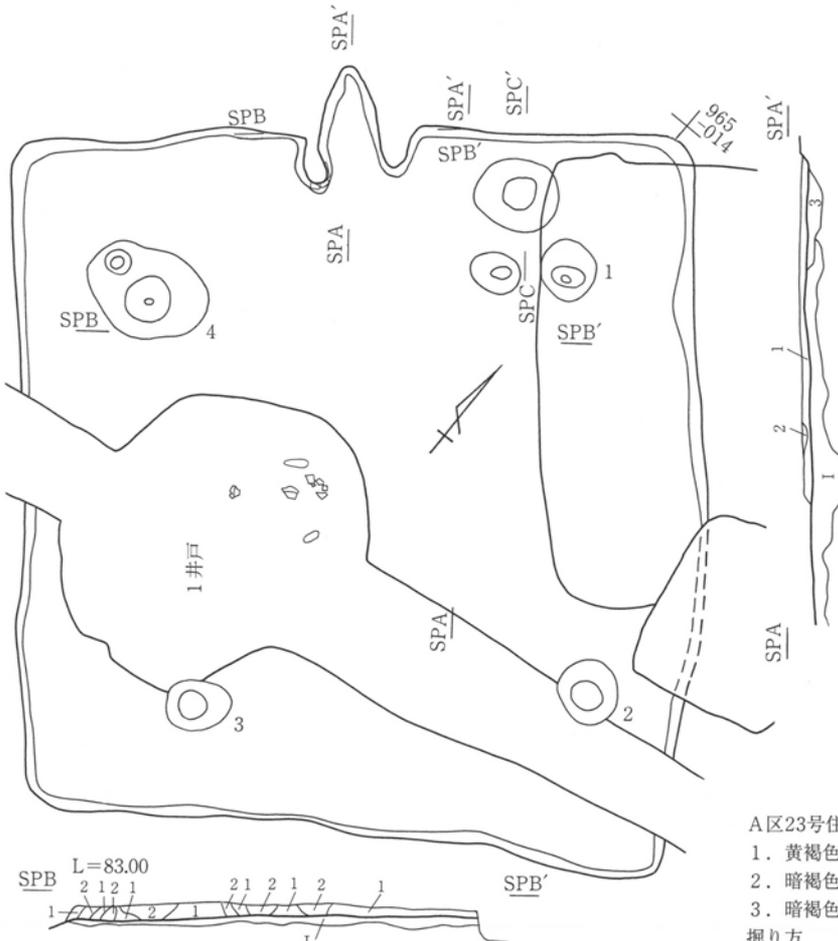


第70図 A区22号住居跡出土遺物(2)

A区22号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器甕	13.2	7.1	12.5	7.5YR6/6橙	
1	土師器瓶		4.7	孔径2	7.5YR6/4にぶい橙		7	石	7.6	6.2	4.4	250 g	
2	土師器台付甕				2.5YR5/6明赤褐		8	銭					
3	羽釜				10YR7/4にぶい黄橙		9	銭					
4	土師器杯	14		3.6	7.5YR3/1黒褐		10	銭					
5	土師器支脚		7		7.5YR5/4にぶい褐								

A区23号住居跡 (第71~74図・P L 23・170)



第71図 A区23号住居跡

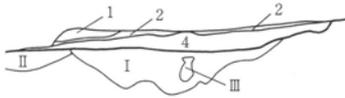
遺跡内西部に位置し958~964・009~015の範囲にある。他の遺構との関係は北東部で6号住居跡、南西部で1号井戸、4号溝と重複している。新旧関係は6号住居跡、1号井戸、4号溝より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.92m、短軸5.14mを測る。主軸方位はN-37°-Wを指し、壁高は6~26cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認されていない。柱穴は4基確認され、規模は1、50×44cm、深さ70cm、2、52×46cm、深さ70cm、3、52×40cm、深さ70cm、4、径38cm、深さ60cm

A区23号住居跡

1. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
  2. 暗褐色土 ローム粒含む。
  3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- 掘り方
- I. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

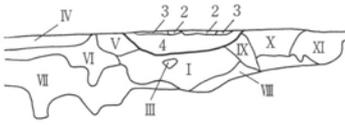
SPA L=83.10

SPA'



SPB

SPB'



SPC

SPC'



A区23号住居跡貯蔵穴

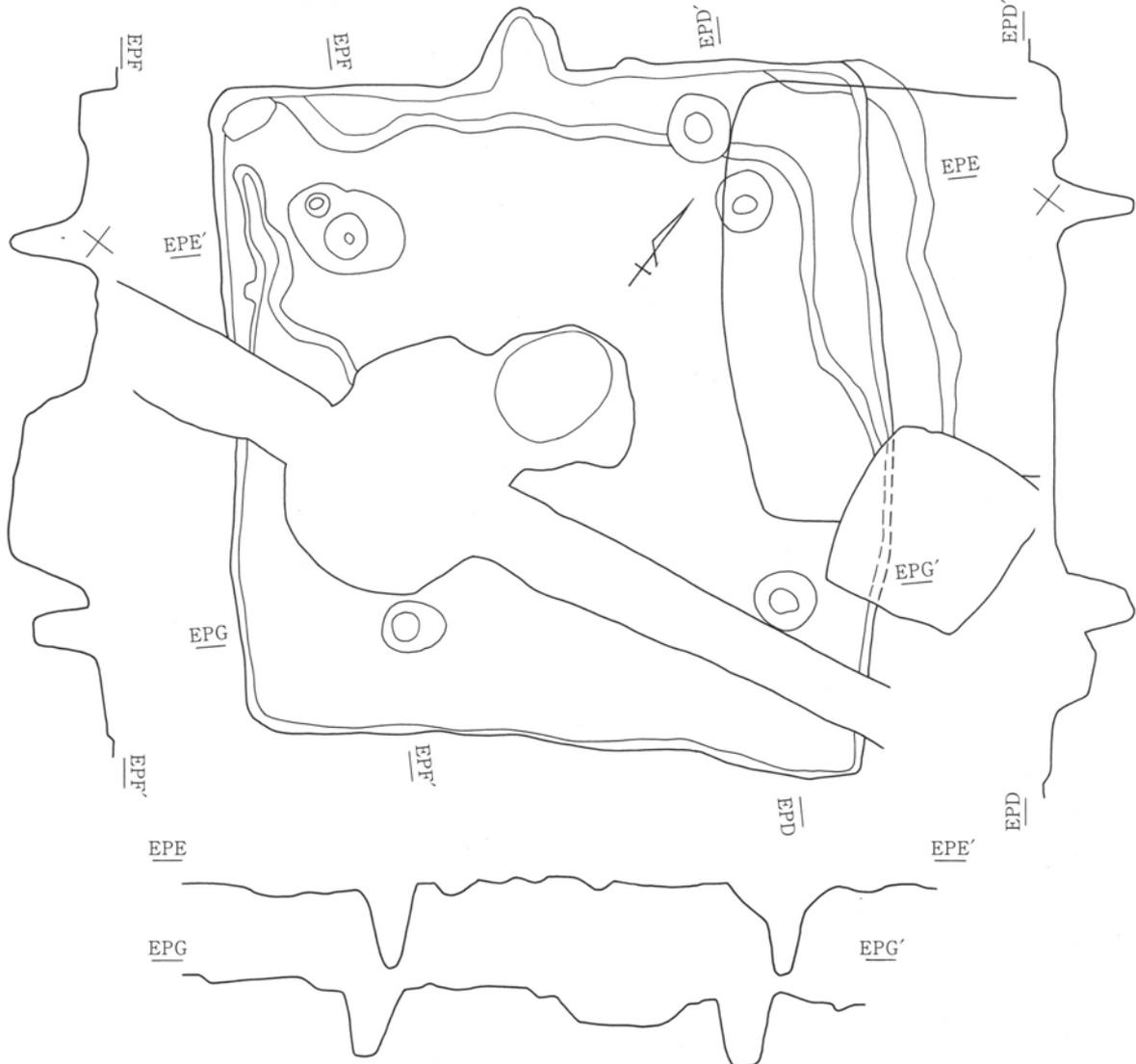
1. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
3. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

を測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は方形を呈し、規模は68×58cm、深さ32cmを測る。竈は東壁に確認され、規模は焚き口幅54cm、長さ96cmを測る。出土遺物は土師器杯、高杯、甕、羽口等が出土している。

A区23号住居跡竈

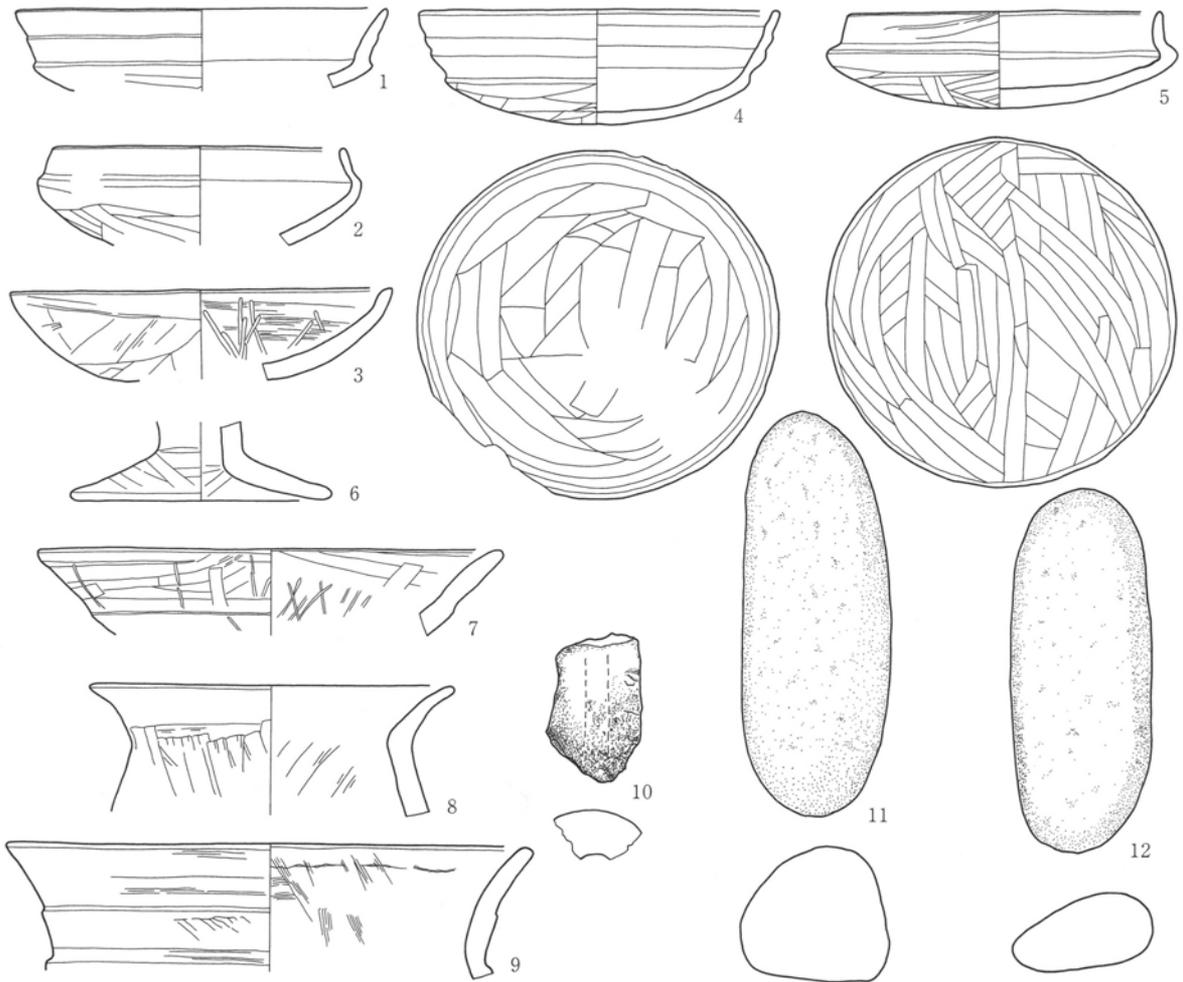
1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
  2. 赤褐色土 焼土粒多量、灰少量含む。
  3. 暗黄褐色土 ロームブロック主体土。
  4. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  - II. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
  - III. ロームブロック
  - IV. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
  - V. 暗褐色粘土
  - VI. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。
  - VII. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
  - VIII. 黄褐色土 ローム混土。
  - IX. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
  - X. 暗褐色土 袖材の粘土。
  - XI. 暗褐色土 焼土粒少量含む。

第72図 A区23号住居跡竈・貯蔵穴



第73図 A区23号住居跡掘り方

第3章 検出された遺構と遺物



第74図 A区23号住居跡出土遺物

A区23号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	7	土師器高杯	18.3			7.5YR7/6橙
1	土師器杯	14.6			10YR7/3にぶい黄橙		8	土師器甕	14.3			5YR3/6暗赤褐
2	土師器杯	11.5			5YR3/2暗赤褐		9	土師器甕	20.7			10YR8/2灰白
3	土師器杯	15			10YR4/6赤		10	羽口	5.8	3.8	1.9	
4	土師器杯	14		4.5	7.5YR4/1褐灰		11	石	16	5.9	5.3	780 g
5	土師器杯	12.3		3.8	10YR4/2灰黄褐		12	石	14.4	5.6	3	390 g
6	土師器器台	10.3			5YR5/6明赤褐							

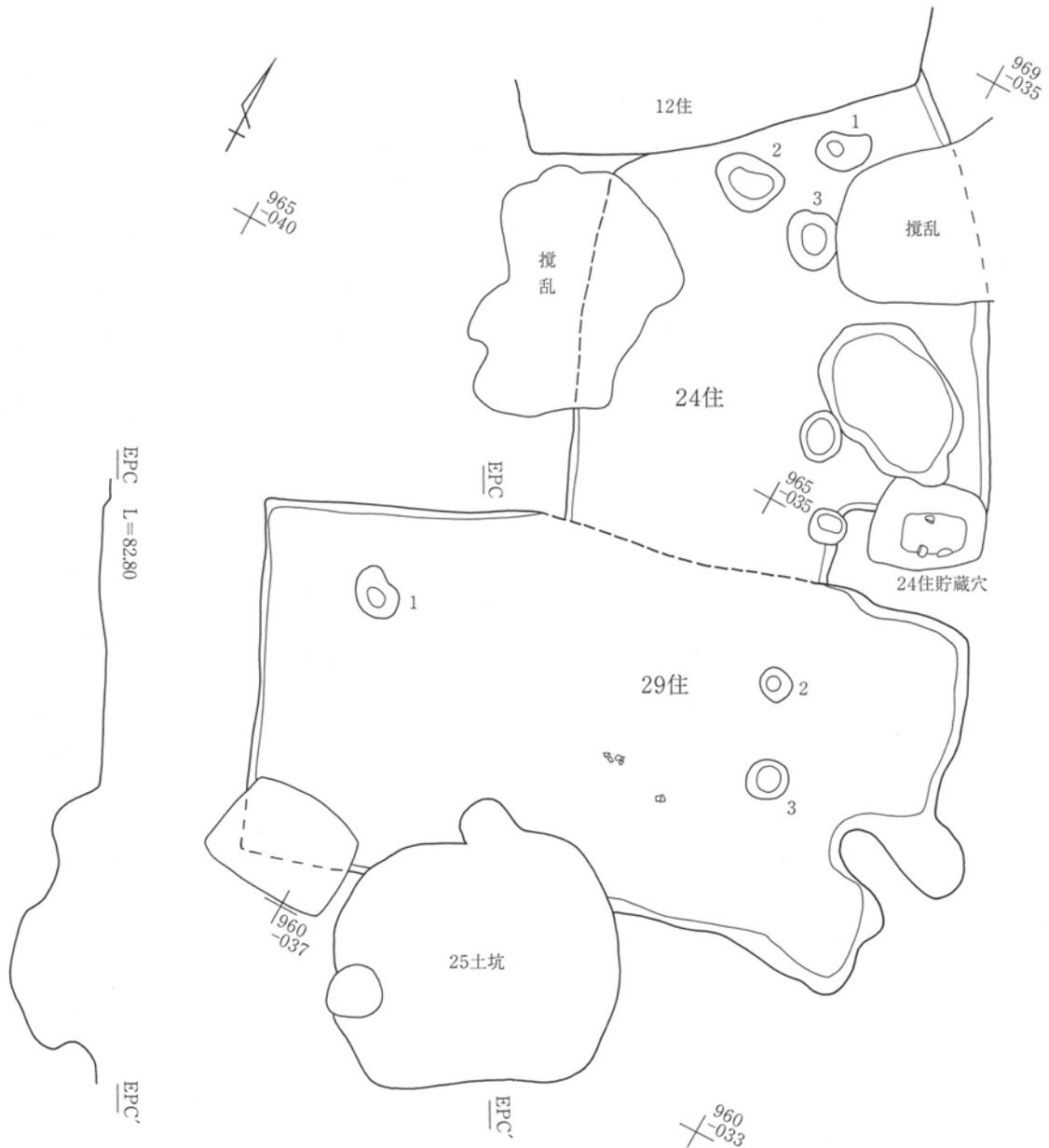
A区24号住居跡 (第75～77図・P L 24・170・200)

遺跡内西部に位置し964～968・033～036の範囲にある。他の遺構との関係は西北部で12号住居跡、南部で29号住居跡と重複している。新旧関係は24号住居跡が古い。また上面は攪乱がひどく、平面形態、規模等は不明である。攪乱土の下より床面、貯蔵穴、小穴等を確認した。小穴は6基確認し、規模は1、44×40cm、2、56×46cm、3、48×46cm、4、43×36cm、5、156×98cm、6、32×29cmを測り各々の深さは不明である。貯蔵穴は南東部に確認した。平面形態は隅丸方形を呈し、規模は96×74cm、深さは不明である。出土遺物は土師器の椀状の土器、甕等が出土している。

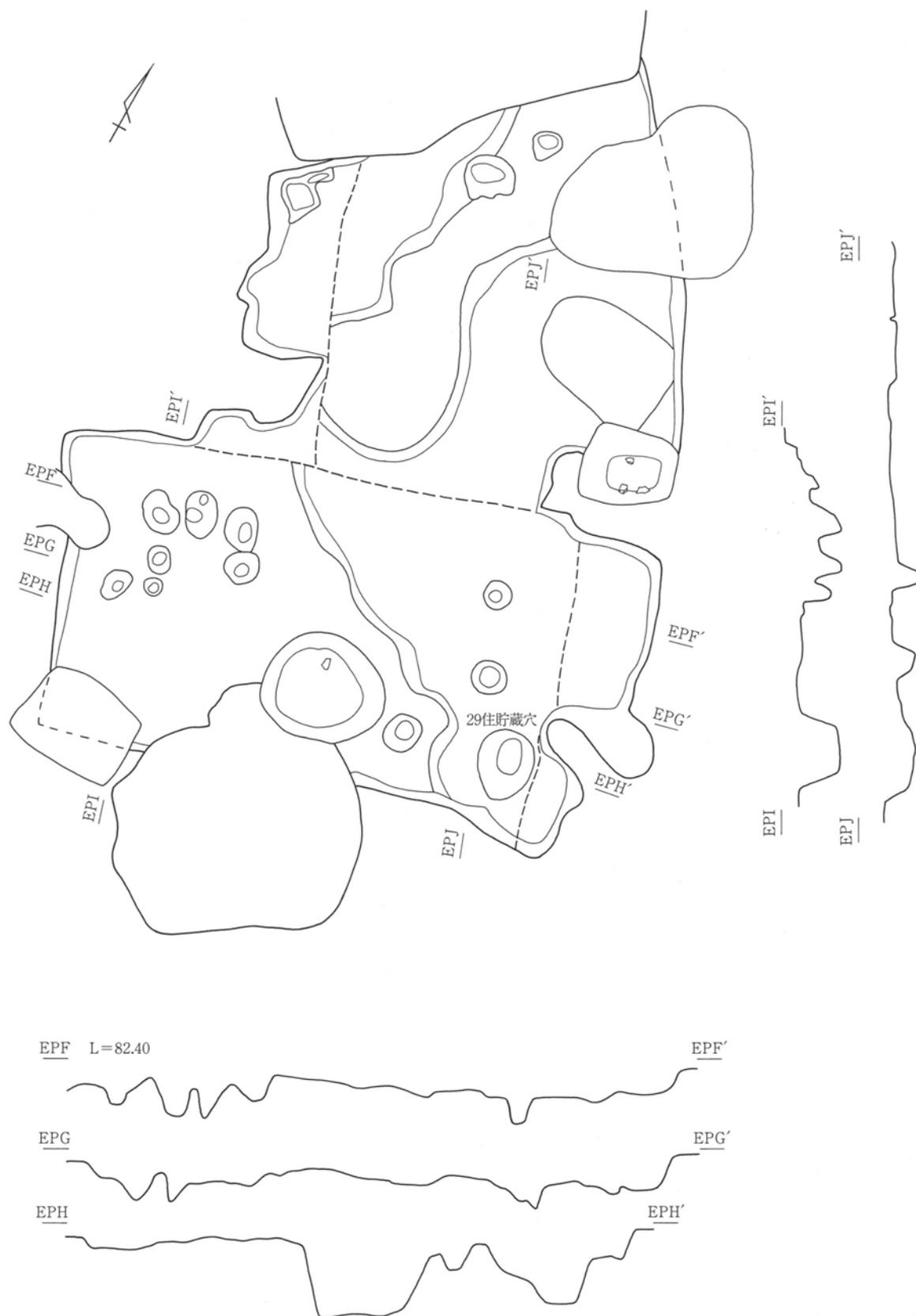
A区29号住居跡 (第75・76・78図・P L 28・170)

遺跡内西部に位置し960～965・033～039の範囲にある。他の遺構との関係は北部で24号住居跡、南部で25号土坑と重複している。新旧関係は24号住居跡より新しく、25号土坑より古い。当住居跡周辺は後世の攪乱がひどくゴミ穴が深く達しており、遺構の確認が困難であった。29号住居跡も床面の確認をし、住居跡と

した。このため平面形態、主軸方位は不明で、規模は長軸6.17m、短軸残存2.92mを測る。壁周溝は検出されず、壁高は2～8cmを測る。床面は明確に硬い部分を確認したのみで柱穴は3基を確認した。規模は1、44×36cm、深さ80cm、2、30×29cm、深さ88cm、3、36×34cm、深さ82cmを測る。24号・29号住居跡はゴミ穴攪乱の中に確認したため、断面セクションをとったが明確な新旧関係や、覆土の堆積状況はほとんどが攪乱土であった。また25号土坑も29号住居跡床下の粘土採掘坑の可能性はあるが南部が削平と攪乱がひどく明確ではない、従って土坑とした。出土遺物は土師器杯、高杯、甕等が出土している。

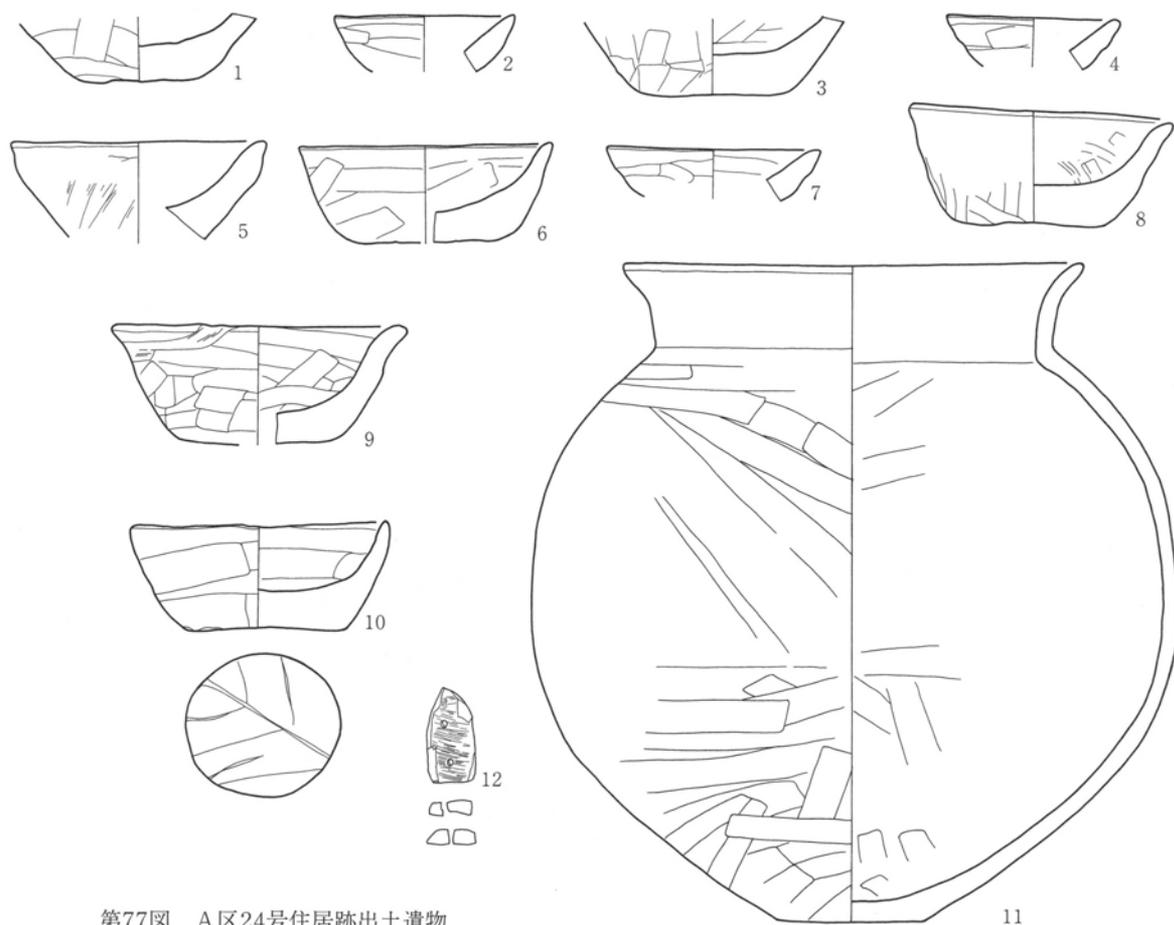


第75図 A区24・29号住居跡

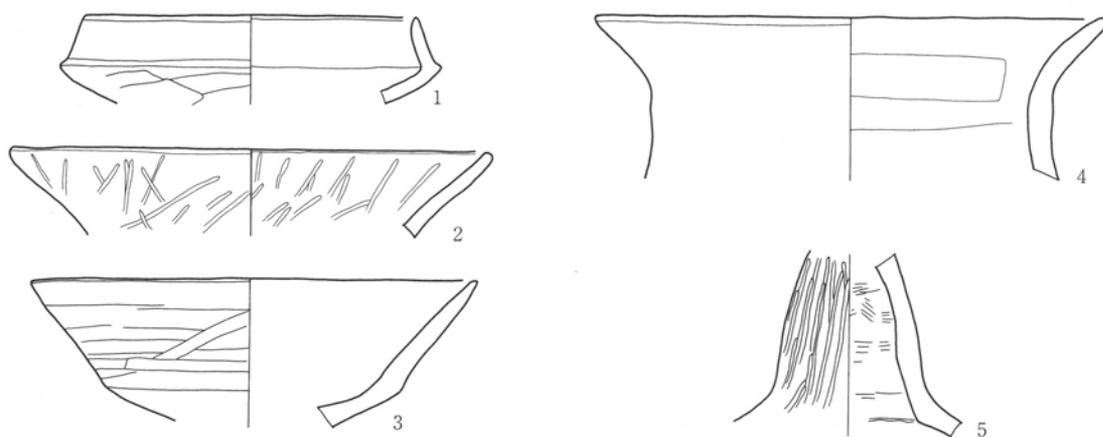


第76図 A区24・29号住居跡掘り方

第1節 A区住居跡



第77図 A区24号住居跡出土遺物



第78図 A区29号住居跡出土遺物

A区24号住居跡出土遺物

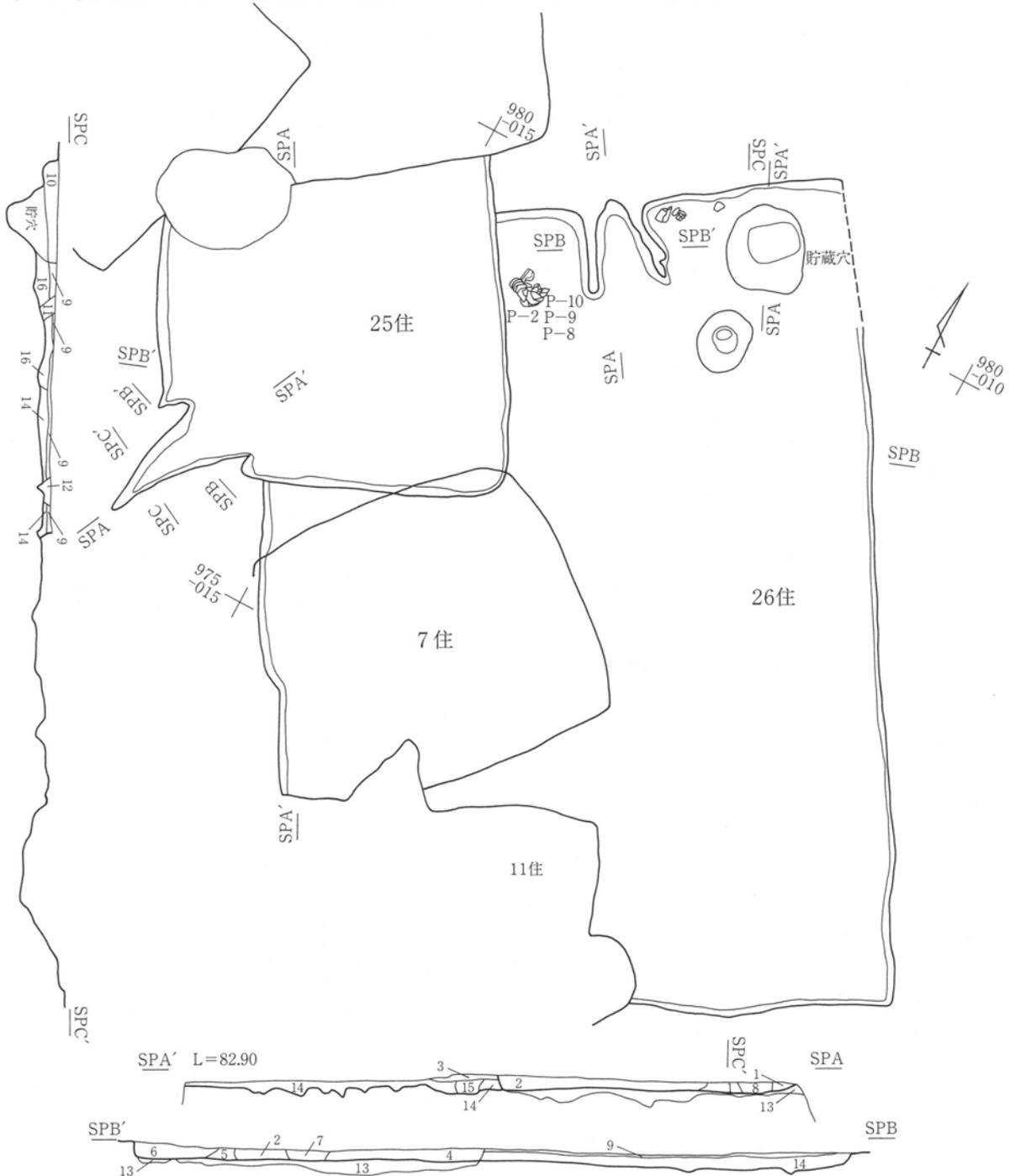
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	7	土師器手捏	11.2			7.5YR5/4にぶい赤褐
1	土師器手捏		4.7		5YR2/4極暗赤褐		8	土師器手捏	10.4	6	4.3	5YR3/4暗赤褐
2	土師器手捏	9.5			5YR5/4にぶい赤褐		9	土師器手捏	11.6	5.8	4.1	5YR4/4にぶい赤褐
3	土師器手捏		6		5YR4/4にぶい赤褐		10	土師器手捏	10.2	6	4.1	5YR3/4暗赤褐
4	土師器手捏	9			7.5YR5/4にぶい赤褐		11	土師器甕	18	6	25.9	7.5YR3/4暗赤褐
5	土師器手捏	10			2.5YR5/4にぶい赤褐		12	石製模造品	3.6	1.9	0.6	8g
6	土師器手捏	10	5.8	3.8	5YR5/4にぶい赤褐							

A区29号住居跡

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	土師器高杯	17.5			2.5YR4/4にぶい赤褐
1	土師器杯	13.2			10YR6/3にぶい黄橙		4	土師器甕	20			5YR5/6明赤褐
2	土師器高杯	18.9			2.5YR4/4にぶい赤褐		5	土師器高杯				2.5YR3/6暗赤褐

A区25号住居跡 (第79~82図・P L25・200)

遺跡内北部に位置し975~979・013~016の範囲にある。他の遺構との関係は西北部で10号住居跡、南東部で26号住居跡、南部で7号住居跡と重複している。新旧関係は7・26号住居跡より新しい。10号住居跡と



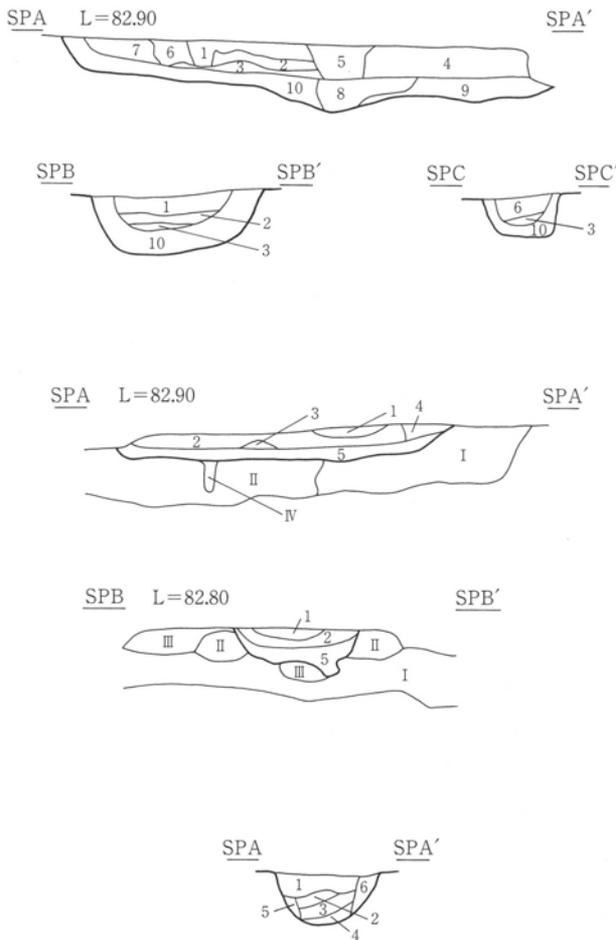
- A区25・26号住居跡
- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 黄褐色土 ローム粒多量含む。    | 9. 黄褐色土 ローム粒多量含む。          |
| 2. 暗褐色土 白色軽石含む。      | 10. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒多量含む。     |
| 3. 暗褐色土 ローム粒少量含む。    | 11. 黒褐色土 (攪乱土)             |
| 4. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒含む。  | 12. 黒褐色土                   |
| 5. 褐色土 ローム粒多量、焼土粒含む。 | 13. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。      |
| 6. 黒褐色土 (攪乱土)        | 14. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。 |
| 7. 黒褐色土 (攪乱土)        | 15. 暗褐色土 ローム粒少量含む。         |
| 8. 黒褐色土 (攪乱土)        | 16. 黄褐色土 ローム混土。            |

第79図 A区25・26号住居跡

の関係は出土遺物からは25号住居跡が新しいが、土層堆積の判断と25号住居跡の平面形態等から10号住居跡が新しい。従って25号住居跡の須恵器口縁片は紛れ込みと考えられる。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.3m、短軸3.16mを測るが北部は10号住居跡により壊されている。主軸方位はN-66°-Eを指し、壁高は15~18cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されなかった。竈は南西隅に検出された。規模は焼き口幅65cm、長さ126cmを測る。出土遺物は管玉と須恵器の破片が一点紛れ込んでいる。

**A区26号住居跡** (第79~84図・P L 26・170)

遺跡内北部に位置し974~980・008~015の範囲にある。他の遺構との関係は7・25・11・25号住居跡と重複している。新旧関係は11・25号住居跡より旧く、7号住居跡より新しい。平面形態は長方形を呈し南部の壁は重複と攪乱で明確ではない。規模は長軸7.87m、短軸5.86mを測り、壁高は6~12cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認できなかった。柱穴は平面で確認できず、掘り方面で4基を確認した。規模は1、38×17cm、深さ48cm、2、径20cm、深さ32cm、3、18×12cm、深さ28cm、4、22×20cm、深さ22cmを測る。北西隅に貯蔵穴を検出した。平面形態は楕円形を呈し、規模は88×78cm、深さ40cmを測る。竈は北壁に検出した。規模は焼き口幅56cm、長さ86cmを測る。出土遺物は土師器杯、甕、手捏土器、支脚、こもあみ石等が出土している。25・26号住居跡を検出した地点は調査以前現代住宅地隣接雑木林であった。このためゴミ穴や根による攪乱が細かく住居跡を壊している。



**A区25号住居跡竈**

1. 黄褐色土 ローム粒多量、焼土粒、灰含む。
2. 焼土
3. 黒色灰
4. 黄褐色土 焼土粒、ローム粒含む。
5. 黒褐色土 ローム粒含む。
6. 黒褐色土
7. 黄褐色土 ローム粒多量、焼土粒含む。
8. 黒褐色土 黒色灰、焼土含む。
9. 明黄褐色土 ローム混土。
10. 暗褐色土 焼土粒、ロームブロック含む。

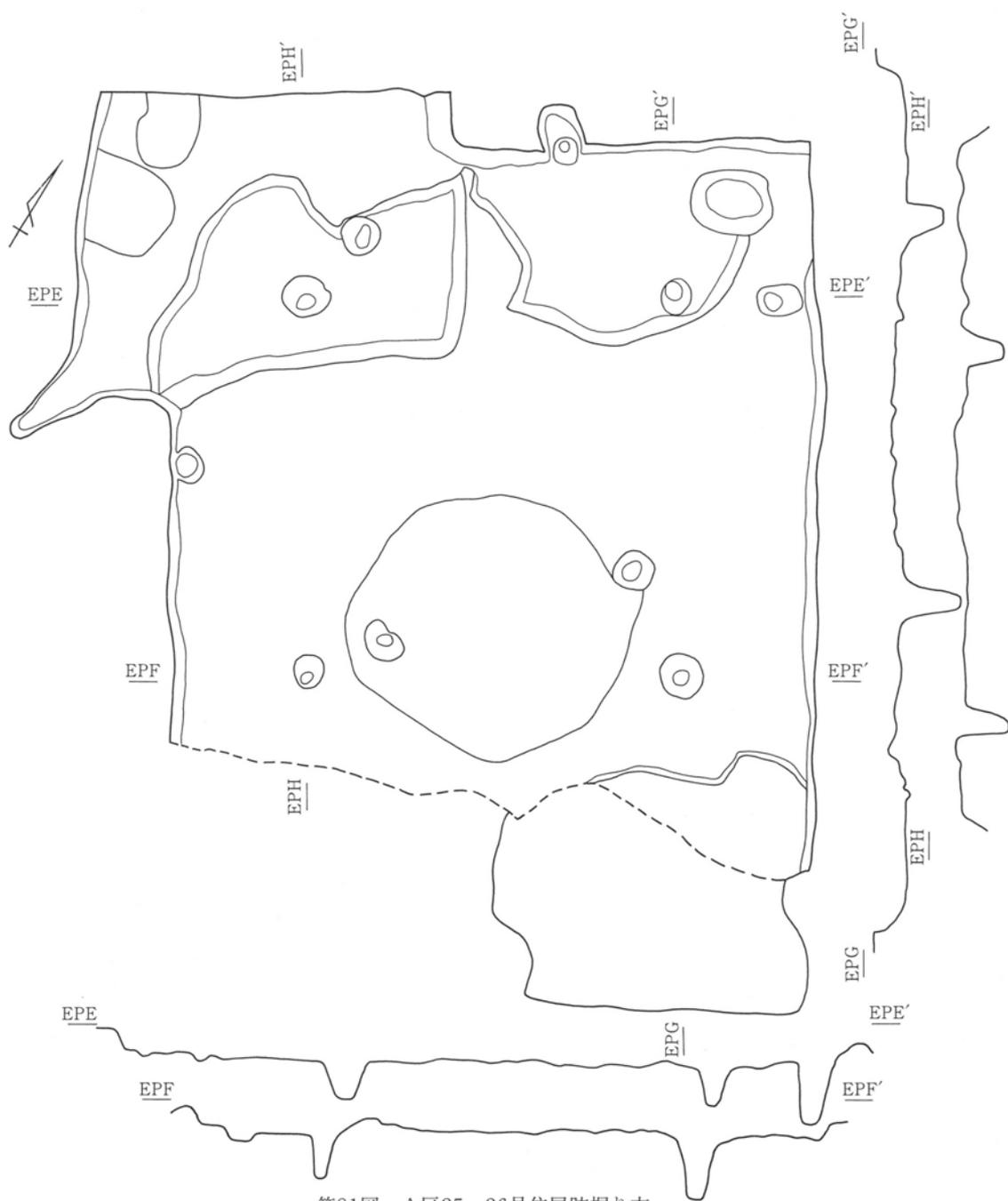
**A区26号住居跡竈**

1. 暗褐色土 焼土粒含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒、灰多量含む。
  3. 白色灰
  4. 黒褐色土 砂含む。
  5. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒多量含む。
- 掘り方
- I. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
  - II. 暗褐色粘土 袖材。
  - III. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
  - IV. 黒褐色土 焼土粒多量含む。

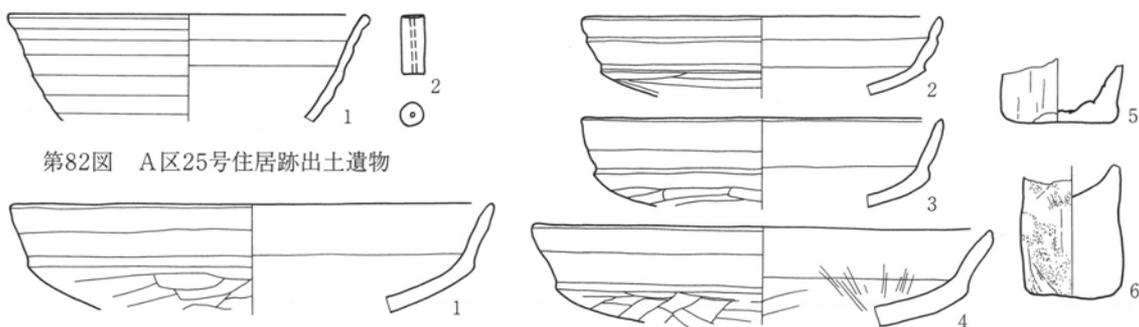
**A区26号住居跡貯蔵穴**

1. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒含む。
3. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
4. 黒褐色土 ローム粒含む。
5. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。
6. 黄褐色土 ローム混土。

第80図 A区25・26号住居跡竈・貯蔵穴

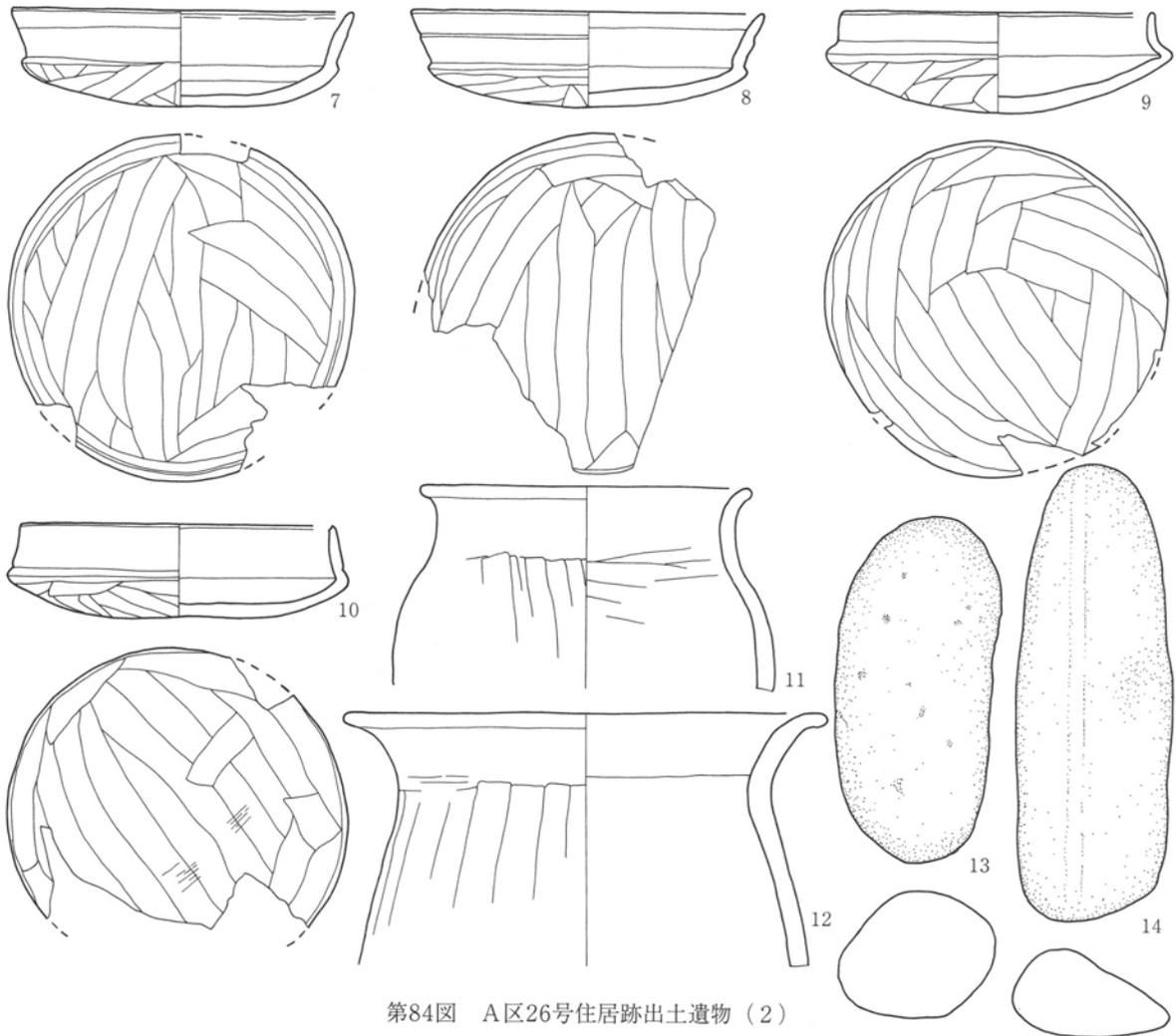


第81図 A区25・26号住居跡掘り方



第82図 A区25号住居跡出土遺物

第83図 A区26号住居跡出土遺物(1)



第84図 A区26号住居跡出土遺物(2)

A区25号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	2	管玉	2.3	0.9	0.9		
1	須恵器椀	14			5Y7/2灰白								

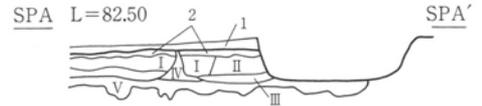
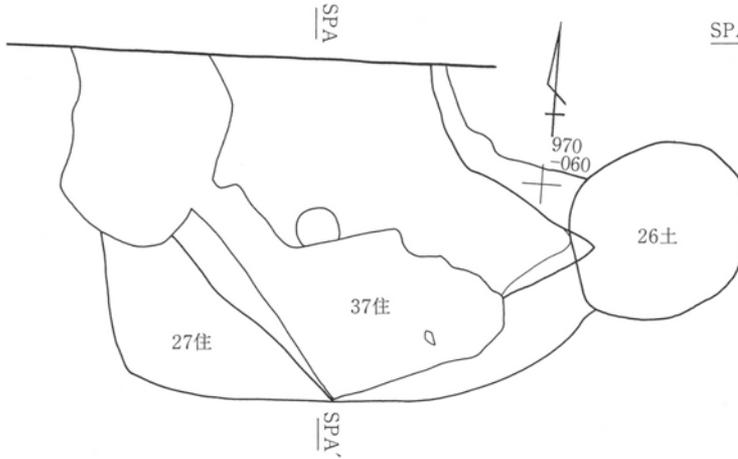
A区26号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	8	土師器杯	14		3.8	10YR6/3にぶい黄橙	
1	土師器杯	18			7.5YR4/3褐		9	土師器杯	12.2		4	10YR5/3にぶい黄褐	
2	土師器杯	14			7.5YR3/2黒褐		10	土師器杯	12.4		3.8	10YR6/3にぶい黄橙	
3	土師器杯	14			10YR5/3にぶい黄褐		11	土師器甕	12.8			10YR6/4にぶい黄橙	
4	土師器杯	18			10YR3/2黒褐		12	土師器甕	18.8			10YR7/4にぶい黄橙	
5	手捏		4.2		7.5YR4/4褐		13	石	13.6	6.6	5	500g	
6	土師器支脚	副径3.9			10YR3/2黒褐		14	石	18	6.2	3.5	600g	
7	土師器杯	13.4		3.8	10YR5/3にぶい黄褐								

A区27・37号住居跡(第85~87図・P L 26・34)

遺跡内西北部に位置し968~970・059~064の範囲にある。他の遺構との関係は37号住居跡、26号土坑と重複している。新旧関係は26号土坑が新しい。27号住居跡と37号住居跡は1軒の可能性もあるが、遺構の大半が調査区域外にあるために全体の形態がつかめないこと、土層の堆積状態、床面の残りが狭い範囲であること等をあわせた結果2軒の判断をした。平面形態、主軸方位、規模等は確認できなかった。床面は一部を確認し、壁周溝、貯蔵穴、柱穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物は土師器杯、甕、円筒埴輪片等が出土している。

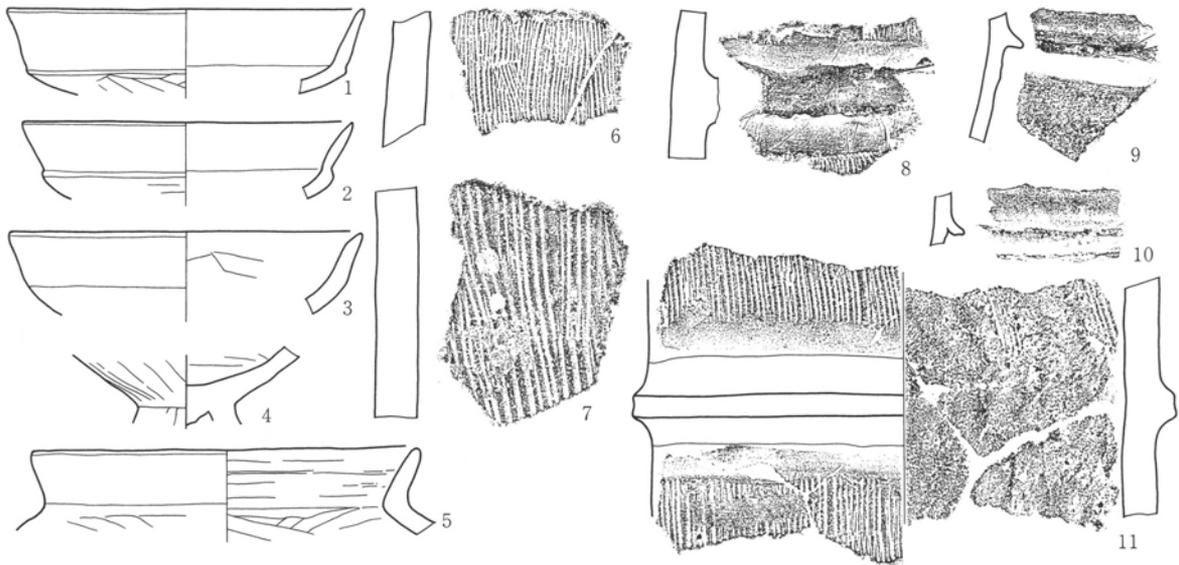
第3章 検出された遺構と遺物



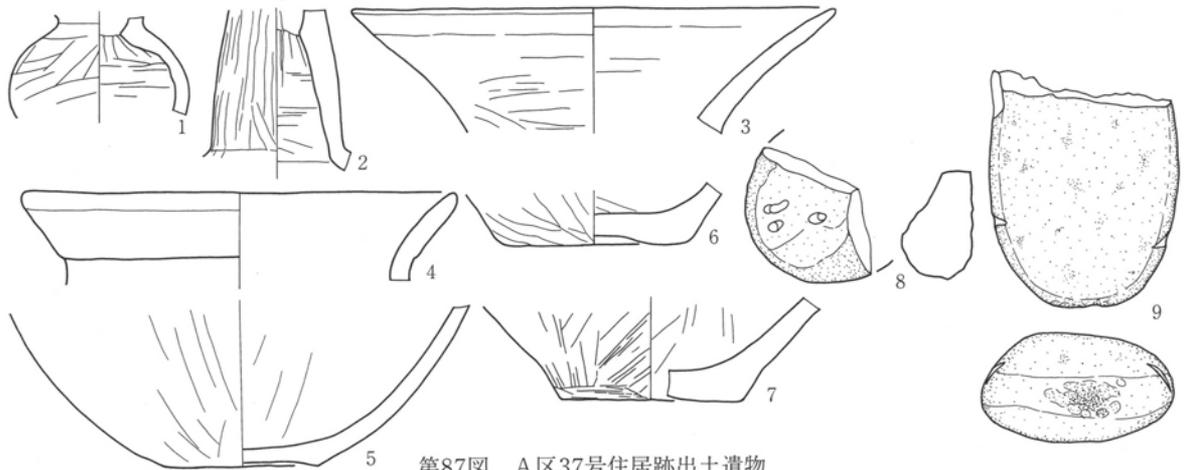
A区27・37号住居跡

- 1. 黒褐色土
  - 2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。
  - II. 暗褐色土 ローム粒含む。
  - III. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
  - IV. 黄褐色土 根攪乱。
  - V. 暗褐色土 ローム粒多量含む。

第85図 A区27・37号住居跡



第86図 A区27号住居跡出土遺物



第87図 A区37号住居跡出土遺物

A区27号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	埴輪						
1	土師器杯	14			5YR6/4にぶい橙			埴輪						5YR5/6明赤褐
2	土師器杯	13			7.5YR3/3黒褐			埴輪						5YR5/6明赤褐
3	土師器杯	14			7.5YR7/4にぶい橙			埴輪						5YR4/6赤褐
4	土師器高杯				7.5YR6/6橙			埴輪						7.5YR4/3褐
5	土師器甕	15			7.5YR6/4にぶい橙			埴輪						7.5YR4/4褐

A区37号住居跡出土遺物

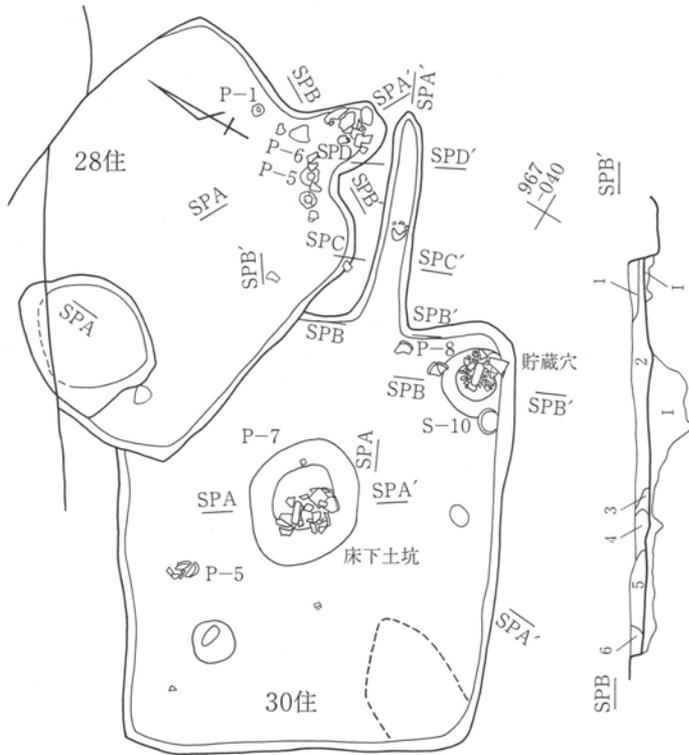
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	5	6	7.5YR4/4褐
1	土師器埴				2.5YR5/6明赤褐		5	土師器甕	
2	土師器高杯				2.5YR4/6赤褐		6	土師器甕	7
3	土師器高杯	19			5YR4/3にぶい赤褐		7	土師器甕	7
4	土師器甕	17			7.5YR6/4にぶい橙		8	石	4.9 5.2 2.8 38g
							9	たたき石	9.3 7.6 4.3 390g

A区28号住居跡 (第88~90図・P L 27・170)

遺跡内西北部に位置し967~969・040~043の範囲にある。他の遺構との関係は西部で21号住居跡、1号土坑墓、南部で30号住居跡と重複している。新旧関係は21・30号住居跡より新しく、1号土坑墓より古い。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3m、短軸2.4mを測る。主軸方位はN-103°-Eを指し、壁高は6~8cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、柱穴、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。出土遺物は土師器杯、碗、甕、鉄片、台石等が出土している。

A区30号住居跡 (第88~92図・P L 29・171)

遺跡内西北部に位置し965~968・040~045の範囲にある。他の遺構との関係は北部で28号住居跡と重複している。新旧関係は28号住居跡が新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.44m、短軸2.8mを測る。主軸方位はN-65°-Eを指し、壁高は5~12cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝等は検出できなかった。柱穴は4基確認できなかったが西部隅に1基小穴を確認した。規模は径35cm、深さ15cmを測る。貯蔵穴は東部隅に確認され、規模は54×48cm、深さ42cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅34cm、長さ168cmをはかり、長い煙道を持つ。出土遺物は土師器模倣杯、壺、甕、甑、こもあみ石等が出土している。



なかつた。柱穴は4基確認できなかったが西部隅に1基小穴を確認した。規模は径35cm、深さ15cmを測る。貯蔵穴は東部隅に確認され、規模は54×48cm、深さ42cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅34cm、長さ168cmをはかり、長い煙道を持つ。出土遺物は土師器模倣杯、壺、甕、甑、こもあみ石等が出土している。

A区28・30号住居跡

1. 黒褐色土 ローム粒、白色軽石少量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
3. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
4. 暗褐色土 (攪乱土)
5. 暗褐色土 ローム粒含む。
6. 黄褐色土 ローム混土。

掘り方

- I. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- II. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
- III. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

A区28号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土、炭化物少量含む。
2. 暗褐色土 焼土、灰多量含む。
3. 焼土・灰層
4. 黒色灰層
5. 赤褐色焼土ブロック
6. 暗褐色土 焼土多量含む。
7. 黒褐色土 焼土、黒色灰多量含む。
8. 赤褐色焼土

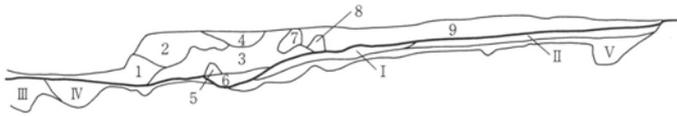
掘り方

- I. 暗褐色土 ローム粒多量、焼土少量含む。
- II. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- III. 暗褐色土 ローム粒多量、焼土、灰少量含む。

第88図 A区28・30号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

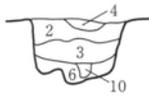
SPA



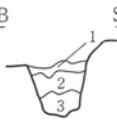
SPA' A区30号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒、灰少量含む。
  2. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。
  3. 暗褐色土 焼土粒、灰含む。
  4. 暗褐色土 焼土粒、灰多量含む。
  5. ロームブロック
  6. 暗褐色土 ローム粒、焼土、灰を含む。
  7. 暗褐色粘土
  8. 赤褐色焼土 ローム加熱。
  9. 黄褐色土 ローム粒多量、焼土、灰少量含む。
  10. 暗褐色土
- 掘り方
- I. 黄褐色土 ローム粒多量、焼土、灰少量含む。
  - II. 黄褐色土 ローム粒含む。
  - III. 黄褐色土 ローム混土。
  - IV. 暗褐色土 ローム粒多量、焼土、灰少量含む。
  - V. 黄褐色土 ローム粒多量含む。

SPB



SPB'



SPC



SPC'



SPD



SPD'

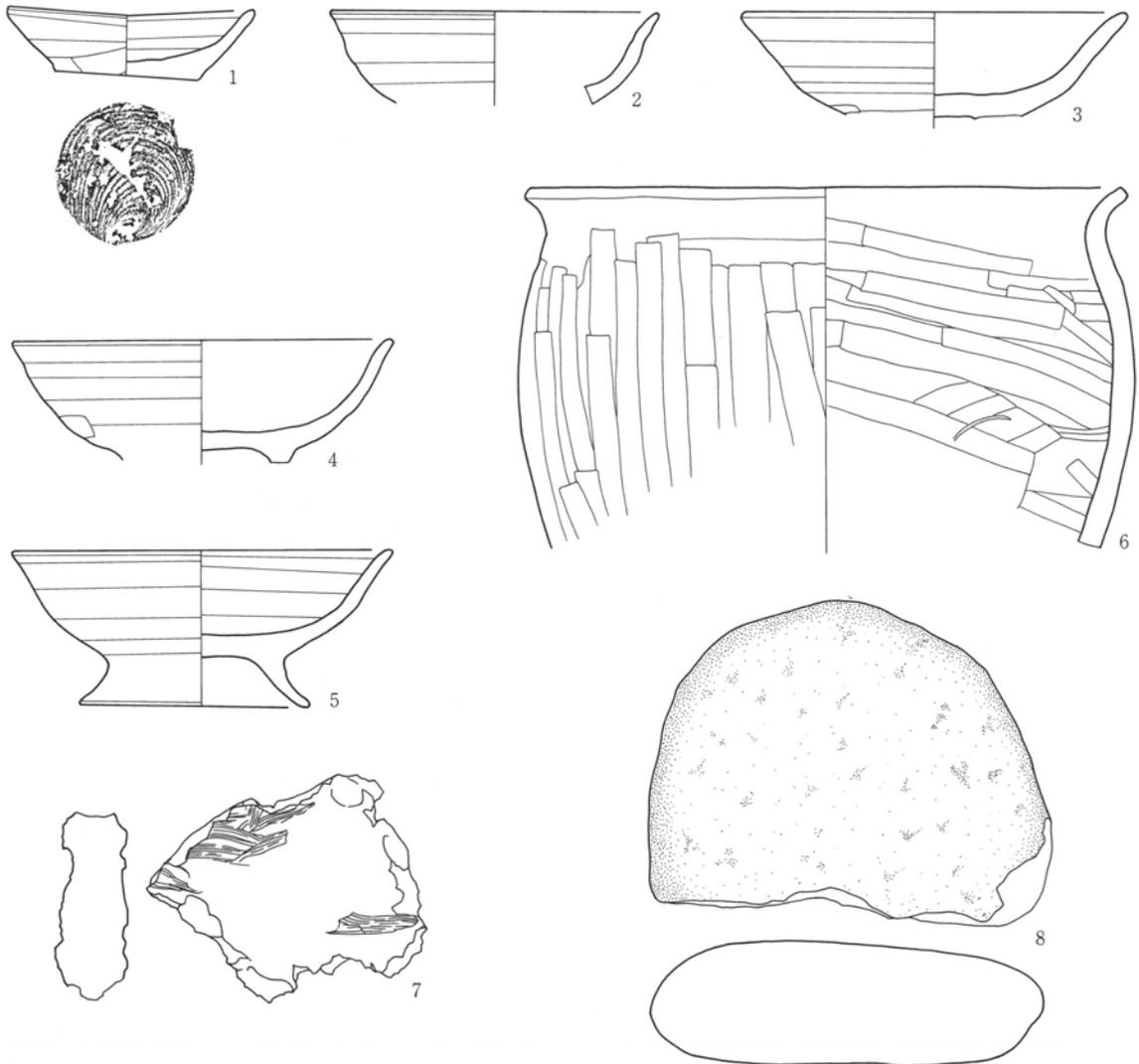
A区30号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 ローム粒含む。
2. 赤褐色土 ローム粒多量含む。
3. 暗褐色土 ローム混土。

A区30号住居跡床下土坑

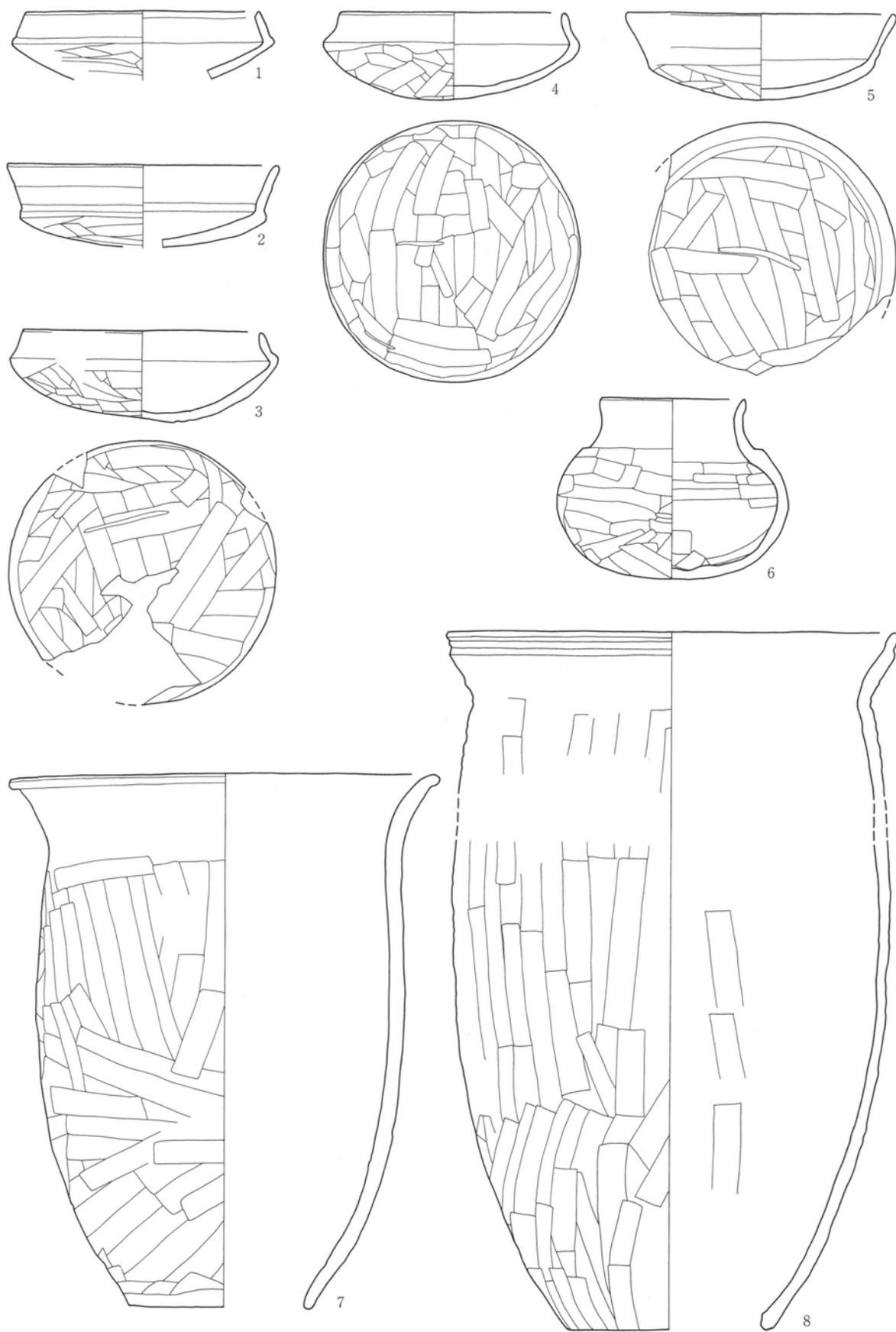
1. 暗褐色土 ローム粒含む。
2. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
3. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
4. 黄褐色土 ローム混土。

第89図 A区30号住居跡竈・貯蔵穴・床下土坑



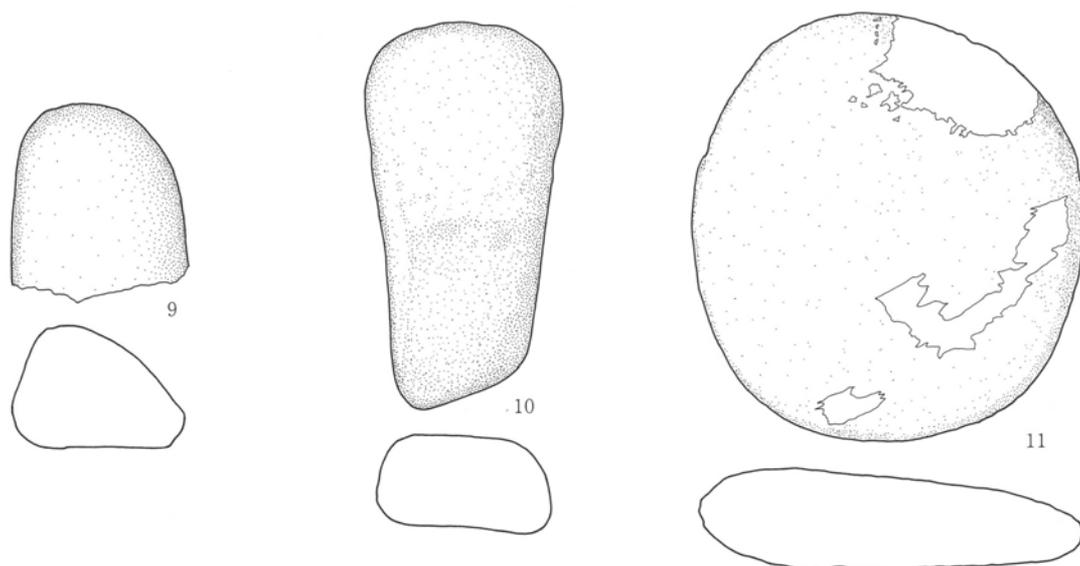
第90図 A区28号住居跡出土遺物

第1節 A区住居跡



第91図 A区30号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第92図 A区30号住居跡出土遺物(2)

A区28号住居跡出土遺物

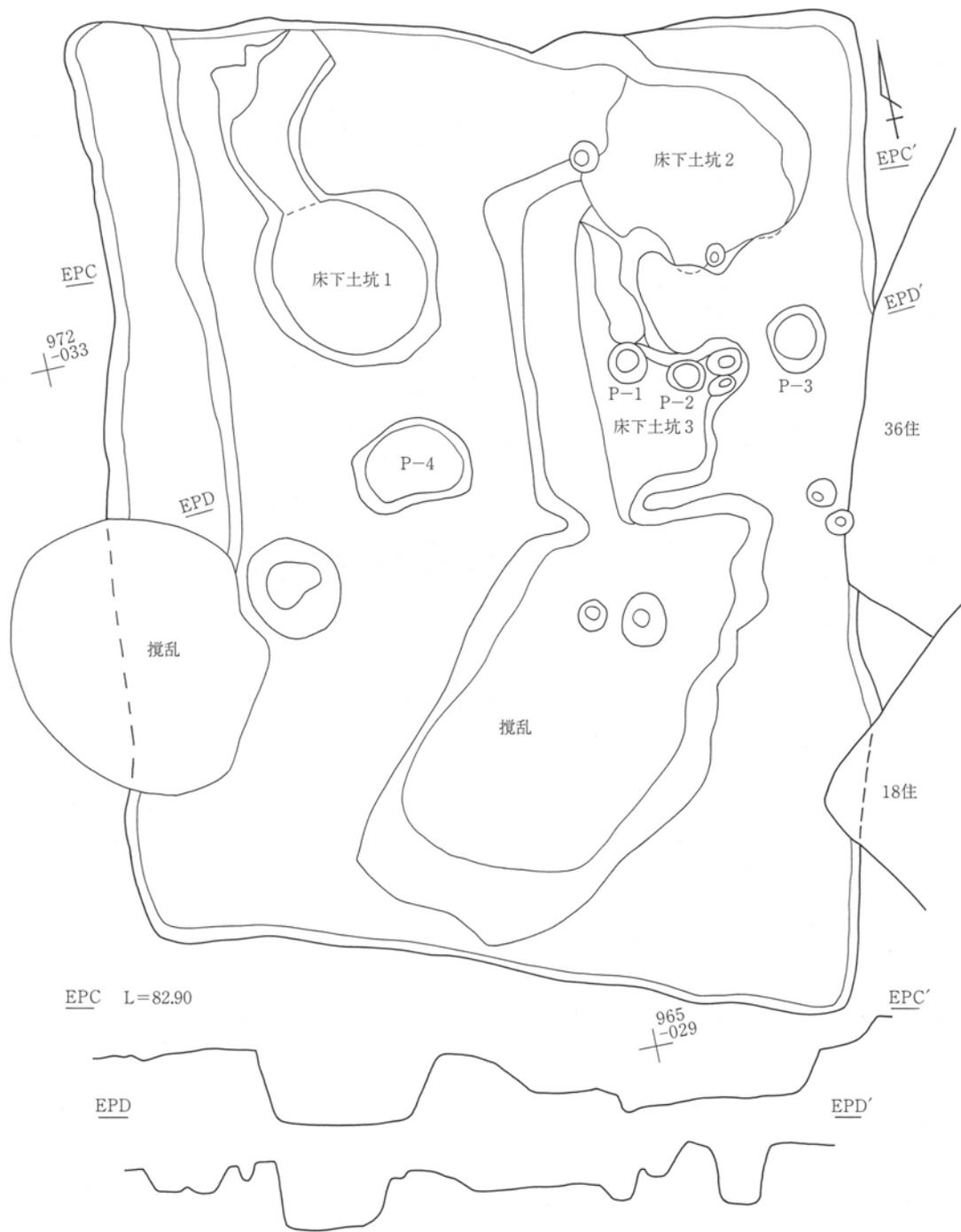
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	5	須恵器椀	15	9	6.1	10YR7/4にぶい黄橙
1	須恵器杯	9.8	5.8	2.8	5YR5/6明赤褐		6	土師器甕	23.4			7.5YR6/6橙
2	内黒椀	13			7.5YR6/6橙		7	鉄	11.1	9	2.9	
3	内黒椀	15			7.5YR6/6橙		8	石	12.9	15.9	5	1580g
4	内黒椀	15			5YR5/6明赤褐							

A区30号住居跡出土遺物

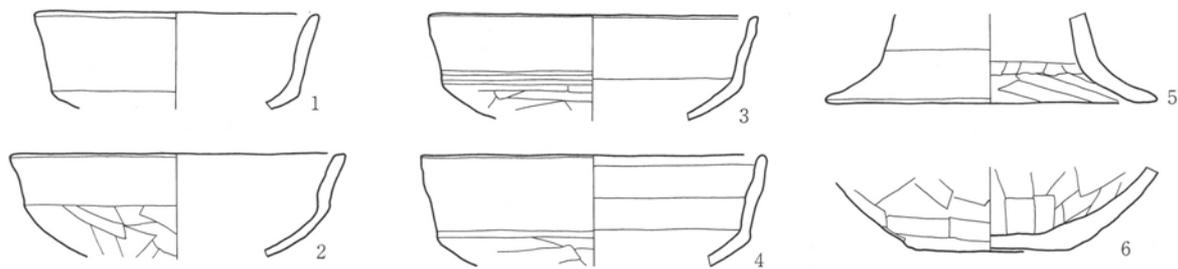
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器小型甕	7.4	9.3		7.5YR5/4にぶい褐
1	土師器杯	12			7.5YR6/6橙		7	土師器甕	22.2	9.4	27.5	2.5Y4/2暗灰黄
2	土師器杯	13.8			10YR6/4にぶい黄橙		8	土師器甕	23			10YR6/4にぶい黄橙
3	土師器杯	12.2		4.6	10YR8/3浅黄橙		9	石	7.9	7	4.9	350g
4	土師器杯	11.7		4.5	10YR8/4浅黄橙		10	石	15.3	7.8	4	800g
5	土師器杯	13.7		4.5	10YR6/3にぶい黄橙		11	石	16.9	15.4	4	1100g

A区31号住居跡(第93~95図・P L 30・200)

調査区西北に位置し965~974・025~033の範囲にある。他の遺構との関係は東部で18・36号住居跡、18・19号土坑と重複している。新旧関係は36号住居跡より新しく、18・19号土坑・18号住居跡より古い。当住居跡は調査直前まで民家があった場所で、庭木の根や生活時のゴミ穴、さらには解体における攪乱が激しく18・36号住居跡の調査の進捗に伴い住居跡と確認をした。このため床面を確認し、住居跡を確認した。平面形態は方形を呈し、規模は長軸9.12m、短軸7.2mを測る。主軸方位はN-11°-Eを指し、壁高は0cmから最大で12cmを確認した。住居跡内外は攪乱が激しく、床面は明確ではなく壁周溝、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。住居跡周辺には床面に達する攪乱穴が複数あり、柱穴等の確認はできなかったが、小穴4基床下土坑3基を確認した。4基の小穴の規模は各々1、34×27cm、深さ52cm、2、31×24cm、深さ30cm、3、58×52cm、深さ58cm、4、106×75cm、深さ94cmを測る。3基の床下土坑の規模は各々1、160×157cm、深さ95cm、2、240×182cm、深さ64cm、3、145×123cm、深さ40cmを測る。出土遺物は土師器杯、甕、円筒埴輪、滑石製勾玉等が出土している。

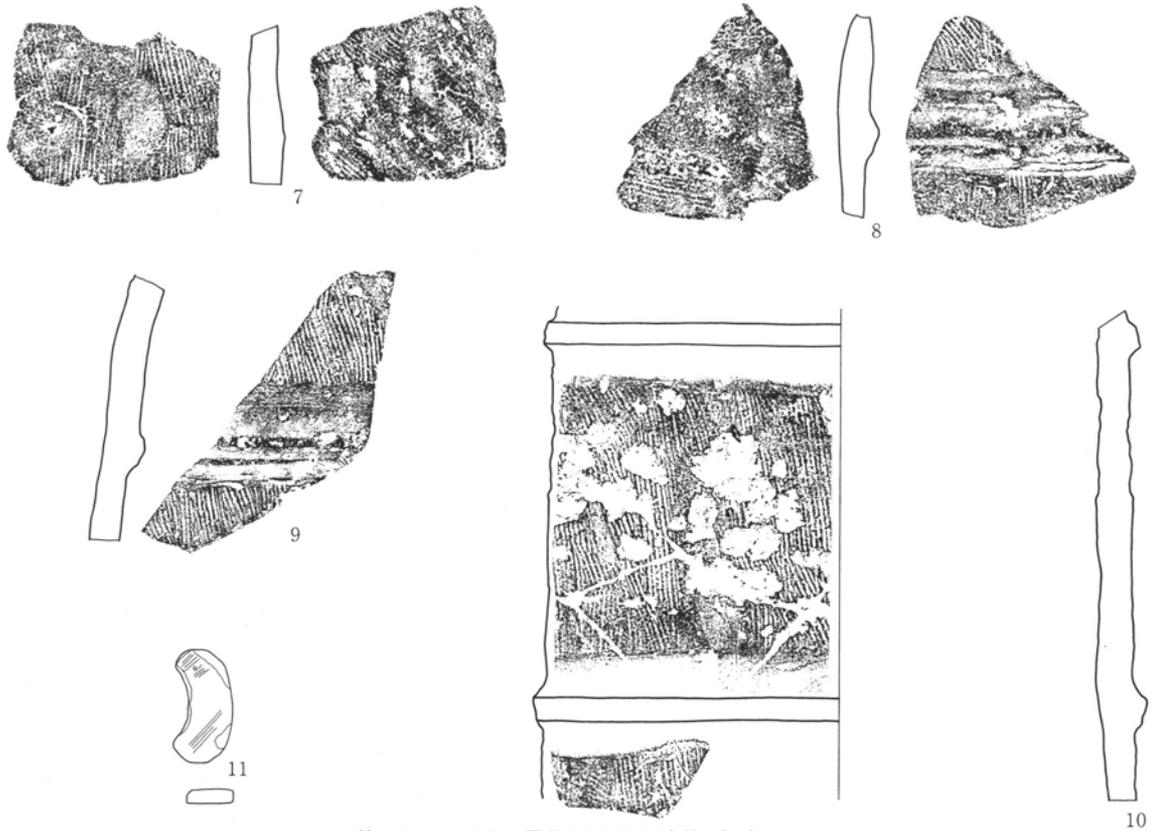


第93图 A区31号住居跡



第94图 A区31号住居跡出土遺物 (1)

第3章 検出された遺構と遺物



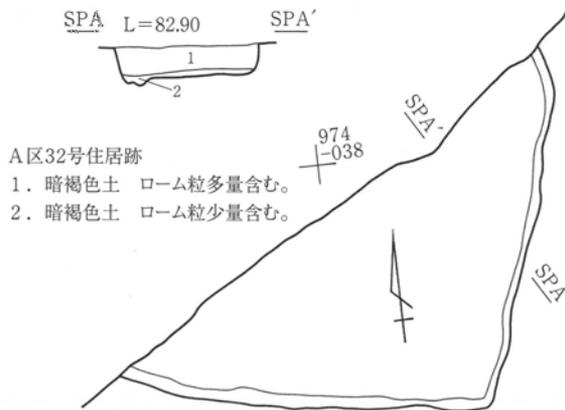
第95図 A区31号住居跡出土遺物(2)

A区31号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器甕		6.1	10YR6/4にぶい黄橙
1	土師器杯	11			5YR4/3にぶい褐		7	埴輪			5YR6/6橙
2	土師器杯	13.1			2.5Y6/2灰黄		8	埴輪			5YR6/6橙
3	土師器杯	13			5YR6/6橙		9	埴輪			7.5YR6/6橙
4	土師器杯	13.5			5YR5/6明赤褐		10	埴輪			5YR6/6橙
5	土師器高杯		12.8		10YR3/2黒褐		11	石製品	4.5	2.4	0.6 10g

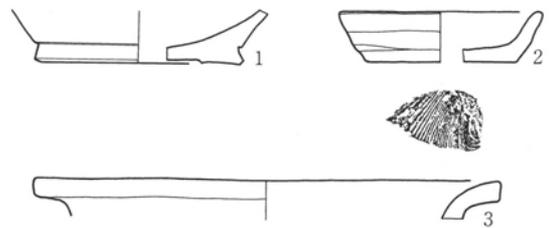
A区32号住居跡 (第96・97図・P L 31)

遺跡内西北部に位置し971~975・037~039の範囲にある。他の遺構との重複関係はない。住居跡は南半部のみを確認し、北半部は調査区域外に延びる。平面形態、規模は不明で、残存壁は東南壁ともに約9m残っている。床面は平坦をなし、壁周溝、柱穴、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物は土器、土師器甕、陶磁器片等が出土している。



第96図 A区32号住居跡

- A区32号住居跡
1. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。



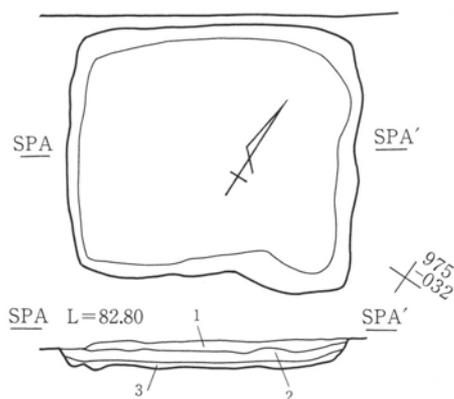
第97図 A区32号住居跡出土遺物

A区32号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	陶器碗		8		7.5YR6/2灰オリーブ	
2	土師器杯	8	6	2	10YR5/2灰黄褐	
3	土師器甕	18.2			7.5YR6/4にぶい橙	

## A区34号住居跡 (第98・99図・P L32)

遺跡内西北部に位置し975～976・032～035の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は方形をなし、規模は長軸2.3m、短軸1.96mを測る。主軸方位はN-56°-Eを指し、壁高は10～18cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物は土師器手捏土器が1点出土している。



A区34号住居跡

1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
3. 黄褐色土 ローム混土。

第99図 A区34号住居跡



第98図 A区34号住居跡出土遺物

A区34号住居跡出土遺物

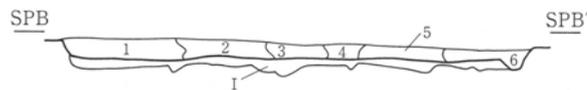
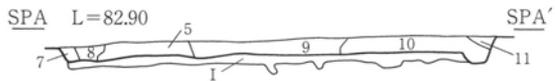
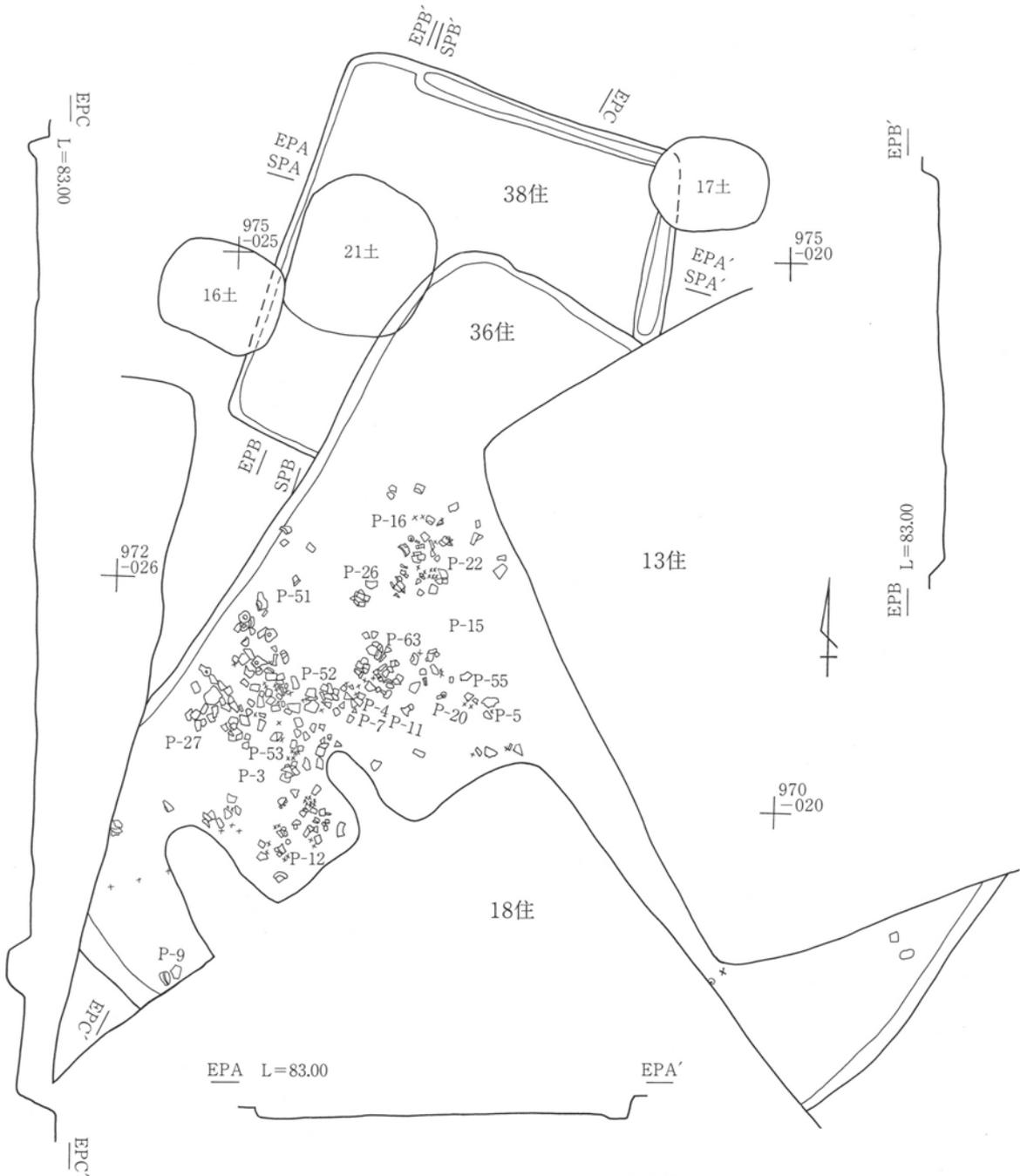
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器手捏			4.3	7.5YR6/4にぶい橙	

## A区36号住居跡 (第100～105図・P L33・171・172)

遺跡内北部に位置し968～974・018～025の範囲にある。他の遺構との関係は北部で38号住居跡、21号土坑、東部で13号住居跡、31号住居跡、南部で18号住居跡と重複する。新旧関係は38号住居跡より新しく、13号住居跡、18号住居跡、31号住居跡、21号土坑より古い。平面形態、規模は不明であるがほぼ方形を呈し、規模は長軸7.47m、短軸7.32mを測る。主軸方位はN-18°-Eを指し、壁高は14～33cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、柱穴、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。当住居跡の床面は高く、18号住居跡の2基の竈がおおきく床面を壊している。出土遺物は西北部から多量に出土している。他の遺構による重複がなければさらに多量の遺物が検出されたものと考えられる。出土した土器はすべて床面に接して検出されている。遺物は土師器杯、高杯、甕、壺等が出土している。杯は内斜口縁、高杯は脚がエンタシス形の物も含まれ、石製の紡錘車が1点出土している。

## A区38号住居跡 (第100・101図・P L34)

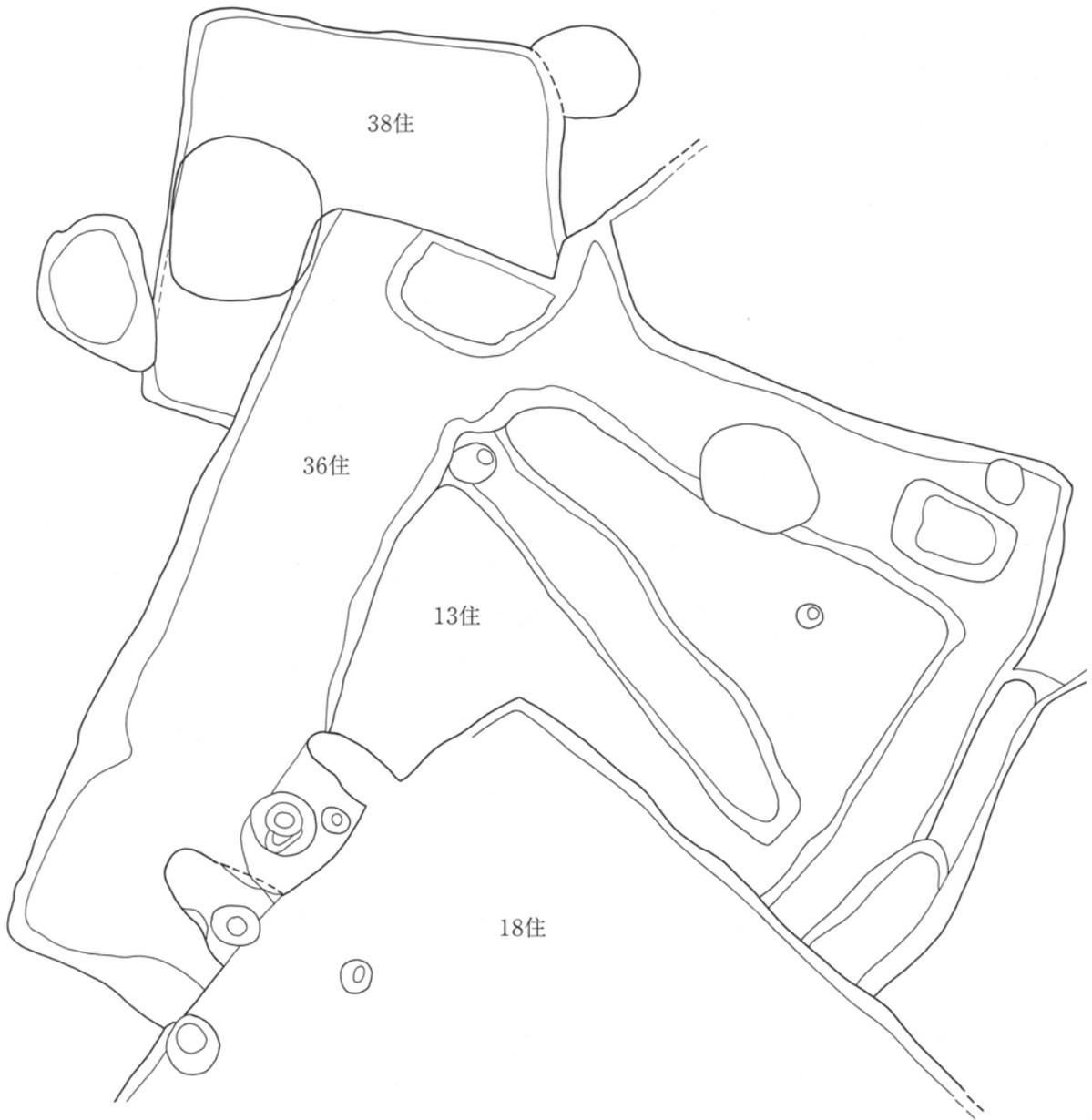
遺跡内北部に位置し973～975・020～024の範囲にある。他の遺構との関係は南部で36号住居跡、13号住居跡、西部で16・21号土坑、東部で17号土坑と重複している。新旧関係は他の遺構より当38号住居跡が古い。このため北東隅を17号土坑に、西壁の一部を16号土坑に壊されている。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.74m、短軸3.45mを測る。主軸方位はN-18°-Eを指し、壁高は10～14cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、北・東壁に壁周溝が確認された。規模は幅18～28cm、深さ6cmを測る。住居跡内の竈、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。掘り方面は北・西壁に沿って低く掘りこまれている。出土遺物はない。



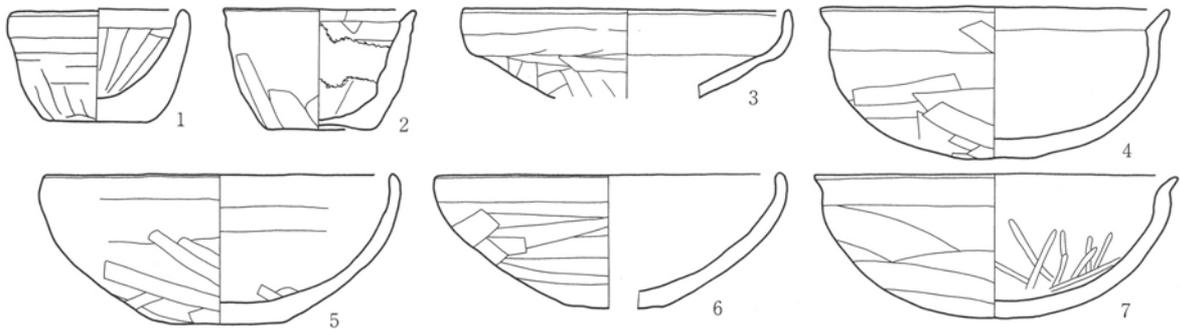
A区38号住居跡

1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  2. 暗褐色土 黒色土混入。
  3. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
  4. 黒色砂質土
  5. 黄褐色土 ローム粒含む。
  6. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
  7. 黄褐色土 ローム混土。
  8. 黒褐色土
  9. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
  10. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
  11. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。
- 掘り方  
I. 黄褐色土 ローム粒多量、ロームブロック少量含む。

第100図 A区36・38号住居跡

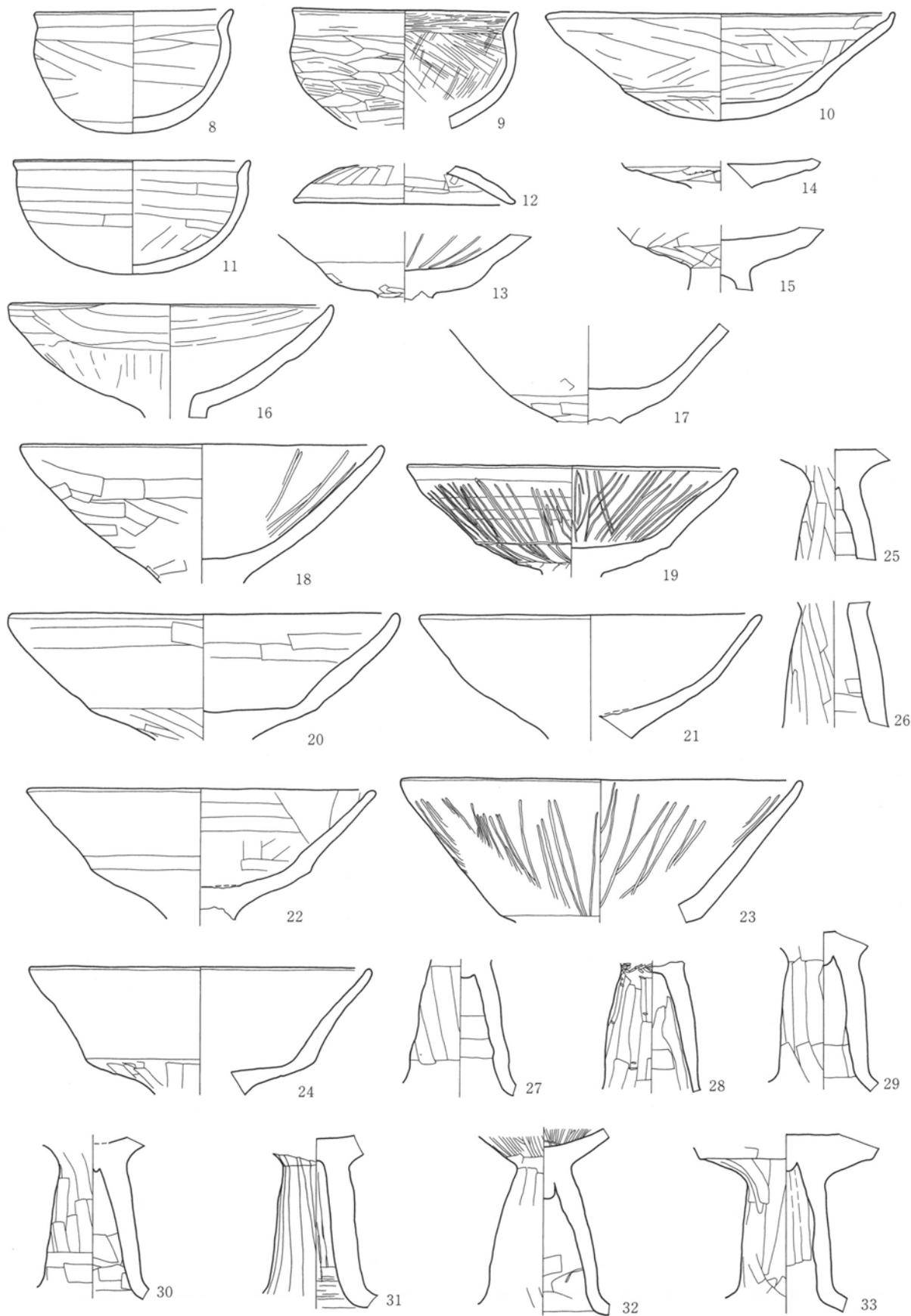


第101図 A区36・38号住居跡掘り方

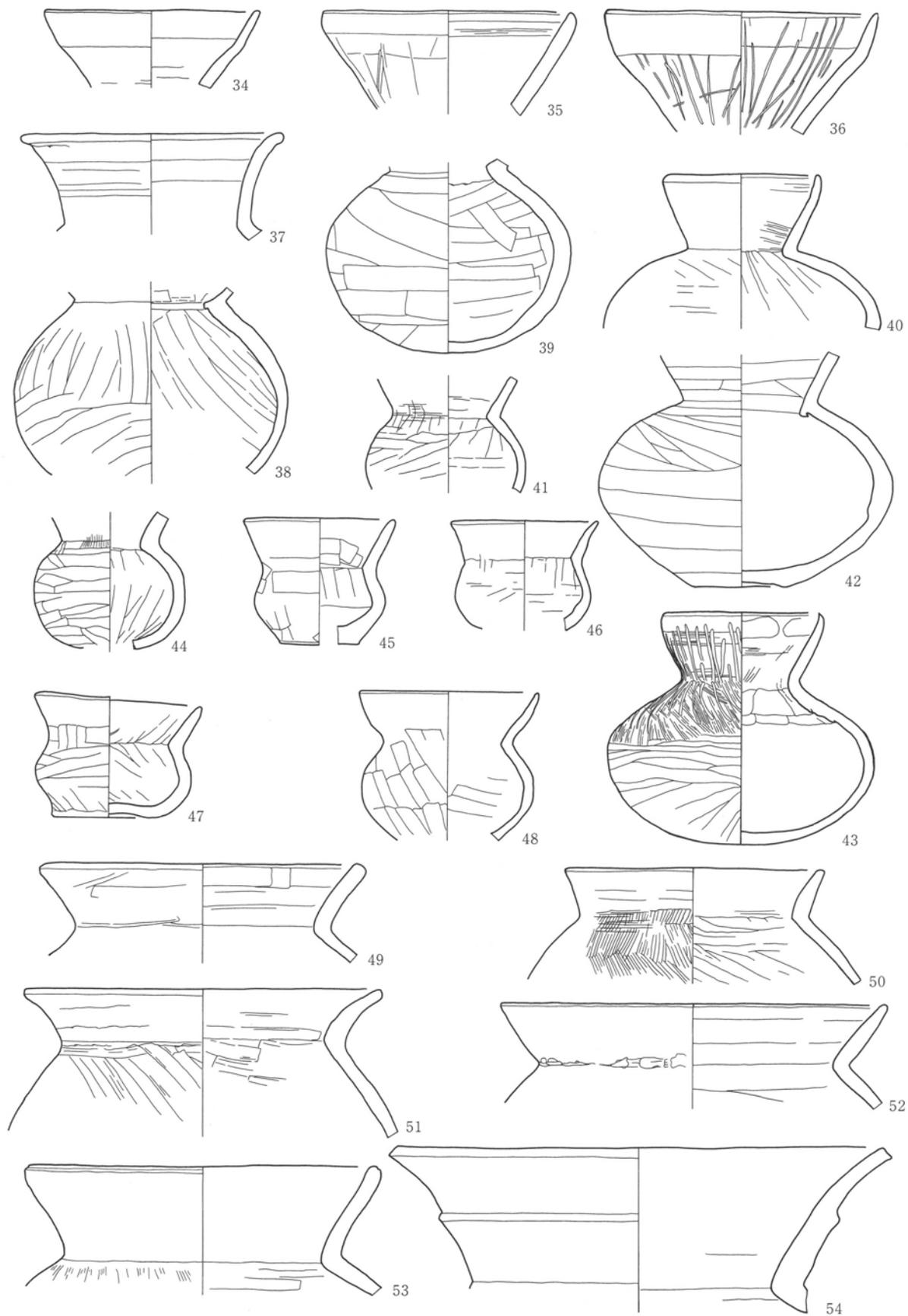


第102図 A区36号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物

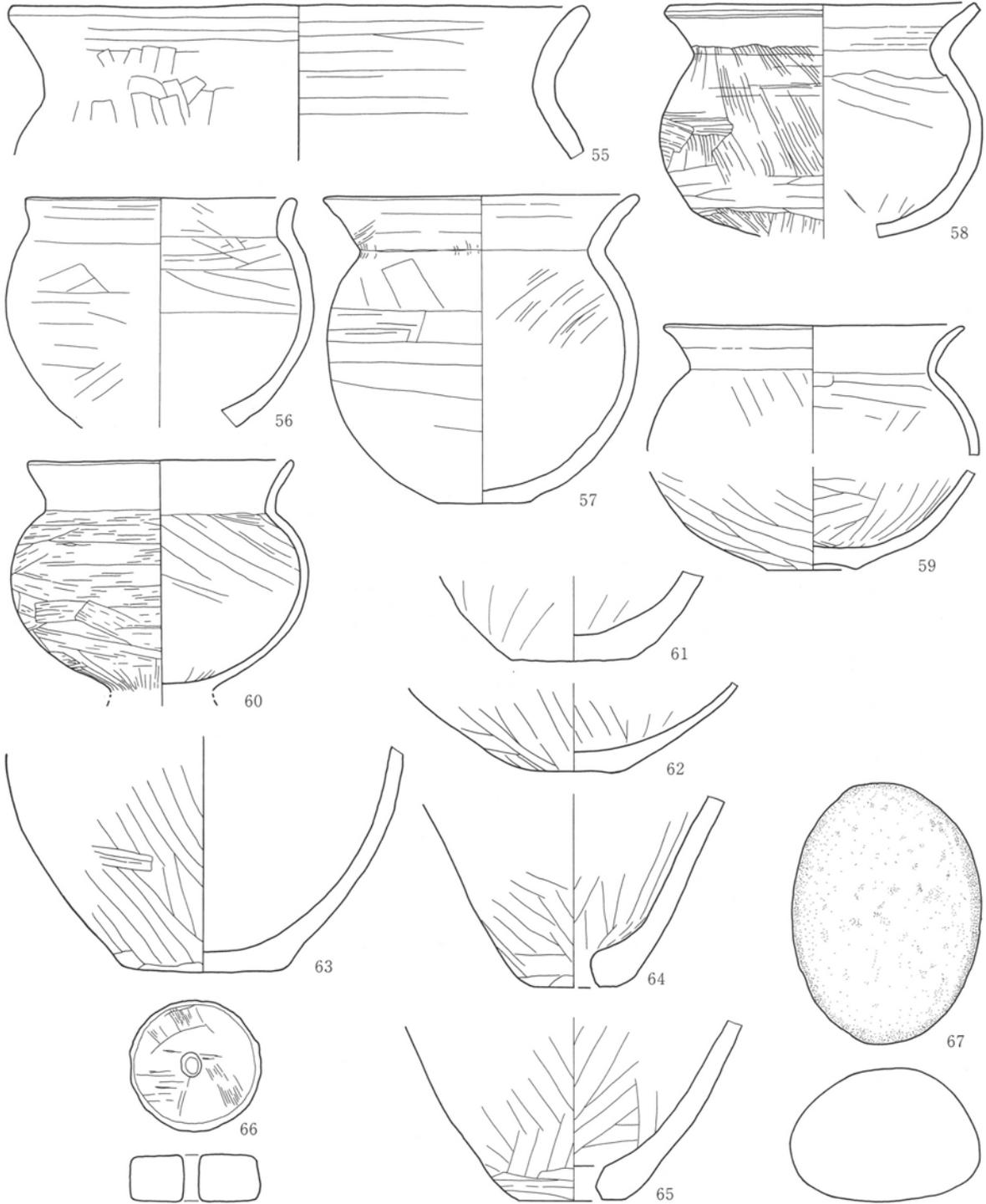


第103図 A区36号住居跡出土遺物(2)



第104図 A区36号住居跡出土遺物(3)

第3章 検出された遺構と遺物



第105図 A区36号住居跡出土遺物(4)

A区36号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	10	土師器杯	17.8	5.6	5YR4/4にぶい赤褐
1	手捏	6.8		4.5	7.5YR6/4にぶい橙		11	土師器鉢	12.3	6	2.5YR5/6明赤褐
2	手捏	7.5	4.3	4.7	2.5YR5/6明赤褐		12	土師器高杯		11.4	5YR4/4にぶい赤褐
3	土師器杯	12.8			2.5YR5/6明赤褐		13	土師器高杯			5YR6/6橙
4	土師器鉢	13.5		5.9	7.5YR7/6橙		14	土師器器台			2.5YR5/6明赤褐
5	土師器鉢	13.7	5孔2.4	5.9	5YR6/6橙		15	土師器高杯			7.5YR6/6橙
6	土師器鉢	13.5			2.5YR5/8明赤褐		16	土師器高杯	16.8		5YR5/6明赤褐
7	土師器杯	14.2		7	5YR5/6明赤褐		17	土師器高杯			2.5YR5/6明赤褐
8	土師器小鉢	10.3		6.4	2.5YR3/4暗赤褐		18	土師器高杯	18.7		5YR6/6橙
9	土師器小鉢	11.6			2.5YR5/6明赤褐		19	土師器高杯	17.2		2.5YR4/6赤褐



**A区39号住居跡** (第106図)

遺跡内北部に位置し977~983・015~024の範囲にある。他の遺構との関係は10・20・40号住居跡と重複している。新旧関係は40号住居跡より新しく、10・20号住居跡より古い。当住居跡は調査以前宅地内にあり、ゴミ穴、植木等の攪乱をうけている。また北半部は調査区域外に延びている。このため平面形態は不明であるが方形を呈すると考えられる。規模は南壁で6.64mを測る。主軸方位は南壁でN-56°-Eを指し、壁高は20~26cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。掘り方面で柱穴を2基、床下土坑を1基確認した。柱穴の規模は1、39×32cm、深さ50cm、2、40×36cm、深さ30cmを測る。床下土坑の規模は210×160cm、深さ50cmを測る。暗色帯採掘坑と考えられる。出土遺物はない。

**A区40号住居跡** (第106図)

遺跡内北部に位置し、976~980・020~024の範囲にある。他の遺構との関係は39号住居跡と重複している。新旧関係は39号住居跡より古い。このため西側の一部を確認し、大半は39号住居跡に壊されている。平面形態は不明で西壁は5m残存している。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、竈、柱穴等の諸施設は検出されていない。出土遺物はない。

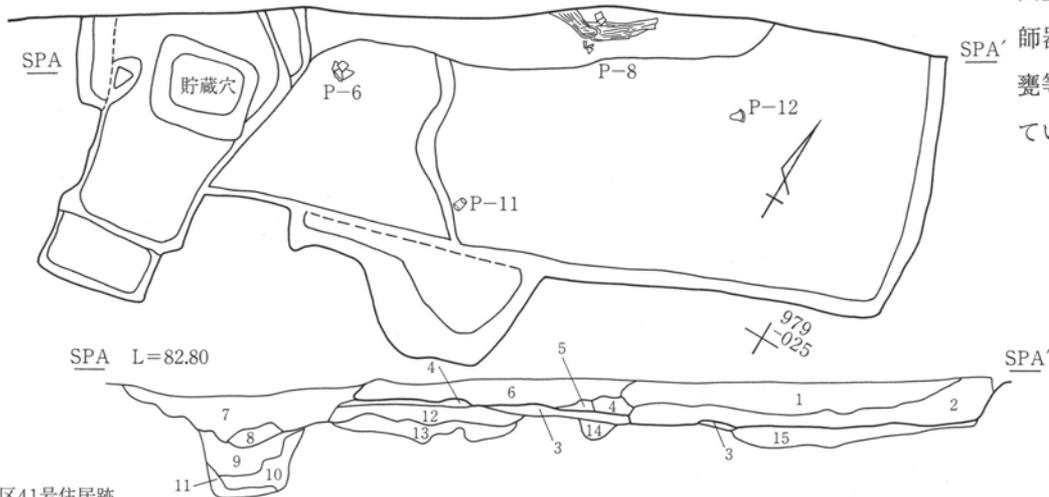
A区10・39号住居跡出土遺物

1. 黒褐色土 ローム少量含む。(表土)
2. ローム地山 (ソフトローム)
3. 暗褐色土 ローム少量含む。
4. 暗褐色土 焼土粒少量含む。(39住覆土)
5. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。(39住覆土)
6. 暗褐色土 ローム粒少量含む。(39住覆土)
7. 暗褐色土 ローム粒少量、焼土粒含む。(39住覆土)
8. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。(39住覆土)
9. 暗褐色土 ローム粒多量含む。(10住覆土)
10. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。(10住覆土)
11. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。(10住覆土)
12. 黄褐色土 ローム混土。(39住掘り方)
13. 黄褐色土 ローム粒多量含む。(39住掘り方)
14. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。(39住掘り方)
15. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。(39住掘り方)
16. 黄褐色土 ローム粒、ローム大粒のブロック多量含む。(10住掘り方)

**A区41号住居跡** (第107・108図・P L 35・36・173)

遺跡内北部に位置し、978~982・024~028の範囲にある。他の遺構との重複関係はない。当住居跡が検出された北部は調査時まで宅地の庭にあたり、植木等の攪乱が多い。当住居跡の大半は北側調査区域外に延び、西北の約1/3は攪乱により壊されている。このため規模や主軸方位は不明であるが、南壁の長さは6.34mを測る。壁高は26cm~40cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、西側から北側は攪乱を受けている。南西隅に貯蔵穴と考えられる土坑を確認した。平面形態は隅丸方形を呈し、規模は80cm×67cm、深さ78cmを測る。

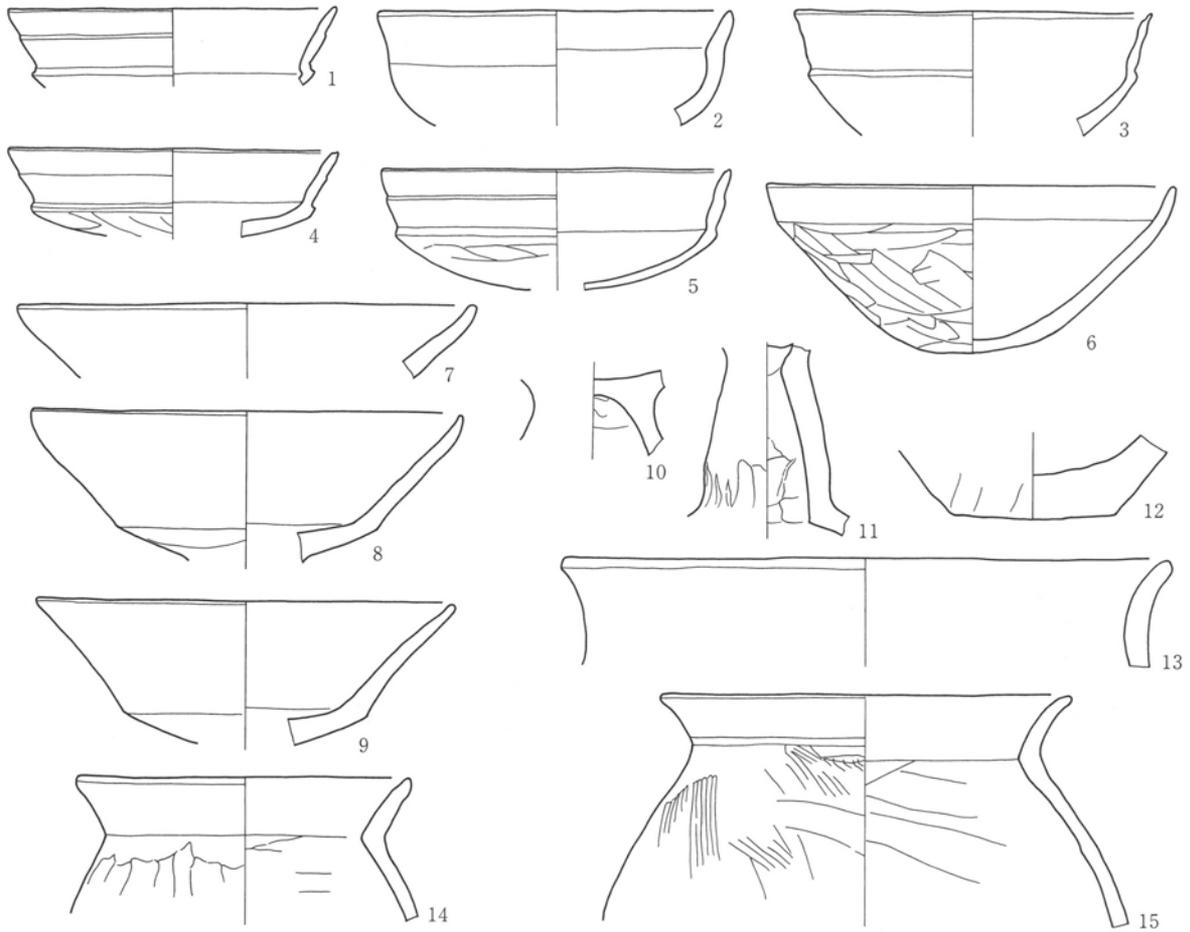
出土遺物は土師器杯、高杯、甕等が出土している。



A区41号住居跡

- |                     |                       |                            |
|---------------------|-----------------------|----------------------------|
| 1. 褐色土 ローム粒多量含む。    | 6. 褐色土 白色バミス含む。       | 11. 暗褐色土 ローム粒多量、焼土粒少量含む。   |
| 2. 褐色土 ロームブロック少量含む。 | 7. 現代攪乱               | 12. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。 |
| 3. 黄褐色土 ローム混土床面の土。  | 8. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。 | 13. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。      |
| 4. 褐色土 ローム粒含む。      | 9. 暗褐色土 焼土粒少量含む。      | 14. 暗褐色土 ロームブロック含む。        |
| 5. 褐色土 焼土粒多量含む。     | 10. 暗褐色土 ローム粒多量含む。    | 15. 黄褐色土 ローム混土。            |

第107図 A区41号住居跡



第108図 A区41号住居跡出土遺物

A区41号住居跡出土遺物

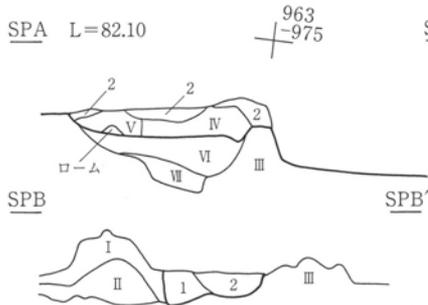
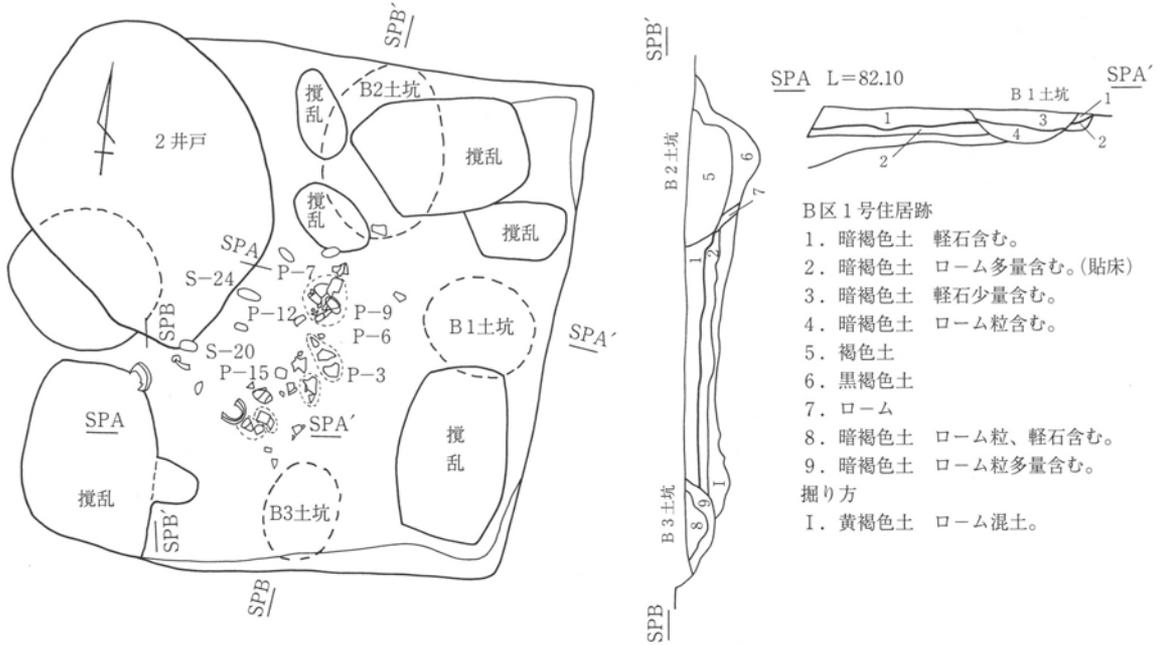
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	8	土師器高杯	16.8		2.5YR5/6明赤褐
1	土師器杯	12.9			2.5YR5/6明赤褐		9	土師器高杯	16.4		丹彩
2	土師器杯	14			5YR6/6橙		10	土師器高杯			7.5YR6/6橙
3	須恵器杯	14			N5/灰		11	土師器高杯			7.5YR6/6橙
4	土師器杯	13			5YR2/1黒褐		12	土師器甕	6.4		2.5Y3/1暗赤灰
5	土師器杯	13.7			5YR2/1黒褐		13	土師器甕	24		5YR6/4にぶい橙
6	土師器杯	16	6.6		2.5YR5/6明赤褐		14	土師器甕	13.2		7.5YR6/4にぶい橙
7	土師器高杯	18			2.5YR5/6明赤褐		15	土師器甕	16.1		7.5YR4/1褐灰

## B区住居跡

### B区1号住居跡 (第109~112図・P L 37・173)

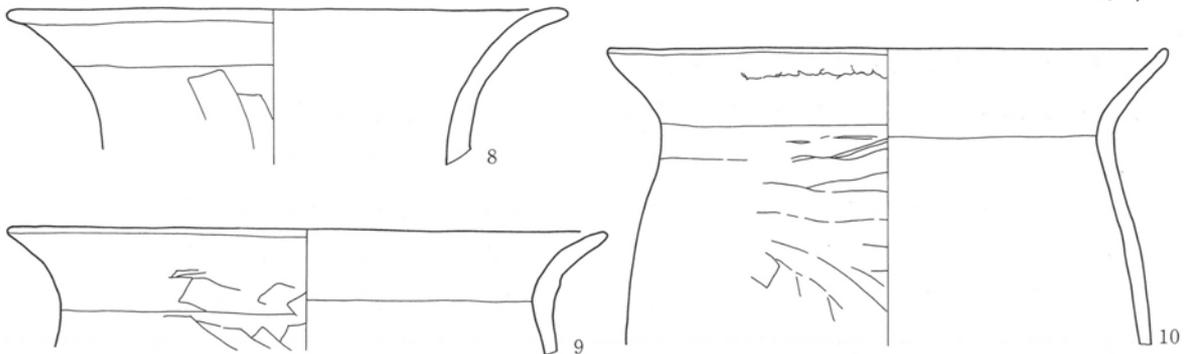
遺跡内中央部に位置し、964~968・973~977の範囲にある。他の遺構との関係は2号井戸、1・2・3・50号土坑と重複している。新旧関係は当住居跡が古い。当住居跡がある場所は調査以前道路にあたり、攪乱が激しく遺構の全てを確認できなかった。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.45m、短軸4.21mを測る。主軸方位はN-88°-Wを指し、壁高は10~12cmを測る。後世の土坑や攪乱穴等により床面は中央に確認されたが柱穴、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。南西部に竈の痕跡と考えられる粘土や焼土が確認されている。出土遺物は住居跡内中央部に集中して検出された。土師器甕、模倣杯、鉢、須恵器甕の破片等が出土している。

第3章 検出された遺構と遺物

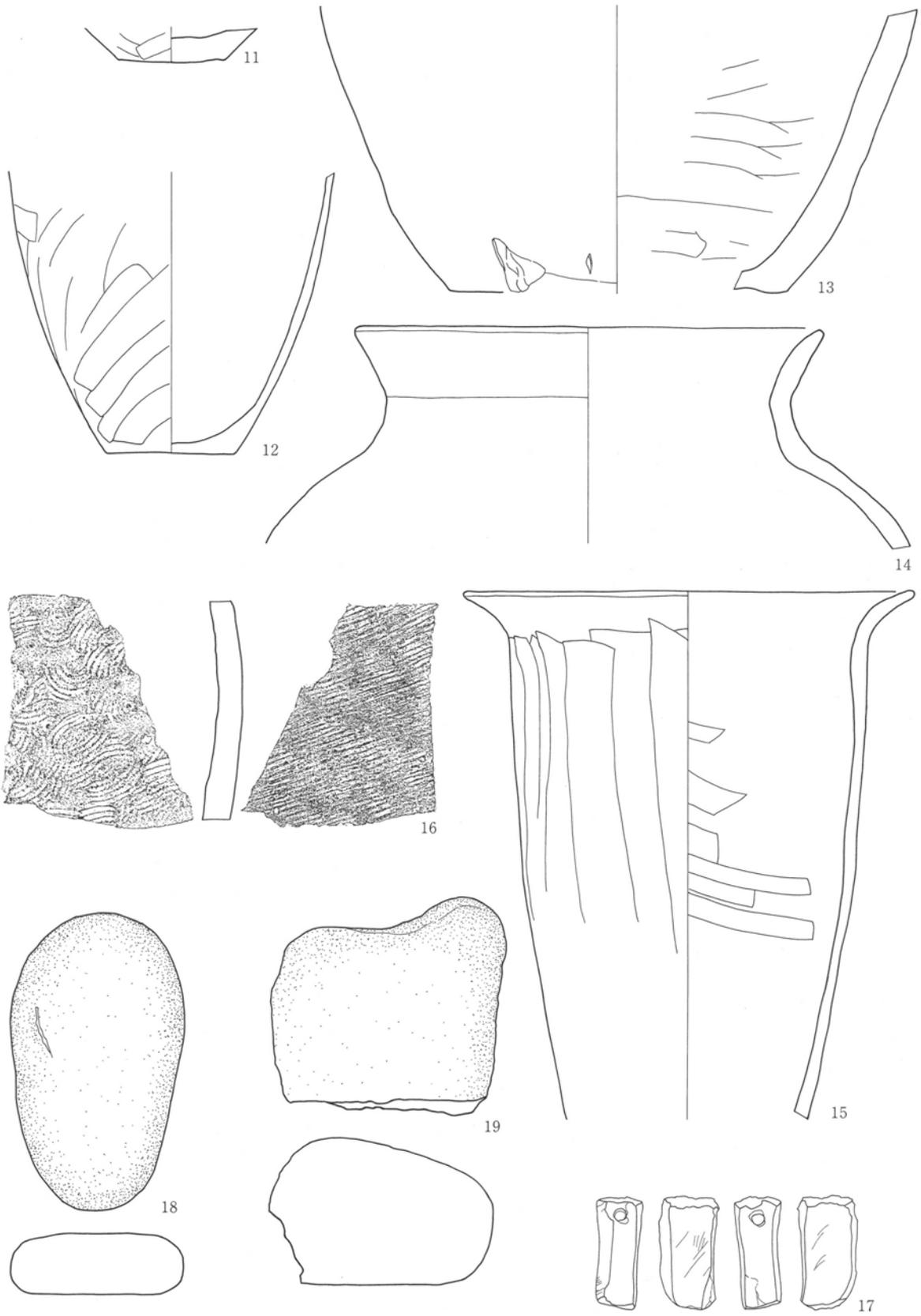


- B区1号住居跡竈
1. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒、灰多量含む。
  2. 暗褐色土 焼土、灰層。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 焼土粒含む。
  - II. 黄褐色土 焼土粒含む。
  - III. ハードローム地山
  - IV. 黄褐色土 焼土粒少量含む。
  - V. 黒褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。
  - VI. 黒褐色土 ロームブロック少量含む。
  - VII. 黒褐色土 ローム粒多量含む。

第109図 B区1号住居跡・竈

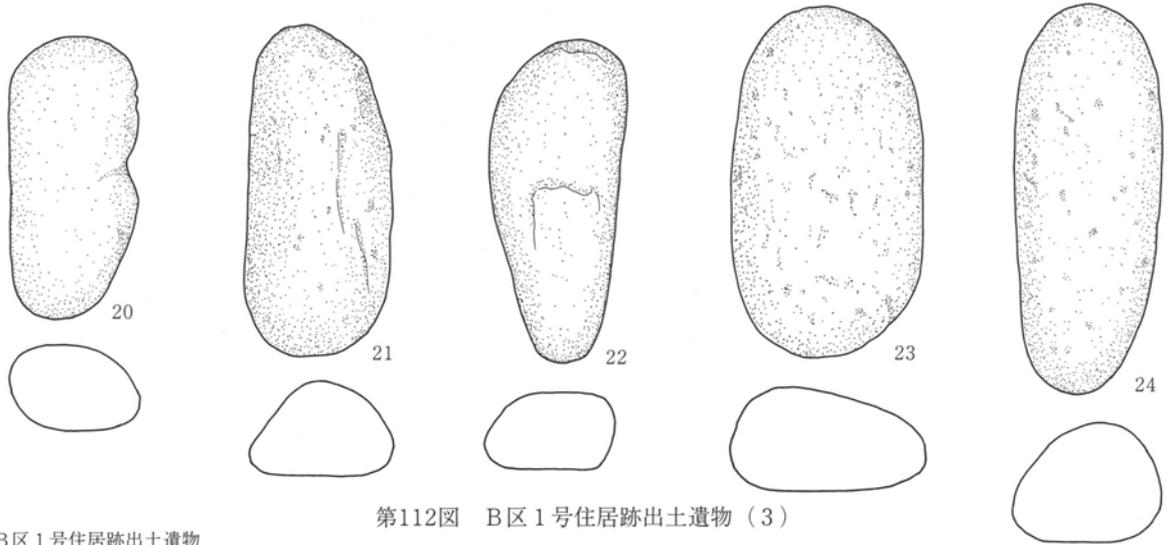


第110図 B区1号住居跡出土遺物(1)



第111図 B区1号住居跡出土遺物(2)

第3章 検出された遺構と遺物



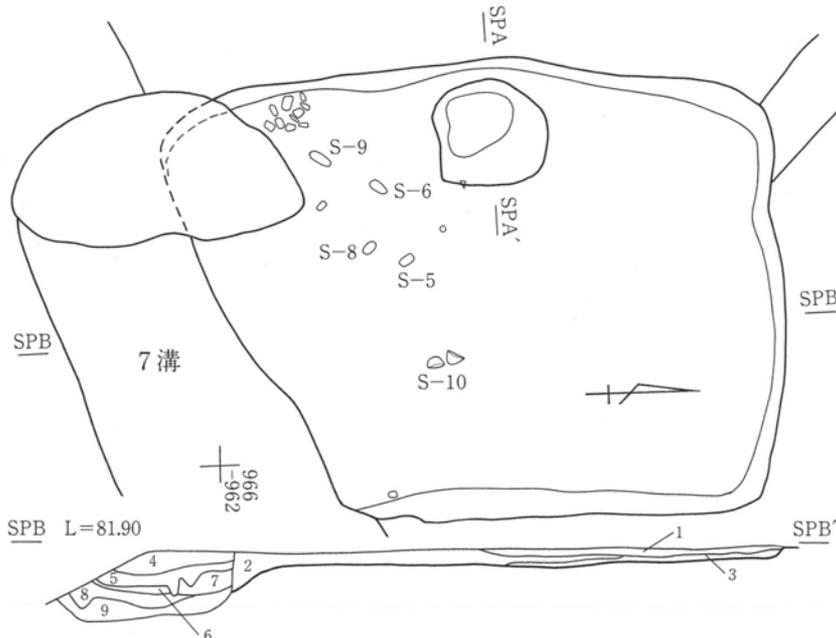
第112図 B区1号住居跡出土遺物(3)

B区1号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	13	土師器甕		16.8		5YR5/4にぶい赤褐
1	土師器杯	12.5			7.5YR6/4にぶい橙		14	土師器甕	23.3			7.5YR7/4にぶい橙
2	土師器杯	13			5YR7/8橙		15	土師器甕	22.5			5YR7/8橙
3	土師器杯	11.2		3.7	5YR6/6橙		16	須恵器甕				N4/灰
4	土師器杯	11.4			5YR6/6橙		17	砥石	5.7	2.8	2.3	52g
5	土師器鉢	23.5			2.5YR6/8橙		18	石	15	8.5	3	650g
6	土師器鉢	16.2		8.5	5YR6/8橙		19	石	10.8	11.7	7.3	1300g
7	土師器甕	28			7.5YR4/1褐灰		20	石	11.2	5.1	3.5	220g
8	土師器甕	22			7.5YR7/6橙		21	石	13.1	5.7	3.8	400g
9	土師器甕	23.5			10YR5/2灰赤褐		22	石	12.8	5.1	3.1	300g
10	土師器甕	22			5YR5/4にぶい赤褐		23	石	13.8	7.7	4.1	650g
11	土師器甕		5.4		5YR6/6橙		24	石	15.4	5.8	4.7	500g
12	土師器甕		6.4		7.5YR4/2灰褐							

B区2号住居跡 (第113~115図・P L38)

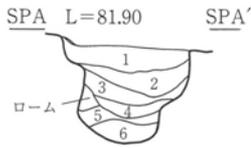
遺跡内北東部に位置し966~971・961~965の範囲にある。他の遺構との関係は南部で4号土坑、7号溝、西部で1号土坑と重複している。新旧関係は当住居跡が他の遺構より古い。平面形態は長方形を呈し、残存長で長軸4.8m、短軸で3.6mを測る。主軸方位はN-3°-Wを指し、壁高は9~10cmを測る。床面は平坦をなし南部は7号溝により壊されている。壁周溝、貯蔵穴、柱穴、竈等の諸施設は検出されていない。住居跡内に1号土坑が確認された。規模は径85、深さ76cmを測る。



B区2号住居跡

1. 黒褐色土 軽石含む。
2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
3. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
4. 黒褐色土 軽石含む。(7号溝)
5. 黒褐色土 軽石、ローム粒含む。(7号溝)
6. 黒褐色土 ロームブロック含む。(7号溝)
7. 黒褐色土 ロームブロック多量含む。(7号溝)
8. 黄褐色土 ローム混土。(7号溝)
9. 黄褐色土 (7号溝)

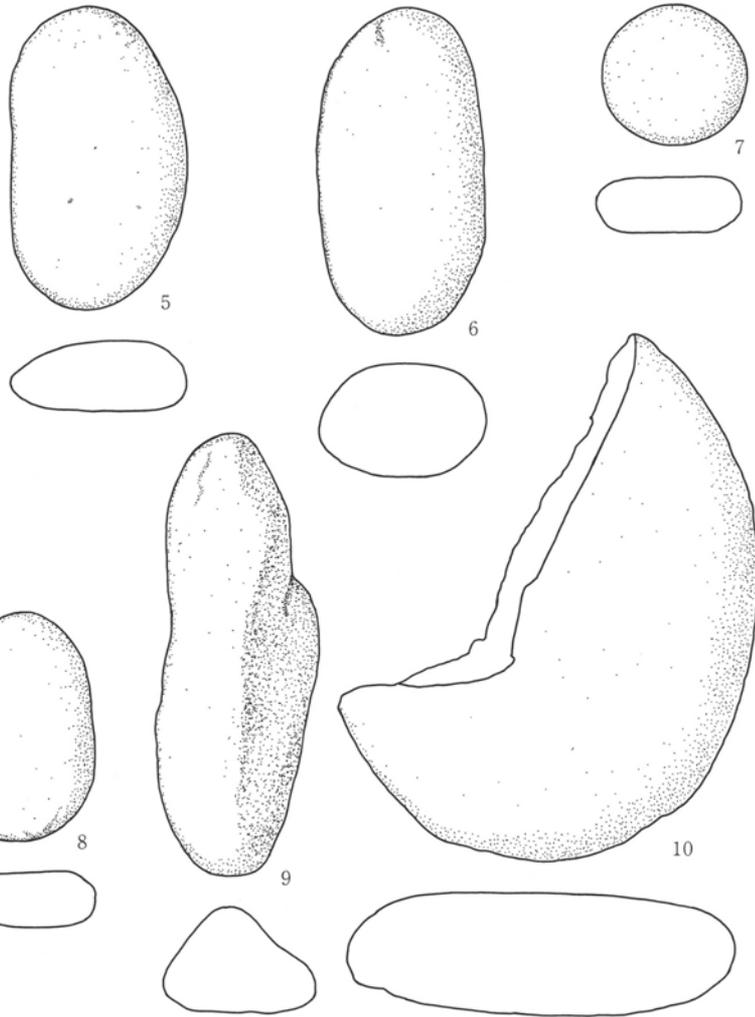
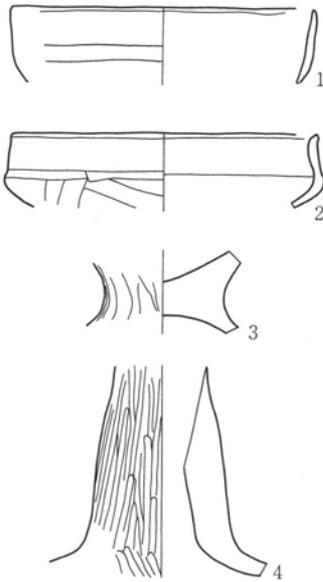
第113図 B区2号住居跡



B区2号住居内1号土坑

1. 黒褐色土 軽石多量含む。
2. 黒褐色土 軽石、ロームブロック少量含む。
3. 暗褐色土 ローム粒含む。
4. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
5. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
6. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

第114図 B区2号住居跡内1号土坑



第115図 B区2号住居跡出土遺物

B区2号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	石	13	6.6	4.5	580 g
1	土師器杯	12			7.5YR6/3にぶい褐		7	石	5.6	5.7	2.4	100 g
2	土師器杯	12			7.5YR7/6橙		8	石	9.1	5.4	2.2	170 g
3	土師器高杯				10YR6/3にぶい黄橙		9	石	17.5	6.5	4.2	600 g
4	土師器高杯				2.5YR5/4にぶい赤褐		10	石	20.8	16.5	5	1700 g
5	石	12	7	2.8	380 g							

**B区3～7号住居跡** (第116～127図・P L39～41)

当住居跡群が位置する部区東端は東に向かい約1m～1.2mほどの比高差を持ち急に下がっている。さらにB区東半部は低地となり、住居跡群はなくなる。この比高差は調査以前の地形にも現れていた。調査前当遺跡内は東西に調査区域の真ん中は道が走り、東から西に向かい当住居跡群の周辺は急な上り坂であった。このような地形は昔ながらのものと考えられ、さらにその後道を作るときや、宅地となる段階でさらに地業が行われ、段差は明確となったものと考えられる。従って3号住居跡の南側の攪乱はそのような土地利用の結果生じた傾斜面であったと考えられる。

**B区3号住居跡** (第116・119図・P L39・173)

遺跡内北部に位置し975～977・994～996の範囲にある。他の遺構との関係は西部で7号住居跡と重複している。新旧関係は7号住居跡が新しい。また南側の大半は地形が南東部に向かい低くなりこの傾斜面と攪乱

### 第3章 検出された遺構と遺物

により削平されている。平面形態、規模は確認できないが、北壁が3.6m、西壁が1.67m残存している。主軸方位はN-59°-Wを指し、壁高は43~62cmを測る。床面の確認は狭い範囲で、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は西壁に確認されたが前面は土坑による攪乱を受けている。焚き口幅約56cm、長さ約50cmを測る。出土遺物は須恵器杯が完形で出土している。

#### B区4号住居跡 (第116・117・120・121図・P L 39・40・173)

遺跡内北部に位置し976~980・995~998の範囲にある。他の遺構との関係は6号住居跡と重なり、西部は7号住居跡、南部では3号住居跡、また南西部では31・54・55・57号土坑と重複している。新旧関係は6・7号住居跡より新しく、3号住居跡より古い。4基の土坑は4号住居跡より新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.9m、短軸3.5mを測る。主軸方位はN-12°-Wを指し、壁高は5~46cmを測る。床面はほぼ平坦をなし壁周溝、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。柱穴は2基が確認され、各々の規模は1、32×24cm、深さ39cm、2、28×19cm、深さ10cmを測る。竈は北壁に2基が確認され、規模は各々1、焚き口幅100cm、長さ66cm、2、焚き口幅56cm、長さ64cmを測る。竈は作り替えて2が旧く、1が後で作り替えられている。出土遺物は土師器杯、甕、羽口、土錘、鉄、石製紡錘車等が出土している

#### B区5号住居跡 (第116・122図・P L 39)

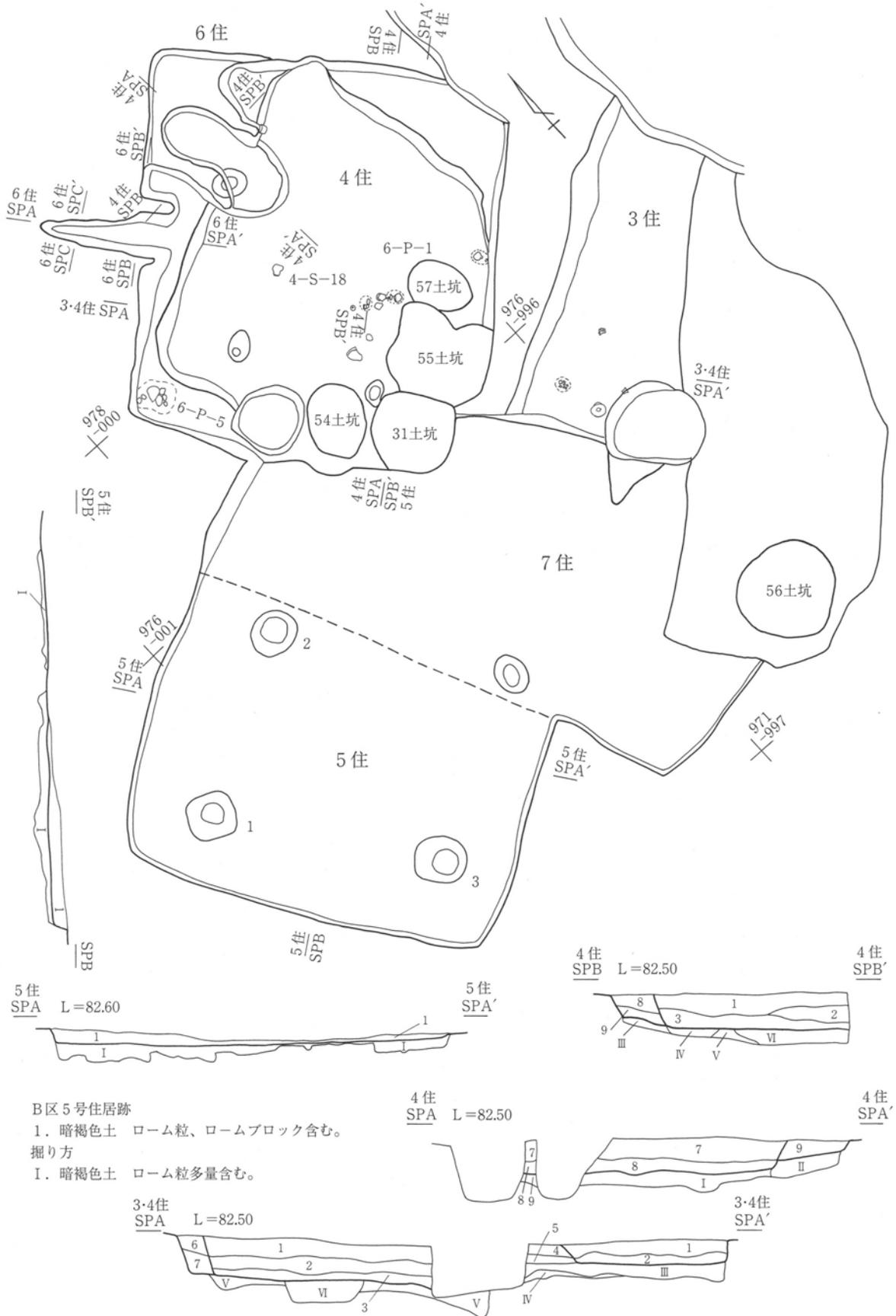
遺跡内北部に位置し972~977・997~002の範囲にある。他の遺構との関係は東部で7号住居跡と重複している。新旧関係は7号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、長軸4.13m、短軸は残存で3.2mを測る。主軸方位はN-34°-Wを指し、壁高は18~46cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴は3基確認された。規模は1、51×49cm、深さ41cm、2、50×46cm、深さ24cm、3、53×48cm、深さ37cm、4、42×32cm、深さ12cmを測る。壁周溝、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物は土師器杯、甕、土錘等が出土している。

#### B区6号住居跡 (第116・123・124図・P L 39・40・41・173)

遺跡内北部に位置し976~980・994~999の範囲にある。他の遺構との関係は4・7号住居跡と重なっている。新旧関係は4・7号住居跡より古い。このため住居跡内の大半は4号住居跡に壊されている。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.3m、短軸3.7mを測る。主軸方位はN-44°-Wを指し、壁高は13~25cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は西北壁に確認され、規模は焚き口幅26cm、煙道の先端までの長さ136cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、鉢、甕等が出土している。

#### B区7号住居跡 (第116図・P L 39)

遺跡内北部に位置し971~977・966~000の範囲にある。他の遺構との関係は北東部では3・4・6号住居跡、西部で5号住居跡、北部では31・54・55号土坑と重複している。新旧関係は3・4号住居跡より旧く、他の住居跡より新しい。平面形態主軸方位は不明である。壁周溝、貯蔵穴、柱穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物はない。掘り方面には床下土坑が確認された。



第116図 B区3～7号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

B区3・4号住居跡

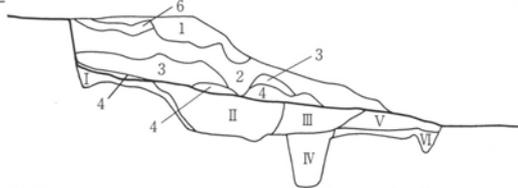
1. 黒褐色土 軽石、焼土粒多量含む。
2. 黒褐色土 軽石、焼土粒、ローム粒含む。
3. 暗褐色土 軽石、焼土粒含む。
4. 暗褐色土 焼土粒含む。
5. 暗褐色土 焼土粒、ローム粒含む。
6. 黒褐色土 焼土粒、含む。
7. 黒褐色土 ロームブロック含む。
8. 暗褐色土 ローム粒少量含む。

9. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。

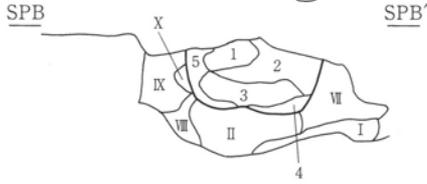
掘り方

- I. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- II. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
- III. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- IV. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。
- V. 暗褐色土 ローム粒含む。
- VI. 黄褐色土 ローム混土。

SPA L=82.50



SPA'

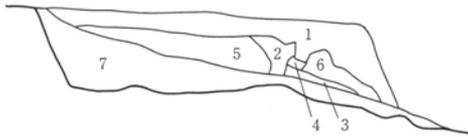


B区4号住居跡・竈

1. 暗褐色土 焼土粒、灰、炭化物多量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒含む。
3. 暗褐色土 青灰色粘土ブロック含む。
4. 灰層
5. ローム地山 (袖基部)
6. 焼土ブロック (天井崩落土)
7. 暗褐色土 焼土粒、炭化物少量含む。
8. 暗褐色土 焼土粒、炭化物、粘土ブロック含む。
9. 暗褐色土 焼土粒、灰、炭化物少量含む。
10. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。
11. 暗褐色土 焼土粒含む。
12. 黄褐色土 ローム粒、多量含む。
13. 暗褐色土 焼土粒、灰、炭化物少量含む。
14. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
15. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。
16. 黄褐色土 袖材として貼ったローム土。

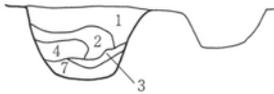
第117図 B区4号住居跡竈

SPA L=82.60



SPA'

SPB



SPB'

SPC

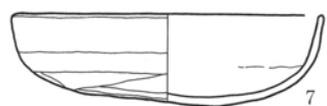
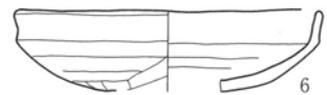
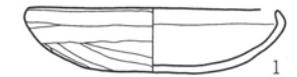


SPC'

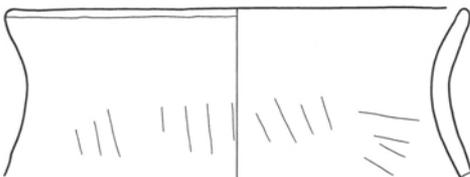
B区6号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
2. 暗褐色土 焼土粒、灰、炭化物多量含む。
3. 黒色灰層
4. 暗褐色土 焼土粒、灰、炭化物含む。
5. 暗褐色土 焼土粒含む。
6. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック含む。
7. 暗褐色土 焼土ブロック。

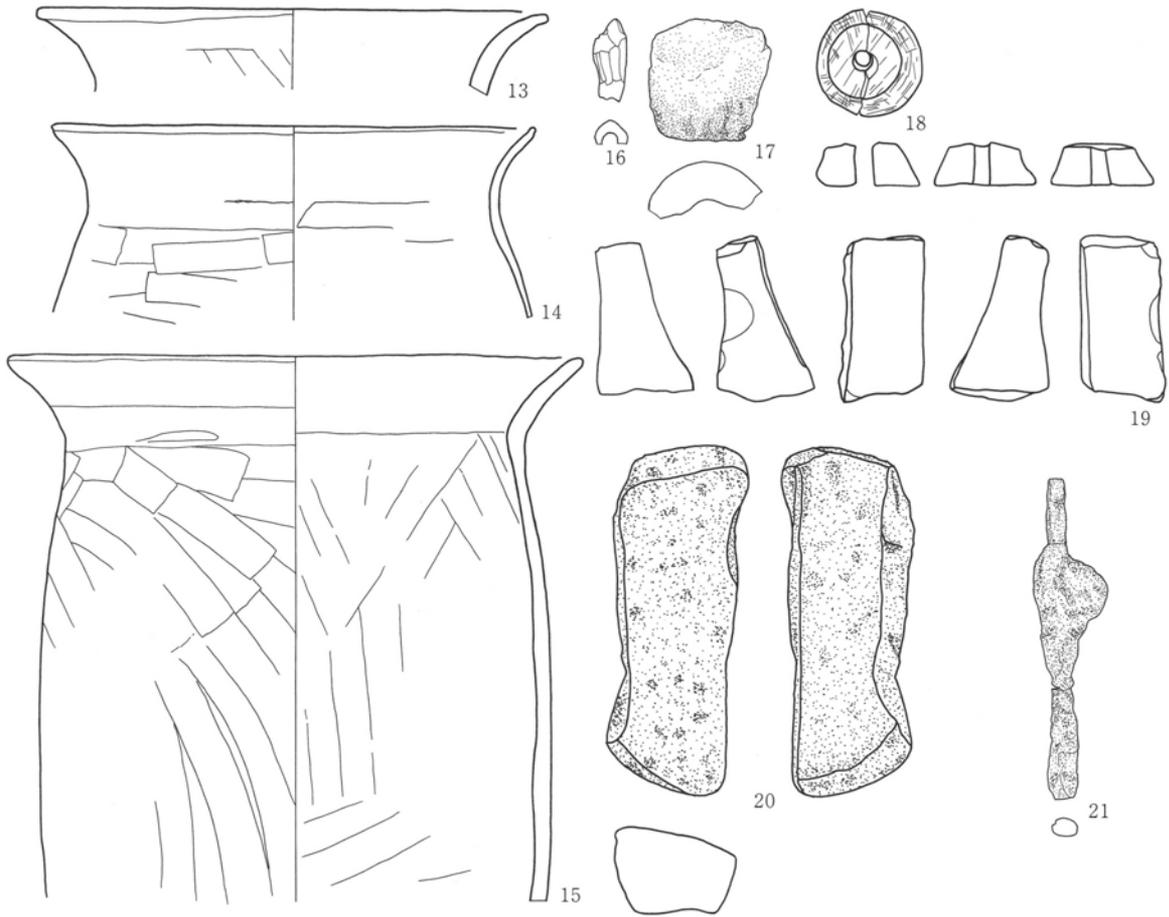
第118図 B区6号住居跡竈



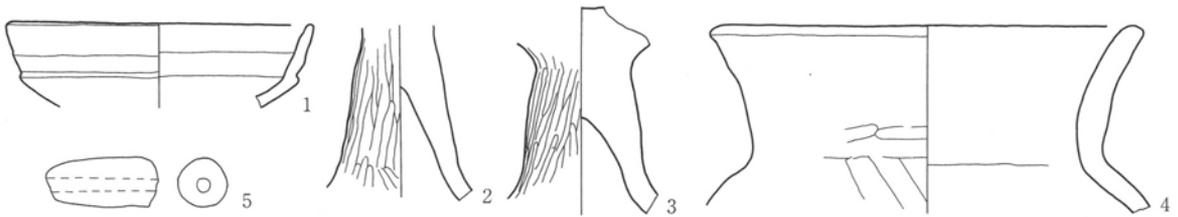
第119図 B区3号住居跡出土遺物



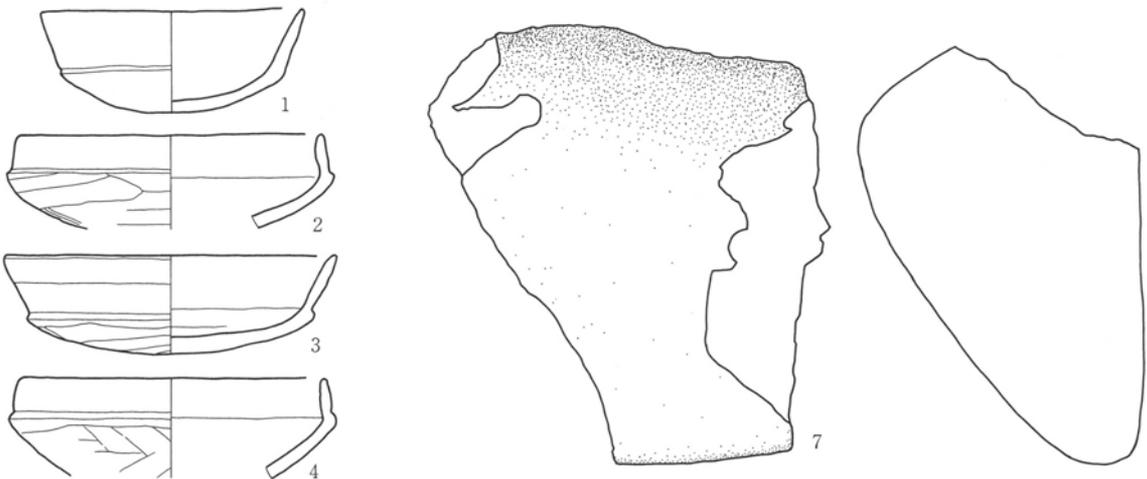
第120図 B区4号住居跡出土遺物 (1)



第121图 B区4号住居跡出土遺物(2)

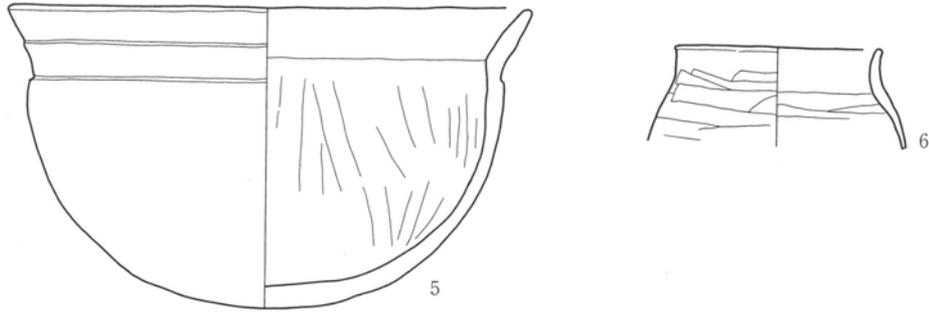


第122图 B区5号住居跡出土遺物



第123图 B区6号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第124図 B区6号住居跡出土遺物(2)

B区3号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	須恵器杯	13	7	3.7	2.5Y7/1灰白	

B区4号住居跡出土遺物

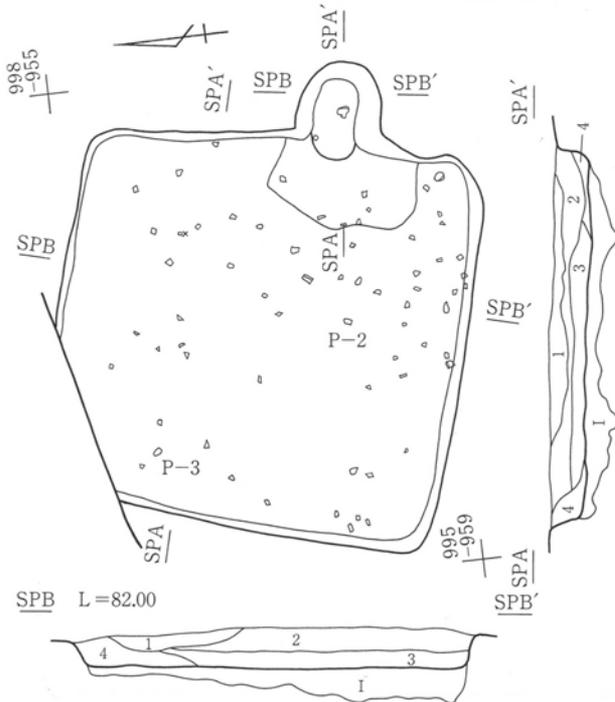
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	11	土師器甕		4	10YR6/4にぶい黄橙	
1	土師器杯	10		2.5	7.5YR6/3にぶい褐		12	土師器甕	18		10YR6/4にぶい黄橙	
2	土師器杯	11.4			5YR6/6橙		13	土師器甕	20		10YR7/4にぶい黄橙	
3	土師器杯	10.7		3.3	5YR5/4にぶい赤褐		14	土師器甕	19		5YR5/3にぶい赤褐	
4	土師器杯	10.8		3	5YR5/3にぶい赤褐		15	土師器甕	22.4		7.5YR6/4にぶい橙	
5	土師器杯	12			10YR6/3にぶい黄橙		16	土鍾	3.3	1.3	0.6	10YR3/2黒褐
6	土師器杯	12			7.5YR5/3にぶい褐		17	羽口	4.8	4.8	2.2	
7	土師器杯	12.2		3.6	7.5YR5/4にぶい褐		18	石製紡錘車	径4.1	孔径0.7	1.7	
8	土師器杯	12			7.5YR6/4にぶい橙		19	砥石	6.5	3.3	3.8	92 g
9	土師器杯	12.2			7.5YR6/4にぶい橙		20	石	13.8	4.6	3.5	400 g
10	土師器杯	14.8			5YR7/4にぶい橙		21	鉄器	12.5	2.9	0.7	

B区5号住居跡

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	土師器高杯			2.5YR4/4にぶい赤褐	
1	土師器杯	12			10YR6/3にぶい黄橙		4	土師器甕	16.6		10YR6/4にぶい黄橙	
2	土師器高杯				7.5YR6/4にぶい橙		5	土鍾	4.3	2	0.5	7.5YR5/4にぶい褐

B区6号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	土師器杯	12		10YR5/2灰黄褐	
1	土師器杯	10.2			2.5Y6/2灰黄		5	土師器鉢	20.4	11.7	10YR7/3にぶい黄橙	
2	土師器杯	12			10YR5/2灰黄褐		6	土師器甕	8		5YR6/6橙	
3	土師器杯	13			10YR7/3にぶい黄橙		7	石	15.7	17.3	11	3100 g



B-1区7号住居跡(第125図・P L 113)

遺跡内北部に位置し994~997・995~959の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.24m、短軸2.98mを測る。主軸方位はN-45°-Eを指し、壁高は9~16cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に検出された。規模は焚き口幅30cm、長さ72cmを測る。出土遺物は土師器杯が出土している。

B-1区7号住居跡

1. 黒褐色土 軽石含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒含む。
  3. 黒褐色土 ロームブロック多量含む。
  4. 暗褐色土 ローム粒含む。
- 掘り方  
I. 黄褐色土 ローム混土。

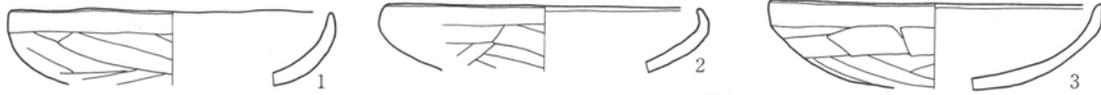
第125図 B-1区7号住居跡

第1節 B区住居跡



第126図 B-1区7号住居跡竈

- B-1区7号住居跡竈
1. 焼土
  2. 暗褐色土 焼土粒含む。
  3. 暗褐色土 灰含む。
  4. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒含む。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。



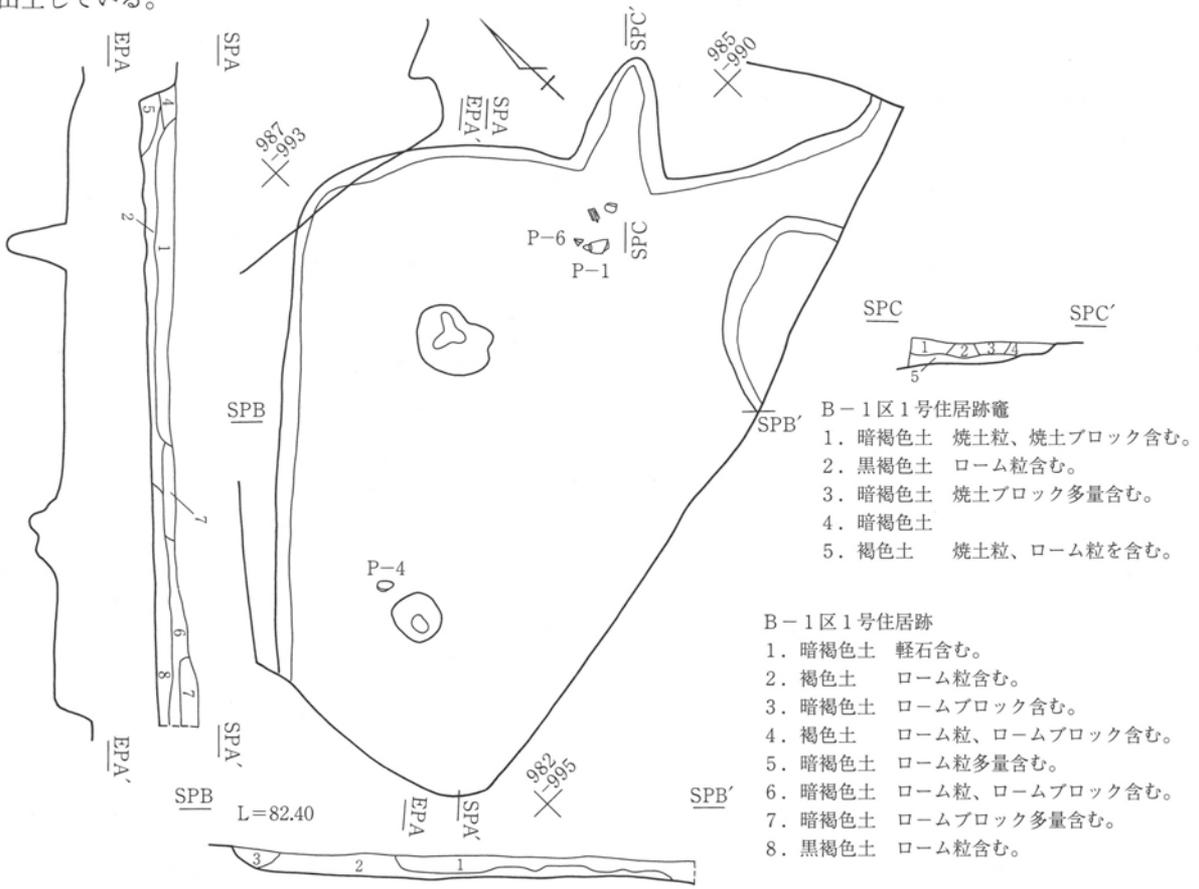
第127図 B-1区7号住居跡出土遺物

B-1区7号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	2	土師器杯	12.2		5YR6/4にぶい橙
1	土師器杯	12.6			7.5YR7/6橙		3	土師器杯	13		7.5YR6/4にぶい橙

B-1区1号住居跡 (第128・129図・P L148・174)

遺跡内北部に位置し994~990・989~996の範囲にある。他の遺構との関係は北部で2号住居跡と重複している。新旧関係は1号住居跡が古い。B-1区は本道部調査時には未買収で住人がいたために本道部の調査終了から約半年後に調査が行われた。このため調査区の接点は明確に調査できなかった。平面形態は不明だが残存部は長軸5.5m、短軸4.84mを測る。主軸方位はN-49°-Eを指し、壁高は16~28cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、柱穴が2基確認された。規模は1、径41cm、深さ48cm、2、63×49cm、深さ24cmを測る。この他に小穴が確認され、規模は160×59cm、深さ14cmを測る。壁周溝、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅60cm、長さ110cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕等が出土している。

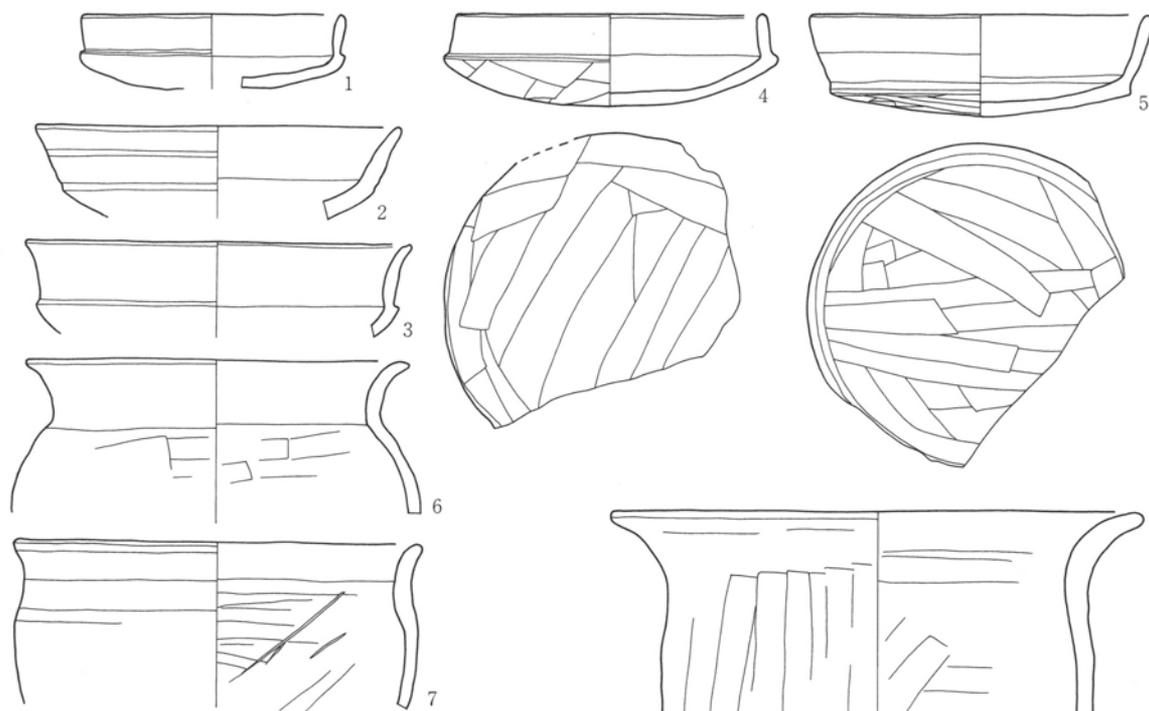


第128図 B-1区1号住居跡

- B-1区1号住居跡竈
1. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック含む。
  2. 黒褐色土 ローム粒含む。
  3. 暗褐色土 焼土ブロック多量含む。
  4. 暗褐色土
  5. 褐色土 焼土粒、ローム粒を含む。

- B-1区1号住居跡
1. 暗褐色土 軽石含む。
  2. 褐色土 ローム粒含む。
  3. 暗褐色土 ロームブロック含む。
  4. 褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
  5. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  6. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
  7. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
  8. 黒褐色土 ローム粒含む。

第3章 検出された遺構と遺物



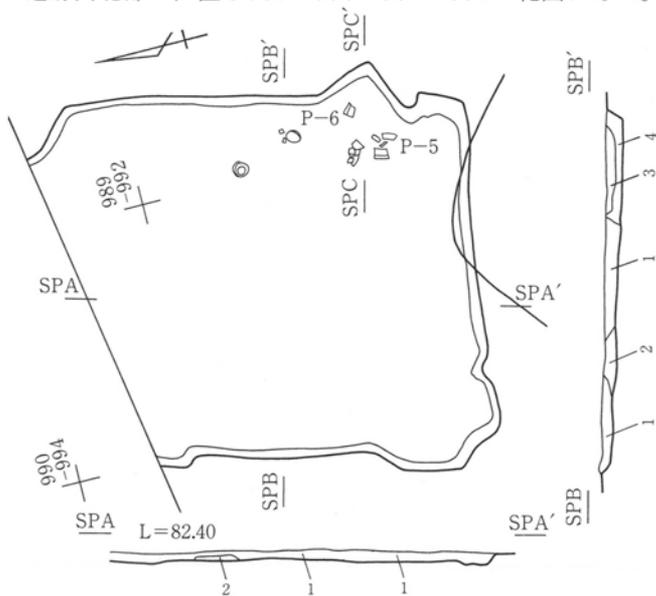
B-1区1号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器杯	10.3			10YR5/3にぶい黄褐	
2	土師器杯	14.4			10YR5/3にぶい黄褐	
3	土師器杯	15.2			5YR4/6赤褐	
4	土師器杯	12		3.6	10YR4/1褐灰	
5	土師器杯	13.4		4	7.5YR6/6橙	
6	土師器甕	15			7.5YR5/4にぶい褐	
7	土師器甕	16			5YR6/6橙	
8	土師器甕	20.8			10YR5/4にぶい黄褐	

第129図 B-1区1号住居跡出土遺物

B-1区2号住居跡 (第130~132図・P L149・174)

遺跡内北部に位置し987~990・991~994の範囲にある。他の遺構との関係は南部で1号住居跡と重複し



第130図 B-1区2号住居跡

ている。新旧関係は2号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.5m、短軸3.2mを測る。主軸方位はN-13°-Eを指し、壁高は8~12cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅70cm、長さ40cmを測る。出土遺物は土師器杯、高台付き椀の高台部、甕、甑、羽釜、灰釉陶器片等が出土している。

B-1区2号住居跡

1. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
2. 暗褐色土 ロームブロック含む。
3. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
4. 暗褐色土 軽石少量含む。

SPC L=82.40

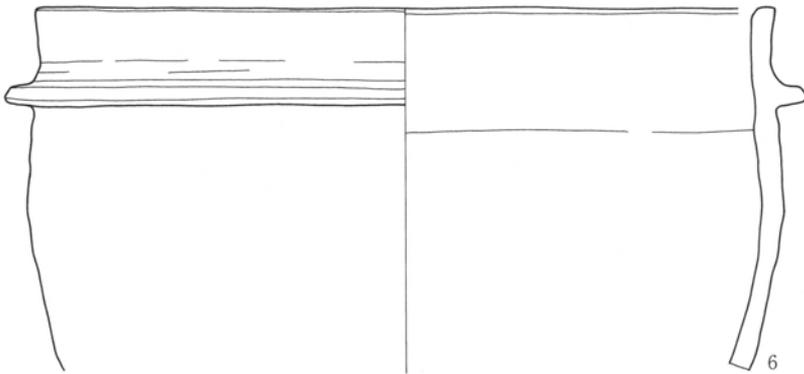
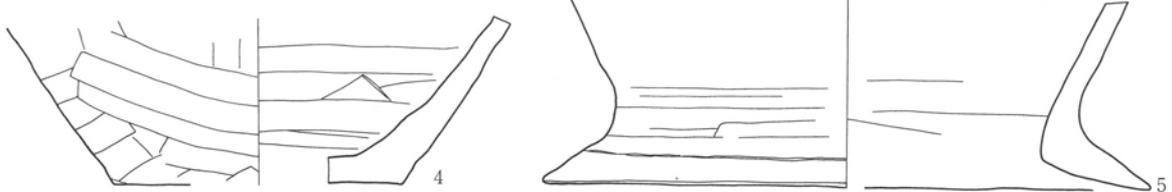
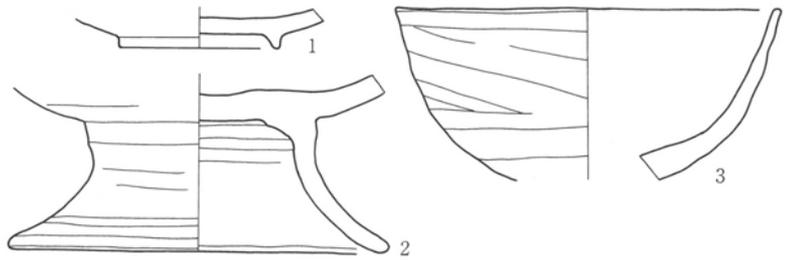
SPC'



B-1区2号住居跡竈

- 1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- 2. 暗褐色土 焼土、焼土ブロック含む。

第131図 B-1区2号住居跡竈



第132図 B-1区2号住居跡出土遺物

B-1区2号住居跡出土遺物

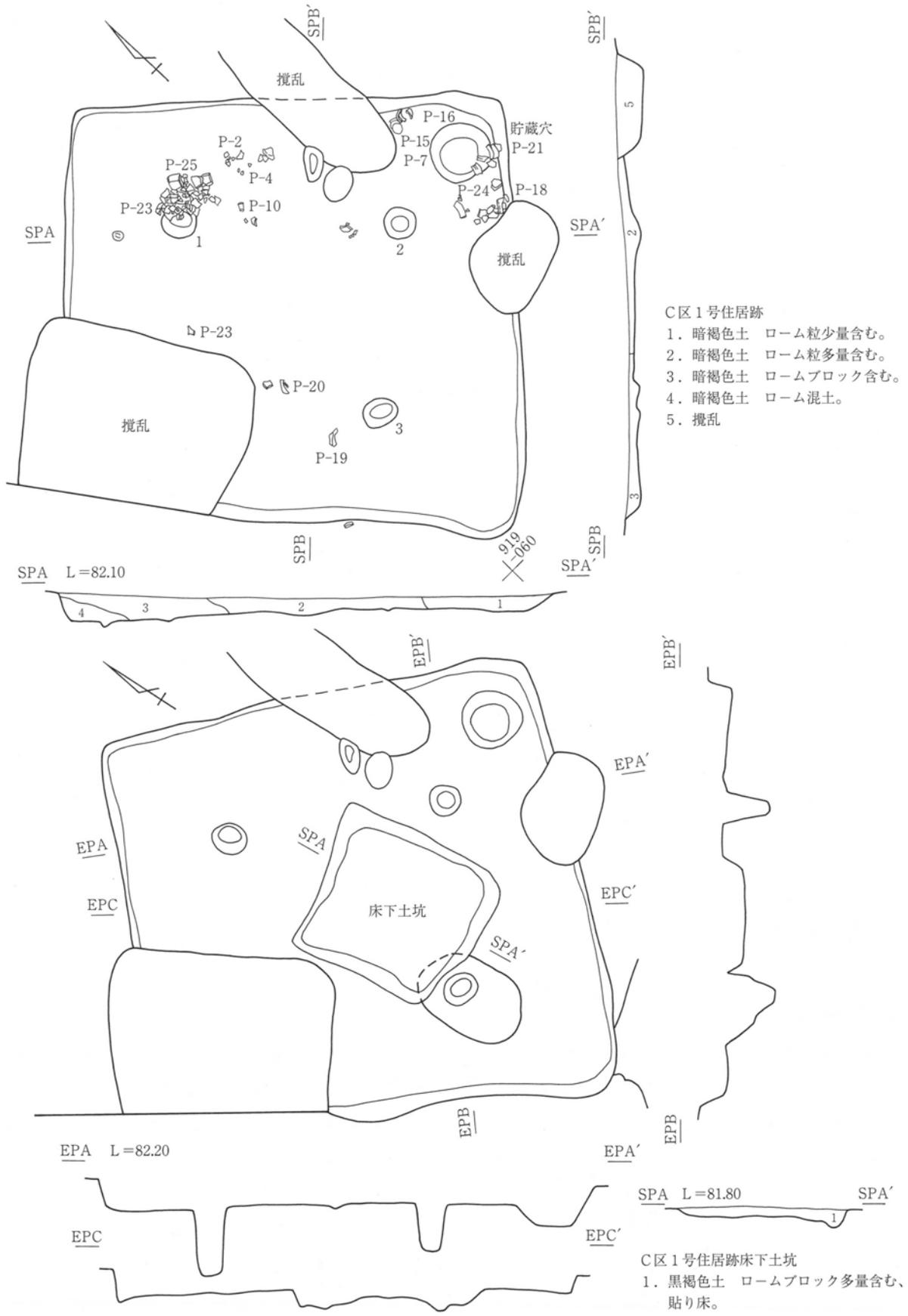
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	土師器甕	11.2	7.5YR3/3暗褐
1	灰釉陶器皿		6.2		2.5Y7/1灰白		5	土師器甌	23.8	5YR5/4にぶい赤褐
2	須恵器椀		15		7.5YR6/4橙	足高高台	6	羽釜	29	7.5YR5/4にぶい褐
3	土師器杯	15			10YR6/4にぶい黄橙					

## C区住居跡

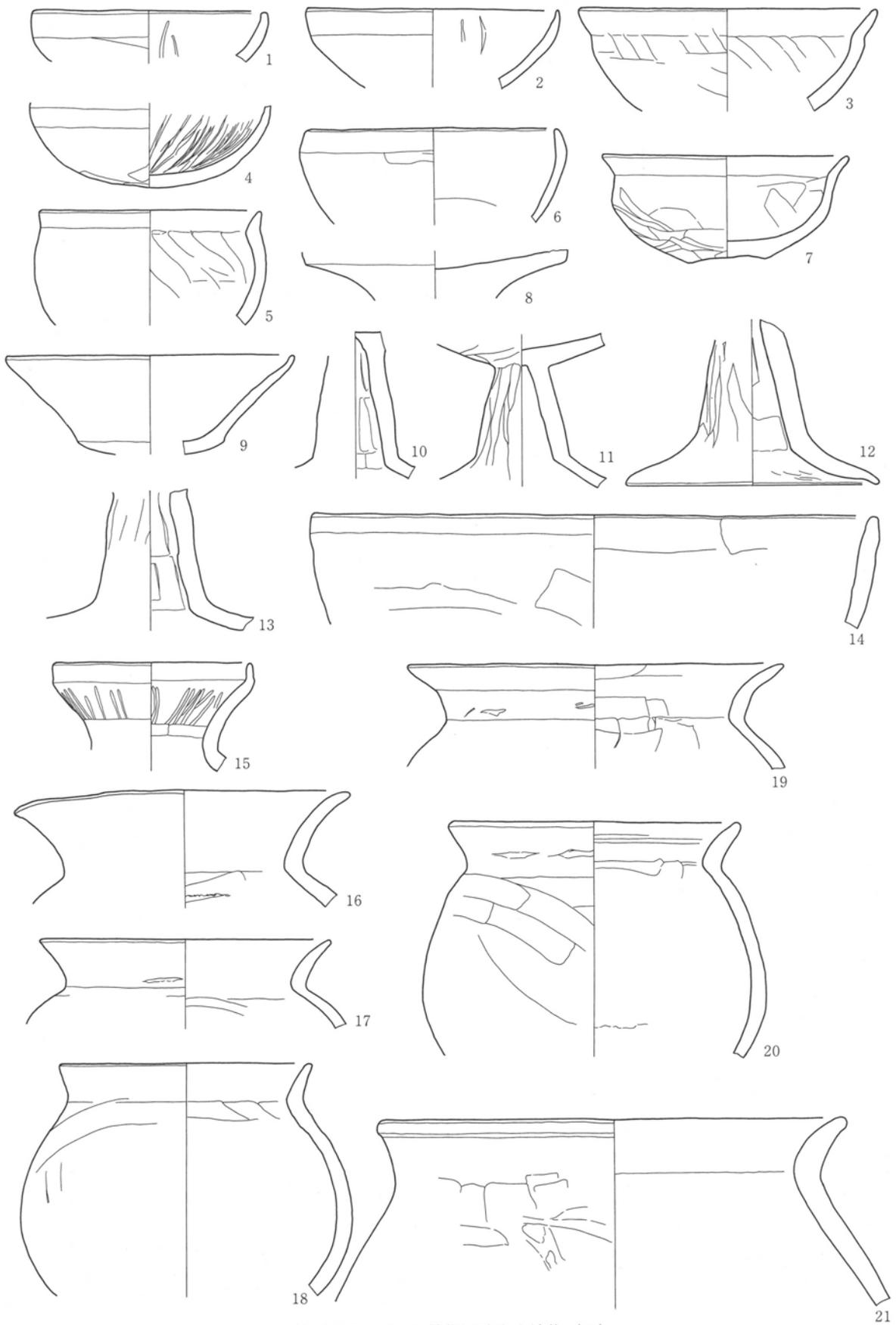
### C区1号住居跡 (第133~135図・P L 42・175)

C区西部に位置し919~925・056~063の範囲にある。他の遺構との重複関係はない。当住居跡の西は木の根が入り込み攪乱を受けている。このため北壁に溝状の攪乱、西側に大きな根による攪乱を確認した。平面形態は方形をなし、規模は長軸4.94m、短軸4.73mを測る。主軸方位はN-46°-Wを指し、壁高は20~35cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴は3基が確認された。各々の規模は1、36×32cm、深さ73cm、2、34×32cm、深さ50cm、3、36×30cm、深さ52cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は65×62cm、深さは50cmを測る。また床下土坑が1基確認された。平面形態は方形を呈し、規模は185×164cm、深さ8~22cmを測る。床面からの深さは浅いが土坑上面には貼り床面を確認した。出土遺物は住居跡の北東部と西北部の2ヶ所に集中して検出された。土師器杯、高杯、壺、甕、甌の他石器が混入して出土している。

第3章 検出された遺構と遺物

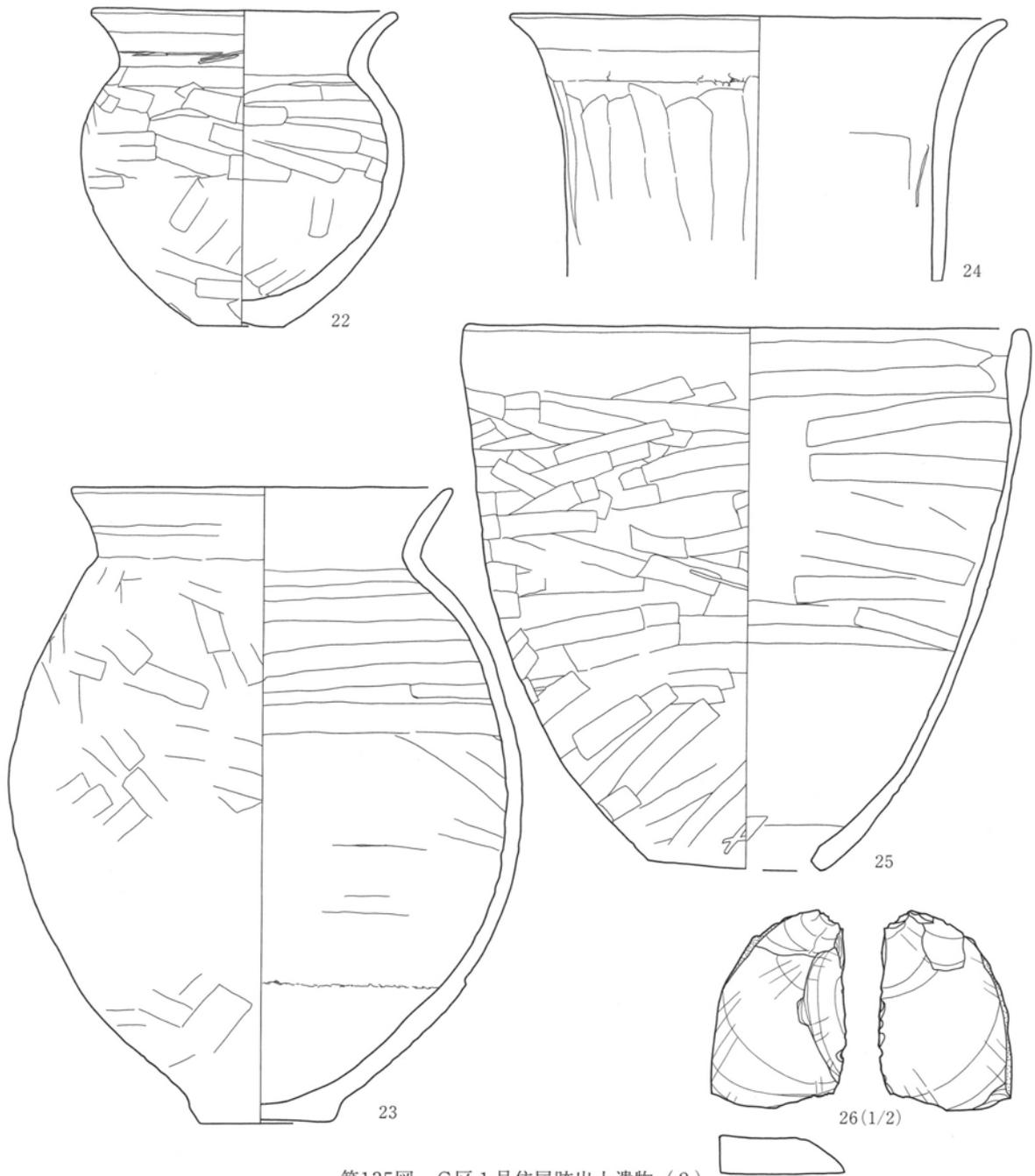


第133図 C区1号住居跡・掘り方



第134図 C区1号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



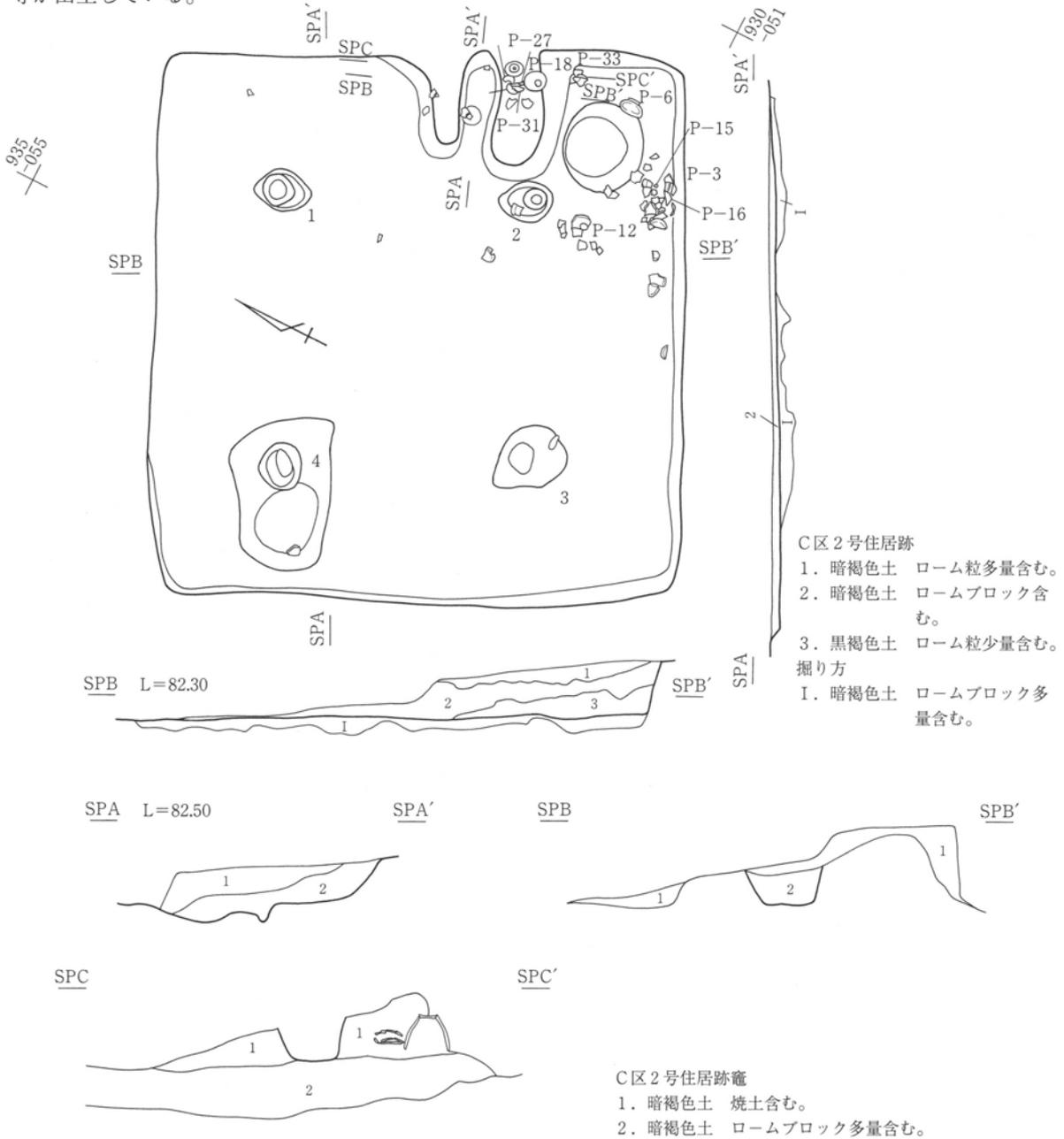
第135図 C区1号住居跡出土遺物(2)

C区1号住居跡出土遺物

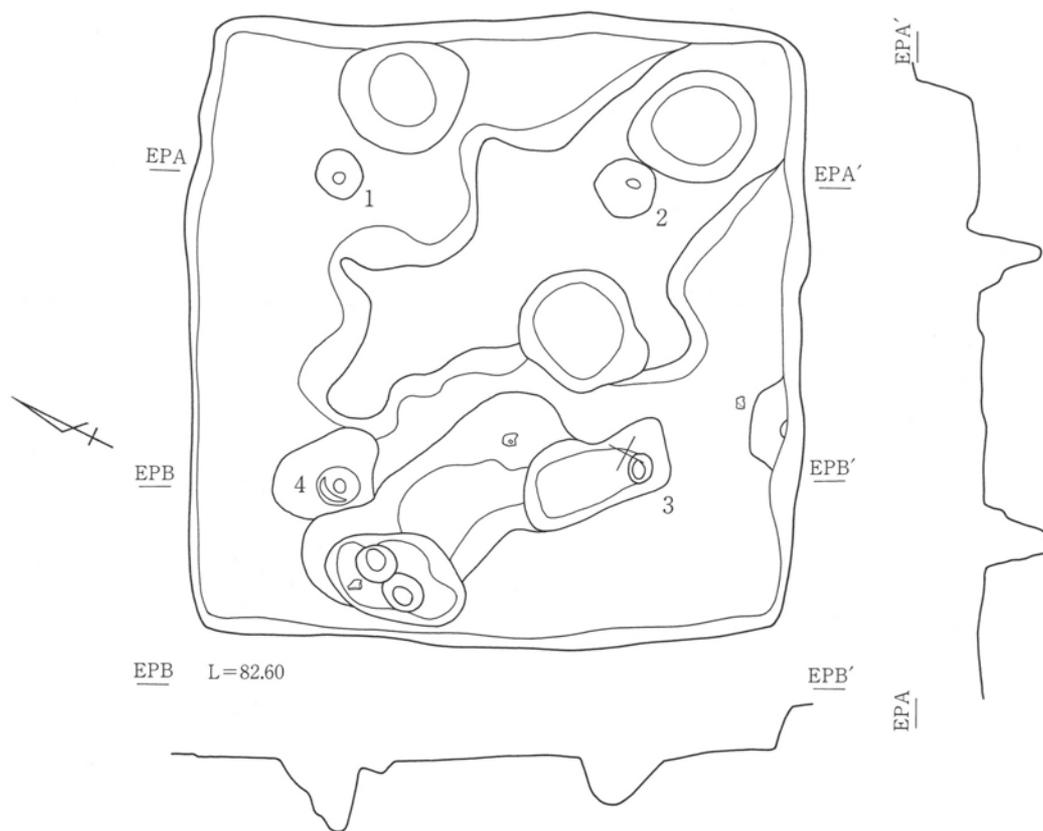
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
1	土師器杯	12			2.5YR5/6明赤褐		28.8													2.5YR5/6明赤褐	
2	土師器杯	13			2.5YR5/8明赤褐		10.2														5YR4/6赤褐
3	土師器杯	15.2			2.5YR5/4にぶい赤褐		17.3														10YR7/4にぶい黄橙
4	土師器杯				5YR6/6橙		14.8														2.5YR6/6橙
5	土師器杯	11.4			5YR6/6橙		12.9														2.5YR5/4にぶい赤褐
6	土師器杯	12.9			2.5YR5/8明赤褐		19.2														5YR6/6橙
7	土師器杯	12.4			2.5YR5/8明赤褐		14.7														2.5YR5/6明赤褐
8	土師器高杯				5YR5/6明赤褐		23.8														7.5YR6/6橙
9	土師器高杯	13.8			5YR5/6明赤褐		13.6	4	14.2												5YR6/6橙
10	土師器高杯				5YR6/6橙		17	5.9	28.6												10YR8/4浅黄橙
11	土師器高杯				5YR6/6橙		22														7.5YR5/3にぶい褐
12	土師器高杯		13.1		2.5YR5/8明赤褐		25	7.8	24.4												5YR5/6明赤褐
13	土師器高杯				5YR6/6橙		6	4	1.2												38 g

C区2号住居跡 (第136~140図・P L 43・44・175・176)

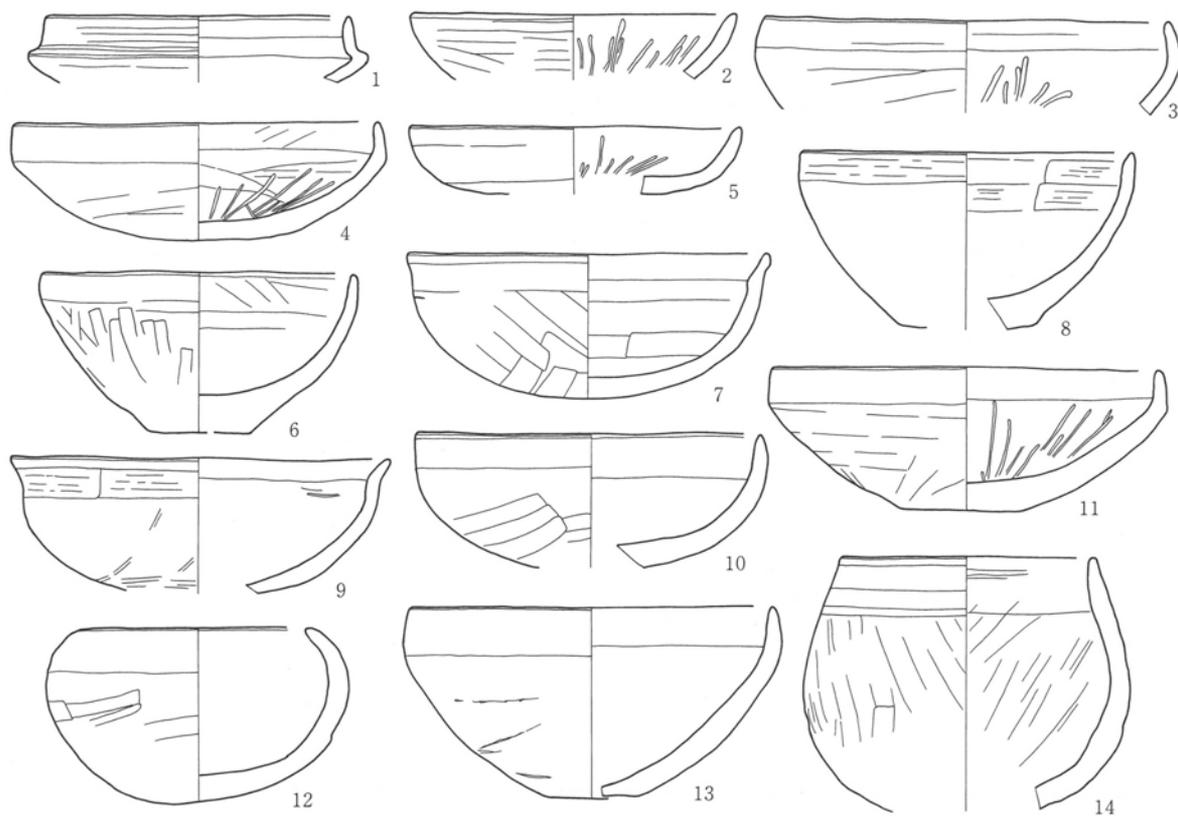
C区西部に位置し928~935・052~058の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.03m、短軸4.75mを測る。主軸方位はN-67°-Eを指し、壁高は38~58cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴が4基確認された。規模は1、52×32cm、深さ48cm、2、50×48cm、深さ52cm、3、63×54cm、深さ40cm、4、44×38cm、深さ55cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は80×72cm、深さ72cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は袖幅32cm、長さ120cmを測る。右袖部には袖材として土師器甕が設置された状態で出土した。出土遺物は土師器杯、鉢、高杯、壺、甕、甌等が出土している。



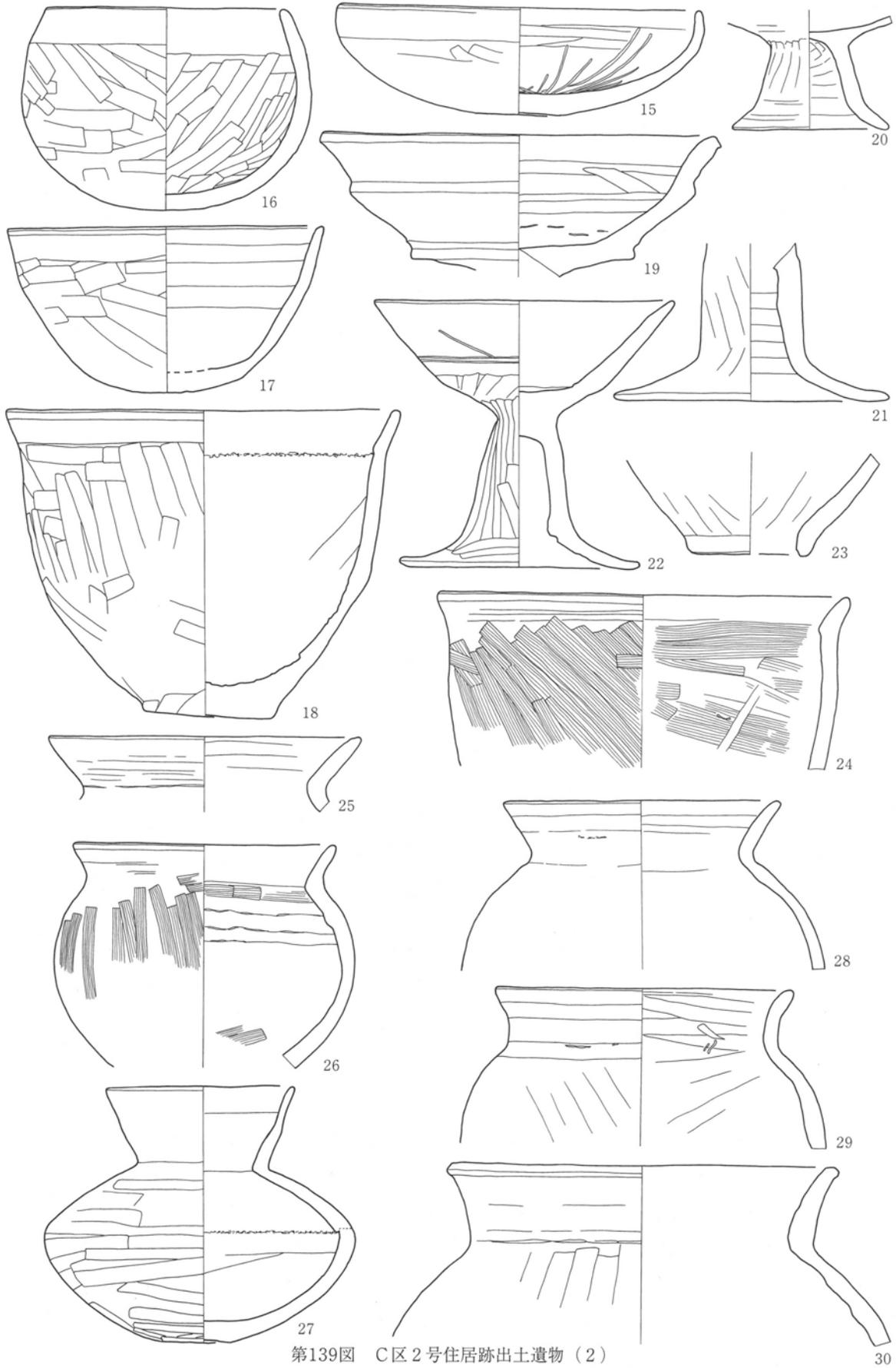
第136図 C区2号住居跡・竈



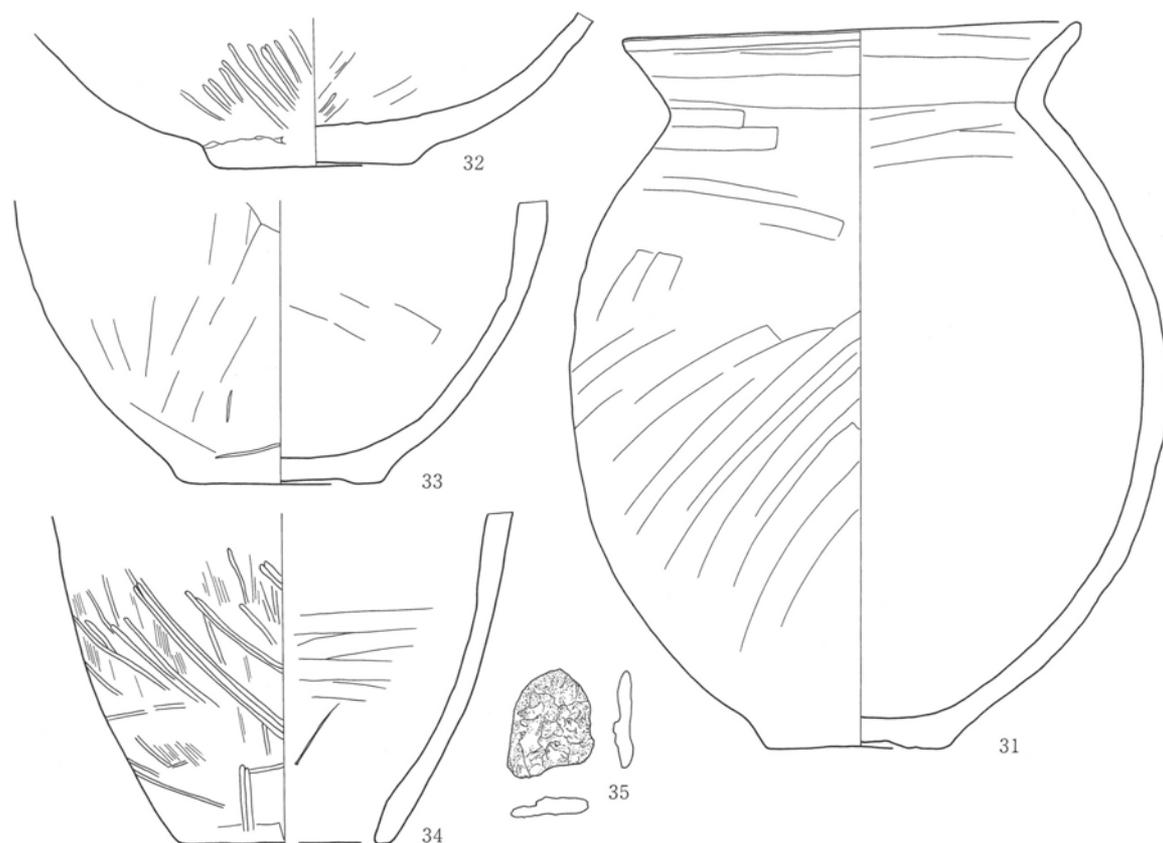
第137図 C区2号住居跡掘り方



第138図 C区2号住居跡出土遺物(1)



第139图 C区2号住居跡出土遺物(2)



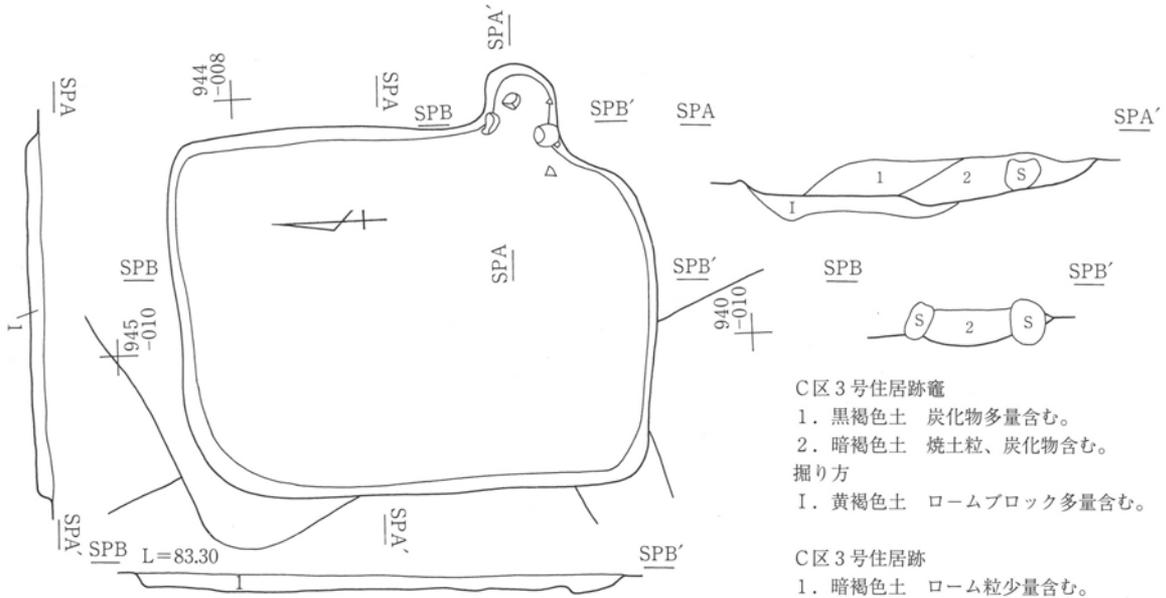
第140図 C区2号住居跡出土遺物(3)

C区2号住居跡出土遺物

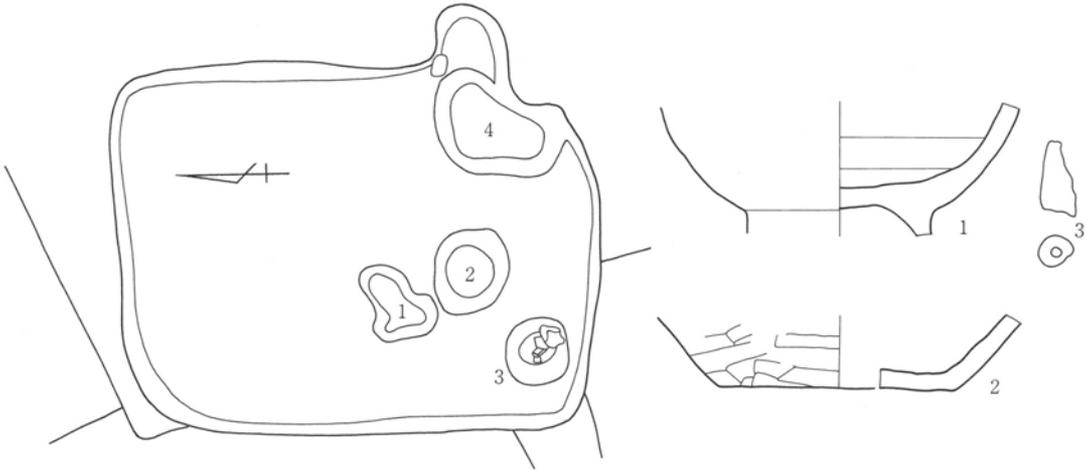
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	18	土師器鉢	20.1	6.5	15.8	10YR6/3にぶい黄橙
1	土師器杯	12			7.5YR4/3暗褐		19	土師器高杯	20.1			5YR5/6明赤褐
2	土師器杯	12.9			7.5YR6/4にぶい橙		20	土師器高杯		8		5YR6/6橙
3	土師器杯	15.9			5YR5/6明赤褐		21	土師器高杯		14		5YR4/6赤褐
4	土師器杯	14.3		4.6	5YR5/8明赤褐		22	土師器高杯	15.3	12.3	13.8	5YR6/6橙
5	土師器杯	13.1			5YR4/6赤褐		23	土師器瓶		6		5YR5/6明赤褐
6	土師器鉢	12.3		6.4	10YR6/4にぶい黄橙		24	土師器瓶	21			7.5YR5/4にぶい褐
7	土師器杯	14.2		5.8	5YR6/6橙		25	土師器甕	15.9			10YR7/4にぶい黄橙
8	土師器鉢	13.2			5YR5/4にぶい赤褐		26	土師器小型甕	13.4			5YR4/4にぶい赤褐
9	土師器杯	14.8			5YR5/6明赤褐		27	土師器埴	9.7	3.5	13.2	2.5YR5/6明赤褐
10	土師器杯	13.6			5YR5/6明赤褐		28	土師器甕	14			7.5YR4/3暗褐
11	土師器杯	15.2	4.7	5.6	5YR5/8明赤褐		29	土師器甕	15.2			5YR5/4にぶい赤褐
12	土師器小鉢	9		7	2.5YR5/6明赤褐		30	土師器甕	20			10YR7/4にぶい黄橙
13	土師器鉢	14.3	3.6	7.5	2.5YR5/6明赤褐		31	土師器甕	18	7.2	28.3	7.5YR7/4にぶい橙
14	土師器鉢	10			7.5YR6/6橙		32	土師器甕		7.8		10YR7/3にぶい黄橙
15	土師器杯	18.4		5.4	5YR4/6赤褐		33	土師器甕		8		7.5YR5/4にぶい褐
16	土師器鉢	12.2			2.5YR4/6赤褐		34	土師器瓶		8		5YR5/4にぶい赤褐
17	土師器鉢	16.2		8.5	5YR4/4にぶい赤褐		35	鉄器	4.3	3.3	0.8	

C区3号住居跡(第141・142図・P L 44)

C区中央部に位置し941~945・008~011の範囲にある。他の遺構との関係は25・26・42号住居跡と重複している。新旧関係は当3号住居跡が一番新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.85m、短軸2.93mを測る。主軸方位はN-92°-Eを指し、壁高は10~15cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。左右の袖には袖材に使用された石と燃焼部中央には支脚用の石が出土した。掘り方面には土坑が4基確認された。各々の規模は1、62×32cm、深さ95cm、2、73×60cm、深さ13cm、3、54×49cm、深さ9cm、4、105×65cm、深さ17cmを測る。出土遺物は須恵器碗、土師器甕等が出土している。



- C区3号住居跡竈
1. 黒褐色土 炭化物多量含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒、炭化物含む。
- 掘り方
- I. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。
- C区3号住居跡
1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。



第141図 C区3号住居跡・竈・掘り方

第142図 C区3号住居跡出土遺物

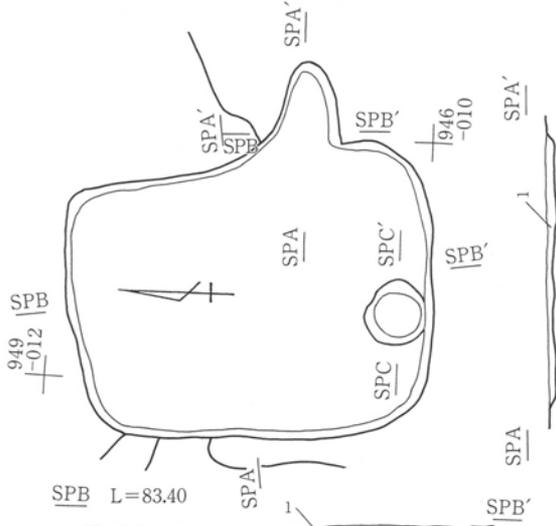
C区3号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	2	土師器甕		9.2	10YR3/3明褐	
1	須恵器椀				10YR8/4浅黄橙		3	土錘	3	1.4	0.4	5YR6/8橙

C区4号住居跡 (第143・144図・P L45)

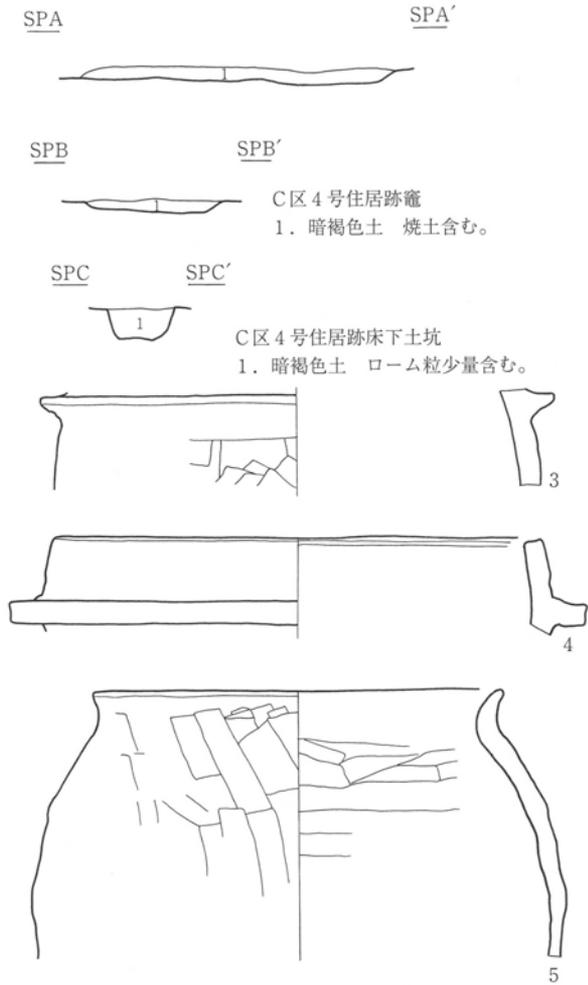
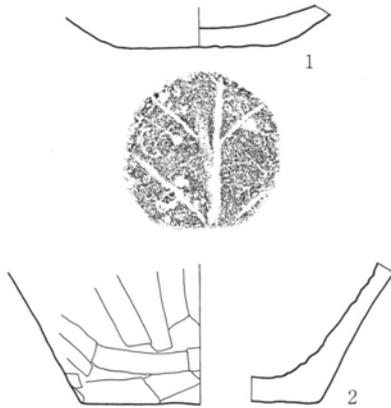
C区北部に位置し946～948・009～012の範囲にある。他の遺構との関係は14・37号住居跡と重複している。新旧関係は当4号住居跡が他の2軒より新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.07m、短軸2.36mを測る。主軸方位はN-77°-Eを指し、壁高は5～8cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅66cm、長さ71cmを測る。掘り方面に床下土坑が1基確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は52×49cm、深さ23cmを測る。出土遺物は土師器甕、羽釜等が出土している。

第3章 検出された遺構と遺物



C区4号住居跡  
1. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。

第143図 C区4号住居跡・竈



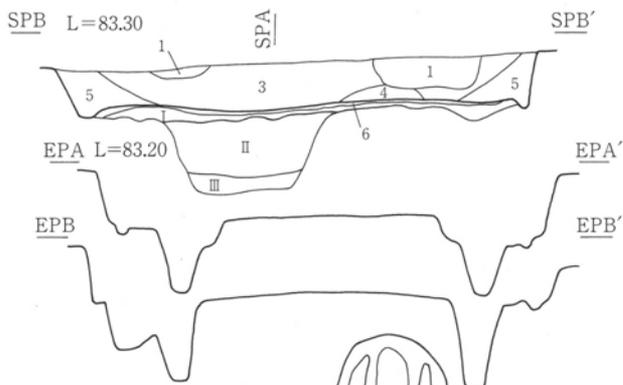
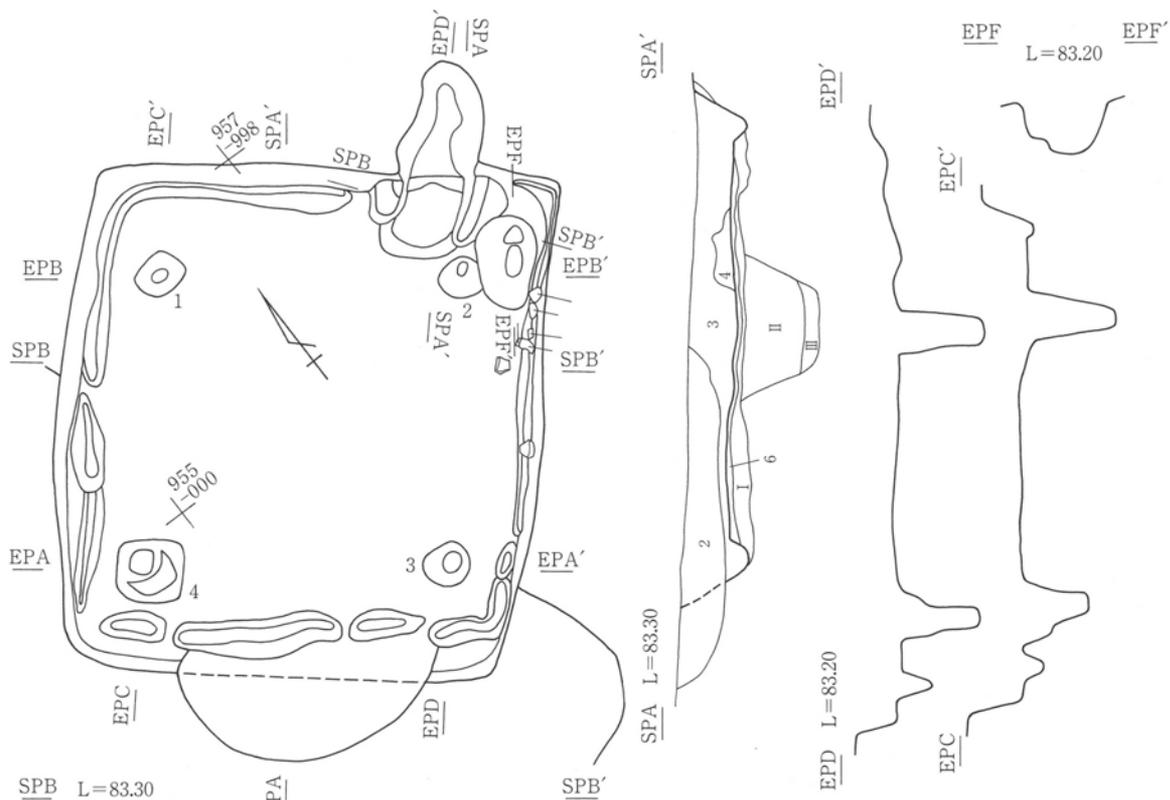
第144図 C区4号住居跡出土遺物

C区4号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	羽釜			10YR7/4にぶい黄橙
1	土師器甕		6		7.5YR4/4褐		4	羽釜	19		5YR6/6橙
2	土師器甕		9.2		2.5YR5/6明赤褐		5	土師器甕	16		10YR5/4にぶい黄褐

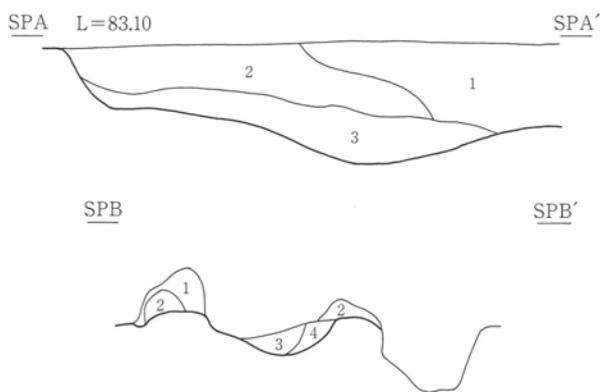
C区5号住居跡 (第145～147図・P L 45・46・176・200)

C区北東部に位置し953～957・996～001の範囲にある。他の遺構との関係は18号住居跡と重複している。重複部はおおきくゴミ穴による攪乱を受けており、出土遺物等からも新旧関係は明確には判断できなかった。しかし壁周溝の残存状況などから5号住居跡が新しいと考えられる。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.17m、短軸4.06mを測る。主軸方位はN-44°-Eを指し、壁高は28～38cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は全周する。規模は幅6～37cm、深さ6～8cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は75×47cm、深さ43cmを測る。柱穴は4基が確認された。各々の規模は1、41×37cm、深さ69cm、2、34×32cm、深さ68cm、3、39×35cm、深さ60cm、4、52×49cm、深さ50cmを測る。竈は東壁南よりに確認した。規模は焚き口幅54cm、長さ135cmを測る。掘り方面には楕円形を呈する床下土坑が確認された。他の住居跡例と同様ローム暗色帯を掘った土器の粘土採掘坑と考えられる。規模は76×70cm、深さ33cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕の他須恵器碗が混入している。



C区5号住居跡

- 1. 黒褐色土 攪乱土。
  - 2. 褐色土 攪乱土。
  - 3. 暗褐色土 焼土粒含む。
  - 4. 暗褐色土 ローム粒含む。
  - 5. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
  - 6. 褐色土 ロームブロック多量含む。(貼り床)
- 掘り方
- I. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
  - II. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
  - III. 暗褐色土 ローム粒多量含む。

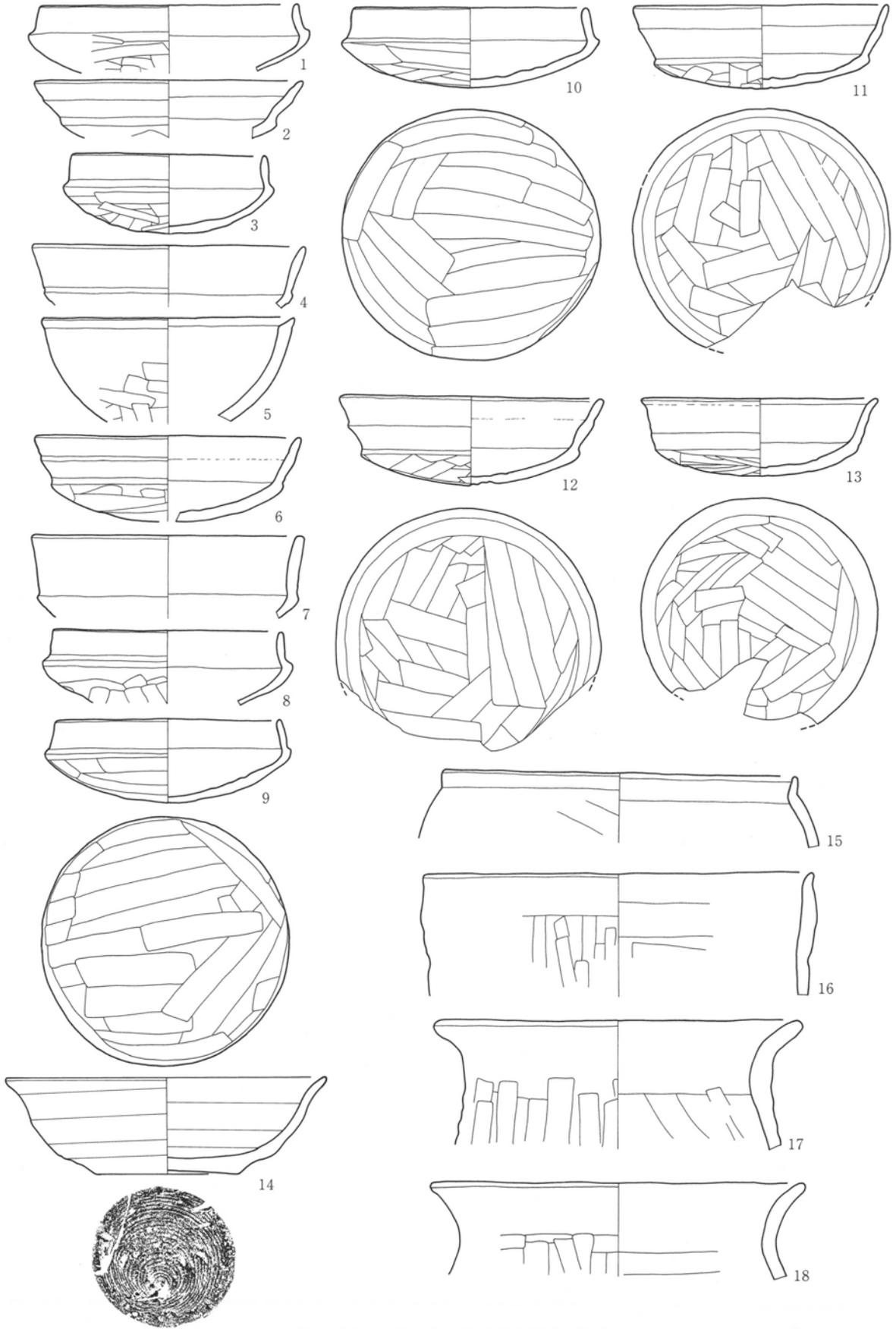


C区5号住居跡竈

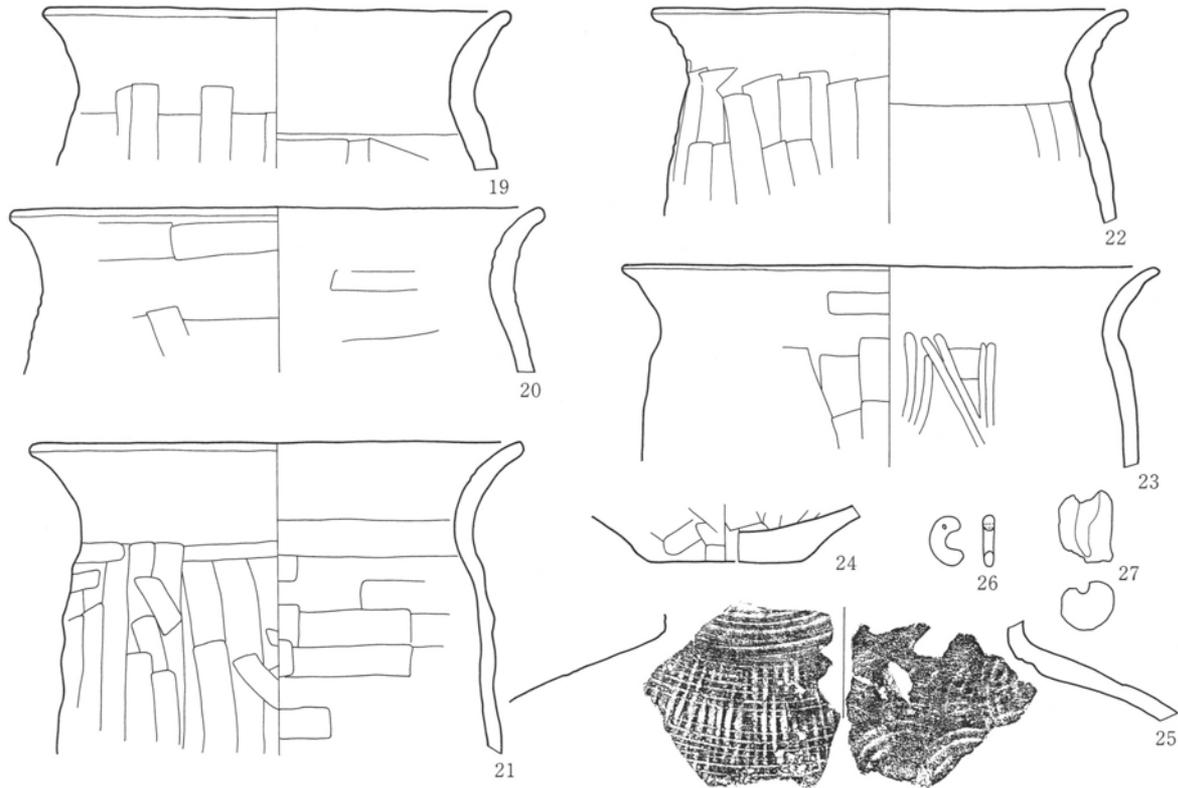
- 1. 褐色土 焼土ブロック多量含む。
- 2. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- 3. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
- 4. 暗褐色土 ローム粒含む。

第145図 C区5号住居跡・竈・掘り方

第3章 検出された遺構と遺物



第146図 C区5号住居跡出土遺物(1)



第147図 C区5号住居跡出土遺物(2)

C区5号住居跡出土遺物

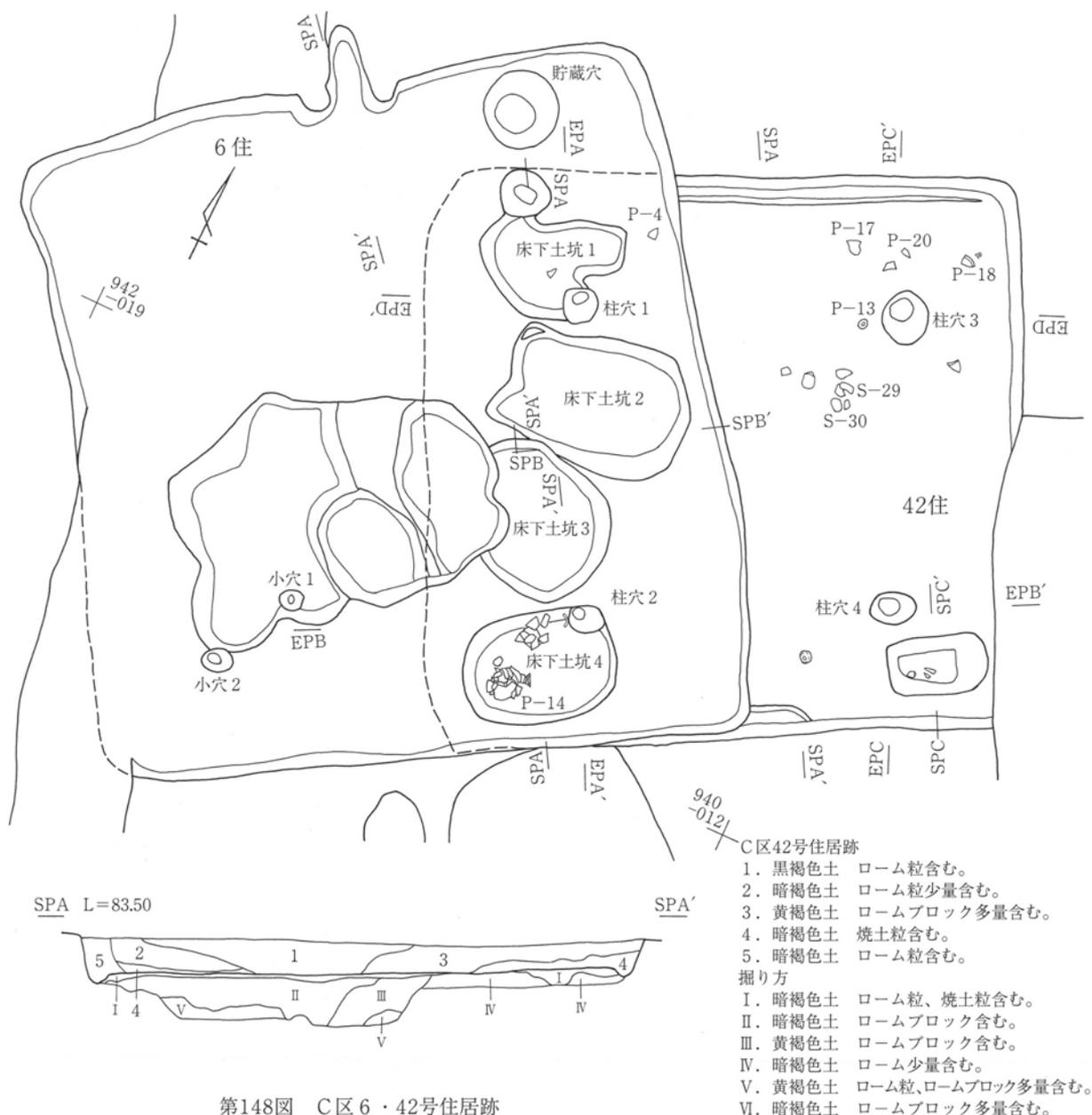
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	15	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1	土師器杯	13.2			10YR3/1黒褐		15	土師器鉢	18			5YR5/6明赤褐					
2	土師器杯	14			7.5YR4/3褐		16	土師器鉢	20			7.5YR5/4にぶい褐					
3	土師器杯	10		4.1	2.5Y4/2暗灰黄		17	土師器甕	19			10YR7/4にぶい黄橙					
4	土師器杯	14			2.5YR4/6赤褐		18	土師器甕	19			7.5YR7/6橙					
5	土師器杯	13			5YR5/6明赤褐		19	土師器甕	18			7.5YR6/6橙					
6	土師器杯	13.6		4.5	5Y3/2オリーブ黒		20	土師器甕	20.8			10YR7/4にぶい黄橙					
7	土師器杯	14			5YR6/6橙		21	土師器甕	19			10YR7/4にぶい黄橙					
8	土師器杯	11.8			10YR3/1黒褐		22	土師器甕	18.6			10YR8/3浅黄橙					
9	土師器杯	11.6		4.3	5Y3/1オリーブ黒		23	土師器甕	11			5Y3/1オリーブ黒					
11	土師器杯	13.1		4.4	7.5YR3/1黒褐		24	土師器甕	6			7.5YR6/4にぶい橙					
12	土師器杯	13.6		4.6	2.5YR3/1黒褐		25	須恵器甕				5Y4/1灰					
13	土師器杯	12.2		4	5YR7/6橙		26	勾玉	2	1.3	0.5	2g					
14	須恵器杯	16.4	7.4	5.1	7.5YR8/6浅黄橙		27	土製品	2.8	2.1	1.9						

C区6号住居跡(第148~152図・P L50・51・176)

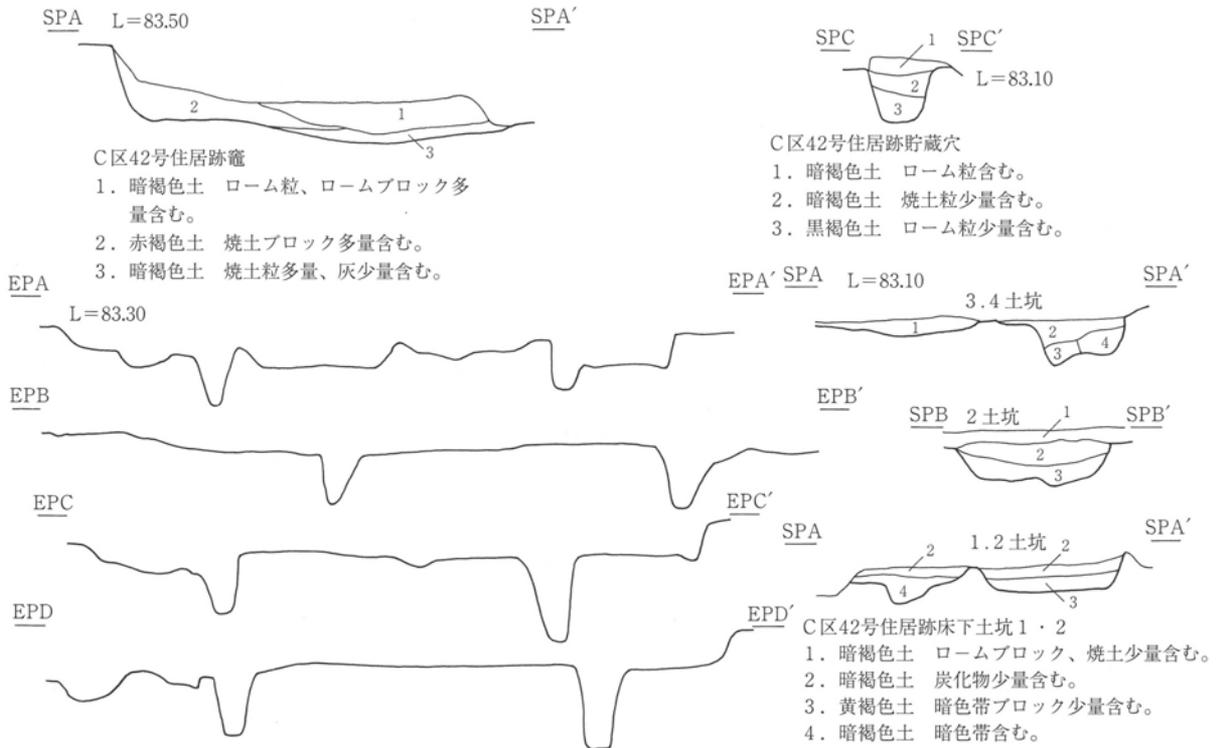
C区中央部に位置し939~945・012~020の範囲にある。他の遺構との関係は東部で42号・南部で23号住居跡、西部で1号溝と重複している。新旧関係は6号住居跡が23・42号住居跡より新しく、1号溝より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸6.24m、短軸5.74mを測る。主軸方位はN-35°-Wを指し、壁高は16~33cmを測る。床面は平坦をなし、貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は71×66cm、深さ48cmを測る。柱穴は明確に確認できなかったが、南西部隅に2基の小穴を確認した。規模は1、23×19cm、深さ44cm、2、29×23cm、深さ33cmを測る。竈は北壁に確認した。規模は焚き口幅46cm、長さ82cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、鉢、須恵器杯、縄文、焙烙が混じっている。掘り方面は複数の床下土坑が確認できた。当住居跡周辺は高台の上に整地した部分にあたり、ローム上面が削られていた。このため床面はローム暗色帯の部分にあたる。このためローム暗色帯の採掘坑は浅く複数確認できた。

C区42号住居跡 (第148~150・153~155図・PL50・51・177)

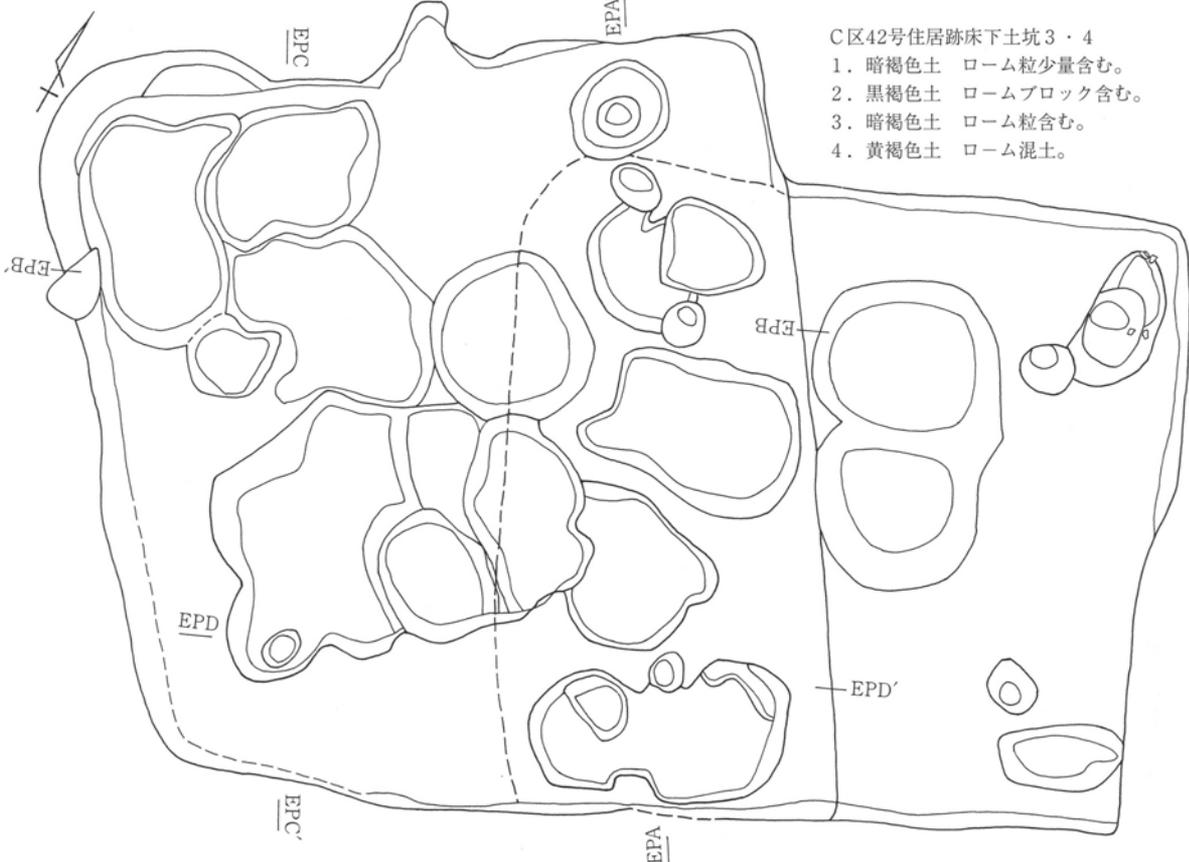
C区中央部に位置し939~945・011~016の範囲にある。他の遺構との関係は西部で6号住居跡、東部では3・25号住居跡北部で14号住居跡と重複している。新旧関係は他の住居跡より42号住居跡が古い。平面形態は方形をなすと考えられ、規模は南北軸で5.2mを測る。主軸方位はN-62°-Eを指し、壁高は12~24cmを測る。床面は東半部が確認でき、ほぼ平坦をなす。貯蔵穴が南東隅に確認され、平面形態は長方形を呈する。規模は90×52cm、深さ45cmを測る。柱穴は4基確認された。各々の規模は1、径31cm、深さ52cm、2、30×24cm、深さ38cm、3、42×30cm、深さ50cm、4、42×48cm、深さ68cmを測る。竈は25号住居跡に壊されているものと思われ、確認されていない。掘り方面は複数の掘りこみが確認できる。当住居跡周辺は6号住居跡同様、高台の表面を平らに削平した部分のため掘り方は暗色帯の部分にあたる。このため掘りこみの深さは浅いが粘土採掘穴が複数掘られていたと考えられる。このうち42号住居跡床下の北から4基の土層を確認した。規模は1、



128×88cm、深さ29cm、2、162×116cm、深さ34cm、3、134×120cm、深さ16cm、4、138×100cm、深さ38cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、甌等が出土している。

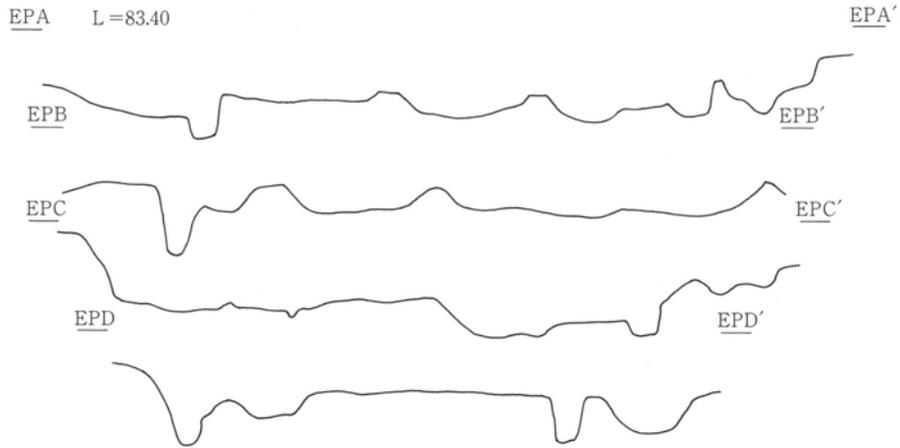


第149図 C区6号住居跡竈・エレベーション・42号住居跡貯蔵穴・床下土坑

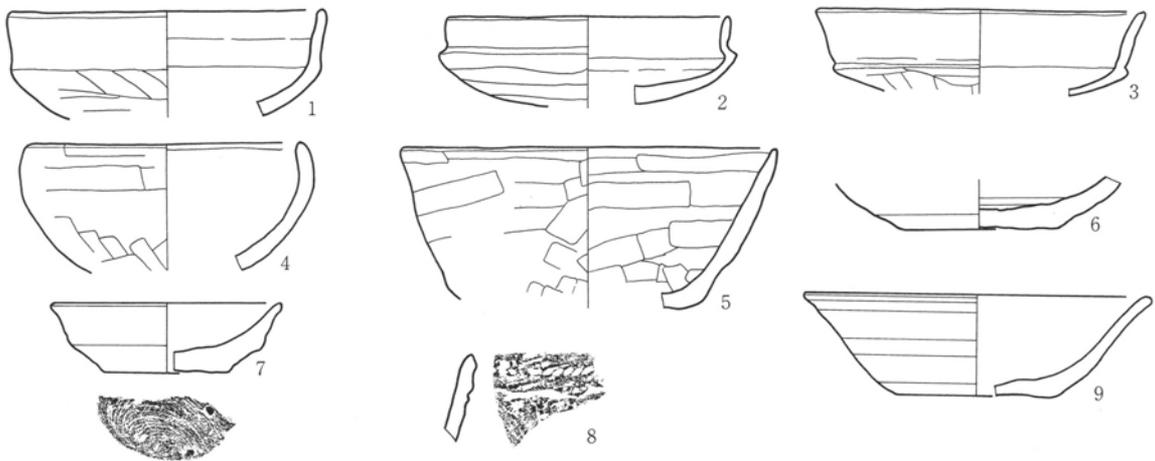


第150図 C区6・42号住居跡掘り方

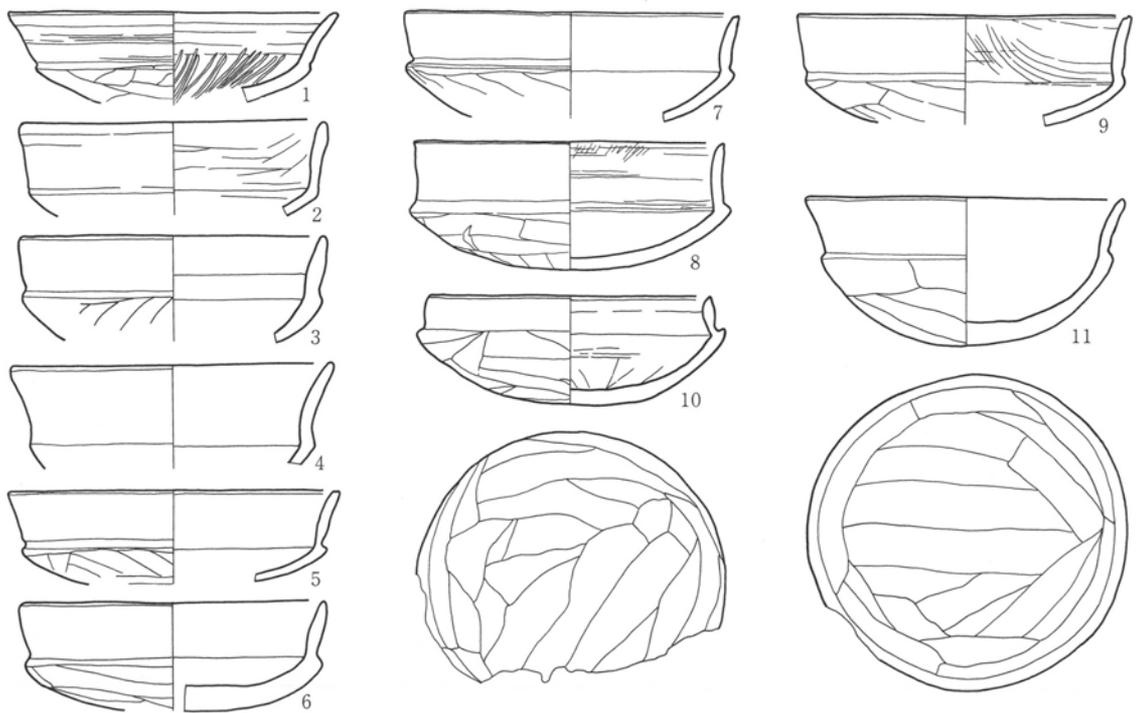
第3章 検出された遺構と遺物



第151図 C区6号住居跡掘り方エレベーション



第152図 C区6号住居跡出土遺物

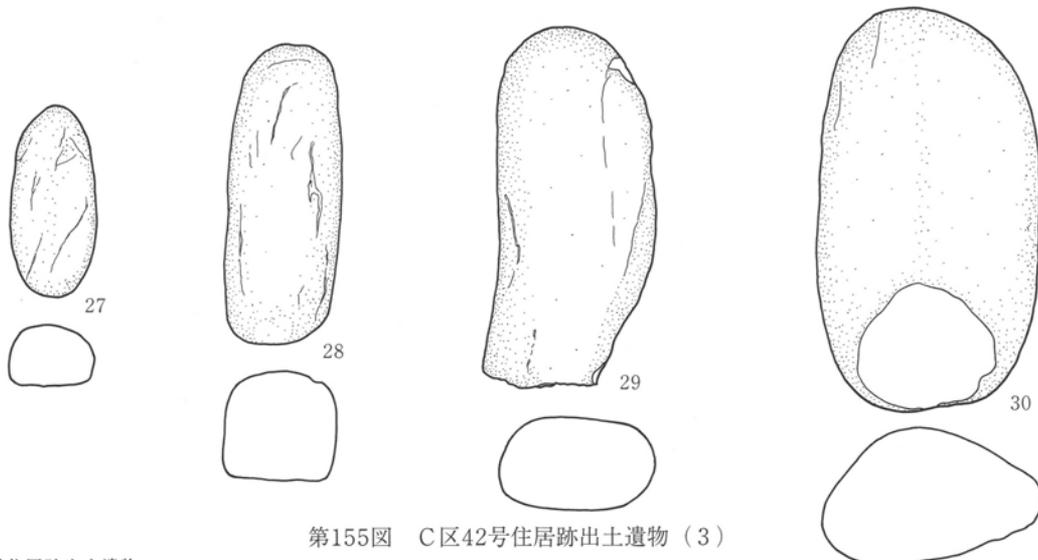


第153図 C区42号住居跡出土遺物(1)



第154图 C区42号住居跡出土遺物(2)

第3章 検出された遺構と遺物



第155図 C区42号住居跡出土遺物(3)

C区6号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	5	土師器鉢	14.8			10YR7/3にぶい黄橙
1	土師器杯	12.5			5YR6/6橙		6	須恵器杯		6.2		2.5Y7/2灰黄
2	土師器杯	11			10YR6/2灰黄褐		7	須恵器杯	9	5	2.8	10YR3/1黒褐
3	土師器杯	13			7.5YR5/8明褐		8	縄文				10YR5/2灰黄褐
4	土師器杯	10.8			10YR5/6黄褐		9	須恵器杯	13.4	6.2	4	2.5Y6/2灰黄

C区42号住居跡出土遺物

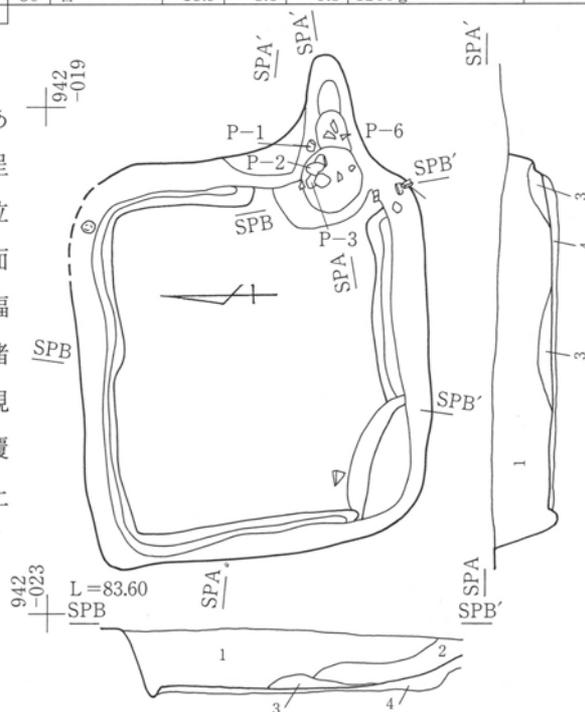
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	16	土師器甕	16			10YR6/4にぶい黄橙
1	土師器杯	13			5YR5/6明赤褐		17	土師器甕	22			10YR7/3にぶい黄橙
2	土師器杯	12			7.5YR3/2黒褐		18	土師器甕	20			10YR8/4浅黄橙
3	土師器杯	12			5YR5/6明赤褐		19	土師器甕	11			10YR5/3にぶい黄褐
4	土師器杯	12.6			10YR4/2灰黄褐		20	土師器甕	21			7.5YR4/1褐灰
5	土師器杯	13			5YR5/6明赤褐		21	土師器瓶	22			10YR6/4にぶい黄橙
6	土師器杯	12			7.5YR6/4にぶい橙		22	土師器甕	26.2	29.4		10YR7/4にぶい黄橙
7	土師器杯	13			7.5YR6/6橙		23	縄文				10YR5/3にぶい黄褐
8	土師器杯	12		5	5YR4/6赤褐		24	縄文				10YR6/4にぶい黄橙
9	土師器杯	7			5YR6/6橙		25	縄文				10YR6/4にぶい黄橙
10	土師器杯	11		4.3	7.5YR3/2黒褐		26	埴輪				10YR5/3にぶい黄褐
11	土師器杯	12.5		5.9	5YR6/6橙		27	石	7.6	3.4	2.4	100g
12	土師器高杯		8.5		5YR6/6橙		28	石	11.8	4.5	4.3	400g
13	土師器高杯				7.5YR7/6橙		29	石	14.2	7	3.7	600g
14	土師器甕	11.4			2.5YR5/6明赤褐		30	石	15.9	8.6	5.3	1200g
15	土師器甕	18			7.5YR6/6橙							

C区7号住居跡(第156~158・P L52・177)

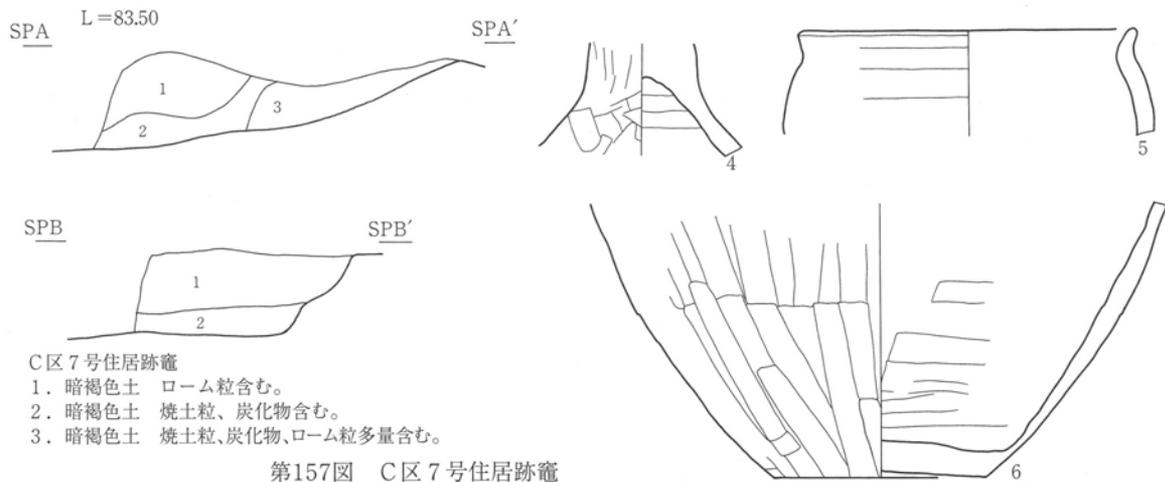
C区西部に位置し938~942・018~022の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.42m、短軸2.77mを測る。主軸方位はN-85°-Eを指し、壁高は35~45cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝が四辺で確認された。規模は幅21~44cm、深さ5~9cmを測る。柱穴、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅48cm、長さ102cmを測る。当住居跡は覆土の検討から人為的に埋められたと考えられる。出土遺物は土師器甕、須恵器杯、管玉等が出土している。

C区7号住居跡

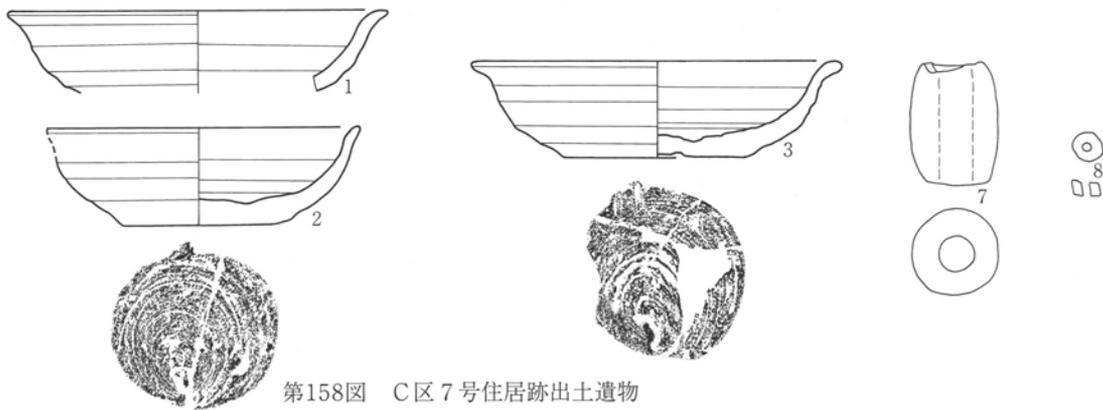
1. 明褐色土 ローム粒含む。
2. 暗褐色土 ロームブロック含む。
3. 暗褐色土
4. 暗褐色土 焼土含む。



第156図 C区7号住居跡



第157図 C区7号住居跡竈



第158図 C区7号住居跡出土遺物

C区7号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	5	土師器小型甕	13		5YR6/6橙	
1	須恵器杯	14.7			10YR8/4浅黄橙		6	土師器甕		8.3	10YR3/2黒褐	
2	須恵器杯	12.3	6.3	3.9	2.5YR7/3浅黄		7	土鍾	4.8	3.4	1.4	10YR6/4にぶい黄橙
3	須恵器杯	14.1	7.2	3.9	2.5YR7/3浅黄		8	白玉	1.2	1.2	0.4	
4	土師器高杯				7.5YR5/6明褐							

C区8号住居跡 (第159・160・163・164図・P L46・47・48)

C区北部に位置し953~956・006~009の範囲にある。他の遺構との関係は東部で17号住居跡、北部では12号住居跡と重複している。新旧関係は8号住居跡が他の2軒より新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸2.65m、短軸1.98mを測る。主軸方位はN-103°-Eを指し、壁高は24~28cmを測る。床面は平坦をなし壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅27cm、長さ74cmを測る。出土遺物は須恵器椀、土師器甕、羽釜等が出土している。

C区12号住居跡 (第161・165図・P L47)

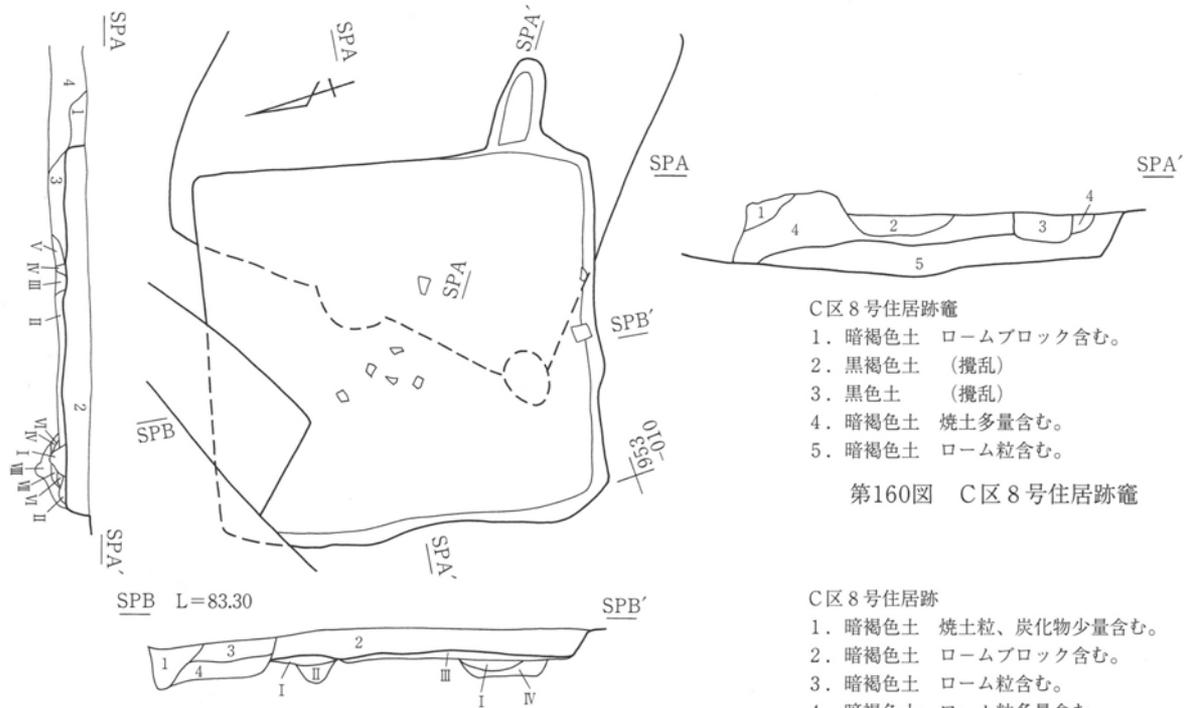
C区北部に位置し956~960・005~009の範囲にある。他の遺構との関係は南東部で8号住居跡と重複している。新旧関係は12号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、規模はおおよそ一辺3.5mである。12号住居跡は現在の舗装道路の下で確認され、保存は極めて悪く、さらに水道管の付設による攪乱も受けていた。このため新旧関係は土層により判断した。また出土遺物が確認されているが攪乱土よりの検出である。遺物は模倣杯、高杯等である。

C区17号住居跡 (第162・163・166図・P L48)

C区北部に位置し952~956・003~008の範囲にある。他の遺構との関係は西部で8号住居跡東部では18

第3章 検出された遺構と遺物

号住居跡より新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.39m、短軸3.17mを測る。主軸方位はN-40°-Wを指し、壁高は18~22cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝が四辺で確認された。規模は幅16~46cm、深さ8~18cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は60×44cm、深さ45cmを測る。柱穴は4基確認された。規模は1、35×26cm、深さ32cm、2、27×25cm、深さ38cm、3、28×27cm、深さ16cm、4、28×27cm、深さ30cmを測る。竈は西壁に確認された。規模は焚き口幅60cm、長さ92cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、こもあみ石等が出土している。



第159図 C区8号住居跡

C区8号住居跡竈

1. 暗褐色土 ロームブロック含む。
2. 黒褐色土 (攪乱)
3. 黒色土 (攪乱)
4. 暗褐色土 焼土多量含む。
5. 暗褐色土 ローム粒含む。

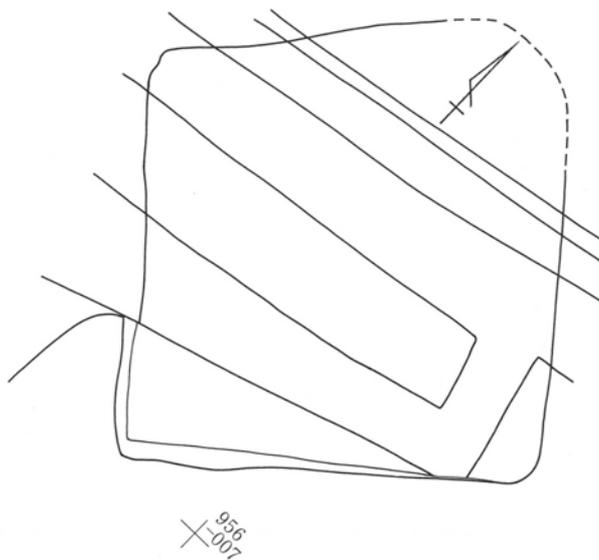
第160図 C区8号住居跡竈

C区8号住居跡

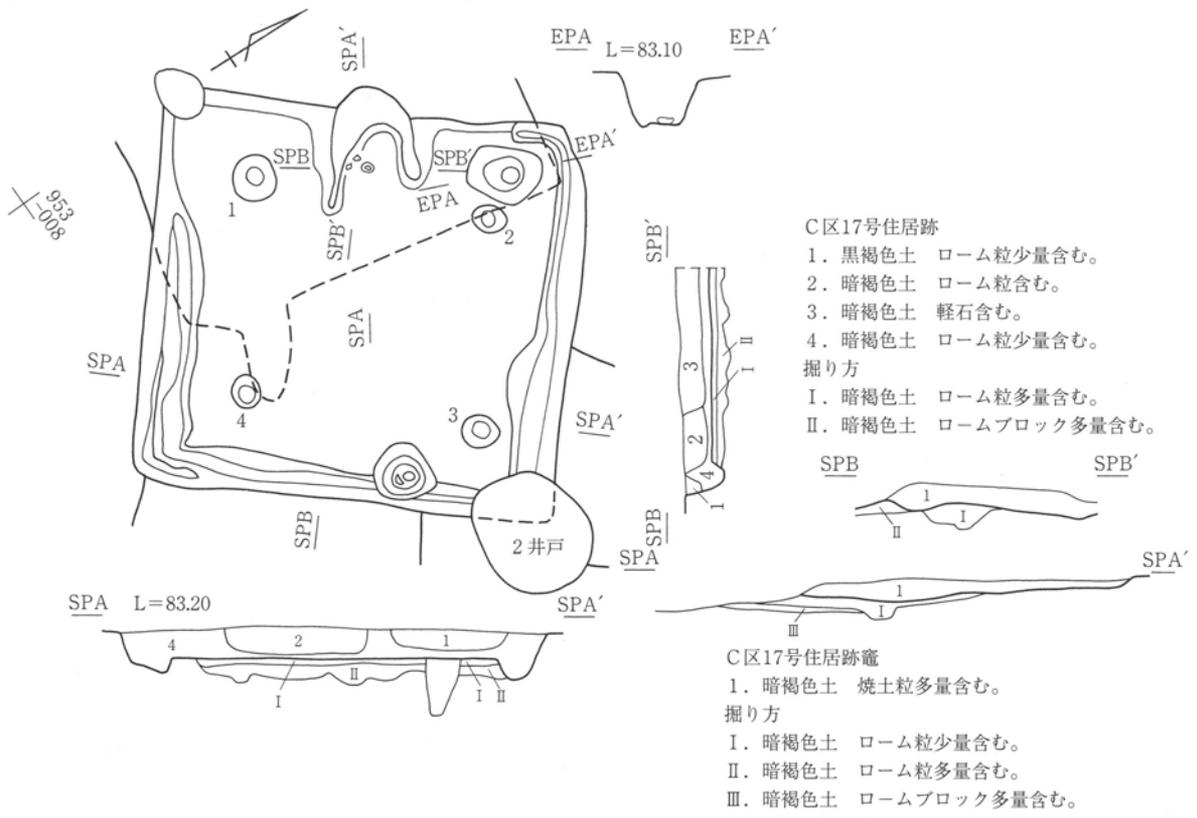
1. 暗褐色土 焼土粒、炭化物少量含む。
2. 暗褐色土 ロームブロック含む。
3. 暗褐色土 ローム粒含む。
4. 暗褐色土 ローム粒多量含む。

掘り方

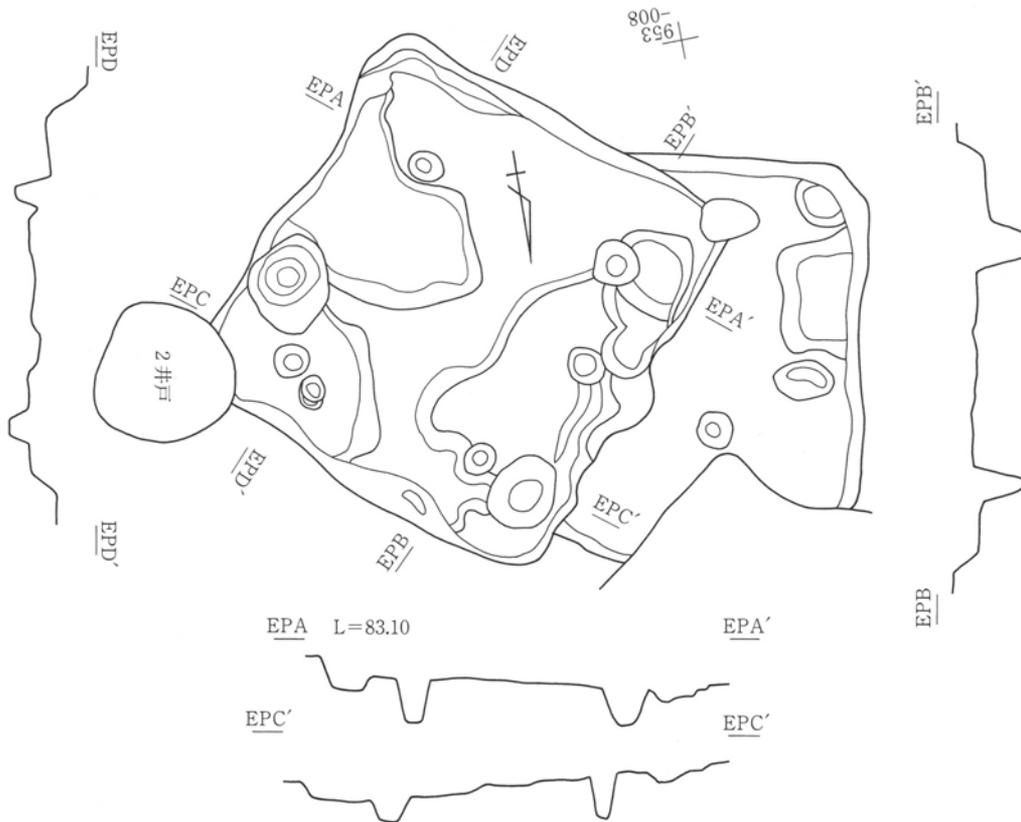
- I. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
- II. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
- III. 明褐色土 ローム粒含む。
- IV. 黒褐色土 ロームブロック含む。
- V. 暗褐色土 焼土粒含む。
- VI. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
- VII. 黄褐色土 ローム粒含む。
- VIII. 黄褐色土 ローム混土。



第161図 C区12号住居跡掘り方

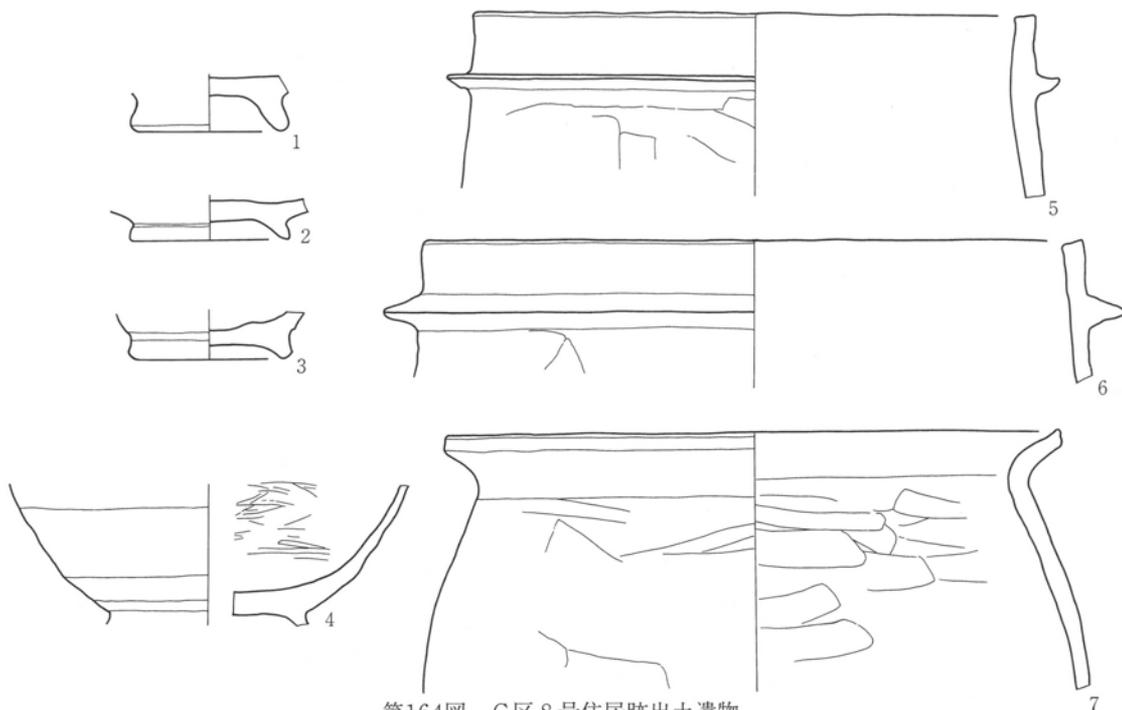


第162図 C区17号住居跡・竈



第163図 C区8・17号住居跡掘り方

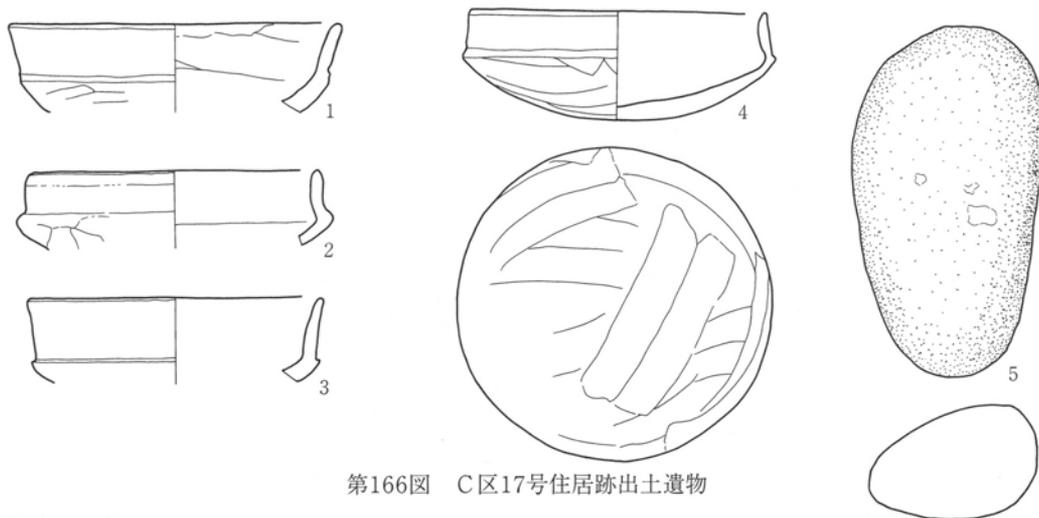
第3章 検出された遺構と遺物



第164図 C区8号住居跡出土遺物



第165図 C区12号住居跡出土遺物



第166図 C区17号住居跡出土遺物

C区8号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	須恵器碗	5	羽釜	27	6	羽釜	26	7	土師器甕	24	5YR6/6橙	7.5YR7/6橙	2.5YR4/2灰赤	7.5YR7/4にぶい橙
1	須恵器碗			5.8	7.5YR7/4にぶい橙																
2	須恵器碗			6.1	5YR5/6明赤褐																
3	須恵器碗			5.8	2.5Y7/4浅黄																

C区17号住居跡

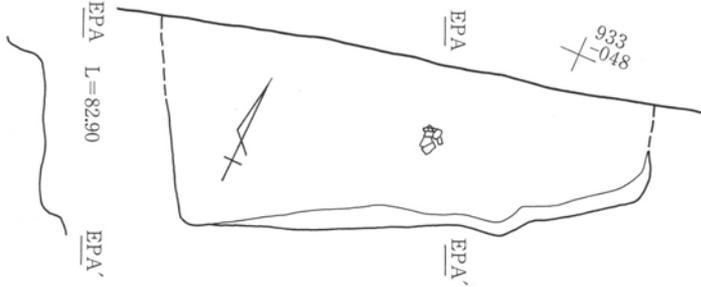
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	土師器杯	11.4	4	土師器杯	11.5	5	石	13.9	7.5	4.5	5YR6/6橙	5YR6/6橙	600g	
1	土師器杯	12.8			7.5YR6/6橙																
2	土師器杯	11.2			7.5YR4/1褐灰																

C区12号住居跡出土遺物

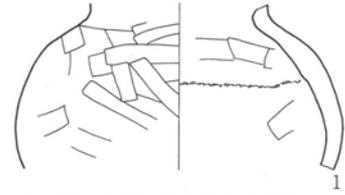
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	2	土師器杯	13.2	3	土師器高杯	7.5YR5/3にぶい褐
1	土師器杯	12.4			2.5YR5/8明赤褐							

C区9号住居跡 (第167・168図)

C区西北部に位置し930~932・046~050の範囲にある。他の遺構との重複はない。C区の西北部は人口の池が作られていた部分にあたりこのため9号住居跡の北半分はおおきく削り取られている。遺構は床面の一部が確認されたのみで規模、主軸方位等は不明である。出土遺物は土師器壺が1点出土している。



第167図 C区9号住居跡



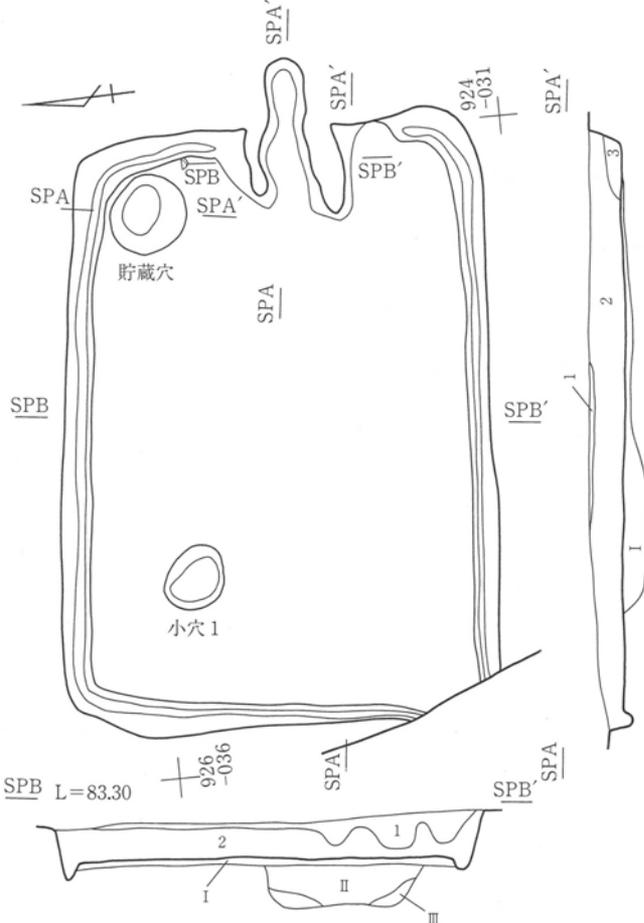
第168図 C区9号住居跡出土遺物

C区9号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器壺				7.5YR6/6橙	

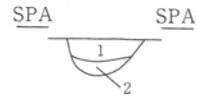
C区10号住居跡 (第169・171図・P L 53)

C区南西部に位置し923~926・030~035の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸4.56m、短軸3.26mを測る。主軸方位はN-94°-Eを指し、壁高は10~37cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝が4辺に確認された。規模は幅10~32cm、深さ10~16cmを測る。貯蔵穴が北東隅



第169図 C区10号住居跡

に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は62×58cm、深さ28cmを測る。柱穴は検出されていないが小穴を1基確認した。規模は55×46cm、深さ35cmを測る。竈は東壁に確認した。規模は焚き口幅36cm、長さ120cmを測る。両袖部は暗色帯土を貼って作ってある。また床下土坑が1基確認された、ローム暗色帯採掘穴と考えられる。規模は132×124cm、深さ38cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕等が出土している。



C区10号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 ローム粒含む。
2. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。

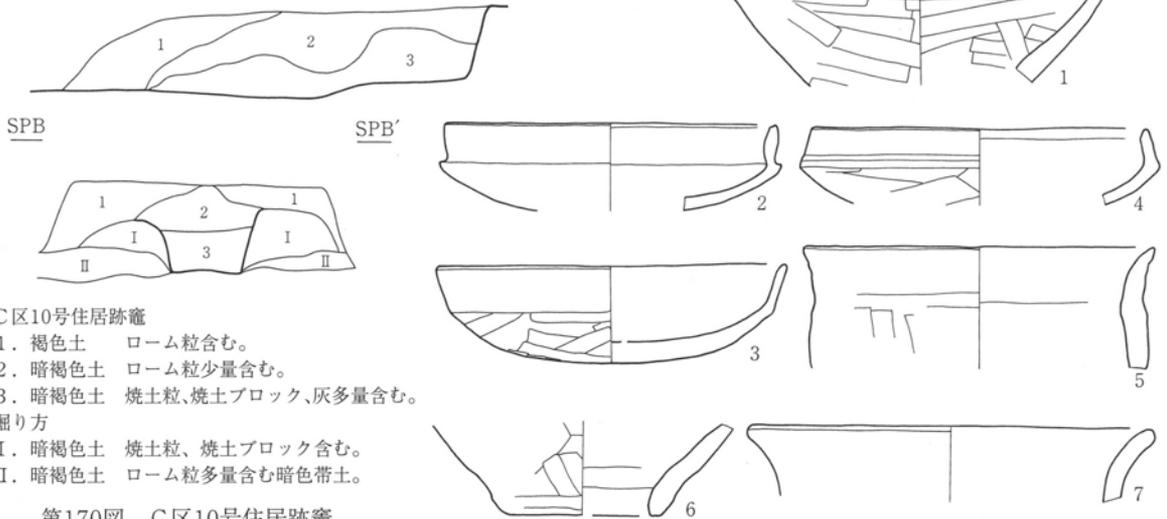
C区10号住居跡

1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  2. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
  3. 暗褐色土 ローム粒含む。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。(貼り床)
  - II. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  - III. 黄褐色土 ローム混土。

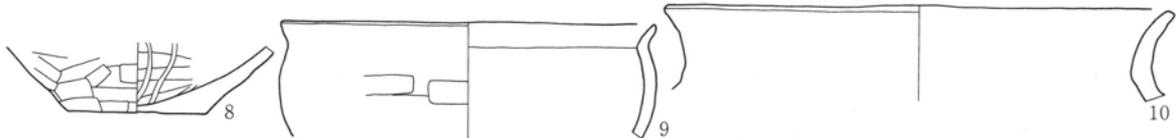
第3章 検出された遺構と遺物

SPA L=83.30

SPA'



第170図 C区10号住居跡竈



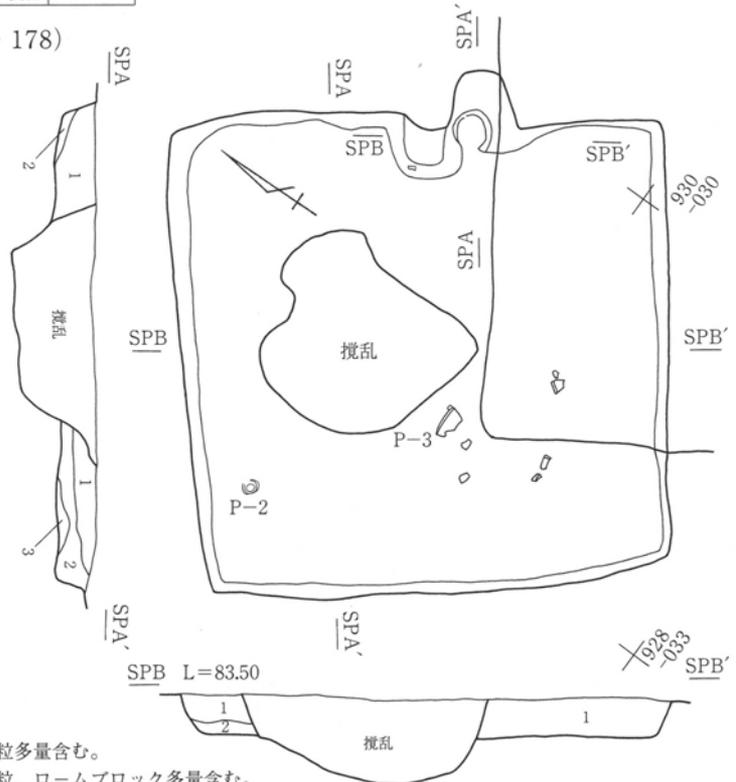
C区10号住居跡出土遺物

第171図 C区10号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器甗		5.7		5YR5/6明赤褐
1	土師器鉢	15			7.5YR6/6橙		7	土師器甗	15.6			10YR6/4にぶい黄褐
2	土師器杯	13			2.5Y4/2暗灰黄		8	土師器甗		5.4		10YR5/4にぶい黄褐
3	土師器杯	13.6		3.9	7.5YR7/6橙		9	土師器小型甗	14.6			10YR8/4浅黄橙
4	土師器杯	13			5Y3/1オリブ黒		10	土師器甗	20			10YR4/2灰黄褐
5	土師器甗	13.8			10YR7/3にぶい黄橙							

C区11号住居跡 (第172~174図 P L 54・178)

C区西部に位置し928~933・029~034の範囲にある。他の遺構との関係は東部で31号住居跡と重複している。新旧関係は11号住居跡が新しい。また住居跡の真ん中にビニール袋等の混じった攪乱の穴があり床面に達していた。平面形態は方形を呈し規模は長軸3.95m、短軸3.64mを測る。主軸方位はN-44°-Eを指し、壁高は24~32cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴、貯蔵穴等の諸施設は確認されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅13cm、長さ62cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甗、壺、砥石が出土している。



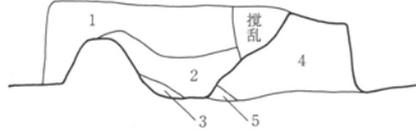
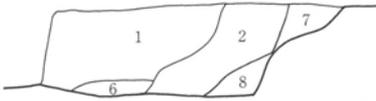
第172図 C区11号住居跡

SPA L=83.50

SPA'

SPB L=83.50

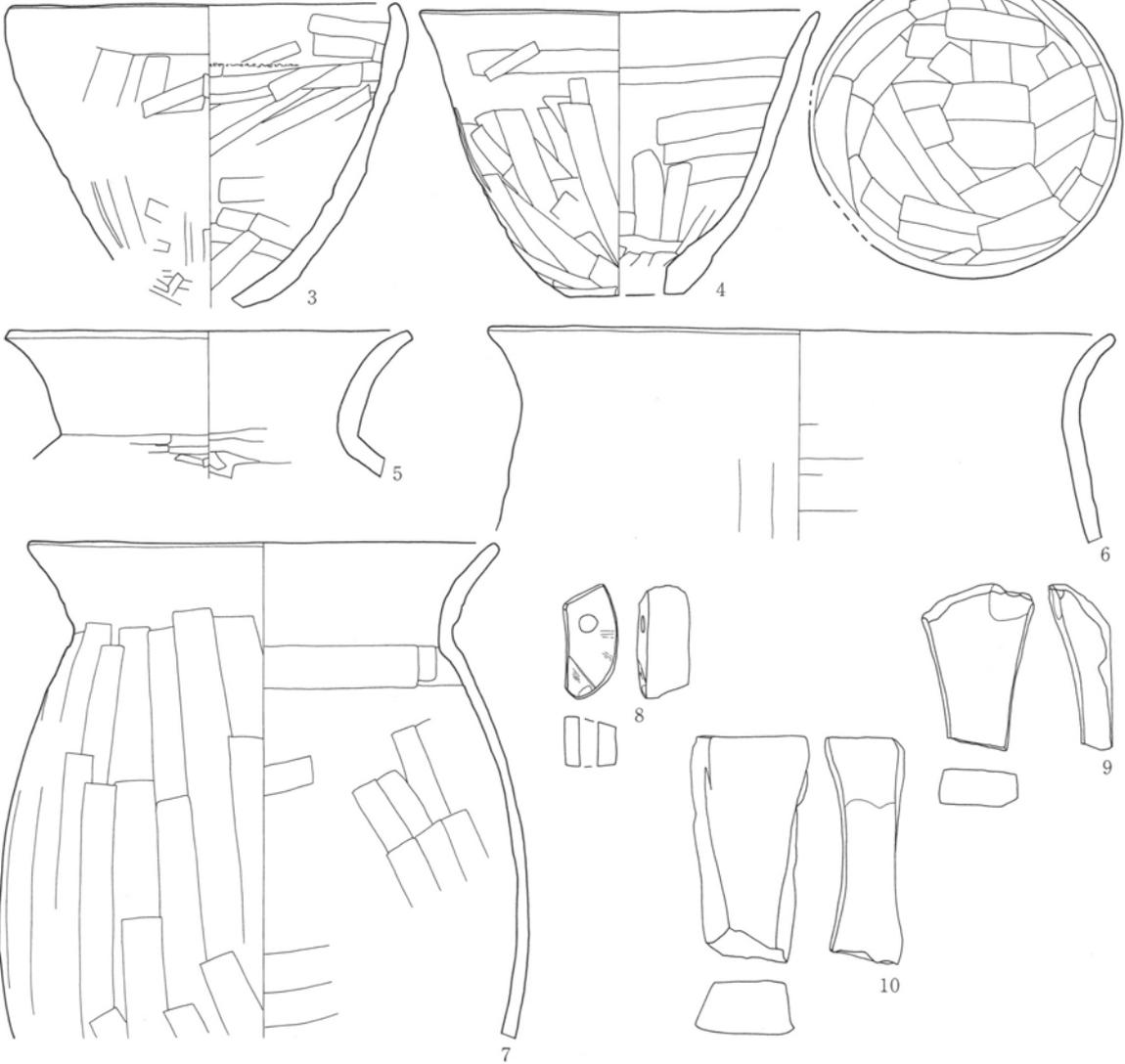
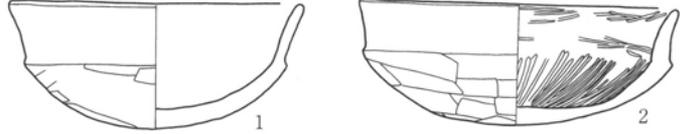
SPB'



C区11号住居跡竈

第173図 C区11号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒含む。
2. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック含む。
3. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
4. 褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
5. 暗褐色土 ローム基盤層。
6. 暗褐色土 ロームブロック、焼土粒含む。
7. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
8. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック多量含む。



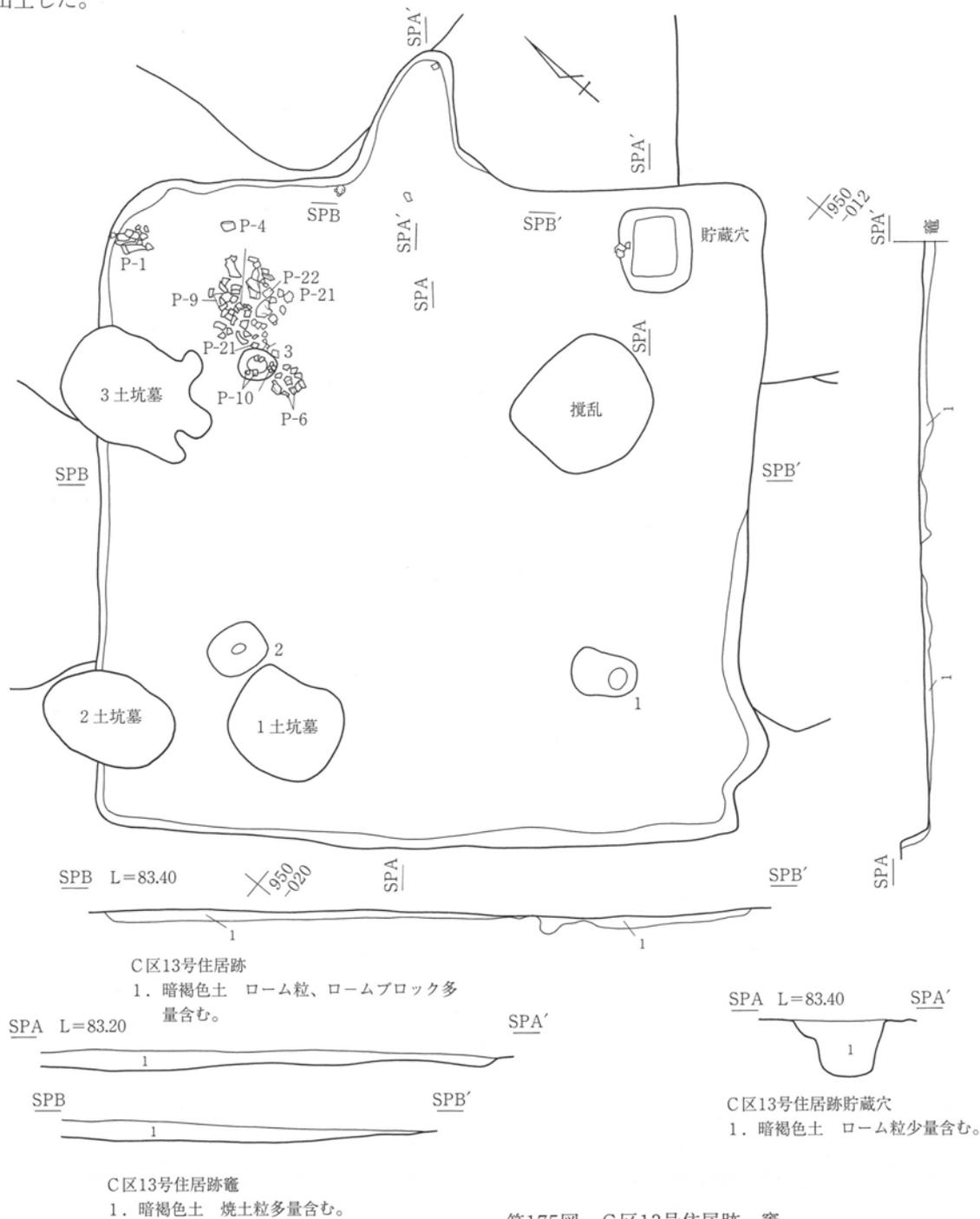
第174図 C区11号住居跡出土遺物

C区11号住居跡出土遺物

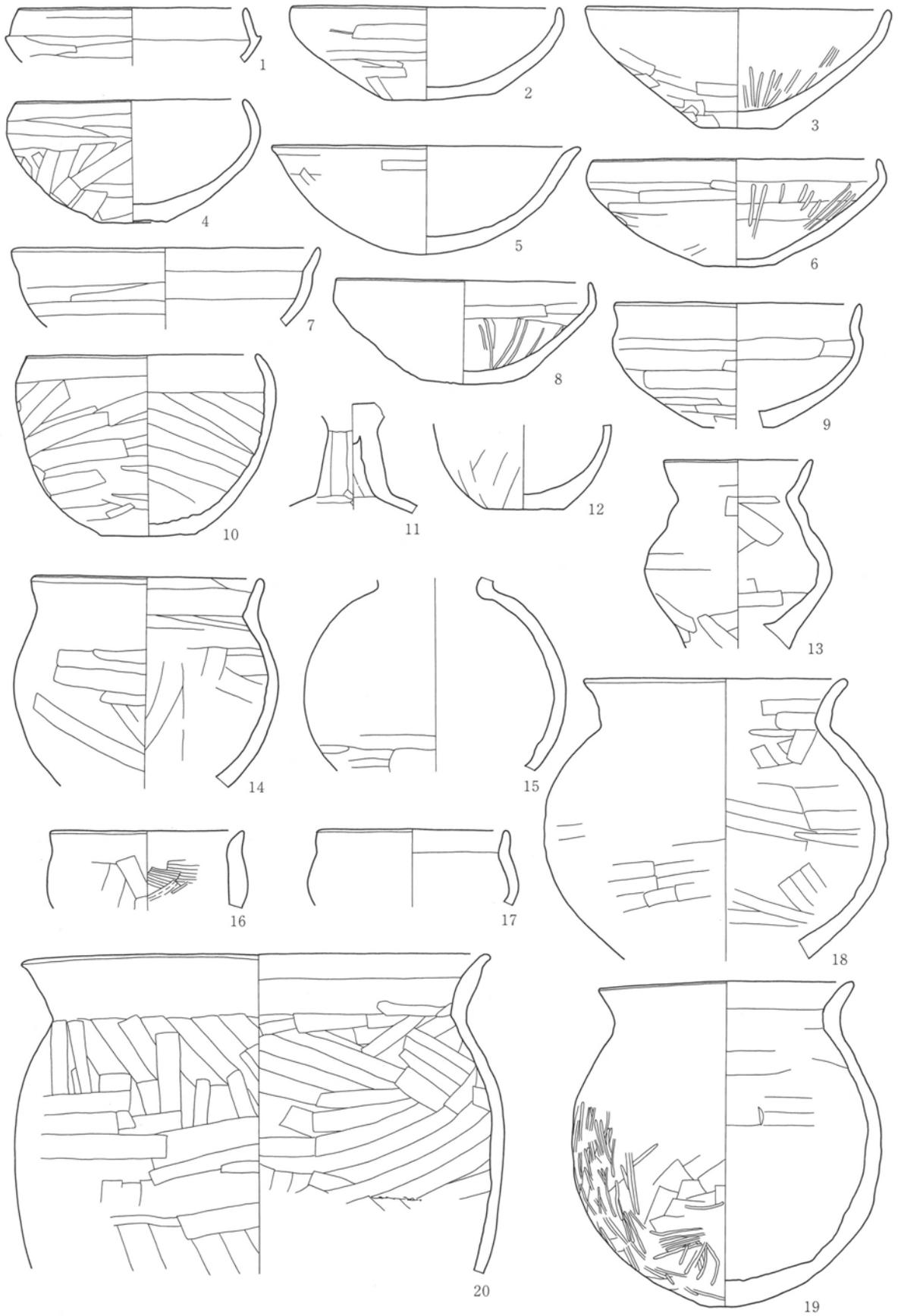
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器甕	25		10YR6/6橙	
1	土師器杯	11.5		5	7.5YR5/4にぶい褐		7	土師器甕	18.6		10YR6/4にぶい黄橙	
2	土師器杯	12.4		4.8	5YR5/6明赤褐		8	砥石	4.7	2.2	2	28 g
3	土師器甕	15.5		12.2	2.5YR4/4にぶい赤褐		9	砥石	6.7	4.5	1.5	62 g
4	土師器甕	16	4.6	11.5	7.5YR7/6橙		10	砥石	9	4.7	2.2	180 g
5	土師器甕	16			10YR5/3にぶい黄褐							

C区13号住居跡 (第175~177図・P L55・178・179)

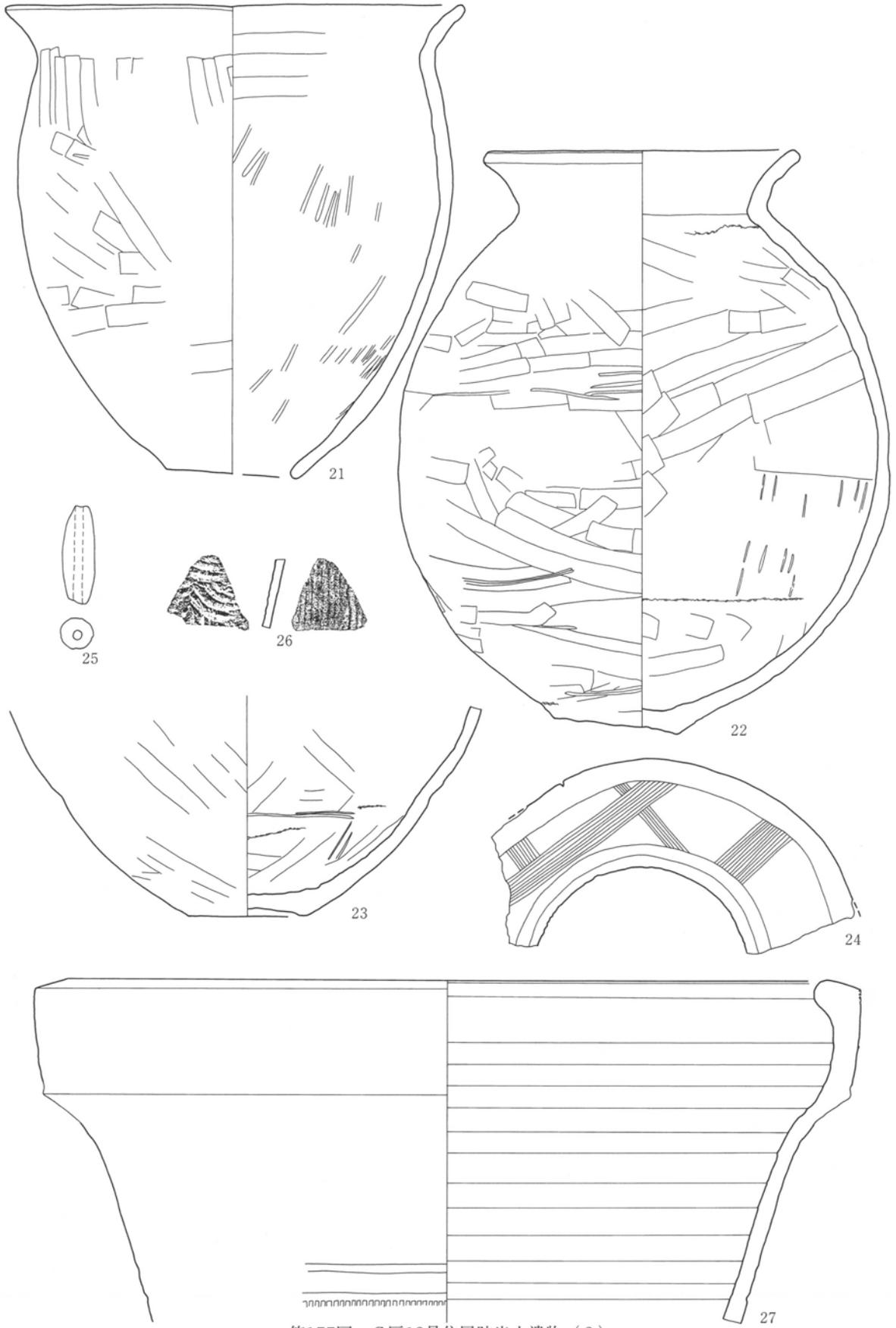
C区北部に位置し947~955・012~020の範囲にある。他の遺構との関係は北部で14号住居跡、南部で15・37号住居跡と重複している。新旧関係は13号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸6.16m、短軸6.12mを測る。主軸方位はN-50°-Eを指し、壁高は6~24cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴は3基が確認された。規模は1、60×40cm、深さ56cm、2、50×44cm、深さ70cm、3、34×28cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は長方形を呈し、規模は78×64cm、深さ50cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅110cm、長さ112cmを測る。出土遺物は土師器杯、壺、甕、近世の火鉢等が混じって出土した。



第175図 C区13号住居跡・竈



第176図 C区13号住居跡出土遺物(1)



第177図 C区13号住居跡出土遺物(2)

C区13号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	14	土師器小型甕	11.8		7.5YR4/3褐	
1	土師器杯	11.8			7.5YR5/4にぶい褐		15	土師器壺			10YR5/4にぶい黄褐	
2	土師器杯	14	5.7	4.9	7.5R6/6橙		16	土師器杯	10		5YR5/6明赤褐	
3	土師器鉢	15.6	4	6.3	2.5YR4/6赤褐		17	土師器杯	9.8		5YR5/6明赤褐	
4	土師器杯	11.8	3.4	6.4	5YR6/6橙		18	土師器小型甕	13.4		10YR4/2灰黄褐	
5	土師器鉢	16	5.7		10YR7/4にぶい黄橙		19	土師器小型甕	13.1	165	10YR4/2灰黄褐	
6	土師器杯	14.7	3.7	5.6	5YR5/4にぶい赤褐		20	土師器甕	24.2		5YR5/6明赤褐	
7	土師器杯	15.8			2.5YR5/8明赤褐		21	土師器甕	23.7	6.8	24.6	7.5R6/4にぶい橙
8	土師器杯	13.2	5.5		7.5YR7/6橙		22	土師器甕	15.8	6.5	30.4	2.5Y7/4浅黄
9	土師器杯	12.6			2.5YR5/6明赤褐		23	土師器甕	6.2			10YR4/2灰黄褐
10	土師器鉢	12	5	9.4	10YR8/3浅黄橙		24	七輪	1.3			10YR7/4にぶい黄橙
11	土師器高杯				5YR6/6橙		25	土錘	5.1	1.6	0.5	5YR5/6明赤褐
12	土師器鉢	4.2			5YR4/6赤褐		26	須恵器甕				5YR3/1オリブ黒
13	土師器小型甕	7.6			5YR5/6明赤褐		27	須恵器火鉢	42.6			10YR5/3にぶい黄褐

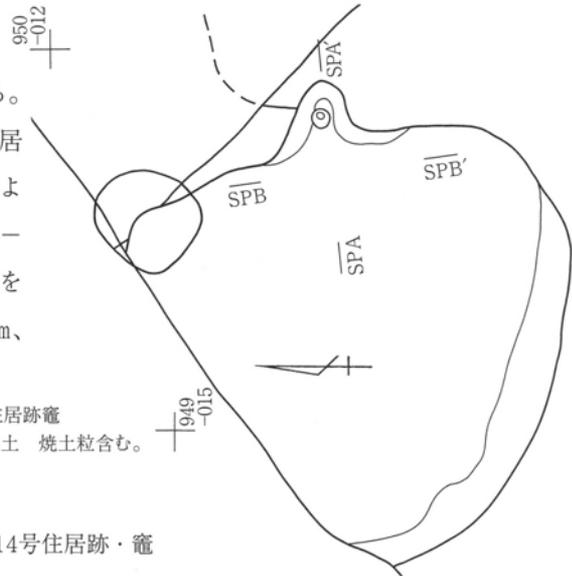
C区14号住居跡 (第178図・P L56)

C区北部に位置し946~949・012~016の範囲にある。他の遺構との関係は東部で4号住居跡、西部で13号住居跡と重複している。新旧関係は14号住居跡が他の2軒より古い。平面形態、規模は不明で、竈の主軸方位はN-104°-Eを指す。壁高は10~15cmを測る。床面は一部を確認した。竈は東壁に確認した。規模は焚き口幅60cm、長さ60cmを測る。出土遺物はない。



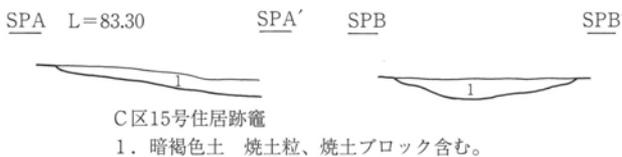
C区14号住居跡竈  
1. 暗褐色土 焼土粒含む。

第178図 C区14号住居跡・竈



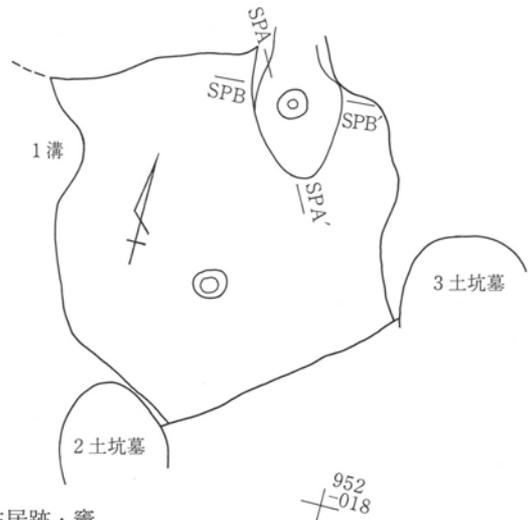
C区15号住居跡 (第179図・P L56)

C区北部に位置し952~955・018~020の範囲にある。他の遺構との関係は南部では13号住居跡、西部は1号溝、2・3号土坑墓と重複している。新旧関係は15号住居跡が古いと考えられる。平面形態、規模、主軸方位等は不明である。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅70cmを測り、長さは攪乱により壊されている。出土遺物はない。



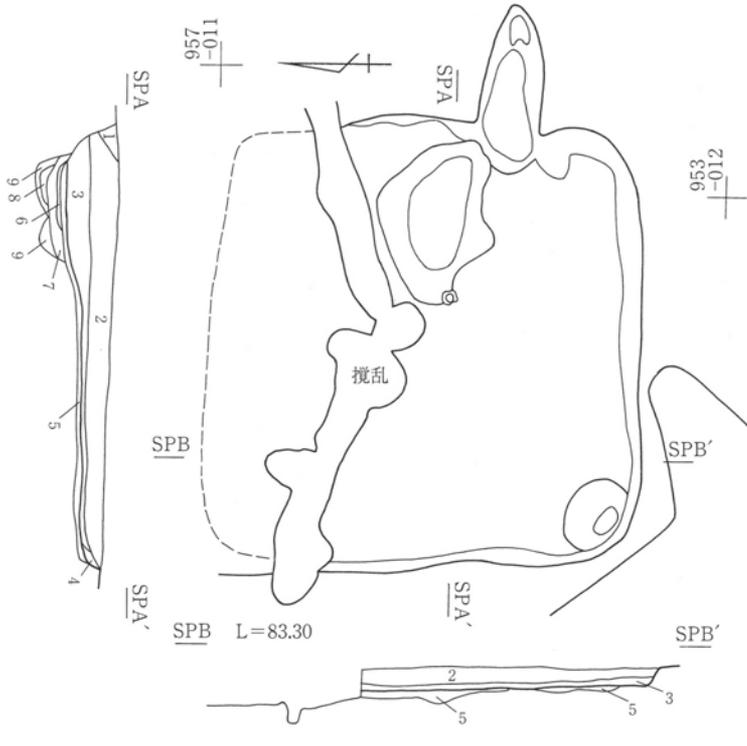
C区15号住居跡竈  
1. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック含む。

第179図 C区15号住居跡・竈



C区16号住居跡 (第180・181図・P L57)

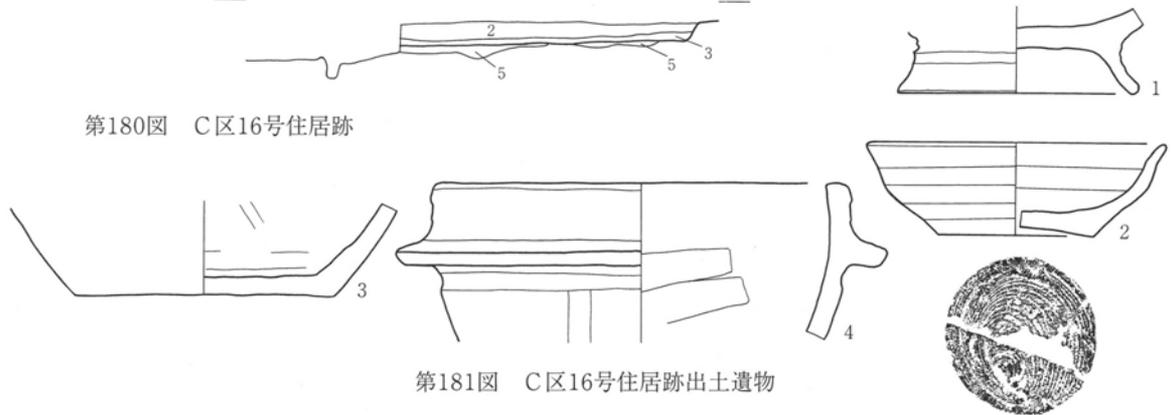
C区北部に位置し952~957・012~015の範囲にある。他の遺構との重複関係はない。16号住居跡が検出された部分は遺跡内を東西に走る舗装道路下であったため一部攪乱を受けている。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.86m、短軸3.58mを測る。主軸方位はN-86°-Wを指し、壁高は16~40cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。また南西隅に小穴が確認された。



平面形態は楕円形を呈し、規模は60×44cm、深さ60cmを測る。竈は東壁に確認した。規模は焚き口幅50cm、長さ134cmを測る。出土遺物は須恵器杯、椀、土師器甕、羽釜等が出土している。

- C区16号住居跡
1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒、炭化物少量含む。
  3. 暗褐色土 ロームブロック含む。
  4. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
  5. 暗褐色土 ロームブロック、焼土粒多量含む。
  6. 暗褐色土 ローム粒含む。
  7. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
  8. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
  9. 黄褐色土 ローム混土。

第180図 C区16号住居跡



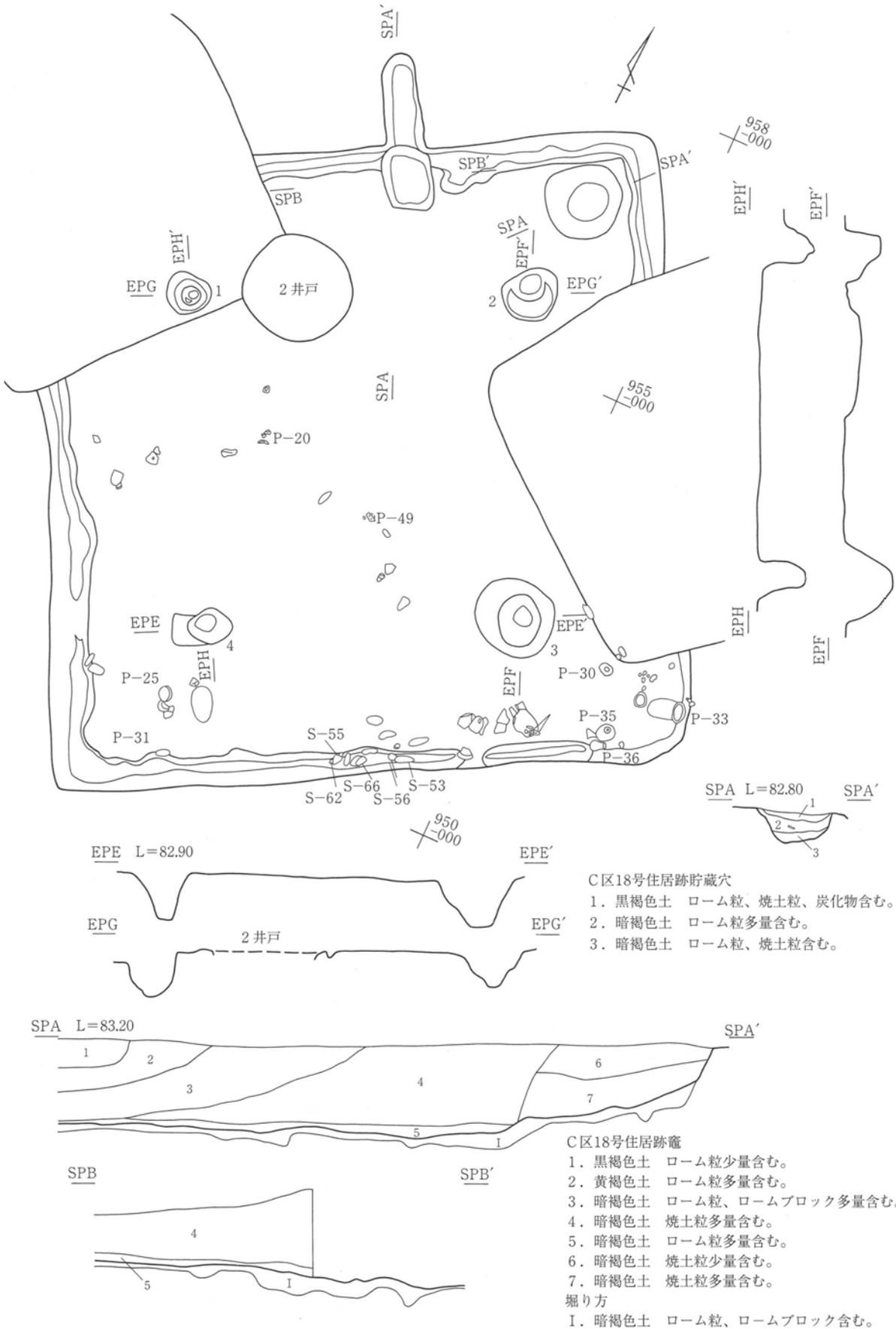
第181図 C区16号住居跡出土遺物

C区16号住居跡出土遺物

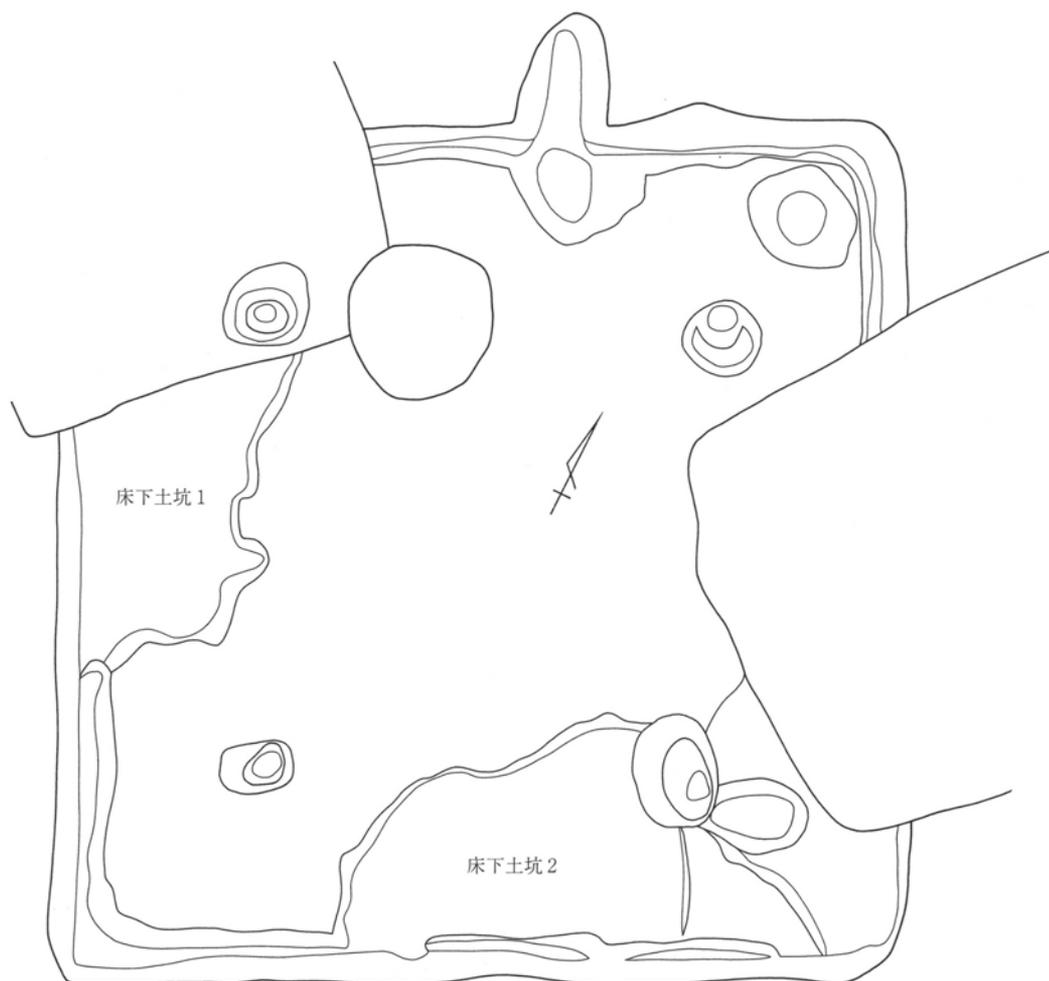
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	土師器甕		10.2		2.5Y4/1黄灰	
1	土師器椀		9.2		7.5YR6/6橙		3					2.5Y4/2暗灰黄	
2	須恵器杯	11.6	6	3.7	2.5Y7/2灰黄		4	羽釜	16				

C区18号住居跡 (第182～188図・P L 48・49・179・180)

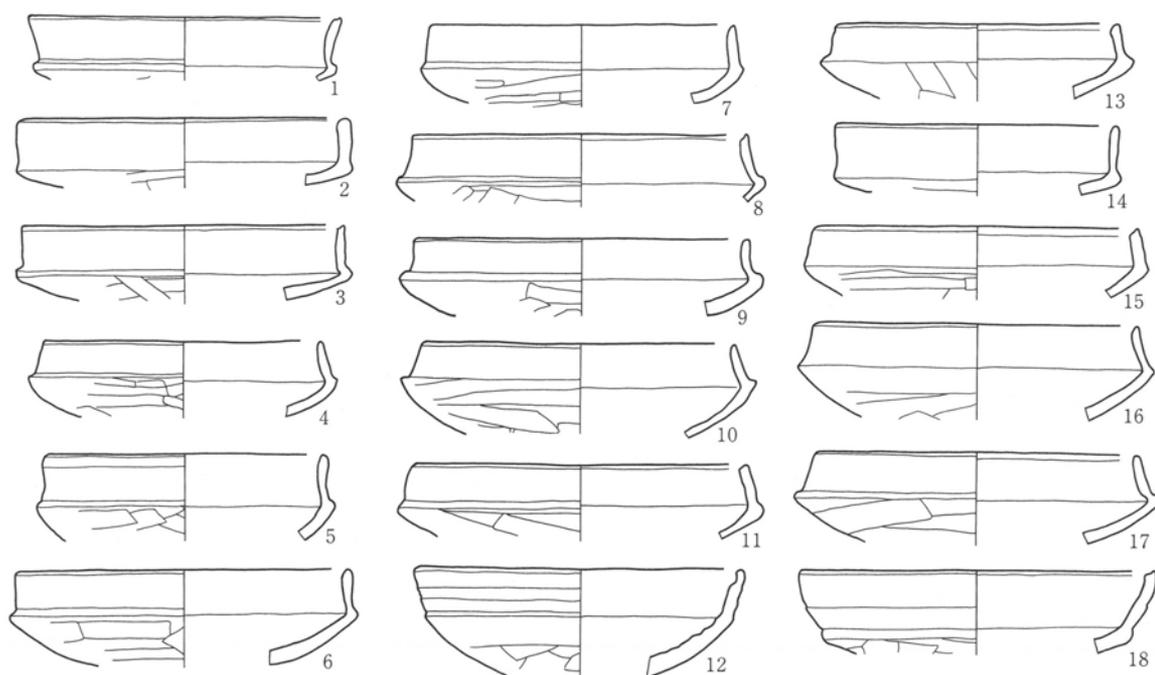
C区北部に位置し949～957・998～006の範囲にある。他の遺構との関係は5・17・61号住居跡、61・62・63号土坑、1号墓坑、2号井戸と重複している。新旧関係は61号住居跡より新しく他の全ての遺構より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸6.8m、短軸6.73mを測る。主軸方位はN-38°-Wを指し、壁高は39～48cmを測る。床面は平坦をなし、4壁際に周溝が確認された。規模は幅25～50cm、深さ6～18cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は82×78cm、深さ32cmを測る。柱穴は4基検出された。規模は1、48×46cm、深さ42cm、2、59×56cm、深さ41cm、3、84×82cm、深さ48cm、4、46×40cm、深さ48cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅40cm、長さ162cmを測る。掘り方面には西壁と南壁に接する部分にほりこみが確認された。規模は1、216×166cm、深さ2～8cm、2、386×182cm、深さ2～18cmを測る。この2基の床下土坑は掘りこみの形状や状態から当遺跡に顕著な暗色帯採掘坑とは異なると考えられる。出土遺物は土師器模倣杯、甕、壺、こもあみ石等が出土している。杯の中には内面に段を持つ南東北系の栗罎式(29～31)の影響を持つ個体が含まれる。



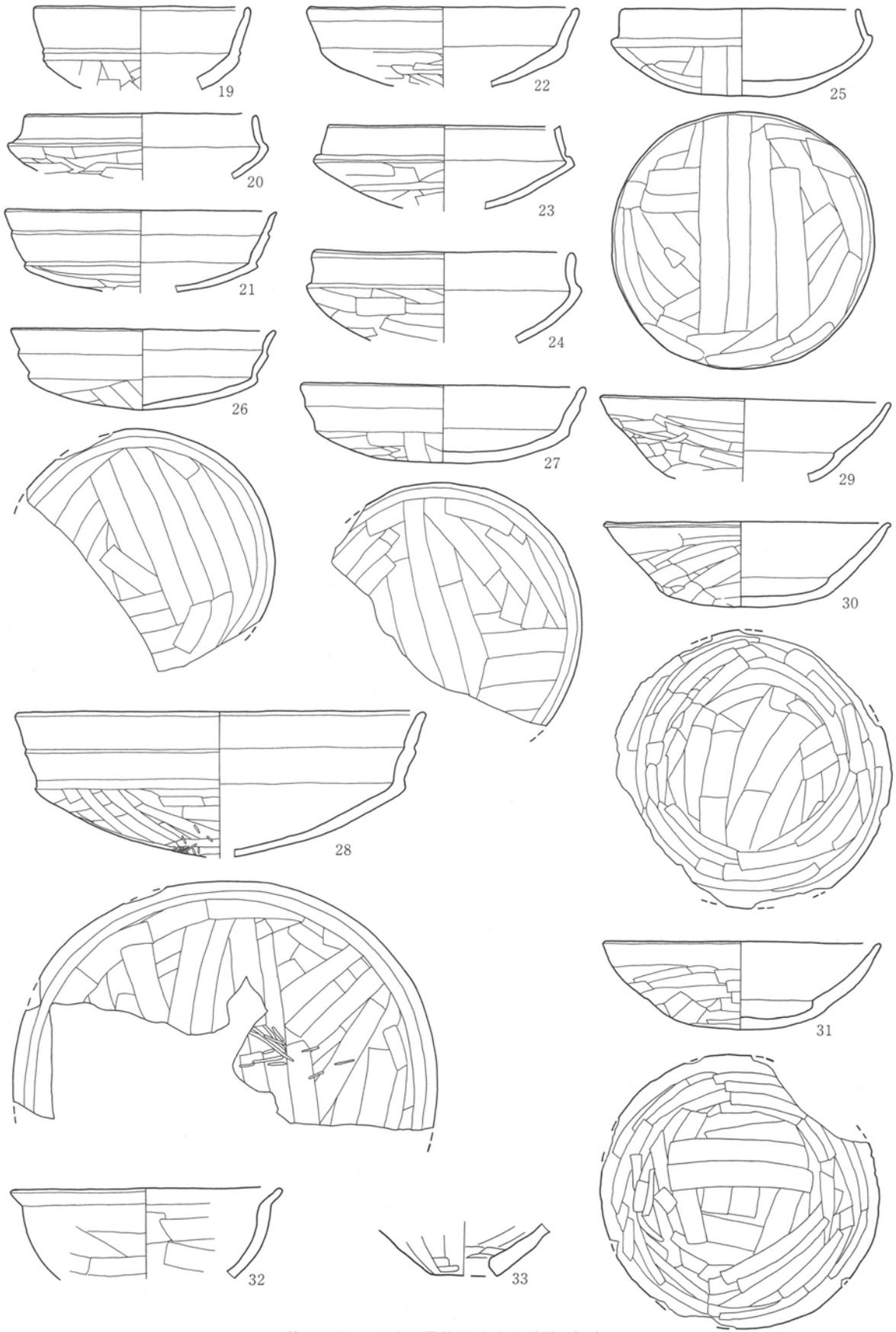
第182図 C区18号住居跡



第183図 C区18号住居跡掘り方

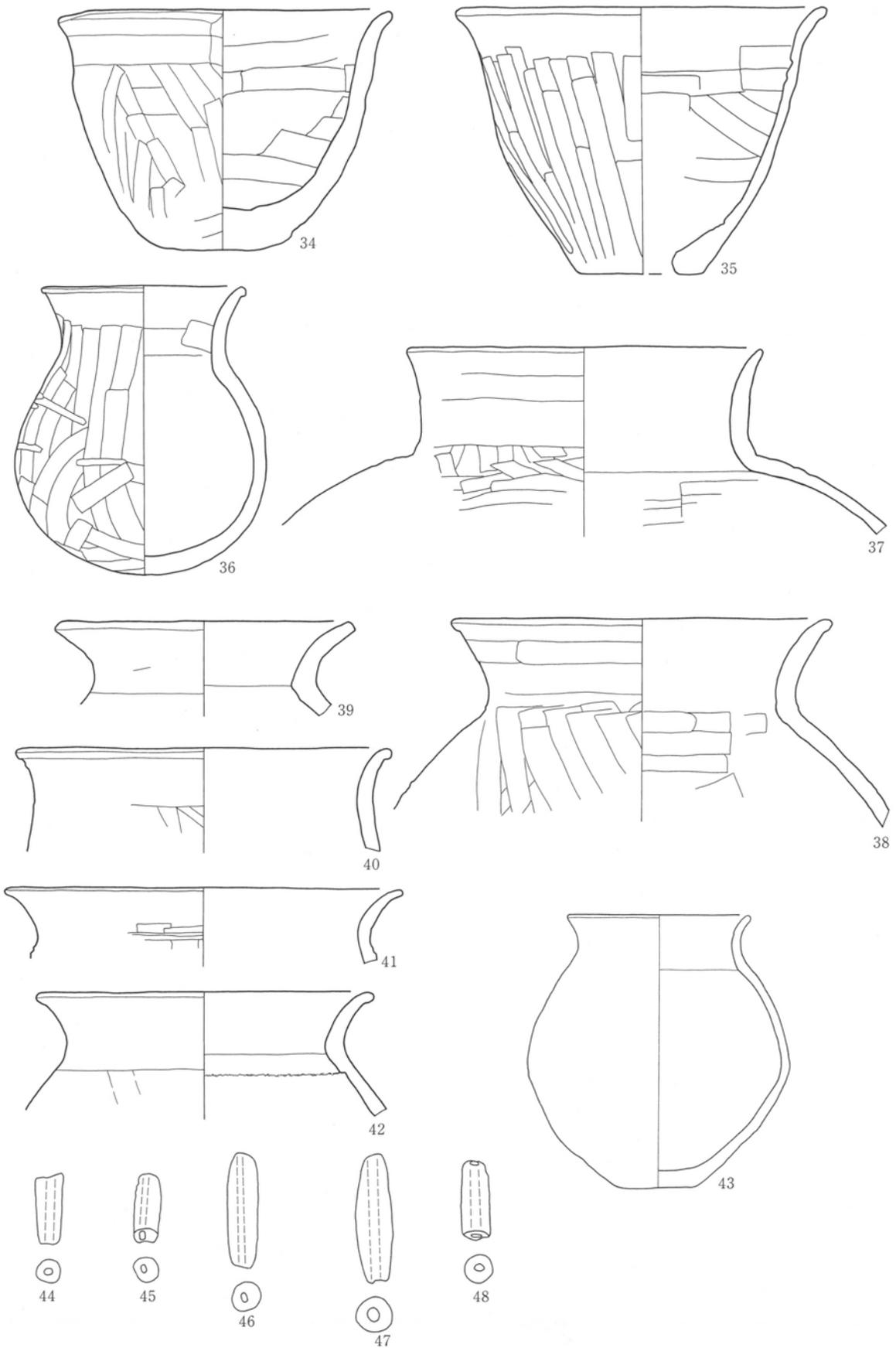


第184図 C区18号住居跡出土遺物(1)

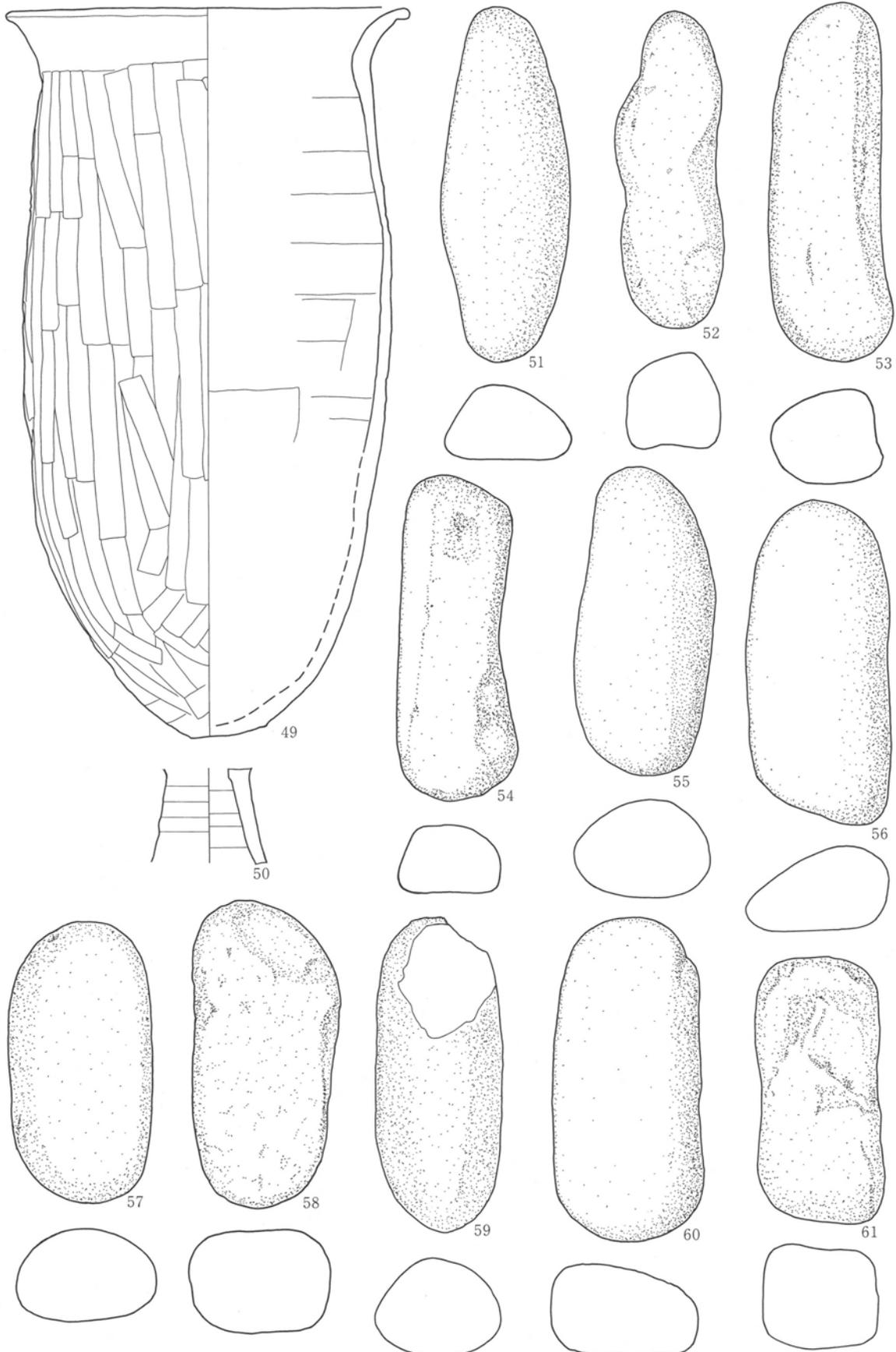


第185図 C区18号住居跡出土遺物(2)

第3章 検出された遺構と遺物

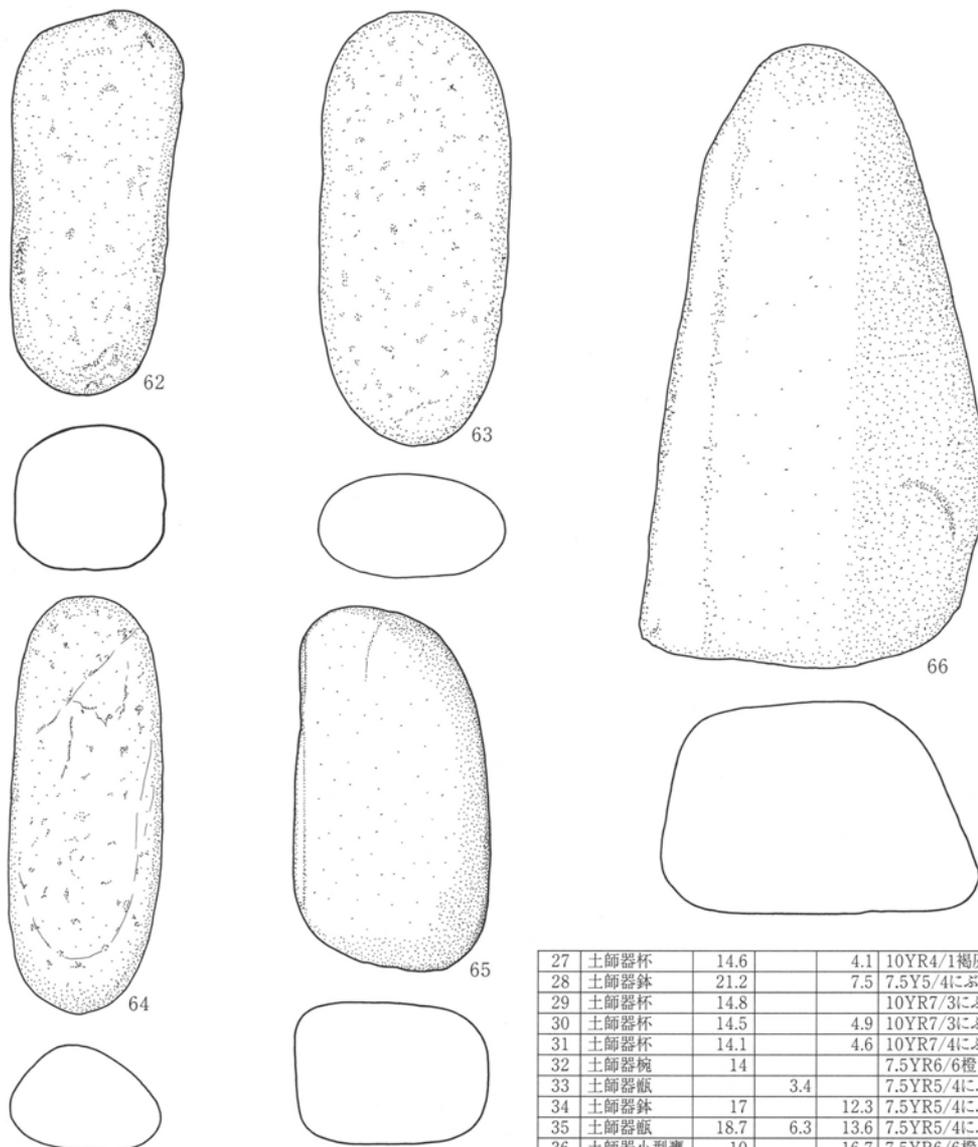


第186図 C区18号住居跡出土遺物(3)



第187图 C区18号住居跡出土遺物(4)

第3章 検出された遺構と遺物



第188図 C区18号住居跡出土遺物(5)

C区18号住居跡出土遺物

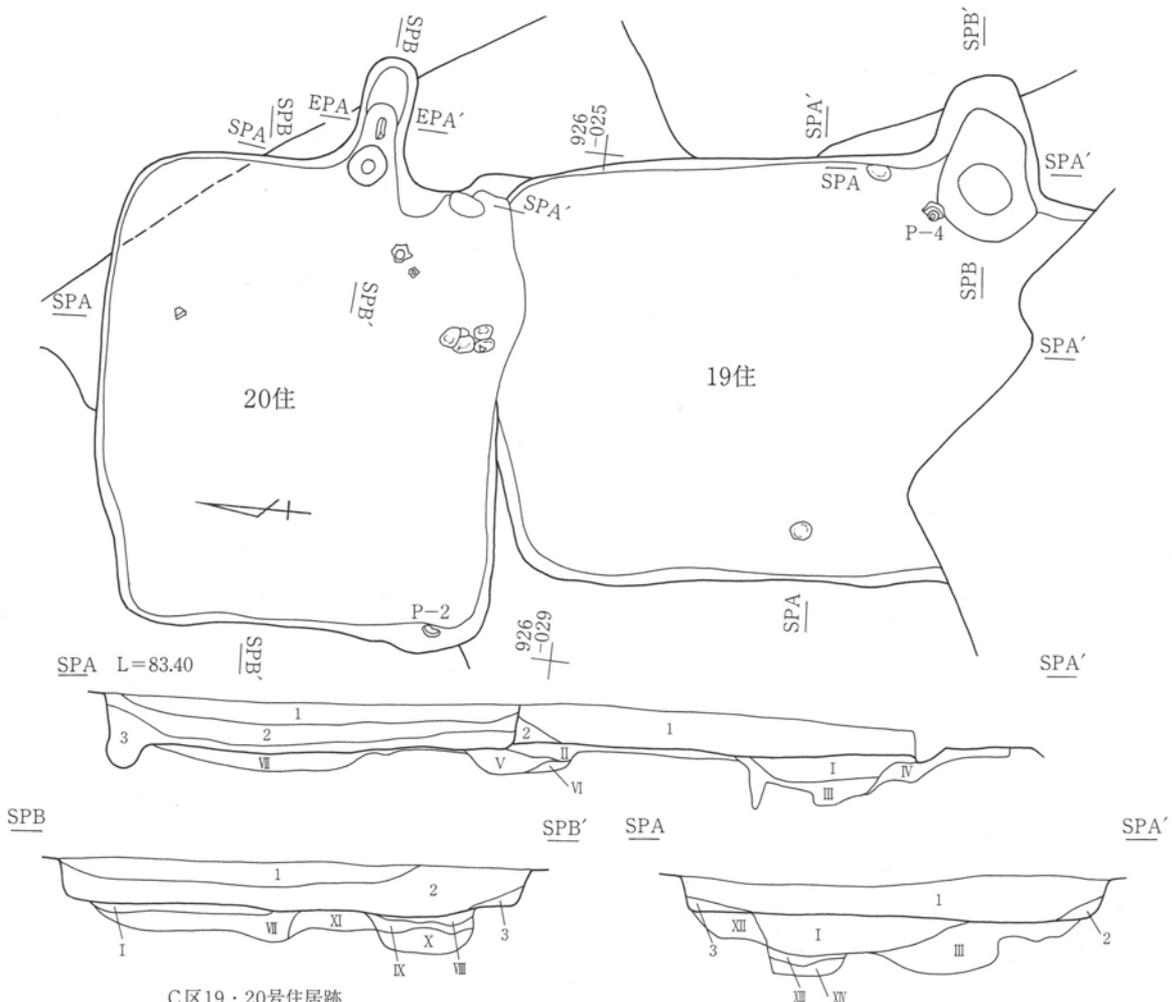
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器杯	12.2			5Y3/1オリブ黒	
2	土師器杯	12.9			10YR6/4にぶい黄橙	
3	土師器杯	12.7			10YR3/2黒褐	
4	土師器杯	11			5YR6/6橙	
5	土師器杯	10.9			10YR6/4にぶい黄橙	
6	土師器杯	13			7.5YR7/6橙	
7	土師器杯	11.9			7.5YR4/3褐	
8	土師器杯	13.1			7.5YR3/1黒褐	
9	土師器杯	13			2.5Y3/1黒褐	
10	土師器杯	12.2			2.5YR5/6明赤褐	
11	土師器杯	13			7.5YR7/6橙	
12	土師器杯	12.8			7.5YR6/6橙	
13	土師器杯	11			10YR3/1黒褐	
14	土師器杯	11			10YR5/3にぶい黄褐	
15	土師器杯	12.7			7.5YR5/2灰褐	
16	土師器杯	12.6			10YR6/4にぶい黄橙	
17	土師器杯	12.6			10YR6/4にぶい黄橙	
18	土師器杯	13.9			10YR6/3にぶい黄橙	
19	土師器杯	11			10YR6/4にぶい黄橙	
20	土師器杯	11.8			2.5YR5/6明赤褐	
21	土師器杯	14			7.5YR5/4にぶい褐	
22	土師器杯	14			5YR5/6明赤褐	
23	土師器杯	11.9			5Y3/1オリブ黒	
24	土師器杯	13.2			10YR7/3にぶい黄橙	
25	土師器杯	12.2		4.6	7.5YR5/4にぶい褐	
26	土師器杯	13.6		4.2	7.5YR6/6橙	
27	土師器杯	14.6			10YR4/1褐灰	
28	土師器鉢	21.2			7.5Y5/4にぶい褐	
29	土師器杯	14.8			10YR7/3にぶい黄橙	
30	土師器杯	14.5			10YR7/3にぶい黄橙	
31	土師器杯	14.1			10YR7/4にぶい黄橙	
32	土師器碗	14			7.5YR6/6橙	
33	土師器甌		3.4		7.5YR5/4にぶい褐	
34	土師器鉢	17		12.3	7.5YR5/4にぶい褐	
35	土師器甌	18.7	6.3	13.6	7.5YR5/4にぶい褐	
36	土師器小型甕	10		16.7	7.5YR6/6橙	
37	土師器甕	18			10YR8/4浅黄橙	
38	土師器甕	19			10YR7/4にぶい黄橙	
39	土師器甕	14.6			7.5YR7/6橙	
40	土師器甕	19			7.5YR4/3褐	
41	土師器甕	20			2.5YR7/4浅黄	
42	土師器甕	16.8			10YR4/2灰黄褐	
43	土師器甕	18	7.5	27.8	7.5YR6/6橙	
44	土錘		1.3	0.3~0.4	5YR6/6橙	
45	土錘		1.2~1.3	0.2~0.4	7.5YR7/4にぶい橙	
46	土錘	5.9	1.5	0.3~0.4	10YR7/3にぶい黄橙	
47	土錘	5.6	1.8	0.7	7.5YR5/4にぶい褐	
48	土錘		1.4	0.4~0.5	5YR6/6橙	
49	土師器甕	20.2		37	10YR8/4浅黄橙	
50	須恵器高杯				2.5Y5/1赤灰	
51	石	18	6.6	3.8	600 g	
52	石	16.1	5.4	4.8	650 g	
53	石	18.3	6.2	4.8	850 g	
54	石	16.6	6.1	3.5	600 g	
55	石	15.7	7.1	5	800 g	
56	石	16.5	7.3	4.4	800 g	
57	石	14.3	7.2	4.7	700 g	
58	石	15.6	7.6	5.3	1000 g	
59	石	15.9	6.5	4.9	700 g	
60	石	16.5	7.8	4.6	1000 g	
61	石	13.6	6.4	5.4	800 g	
62	石	15.2	6.7	5.8	900 g	
63	石	17.2	7.4	4.1	800 g	
64	石	16.5	6.1	4.1	600 g	
65	石	38.6	20.9	14.9	20700 g	
66	石	24.6	13.6	8.4	4500 g	

**C区19号住居跡** (第189~193図・P L 58・181)

C区南西部に位置し921~926・024~028の範囲にある。他の遺構との関係は北部で20号住居跡、東部では22号住居跡と重複している。新旧関係は22号住居跡より新しく、20号住居跡より古い。平面形態は長方形を呈し、南東部は攪乱により壊されている。規模は東西長で3.3mを測る。主軸方位はN-98°-Eを指し、壁高は24~26cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅100cm、長さ132cmを測る。出土遺物は須恵器杯、椀、須恵器墨書片、土師器コの字甕、灰釉陶器等が出土している。

**C区20号住居跡** (第189・191・194図・P L 58・181)

C区南西部に位置し926~930・024~028の範囲にある。他の遺構との関係は南部で19号・西北部では31号・北東部では34号住居跡と重複している。新旧関係は他の住居跡より当20号住居跡が新しい。平面形態は



C区19・20号住居跡

- 1. 暗褐色土
  - 2. 暗褐色土 ローム粒含む。
  - 3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 焼土粒、炭化物含む。
  - II. 褐色土 ロームブロック多量含む。
  - III. 暗褐色土 焼土粒含む。
  - IV. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。
  - V. 暗褐色土 ローム粒多量含む。

- VI. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- VII. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。
- VIII. 暗褐色土 ローム粒少量、ロームブロック含む。
- IX. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- X. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
- XI. 黒褐色土
- XII. 明褐色土 焼土粒多量含む。
- XIII. 暗褐色土 ローム暗色帯含む。
- XIV. 暗褐色土 焼土少量含む。

第189図 C区19・20号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

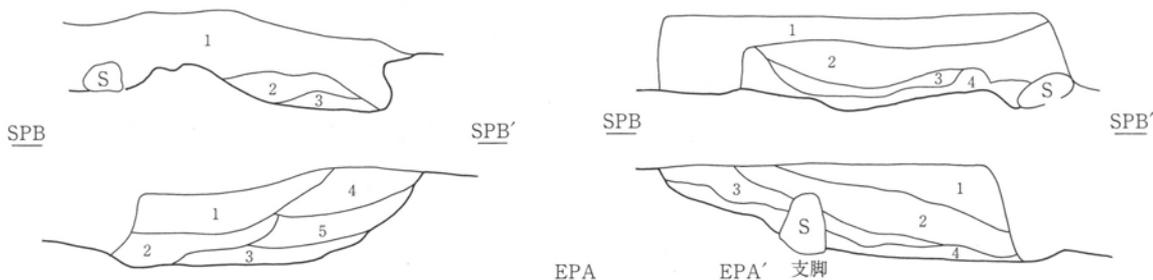
長方形を呈し、規模は長軸3.86m、短軸3.2mを測る。主軸方位はN-88°-Eを指し、壁高は10~36cmを測る。床面は平坦をなし壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認した。規模は焚き口幅70cm、長さ110cmを測る。出土遺物は須恵器杯、椀、土師器コノ字甕、砥石の他打製石斧が混在していた。また19・20号住居跡の掘り方面では暗色帯の採掘の後とみられる掘りこみを確認した。掘りこみは両住居跡の規格とは異なり、住居跡とは時期が古いものと考えられる。

SPA L=83.20

SPA'

SPA L=83.30

SPA'



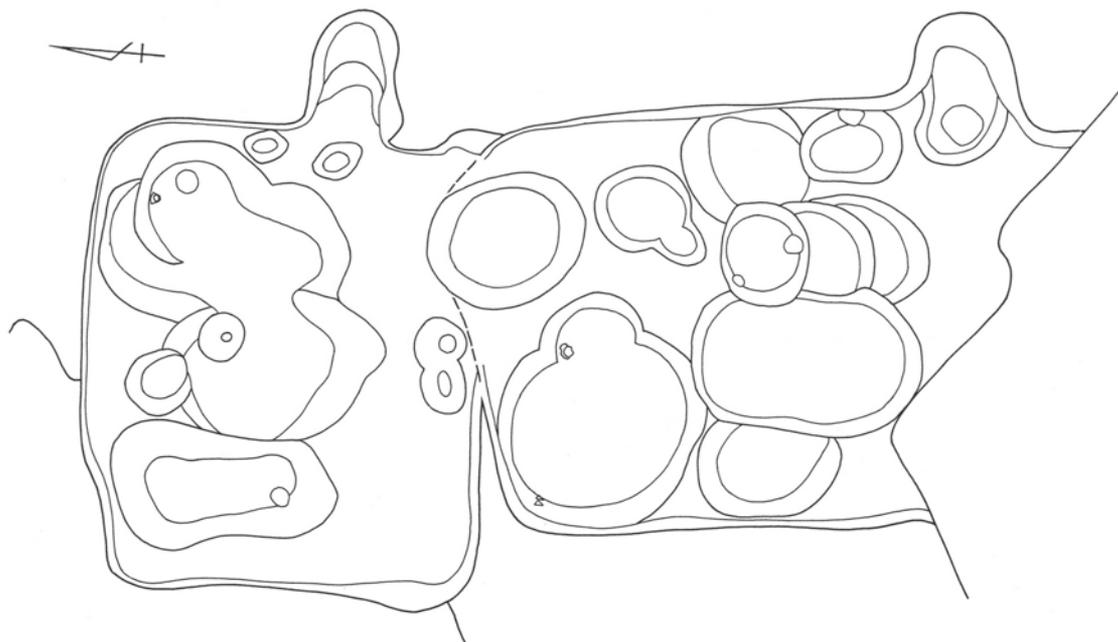
C区19号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒含む。
2. 黒褐色土 炭化物多量含む。
3. 黄褐色土 ローム混土。
4. 赤褐色土 焼土ブロック多量含む。
5. 黒褐色土 焼土ブロック、黒灰含む。

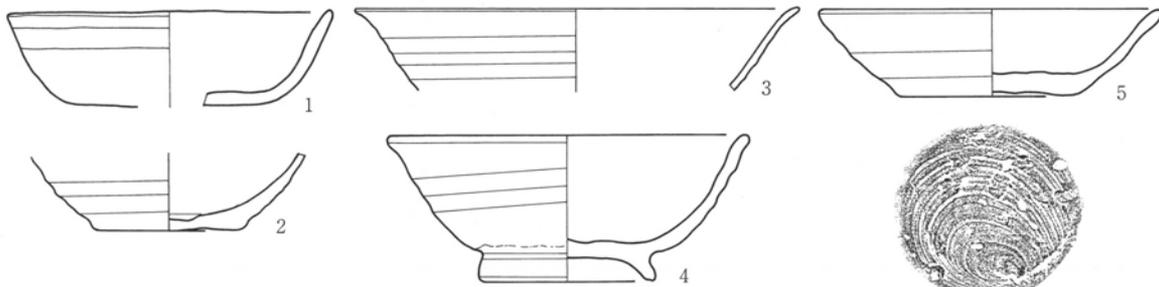
C区20号住居跡竈

1. 暗褐色土 ローム粒含む。
2. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
3. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック多量含む。
4. 暗褐色土 焼土粒、炭化物含む。

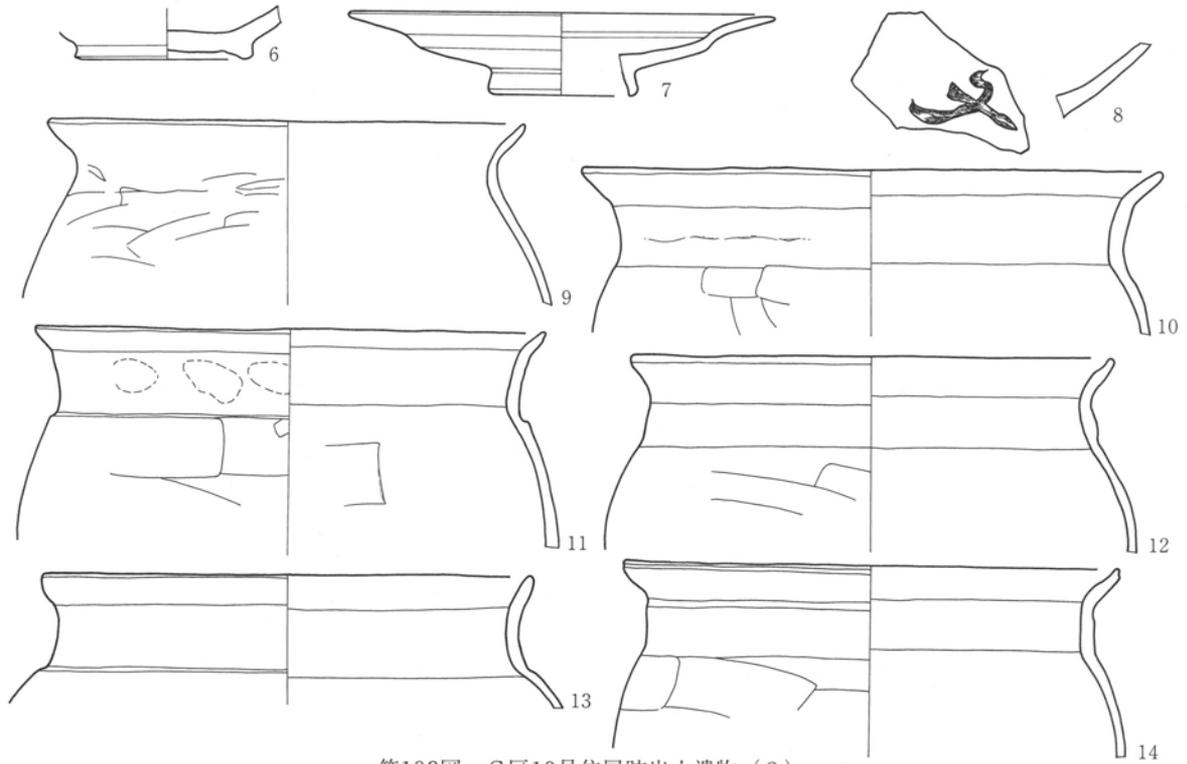
第190図 C区19・20号住居跡竈



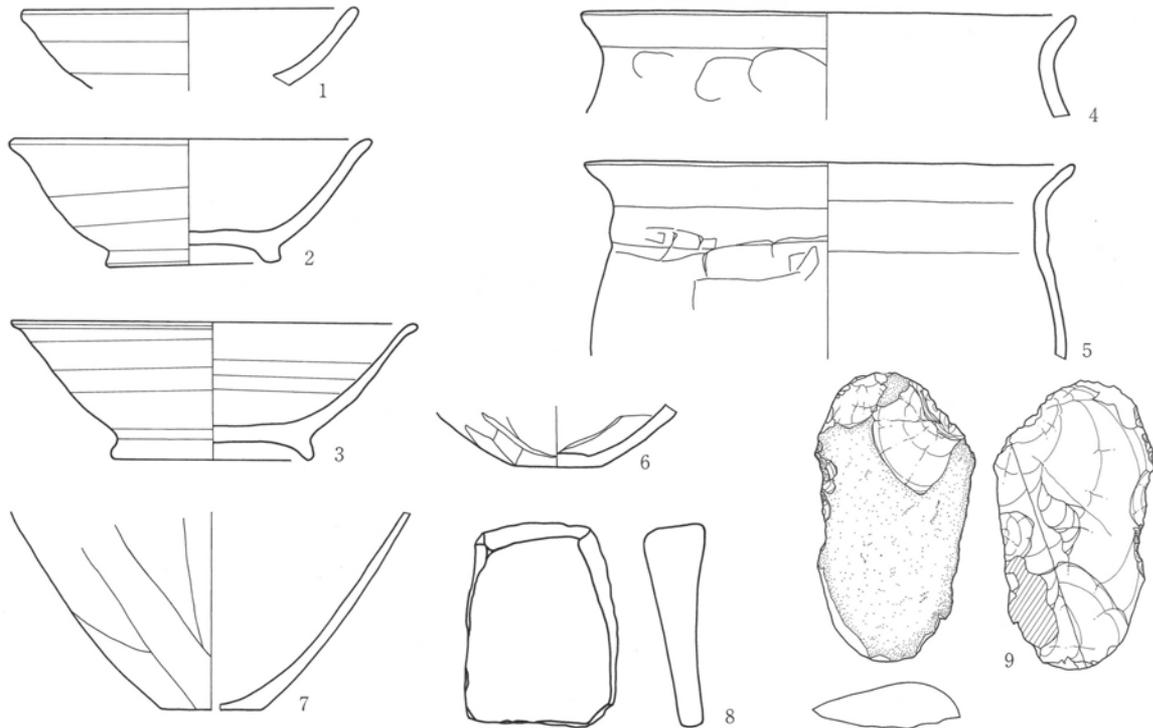
第191図 C区19・20号住居跡掘り方



第192図 C区19号住居跡出土遺物(1)



第193図 C区19号住居跡出土遺物(2)



第194図 C区20号住居跡出土遺物

C区19号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	8	須恵器碗				5Y7/2灰白
1	土師器杯	12.5		3.7	2.5YR6/8橙		9	土師器甕	18.5			10YR5/1黄褐
2	須恵器杯		5.6		5Y5/1灰		10	土師器甕	22.4			10YR4/1褐灰
3	須恵器碗	17.2			2.5Y6/1黄灰		11	土師器甕	19.8			5YR5/4にぶい赤褐
4	須恵器碗	14	6.7	5.8	5Y8/1灰白		12	土師器甕	18.6			7.5YR7/6橙
5	須恵器杯	13.2	7	3.4	5Y7/1灰白		13	土師器甕	19			7.5YR5/4にぶい褐
6	須恵器碗		7		10YR6/4にぶい黄橙		14	土師器甕	19.6			5YR6/6橙
7	灰釉陶器皿	16.5	5.4	3.2	5Y6/1灰							

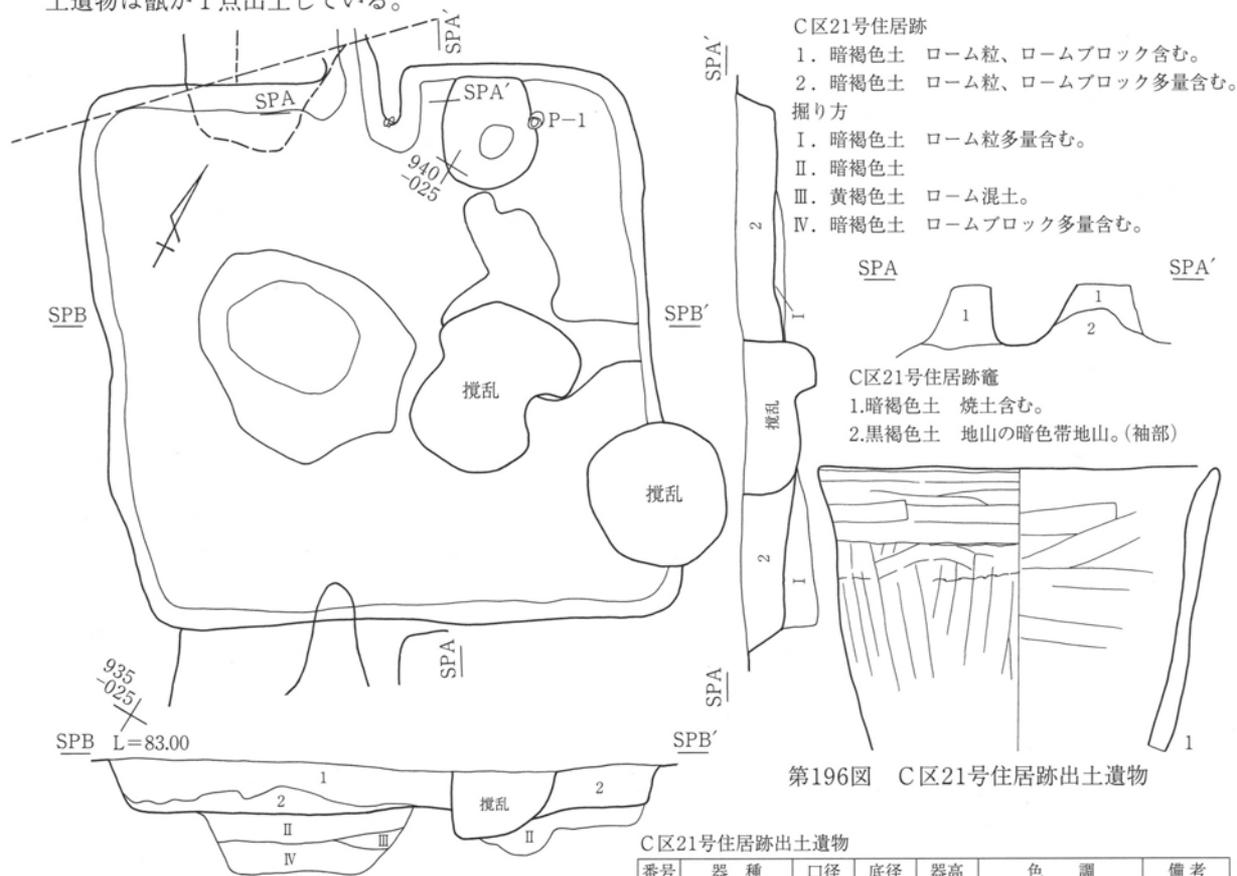
### 第3章 検出された遺構と遺物

#### C区20号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	5	土師器甕	19			7.5YR5/4にぶい褐
1	須恵器杯	12.8			5Y7/1灰白		6	土師器甕		3.5		7.5YR2/1黒
2	須恵器椀	14	6.9	5	2.5Y7/3浅黄		7	土師器甕		4		5YR6/6橙
3	須恵器椀	15.5	7.6	5.9	10Y7/1灰白		8	砥石	7.9	6	2.2	120 g
4	土師器甕	19			5YR6/6橙		9	石器	10.4	6.2	1.8	140 g

#### C区21号住居跡（第195・196図・P L 59・181）

C区西北部に位置し935～941・023～028の範囲にある。他の遺構との関係は33・36号住居跡、2号溝、2号土坑と重複している。新旧関係は33・36号住居跡より新しく、2号土坑、2号溝より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.45m、短軸4.38mを測る。主軸方位はN-37°-Eを指し、壁高は26～48cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、柱穴等の諸施設は検出されていない。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は88×76cm、深さ40cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅28cm、長さ不明で、北半部は2号溝により壊されている。掘り方面には暗色帯採掘と思われる土坑が確認された。出土遺物は甌が1点出土している。

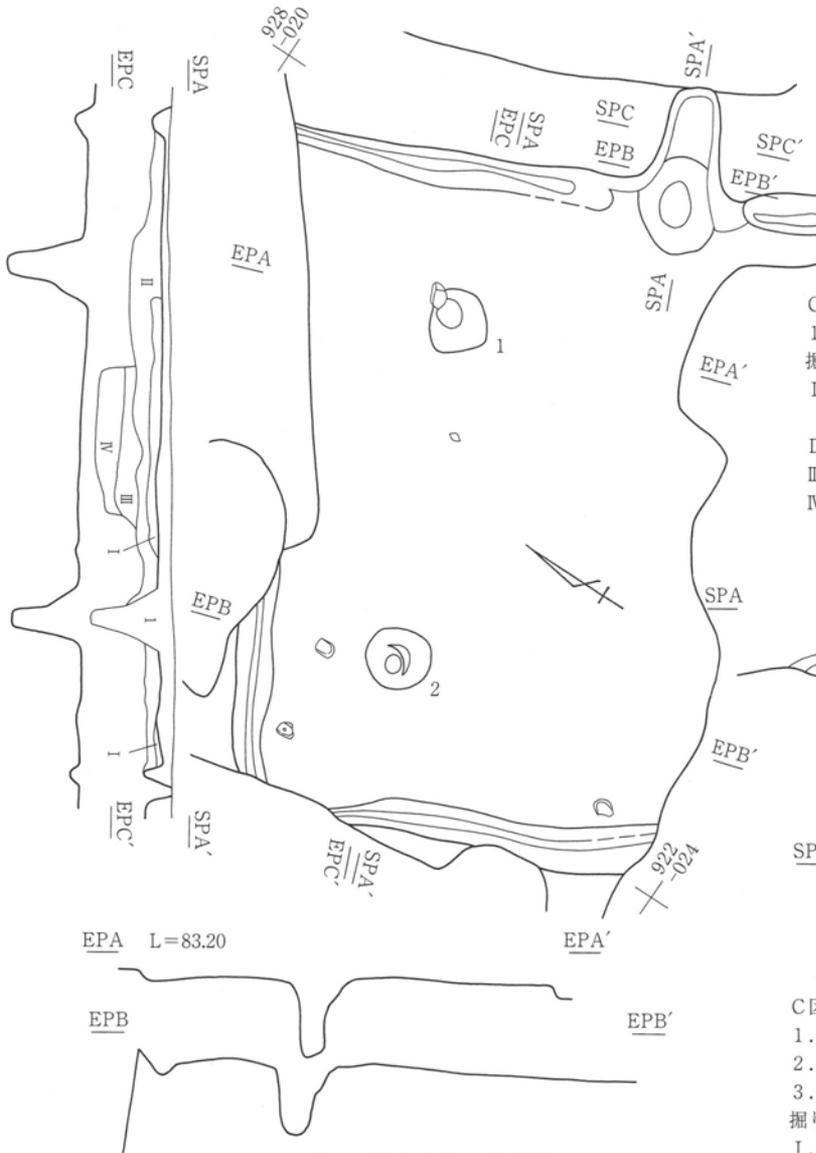


#### C区22号住居跡（第197～200図・P L 61・181）

C区南西部に位置し922～927・018～024の範囲にある。他の遺構との関係は東部で35号住居跡、西部で19号住居跡、北部では34号住居跡と重複している。南半部は攪乱を受けている。新旧関係は35号住居跡より新しく、19・34号住居跡より古い。平面形態は不明で、規模は残存で東西幅約5.5m、南北幅約4.3mを測る。竈方位はN-61°-Eを指し、壁高は7～25cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝が確認された。規模は幅15～38cm、深さ8～11cmを測る。柱穴は2基確認された。規模は1、50×47cm、深さ51cm、2、52×50

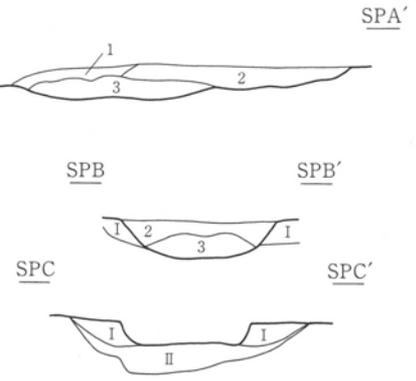
第1節 C区住居跡

cm、深さ50cmを測る。貯蔵穴は確認されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅65cm、長さ100cmを測る。出土遺物は土師器杯、模倣杯、高杯、甕等が出土している。



C区22号住居跡

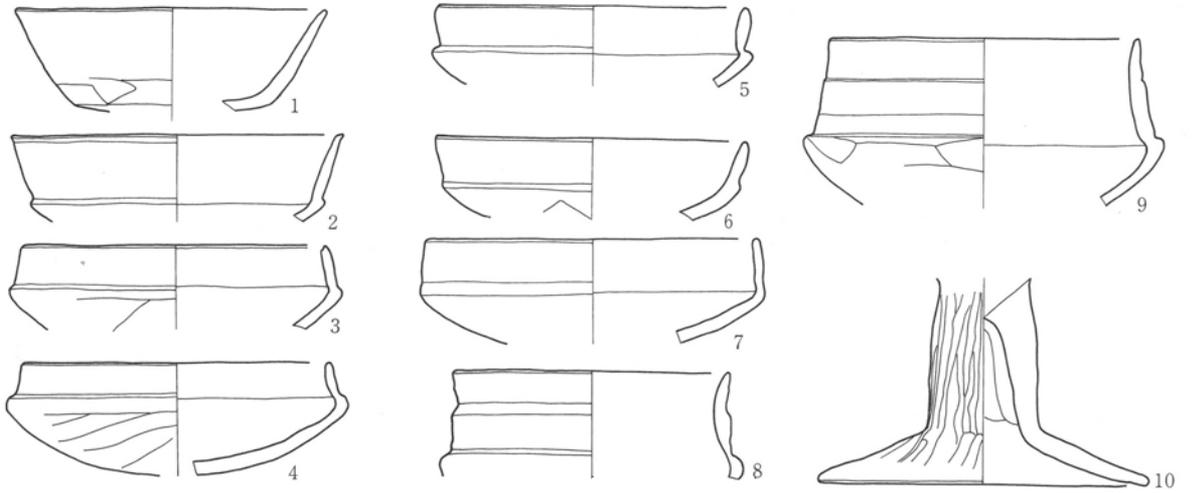
- 1. 暗褐色土 ローム粒含む。
- 掘り方
- I. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- II. 暗褐色土 ロームブロック含む。
- III. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
- IV. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。



C区22号住居跡竈

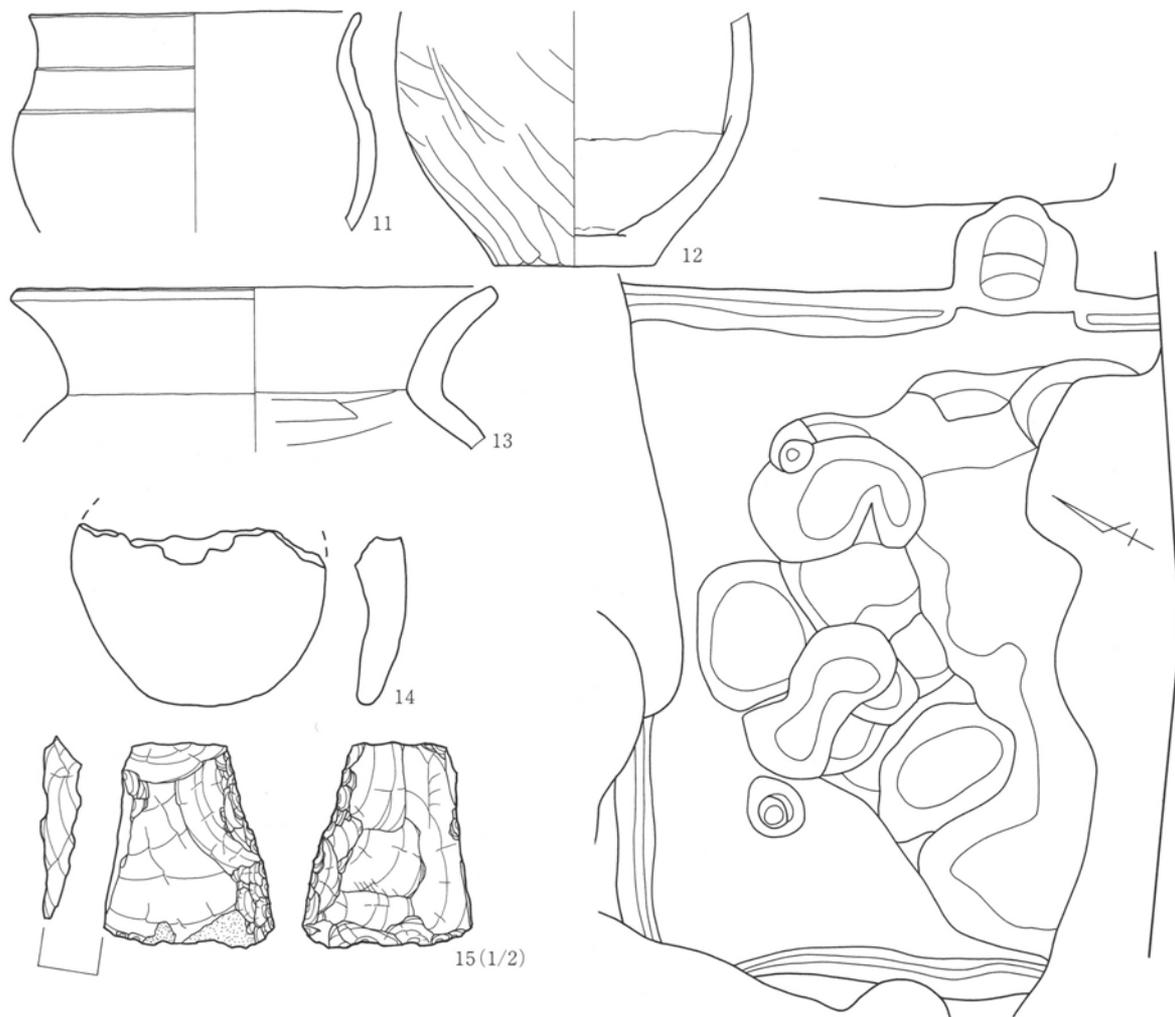
- 1. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
- 2. 赤褐色土 焼土粒を多量含む。
- 3. 黒褐色土 炭化物多量、焼土粒少量含む。
- 掘り方
- I. 黒褐色土 竈の袖材に貼り付け使用した暗黒色帯土。
- II. 黄褐色土 ローム粒多量含む。

第197図 C区22号住居跡・竈



第198図 C区22号住居跡出土遺物 (1)

第3章 検出された遺構と遺物



第199図 C区22号住居跡出土遺物(2)

第200図 C区22号住居跡掘り方

C区22号住居跡出土遺物

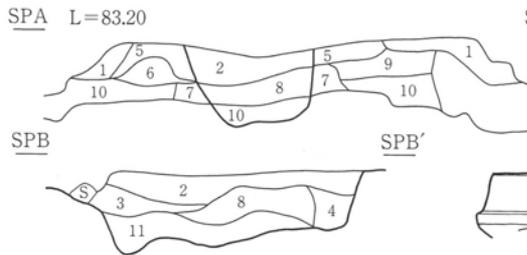
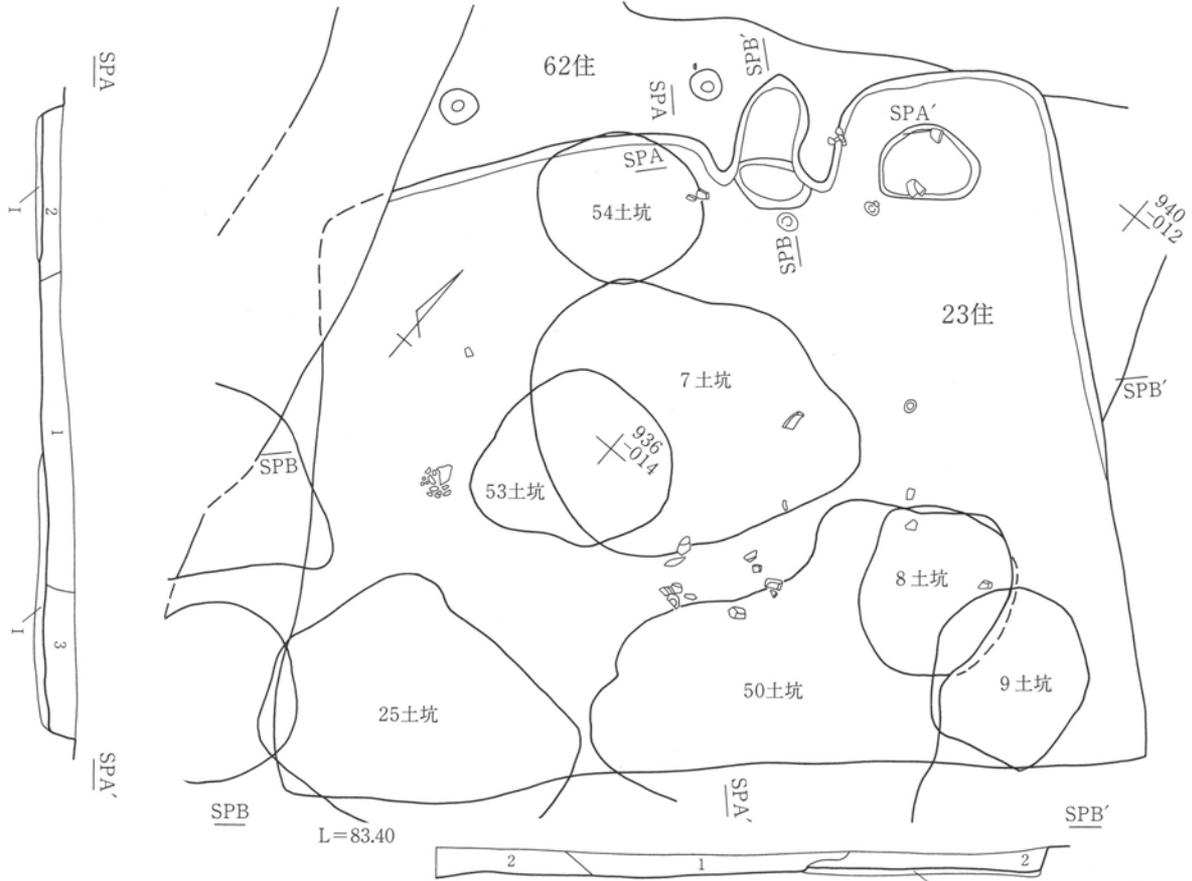
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	8	土師器鉢	10.8			5YR4/8赤褐
1	土師器杯	12.1			7.5YR6/4にぶい橙		9	土師器鉢	12			10YR3/1黒褐
2	土師器杯	12.8			5YR6/8橙		10	土師器高杯		12.6		7.5YR6/6橙
3	土師器杯	11.8			10YR7/4にぶい黄橙		11	土師器甕	12.8			7.5YR8/6浅黄橙
4	土師器杯	12		4.5	2.5YR5/8明赤褐		12	土師器甕		6.2		5Y7/6橙
5	土師器杯	12			10YR6/3にぶい黄橙		13	土師器甕	18.4			5YR6/6橙
6	土師器杯	12.2			10YR3/1黒褐		14	粘土塊	10.1			7.5YR5/6明褐
7	土師器杯	12.8			7.5YR6/6橙		15	石器	5.5	4.5	1	40 g

C区23号住居跡(第201~204図・P L 62・181)

C区中央部に位置し933~940・010~017の範囲にある。他の遺構との関係は東部で26号住居跡、北部では6号住居跡、西部では1号溝と重複している。新旧関係は6・26号住居跡より新しく、1号溝より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸6.96m、短軸5.56mを測る。主軸方位はN-38°-Wを指し、壁高は20~28cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、柱穴は検出されていない。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は94×55cm、深さ12cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅60cm、長さ108cmを測る。掘り方面には複数の暗色帯採掘坑が確認された。当住居跡の存在する周辺はローム上面が浅く住居跡床面部は暗色帯となる。このため他の隣接する住居跡を構築する以前に暗色帯を採掘したと考えられる。出土遺物は土師器模倣杯、高杯、鉢、甕、こもあみ石等が出土している。

C区62号住居跡 (第201図)

C区中央部に位置し937~938・016~017の範囲にある。他の遺構との関係は北、東部で各々6・23号住居跡と重複し、西部では1号溝と重複している。新旧関係は他の遺構より古い。このため床面の一部を確認した。規模、主軸方位等は不明で出土遺物もない。



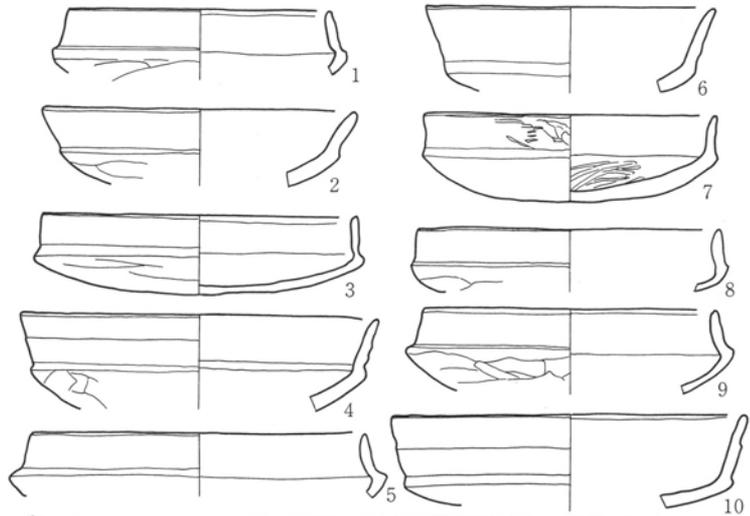
C区23号住居跡

1. 暗褐色土 焼土粒含む。
2. 暗褐色土 焼土粒、粘土粒含む。
3. 暗褐色土 ローム粒含む。
4. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
5. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
6. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
7. 暗褐色土 粘土含む。
8. 黄褐色土 ロームブロック。
9. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
10. 黄褐色土 ローム混土。
11. 暗褐色土 粘土ブロック多量含む。

第201図 C区23・62号住居跡・竈

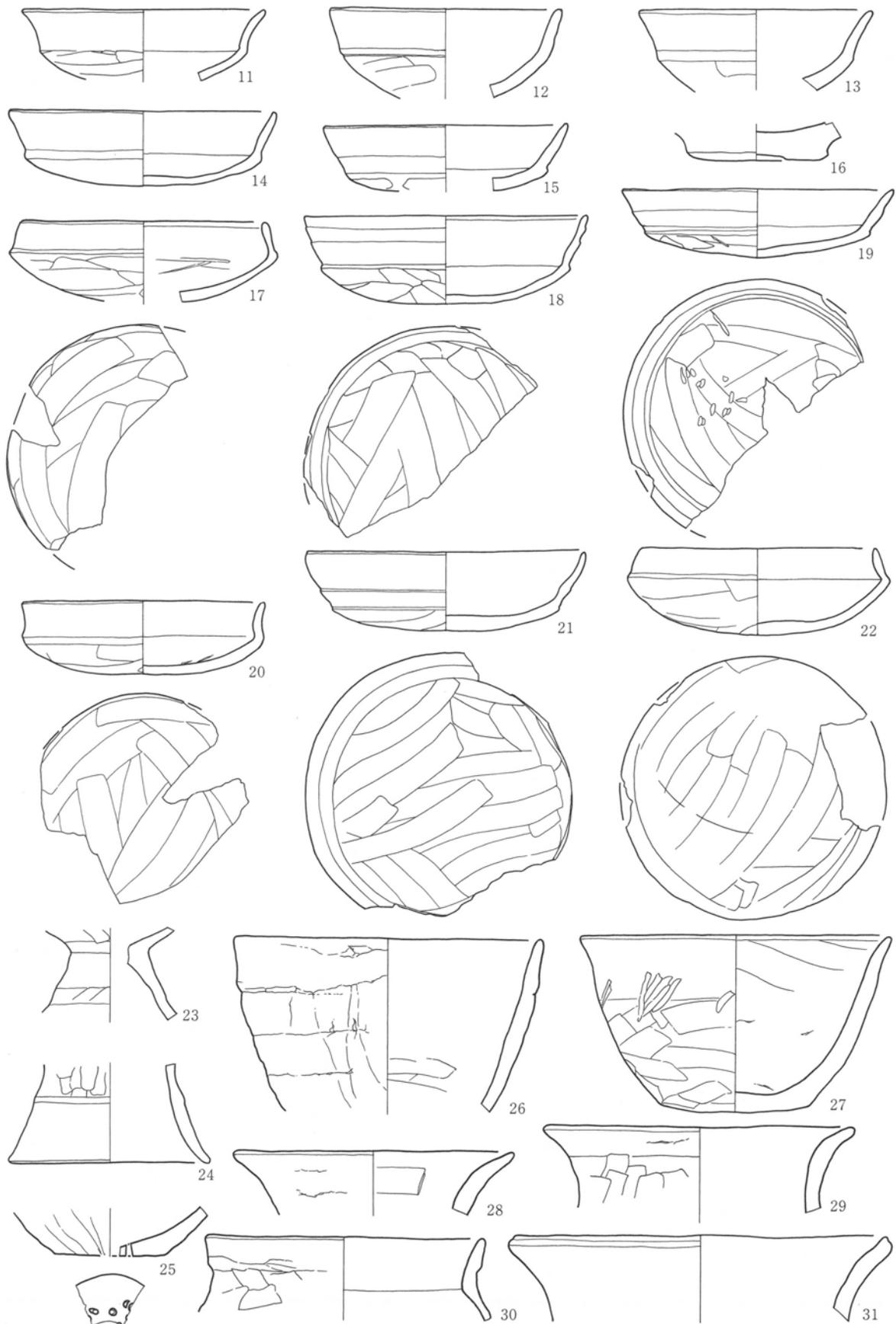
C区23号住居跡

1. 暗褐色土 炭化物少量含む。
  2. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  3. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
- 掘り方  
I. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。(貼り床)

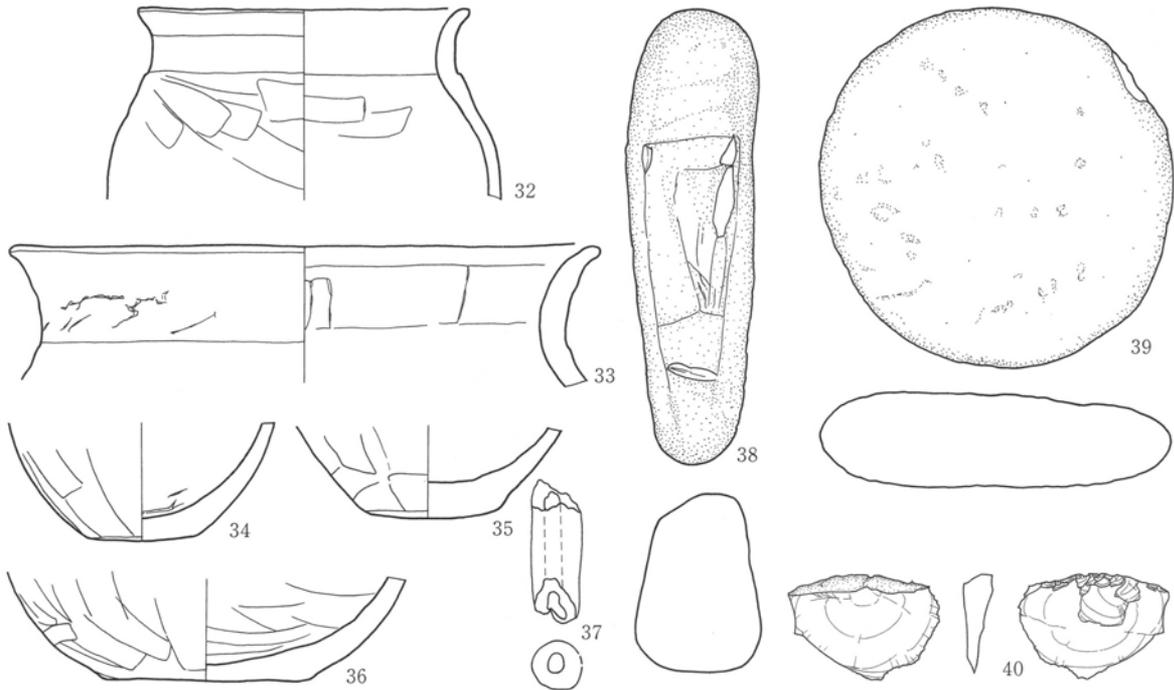


第202図 C区23号住居跡出土遺物 (1)

第3章 検出された遺構と遺物



第203図 C区23号住居跡出土遺物(2)



第204図 C区23号住居跡出土遺物(3)

C区23号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	21	土師器杯	14.1	4.1	2.5Y7/4浅黄	
1	土師器杯	10.2			7.5YR4/2灰褐		22	土師器杯	12	4.5	5YR7/6橙	
2	土師器杯	12.2			2.5YR6/8橙		23	土師器高杯			2.5YR6/8橙	
3	土師器杯	12.2		3.1	10YR2/1黒		24	土師器高杯	10		5YR6/8橙	
4	土師器杯	14			2.5YR6/6橙		25	土師器瓶	5.6		7.5YR2/1黒	
5	土師器杯	13			7.5YR2/1黒		26	土師器鉢	15.2		7.5YR6/4にぶい橙	
6	土師器杯	11.2			2.5YR5/8明赤褐		27	土師器鉢	15.8	7.8	9.1	2.5YR5/6明赤褐
7	土師器杯	11.3		3.5	7.5YR3/1黒褐		28	土師器甕	14.4			10YR5/2灰黄褐
8	土師器杯	11.7			10YR7/3にぶい黄橙		29	土師器甕	15.8			7.5YR7/6橙
9	土師器杯	11.4			2.5YR6/6橙		30	土師器甕	14.1			2.5YR5/8明赤褐
10	土師器杯	13.6			7.5YR7/6橙		31	土師器甕	19.6			5YR6/8橙
11	土師器杯	12.4			7.5YR6/4にぶい橙		32	土師器甕	13			7.5YR7/6橙
12	土師器杯	12			5YR6/6橙		33	土師器甕	23			7.5YR4/2灰褐
13	土師器杯	12			5YR6/6橙		34	土師器甕	4.4			7.5YR6/4にぶい橙
14	土師器杯	13.5		3.9	2.5YR6/6橙		35	土師器甕	5.2			5YR5/6明赤褐
15	土師器杯	12.4			7.5YR6/4にぶい橙		36	土師器甕	8			5YR6/4にぶい橙
16	土師器甕		7.3		5YR5/6明赤褐		37	土錘	5.7	1.9	0.6~0.8	7.5Y7/4にぶい橙
17	土師器杯	12.4			2.5YR5/6明赤褐		38	石	17.9	5.3	7	900 g
18	土師器杯	14.4		4.5	7.5YR7/4にぶい黄橙		39	石	14.2	13.9	3.7	1100 g
19	土師器杯	13.9		3.5	5YR6/6橙		40	石器	4.1	5.8	1.1	18 g
20	土師器杯	12.4		3.8	2.5YR3/1暗赤灰							

C区24号住居跡(第205~210図・P L63・64・182・183)

C区東部に位置し939~944・002~008の範囲にある。他の遺構との関係は北部で25号住居跡、南部で26号住居跡と重複している。新旧関係は24号住居跡が新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸5.6m、短軸3.42mを測る。主軸方位はN-57°-Eを指し、壁高は10~32cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝が北、西壁で確認された。規模は幅18~33cm、深さ10~25cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は52×50cm、深さ36cmを測る。柱穴は検出されていない。出土遺物は土師器模倣杯、甕等が出土している。

C区25号住居跡(第205~207・211・212図・P L63・64・183)

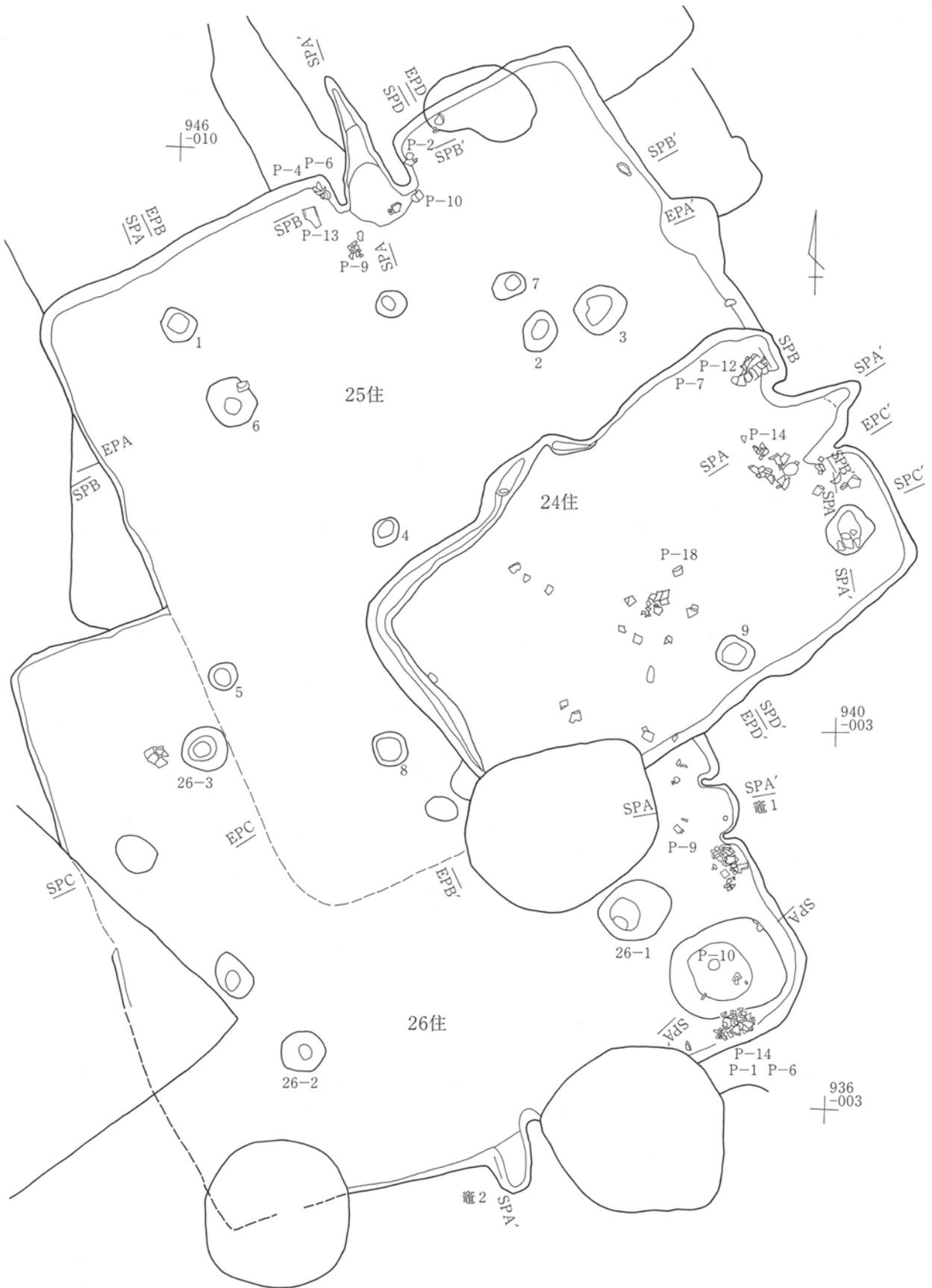
C区東部に位置し937~947・003~012の範囲にある。他の遺構との関係は南東部で24号住居跡、南西部

### 第3章 検出された遺構と遺物

で26号住居跡と重複している。新旧関係は24号住居跡より旧く、26号住居跡より新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸6.81m、短軸3.74mを測る。主軸方位はN-30°-Wを指し、壁高は2~20cmを測る。壁周溝、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。柱穴を含め小穴が9基検出された。各々の規模は1、37×36cm、深さ50cm、2、41×38cm、深さ30cm、3、55×50cm、深さ57cm、4、径28cm、深さ54cm、5、径30cm、深さ25cm、6、53×46cm、深さ57cm、7、37×27cm、深さ58cm、8、36×34cm、深さ32cm、9、45×35cm、深さ35cmを測る。竈は北壁に確認された。規模は焚き口幅60cm、長さ144cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、鉢、甕、甌、須恵器壺等が出土している。また18号住居跡同様栗圀式土器が出土している。(1)

#### C区26号住居跡 (第205~207・213・214図・P L 63・64・183・184)

C区中央部に位置し934~946・003~012の範囲にある。他の遺構との関係は3・23・24・25号住居跡と重複している。新旧関係は他の住居跡より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸7.08m、短軸6.72mを測る。主軸方位はN-65°-Eを指し、壁高は13~49cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認されていない。柱穴は3基確認され、規模は1、78×62cm、深さ32cm、2、48×45cm、深さ83cm、3、53×48cm、深さ68cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は117×96cm、深さ51cmを測る。竈は東壁1と南壁2の2基確認された。規模は1、焚き口幅57cm、長さ30cm、2、焚き口幅47cm、長さ64cmを測る。出土遺物は土師器内斜口縁杯、模倣杯、甕、高杯等が出土し、羽釜が混じっている。



第205図 C区24~26号住居跡

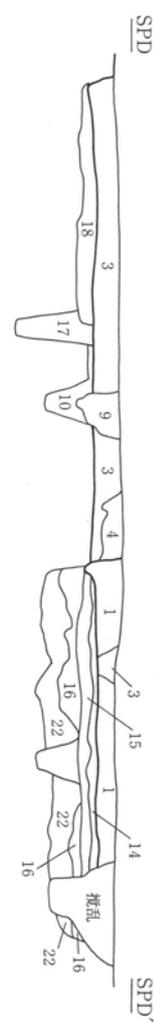
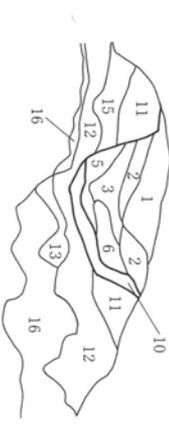
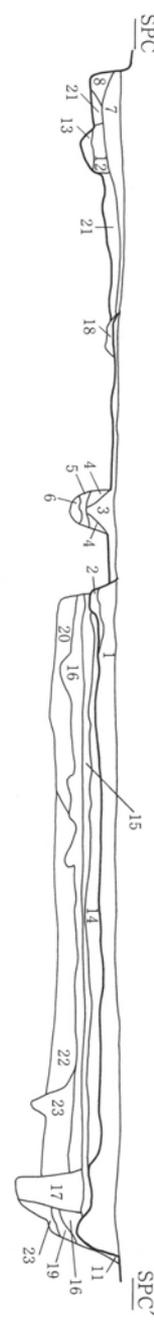
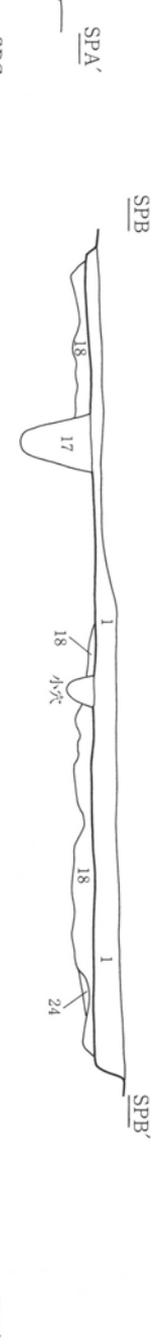
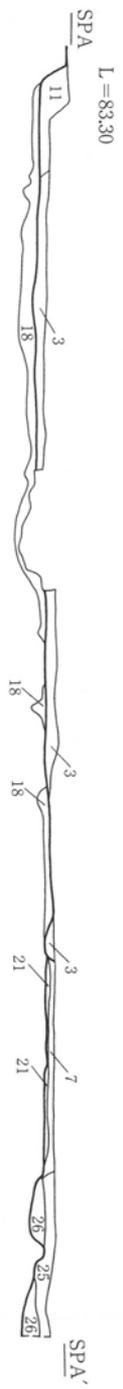
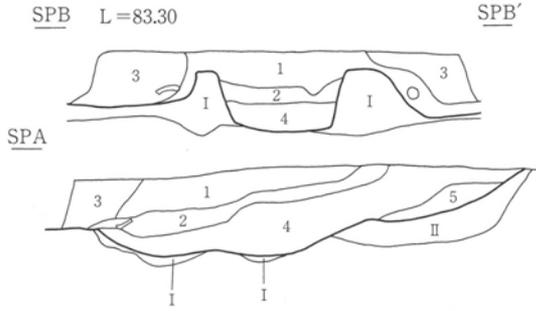


図3 第206図 C区24～26号住居跡・24号住居跡竈

- C区24号住居跡竈
1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒含む。
  3. 黒褐色土 焼土粒、灰を含む。
  4. 褐色土 焼土粒少量、炭化物少量含む。
  5. 暗褐色土 焼土粒、炭化物少量含む。
  6. 黒褐色土 焼土粒少量含む。
  7. 赤褐色土 焼土粒少量、炭化物少量含む。
  8. 赤褐色土 焼土粒少量含む。
  9. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
  10. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
  11. 暗褐色粘土
  12. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
  13. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  14. 暗褐色土
  15. 黒褐色土 ローム粒含む。
  16. 黒褐色土 ローム土ロツク含む。

- C区24・25・26号住居跡
1. 暗褐色土 ローム粒含む。
  2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  3. 暗褐色土 ローム粒、ローム土ロツク少量含む。
  4. 黄褐色土 ローム土ロツク。
  5. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  6. 黄褐色土 ローム粒少量含む。
  7. 暗褐色土 白色砂含む。
  8. 暗黄褐色土 ローム粒含む。
  9. 暗褐色土 ローム土ロツク少量含む。
  10. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  11. 暗褐色土 ローム粒少量、白色砂含む。
  12. 黒褐色土 ローム土ロツク含む。
  13. 暗褐色土 ローム粒、ローム土ロツク少量含む。
  14. 茶褐色土 炭化物、焼土粒含む。
  15. 暗褐色土 炭化物、焼土粒少量含む。
  16. 暗褐色土 ローム土ロツク少量含む。
  17. 黄褐色土 ローム粒、ローム土ロツク少量含む。
  18. 黒褐色土 ローム粒、ローム土ロツク少量含む。
  19. 黒褐色土 ローム粒、ローム土ロツク少量含む。
  20. 暗褐色土 黒褐色土粒含む。
  21. 黒褐色土 灰を含む。
  22. 暗褐色土 ローム粒、ローム土ロツク含む。
  23. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
  24. 黄褐色土 ローム混土。
  25. 暗褐色土 焼土粒、灰少量含む。
  26. 黒褐色土 ローム土ロツク少量含む。

第1節 C区住居跡



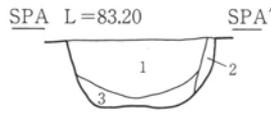
C区25号住居跡竈

1. 暗褐色土 ローム粒含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
  3. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  4. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
  5. 黒褐色土 焼土粒、炭化物、灰少量含む。
- 掘り方
- I. 黒褐色土 ローム粒多量含む。
  - II. 黒褐色土 灰少量含む。



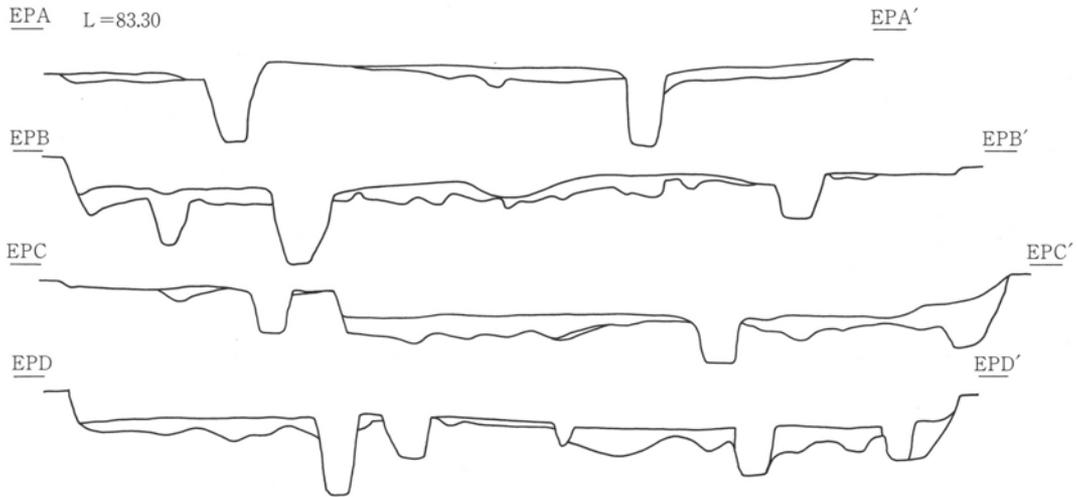
C区24号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒少量含む。
2. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。

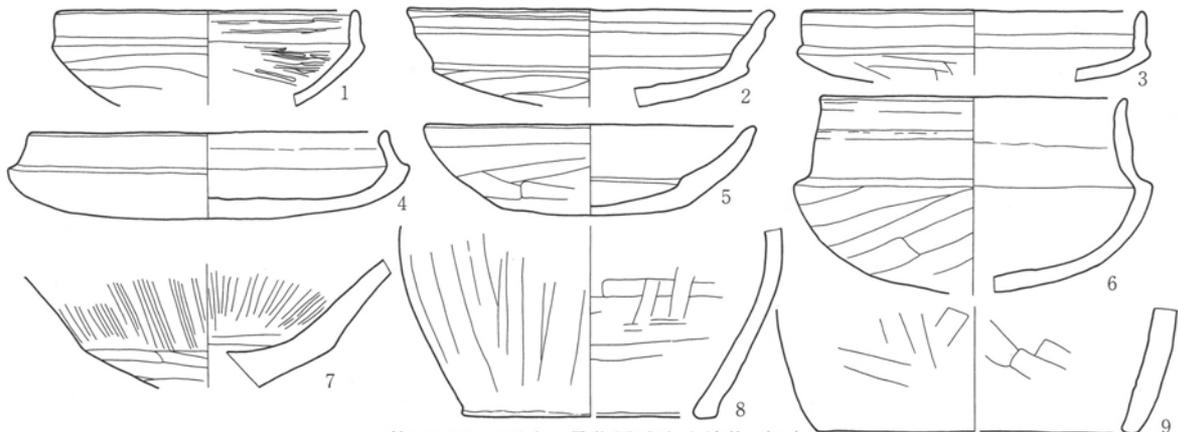


C区26号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒少量含む。
2. 黒褐色土 ロームブロック多量含む。
3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。



第207図 C区24~26号住居跡竈・貯蔵穴・エレベーション

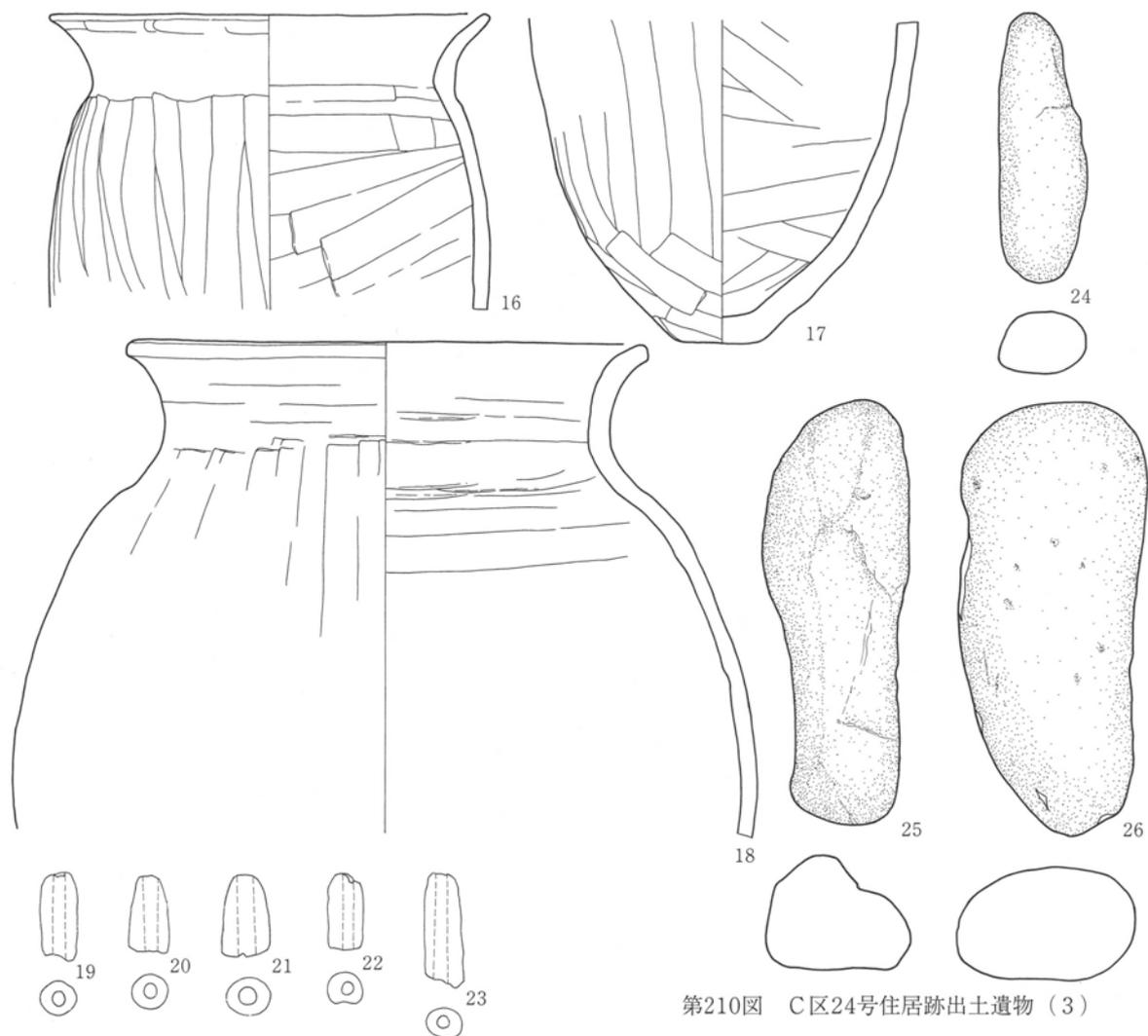


第208図 C区24号住居跡出土遺物 (1)

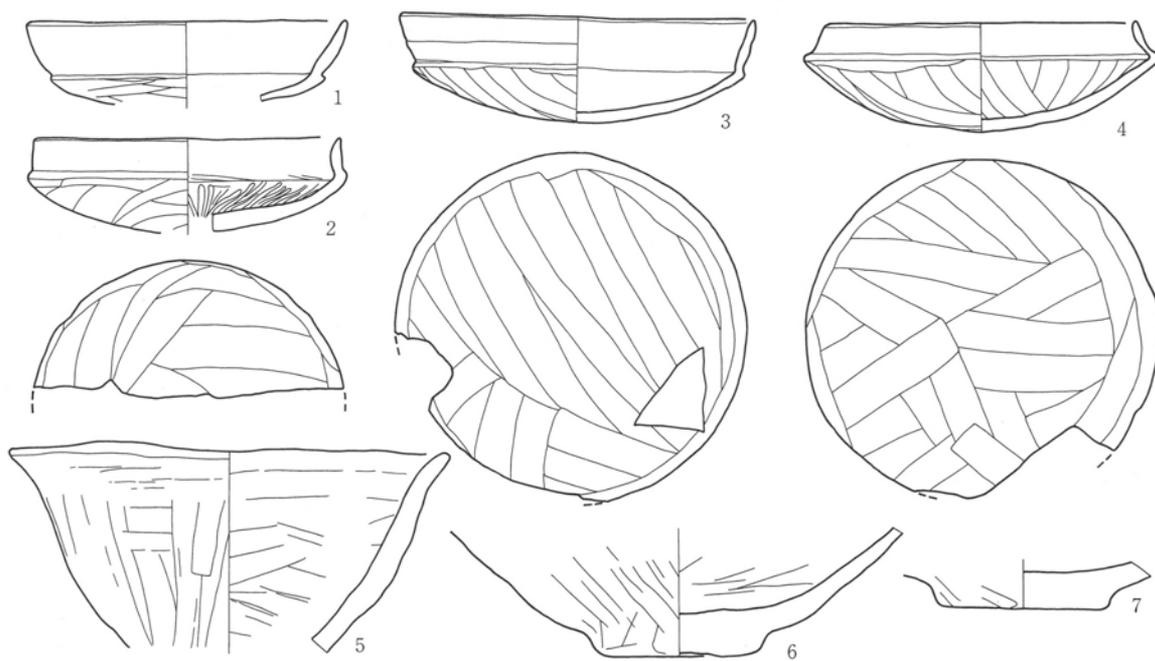
第3章 検出された遺構と遺物



第209図 C区24号住居跡出土遺物(2)

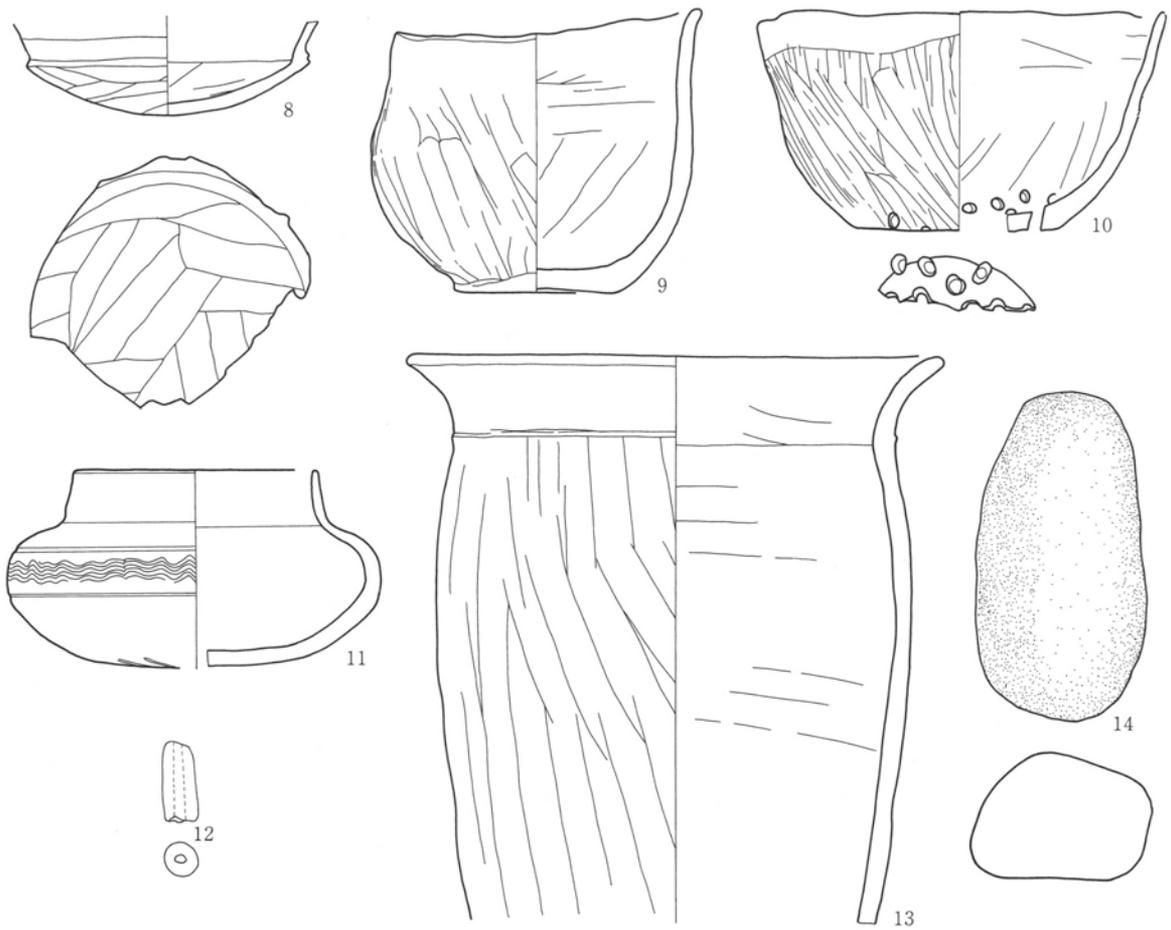


第210図 C区24号住居跡出土遺物(3)

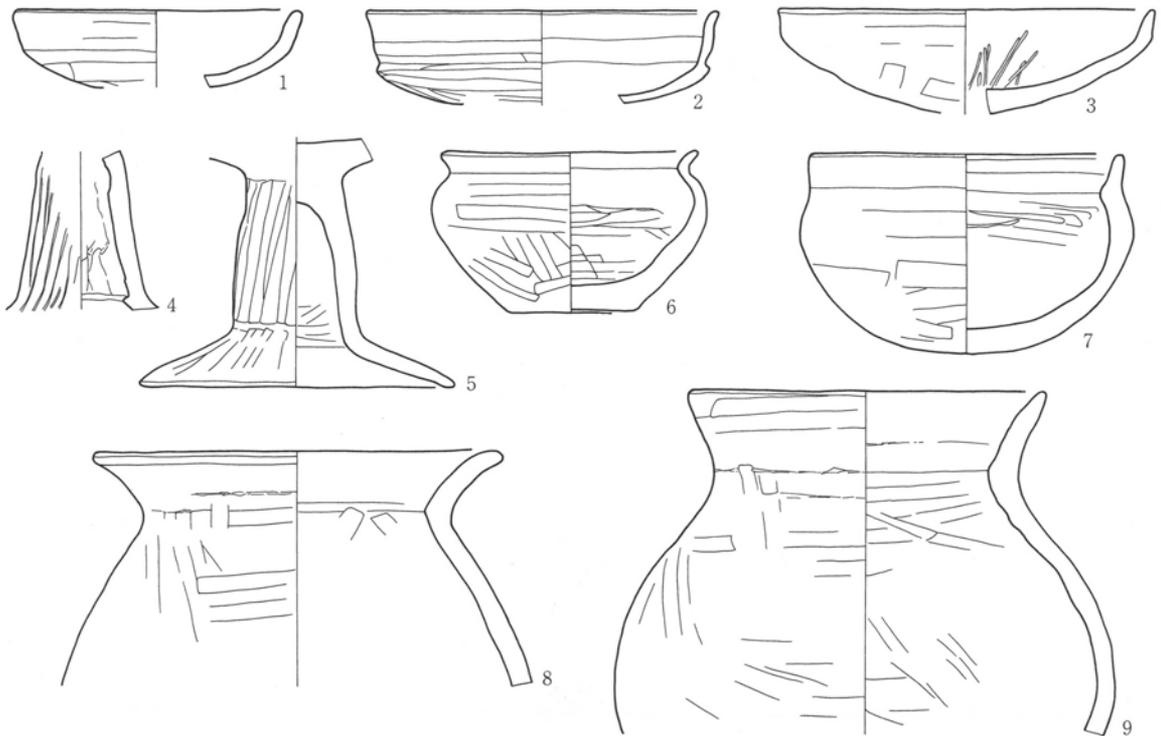


第211図 C区25号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第212図 C区25号住居跡出土遺物(2)

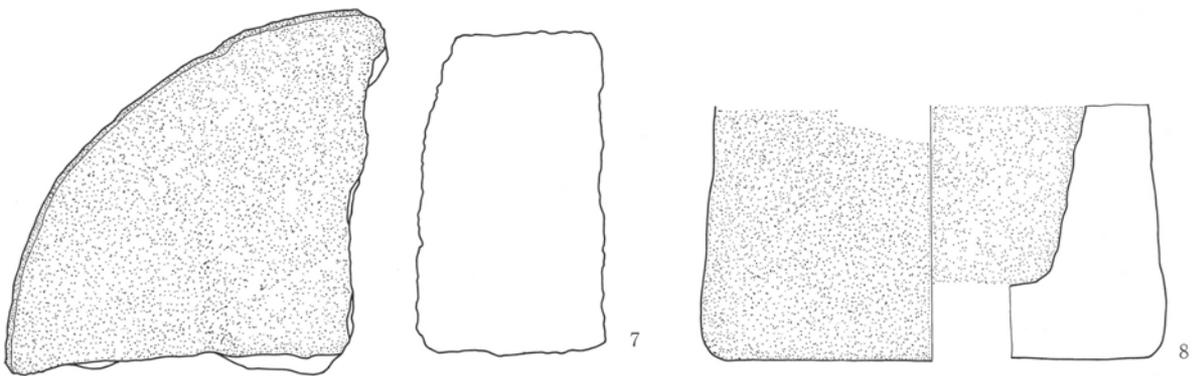
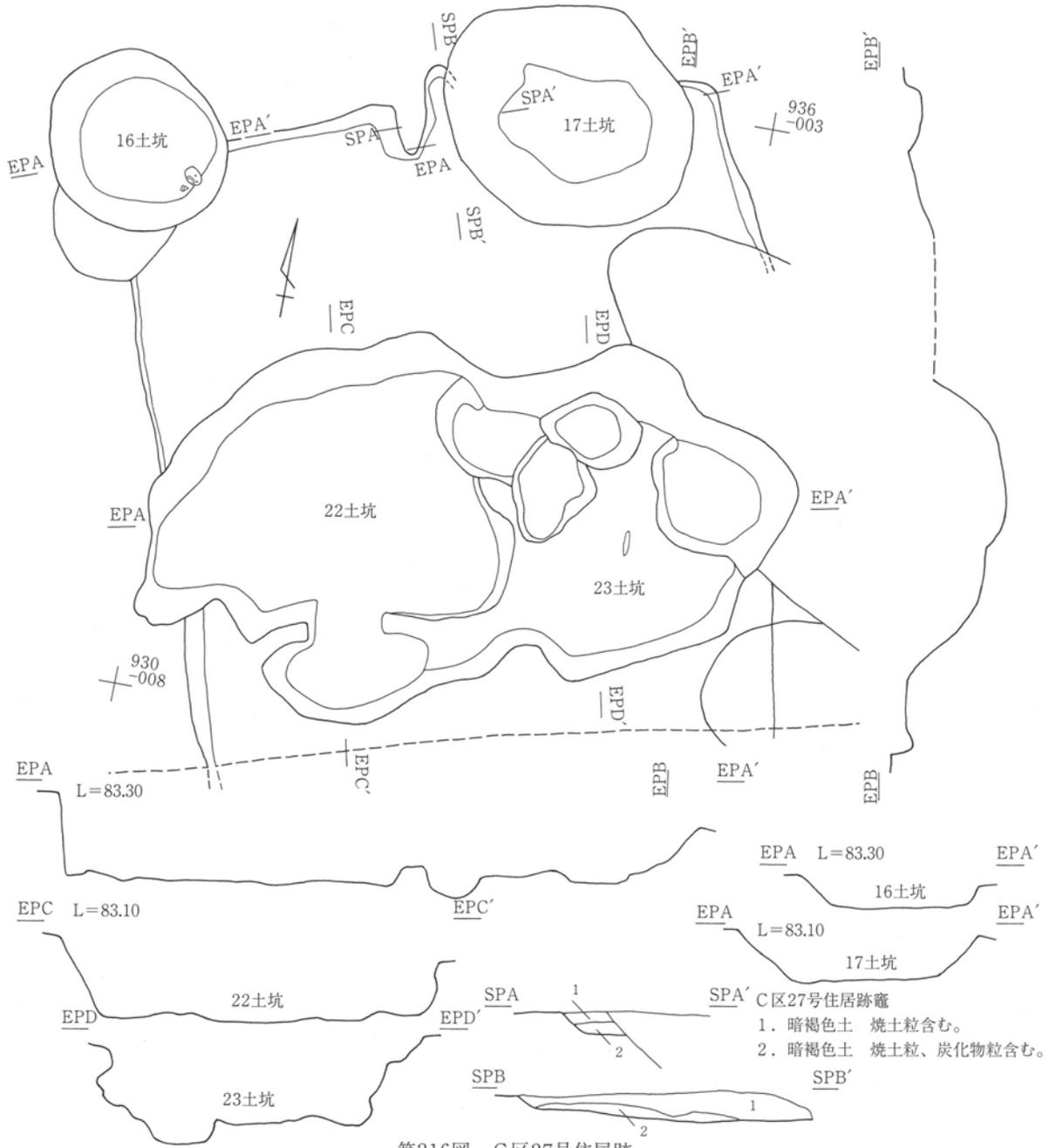


第213図 C区26号住居跡出土遺物(1)



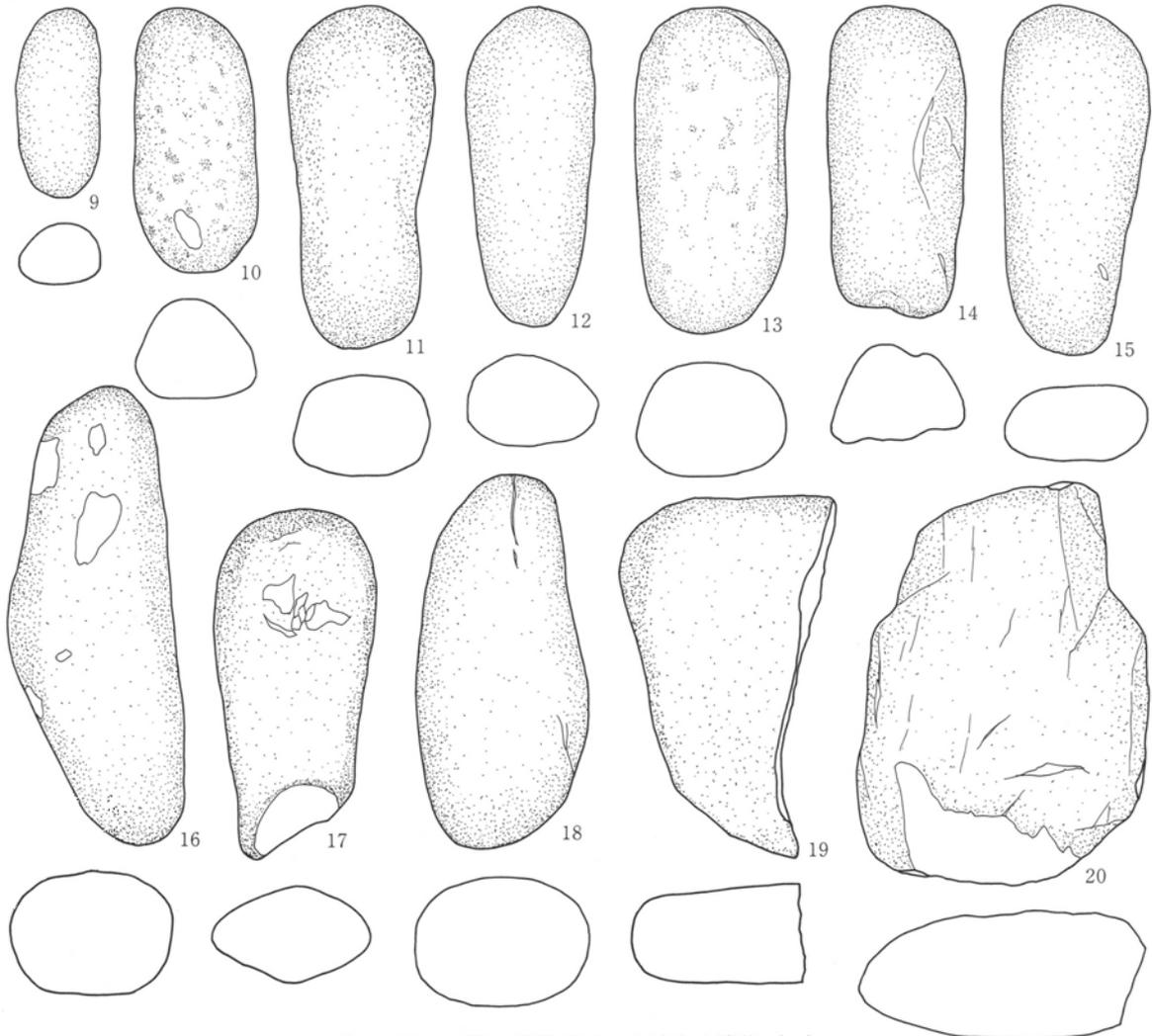
第214图 C区26号住居跡出土遺物(2)





第217図 C区27号住居跡・土坑出土遺物(2)

第3章 検出された遺構と遺物



第218図 C区27号住居跡・土坑出土遺物（3）

C区27号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	11	石	13.7	5.9	4	500 g	
1	土器	11.3	8	2.6	10YR7/4にぶい黄橙		12	石	12.8	5.2	3.7	300 g	
2	土器	11.6	7.1	2.4	7.5YR6/6橙		13	石	13.1	6	4.6	600 g	
3	土器	10.7	7.5	2.4	10YR7/4にぶい黄橙		14	石	12.5	5.5	3.8	380 g	
4	土師器高杯				5YR4/6赤褐		15	石	14	5.8	2.9	350 g	
5	石	13.9	11.2	5.2	1150 g		16	石	18.3	6.8	4.9	850 g	
6	石	14.9	13.1	5.2	1450 g		17	石	13.9	6.5	3.8	460 g	
7	石臼	29		7.5	1600 g		18	石	15	6.9	5.1	800 g	
8	石皿	底径17			1100 g		19	石	14.4	8.6	4	650 g	
9	石	7.6	3.3	2.3	50 g		20	石	16	11.3	5.1	1250 g	
10	石	10.6	4.8	4	230 g								

C区28号住居跡（第219・220図・P L 65・184）

C区南東部に位置し927～931・999～009の範囲にある他の遺構との関係は29・30号住居跡1・4号土坑と重複している。新旧関係は他の遺構より28号住居跡が古い。南側の大半は遺跡調査区域外に延びている。平面形態、主軸方位、規模は不明である。東西幅は8.7mを測り、壁高は36～94cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴、竈は確認されていない。西北隅に小穴を1基確認した。規模は78×62cm、深さ40cmを測る。出土遺物は土師器杯、内湾杯、甕等が出土している。

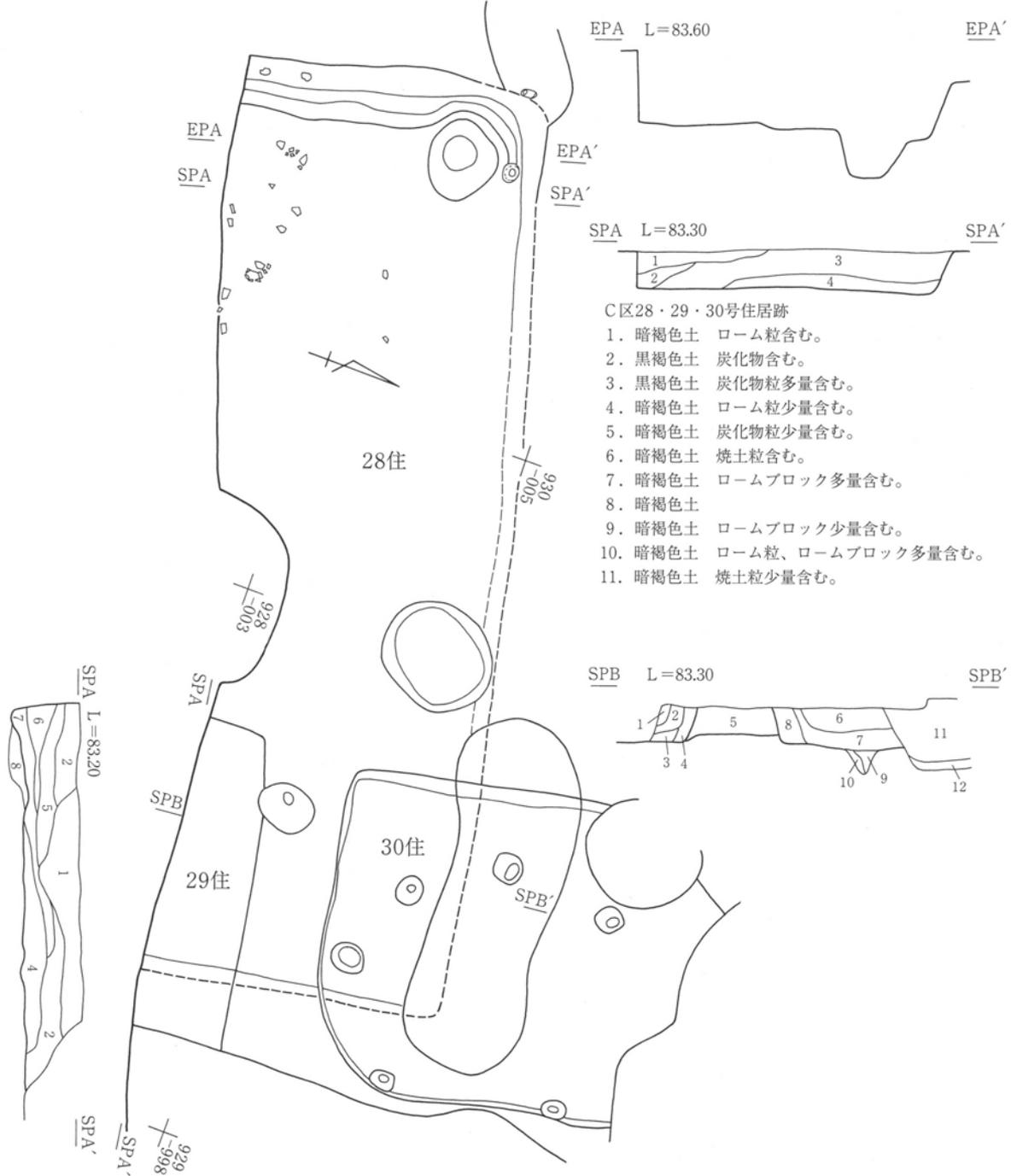
C区29号住居跡（第219・221図）

C区南東部に位置し928～929・999～002の範囲にある。他の遺構との関係は28号住居跡、24号溝と重複

する。新旧関係は28号住居跡より新しく、24号溝より古い。平面形態、規模、主軸方位は不明である。出土遺物は土師器模倣杯、甕等が出土した。

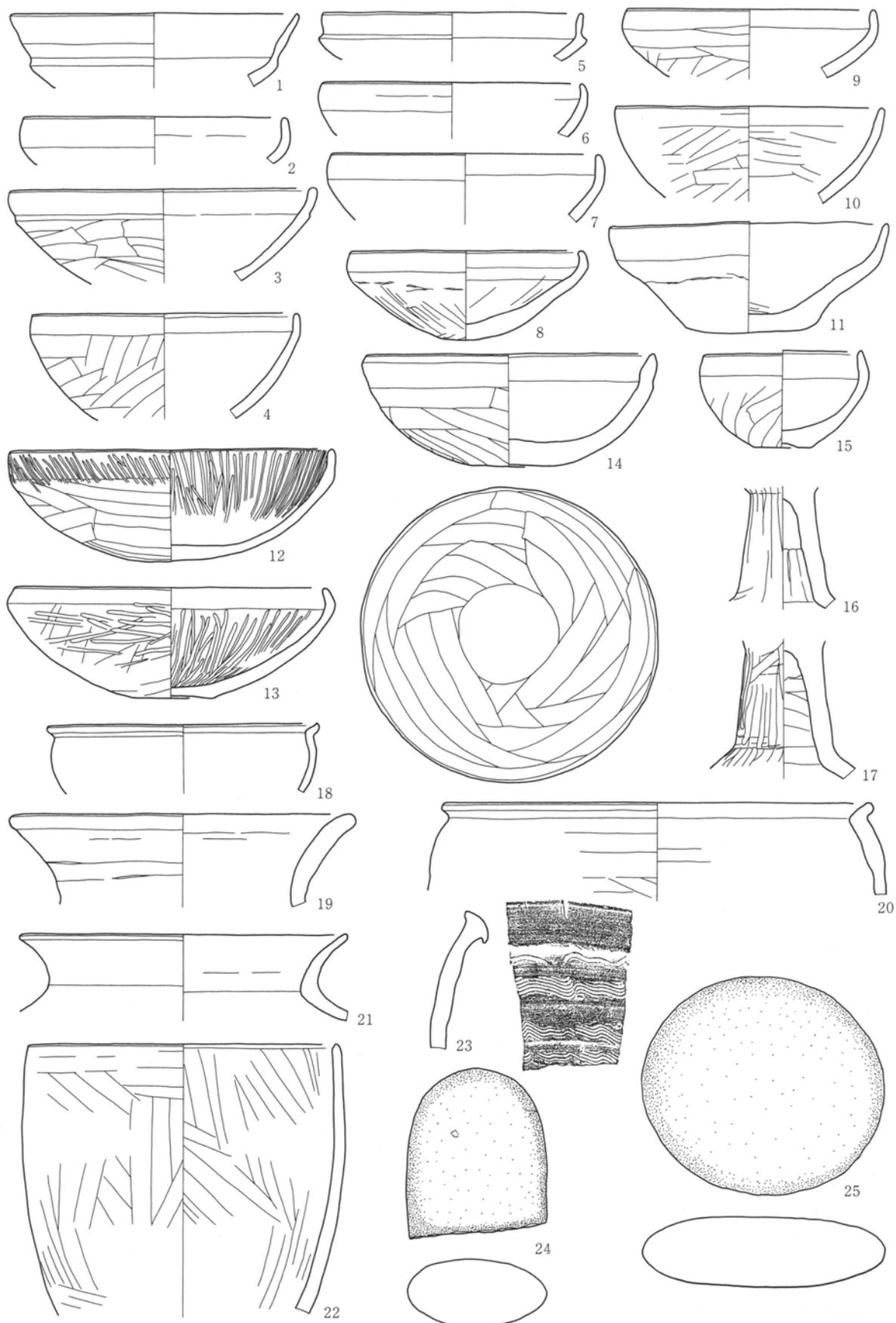
C区30号住居跡 (第219・222図・P L66・185)

C区南東部に位置し929~931・999~001の範囲にある。他の遺構との関係は28号住居跡、57号住居跡、1号土坑、24号土坑と重複している。新旧関係は28号住居跡より新しく、他の遺構より古い。平面形態、規模、主軸方位は不明である。出土遺物は土師器模倣杯、甕、羽口等が出土している。

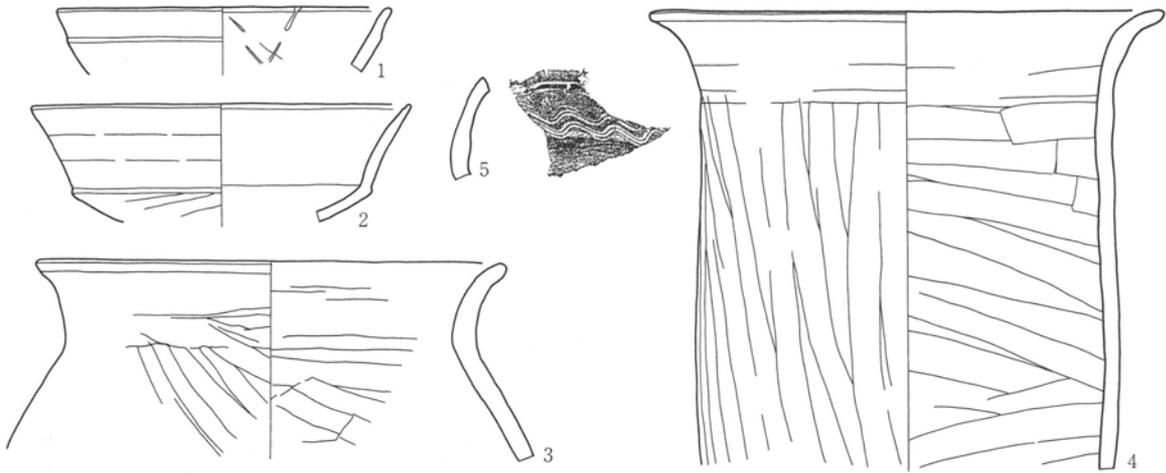


第219図 C区28~30号住居跡

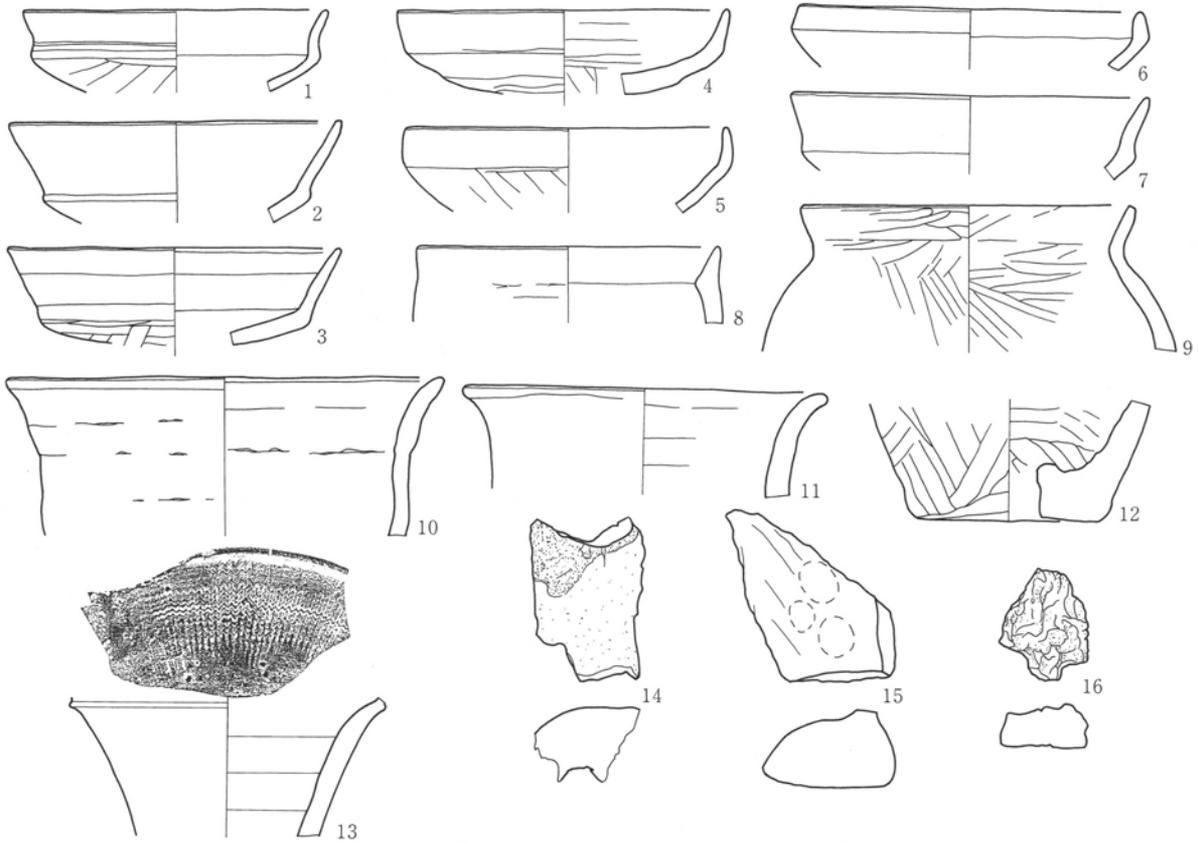
第3章 検出された遺構と遺物



第220図 C区28号住居跡出土遺物



第221図 C区29号住居跡出土遺物



第222図 C区30号住居跡出土遺物

C区28号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	13	16	5.8	2.5YR4/4にぶい赤褐	
1	土師器杯	15			5YR5/6明赤褐		14	5	5.9	2.5YR5/4にぶい赤褐	
2	土師器杯	13.6			7.5YR5/6明褐		15	8.2	3.2	5	5YR6/6橙
3	土師器杯	16			2.5YR4/6赤褐		16				5YR4/4にぶい赤褐
4	土師器杯	13.8			10YR6/4にぶい黄橙		17				2.5YR4/6赤褐
5	土師器杯	13.5			5YR4/8赤褐		18	14			5YR5/6明赤褐
6	土師器杯	13.6			5YR6/6橙		19	17.6			10YR7/3にぶい黄橙
7	土師器杯	14			7.5YR6/4にぶい橙		20	21.8			10YR7/4にぶい黄橙
8	土師器杯	12		4.7	7.5YR5/4にぶい褐		21	17			5YR5/8明赤褐
9	土師器杯	13			5YR4/6赤褐		22	16			5YR5/6明赤褐
10	土師器杯	14			10YR6/4にぶい黄橙		23				7.5YR3/1黒褐
11	土師器鉢	14.3		5.8	7.5Y6/6橙		24	8.7	7.3	3.5	300g
12	土師器杯	16.5		5.8	5YR5/8明赤褐		25	11.4	12.5	3.7	600g

C区29号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	18.4		7.5YR6/4にぶい橙	
1	土師器杯	13			7.5YR6/3にぶい褐		4			20	10YR7/3にぶい黄橙
2	土師器杯	14.8			7.5YR5/4にぶい褐		5				2.5Y7/3浅黄

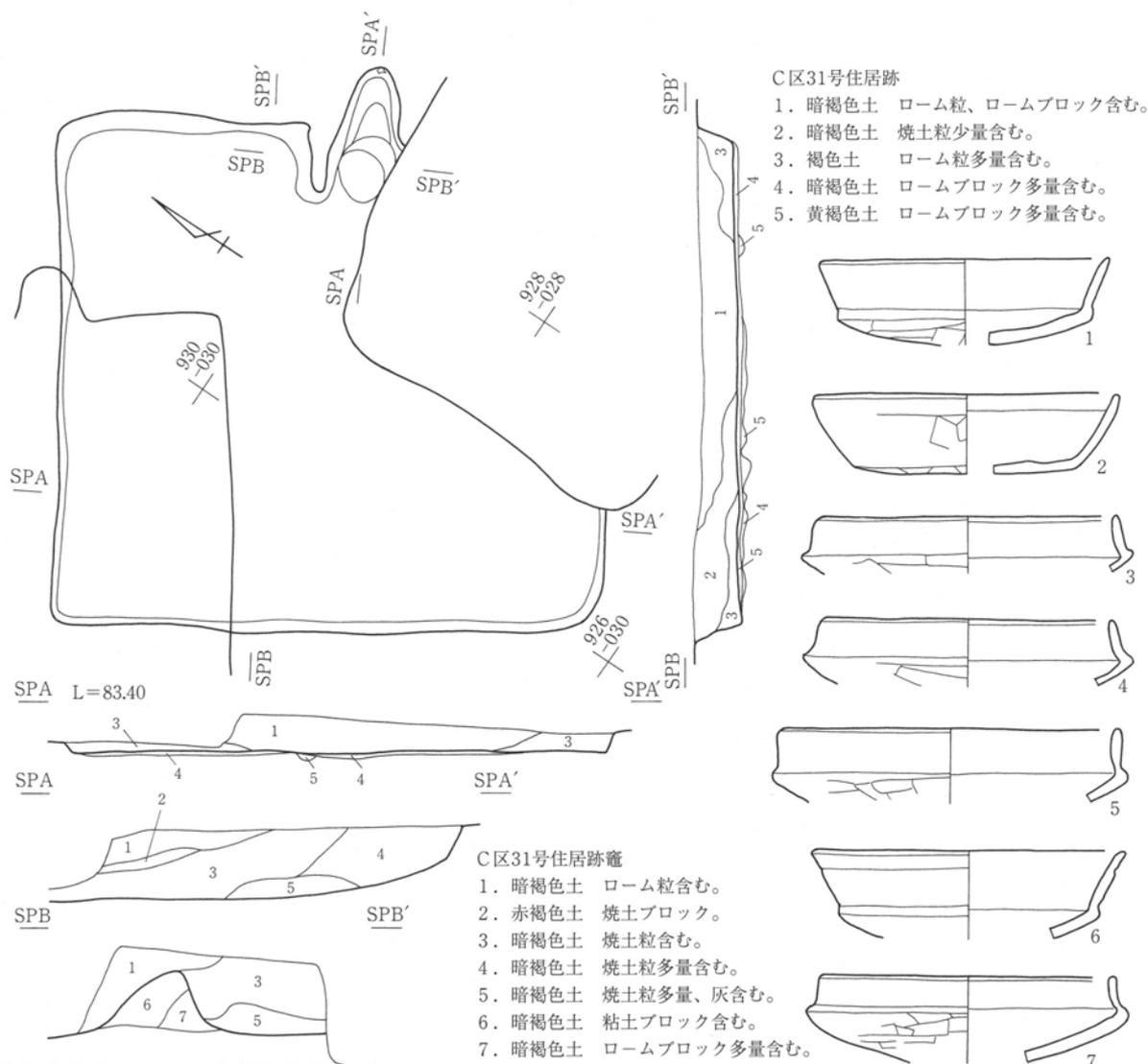
第3章 検出された遺構と遺物

C区30号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	9	土師器甕	13			10YR7/3にぶい黄橙
1	土師器杯	12			7.5YR5/3にぶい褐		10	土師器甕	17			5YR5/4にぶい赤褐
2	土師器杯	13			7.5YR6/6橙		11	土師器甕	14.2			10YR6/4にぶい黄橙
3	土師器杯	13			7.5YR4/1褐灰		12	土師器甕		7.2		5YR5/6明赤褐
4	土師器杯	13			7.5YR3/3暗褐		13	須恵器壺				10YR3/1黒褐
5	土師器杯	12.8			7.5YR5/4にぶい褐		14	羽口	6.5	4.5	3	
6	土師器杯	13.4			5YR5/6明赤褐		15	土器粘土塊				5YR4/4にぶい赤褐
7	土師器杯	14			10YR6/3にぶい黄橙		16	土器粘土塊				7.5YR6/4にぶい橙
8	土師器甕	12			5YR5/4にぶい赤褐							

C区31号住居跡 (第223・224図・P L 67)

C区西部に位置し926~932・027~032の範囲にある。他の遺構との関係は東部で20号住居跡、西部で11号住居跡と重複している。新旧関係は他の2軒より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.52m、短軸4.26mを測る。主軸方位はN-32°-Eを指し、壁高は8~36cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に検出された。規模は焚き口幅50cm、長さ115cmを測る。掘り方面には中央部に暗色帯採掘坑と思われる小穴が確認されている。平面形態はほぼ円形で規模は径120cm、深さ30cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯が出土している。



第223図 C区31号住居跡・竈

第224図 C区31号住居跡出土遺物

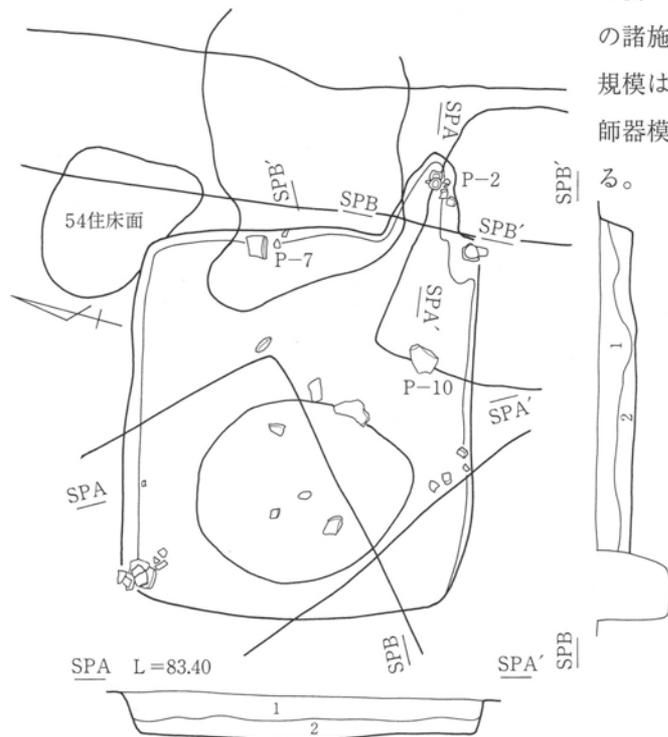
C区31号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	土師器杯	11.6			10YR6/6橙
1	土師器杯	11.7		3.6	7.5YR6/6橙		5	土師器杯	13.6			10YR8/4浅黄橙
2	土師器杯	12.4		3.3	7.5YR6/4にぶい橙		6	土師器杯	12.8			5Y3/1オリーブ黒
3	土師器杯	12.2			7.5YR6/6橙		7	土師器杯	12			7.5YR6/4にぶい橙

C区32号住居跡 (第225~227図・P L 68・69・185)

C区西部に位置し933~934・016~020の範囲にある。他の遺構との関係は東部で1号溝、西半部では31号・33号住居跡と重複している。新旧関係は当32号住居跡が1号溝、31・33号住居跡より新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸3.02m、短軸2.7mを測る。主軸方位はN-79°-Eを指し、壁高は26~32cm

を測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅50cm、長さ70cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、須恵器杯、椀、羽釜等が出土している。

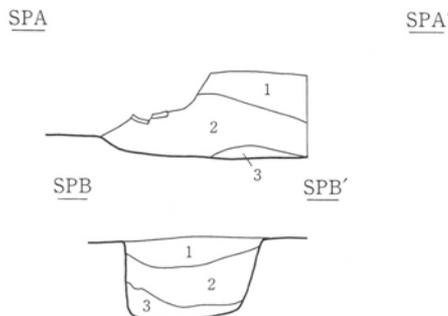


C区32号住居跡

- 1. 黒褐色土
- 2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。

C区54号住居跡 (第225・228図・P L 200)

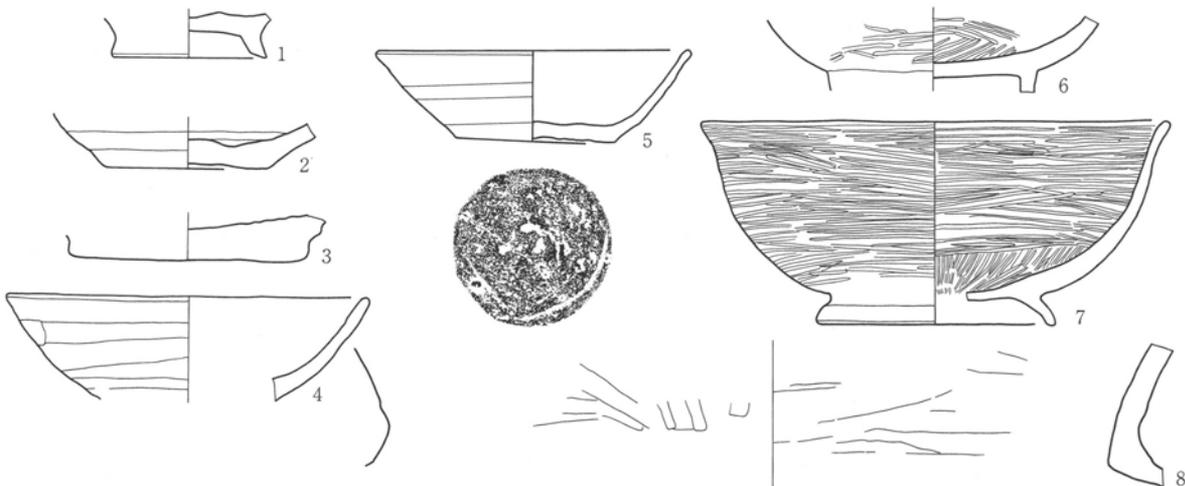
C区西部に位置し934~935・017の範囲にある。床面の存在を確認したのみである。出土遺物は須恵器長頸壺が出土している。



C区32号住居跡竈

- 1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- 2. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒含む。
- 3. 赤褐色土 焼土粒多量含む。

第225図 C区32・54号住居跡



第226図 C区32号住居跡出土遺物 (1)

第3章 検出された遺構と遺物



第227図 C区32号住居跡出土遺物(2)

第228図 C区54号住居跡出土遺物

C区32号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器椀				10YR8/4浅黄橙
1	須恵器椀		6		10YR6/3にぶい黄橙		7	土師器椀	18.2	9.2	8.1	2.5YR5/8明赤褐
2	須恵器杯		6.2		2.5Y7/3浅黄		8	須恵器甕				7.5Y6/1灰
3	土師器甕		9.2		5YR6/6橙		9	羽釜	20.3			10YR4/2灰黄褐
4	土師器椀	14			5YR5/6明赤褐		10	羽釜	23.2			7.5Y4/4褐
5	須恵器杯	12.2	6.2	3.7	5Y5/1灰							

C区54号住居跡出土遺物

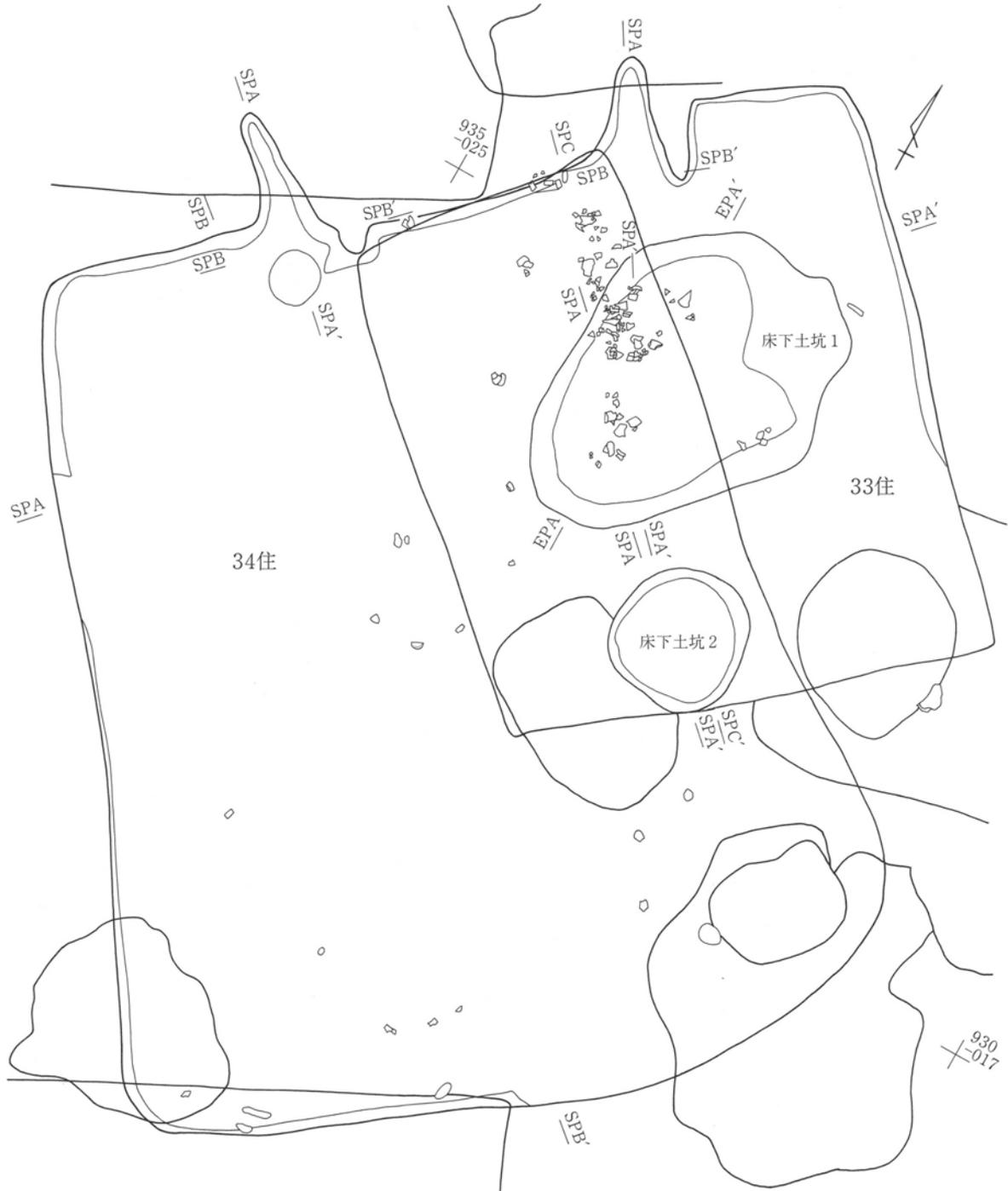
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	石	11.2	5.9	5.7	500 g
1	須恵器長頸壺		8.2		2.5Y5/2暗灰黄		4	石	7.8	12.1	3.1	370 g
2	黒曜石	2.2	1.4	0.3	0.7 g							

C区33号住居跡(第229~234図・P L 70・185)

C区西部に位置し930~937・018~025の範囲にある。他の遺構との関係は21・32・34号住居跡と重複している。新旧関係は34号住居跡より新しく、21・32号住居跡より古い。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸5.5m、短軸4.9mを測る。主軸方位はN-42°-Wを指し、壁高は20~30cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は西北壁に確認された。規模は焚き口幅72cm、長さ108cmを測る。掘り方面には2基の床下土坑が確認された。暗色帯採掘坑と考えられる。各々の規模は1、328×238cm、深さ52cm、2、径120cm、深さ39cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、壺、須恵器盤等が出土している。

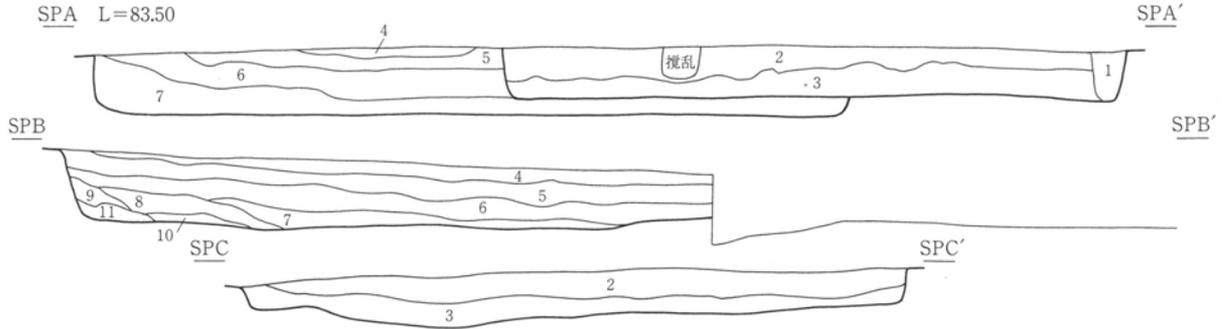
C区34号住居跡 (第229・230・235・236図・P L71・185・186)

C区西部に位置し926~934・017~028の範囲にある。他の遺構との関係は北東部では33号住居跡、南西部では22号住居跡、西北部で36号住居跡と重複している。新旧関係は33号住居跡より旧く、22・36号住居跡より新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸9.02m、短軸7.4mを測る。主軸方位はN-47°-Wを指し、壁高は20~52cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は西北壁に確認された。規模は焚き口幅48cm、長さ116cmを測る。掘り方面には暗色帯土採掘の床下土坑が確認された。規模は292×220cm、深さ32cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、壺、高杯等が出土し



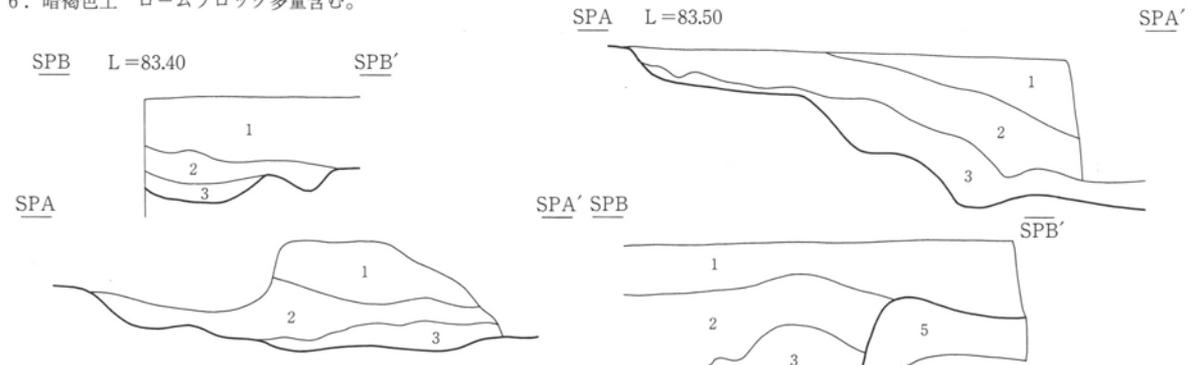
第229図 C区33・34号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物



C区33・34号住居跡

- |                      |                             |
|----------------------|-----------------------------|
| 1. 暗褐色土 炭化物粒含む。      | 7. 暗褐色土 ロームブロック含む。          |
| 2. 暗褐色土 ローム粒含む。      | 8. 暗褐色土 炭化物粒少量含む。           |
| 3. 暗褐色土 ローム粒多量含む。    | 9. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒含む。         |
| 4. 黒褐色土 白色軽石含む。      | 10. 暗褐色土 焼土粒少量、ロームブロック多量含む。 |
| 5. 黒褐色土 ローム粒含む。      | 11. 暗褐色土 焼土粒少量、ロームブロック含む。   |
| 6. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。 |                             |

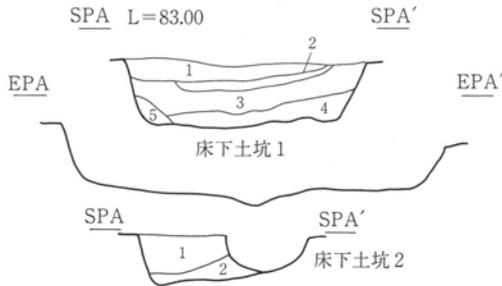


C区33号住居跡竈

1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
2. 暗褐色土 焼土粒含む。
3. 暗褐色土 焼土粒多量、灰を含む。

C区34号住居跡竈

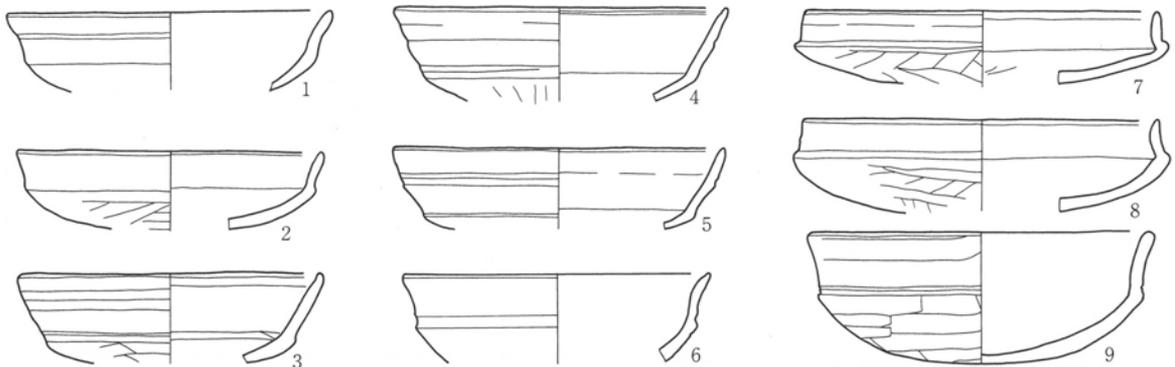
1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。
3. 赤褐色土 焼土粒多量含む。
4. 暗褐色土 焼土粒含む。
5. 暗褐色土 焼土粒、ロームブロック多量含む。



C区33号住居跡床下土坑1・2

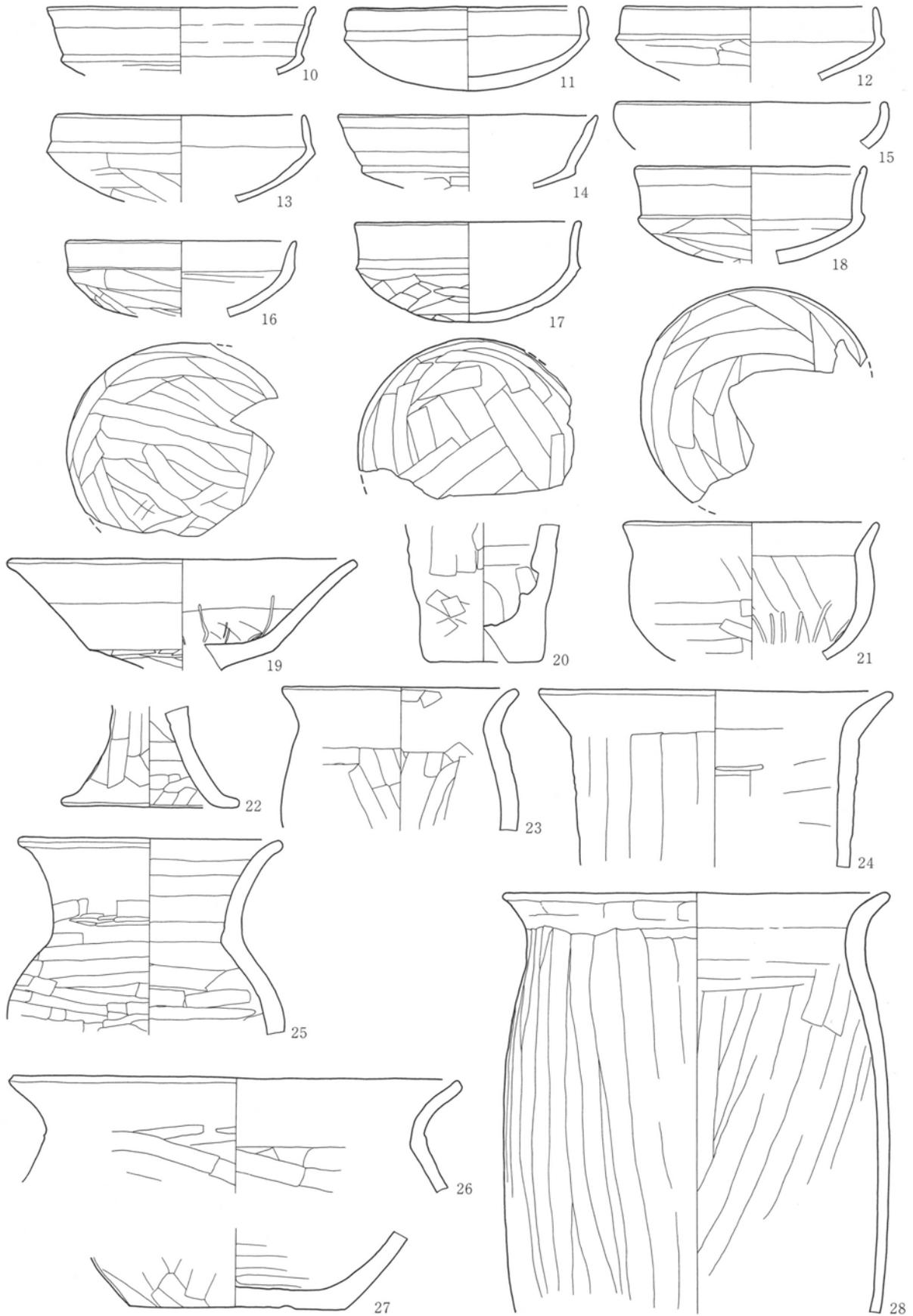
1. 黒褐色土 焼土粒含む。
2. 黒褐色土 灰、焼土多量含む。
3. 暗褐色土 焼土粒少量、ロームブロック多量含む。
4. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。
5. 黒褐色土 暗色帯ロームブロック多量含む。

第230図 C区33・34号住居跡・竈・床下土坑



第231図 C区33号住居跡出土遺物(1)

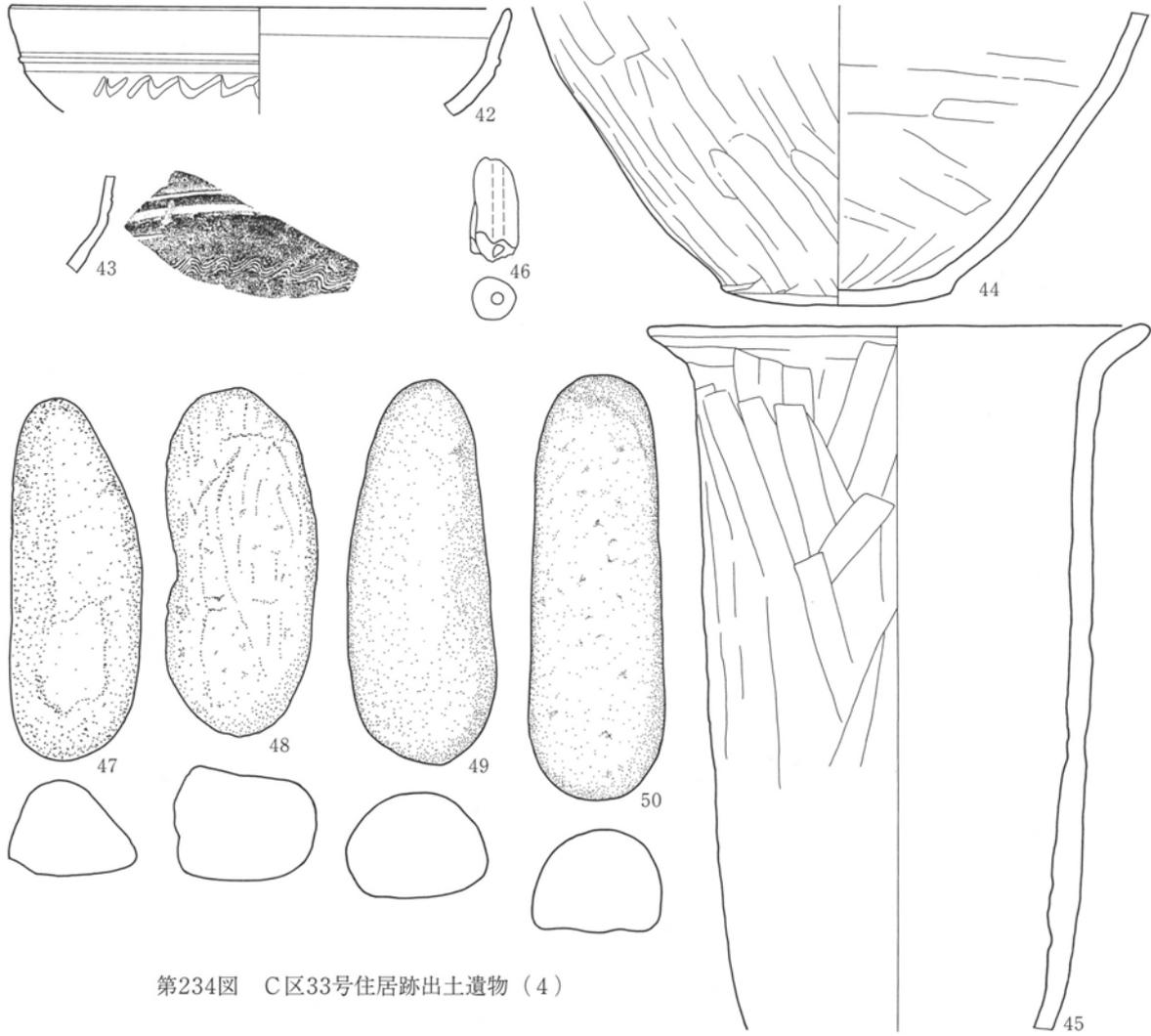
第1節 C区住居跡



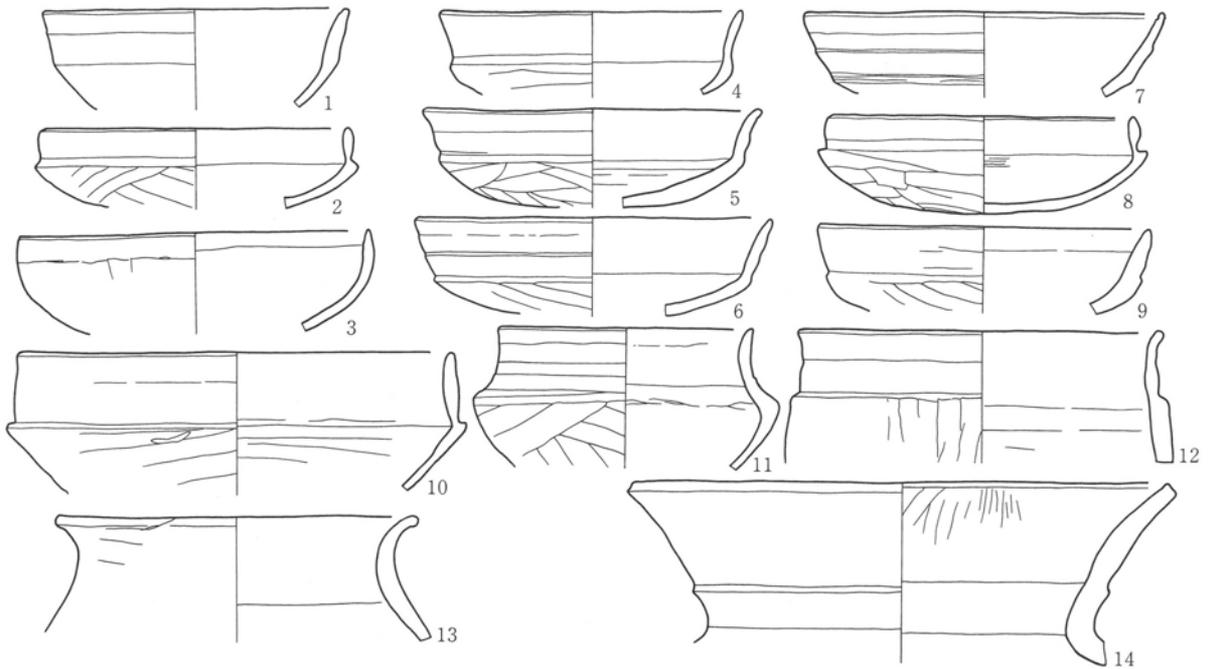
第232図 C区33号住居跡出土遺物(2)



第233図 C区33号住居跡出土遺物(3)

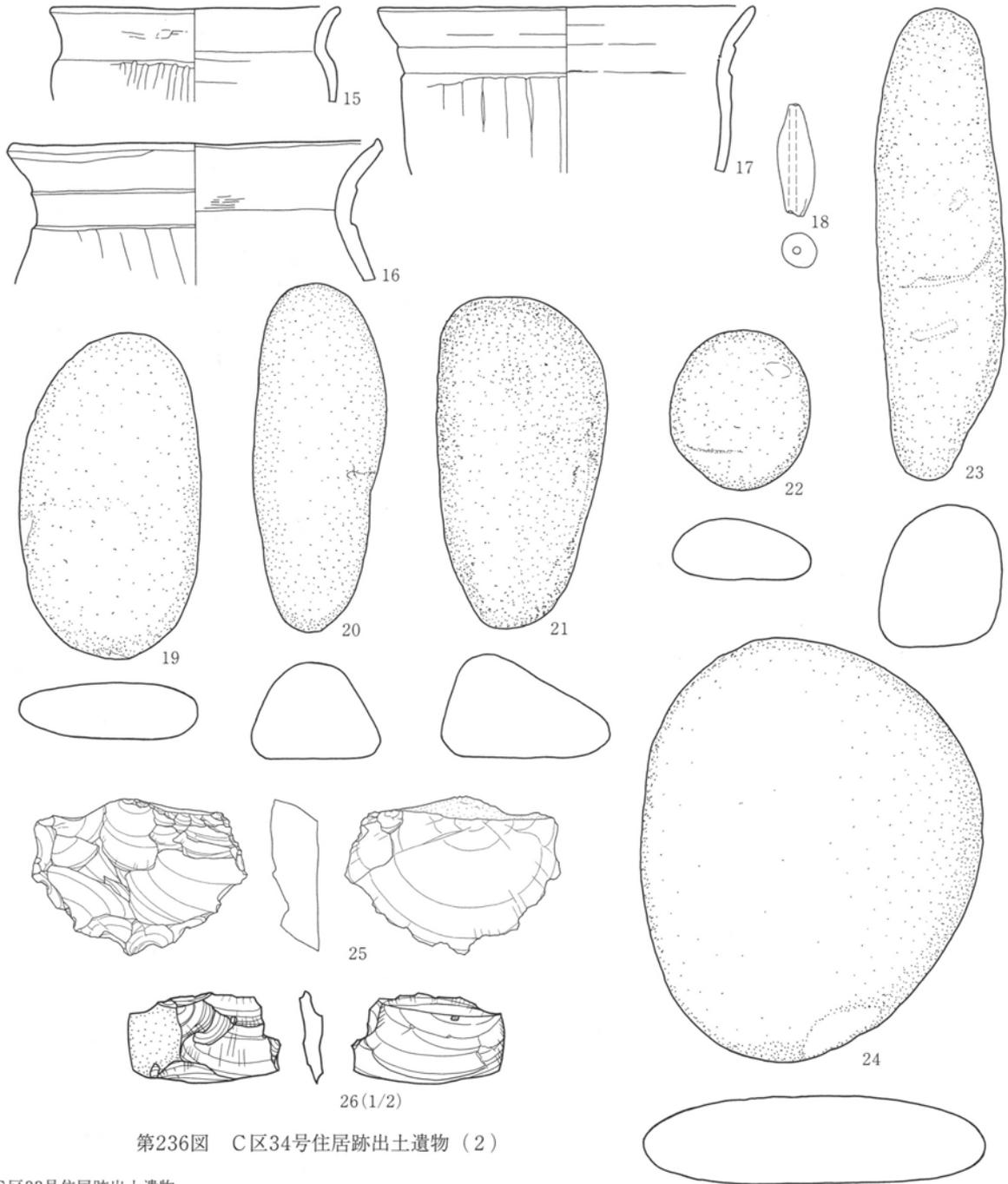


第234図 C区33号住居跡出土遺物(4)



第235図 C区34号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第236図 C区34号住居跡出土遺物(2)

C区33号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	20	土師器手捏	5.8			7.5YR5/4にぶい褐
1	土師器杯	12.8			7.5YR6/6橙		21	土師器杯	13			5YR4/6赤褐
2	土師器杯	12			7.5YR4/2灰褐		22	土師器高杯		9		7.5YR6/6橙
3	土師器杯	12			2.5YR5/6明赤褐		23	土師器甕	12.2			2.5Y7/3浅黄
4	土師器杯	13			5YR5/6明赤褐		24	土師器甕	18.2			10YR7/4にぶい黄橙
5	土師器杯	13			5YR6/6橙		25	土師器壺	13.6			7.5YR7/6橙
6	須恵器杯	12			5Y4/1灰		26	土師器甕	23			10YR6/4にぶい黄橙
7	土師器杯	14			5YR4/4にぶい赤褐		27	土師器甕		11.3		5YR5/4にぶい赤褐
8	土師器杯	14			5YR4/4にぶい赤褐		28	土師器甕	20			10YR5/3にぶい黄褐
9	土師器杯	13.6		5.2	5YR5/6明赤褐		29	土師器甕	15			7.5YR6/6橙
10	土師器杯	14			5YR4/4にぶい赤褐		30	土師器甕	17			10YR7/3にぶい黄橙
11	土師器杯	12.1		4.4	7.5YR4/3褐		31	土師器甕	16			5YR7/4にぶい橙
12	土師器杯	13			5YR5/6明赤褐		32	土師器甕	17.8			5YR6/4にぶい橙
13	土師器杯	12.8			5YR6/6橙		33	土師器甕	22.8			10YR7/4にぶい黄橙
14	土師器杯	13.6			5YR5/6明赤褐		34	土師器甕	20			10YR8/4浅黄橙
15	土師器杯	14			5YR5/4にぶい赤褐		35	土師器甕	20.4			10YR6/4にぶい黄橙
16	土師器杯	12			10YR7/4にぶい黄橙		36	土師器甕	18			10YR4/3にぶい黄褐
17	土師器杯	11.7		5.2	5YR6/6橙		37	土師器甕	16.6			7.5YR6/4にぶい黄橙
18	土師器杯	12		5	5YR5/6明赤褐		38	土師器甕	17.8			7.5YR3/2黒褐
19	土師器高杯	18			7.5YR7/6橙		39	土師器長甕	20.6	4	37	7.5YR5/6明褐

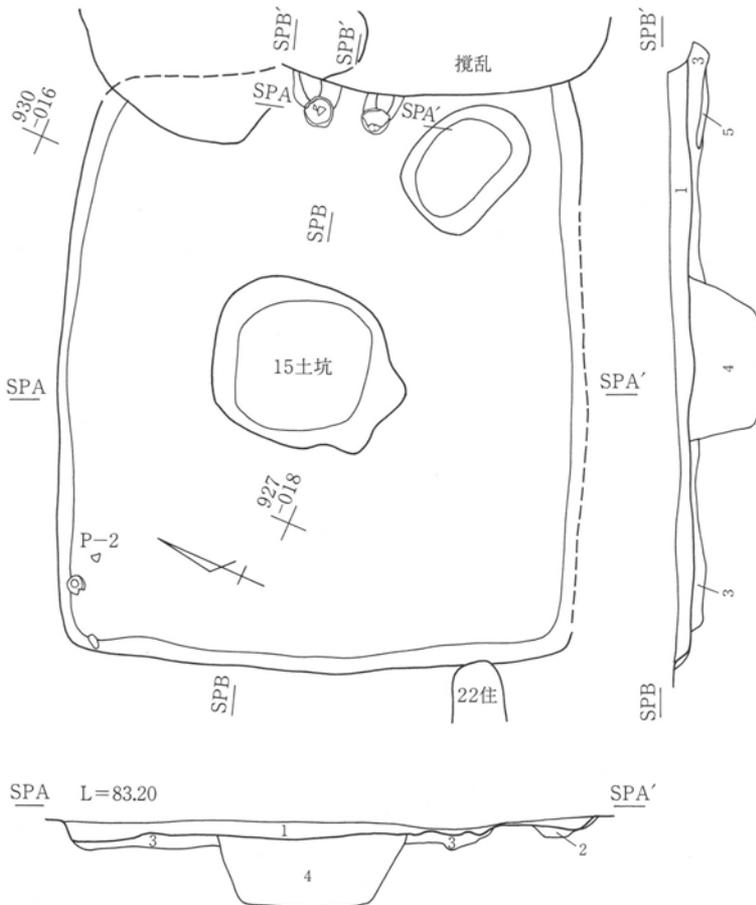
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	45	土師器甕	20.1			5YR5/6明赤褐
40	土師器甕		7		7.5YR5/4にぶい褐		46	土師器甕	4.2	1.8	0.4	5YR5/6明赤褐
41	土師器甕		4.2		7.5YR5/6明褐		47	石	14.6	5.3	3.9	350 g
42	須恵器盤	20.2			5Y3/1オリーブ黒		48	石	14.1	6.2	4.5	600 g
43	須恵器高杯				5Y6/1灰		49	石	15.5	6	4.3	500 g
44	土師器甕		9.2		10YR7/3にぶい黄橙		50	石	17.2	5.4	4.2	590 g

C区34号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	14	土師器壺	21			5YR6/6
1	土師器杯	13			7.5YR6/6橙		15	土師器甕	13			7.5YR6/6橙
2	土師器杯	12			10YR3/2黒褐		16	土師器甕	16.8			10YR6/4にぶい黄橙
3	土師器杯	13.8			5YR5/4にぶい赤褐		17	土師器甕	17			10YR7/4にぶい黄橙
4	土師器杯	11.8			7.5YR7/4にぶい橙		18	土師器甕	17			10YR7/4にぶい黄橙
5	土師器杯	13.2			5YR6/6橙		19	土師器甕	5.1	1.6	0.3	10YR3/1黒褐
6	土師器杯	14			10YR7/4にぶい黄橙		20	石	14.8	8.2	2.5	445 g
7	土師器杯	14			7.5YR5/4にぶい褐		21	石	15.8	6	4.4	600 g
8	土師器杯	12	3.8		7.5YR3/1黒褐		22	石	15.1	7.7	4.7	800 g
9	土師器杯	13			7.5YR6/6橙		23	石	7.3	6.4	2.8	200 g
10	土師器杯	17			7.5YR4/2灰褐		24	石	21.3	5.8	6.4	1100 g
11	土師器杯	10			7.5YR7/6橙		25	石器	20.4	15.4	4.2	1800 g
12	土師器甕	14			5YR5/4にぶい赤褐		26	石	7.1	9.6	2.1	150 g
13	土師器甕	14			7.5YR6/6橙		26	黒曜石	1.4	2.3	0.3	1.2 g

C区35号住居跡 (第237・238図・P L72・186・200)

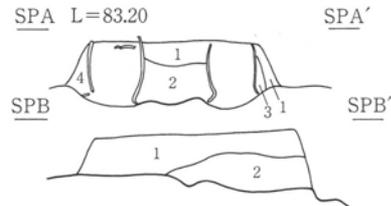
C区南西部に位置し924~929・014~019の範囲にある。他の遺構との関係は南西部で22号住居跡、東部では攪乱により竈が壊されている。また暗色帯土採掘坑と思われる土坑が確認された。新旧関係は採掘坑より新しく、22号住居跡より新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸4.76m、短軸4.2mを測る。主軸方位はN-68°-Eを指し、壁高は10~16cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、柱穴等の諸施設は検出されていない。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は106×78cm、深さ24cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅24cmを測り、東半部は攪乱により壊されている。竈の両袖には長甕が設置されていた。甕の1個体は紛失してしまった。掘り方面には中央部に暗色帯土の採掘坑が確認された。



覆土から土坑は一括して埋められており住居跡構築時に掘りこまれた可能性がある。平面形態は楕円形を呈し、規模は80×68cm、深さ38cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕等が出土している。

C区35号住居跡

1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
2. 暗褐色土 ロームブロック少量含む。
3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
4. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
5. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒含む。

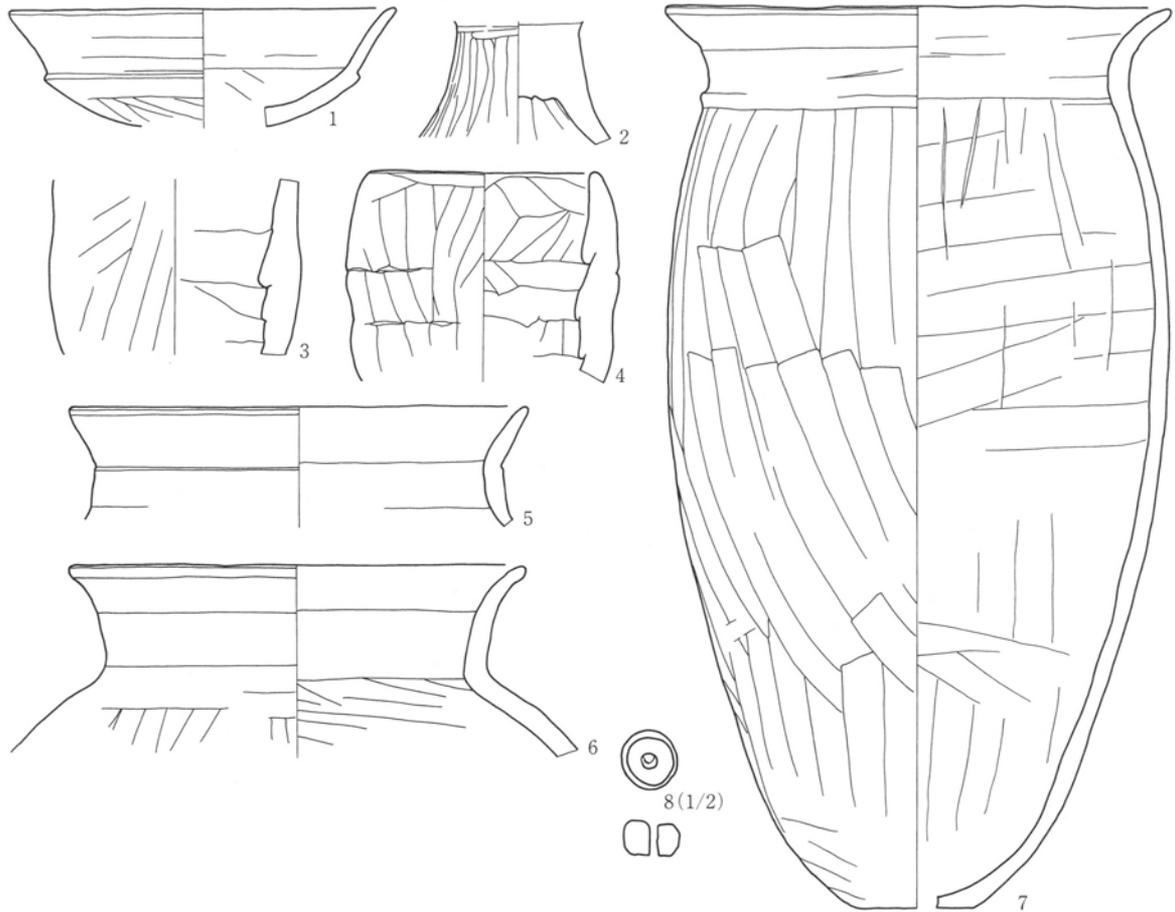


C区35号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 赤褐色土 焼土粒多量含む。
3. 暗褐色土 竈袖材に用いた暗色帯土。
4. 暗褐色土 焼土粒、ロームブロック多量含む。

第237図 C区35号住居跡・竈

第3章 検出された遺構と遺物



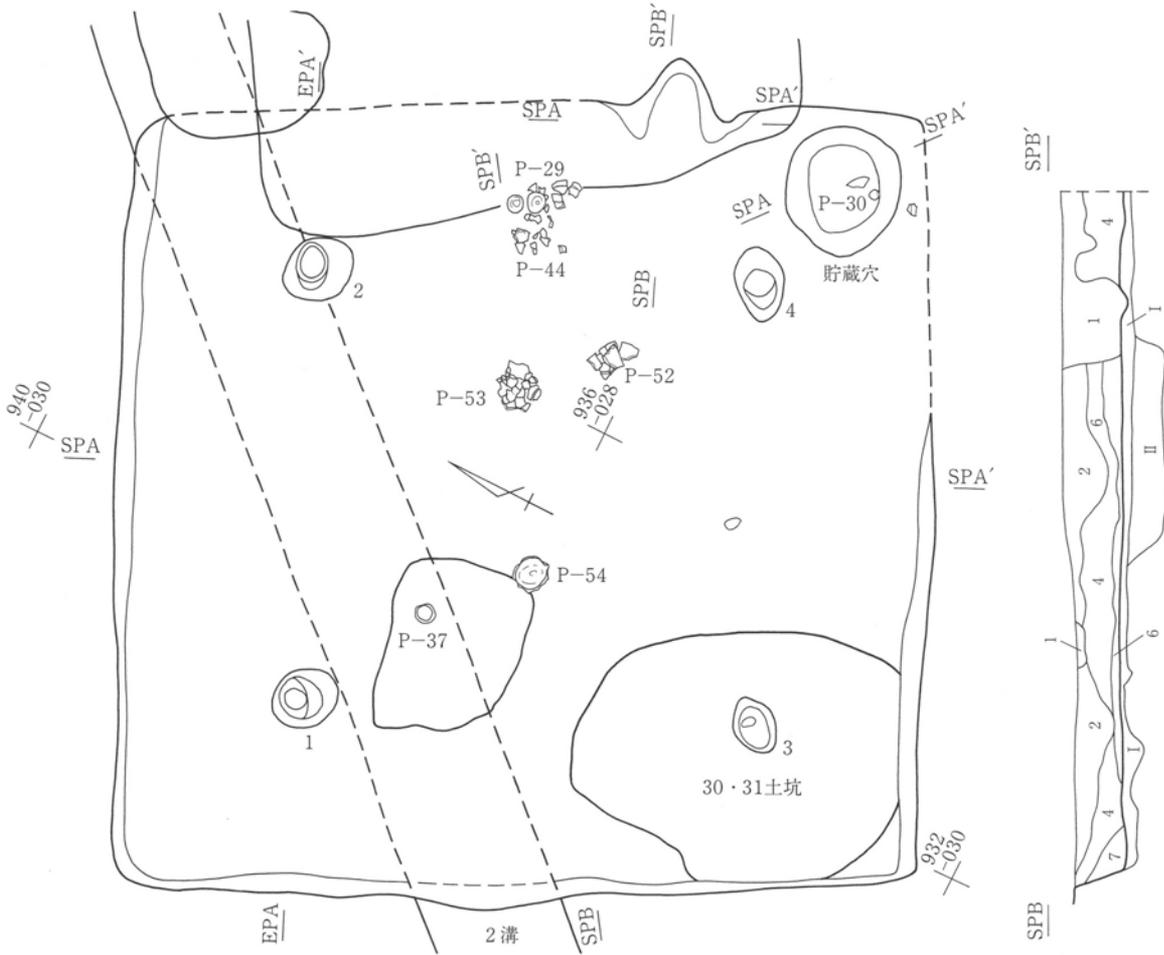
第238図 C区35号住居跡出土遺物

C区35号住居跡出土遺物

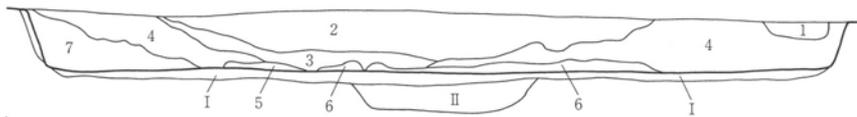
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	5	土師器甕	18			7.5YR5/4にぶい褐
1	土師器杯	15			5YR5/6明赤褐		6	土師器甕	17.8			7.5YR5/4にぶい褐
2	土師器高杯				10YR6/4にぶい黄橙		7	土師器甕	19.8	4.8	35.5	10YR6/4にぶい黄橙
3	土師器筒形土器				5YR5/6明赤褐		8	玉	0.8	0.8	0.5	
4	土師器筒形土器				5YR5/4にぶい赤褐							

C区36号住居跡 (第239～244図・P L 59・60・186・187)

C区西部に位置し932～941・024～032の範囲にある。他の遺構との関係は東部で21号住居跡、北部では2号溝と重複している。新旧関係は21号住居跡、2号溝より古い。整理時の検討により30・31土坑は床下土坑、2・71号土坑は36号住居跡より新しいと考えられる。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.44m、短軸3.18mを測る。主軸方位はN-62°-Eを指し、壁高は36～38cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認されていない。柱穴は4基確認され、各々の規模は1、54×48cm、深さ72cm、2、56×50cm、深さ70cm、3、46×34cm、深さ54cm、4、60×38cm、深さ28cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は106×92cm、深さ58cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅50cm、長さ68cmを測る。掘り方面の西北隅と南東隅はおおきく掘り込まれ、中央部にも楕円形の暗色帯土の採掘坑が確認されている。中央部の床下土坑は楕円形を呈し、規模は125×95cm、深さ35cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、甌が出土している。



SPA L=83.60

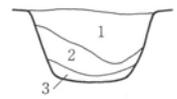


EPA



SPA'

EPA' SPA L=83.10 SPA'



C区36号住居跡貯蔵穴

- 1. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
- 2. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- 3. 暗褐色土

C区36号住居跡

- 1. 暗褐色土 軽石含む。
- 2. 暗褐色土 ローム粒含む。
- 3. 黒褐色土 炭化物粒多量含む。
- 4. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- 5. 黒褐色土 炭化物粒少量含む。
- 6. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- 7. 黄褐色土 ローム粒多量含む。

掘り方

- I. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- II. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。

SPA L=83.20



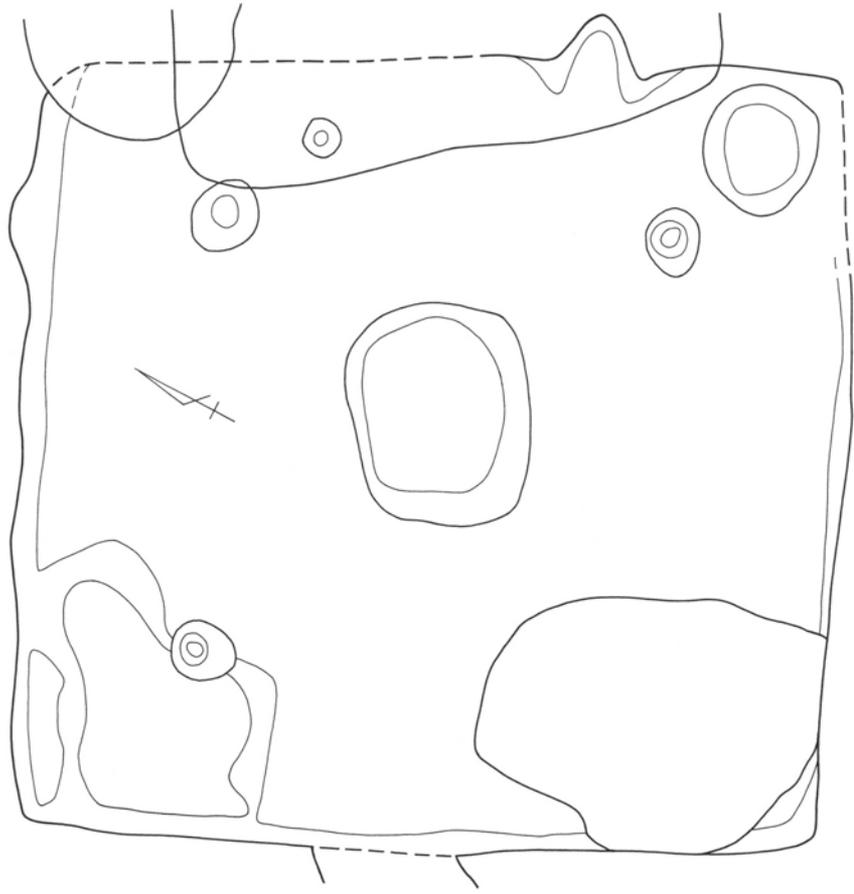
SPB



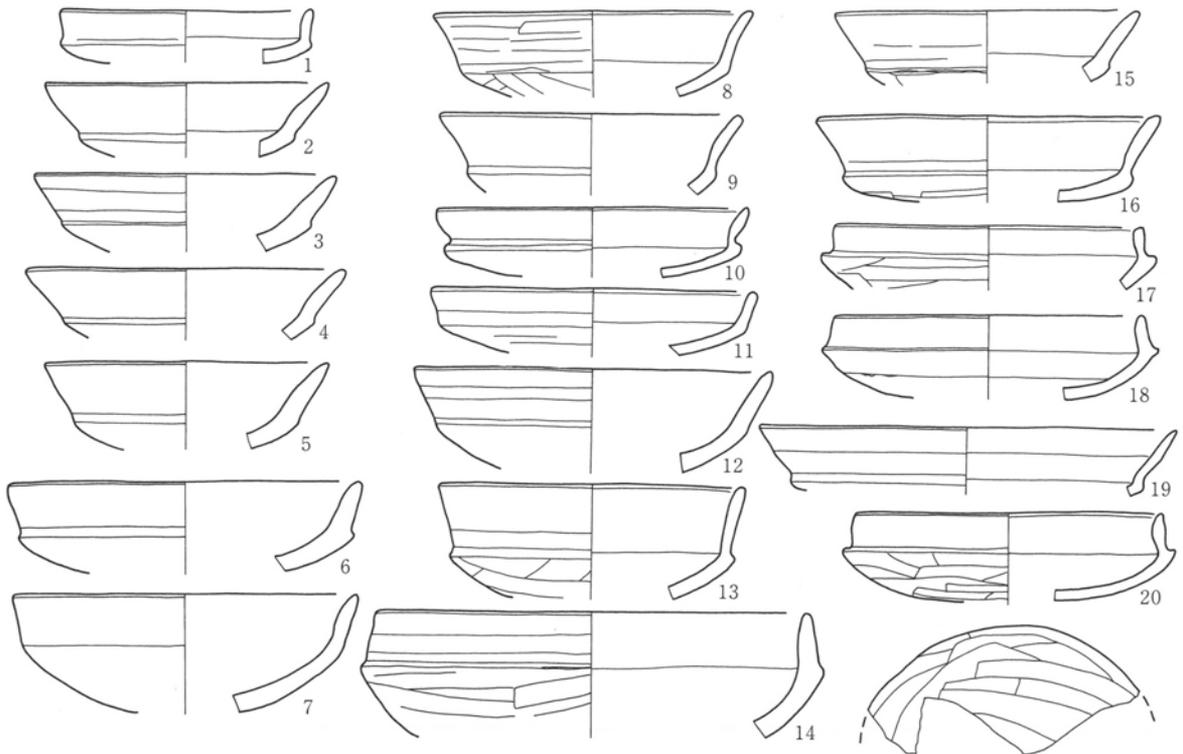
C区36号住居跡竈

- 1. 暗褐色土 焼土粒含む。
- 2. 赤褐色土 焼土粒多量、灰を含む。
- 3. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
- 4. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。

第239図 C区36号住居跡・竈

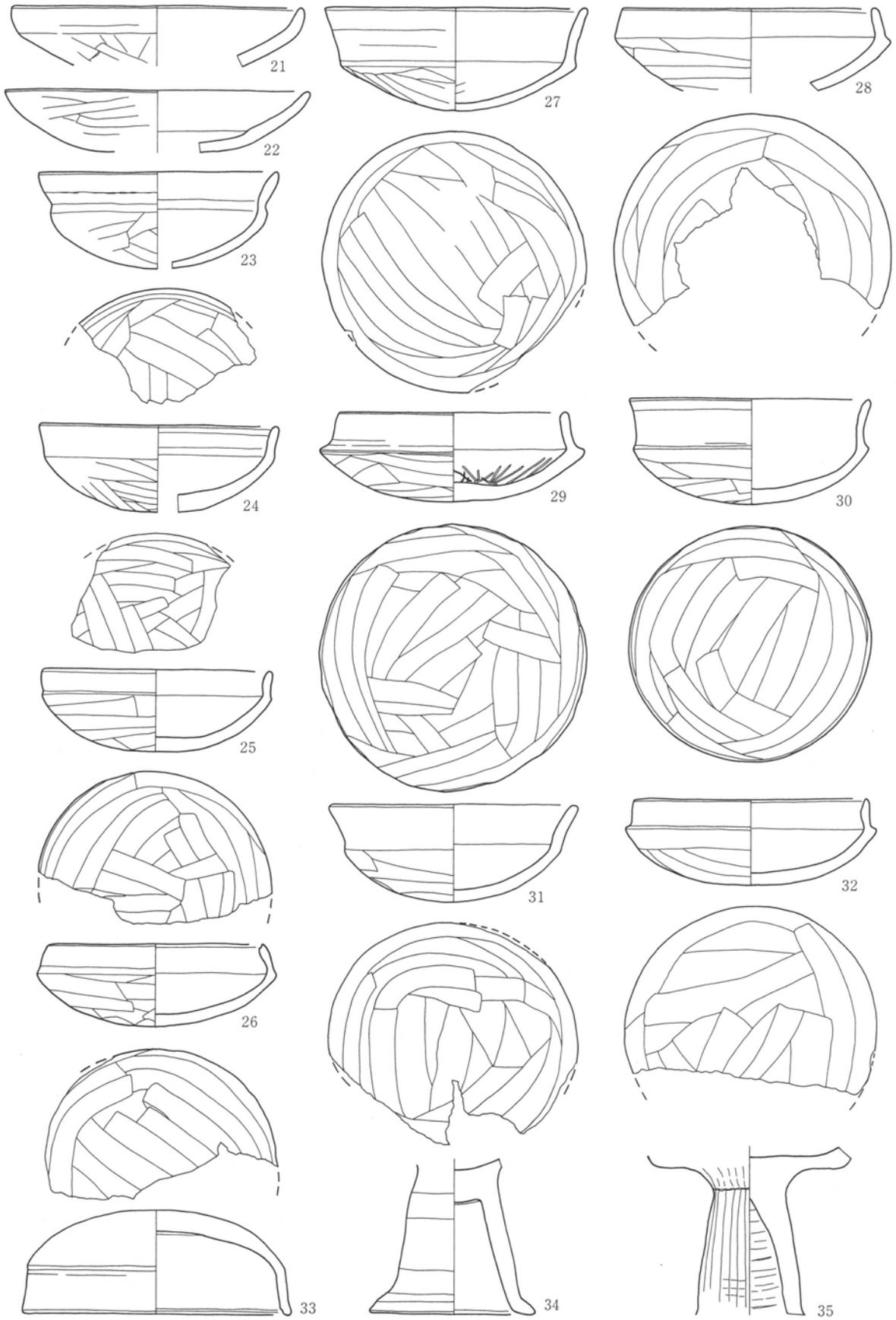


第240図 C区36号住居跡掘り方



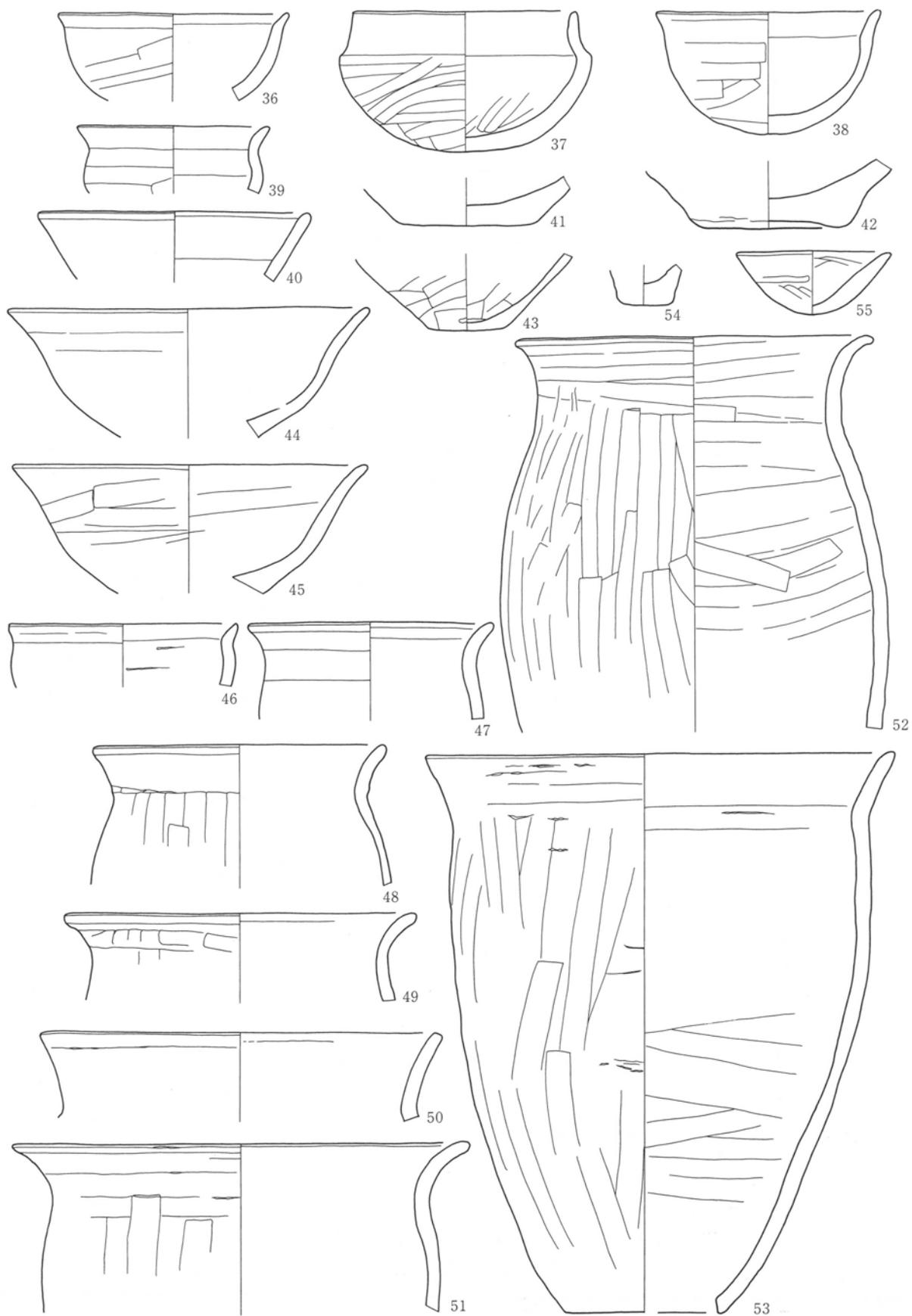
第241図 C区36号住居跡出土遺物 (1)

第1節 C区住居跡

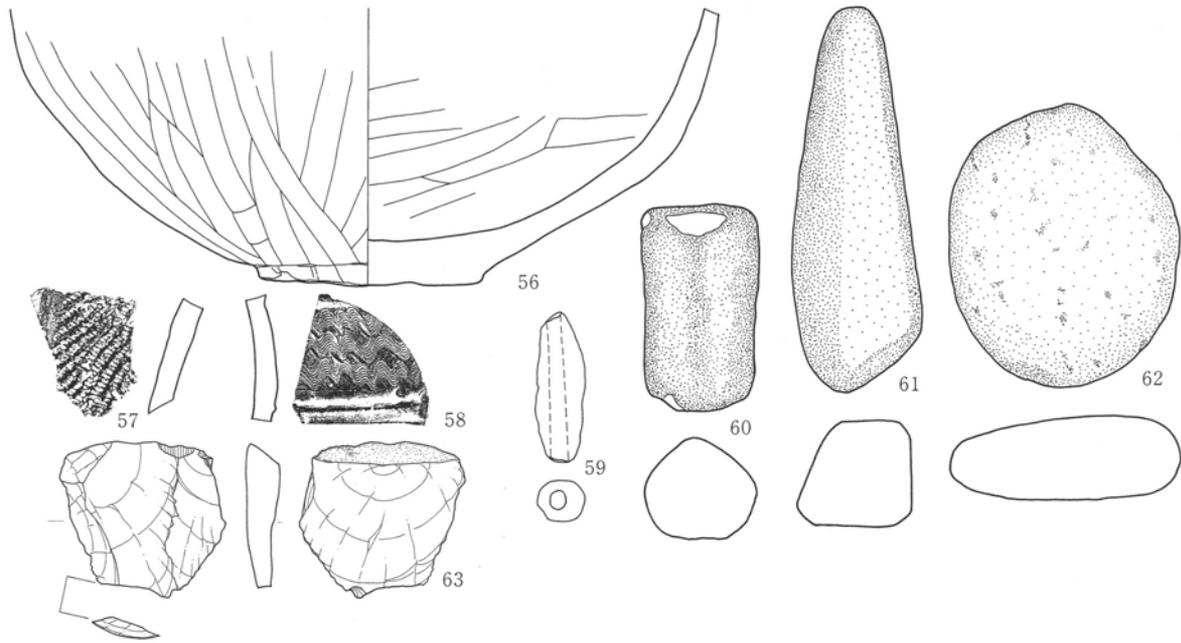


第242図 C区36号住居跡出土遺物(2)

第3章 検出された遺構と遺物



第243図 C区36号住居跡出土遺物(3)



第244図 C区36号住居跡出土遺物(4)

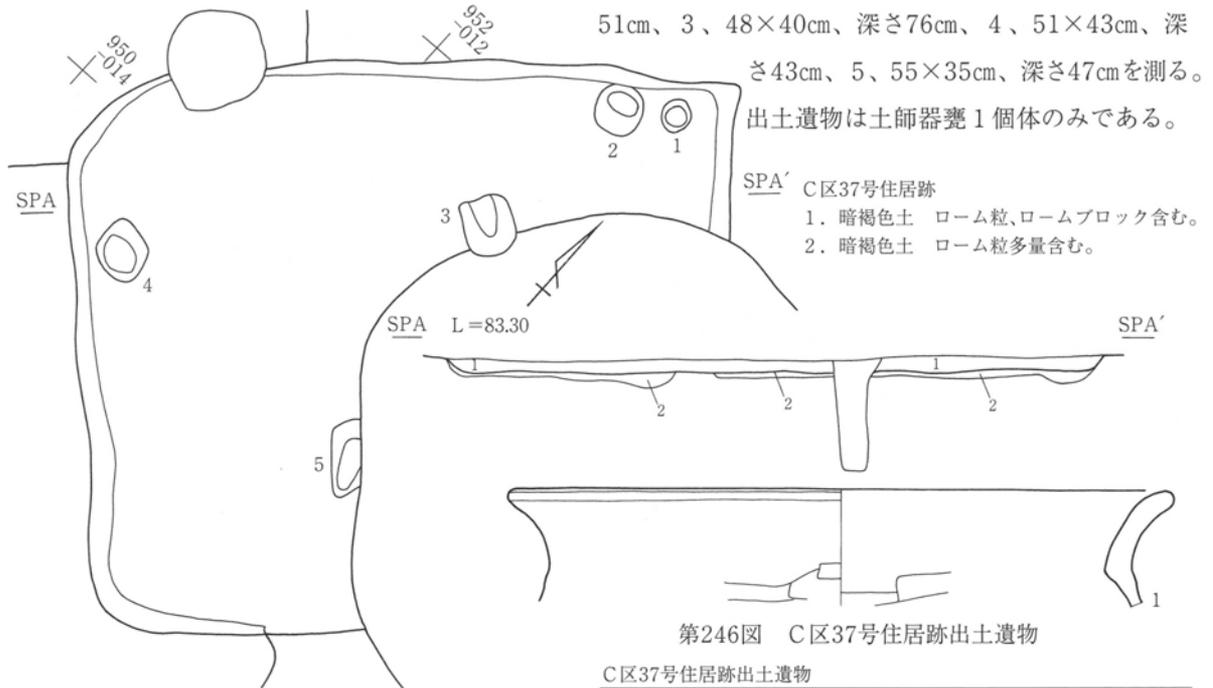
C区36号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	32	土師器杯	12.1		4.4	10YR4/3にぶい黄褐
1	土師器杯	10			7.5YR7/3にぶい橙		33	須恵器蓋		13.8	5.4	10YR6/1褐灰
2	土師器杯	11.2			5YR4/3にぶい赤褐		34	土師器高杯		8.6		5YR6/8橙
3	土師器杯	11.9			5YR5/8明赤褐		35	土師器高杯				5YR5/6明赤褐
4	土師器杯	12.5			5YR5/8明赤褐		36	土師器杯	12			5YR6/6橙
5	土師器杯	11.2			5YR5/8明赤褐		37	土師器鉢	11.5		7.2	10YR7/4にぶい黄橙
6	土師器杯	13.9			10YR7/4にぶい黄橙		38	土師器杯	11.6		6.3	7.5YR4/3褐
7	土師器杯	13.5			5YR6/6橙		39	土師器小型甕	10			5YR5/8明赤褐
8	土師器杯	12.6			5YR6/6橙		40	土師器埴	14.1			5YR6/6橙
9	土師器杯	11.8			5YR6/6橙		41	土師器甕		7		7.5YR6/4にぶい橙
10	土師器杯	12.2			7.5YR3/3暗褐		42	土師器甕		7.2		10YR8/3浅黄橙
11	土師器杯	12.8			2.5YR4/3にぶい赤褐		43	土師器甕		4.1		10YR5/4にぶい黄褐
12	土師器杯	14			5YR6/6橙		44	土師器高杯	18.8			2.5YR5/6明赤褐
13	土師器杯	12			7.5YR6/6橙		45	土師器高杯	18.4			2.5YR5/6明赤褐
14	土師器杯	17			5YR6/6橙		46	土師器杯	12.8			5YR5/6明赤褐
15	土師器杯	12			5YR5/8明赤褐		47	土師器甕	12.7			5YR5/8明赤褐
16	土師器杯	13.4			5YR6/6橙		48	土師器甕	15			7.5YR7/4にぶい橙
17	土師器杯	12			7.5YR3/4暗褐		49	土師器甕	18.3			10YR6/4にぶい黄橙
18	土師器杯	12			7.5YR5/4にぶい褐		50	土師器甕	20.8			7.5YR7/4にぶい橙
19	土師器杯	16.2			5YR6/6橙		51	土師器甕	23.6			10YR7/2にぶい黄橙
20	土師器杯	12			5YR4/1褐灰		52	土師器甕	18.5			10YR7/4にぶい黄橙
21	土師器杯	15			7.5YR6/4にぶい橙		53	土師器甕	24.2	8.2	29	7.5YR5/6明赤褐
22	土師器杯	15.7			5YR4/6赤褐		54	手捏		2.7		2.5YR4/6赤褐
23	土師器杯	12.4			5YR5/6明赤褐		55	手捏	8			5YR4/4にぶい赤褐
24	土師器杯	12.4			5YR5/6明赤褐		56	土師器甕		8.5		10YR7/4にぶい黄橙
25	土師器杯	11.8			5YR5/4にぶい赤褐		57	縄文				10YR7/4にぶい黄橙
26	土師器杯	11			7.5YR5/4にぶい褐		58	須恵器瓶				5Y5/1灰
27	土師器杯	13.6		5.3	7.5YR6/6橙		59	土鏝	5.9	2	0.6	10YR2/3黒褐
28	土師器杯	13.2			7.5YR6/4にぶい橙		60	石	18.1	4.6	0.4	190g
29	土師器杯	11.9		4.6	5YR5/2灰黄褐		61	石	15.2	5	4.2	450g
30	土師器杯	12.4		5.5	5YR6/6橙		62	石	10.2	9	3.2	500g
31	土師器杯	12.9		5.1	5YR6/6橙		63	石器	6.1	6.5	1.3	52g

C区37号住居跡(第245・246図・P L73)

C区北東部に位置し948~954・008~013の範囲にある。他の遺構との関係は西部で13号住居跡、南西部では4・55号住居跡、東部では1号井戸と重複している。新旧関係は4号住居跡より新しく、13・55号住居跡、1号井戸より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.4m、短軸4.62mを測る。長軸の主軸方位はN-47°-Eを指し、壁高は14~21cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、壁周溝、柱穴、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていないが、小穴が5基確認された。各々の規模は1、28×24cm、深さ17cm、2、径40cm、深さ

第3章 検出された遺構と遺物



第245図 C区37号住居跡

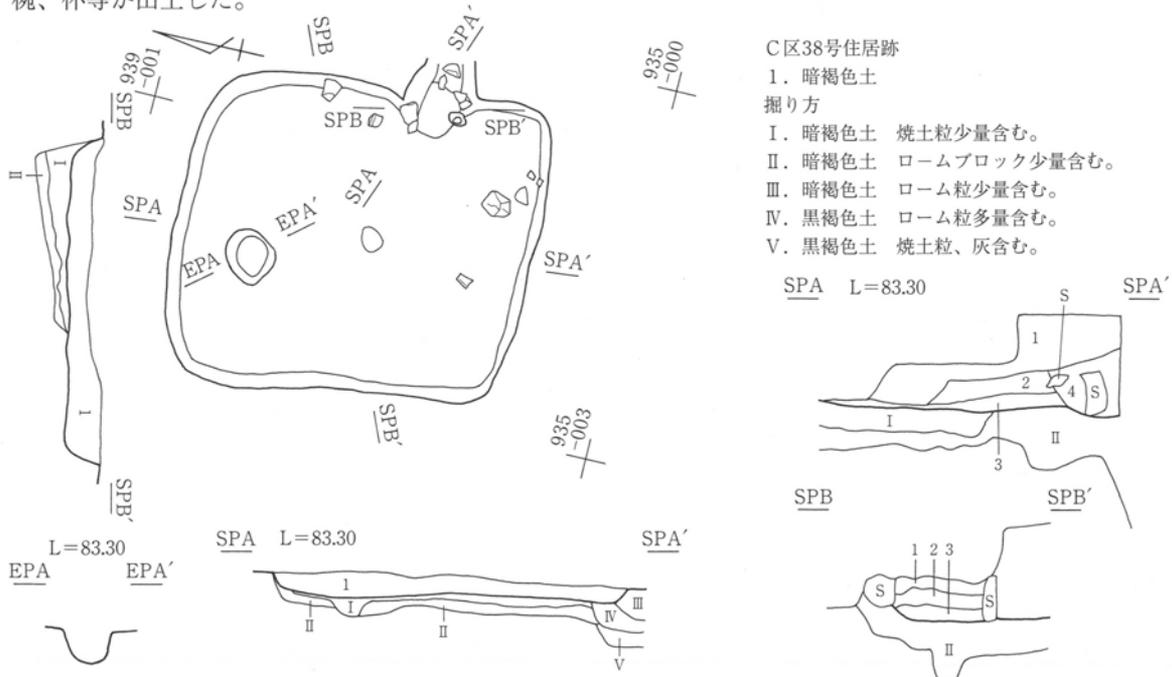
第246図 C区37号住居跡出土遺物

C区37号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器甕	26			10YR3/2黒褐	

C区38号住居跡 (第247・248図・P L74・187・200)

C区東部に位置し935～938・000～002の範囲にある。他の遺構との関係は41～43号土坑と重なって重複している。新旧関係は住居跡が新しい。41～43号土坑は暗色帯土採掘坑と考えられる。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.37m、短軸2.7mを測る。主軸方位はN-84°-Eを指し、壁高は13～20cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴、柱穴等の諸施設は検出されていない。竈は東壁に確認された。煙道部は攪乱により壊されており、規模は不明であるが焚き口幅は27cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、須恵器壺、碗、杯等が出土した。



第247図 C区38号住居跡・竈

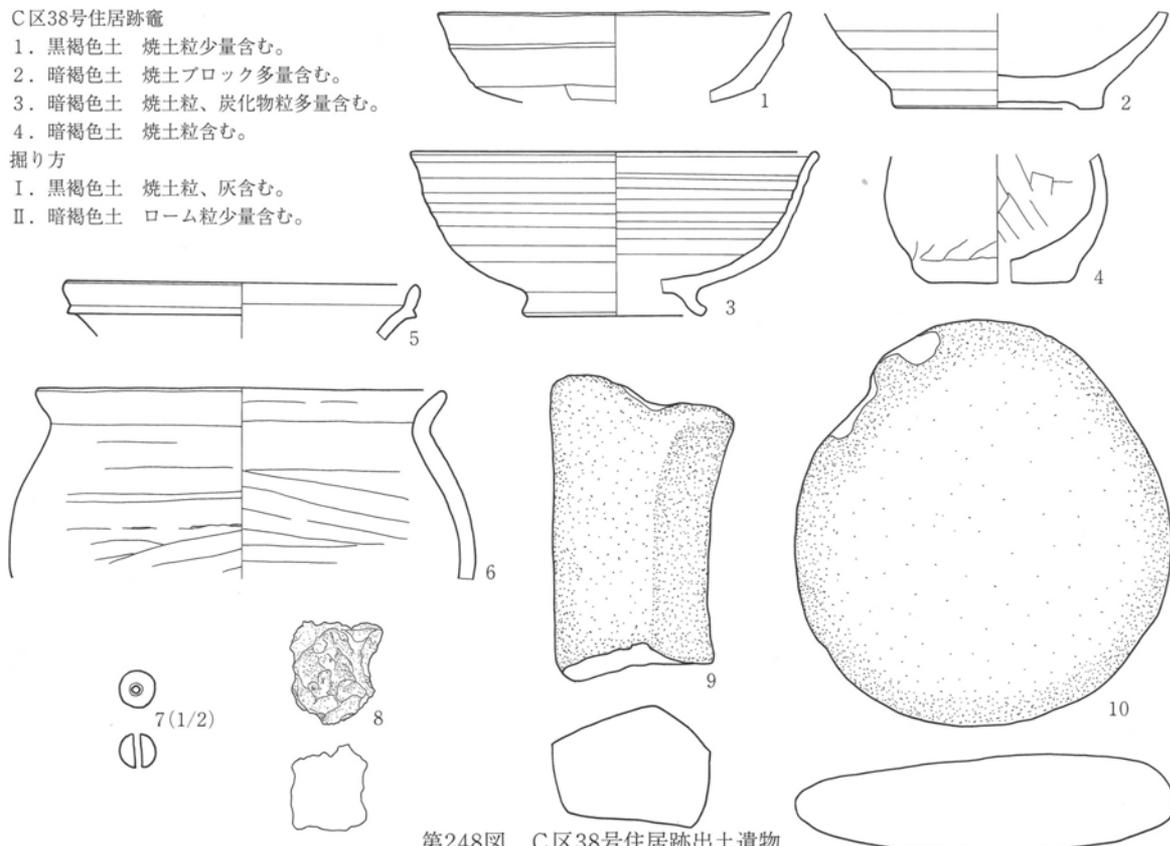
第1節 C区住居跡

C区38号住居跡竈

1. 黒褐色土 焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 焼土ブロック多量含む。
3. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒多量含む。
4. 暗褐色土 焼土粒含む。

掘り方

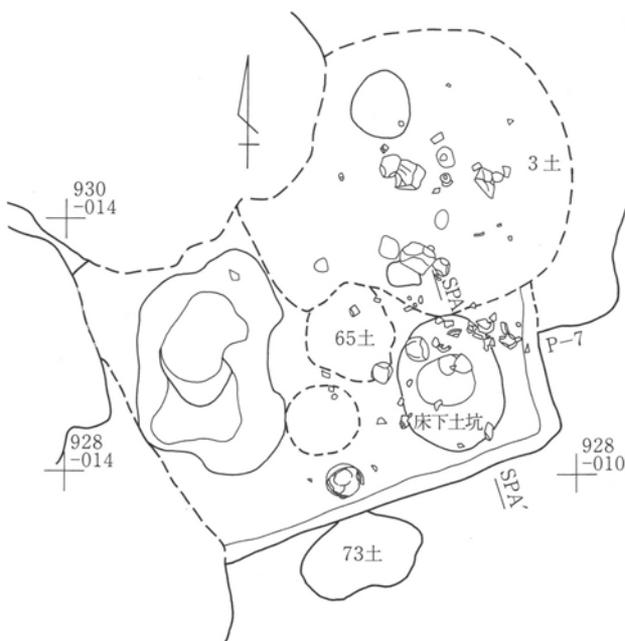
- I. 黒褐色土 焼土粒、灰含む。
- II. 暗褐色土 ローム粒少量含む。



第248図 C区38号住居跡出土遺物

C区38号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器甕	16			7.5YR6/6橙	
1	土師器杯	14			10YR6/4にぶい黄橙		7	玉	0.9	0.2			
2	須恵器椀		8		10YR7/4にぶい黄橙		8	鉄塊	4	3.6	3.4		
3	須恵器椀	16	7	6.5	10YR2/1黒		9	砥石	12	7.3	4.8	450 g	
4	土師器甕		5.4		5YR5/4にぶい赤褐		10	石	16	14.8	3.8	1300 g	
5	須恵器甕	14			5Y6/1灰								



第249図 C区39号住居跡

C区39号住居跡

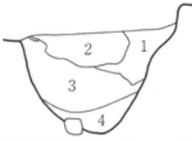
(第249~252図・P L 75・187・200)

C区南西部に位置し927~931・010~014の範囲にある。調査以前は屋敷林にあり、根攪乱が激しく調査直前のトレンチにより一部壊されたが、床面の一部と床面が焼けた部分を確認した。北部に当たる部分は3号土坑としたが他の住居跡の掘り方で確認できる暗色帯土の採掘坑である。周辺からは羽口片、鉄滓、チップが多量に出土し、小鍛冶の可能性が高い。後段の3号土坑で詳細を報告する。住居跡の規模や主軸等は不明である。床下土坑は規模110×80cm、深さ80cmを測り、他の土坑同様採掘坑である。出土遺物は土師器杯、甕、羽口等が出土している。

第3章 検出された遺構と遺物

SPA L=83.30

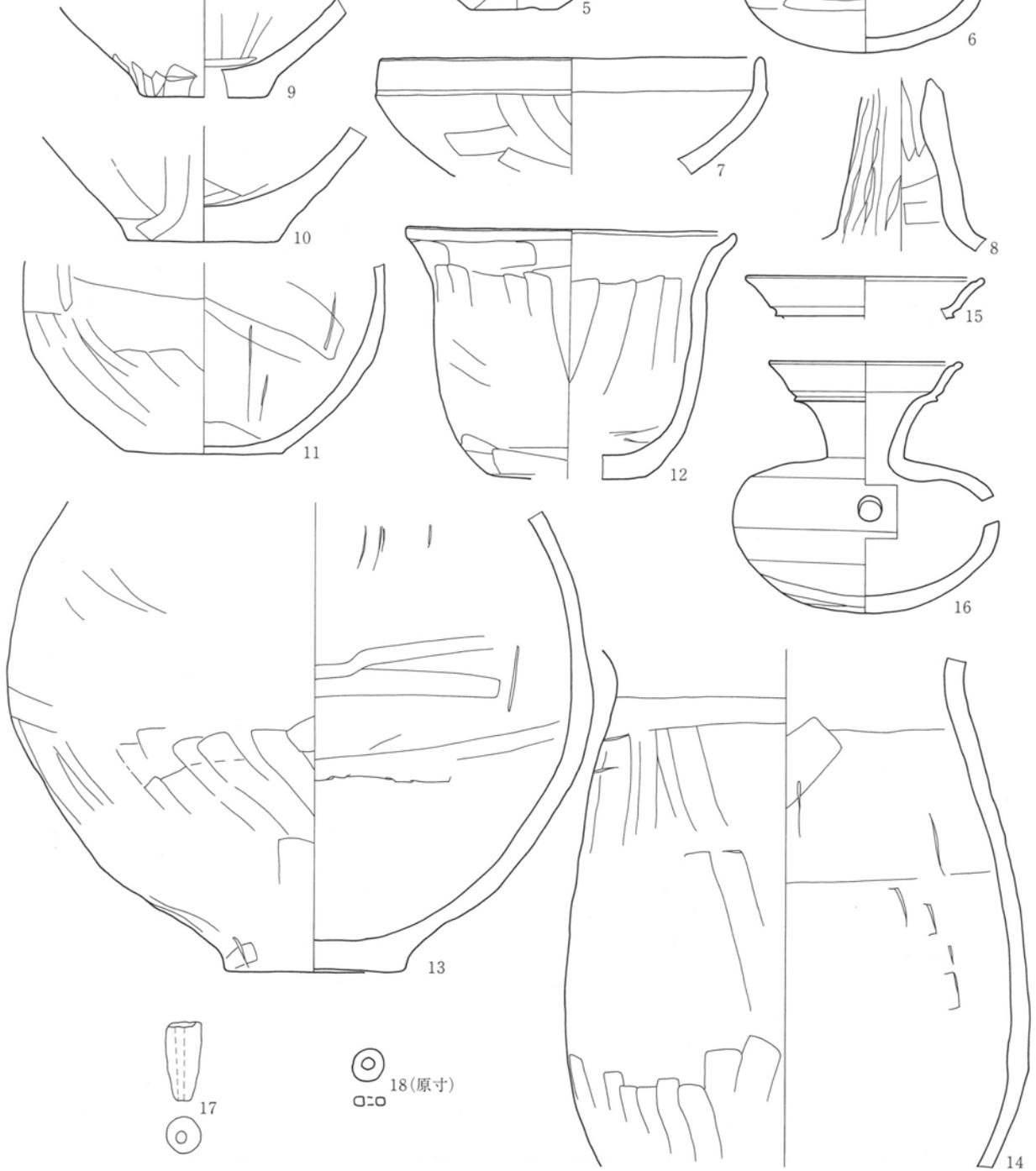
SPA'



C区39号住居跡床下土坑

- 1. 黄褐色土 ローム粒含む。
- 2. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
- 3. 黒褐色土
- 4. 黄褐色土

第250図 C区39号住居跡床下土坑



第251図 C区39号住居跡出土遺物 (1)



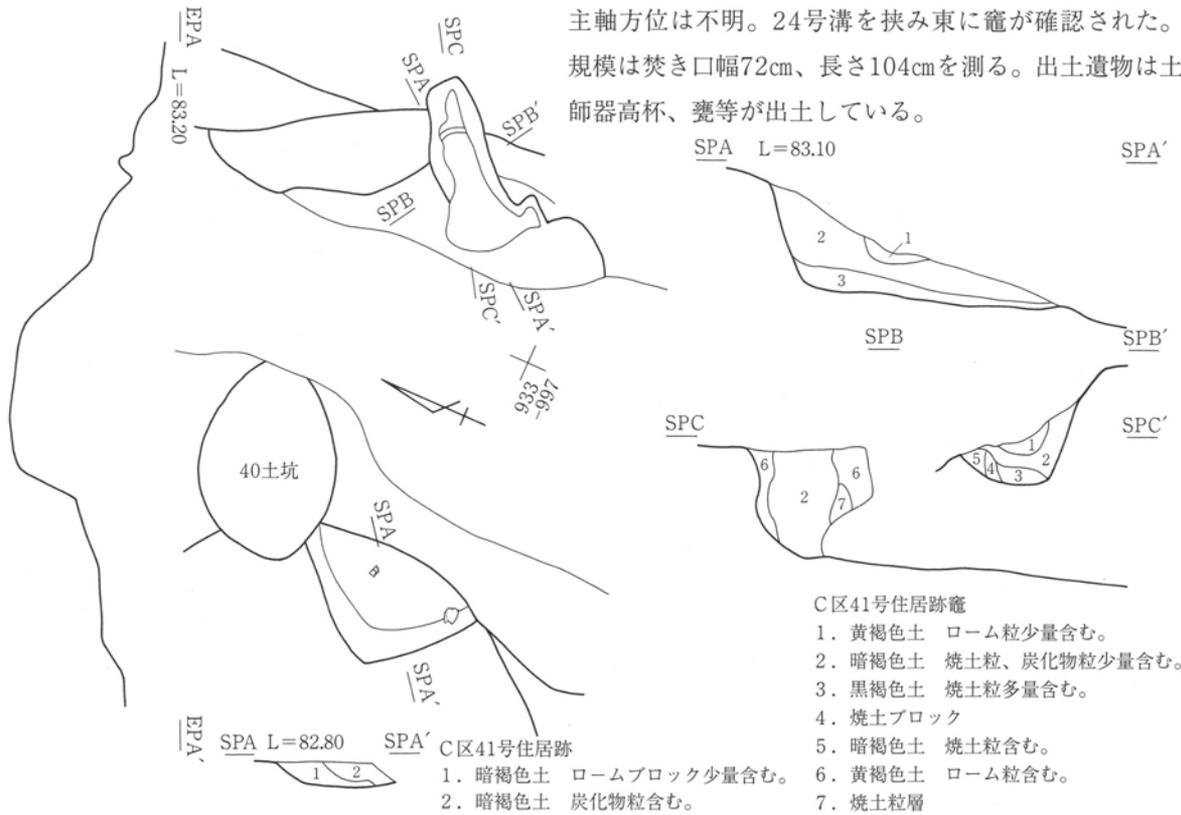
第252図 C区39号住居跡出土遺物(2)

C区39号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	11	土師器甕		7.4	5YR7/6橙	
1	土師器杯	12.3			5YR5/4にぶい赤褐		12	土師器甕	15.2	7.4	11.7	10YR5/6赤
2	土師器杯	13.6			5YR6/6橙		13	土師器甕		8.4		7.5YR7/4にぶい橙
3	土師器杯	13.2		3.6	7.5YR7/6橙		14	土師器甕				5YR6/6橙
4	土師器杯	12			7.5YR6/6橙		15	須恵器杯	11			N3/0暗灰
5	土師器杯	9.2	4.1	4.2	2.5YR4/8赤褐		16	須恵器甕	8.8		11.8	7.5Y5/1灰
6	土師器杯	11.8		5.9	2.5YR6/8橙		17	土錘	3.8	1.6	0.5	10YR5/3にぶい黄褐
7	土師器杯	17.6			2.5YR4/8赤褐		18	白玉	0.4	0.15	0.2	
8	土師器高杯				2.5YR5/1赤灰		19	羽口	6.9	6	2.8	
9	土師器甕		6		2.5YR6/6橙		20	羽口	6	7.6	4	
10	土師器甕		6.5		7.5YR6/3にぶい褐		21	羽口	11.1	4.8	3.4	

C区41号住居跡(第253・254図・P L 76)

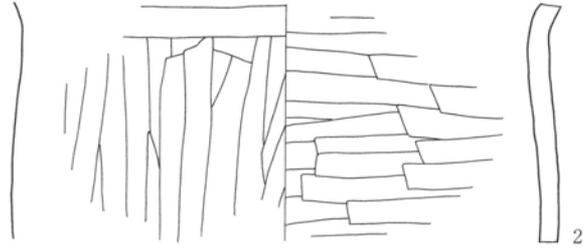
C区東部に位置し932~934・098~000の範囲にある。他の遺構との関係は西部を57号住居跡、西北部は40号土坑、中央部を南北に24号溝と重複している。新旧関係は57号住居跡より新しく、24号溝より古い。(24号溝は館の掘)平面形態は方形を呈すると思われ、規模、主軸方位は不明。24号溝を挟み東に竈が確認された。規模は焚き口幅72cm、長さ104cmを測る。出土遺物は土師器高杯、甕等が出土している。



- C区41号住居跡竈
1. 黄褐色土 ローム粒少量含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒少量含む。
  3. 黒褐色土 焼土粒多量含む。
  4. 焼土ブロック
  5. 暗褐色土 焼土粒含む。
  6. 黄褐色土 ローム粒含む。
  7. 焼土粒層

第253図 C区41号住居跡・竈

第3章 検出された遺構と遺物



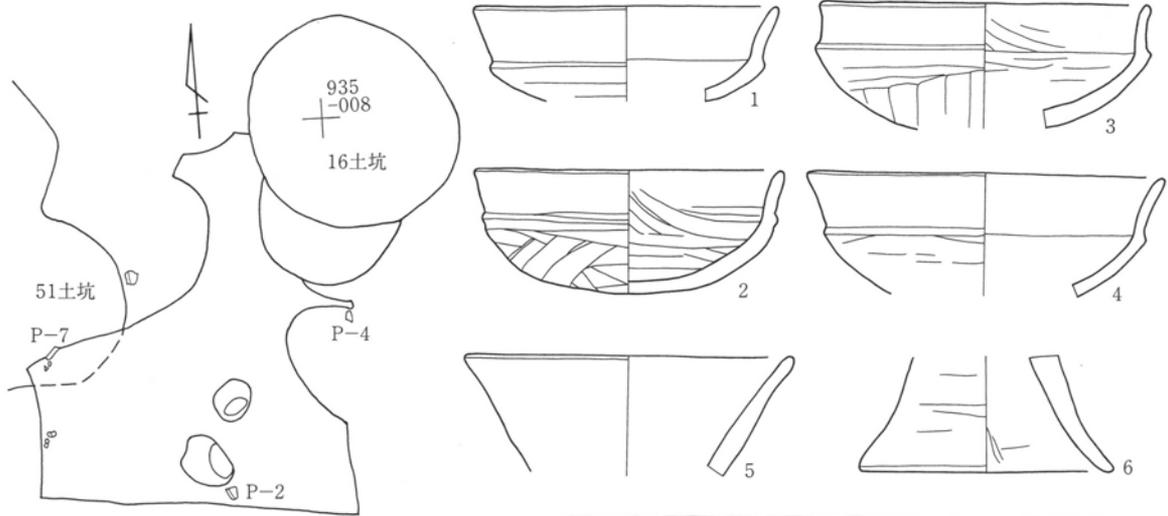
第254図 C区41号住居跡出土遺物

C区41号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器高杯				7.5YR6/6橙	2 土師器瓶 5YR5/4にぶい赤褐

C区44号住居跡 (第255・256図・P L 188)

C区南部に位置し932~935・008~010の範囲にある。床面の一部を確認した。他の遺構との関係は16・51号土坑と重複している。新旧関係は51号土坑より新しく、16号土坑より古い。平面形態、主軸方位、規模等は不明である。出土遺物は土師器模倣杯、須恵器高杯等が出土している。



第255図 C区44号住居跡



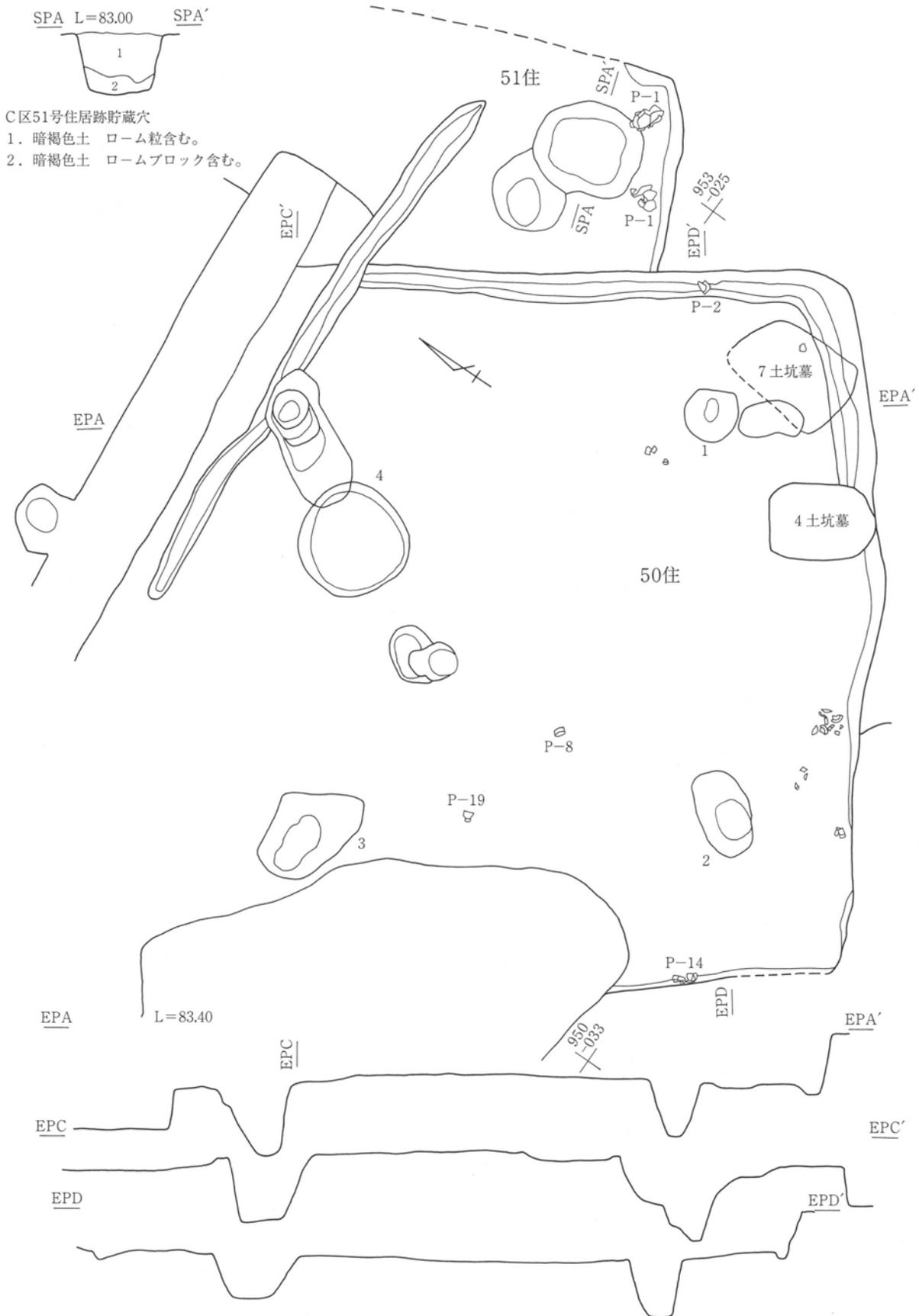
第256図 C区44号住居跡出土遺物

C区44号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器杯	12			5YR5/6明赤褐	5 土師器甕 12.6 7.5YR4/6褐
2	土師器杯	12		4.9	7.5YR6/6橙	6 土師器器台 9.8 7.5YR6/4にぶい橙
3	土師器杯	12.8			2.5YR3/6赤褐	7 土師器甕 21 10YR6/4にぶい黄橙
4	土師器杯	14			5YR5/6明赤褐	8 須恵器杯 16 5Y6/2灰オリブ

C区50号住居跡 (第257~259図・P L 77・78・188)

C区西北部に位置し949~956・025~032の範囲にある。他の遺構との関係は東部で51号住居跡と、南東部では4・7号土坑墓と重複する。新旧関係は50号住居跡が新しく、4・7号土坑墓より古い。住居跡



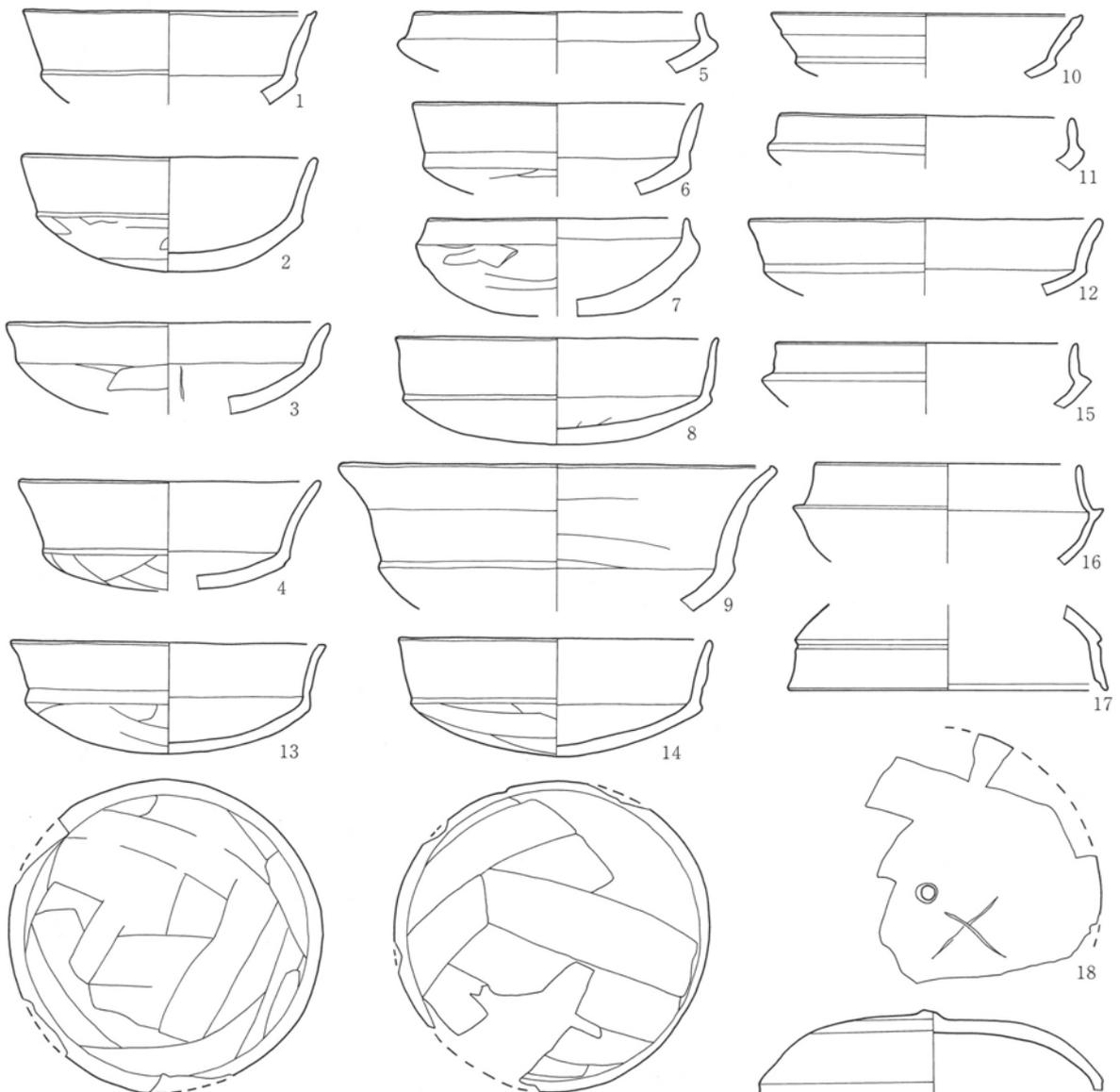
第257図 C区50・51号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

の北部は現道があり、現道部は舗装のため比高50cm程度削平され、また道脇も斜めに地業がなされていた。このため北側は明確にはできていない。平面形態は方形を呈すると思われ、規模は東西方向で約7.3mを測る。主軸方位は不明で、壁高は21~41cmを測る。床面はほぼ平坦をなし、東壁で周溝が確認された。規模は幅26~50cm、深さ11cmを測る。柱穴は4基が確認され多。各々の規模は1、101×80cm、深さ67cm、2、140×68cm、深さ80cm、3、56×54cm、深さ60cm、4、90×55cm、深さ44cmを測る。掘り方面は暗色帯土の採掘痕が確認された。出土遺物は土師器模倣杯、甕、須恵器杯、蓋等が出土している。

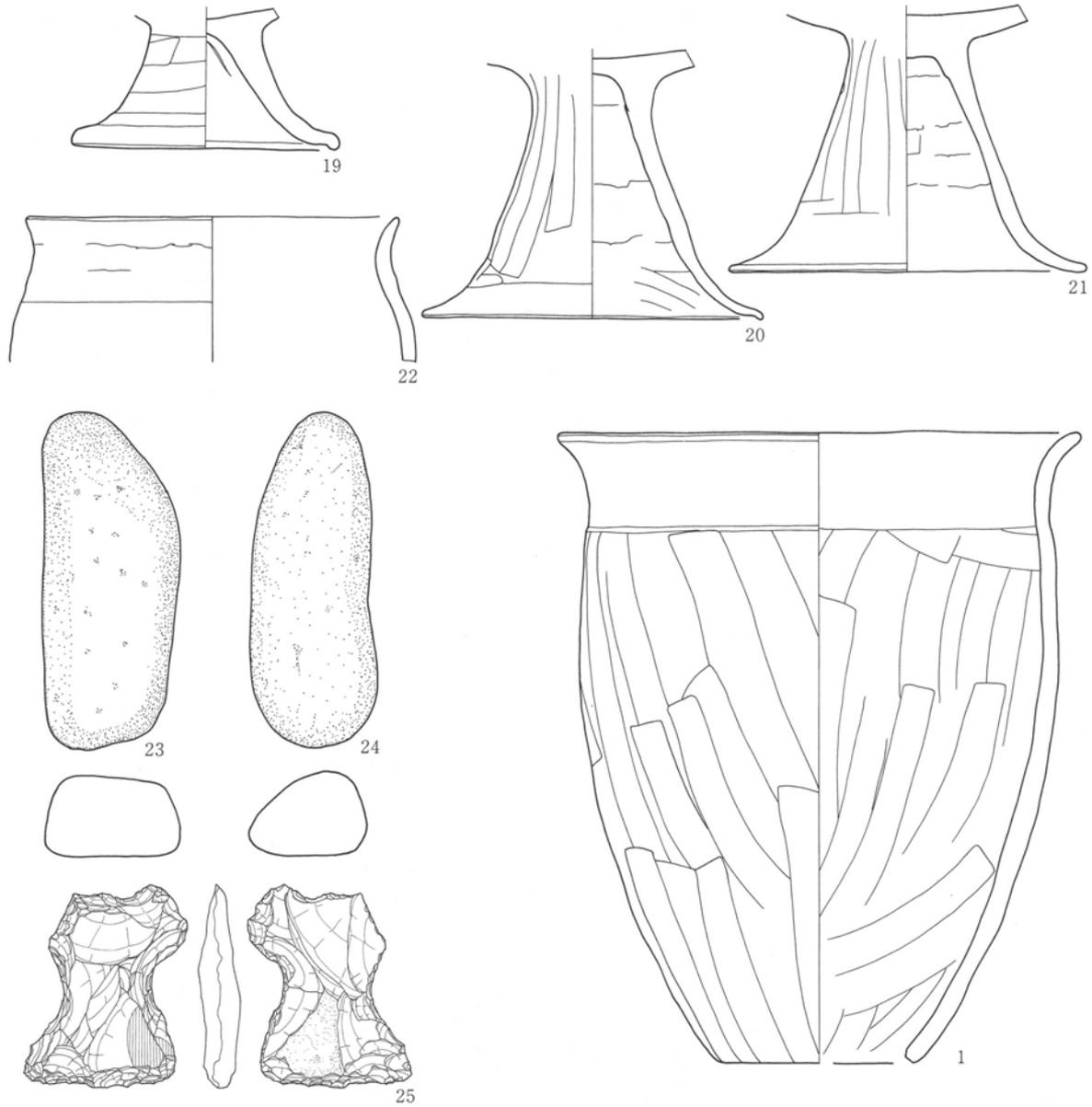
C区51号住居跡 (第257・260図・P L78)

C区西北部に位置し954~956・024~027の範囲にある。他の遺構との関係は西部で50号住居跡と重複している。新旧関係は51号住居跡が古い。北半部は現道部にあたり壊されている。このため北東部隅が確認され、壁高は最大31cmを測る。貯蔵穴が隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は112×95cm、深さ63cmを測る。出土遺物は甑が出土している。



第258図 C区50号住居跡出土遺物 (1)

第1節 C区住居跡



第259図 C区50号住居跡出土遺物(2)

第260図 C区51号住居跡出土遺物

C区50号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	13	土師器杯	13.8		4.7	5YR6/6橙	
1	土師器杯	12.1			2.5YR5/6明赤褐		14	土師器杯	12.8		5	5YR6/6橙	
2	土師器杯	12		4.9	2.5YR5/8明赤褐		15	須恵器杯	12.4			5Y6/2灰オリーブ	
3	土師器杯	13.3			10YR3/2黒褐		16	須恵器杯	10.9			N5/灰	
4	土師器杯	12.3		4.6	5YR6/8橙		17	須恵器蓋	13			5Y4/1灰	
5	土師器杯	11.8			5YR5/4にぶい赤褐		18	須恵器蓋				N5/灰	
6	土師器杯	11.9			5YR6/6橙		19	土師器高杯		11		2.5YR5/8明赤褐	
7	土師器杯	10.7			2.5YR5/8明赤褐		20	土師器高杯		14.3		5YR6/8橙	
8	土師器杯	13.2			5YR6/6橙		21	土師器高杯		15		2.5YR6/8橙	
9	土師器杯	18			2.5YR5/6明赤褐		22	土師器甕	15.7			7.5YR5/4にぶい褐	
10	須恵器杯	12.8			10YR3/1黒褐		23	石	14.5	5.8	3.5	500 g	
11	土師器杯	12			5YR1.7/1黒		24	石	14.3	5.5	3.6	400 g	
12	土師器杯	14.6			2.5YR6/8橙		25	石斧	8.7	7	1.8	90 g	

C区51号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器甕	22	8	27	2.5YR5/8明赤褐	

C区53号住居跡(第261・262図・P L79)

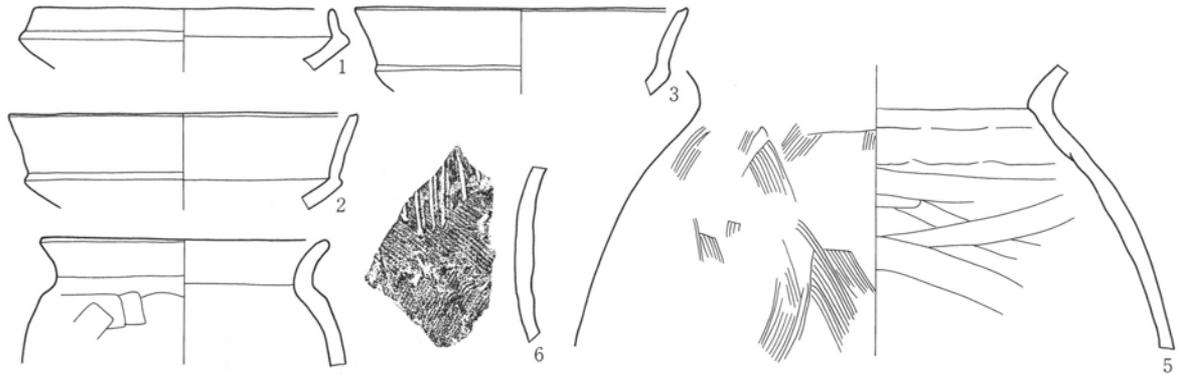
C区西北部に位置し944~951・033~037の範囲にある。他の遺構との重複はない。北部、西北部ともに

第3章 検出された遺構と遺物

現代の道や削平を受けている。このため南西隅の一部と貯蔵穴、2基の床下土坑を確認した。また東壁の一部に竈の痕跡と考えられる焼土を確認している。貯蔵穴は隅丸方形を呈し、101×93cm、深さ44cmを測る。床下土坑は1、164×115cm、深さ39cm、2、134×133cm、深さ38cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕が出土している。



第261図 C区53号住居跡・貯蔵穴・床下土坑



第262図 C区53号住居跡出土遺物

C区53号住居跡

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	土師器杯	13		5YR6/8橙
1	土師器杯	11.6			2.5YR4/8赤褐		4	土師器甕	11		10YR7/3にぶい黄橙
2	土師器杯	13.5			7.5YR6/6橙		5	土師器甕			5YR7/6橙
							6	土師器甕			10YR7/6明黄褐

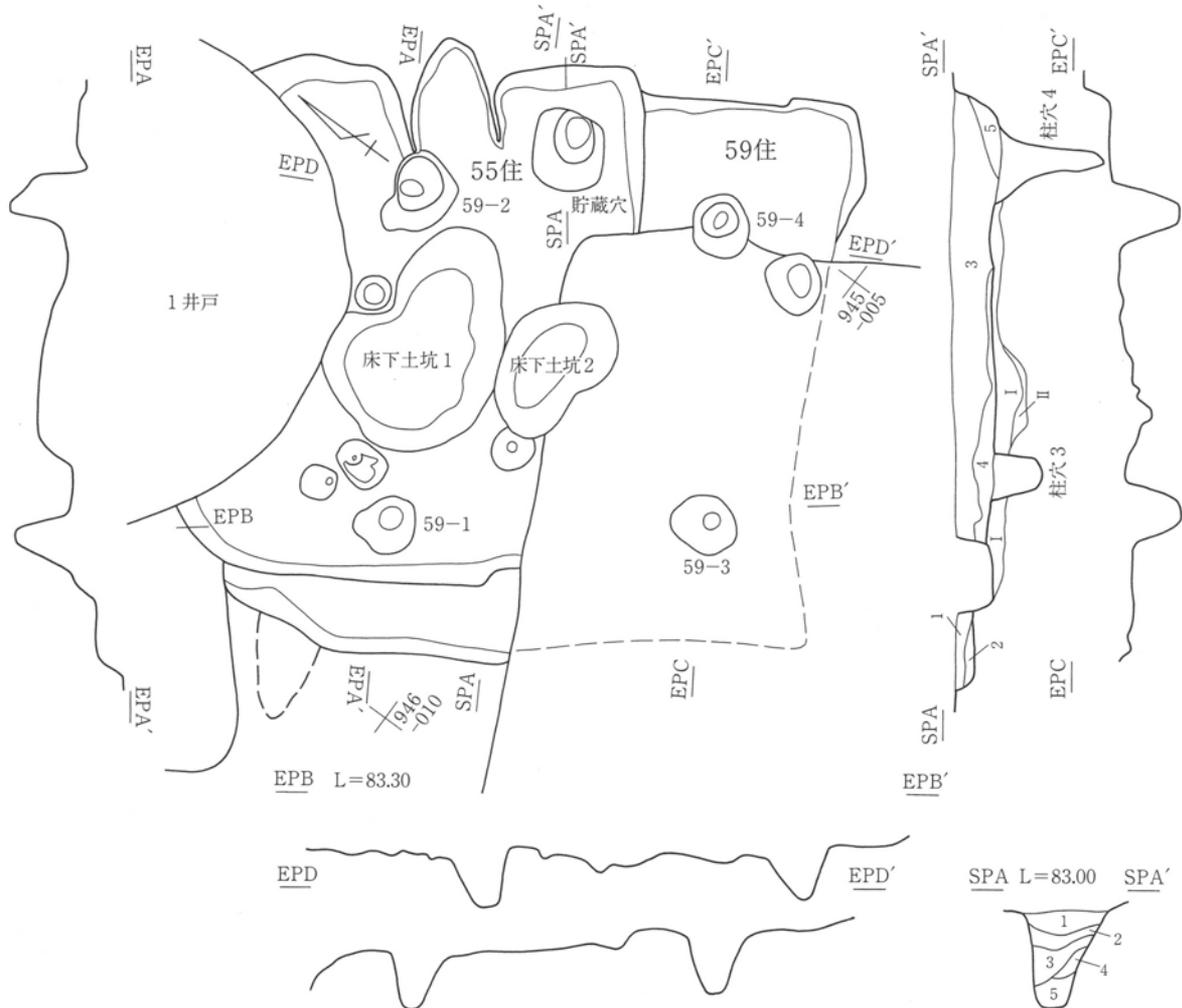
C区55号住居跡 (第263・264図・P L 80・188)

C区北東部に位置し945～949・004～009の範囲にある。他の遺構との関係は南部で25・59号住居跡、北部では37号住居跡、1号井戸と重複している。新旧関係は25・37号住居跡、1号井戸より旧く、59号住居跡より新しい。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸4.4m、短軸3.4mを測る。主軸方位はN-60°-Eを指し、壁高は19～34cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝は確認されていない。貯蔵穴は南東隅に確認

された。平面形態は楕円形を呈し、規模は68×64cm、深さ80cmを測る。柱穴は3基確認された。各々の規模は1、径24cm、2、30×26cm、3、径35cm、深さ38cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、須恵器高杯等が出土している。

**C区59号住居跡** (第263・265図・P L 80)

C区北東部に位置し944~948・004~010の範囲にある。他の遺構との関係は南西部で25号住居跡、北東部では55号住居跡、西北部で37号住居跡と重複している。新旧関係は59号住居跡が他の3軒の住居跡より古い。平面形態は方形と考えられ、規模は東西軸で4.84mを測る。主軸方位はN-32°-Eを測り、壁高は20~22cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、貯蔵穴は検出されていない。柱穴は4基確認された。各々の規模は1、径48cm、深さ47cm、2、65×50cm、深さ58cm、3、48×46cm、深さ41cm、4、50×48cm、深さ46cmを測る。竈は検出されていない。出土遺物は土師器模倣杯、高杯、甕、須恵器蓋等が出土している。



C区55・59号住居跡

1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。(59号住居跡)
2. 暗褐色土 ローム粒多量含む。(59号住居跡)
3. 暗褐色土 白色軽石含む。
4. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒含む。
5. 暗褐色土 焼土粒多量含む。

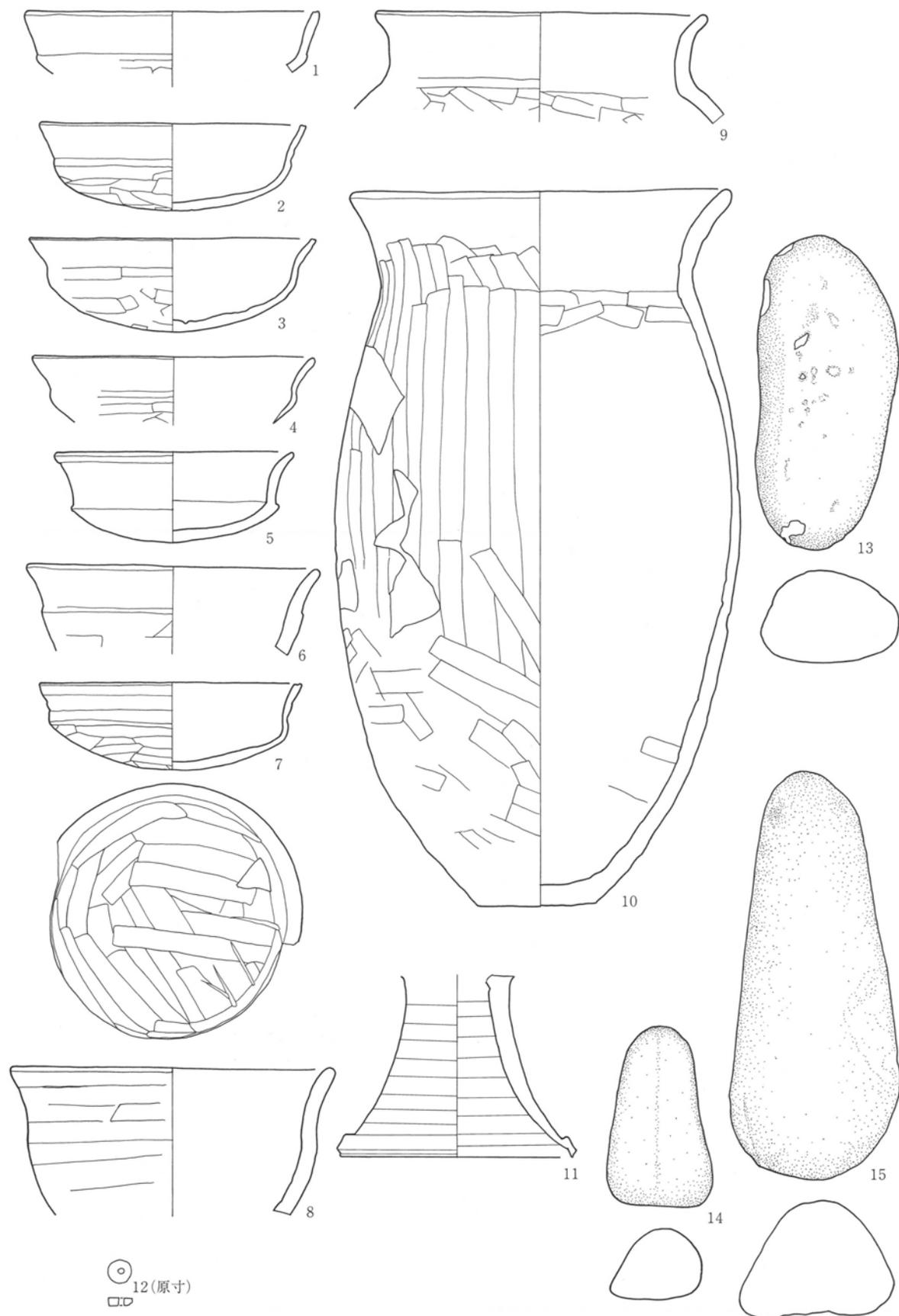
掘り方

- I. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
- II. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

C区55号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
2. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
3. 黒褐色土 ローム粒少量含む。
4. 黒褐色土 ロームブロック多量含む。
5. 暗褐色土 ローム暗色帯土ブロック多量含む。

第263図 C区55・59号住居跡



第264図 C区55号住居跡出土遺物

第1節 C区住居跡



第265図 C区59号住居跡出土遺物

C区55号住居跡出土遺物

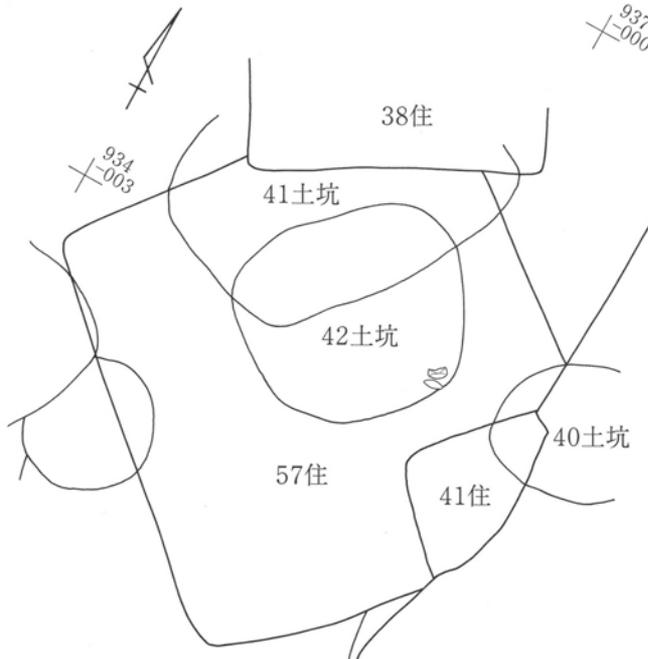
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	8	土師器甕	16.7			7.5YR6/4にぶい橙
1	土師器杯	15			7.5YR6/6橙		9	土師器甕	16.8			2.5YR5/6明赤褐
2	土師器杯	13.8		4.5	7.5YR7/6橙		10	土師器甕	19.4	6.1	37	2.5Y6/4にぶい黄
3	土師器杯	14.7		4.8	7.5YR6/6橙		11	須恵器高杯	12			5YR6/2灰オリーブ
4	土師器杯	14.6			5YR6/6橙		12	石製品	1.2	0.3	0.45	1 g
5	土師器杯	12.2		4.7	5YR6/8橙		13	石	16.1	7.4	4.8	800 g
6	土師器鉢	15			7.5YR4/3褐		14	石	9.3	5.5	3.2	300 g
7	土師器杯	13.4		4.5	7.5YR7/6橙		15	石	21	8.7	6.4	1300 g

C区59号住居跡出土遺物

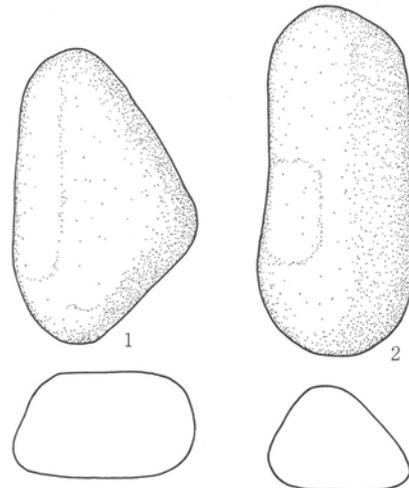
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	3	土師器高杯			7.5YR7/6橙
1	土師器杯	12.6			7.5YR3/2黒褐		4	土師器甕		6	5YR5/6明赤褐
2	土師器杯	12			5YR5/6明赤褐		5	須恵器蓋		14	N3/0暗灰

C区57号住居跡 (第266・267図)

C区南東部に位置し931~935・998~002の範囲にある。他の遺構との関係は南部で57号住居跡、東部では41号住居跡、24号溝、他に23・38・40・41・42号土坑と重複している。新旧関係は41号住居跡より旧く、他の遺構より新しいものと考えられる。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.68m、短軸3.44mを測る。主軸方位はN-48°-Wを指し、壁高は確認されていない。床面は平坦をなし、柱穴、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物は石が2個体出土している。



第266図 C区57号住居跡



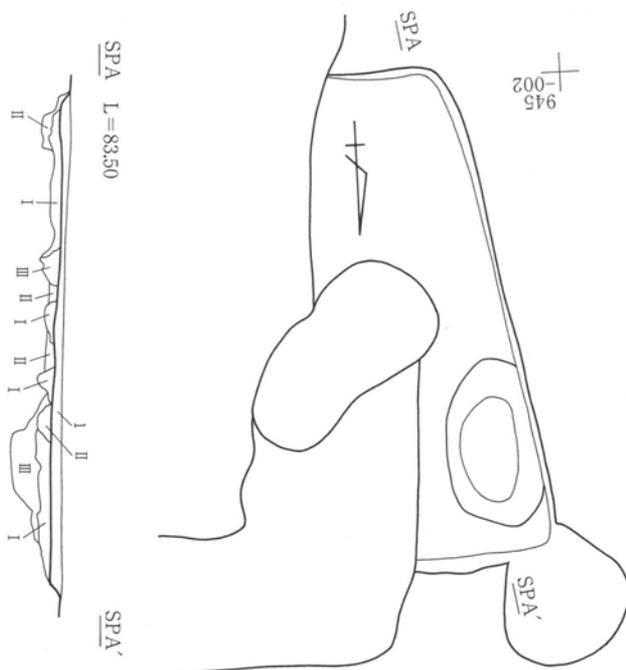
第267図 C区57号住居跡出土遺物

C区57号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	2	石	13.8	6	4.1	500 g
1	石	12.6	7.2	4.2	500 g							

**C区60号住居跡** (第268図・P L 81)

C区北東部に位置し945~949・999~001の範囲にある。他の遺構との関係は北東部でD区4号住居跡、24号溝と重複している。新旧関係はD区4号住居跡、24号溝より古い。平面形態は不明で南北長は4.06mを測る。主軸方位は南北壁でN-11°-Wを指し、壁高は10~18cmを測る。床面は平坦をなし、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物はない。



C区60号住居跡

1. 褐色土 焼土粒少量含む。

掘り方

I. 暗褐色土 ローム粒多量含む。

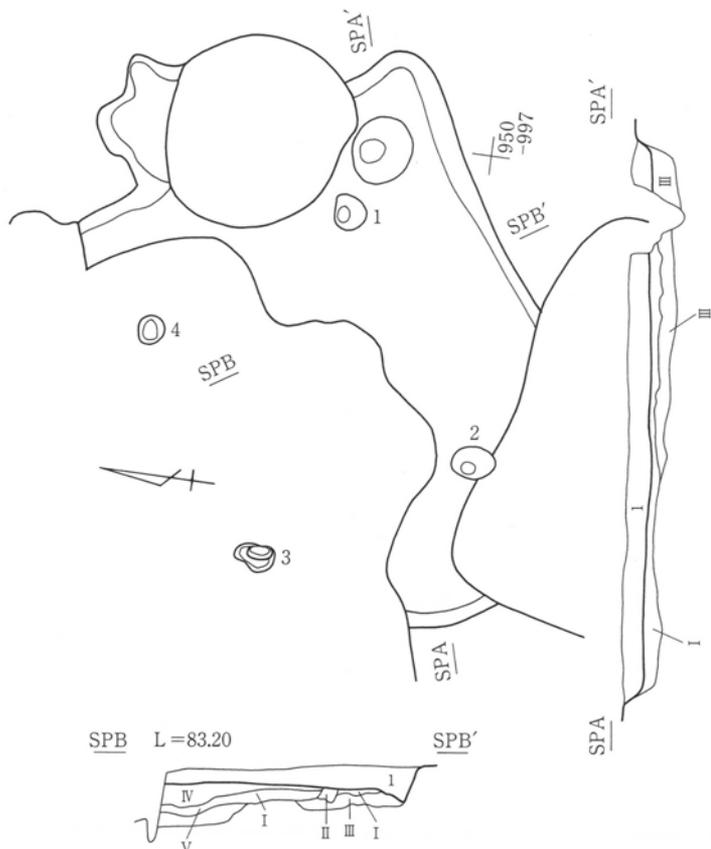
II. 黒褐色土 ローム粒少量含む。

III. 黄褐色土 ローム粒多量含む。

第268図 C区60号住居跡

**C区61号住居跡** (第269・270図・P L 82・188)

C区北東部に位置し948~952・997~001の範囲にある。他の遺構との重複はD区4号住居跡61~63号土坑、1号土坑墓と重複している。新旧関係は他の遺構より古い。平面形態、主軸方位等は不明である。壁高は24~31cmを測り、竈の主軸方位はN-56°-Eを指す。柱穴は4基確認した。各々の規模は1、32×20cm、深さ35cm、2、22×21cm、深さ35cm、3、30×25cm、深さ57cm、4、35×28cm、深さ65cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は50×48cm、深さ42cmを測る。竈は東壁に確認された。南半部は1号土坑で壊されているが長さ100cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕等が出土している。



C区61号住居跡

1. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒少量含む。

掘り方

I. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

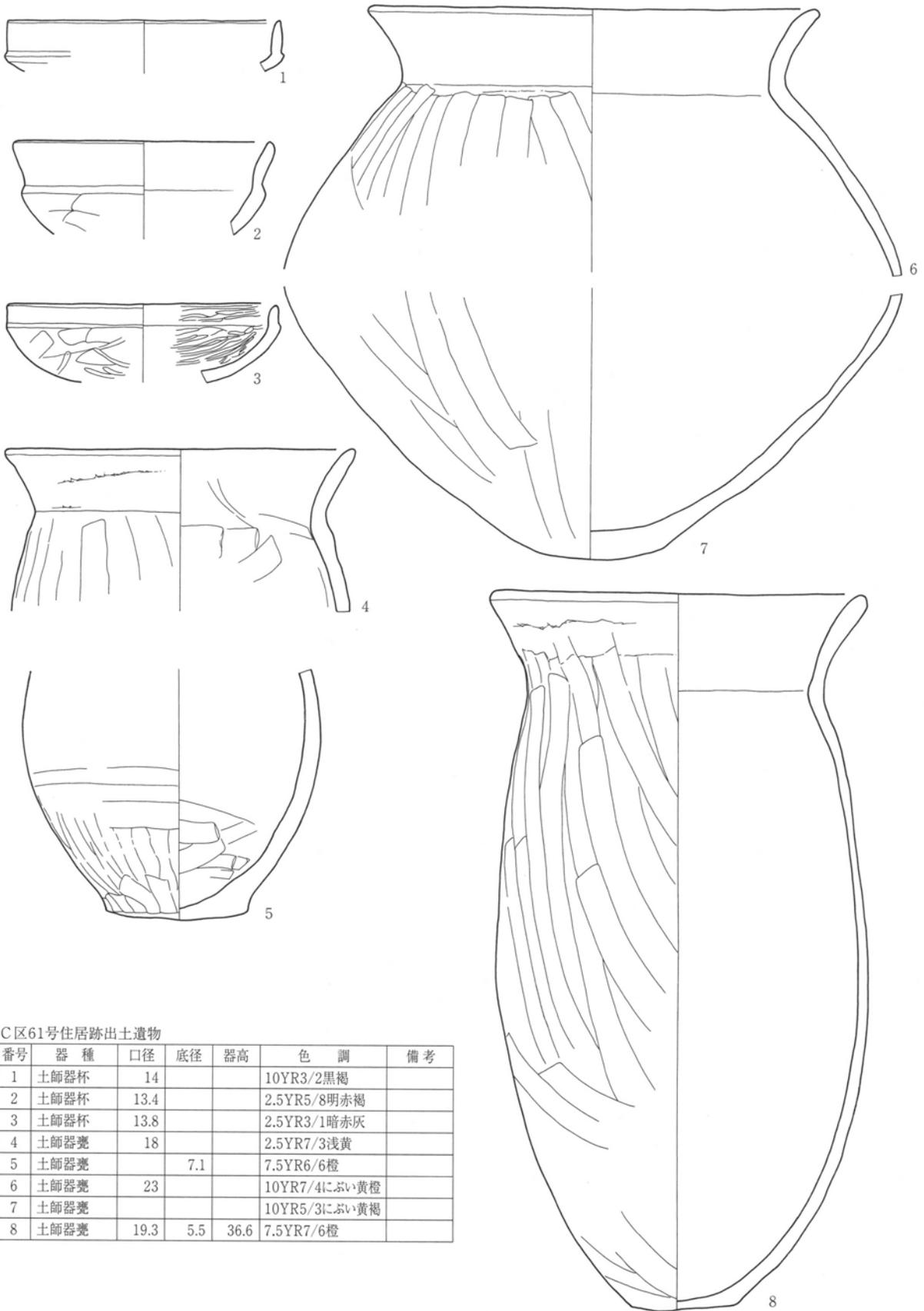
II. 暗褐色土 ローム粒含む。

III. 暗褐色土 ローム粒多量含む。

IV. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。

V. 黄褐色土 炭化物粒少量含む。

第269図 C区61号住居跡



C区61号住居跡出土遺物

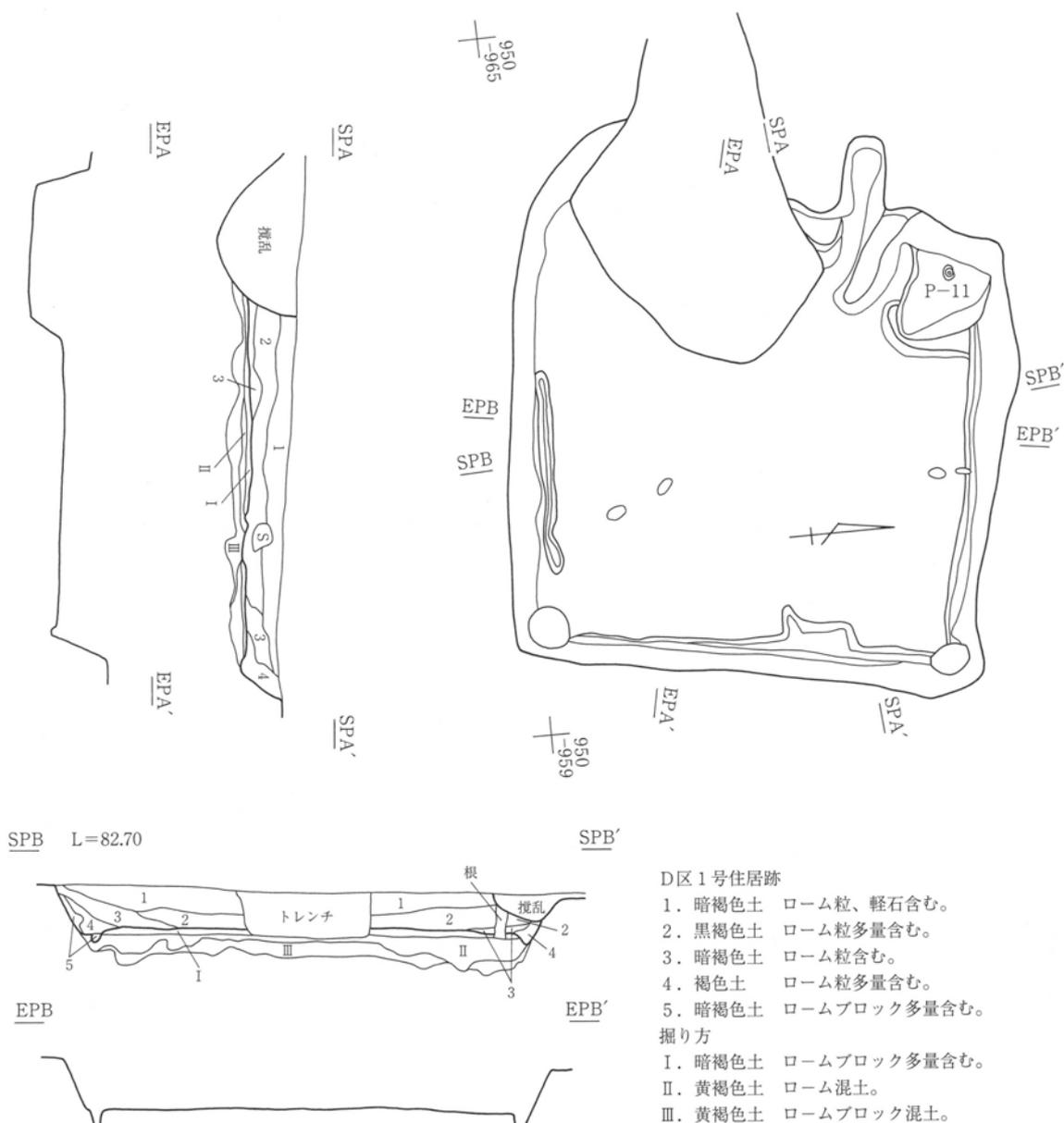
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考
1	土師器杯	14			10YR3/2黒褐	
2	土師器杯	13.4			2.5YR5/8明赤褐	
3	土師器杯	13.8			2.5YR3/1暗赤灰	
4	土師器甕	18			2.5YR7/3浅黄	
5	土師器甕		7.1		7.5YR6/6橙	
6	土師器甕	23			10YR7/4にぶい黄橙	
7	土師器甕				10YR5/3にぶい黄褐	
8	土師器甕	19.3	5.5	36.6	7.5YR7/6橙	

第270図 C区61号住居跡出土遺物

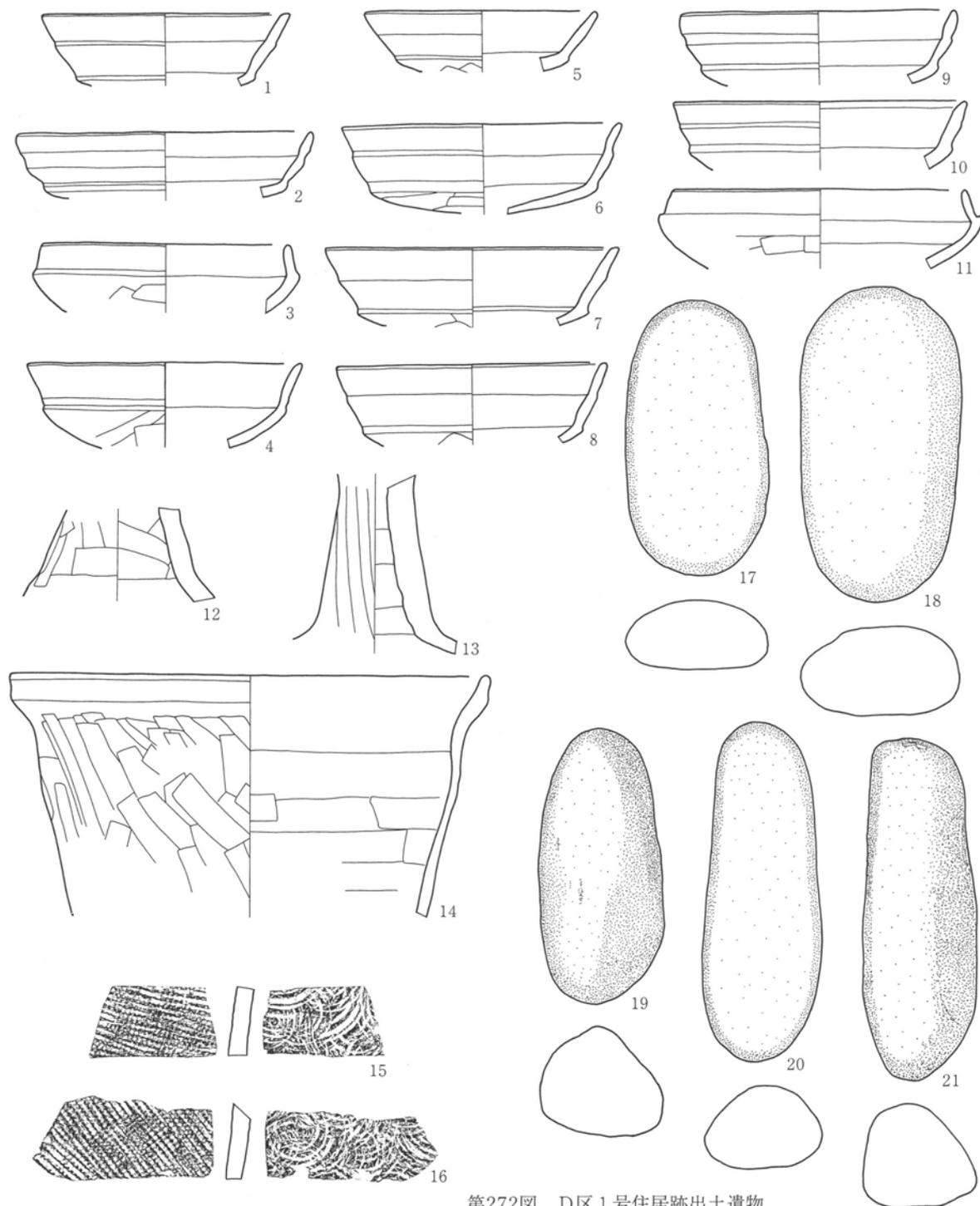
## D区住居跡

### D区1号住居跡 (第271~272図・P L 83・189)

D区中央部に位置し950~954・958~964の範囲にある。他の遺構との重複はない。東壁と西壁の一部は現代のゴミ穴により壊されている。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.58m、短軸4mを測る。主軸方位はN-87°-Wを指し、壁高は36~42cmを測る。床面は平坦をなし壁周溝が確認された。規模は幅22~42cm、深さ6~18cmを測る。柱穴、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。竈は西壁に確認された。規模は焚き口幅20cm、長さ116cmを測る。出土遺物は模倣杯、甕、須恵器甕破片等が出土している。



第271図 D区1号住居跡



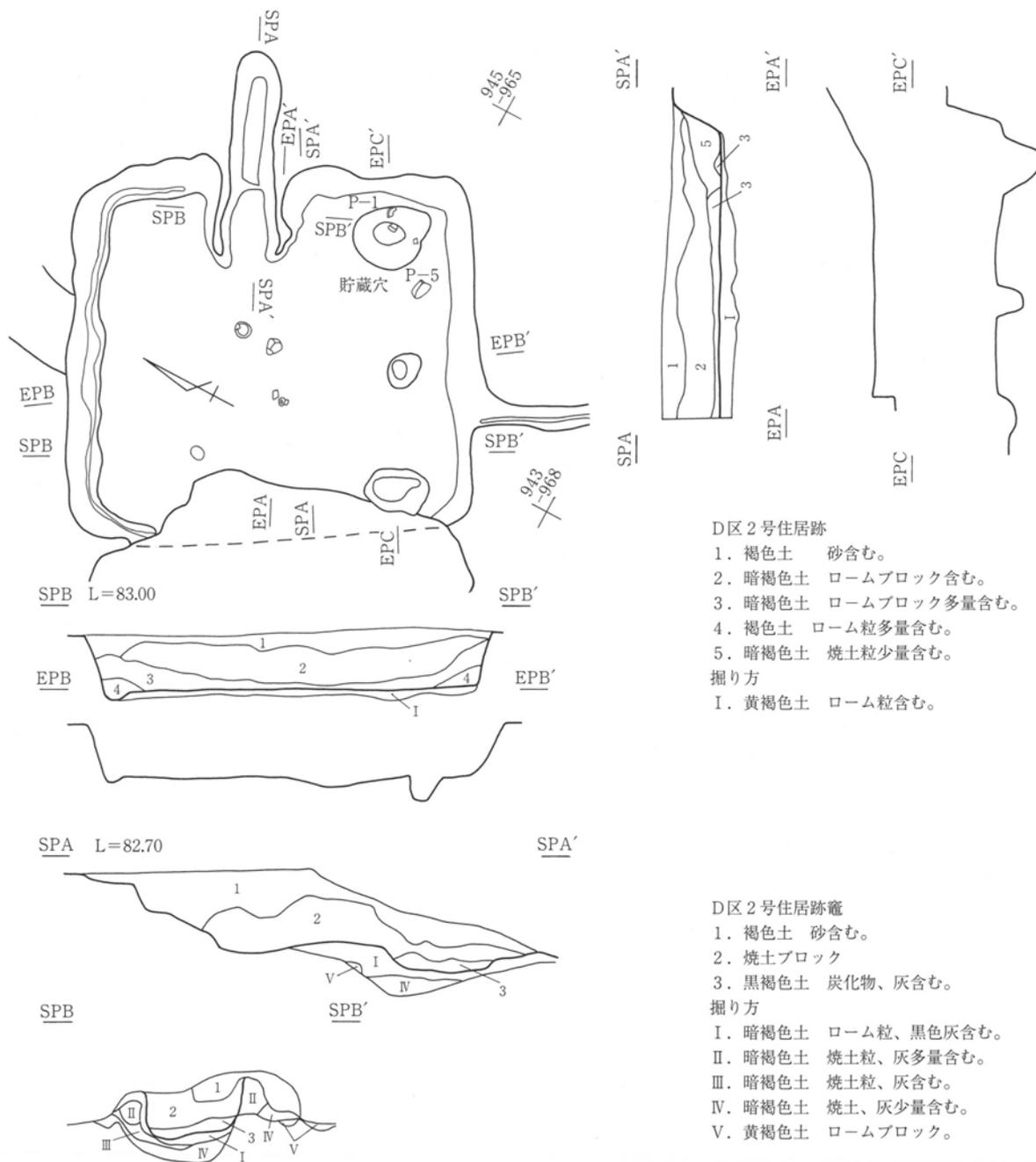
第272図 D区1号住居跡出土遺物

D区1号住居跡出土遺物

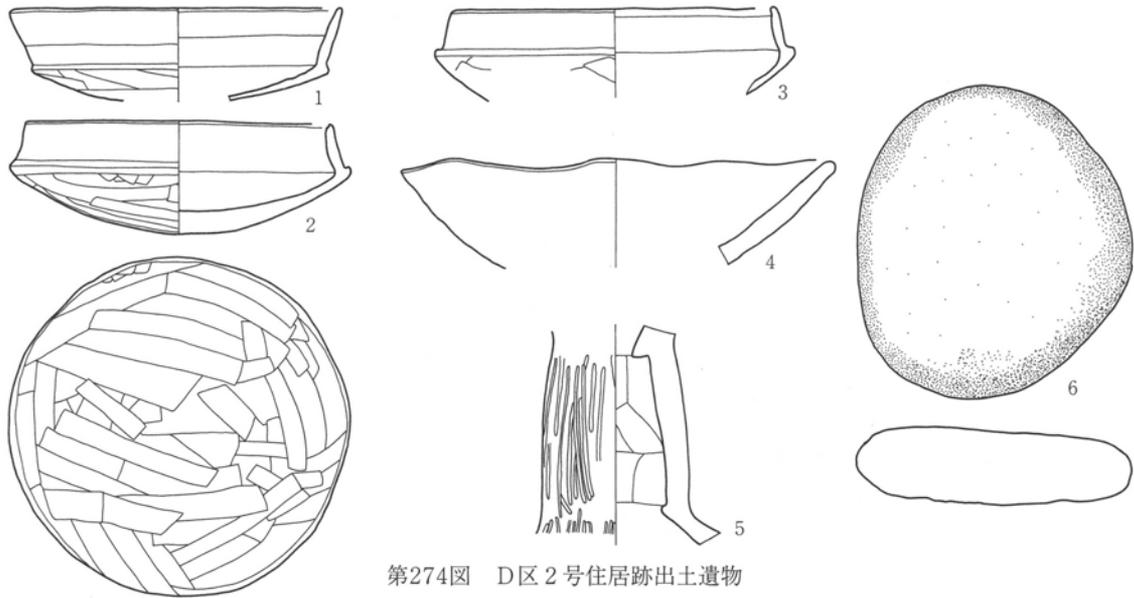
番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	11	土師器杯	13.8			2.5Y3/2黒褐
1	土師器杯	11.7			7.5YR5/4にぶい褐		12	土師器台付甕				10YR5/4にぶい黄褐
2	土師器杯	13.8			7.5YR5/6明褐		13	土師器高杯				2.5YR5/6明赤褐
3	土師器杯	11.6			5Y3/1オリーブ黒		14	土師器甕	23.6			7.5YR7/6橙
4	土師器杯	13			5YR5/6明赤褐		15	須恵器甕				5YR4/1褐灰
5	土師器杯	11			10YR4/1褐灰		16	須恵器甕				10YR5/1褐灰
6	土師器杯	13.2			10YR3/2黒褐		17	石	13.1	6.8	3.3	450 g
7	土師器杯	13.9			10YR3/2黒褐		18	石	15	7.7	4.2	780 g
8	土師器杯	12.8			2.5Y4/2暗灰黄		19	石	13	6	5.1	620 g
9	土師器杯	12.8			5YR5/6明赤褐		20	石	16	5.6	4	500 g
10	土師器杯	13.8			5Y3/1オリーブ黒		21	石	16.3	5.4	4.8	630 g

D区2号住居跡 (第273~274図・P L84・189)

D区中央部に位置し943~947・965~970の範囲にある。他の遺構との関係は南部で3号住居跡と重複している。南西部は現代のゴミ穴で壊されている。新旧関係は2号住居跡が新しい。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.65m、短軸3.38mを測る。主軸方位はN-28°-Eを指し、壁高は40~50cmを測る。床面は平坦をなし、北壁に壁周溝が確認された。規模は幅21~35cm、深さ3cmを測る。南東部に小穴を2基確認した。規模は1、37×26cm、深さ22cm、2、58×49cm、深さ17cmを測る。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は68×59cm、深さ34cmを測る。竈は北壁に確認された。規模は焚き口幅35cm、長さ194cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、高杯、縄文片等が出土している。



第273図 D区2号住居跡・竈



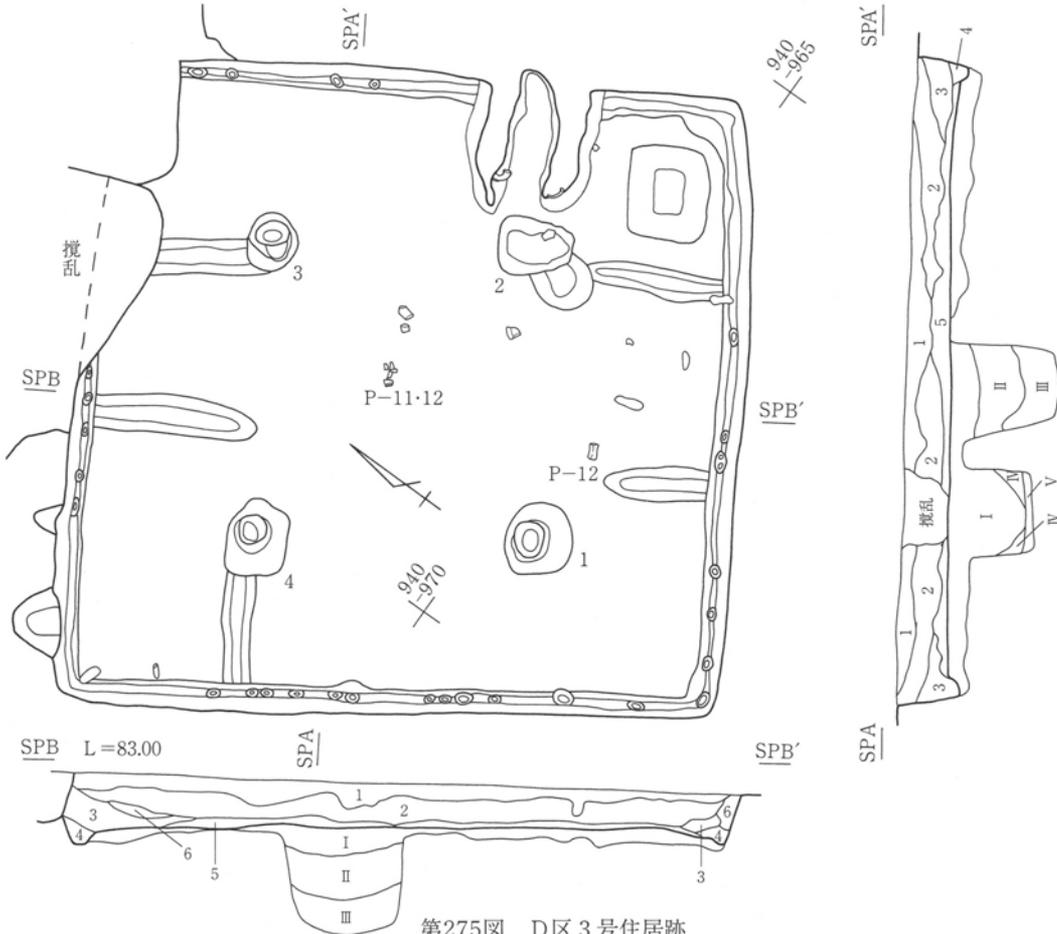
第274図 D区2号住居跡出土遺物

D区2号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	土師器甕	17		10YR6/4にぶい黄橙
1	土師器杯	13			10YR6/6明赤褐		4	土師器高杯			2.5YR5/6明赤褐
2	土師器杯	12.7			2.5Y3/1黒褐		6	石	12.4	10.8	3 558 g
3	土師器杯	12		4.4	7.5YR4/3褐						

D区3号住居跡 (第275~278図・P L 85・86・189)

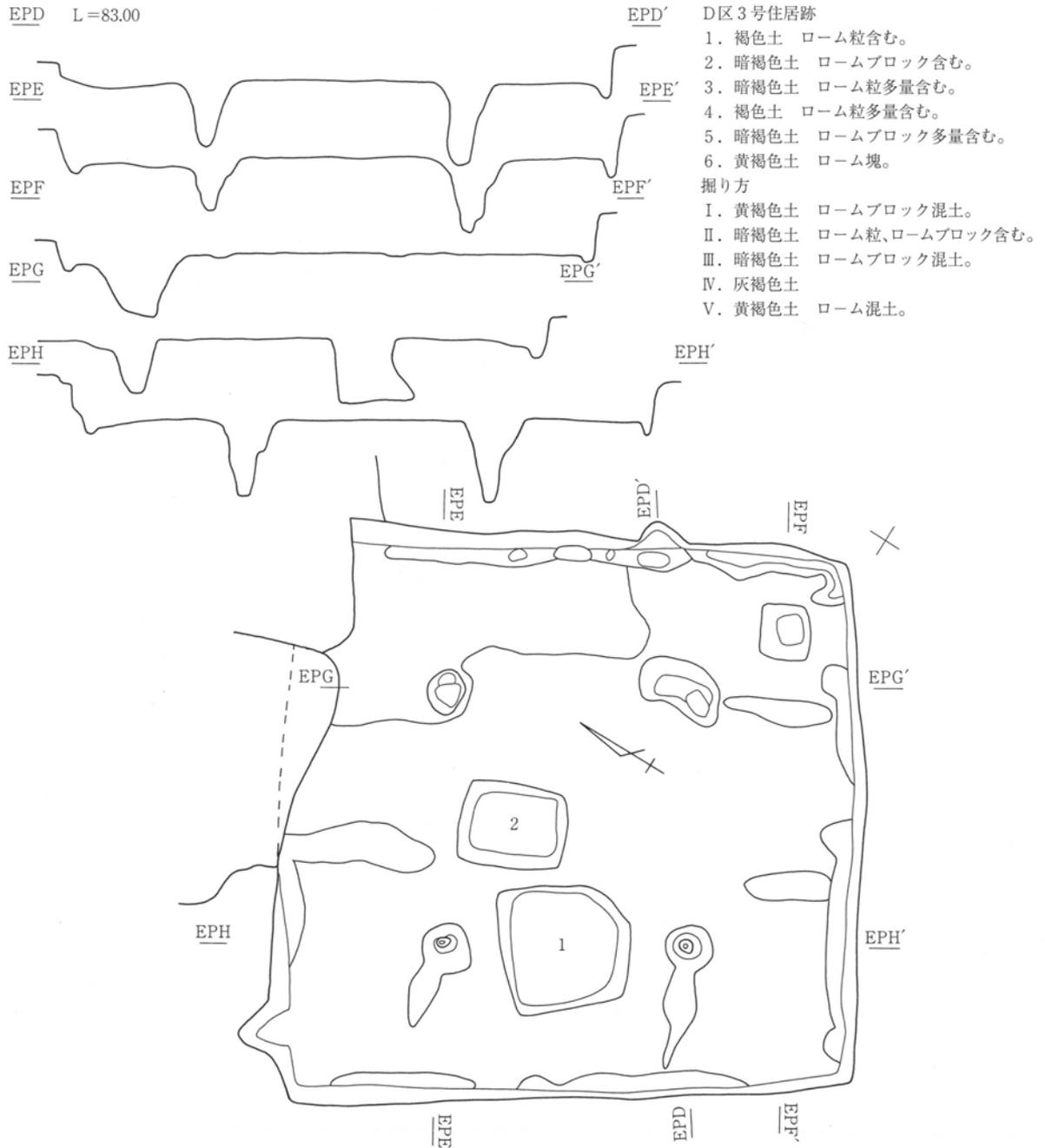
D区中央部に位置し937~943・965~972の範囲にある。他の遺構との関係は北東部で2号住居跡と重複している。新旧関係は3号住居跡が古い。また北壁の一部は現代のゴミ穴により壊されている。



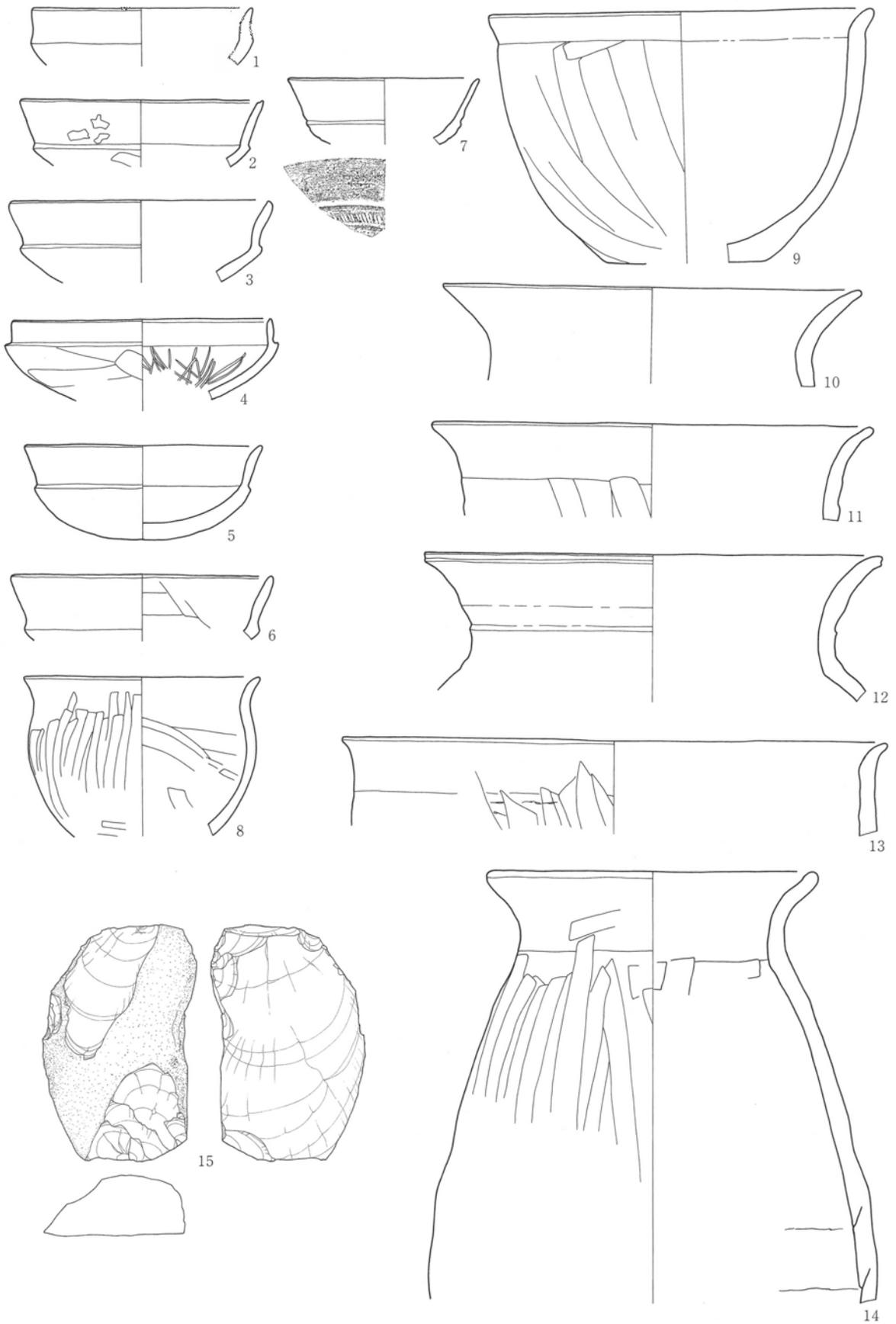
第275図 D区3号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

平面形態は方形を呈し、規模は長軸5.26m、短軸4.98mを測る。主軸方位はN-55°-Eを指し、壁高は10~40cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝が確認された。規模は幅12~24cm、深さ12~20cmを測る。また壁周溝内には径約10cmの小穴列が多数検出された。柱穴は4基確認された。各々の規模は1、58×55cm、深さ78cm、2、62×48cm、深さ70cm、3、45×40cm、深さ56cm、4、60×44cm、深さ58cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は方形を呈し、規模は75×64cm、深さ60cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅40cm、長さ110cmを測る。掘り方面には2基の床下土坑が確認された。規模は1、120×78cm、深さ68cm、2、98×78cm、深さ82cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、鉢、須恵器高杯、石等が出土している。

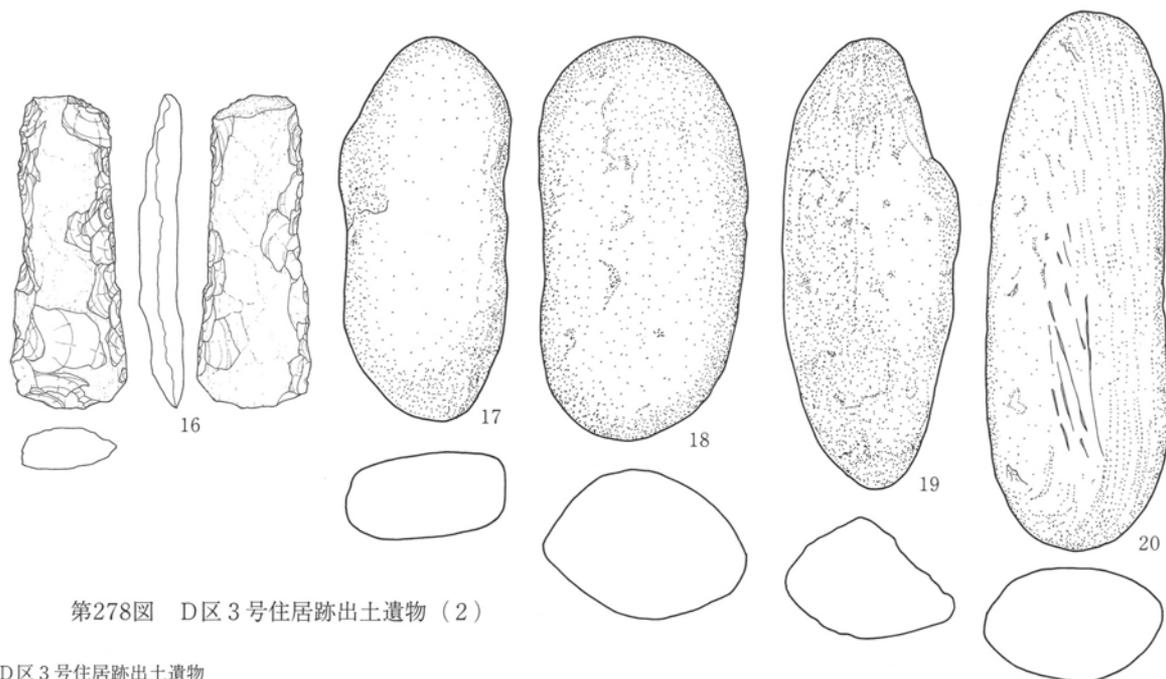


第276図 D区3号住居跡掘り方



第277図 D区3号住居跡出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第278図 D区3号住居跡出土遺物(2)

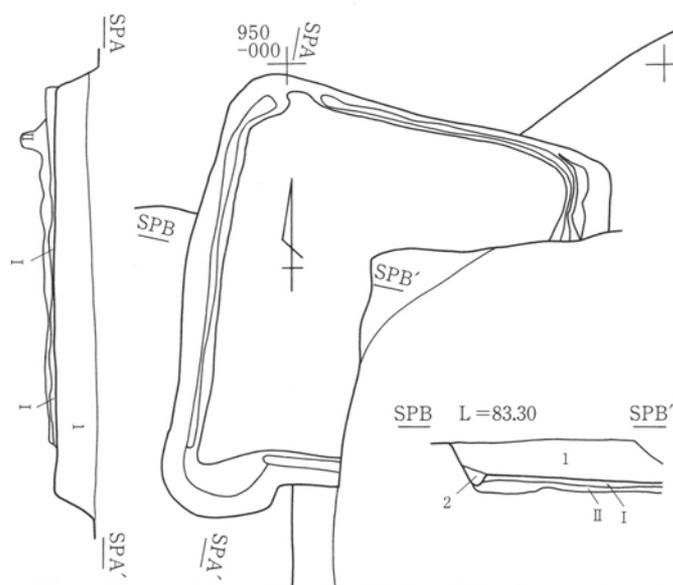
D区3号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	11	土師器甕	22.3			5YR5/6明赤褐
1	土師器杯	11.2			2.5YR5/6明赤褐		12	土師器甕	23.2			7.5YR6/6橙
2	土師器杯	12.4			7.5YR4/2灰褐		13	土師器甕	27.7			10YR4/6赤
3	土師器杯	13.2			2.5YR6/6橙		14	土師器甕	16			2.5YR6/6橙
4	土師器杯	13.2			10YR3/1黒褐		15	石器	12.2	7.3	3.1	310 g
5	土師器杯	12			2.5YR5/8明赤褐		16	石斧	12.3	4.5	1.6	100 g
6	土師器杯	13.2			2.5YR5/8明赤褐		17	石	15.2	6.7	3.3	600 g
7	須恵器高杯	9.7			5Y5/1灰		18	石	15.9	8.2	5.9	1000 g
8	土師器甕	12			2.5YR6/6橙		19	石	17.8	6.9	4.7	650 g
9	土師器鉢	19.5	8	13	2.5YR7/3浅黄		20	石	21.1	7.2	4.4	1200 g
10	土師器甕	21.2			7.5YR6/4にぶい橙							

D区4号住居跡 (第279・280図・P L86・190)

D区西部に位置し946~950・997~000の範囲にある。他の遺構との関係は南東部で24号溝、南西部では60号住居跡、北部では61号住居跡と重複している。新旧関係は2軒の住居跡より新しく、溝より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.66m、

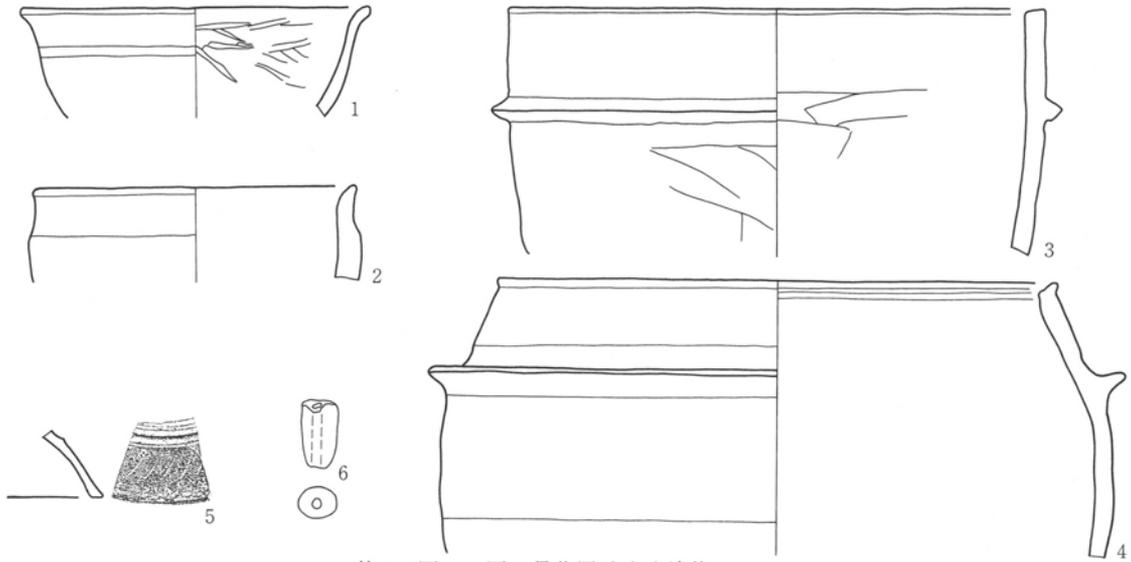
短軸3.36mを測る。主軸方位はN-7°-Eを指し、壁高は24~34cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝を確認した。規模は幅10~38cm、深さ4~18cmを測る。柱穴、貯蔵穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物は土師器杯、須恵器杯、羽釜等が出土している。



D区4号住居跡

- 1. 暗褐色土 焼土粒含む。
  - 2. 暗褐色土 ロームブロック含む。
- 掘り方
- I. 黒褐色土 ロームブロック多量含む。
  - II. 黄褐色土 ローム混土。

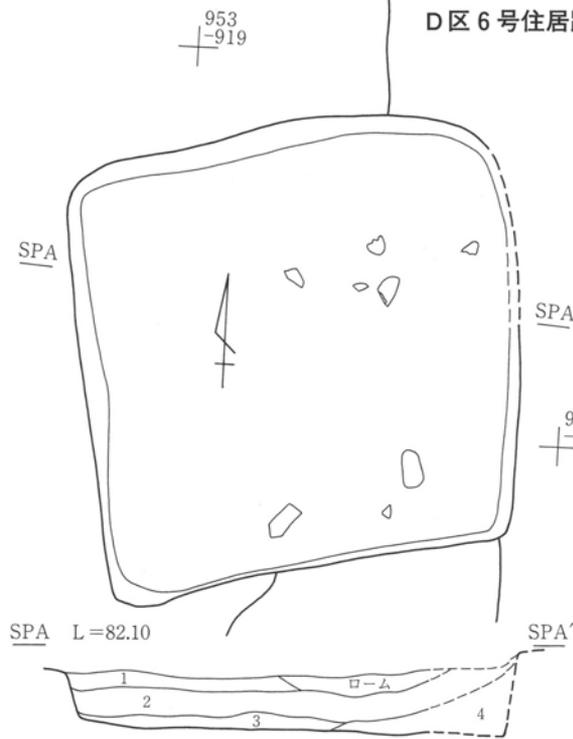
第279図 D区4号住居跡



第280図 D区4号住居跡出土遺物

D区4号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	羽釜	21.8			7.5YR3/3暗褐
1	土師器杯	13.5			7.5YR7/6橙		5	須恵器杯				N3/暗灰
2	土師器杯	12.4			5YR3/3暗赤褐		6	土錘	2.6	1.5	0.3-0.4	10YR6/3にぶい黄橙
3	羽釜				7.5YR3/1黒褐							

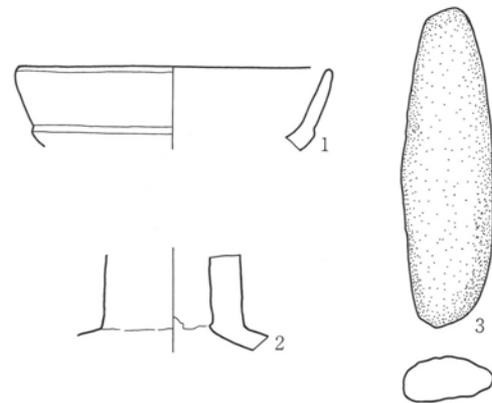


D区6号住居跡 (第281・282図・P L 87)

D区東部に位置し948～952・916～921の範囲にある。他の遺構との関係は東部で16号溝と重複している。さらに東部は現代の舗装道路である。新旧関係は16号溝が新しいが、6号住居跡の床面には達していない。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.82m、短軸3.25mを測る。主軸方位はN-10°-Wを指し、壁高は39～50cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、柱穴、竈等の諸施設は検出されていない。出土遺物は模倣杯、高杯等が出土している。また両端部に使用痕のある石が出土している。

- D区6号住居跡
1. 黒褐色土 軽石含む。
  2. 黒褐色土 焼土粒含む。
  3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
  4. 黒褐色土 焼土粒少量含む。

第281図 D区6号住居跡



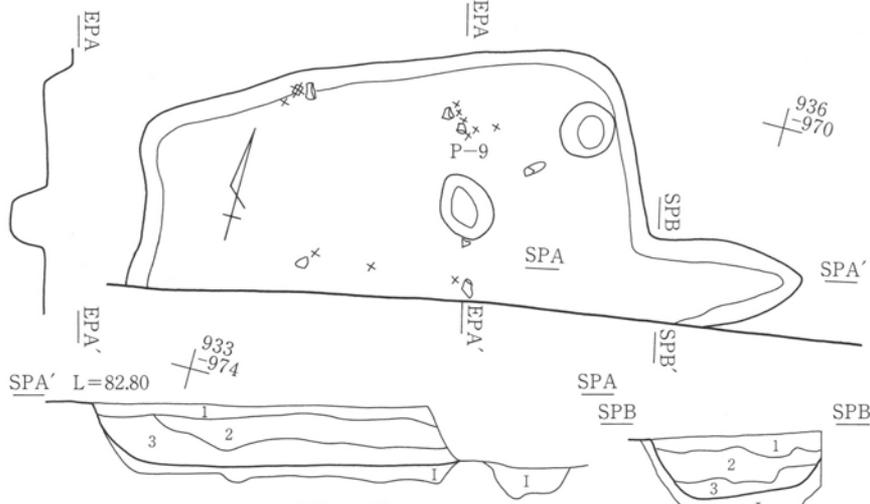
第282図 D区6号住居跡出土遺物

D区6号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	2	土師器高杯				2.5YR5/6明赤褐
1	土師器杯	12.2			10YR8/4浅黄橙		3	石	12.6	3.6	1.8	110g

D区7号住居跡 (第283~285図・P L 88・190・200)

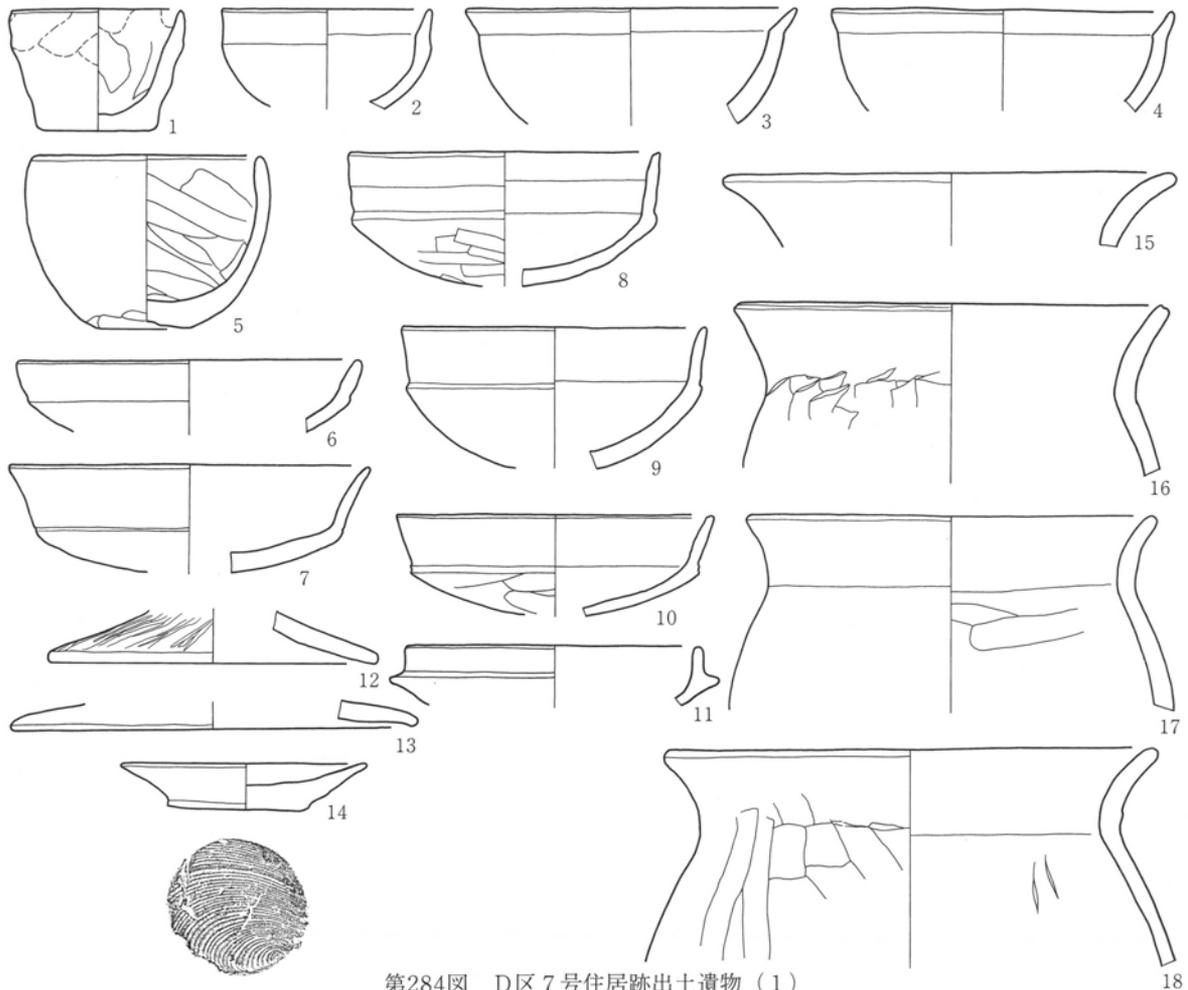
D区南西部に位置し933~936・969~974の範囲にある。他の遺構との重複はない。南半部は調査区域外へ延びている。平面形態、規模は不明であるが北壁の長さは4.0mを測る。床面は平坦をなし、小穴を2基確認した。竈は東壁に確認した。規模は焚き口幅68cm、長さ120cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、高杯、甕、石製模造品、円錐形に削り込まれた穴を持つ石等が出土し、羽釜が混入している。



D区7号住居跡竈

1. 暗褐色土 焼土粒、灰少量含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒、灰多量含む。
  3. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
- 掘り方
- I. 黄褐色土 ローム粒多量、焼土粒少量含む。

第283図 D区7号住居跡・竈



第284図 D区7号住居跡出土遺物(1)

へ延びている。平面形態、規模は不明であるが北壁の長さは4.0mを測る。床面は平坦をなし、小穴を2基確認した。竈は東壁に確認した。規模は焚き口幅68cm、長さ120cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、高杯、甕、石製模造品、円錐形に削り込まれた穴を持つ石等が出土し、羽釜が混入している。



第285図 D区7号住居跡出土遺物(2)

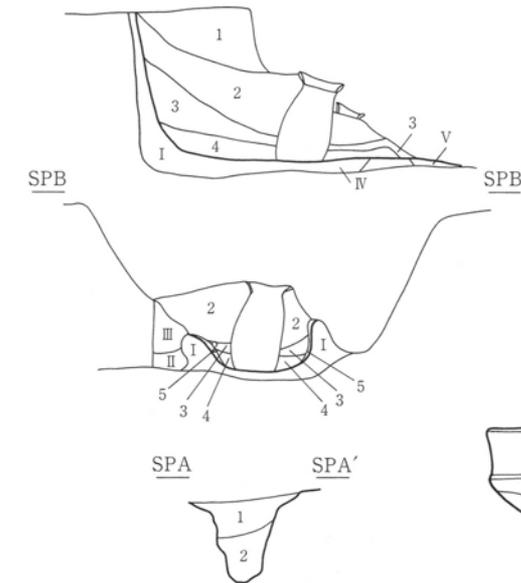
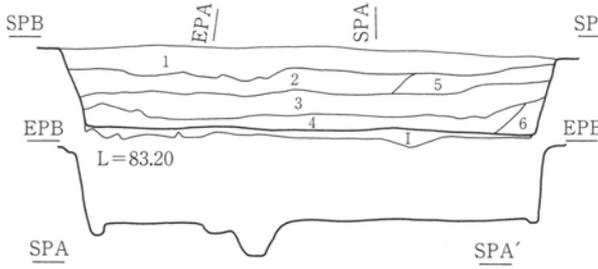
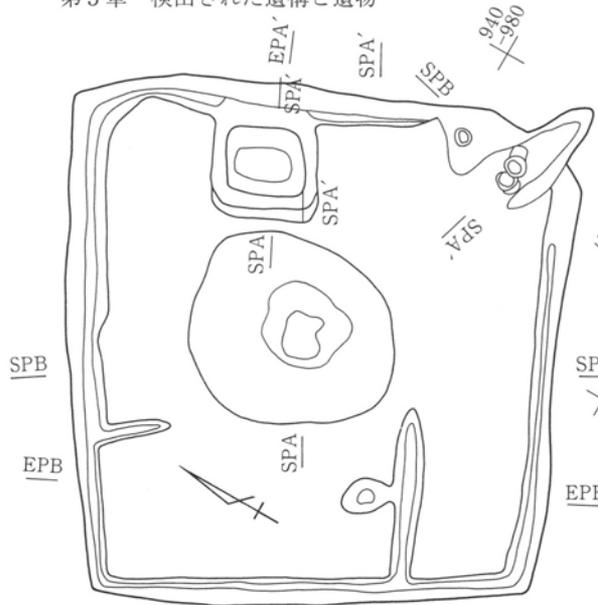
D区7号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	15	土師器甕	17.2		10YR7/4にぶい黄橙	
1	手捏	6.6	4.2	4.7	7.5YR7/3にぶい橙		16	土師器甕	16.4		5YR5/4にぶい赤褐	
2	土師器杯	8			7.5YR7/4にぶい橙		17	土師器甕	15.8		2.5YR5/6明赤褐	
3	土師器杯	12.8			7.5YR5/4にぶい褐		18	土師器甕	19		5YR6/6橙	
4	土師器杯	13.3			5YR6/6橙		19	土師器甕	19.8		10YR5/2灰黄褐	
5	土師器鉢	8.8	3.5	6.8	7.5YR6/6橙		20	羽釜	17.2		5YR4/2灰褐	
6	土師器杯	13.4			5Y2/1黒		21	土師器甕	21.1		10YR7/4にぶい黄橙	
7	土師器杯	14			5YR6/6橙		22	土師器甕	26.4		10YR5/3にぶい黄褐	
8	土師器杯	12.2		5.3	5YR5/6明赤褐		23	こもあみ石	9.1	3.9	2.5	130g
9	土師器杯	11.8			10YR3/1黒褐		24	石	4.3	6.5	2.6	65g
10	土師器杯	12.3			2.5YR5/6明赤褐		25	こもあみ石	11.5	2.8	3.4	200g
11	須恵器杯	11.9			5Y5/1灰		26	石	17.2	5.9	5.4	680g
12	土師器高杯		12.7		2.5YR5/6明赤褐		27	石	6.6	6.8	4.3	100g
13	土師器高杯		15.7		2.5YR5/6明赤褐		28	石製模造品	2.6	2.6	0.5	8g
14	土器	9.5	5.5	1.8	2.5YR4/6赤褐							

D区8号住居跡 (第286~292図・P L89~91・190~192)

D区中央部に位置し936~942・979~987の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.18m、短軸3.55mを測る。主軸方位はN-108°-Eを指し、壁高は58~65cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝が四壁で確認された。規模は幅14~34cm、深さ4~6cmを測る。床面には間仕切溝も2ヶ所確認した。規模は幅10~24cm、深さ8cmを測る。貯蔵穴は北東壁際に確認した。平面形態は隅丸方形を呈し、規模は88×82cm、深さ56cmを測る。柱穴は確認できなかったが、小穴を1基確認した規模

第3章 検出された遺構と遺物



D区8号住居跡貯蔵穴

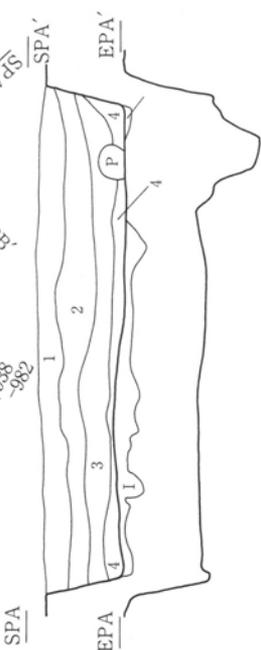
- 1. 暗褐色土 炭化物多量含む。
- 2. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。



D区8号住居跡床下土坑

- 1. 黒褐色土 ロームブロック、暗色帯土多量含む。

第286図 D区8号住居跡・竈・貯蔵穴



D区8号住居跡

- 1. 暗褐色土 ローム粒少量含む。
- 2. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
- 3. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック、焼土粒含む。
- 4. 暗褐色土 焼土粒、灰含む。
- 5. 暗褐色土 ロームブロック多量含む。
- 6. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。

掘り方

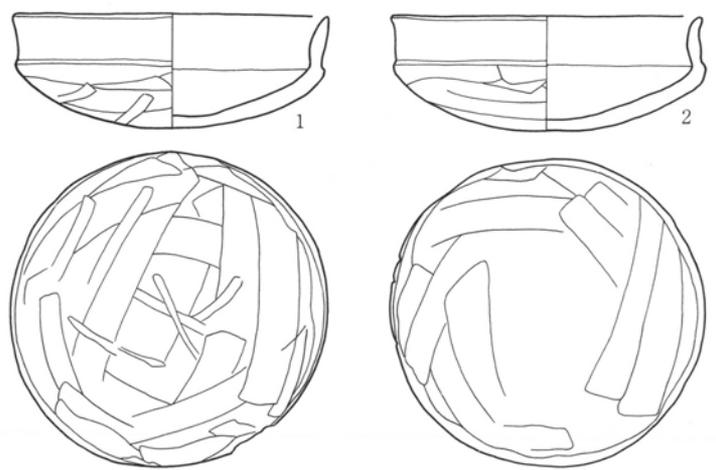
- I. 黄褐色土 ローム混土。

D区8号住居跡竈

- 1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
- 2. 暗褐色土 焼土粒、灰含む。
- 3. 暗褐色土 灰多量含む。
- 4. 暗褐色土 焼土粒多量含む。
- 5. 赤褐色土 焼土面。

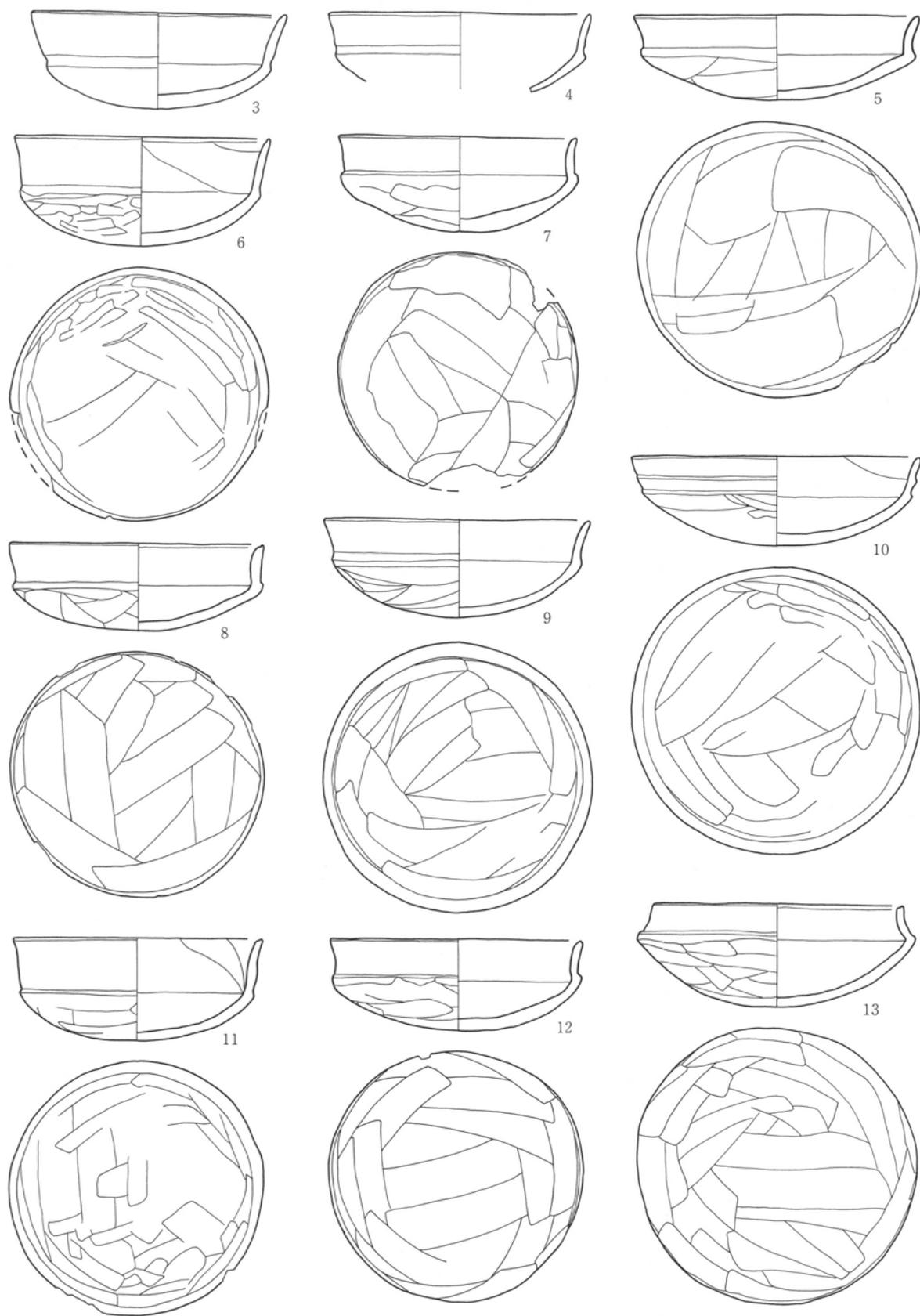
掘り方

- I. 暗褐色土 焼土粒、灰少量含む。
- II. 暗褐色土 灰色粘土。
- III. 暗褐色土 灰色粘土多量含む。
- IV. 赤褐色土 焼土、灰多量含む。
- V. 焼土粒を多量に含む灰層



第287図 D区8号住居跡出土遺物 (1)

は33×27cm、深さ14cmを測る。竈は南東隅に確認した。規模は焚き口幅45cm、長さ170cmを測る。燃烧部には長甕が2个体置いた状態で出土した。掘り方面には暗色帯土採掘の坑が確認された。出土遺物は土師器模倣杯、甕、壺、須恵器片等が出土している。

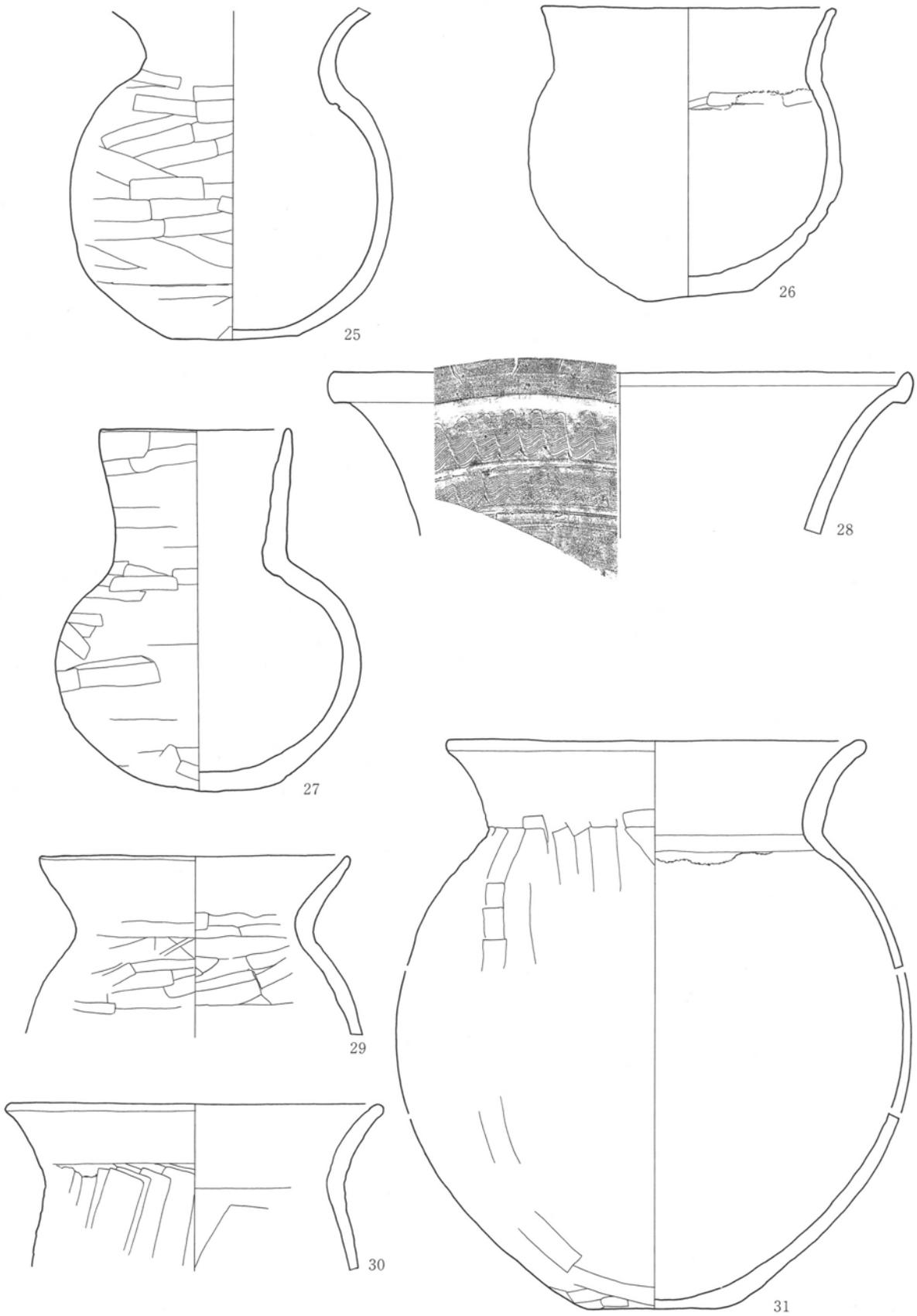


第288図 D区8号住居跡出土遺物(2)

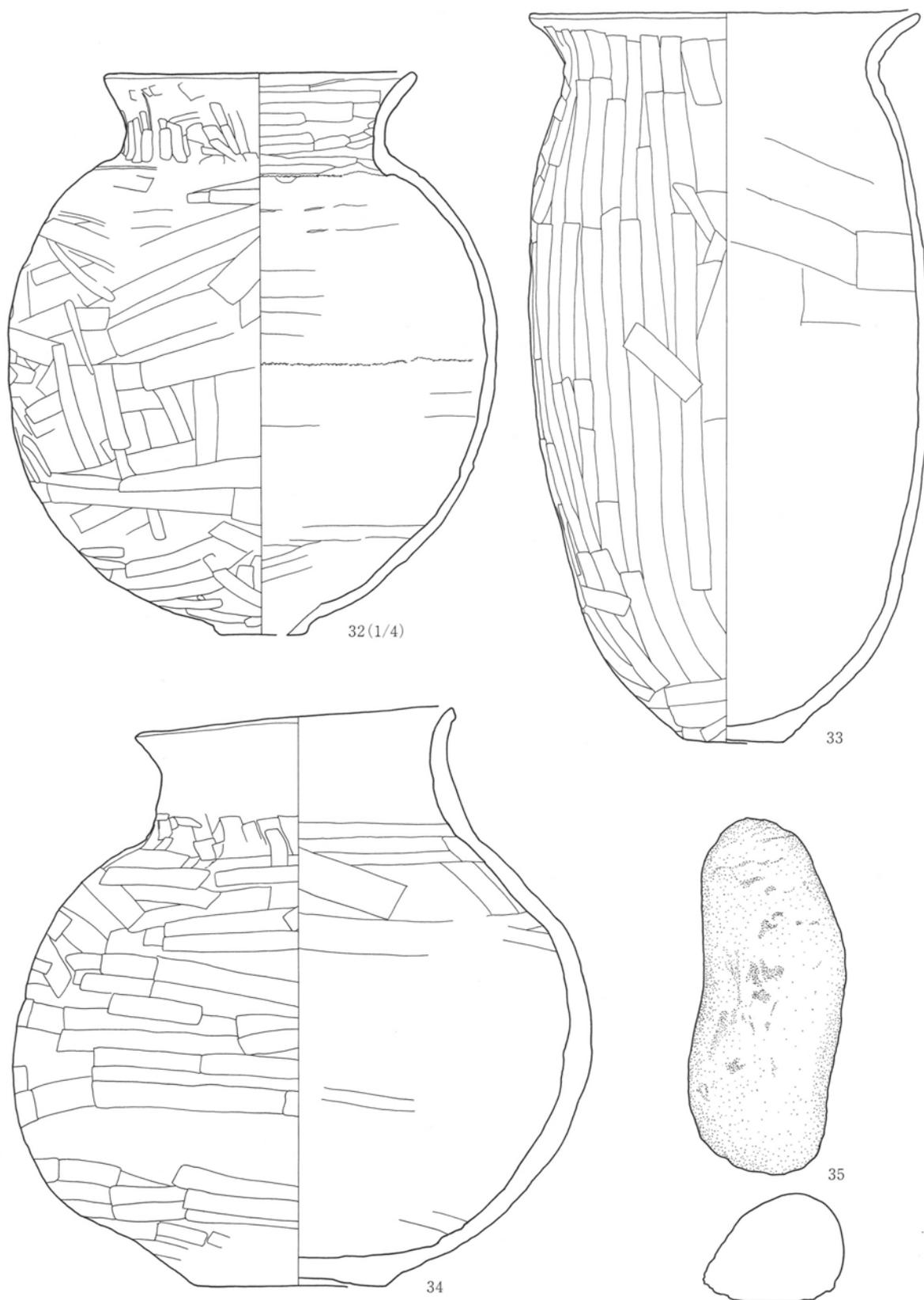
第3章 検出された遺構と遺物



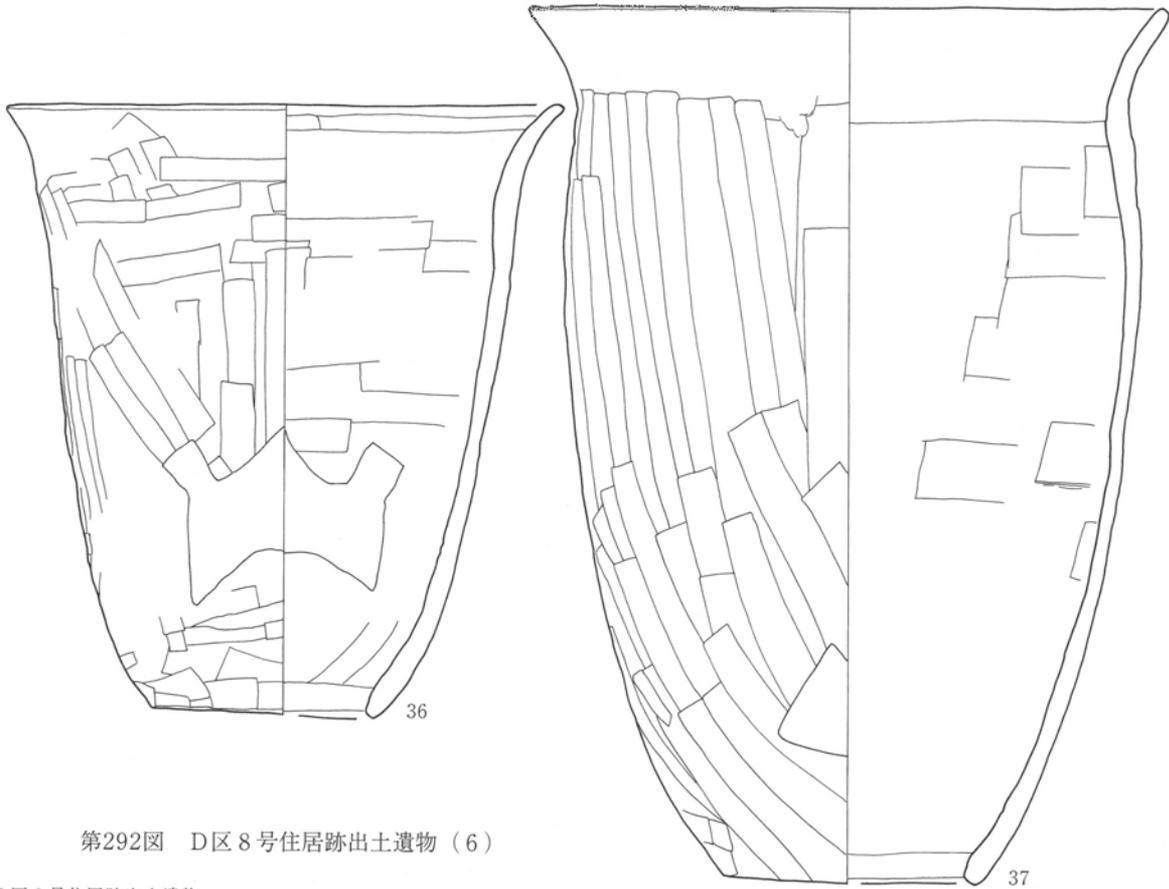
第289図 D区8号住居跡出土遺物(3)



第290图 D区8号住居跡出土遺物(4)



第291図 D区8号住居跡出土遺物(5)



第292図 D区8号住居跡出土遺物(6)

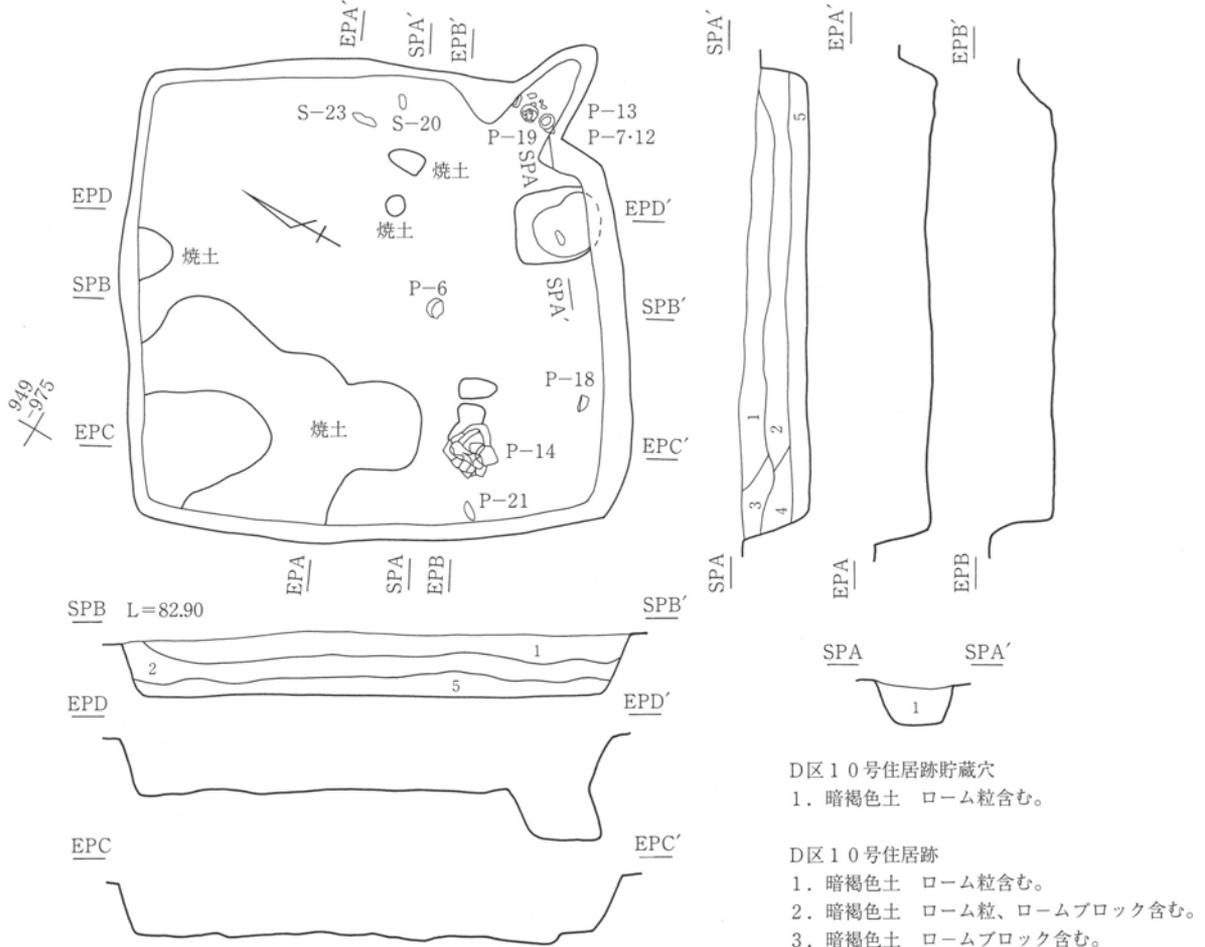
D区8号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	19	土師器杯	12	4.5	10YR3/1黒褐	
1	土師器杯	12.2		4.4	5YR5/6明赤褐		20	須恵器杯	12.1	4.7	7.5GY4/1暗緑灰	
2	土師器杯	12.1		4.5	2.5YR5/8明赤褐		21	土師器台付甕	12.4		10YR6/3にぶい黄橙	
3	土師器杯	12.6		4.8	5YR5/6明赤褐		22	土師器台付甕		8.4	5YR4/3にぶい赤褐	
4	土師器杯	13.2			2.5YR6/8橙		23	土師器小鉢	9.3	7.6	10YR7/3にぶい黄橙	
5	土師器杯	14		4.2	5YR6/6橙		24	土師器甕	15		5YR5/6明赤褐	
6	土師器杯	12.7		5.5	2.5YR5/6明赤褐		25	土師器壺		6.8	5YR5/6明赤褐	
7	土師器杯	11.9		4.8	5YR5/6明赤褐		26	土師器小型甕	15	5.6	15	2.5YR5/6明赤褐
8	土師器杯	12.5		4.4	5YR6/8橙		27	土師器壺	9.6		18.5	5YR6/6橙
9	土師器杯	13.2		4.9	5YR6/6橙		28	須恵器甕	29			7.5YR5/1灰
10	土師器杯	14.3		4.5	5YR6/6橙		29	土師器甕	15.6			5YR6/6橙
11	土師器杯	12.3		5.2	5YR6/6橙		30	土師器甕	19			10YR8/4浅黄橙
12	土師器杯	12.5		4.6	2.5YR5/6明赤褐		31	土師器甕	21	6.8	29	7.5YR7/6橙
13	土師器杯	12.4		5.2	7.5YR6/6橙		32	土師器甕	20.7		37.4	10YR7/6明赤褐
14	土師器杯	12.8		5.1	2.5YR5/6明赤褐		33	土師器甕	19.2	4.9	36.3	10YR7/4にぶい黄橙
15	土師器杯	13.5		4.1	5YR6/6橙		34	土師器甕	15.7	9.6	28.8	2.5YR5/6明赤褐
16	土師器杯	12		4.4	5YR3/1黒褐		35	石	17.8	7.8	5.4	1000g
17	土師器杯	17.8		5	5YR6/6橙		36	土師器甕	21.8	8.7	24.2	5YR4/6赤褐
18	土師器杯	12.7		3.8	10YR3/1黒褐		37	土師器甕	25	10	34.5	10YR8/4浅黄橙

D区10号住居跡(第293~295図・P L92・93・193)

D区中央部に位置し944~949・968~975の範囲にある。他の遺構との重複はない。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.02m、短軸3.81mを測る。主軸方位はN-91°-Eを指し、壁高は39~54cmを測る。床面は平坦をなし、西北部には焼土が散布し、床面が焼けている。壁周溝、柱穴は検出されていない。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は隅丸方形を呈し、規模は59×58cm、深さ34cmを測る。竈は南東隅に確認された。規模は焚き口幅48cm、長さ98cmを測る。出土遺物は土師器杯、甕、石、焼けた粘土塊、石等が出土している。

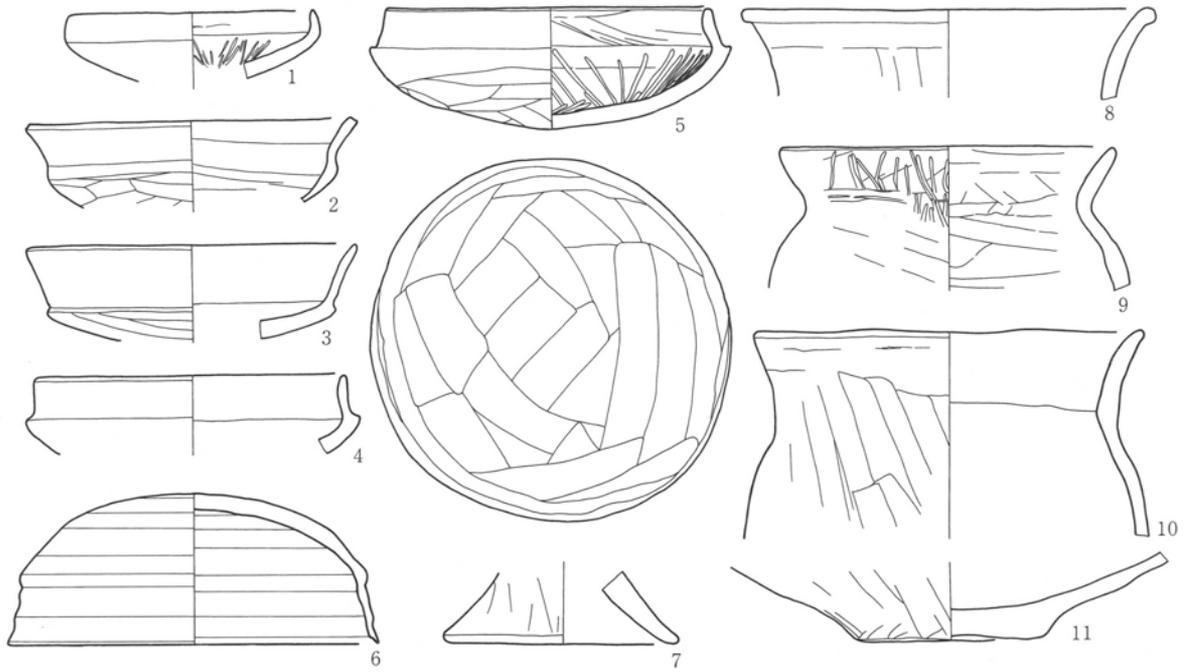
第3章 検出された遺構と遺物



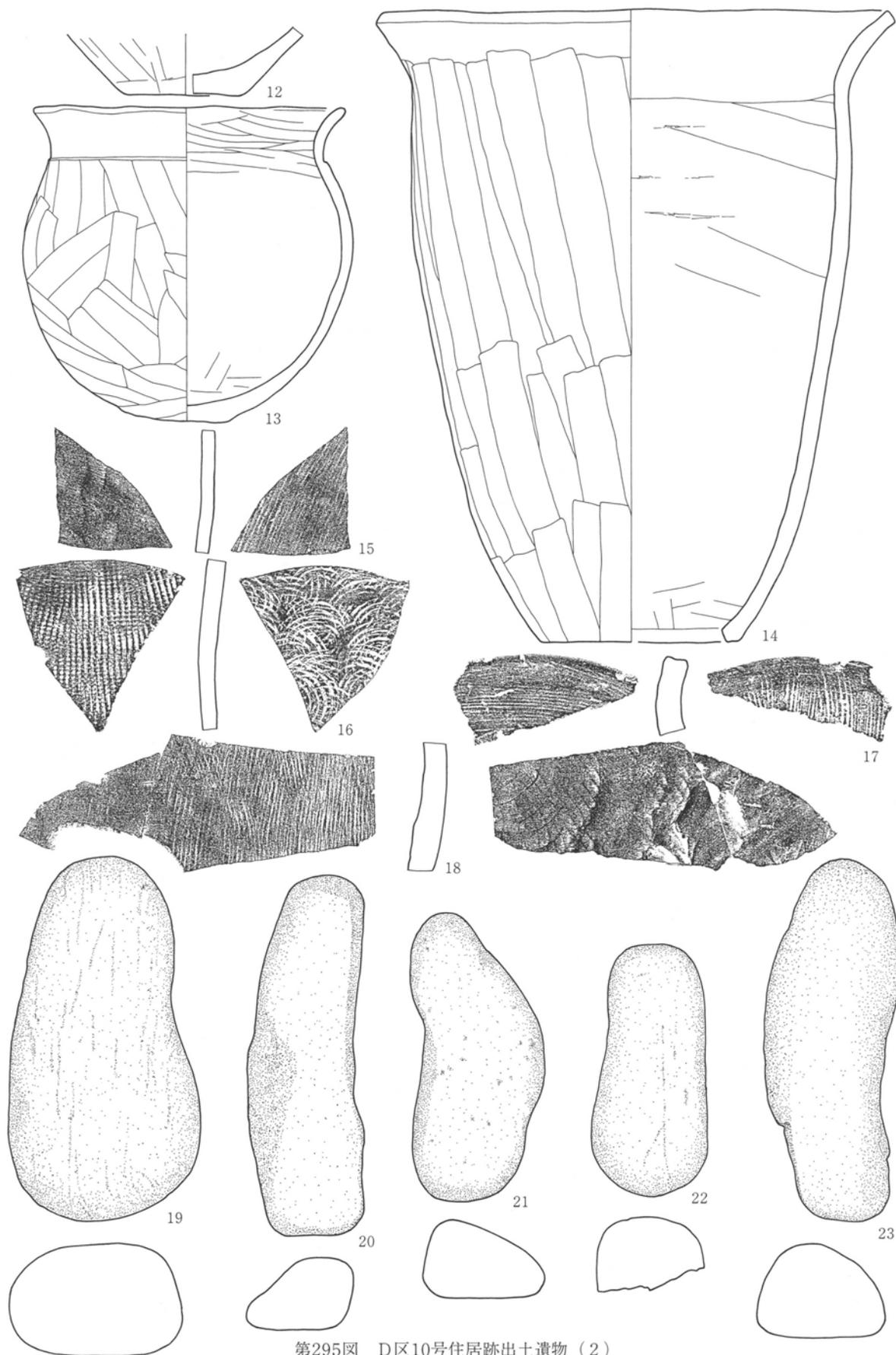
D区10号住居跡貯蔵穴  
1. 暗褐色土 ローム粒含む。

D区10号住居跡  
1. 暗褐色土 ローム粒含む。  
2. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。  
3. 暗褐色土 ロームブロック含む。  
4. 暗褐色土 ローム粒多量含む。  
5. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒含む。

第293図 D区10号住居跡



第294図 D区10号住居跡出土遺物 (1)



第295図 D区10号住居跡出土遺物(2)

### 第3章 検出された遺構と遺物

#### D区10号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	12	土師器甕		6		7.5YR6/3にぶい褐
1	土師器杯	9.8			7.5YR5/4にぶい褐		13	土師器甕	16		16.3	10YR7/4にぶい黄橙
2	土師器杯	12.6			7.5YR6/4にぶい橙		14	土師器瓶	26	10.3	32.6	10YR6/4にぶい黄橙
3	土師器杯	13			7.5YR6/4にぶい橙		15	須恵器甕				2.5YR4/1黄灰
4	土師器杯	13			10YR2/2黒褐		16	須恵器甕				10YR4/1褐灰
5	土師器杯	12.5		4.8	10YR7/3にぶい黄橙		17	埴輪				5YR5/6明赤褐
6	須恵器蓋		14.5	5.9	2.5Y6/2灰黄		18	須恵器甕				10YR5/1褐灰
7	土師器壺		9		7.5YR5/4にぶい褐		19	石	18.8	9.7	6.3	1750 g
8	土師器甕	18			10YR5/3にぶい黄褐		20	石	18.6	5.8	3.6	600 g
9	土師器甕	13			5YR5/4にぶい赤褐		21	石	14.9	6.3	4	550 g
10	土師器甕	15			10YR7/6明黄褐		22	石	13.1	5.9	3.9	420 g
11	土師器甕		7		10YR7/3にぶい黄橙		23	石	18.7	6.6	4.9	980 g

#### D区11号住居跡（第296～298図・P L 94・193）

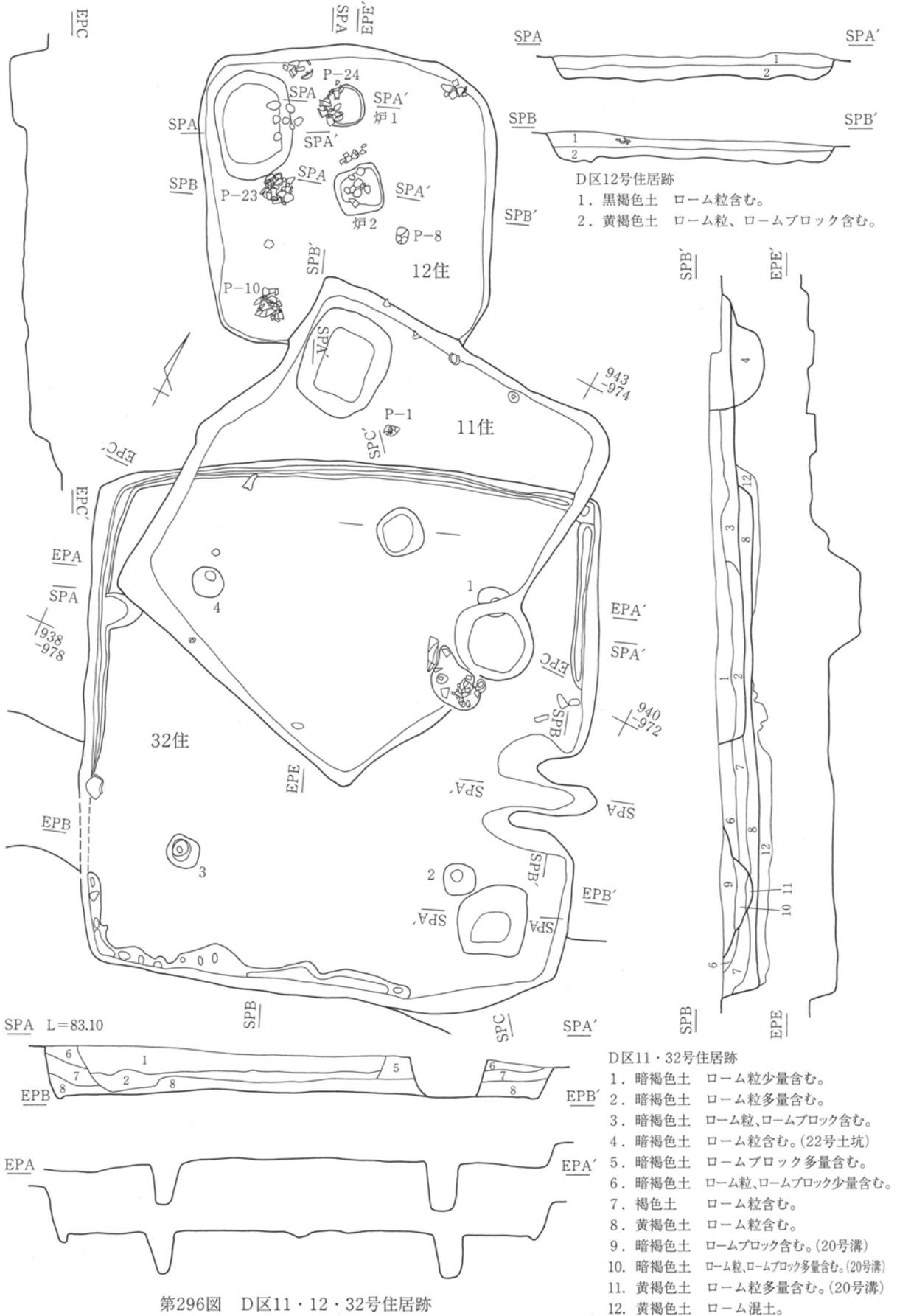
D区南西部に位置し937～942・972～978の範囲にある。他の遺構との関係は北部で12号住居跡、南部で32号住居跡と重複している。新旧関係は他の2軒より新しい。また当11号住居跡の竈の部分に18号土坑、西北隅に22号土坑が重複している。新旧関係は18・22号土坑が新しい。18号土坑のため竈は壊されている。平面形態は長方形を呈し、規模は長軸4.82m、短軸3.98mを測る。主軸方位はN-96°-Eを指し、壁高は22～48cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。出土遺物は内黒土器、土器、土師器甕、羽釜等が出土している。

#### D区12号住居跡（第296・299～301図・P L 95・193・194）

D区南西部に位置し942～945・975～978の範囲にある。他の遺構との関係は南部で11号住居跡、22号土坑と重複している。新旧関係は当住居跡が他の2遺構より古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.2m、短軸3.16mを測る。主軸方位はN-25°-Eを指し、壁高は15～20cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴、貯蔵穴等の諸施設は検出されていない。出土土器の検討から竈が存在しない可能性もある。または重複により壊されていることも考えられるが、床面上には炉が2基確認されおそらく竈はなかったと考えることができる。炉は北西部とほぼ中央部の2基が確認された。各々の平面形態、規模は1が楕円形を呈し、規模は44×42cm、焼土の厚さ8cmを測る。2は方形を呈し、規模は118×80cm、焼土の厚さ6cmを測る。貯蔵穴は西北隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は118×80cm、深さ12cmを測る。出土遺物は土師器杯、甕等が出土している。

#### D区32号住居跡（第296・302図・P L 110）

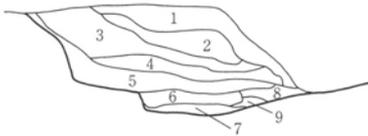
D区南西部に位置し935～942・971～978の範囲にある。他の遺構との関係は北部で11号住居跡、南部では20号住居跡と重複している。新旧関係は他の2遺構より住居跡が古い。平面形態は方形を呈し、規模は長軸3.2m、短軸3.16mを測る。主軸方位はN-25°-Eを指し、壁高は18～52cmを測る。床面は平坦をなし、北壁と東西壁の一部に壁周溝が確認された。規模は幅12～36cm、深さ4～9cmを測る。柱穴は4基が確認された。規模は1、36×32cm、深さ48cm、2、37×36cm、深さ51cm、3、39×36cm、深さ51cm、4、37×34cm、深さ47cmを測る。貯蔵穴は南東隅に確認された。平面形態は隅丸方形を呈し、規模は76×73cm、深さ68cmを測る。また西北壁に1基小穴を確認した。規模は53×51cm、深さ15cmを測る。竈は東壁に確認された。規模は焚き口幅38cm、長さ106cmを測る。出土遺物は土師器杯、甕等が出土している。



第296図 D区11・12・32号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

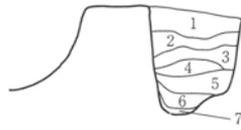
SPA L=82.90



D区32号住居跡竈

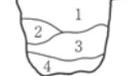
1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック少量含む。
3. 暗褐色土 焼土粒、灰含む。
4. 黒褐色土 焼土粒、灰多量含む。
5. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック、灰多量含む。
6. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
7. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
8. 黄褐色土 焼土粒少量含む。
9. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。

SPA' SPB



SPB'

SPA L=82.50 SPA'



D区32号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
2. 黄褐色土 ローム粒多量含む。
3. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック含む。
4. 黄褐色土 ロームブロック多量含む。

SPA L=83.10 SPA'



D区12号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 焼土粒少量含む。

SPA L=83.10 SPA'



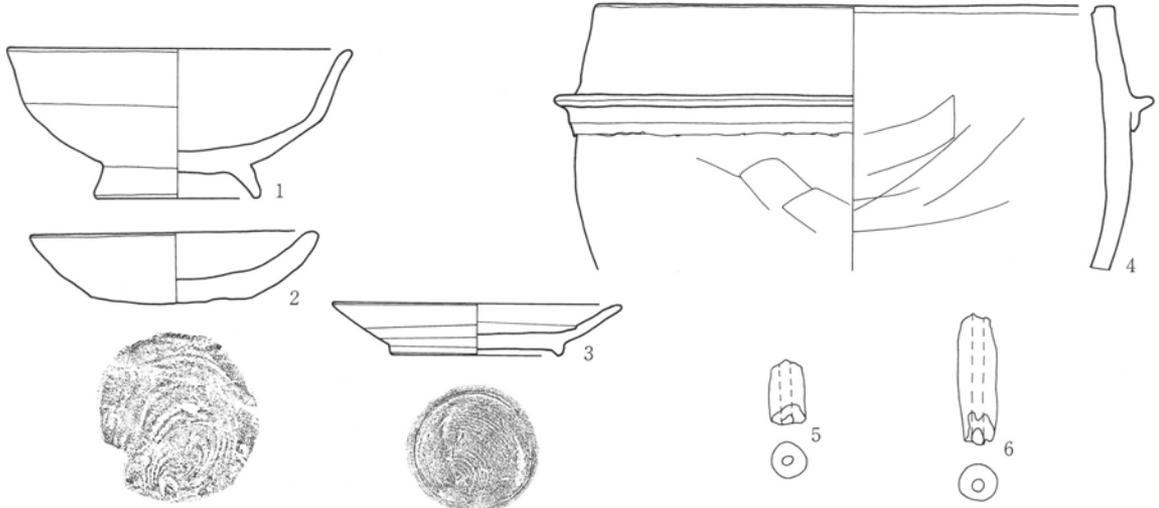
D区12号住居跡炉 1・2

1. 暗褐色土 焼土粒、灰多量含む。

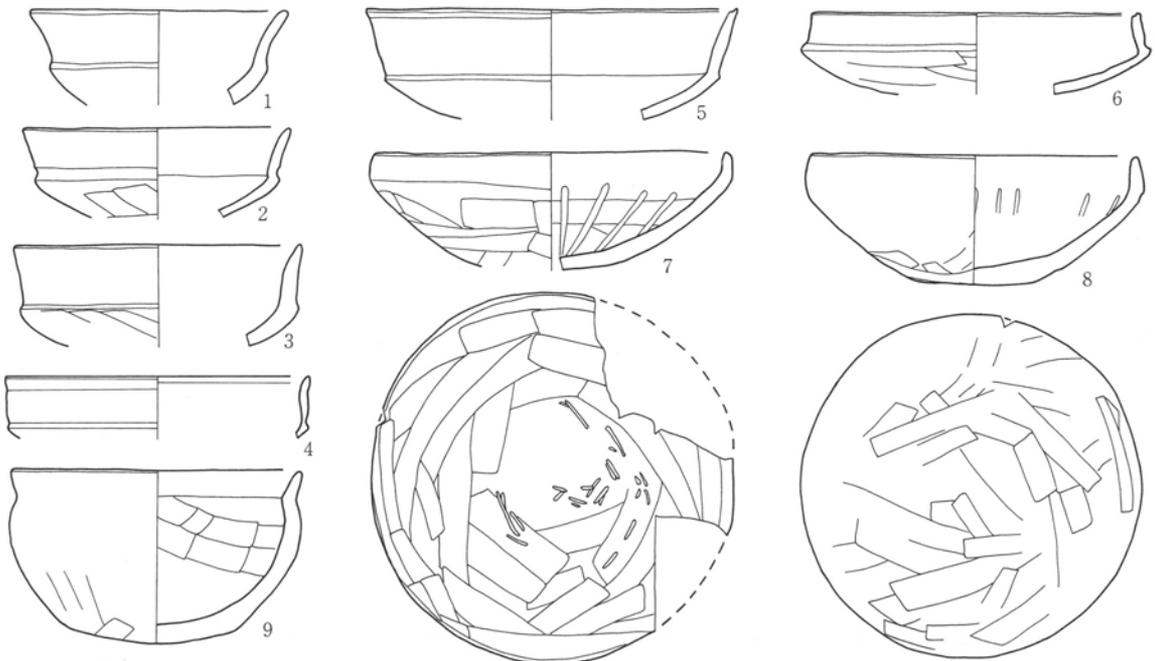
SPA L=83.10 SPA'



第297図 D区32号住居跡竈・貯蔵穴・12号住居跡貯蔵穴・炉

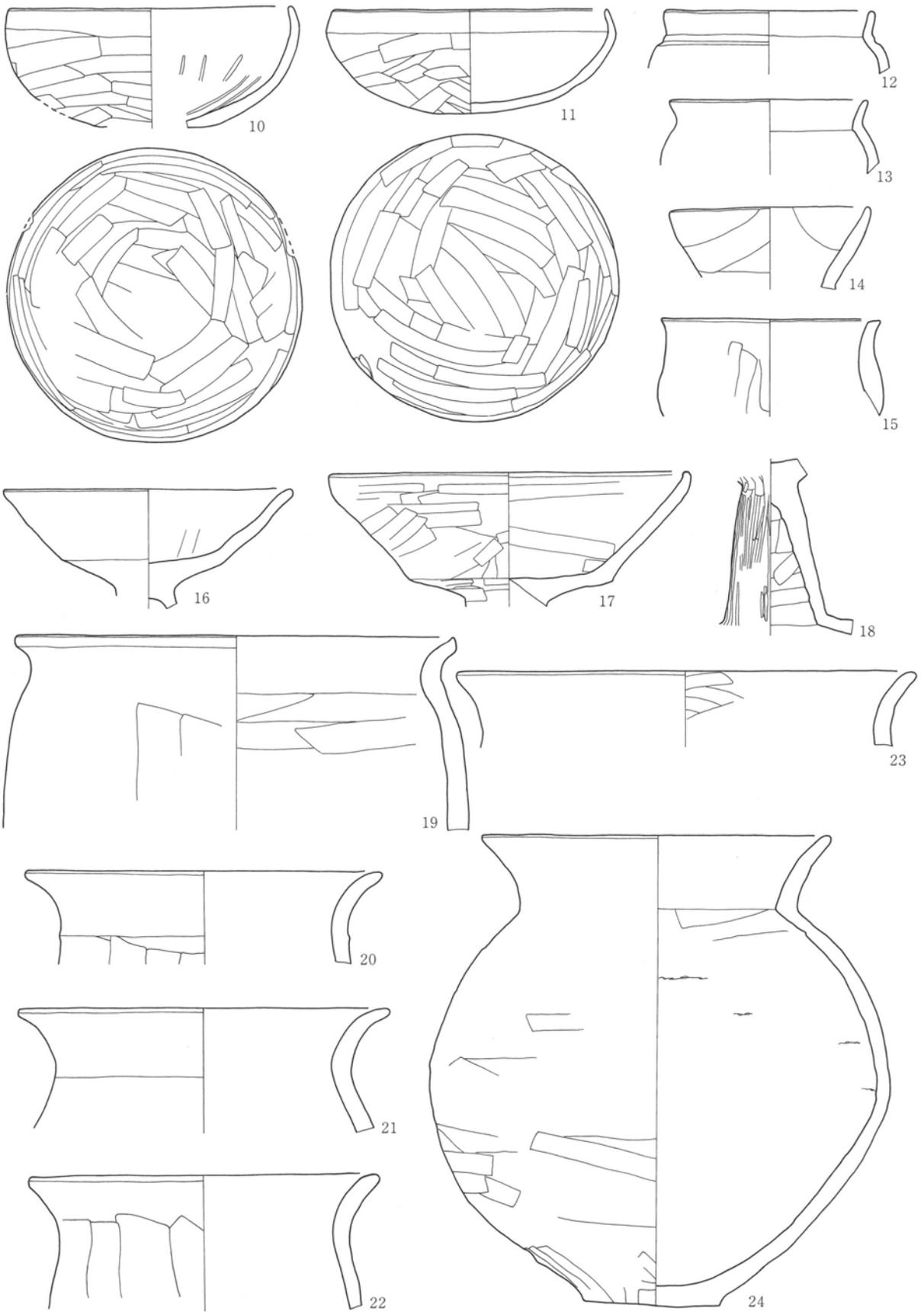


第298図 D区11号住居跡出土遺物



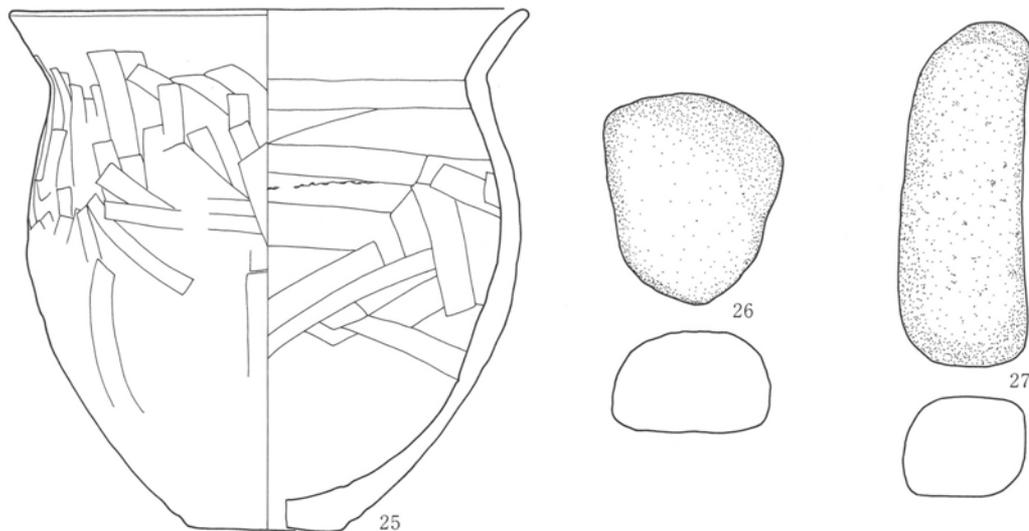
第299図 D区12号住居跡出土遺物 (1)

第1節 D区住居跡

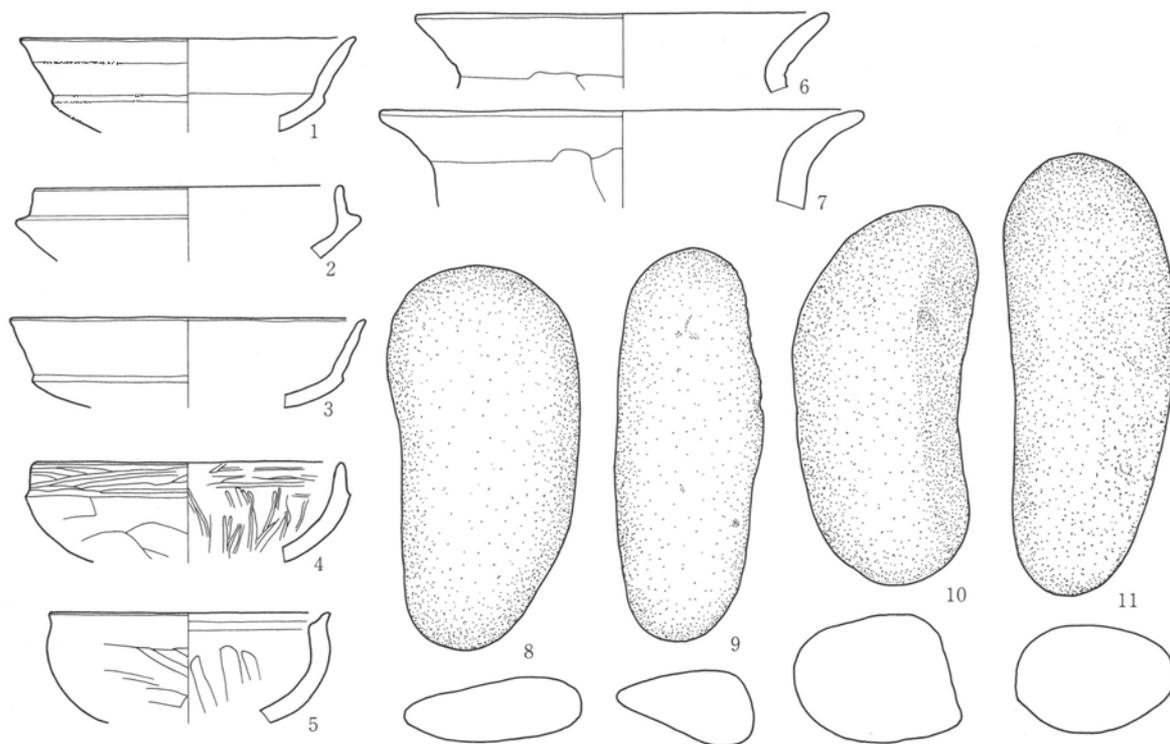


第300図 D区12号住居跡出土遺物(2)

第3章 検出された遺構と遺物



第301図 D区12号住居跡出土遺物(3)



第302図 D区32号住居跡出土遺物

D区11号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	4	羽釜	20.2		5YR6/6橙	
1	内黒	13.3	5.2	5.9	2.5Y7/4浅黄		5	土錘	2.6	1.3	0.3~0.4	10YR6/4にぶい黄橙
2	土器	10.8	6.3	2.8	5YR6/6橙		6	土錘	5.2	1.5	0.4	7.5Y6/4にぶい橙
3	灰軸陶器皿	11.3	6.4	2.1	2.5YR7/2灰黄							

D区12号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	12	土師器小型甕	10.6		7.5YR4/3褐	
1	土師器杯	10			2.5YR5/6明赤褐		13	土師器小型甕	10		10YR4/2灰黄褐	
2	土師器杯	10.4			5YR6/8橙		14	土師器埴	10.2		5YR6/6橙	
3	土師器杯	11.1			2.5YR5/8明赤褐		15	土師器小型甕	11		2.5YR5/6明赤褐	
4	須恵器杯	12			5Y4/1灰		16	土師器高杯	14.8		7.5YR5/6明褐	
5	土師器杯	14.4			5YR6/6橙		17	土師器高杯	18.4		2.5YR4/6赤褐	
6	土師器杯	12.8			10YR2/1黒		18	土師器高杯			7.5YR6/6橙	
7	土師器杯	13.9			10YR5/4にぶい黄褐		19	土師器甕	22.3		5YR7/6橙	
8	土師器杯	12.8		5.2	5YR5/6明赤褐		20	土師器甕	18		10YR4/1暗赤灰	
9	土師器杯			6.9	10YR6/4にぶい黄橙		21	土師器甕	18.5		10YR7/4にぶい黄橙	
10	土師器杯	14.6			5YR5/4にぶい赤褐		22	土師器甕	17.5		7.5YR6/4にぶい橙	
11	土師器杯	14.2		5.5	5YR5/6明赤褐		23	土師器甕	23		2.5Y7/3浅黄	

第1節 D区住居跡

24	土師器甕	17.8	6.9	24.4	7.5YR5/4にぶい褐		26	石	8.3	6.9	4.2	230 g	
25	土師器甕	20.2	6	20.5	7.5YR5/4にぶい褐		27	石	13.6	5	3.9	460 g	

D区32号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	6	土師器甕	16			2.5YR4/4にぶい赤褐	
1	土師器杯	13			10YR5/6赤		7	土師器甕	18.7			7.5YR6/6橙	
2	須恵器杯	11.8			5Y4/1灰		8	石	15.1	7.5	2.5	450 g	
3	土師器杯	13.8			5YR5/4にぶい赤褐		9	石	15.6	5.7	3.1	300 g	
4	土師器杯	12.1			5YR6/6橙		10	石	15	6.7	5.1	800 g	
5	土師器小型鉢	10.8			5YR6/6橙		11	石	17.5	6.5	4.2	700 g	

D区13号住居跡（第303・305～307図・P L96・194・199）

D区南西部に位置し932～938・976～983の範囲にある。他の遺構との関係は西部で14号住居跡、北部では20号溝が東西方向に走向している。新旧関係は14号住居跡より新しく、20号溝より古い。また南側の一部は調査区域外へ延びている。平面形態は方形を呈し、規模は長軸4.9m、短軸4.71mを測る。主軸方位はN-46°-Wを指し、壁高は34～42cmを測る。床面は平坦をなし、柱穴は3基確認された。規模は1、62×52cm、深さ51cm、2、52×46cm、深さ72cm、3、40×38cm、深さ36cmを測る。竈は北壁に確認された。規模は焚き口幅49cm、長さ58cmを測る。掘り方面に床下土坑が確認され、暗色帯土採掘坑と考えられる。土坑の規模は60×55cm、深さ48cmを測る。出土遺物は土師器杯、高杯、甕、砥石等が出土している。また床下土坑の出土品には土師器甕等とともに銅製鏡片が出土している。

D区14号住居跡（第303・304・308・309図・P L97）

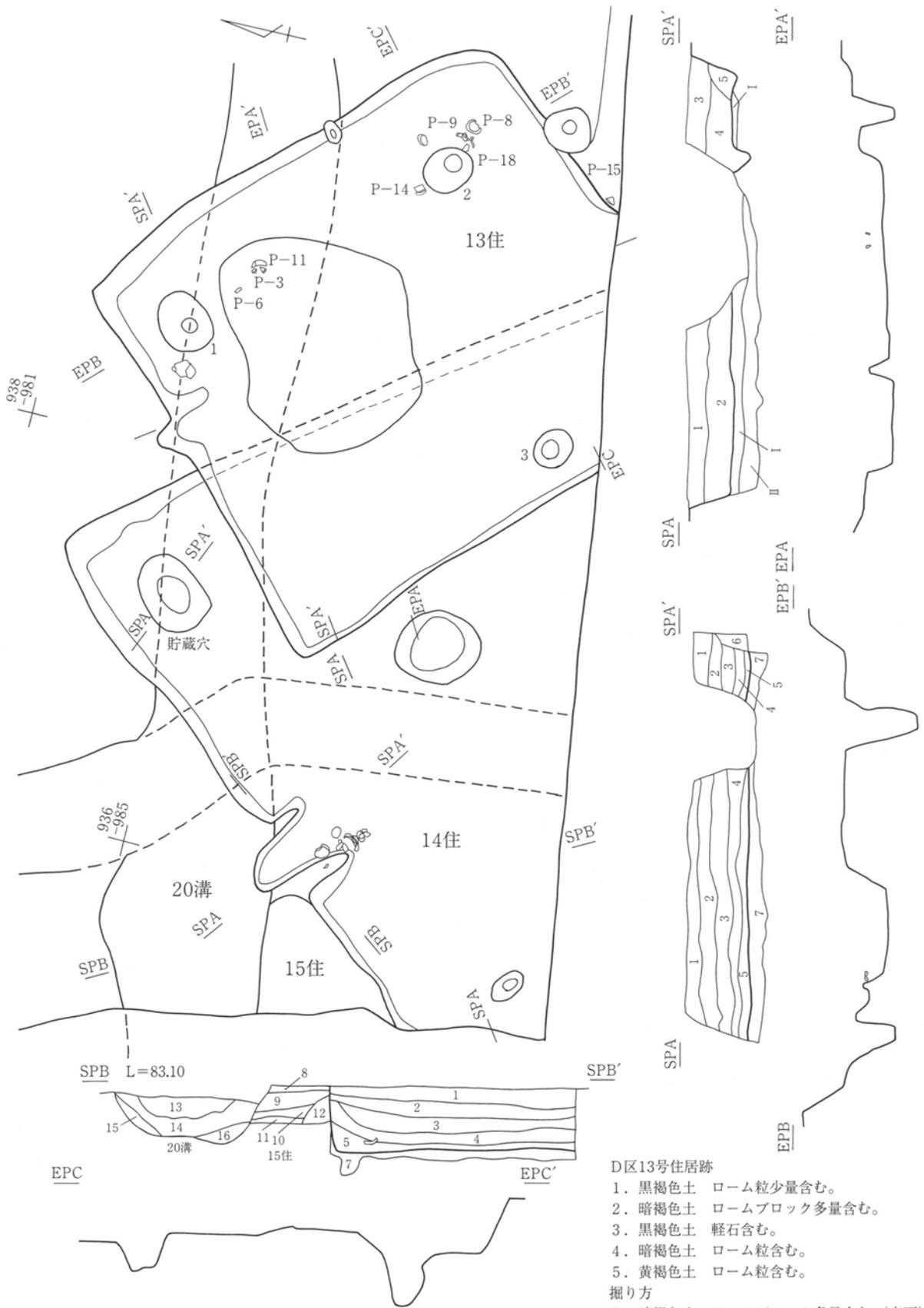
D区南西部に位置し931～937・978～987の範囲にある。他の遺構との関係は東部で13号住居跡、北部には東西走る20号溝、南北走る21号溝と重複している。新旧関係は13号住居跡より旧く、20・21号溝より新しい。14号住居跡の南大半部は調査区域外へと延びている。このため規模等は不明であるが残存の北壁長は6.18mを測る。主軸方位は竈軸でN-129°-Wを指し、壁高は59～70cmを測る。床面は平坦をなし、壁周溝、柱穴等の諸施設は検出されていない。貯蔵穴は北東隅に確認された。平面形態は楕円形を呈し、規模は84×63cm、深さ38cmを測る。竈は西北壁に確認された。規模は焚き口幅68cm、長さ96cmを測る。出土遺物は土師器模倣杯、甕、鉄製の鎌等が出土している。

D区15号住居跡（第303・310図）

D区南西部に位置し932～934・985～987の範囲にある。他の遺構との関係は南側を14号住居跡と北側では20号溝、西側を22号溝と重複している。新旧関係は15号住居跡が古い。このため他の3遺構の間に床面を確認したのみである。このため規模、方位等は不明である。出土遺物には高杯の口縁部の一部と考えられる初期須恵器が出土している。また15号住居跡を壊している20号溝内覆土から初期須恵器片が2点出土している。整理作業時にこのうち15号住居跡内出土片と20号溝内出土の須恵器片の接合を確認した。20号溝の構築時に15号住居跡を壊した際に20号溝覆土に混入したものと考えることができる。

D区20・21号溝

15号住居跡の西側を南北走る22号溝は当遺跡の命名になる屋敷掘りの一部であり、遺跡内の住居跡群とは年代差がおおきい。20・21溝は当初屋敷に関連する溝と考えられたが、出土遺物の検討から住居跡群の時期に近い段階の遺構と考えることができる。

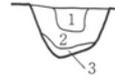


第303図 D区13号住居跡

D区14・15号住居跡、20号溝

1. 暗褐色土 ローム粒含む。
2. 暗褐色土 ローム粒、焼土粒少量含む。
3. 暗褐色土 焼土粒含む。
4. 暗褐色土 ロームブロック、焼土粒少量含む。
5. 暗褐色土 ローム粒多量含む、焼土粒少量含む。
6. 暗褐色土 焼土粒、炭化物粒含む。
7. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
8. 暗褐色土 焼土粒、灰を含む。(15号住居跡)
9. 暗褐色土 焼土粒少量含む。(15号住居跡)
10. 暗褐色土 ローム粒少量含む。(15号住居跡)
11. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック少量含む。(15号住居跡)
12. 暗褐色土 ローム粒多量含む。(15号住居跡)
13. 褐色土 焼土粒、灰を含む。(20号溝)
14. 暗褐色土 ローム粒含む。(20号溝)
15. 黄褐色土 ローム粒多量含む。(20号溝)
16. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。(20号溝)

SPA L=82.50 SPA'

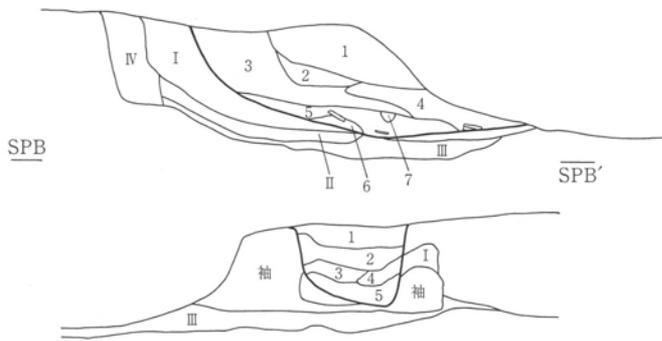


D区14号住居跡貯蔵穴

1. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
2. 暗褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
3. 暗褐色土 ローム暗色帯土ブロック多量含む。

SPA L=83.00

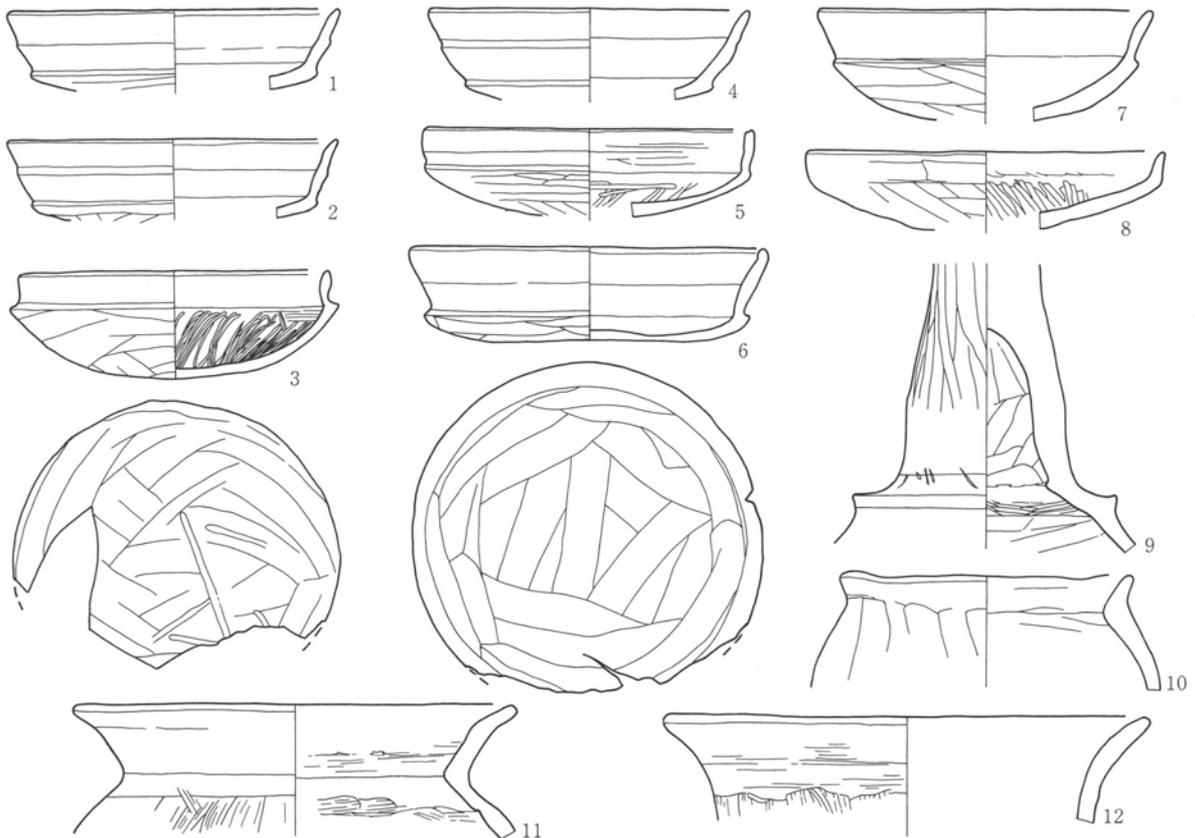
SPA'



D区14号住居跡竈

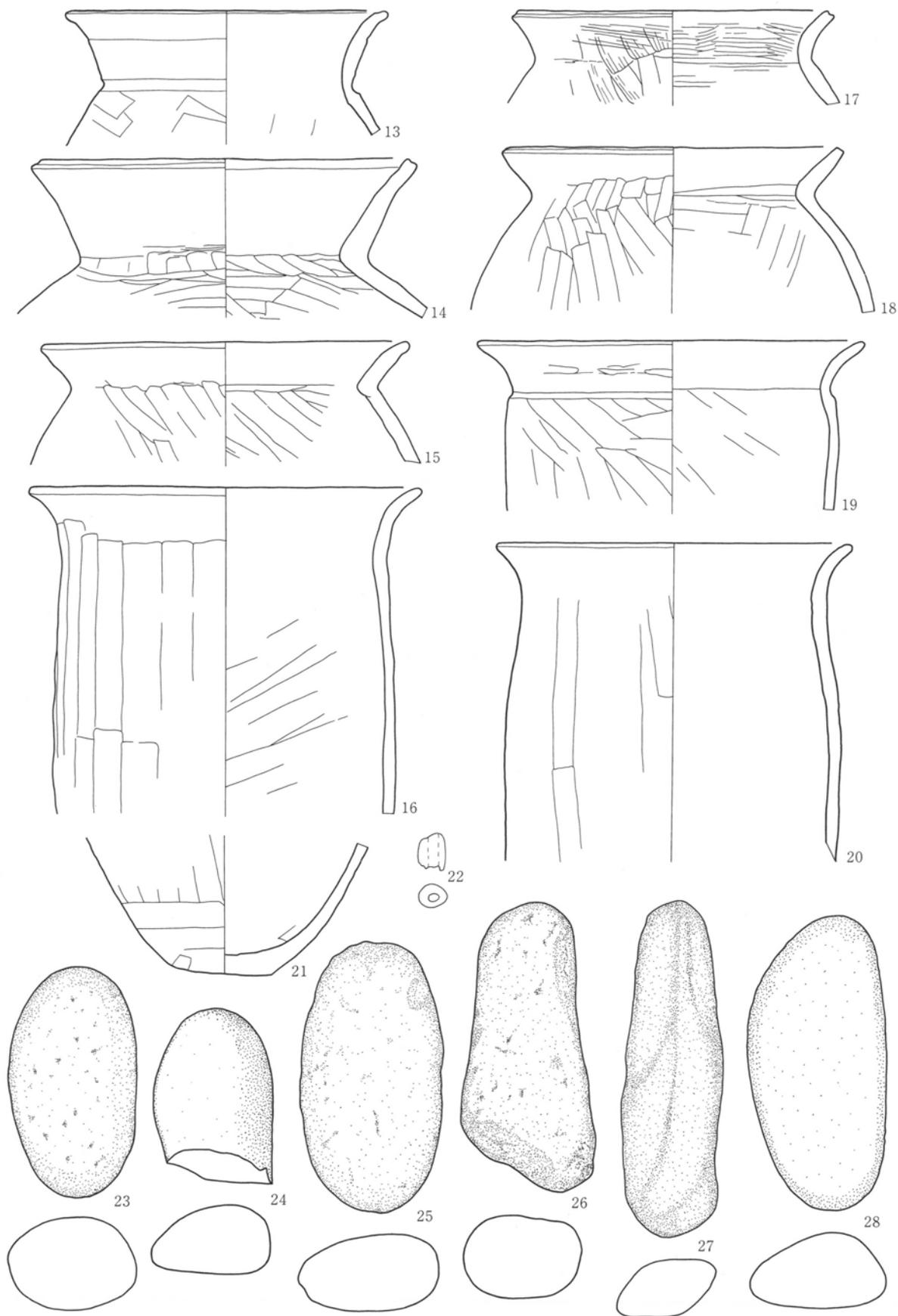
1. 暗褐色土 ローム粒多量含む。
  2. 暗褐色土 焼土粒少量含む。
  3. 暗褐色土 焼土粒多量、灰少量含む。
  4. 暗褐色土 焼土粒、焼土ブロック、灰含む。
  5. 灰褐色土 焼土粒、炭化物粒少量含む。
  6. 赤褐色土 焼土層。
  7. 焼土ブロック
- 掘り方
- I. 赤褐色土 焼土、焼土粒、粘土粒含む。
  - II. 暗褐色土 焼土ブロック、炭化物ブロック含む。
  - III. 黄褐色土 ローム粒、ロームブロック多量含む。
  - IV. 暗褐色土 ローム粒少量含む。

第304図 D区14号住居跡竈・貯蔵穴

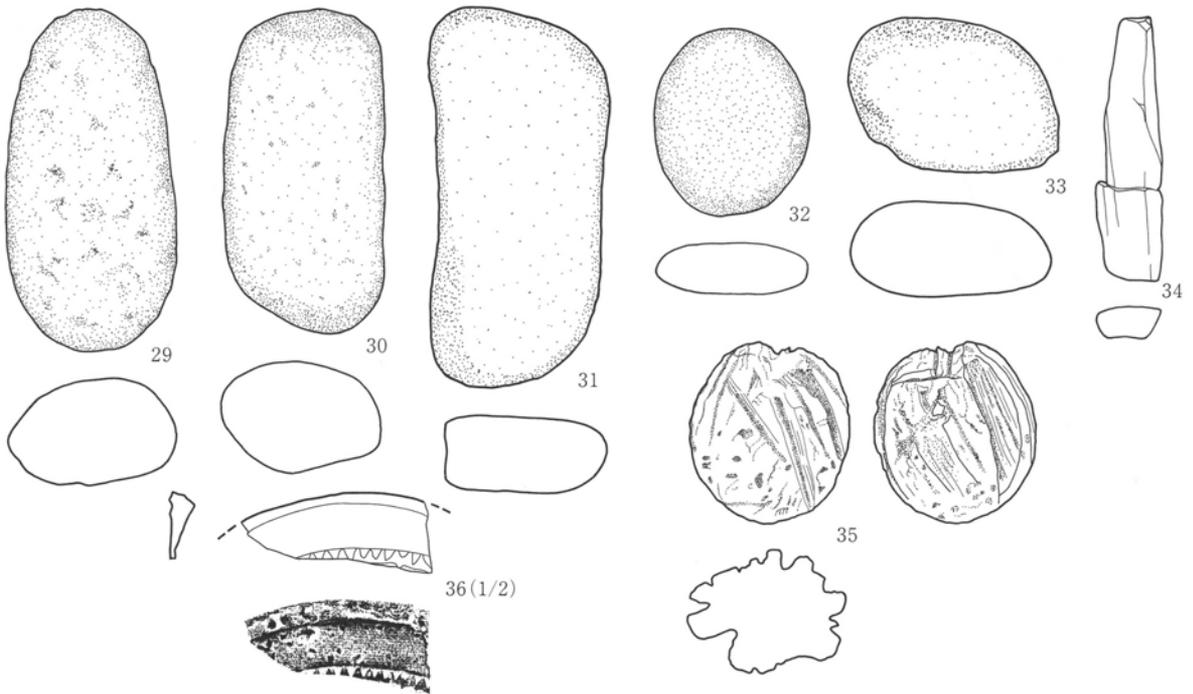


第305図 D区13号住居跡出土遺物(1)

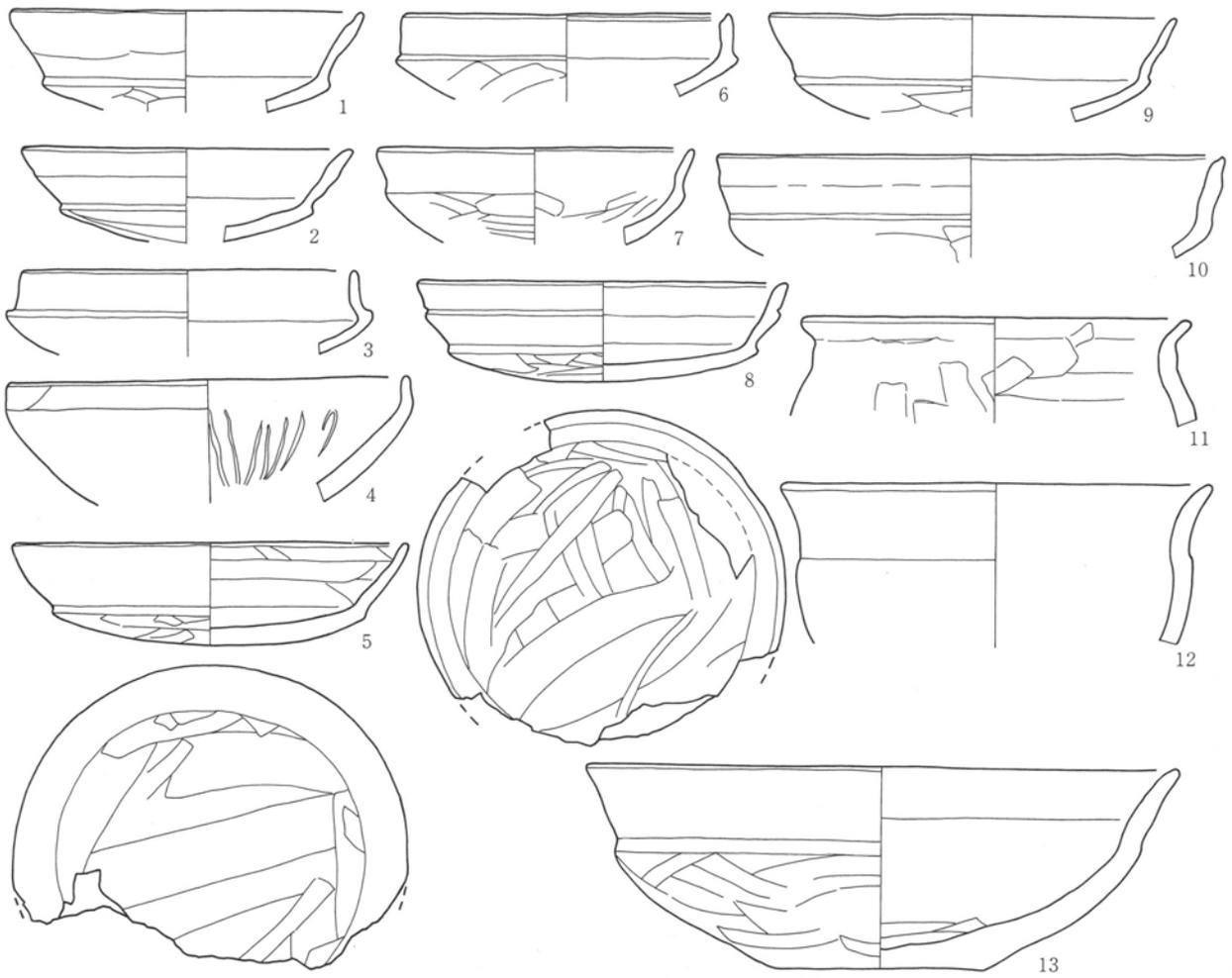
第3章 検出された遺構と遺物



第306図 D区13号住居跡出土遺物(2)

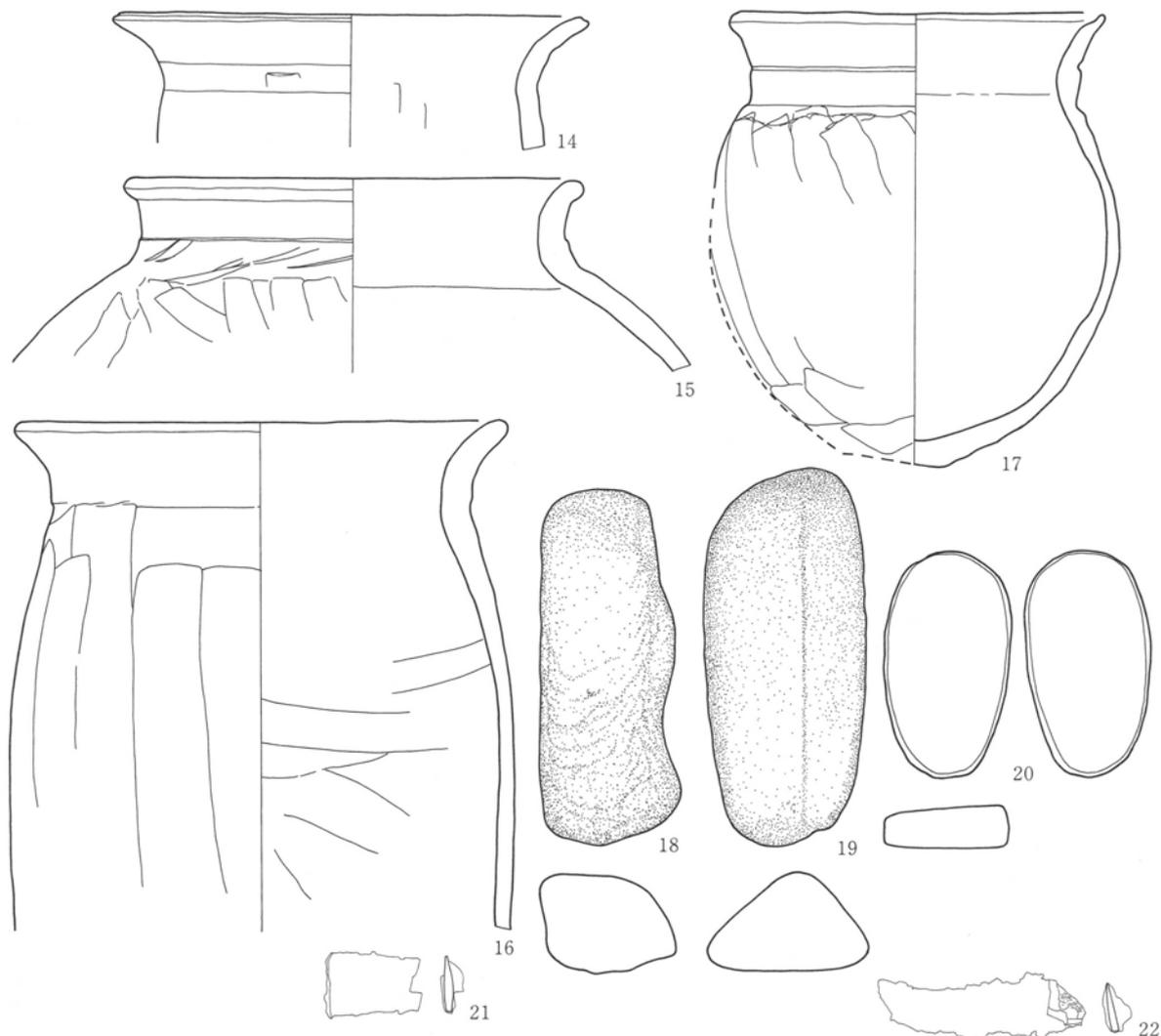


第307図 D区13号住居跡出土遺物 (3)

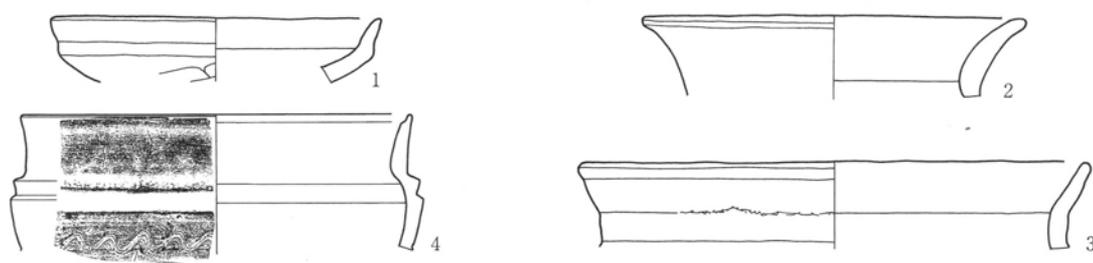


第308図 D区14号住居跡出土遺物 (1)

第3章 検出された遺構と遺物



第309図 D区14号住居跡出土遺物(2)



第310図 D区15号住居跡出土遺物

D区13号住居跡出土遺物

番号	器種	口径	底径	器高	色調	備考	13	土師器甕	16.6		2.5YR5/6明赤褐	
1	土師器杯	13			2.5YR5/4にぶい赤褐		14	土師器甕	19		5YR4/6赤褐	
2	土師器杯	13			10YR7/2にぶい黄橙		15	土師器甕	19		5YR5/4にぶい赤褐	
3	土師器杯	12		4.2	5YR4/4にぶい赤褐		16	土師器甕	20		10YR6/4にぶい黄橙	
4	土師器杯	12.6			7.5YR4/2灰褐		17	土師器甕	16		10YR7/3にぶい黄橙	
5	土師器杯	13			5YR4/4にぶい赤褐		18	土師器甕	17		5YR5/4にぶい赤褐	
6	土師器杯	13.8		3.7	7.5YR5/4にぶい褐		19	土師器甕	20		7.5YR6/3にぶい褐	
7	土師器杯	13			5YR4/6赤褐		20	土師器甕	18.4		7.5YR6/6橙	
8	土師器杯	14			5YR5/6明赤褐		21	土師器甕			10YR6/4にぶい黄橙	
9	土師器高杯				5YR6/4にぶい橙		22	土錘	2	1.2~1.4	0.4~0.5	2.5YR6/3にぶい黄
10	土師器甕	11.4			10YR7/3にぶい黄橙		23	石	12	6.6	4.9	580 g
11	土師器甕	17			10YR7/6明黄褐		24	石	9.2	6.2	3.6	300 g
12	土師器甕	19			10YR7/4にぶい黄橙		25	石	14.2	7.4	3.9	550 g